松本市文化財調査報告　No.126

長野県松本市

KOIKE

小池遺跡 Ⅱ

HITOTSUYA

一ツ家遺跡

—緊急発掘調査報告書—

1997.3

松本市教育委員会

長野県松本市

KOIKE

小池遺跡 Ⅱ

HITOTSUYA

一ツ家遺跡

—緊急発掘調査報告書—

1997.3

松本市教育委員会

小池遺跡第２次調査区全景（西から）

小池遺跡第２次調査Ｆ区全景（上が北）

一ツ家遺跡Ａ区全景（南から）

一ツ家遺跡Ａ区方形区画１・２周辺（上が北）

序

松本市南東部に位置する寿･内田地区には、多くの埋蔵文化財が残されています。小池･一ツ家遺跡もその一つとして知られていました。このたびその一帯に圃場整備事業がおよぶことになり、文化財の保護を図るために松本市が内田土地改良区から委託を受け、松本市教育委員会が緊急発掘調査を実施したものです。

発掘調査は市教育委員会の委託を受けた（財）松本市教育文化振興財団によって組織された調査団により、平成6年7月から同年12月にかけて行われました。作業は夏の猛暑から冬の厳寒期におよびましたが、参加者の皆様のご尽力により無事終了することができました。その結果、縄紋時代中期の竪穴住居址116棟、古墳時代の住居址1棟、奈良･平安時代の竪穴住居址150棟、中世の屋敷跡などを発見し、また同時代の貴重な遺物も多数得ることができました。これらは今後地域の歴史解明に大変役立つ資料になることと思います。

しかしながら開発事業に先立って行われる発掘調査には、記録保存という遺跡の破壊を前提とする側面があることも事実であります。私たちの生活が豊かになるための開発とそれによって失われる歴史遺産という矛盾のなかで、文化財保護に携わるものの苦悩は絶えません。本書を通して貴重な文化財の保護とその施策へのご理解を深めていただければ、この上なく幸いに存じます。

最後になりましたが、過酷な状況のなか発掘調査にご協力いただいた参加者の皆様、また調査の実施に際して、多大なご理解とご協力をいただいた内田土地改良区、地元関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

平成9年3月

松本市教育委員会　教育長　守屋立秋

例　言

1　本書は、平成6年7月25日から12月21日にわたり実施された松本市寿小池に所在する小池遺跡、および同市内田に所在する一ツ家遺跡の緊急発掘調査報告書である。

2　本調査は平成6年度内田地区団体営圃場整備事業に伴う緊急発掘調査であり、内田土地改良区より松本市が委託を受け、松本市から再委託を受けた（財）松本市教育文化振興財団･松本市立考古博物館が実施、本書の作成も行った。なお業務委託および再委託にかかる事務処理については松本市教育委員会が行った。

3　本書の作成にあたり、すべての遺構･遺物について図を掲載する予定であったが、時間および頁数の制約から遺物、特に土器･石器類についてはすべてを図化･報告することをあきらめ、写真図版についても割愛せざるをえなかった点をお断りしておく。

4　本書の執筆は、Ⅰ：事務局、Ⅳ－2･3、Ⅵ－3－（1）、Ⅶ－2･3：竹内靖長、Ⅵ－1－（2）、Ⅵ－4－（5）：太田圭郁、Ⅵ－4－（1）：野村一寿、他を竹原学が行った。

5　本書作成にあたっての作業分担は以下の通りである。

遺物洗浄　内澤紀代子、竹平悦子、洞沢文江

遺物保存処理･復原　五十嵐周子、内沢紀代子、内田和子、大角けさ子、竹平悦子、洞沢文江、村松恵美子

遺物実測　内田和子、大城よしの、太田圭郁、下谷亜希子、竹原久子、竹平悦子、田多井用章、野村一寿、林　和子、平出貴史、洞沢文江、松尾明恵、三宅康司、MIN AUNG THWE、村松恵美子、吉沢克彦

遺構図整理　赤羽包子、石合英子

トレース　内田和子、太田圭郁、開嶋八重子、竹原久子、洞沢文江、三村孝子、MIN AUNG THWE

版　　組　赤羽包子、石合英子、内田和子、清沢智恵、清沢由美、林　和子、洞沢文江、MIN AUNG THWE、村松恵美子

写真撮影　市川　温、久保田　剛、柴　秀毅、竹内靖長、三村竜一、村田昇司（遺構写真）、エアーテック（航空写真）

6　本書で使用した遺構の呼称および本文、図中での略称は次の通りである。

竪穴住居址→住、竪穴状遺構→竪、礎石建物址→礎建、掘立柱建物址→建、方形柱穴列→方柱、柱穴列→柱、屋外埋甕→埋、土坑→土、井戸址→井戸、ピット→P、溝状遺構→溝、ロームマウンド→LM、土坑墓、火葬墓、埋納銭

7　遺構図中の土層名は記号化している。各記号の説明は以下の通りである。

表記法　土色（混入物･量）　**混入物量**　a　少量　　b　中量　　c　多量

土　色

1　褐　色	7　茶褐色	13　赤灰色	19　黒　色
2　暗褐色	8　灰褐色	14　黄灰色	20　焼　土
3　黒褐色	9　橙褐色	15　青灰色	21　　砂
4　明褐色	10　灰　色	16　黄　色	22　砂　礫
5　赤褐色	11　暗灰色	17　暗黄褐色	23　緑灰色
6　黄褐色	12　黒灰色	18　暗茶褐色	

混入物

A　小　礫	H　黄色土粒	O　茶褐色土塊	V　灰色土塊
B　礫	I　黄褐色土粒	P　砂　粒	W　赤褐色土粒
C　焼土粒	J　橙褐色土粒	Q　黒色土粒	X　赤褐色土塊
D　焼土塊	K　茶褐色土粒	R　黒色土塊	Y　鉄　分
E　炭化物粒	L　黄色土塊	S　暗褐色土粒	
F　炭化物塊	M　黄褐色土塊	T　暗褐色土塊	
G　炭化材	N　橙褐色土塊	U　灰色土粒	

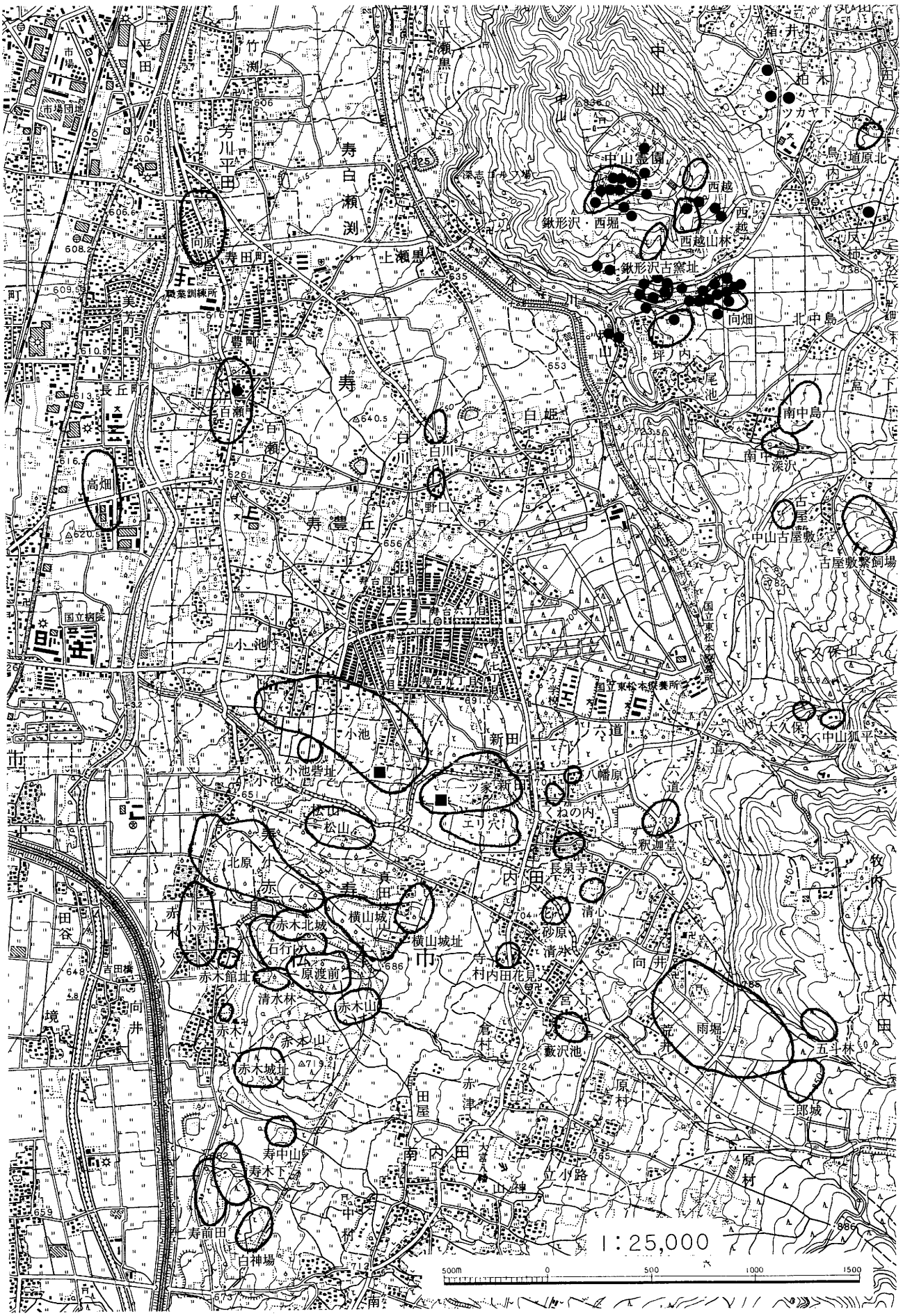
8　調査、整理期間中以下の方々から有益なご教示をいただいた。

小野正敏、桐原　健、笹本正治、島田哲男、新谷和孝、関沢　聡、直井雅尚、原　明芳、樋口昇一、平林　彰、福島　永

9　本調査で得られた出土遺物および調査の記録類は松本市教育委員会が保管･管理し、松本市立考古博物館（〒390　長野県松本市中山3738－1　TEL 0263－86－4710 FAX 0263－86－9189）に収蔵されている。

目　次

巻頭図版
序
例　言
目　次
Ⅰ調査の経緯
1.文書記録 ……… 1
2.調査体制 ……… 1
Ⅱ過去の調査 ……… 2
Ⅲ調査の概要 ……… 4
Ⅳ小池遺跡の検出遺構
1.縄紋時代の遺構
(1) 竪穴住居址 ……… 9
(2) 方形柱穴列 ……… 13
(3) 屋外埋甕 ……… 13
(4) 土　坑 ……… 13
(5) ピット ……… 13
2.奈良·平安時代の遺構
(1) 竪穴住居址·竪穴状遺構 ……… 34
(2) 掘立柱建物址 ……… 35
(3) 土坑墓 ……… 35
(4) 土　坑 ……… 35
(5) ピット ……… 35
3.中·近世の遺構
(1) 竪穴住居址·竪穴状遺構 ……… 60
(2) 礎石建物址 ……… 60
(3) 掘立柱建物址 ……… 60
(4) 柱穴列 ……… 60
(5) 井戸址 ……… 61
(6) 火葬墓 ……… 61
(7) 土　坑 ……… 61
(8) ピット ……… 62
(9) 溝状遺構 ……… 62
Ⅴ一ツ家遺跡の検出遺構
1.縄紋時代の遺構
(1) 竪穴住居址 ……… 72
(2) 屋外埋甕 ……… 74
(3) 土　坑 ……… 74
(4) ピット ……… 74
2.古墳時代の遺構
(1) 竪穴住居址 ……… 99
3.平安時代の遺構
(1) 竪穴住居址 ……… 100
(2) 掘立柱建物址 ……… 101
(3) 土　坑 ……… 101
(4) ピット ……… 101
4.中·近世の遺構
(1) 竪穴状遺構 ……… 111
(2) 掘立柱建物址 ……… 111
(3) 柱穴列 ……… 111
(4) 墓　址 ……… 112
(5) 土　坑 ……… 112
(6) ピット ……… 113
(7) 溝状遺構·方形区画 ……… 113
(8) 埋納銭 ……… 114
Ⅵ出土遺物
1.縄紋時代の遺物
(1) 土　器 ……… 124
(2) 石器·石製品 ……… 130
(3) 土製品 ……… 136
2.古墳時代の遺物
(1) 土　器 ……… 204
(2) 鉄　器 ……… 204
3.奈良·平安時代の遺物
(1) 土器·陶器 ……… 206
(2) 鉄器·鉄製品 ……… 211
(3) 銅製品·銭貨 ……… 212
4.中·近世の遺物
(1) 土器·陶磁器 ……… 238
(2) 土製品 ……… 241
(3) 鉄器·鉄製品 ……… 241
(4) 銅製品·銭貨 ……… 242
(5) 石　器 ……… 243
Ⅶまとめ
1.縄紋時代の集落について ……… 261
2.奈良·平安時代の集落について ……… 271
3.中・近世の集落について ……… 277
報告書抄録



第1図　調査地の位置と周辺遺跡（松本市域のみ）

Ⅰ　調査の経緯

1.文書記録

平成5年 1 月11日　平成6年度補助事業計画書提出
平成6年 5 月30日　小池遺跡及び一ツ家遺跡埋蔵文化財発掘調査の通知提出。
7 月 1 日　平成6年度団体営土地改良総合整備事業内田地区埋蔵文化財発掘調査委託契約締結。
6 月24日　平成6年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）内定。
平成6年度文化財保護事業補助金（県費）内示。
7 月18日　平成6年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）交付申請書提出。
7 月29日　平成6年度文化財保護事業補助金（県費）交付申請書提出。
9 月26日　平成6年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）交付決定通知。
平成6年度文化財保護事業補助金（県費）交付決定通知。
11月30日　平成6年度国宝重要文化財等保存整備事業費補助金計画変更承認申請書提出。
平成6年度文化財保護事業補助金（県費）計画変更承認申請書提出。
12月 8 日　小池遺跡埋蔵文化財拾得届及び保管証、発掘調査終了届（通知）提出。
12月20日　平成6年度団体営土地改良総合整備事業内田地区埋蔵文化財発掘調査変更委託契約締結。
平成7年 1 月11日　一ツ家遺跡埋蔵文化財拾得届及び保管証、発掘調査終了届（通知）提出。
3 月22日　平成6年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）変更交付決定通知。
平成6年度文化財保護事業補助金（県費）変更交付決定通知。
3 月31日　平成6年度国宝重要文化財保存整備費補助金（国庫）確定通知。
平成6年度文化財保護事業補助金（県費）確定通知。
10月 6 日　平成8年度補助事業計画書提出。
平成8年 5 月16日　平成8年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）内定。
平成8年度文化財保護事業補助金（県費）内示。
6 月 3 日　平成8年度団体営土地改良総合整備事業内田地区埋蔵文化財発掘調査委託契約締結。
平成8年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）交付申請書提出。
6 月13日　平成8年度文化財保護事業補助金（県費）交付申請書提出。
8 月 9 日　平成8年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）交付決定通知。
平成8年度文化財保護事業補助金（県費）交付決定通知。
平成9年　月　日　平成8年度国宝重要文化財等保存整備費補助金（国庫）確定通知。
平成8年度文化財保護事業補助金（県費）確定通知。

2.調査体制

調査団長　守屋立秋（松本市教育長）
調査担当者　三村竜一（～H7.3）、竹内靖長、久保田　剛、竹原　学、市川　温、村田昇司、柴　秀毅
調　査　員　太田守夫、竹原久子、西沢寿晃、松尾明恵、三村　肇、宮嶋洋一、望月　映
協　力　者　青木雅志、赤羽包子、浅井信興、浅輪敬二、荒井留美子、荒木　龍、飯田三男、五十嵐周子、池田良枝、石合英子、石井脩二、市場茂男、入山正男、臼井秀明、内澤紀代子、内田和子、遠藤賢二、大城よしの、大角けさ子、大谷成嘉、大月みや子、大月八十喜、小笠原昌文、小原きみえ、小原深雪、開嶋八重子、鹿取　功、上條尚美、上條道代、河上純一、神田栄次、北澤達二、北原千秋、久保田登子、倉科祥恵、黒沢恒夫、小島茂富、小幅幸男、小林　隆、小林みつる、小松正子、近藤高史、斉藤温子、斉藤政雄、酒井　良、坂口ふみ代、笹木伊都子、佐々木　祐、鈴木幸子、鷲見昇司、瀬川長廣、関　敦志、高荷敏之、高橋登喜雄、滝川麻子、瀧澤千尋、竹内直美、竹平悦子、田多井　亘、田中佐紀、堤加代子、鶴川　登、寺島　実、内藤かおり、中村恵子、中村安雄、中山自子、長澤多門、畑　茂、林　和子、林　武佐、平井伸治、平出貴史、藤沢今佐子、藤本利子、布山　洋、細田貞子、洞沢文江、前澤保亀、真々部まさ子、丸山麻子、丸山一子、丸山久司、丸山喜和子、丸山惠子、丸山よし子、丸山隆香、三尾みね子、御子柴長寿、道浦久美子、南山久子、三村けさ江、三宅康司、宮下悦子、宮下美保、宮田美智子、三代沢二三恵、MIN AUNG THWE、村松恵美子、村山牧枝、甕　國茂、百瀬健司、百瀬幸子、百瀬滝雄、百瀬二三子、百瀬二三子、百瀬正彦、百瀬美江子、百瀬義友、森崎和佳奈、森山じつ江、両角民子、矢崎寛子、山崎照友、山本憲一、横山　清、横山保子、吉澤克彦、吉田　勝、米山禎興、渡辺よし子、和田和哉
事務局（平成6･8年度）
市教育委員会　岩渕世紀（文化課長）、木下雅文（課長補佐、H6年度）、熊谷康治（文化財係長H8年度）、窪田雅之（主査、H6年度）、田多井用章（事務、H8年度）
（財）松本市教育文化振興財団
事務局：大池　光（事務局長）、牟禮　弘（局次長、H8年度）、手塚英男（局次長、H8年度）、上條恒嗣（次長補佐、H6年度）、川窪　茂（次長補佐、H8年度）
考古博物館：熊谷康治（館長、H6年度）、村田正幸（H8年度）、松澤憲一（主査）、古幡昌史（主任、H6年度）、遠藤　守（主事、H6年度）、近藤　潔（主事、H8年度）、秋山桂子（H6年度）、川上真澄（H8年度）

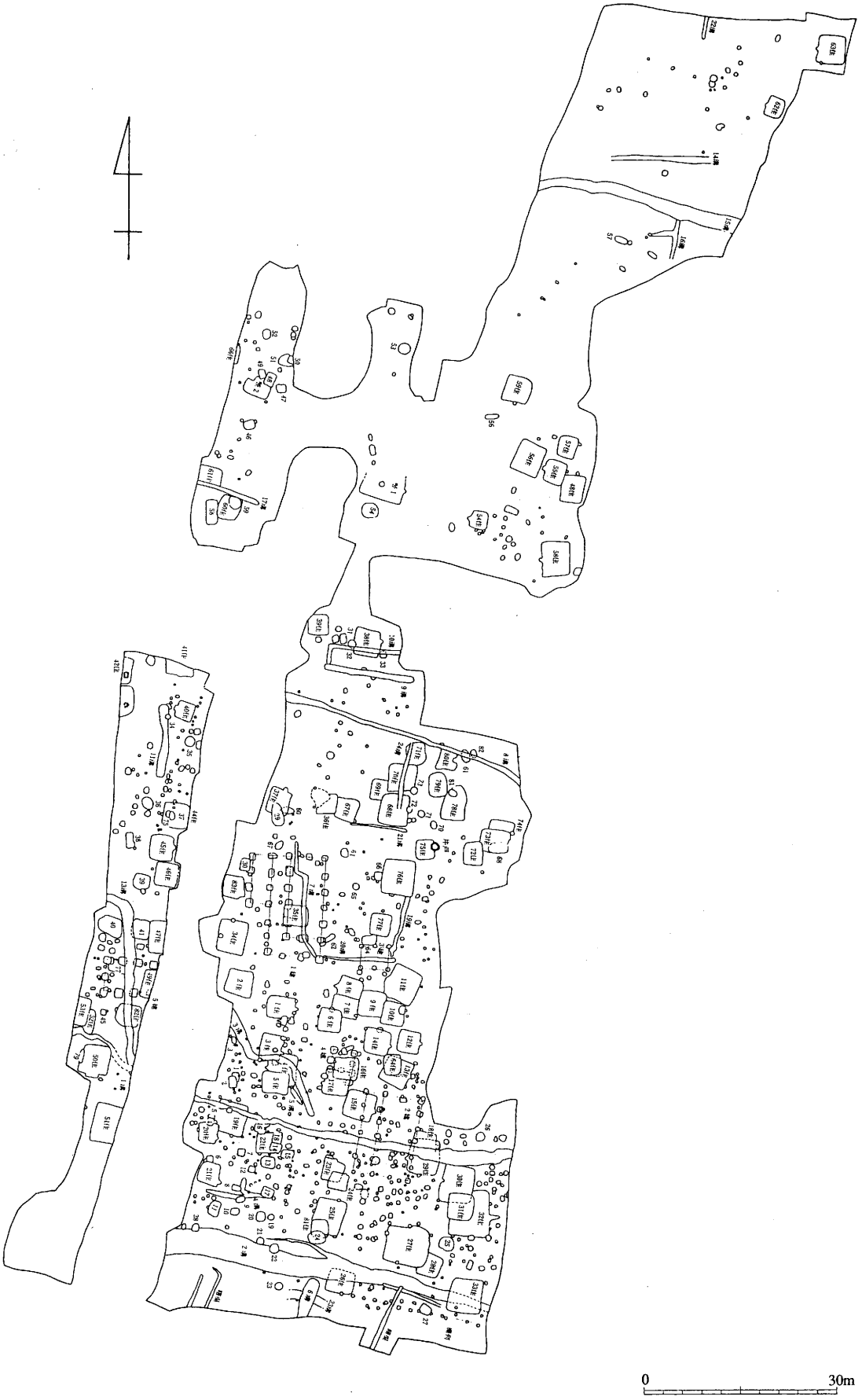
Ⅱ　過去の調査

今回調査を行った小池遺跡では、すでに平成2年度に大規模な調査を実施している（松本市教育委員会1991『小池遺跡―平安時代集落址の発掘調査―』）。その位置は小池神社の南東200m、小池堤の北東100m、および今次調査地点の北西200mの一帯である。調査地は現在住宅地となっており、区画整理工事によりこの部分の遺跡は煙滅した。

この調査では8世紀代に始まり、9世紀後半に盛期を迎え、10世紀代に衰退する大規模な集落址が捉えられている。特に注目されるのは8世紀末～9世紀前半に方形の柱穴、庇を伴う巨大な掘立柱建物址群が出現することである。大小5棟からなり、居館的、あるいは官的な建物と推定されている。また遺物では、平安時代の遺構からは緑釉陶器の多出をみ、銅製帯金具や富寿神寶、火舎など特殊なものの出土が多い。集落址がどこまで広がるのか、巨大な建物址の性格は何だったのか、また水田可耕地の少ないこの地域に、なぜこのような集落が出現し繁栄したのか、大きな課題となった。

なお第1次調査の検出遺構、出土遺物などについては以下に列記しておく。

調査原因	寿小池地区土地区画整理事業		
調査期間	平成2年9月10日～12月17日		
調査主体	松本市教育委員会		
調査面積	合　計	9,300㎡	
検出遺構	竪穴住居址	79棟	（奈良13・平安62・不明4）
	竪穴状遺構	5棟	（近世）
	掘立柱建物址	5棟	（平安）
	柱穴列	2列	（奈良～平安）
	井戸址	1基	（近世）
	土坑墓	3基	（平安1・近世2）
	火葬墓	4基	（中世）
	土　坑	77基	（奈良～近世）
	ピット	約700基	（奈良～近世）
	溝状遺構	22条	（奈良～近代）
出土遺物	縄紋時代	土器・石器	
	奈良・平安時代	土器・陶器（土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器）	
		石器（砥石）	
		鉄器（刀子・鏃・鎌・紡錘車・釘・苧引金具他）	
		銅製品（帯金具）	
		銭貨（富寿神寶）	
		土製品（錘・鞴羽口・土製円板）	
		その他（墨書土器・火舎等）	
	中・近世	土器・陶磁器（土師器・青磁・白磁・陶器等）	
		銅製品（刀装具）	
		銭貨（渡来銭・寛永通寶）	
		鉄器（釘他）	
		石器（砥石・擂鉢・石臼）	



第２図　小池遺跡第１次調査遺構配置

Ⅲ　調査の概要

松本市寿小池地区に所在する小池遺跡、内田地区に所在する一ツ家遺跡は、ともに松本平の南東部、筑摩山地西麓の緩斜面上、標高660～690mに立地する縄紋、古墳、奈良、平安時代、中世の集落址を主体とする遺跡である。遺跡の現況は水田、畑地、および住宅団地（小池第1次調査地）となっている。

遺跡付近の地形状況を詳しくみると、この地域は東方、横峰に源を発し、西北流する牛伏川、およびやや南方をやはり西北に流下する塩沢川により形成された扇状地の接する部分にあたり、現在は両扇状地の接点を舟沢川、やや南に塩沢川が西北流し、遺跡は塩沢川の扇状地上にのっている。舟沢川の現河道は小池遺跡と一ツ家遺跡の間で方向を西から南に直角に折れ、塩沢川に注いでいるが、地形の流れから考えて台地を横切るなど不自然であり、後世、人為的に流路の付け替えを行っているものと推察される。また本来の河道と考えられる窪地が西方に延びていることが地形図上からも観察される。

遺跡ののる扇状地面、すなわち南側を塩沢川の形成した河谷、北側を舟沢川で挟まれた細長い地帯は、東方の崖ノ湯下から幅を300～500m程度に保ちながら続き、上方から雨堀遺跡、清心遺跡、エリ穴遺跡、一ツ家遺跡、小池遺跡など縄紋時代、とりわけ中期を主体とした遺跡が連続的に形成されている。一ツ家遺跡付近には両河道の間にさらに台地を切って東西に走る窪地があり、平成7年度に実施したエリ穴遺跡の発掘調査所見からここにも舟沢川と考えられる河道が近世以前に存在したことが把握された。そしてこの河道が一ツ家遺跡とエリ穴遺跡を隔てる地形的要因となっている。また先に述べたように、小池遺跡と一ツ家遺跡を分ける舟沢川は人為的に設けられた可能性の高いものであり、地形的にはまったく同一の連続する面上にある。後に述べる結果報告からも明らかなように、平安時代に至っては両遺跡を分ける理由はほとんどなく、一つの遺跡として捉えるべき性格のものである。この舟沢川の旧河道はむしろ小池遺跡の第1次調査地と今回の第2次調査地を分けており、川を挟んだ南北の地域に平安時代の集落が広がっているのである。

次に両遺跡の基本土層について触れておく。ともに開田時の改変が著しいが、遺構の掘り込まれる基盤土は二次的な堆積による黄褐色の砂質ロームで、時に石英閃緑岩の礫を含んでいる。一ツ家遺跡ではこの層面まで撹乱や削平が及ぶ。小池遺跡では残存の良好な部分でこのローム層上にのる暗褐色の遺物包含層が観察され、縄紋～平安時代の生活面として捉えられる。さらに両遺跡とも耕作土が平均40cm前後でのっている。

さて、今回の圃場整備事業は小池堤から国重要文化財馬場家住宅の間の水田･畑地が対象となり非常に広範囲にわたるため、事前の試掘調査を実施しその結果から面的な発掘調査の範囲を決定した。ただし遺構の存在推定範囲のすべてを面的に調査することは期間的に不可能であったため、事前の試掘調査とは別に小池遺跡ではH区の西側、一ツ家遺跡ではA区の北側から舟沢川との間について、トレンチによる確認調査を実施することとした。

調査の方法は、ローム層面まで重機で表土を除去した後人力で遺構確認、掘り下げ作業を行い、調査終了後再び重機にて埋め戻しを行った。遺構などの測量記録は圃場整備工事で設置された図根点から国家座標を導き、これに沿った方向に3mの方眼を設定して行った。従って本書内の図で示した方位は真北を向いている。遺跡の全景写真は調査が広範囲に及ぶため、ブローニー版カメラを搭載したラジコンヘリコプターで行った。

遺構および調査地区の番号は小池遺跡では第1次調査からの連番とし、重複を避けた。また一ツ家遺跡は今回が初調査となるので各遺構とも1番からの番号を付した。ただし住居址のうち第1号から第16号についてはA区北側の確認調査トレンチ内にあり、一部の住居址の遺物図面を除き今回遺構図などの提示はしていない。調査範囲図（第3･4図）にトレンチの位置と住居址の確認位置のみを表示した。そのほかの調査概要は次頁に列記しおくので参照されたい。

調査期間　小池遺跡：　平成6年7月25日～12月1日
一ツ家遺跡：　平成6年11月7日～12月21日

調査面積

小池遺跡：		一ツ家遺跡：	
F地区	4,258m²	A地区	5,356m²
G地区	3,263m²	B地区	1,450m²
H地区	2,071m²	C地区	54m²
合　計	9,592m²	合　計	6,860m²

検出遺構

小池遺跡：

竪穴住居址	164棟	（縄紋49、奈良・平安112、中世3）
竪穴状遺構	13棟	（奈良・平安5、中世8）
礎石建物址	1棟	（中世）
掘立柱建物址	9棟	（奈良・平安6、中世3）
方形柱穴列	2基	（縄紋）
柱穴列	1列	（中世）
井戸址	1基	（中世）
土坑墓	1基	（平安）
火葬墓	1基	（中世）
屋外埋甕	5基	（縄紋）
土　坑	721基	（縄紋、奈良・平安、中世）
ピット	多数	（縄紋、奈良・平安、中世）
溝状遺構	18条	（中世17・近世1）

一ツ家遺跡：

方形区画		2区画
竪穴住居址	106棟	（縄紋67・古墳1・平安38）
竪穴状遺構	5棟	（中世）
掘立柱建物址	2棟	（平安1・中世1）
柱穴列	12列	（中世）
土坑墓	3基	（中世1・近世2）
火葬墓	2基	（中世）
屋外埋甕	5基	（縄紋）
土坑	511基	（縄紋・平安・中世）
ピット	多数	（縄紋・平安・中世）
溝状遺構	11条	（中世）

出土遺物

縄紋時代
土器（浅鉢・深鉢・台付鉢・釣手土器・有孔鍔付土器等）
石器・石製品（石鏃・石錐・石匙・スクレイパー・ピエスエスキーユ・打製石斧・磨製石斧・磨石・凹石・敲石・石皿・石棒・石刀・砥石・有孔石製品等）
土製品（土偶・土鈴・ミニチュア土器等）

奈良・平安時代
土器・陶器（土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器）
鉄器・鉄製品（刀子・鏃・鎌・斧他）
銅製品・銭貨（寛平大寶）
石器（砥石）、その他（墨書土器・転用硯等）

中・近世
土器・陶磁器（土師器・須恵質土器・陶器・青磁・白磁・青白磁等）
土製品（羽口・坩堝・土製円盤等）
鉄器・鉄製品（短刀・武具等）、銅製品（刀装具他）
銭貨（中国・朝鮮渡来銭、寛永通寶）
石器（砥石・硯・石臼・石鉢）

第3図　調査範囲（1）

B区
C区
A区
エリ穴遺跡
T3
T2
T1
A区
680
塩
沢
川
一ツ家遺跡
舟
沢
川
B区
小池遺跡Ⅱ
670
G区
F区
H区
T1
T2
小池遺跡Ⅰ
680
0
100m

第４図　調査範囲（２）

Ⅳ 小池遺跡の検出遺構

1.縄紋時代の遺構

(1) 竪穴住居址（第1表、第9～18図）

G区1棟、F区42棟、H区5棟、H区西側のトレンチ2で1棟、以上合計49棟を検出、調査した。いずれも中期に帰属し、出土土器の編年に基づいて推定した段階をみると、中期3段階（狢沢式期）5棟、中期4段階（新道式期）2棟、中期5段階（藤内Ⅰ式期）1棟、中期6段階（藤内Ⅱ式期）3棟、中期7段階（井戸尻Ⅰ式期）6棟、中期8段階（井戸尻Ⅲ式期）3棟、中期9段階（唐草紋Ⅰ段階）1棟、中期10段階（唐草紋Ⅱ段階）12棟、中期11段階（唐草紋Ⅲ段階）1棟、中期12段階（唐草紋Ⅳ段階）3棟、中期13段階（唐草紋Ⅴ段階）7棟、そのほか時期の確定できないもの5棟となる。個々の遺構についての記述は一覧表に譲り、ここでは時期毎の概要について記す。

①中期3段階（狢沢式期）

120･205･208･261･265住が該当する。径3.6～3.8m内外、円形基調のものを主体とするが、208住のみ長径5mを超える大型の住居である。265住は掘り込みが非常に深く、208住では壁下に周溝を巡らせる。炉は261住で深鉢上半部を用いた埋甕炉、205･208住は6個の礫を用いた小型の方形石組炉である。ともに床面中央部に設置される。柱穴は判然としないが205･208住では4～5本程度で、壁寄りに掘り込まれる。そのほかの屋内施設としては208住で2基の袋状貯蔵穴がみられる。遺物の出土状況はやはり208住で中央部の覆土中に多量の一括土器群が残されていたほかは非常に少ない。

②中期4段階（新道式期）

200･215住の2棟が該当する。長径4.5～5.9mの楕円形を呈し、壁下に周溝を巡らせている。炉は確認できた215住では礫7個を用いて小型･方形の石組炉を、床面中央に設置する。柱穴は4～5本柱と捉えられる。215住では中央部の覆土中～上層に多量の一括土器群が遺棄されていた。

③中期5段階（藤内Ⅰ式期）

268住のみである。炉とその周囲からピットが検出されたのみで、遺構の全貌は不明である。炉も掘り込みが浅く、内部に土器片がみられたが、形態の種別は判然としない。

④中期6段階（藤内Ⅱ式期）

102･198･218住が該当する。形態は径5m前後の円形を呈する。炉は102住では小礫と一部に深鉢の破片を用いた浅く小型の円形石組炉を、198住では7個の礫を用いた円形石組炉を床面中央～やや奥寄りに設けている。柱穴は5ないし7本主柱で、198住では柱穴間を周溝で結ぶ。遺物は198住の覆土中に多量の一括土器が廃棄されていた。

⑤中期7段階（井戸尻Ⅰ式期）

84･118･170･214･216新･254住が該当する。径5.5～6.8mとやや大型の円形基調のものが多いが、214住のみ3m未満で特殊な性格の建物と考えられる。炉は118･254住では小礫を用いた浅い小型方形の石組炉を床面やや奥寄りに設けるが、216住では深鉢下半部を用いた埋甕炉、214住も埋甕炉の炉体土器を抜き去ったものと考えられる。柱配置は6本前後で、216･254住では柱穴間を周溝が結んでいる。また216住では壁下に垂木と思われる小ピットが多数検出された。特殊な用途と考えられる小型の214住では奥壁下の柱穴間に大型の袋状土坑を伴っている。そのほか、84･216･254住では同心円状に住居の拡張が行われており、84･216住では旧段階の遺構に貼床を行って新しい床面を設けている。遺物は118･216住で覆土中に多量の一括土器が廃棄され

ていた。

⑥中期8段階（井戸尻Ⅲ式期）

164・169・201住が該当する。径5～7.5mと大型の円形基調の遺構が主体である。炉はやや平たい礫10個程を浅い掘り方の周囲に平面を上に向けて円形にならべる傾向が窺え、方形とはならない。柱穴は5～6本主柱である。164・201住では1度の拡張を行っているようだ。遺物は164・169住で覆土中に非常に多量の土器が廃棄され、その様相は次段階につながるものが多く、本段階でも新しく位置づけられる。

⑦中期9段階（唐草紋Ⅰ段階）

168住のみ該当する。円形を呈し、壁沿いに周溝が巡る。やや奥寄りに掘り込みの浅い炉があり、石組炉と考えられる。柱穴は5～6本主柱と想定されるが判然としない。

⑧中期10段階（唐草紋Ⅱ段階）

92・116・117・134・172・173・185・187・199・202・229・241住が該当する。平面形は円形を基調とし、径5m内外のものが多い。壁下に周溝を巡らせ、南側を出入口とする。92・172・173・202住では周溝が二重に巡り、拡張のあったことを示している。炉は奥壁寄りに設けられ、すべて石組炉である。92・117・202・199・241住では廃絶時に石材を抜き取られ、掘り方のみが残存する。形態は116・172・229住のように掘り込みの浅い長方形炉で縁石に棒状礫を並べるものと、173・134住のように板状石ないし平石を仕切状に斜めに埋め込み、すり鉢状に掘り込みの深い方形炉とするものがある。後者はより新しい様相と考えられ、石材の抜き取りや出入口部の埋甕の存在も本例で顕著である。173住では炉底に小型の深鉢の頚部を埋め込んでいる。柱穴は4～6本配置となる。出入口部の埋甕は1基～3基存在するものがあり、117住では内側から外側のへ直線的に切り合いながら造り替えを行っている。土器の埋設方法は底部を有する深鉢を正位に埋めるもの（正位Aタイプ）5基、底部のみ欠いた深鉢を正位に埋めるもの（正位Bタイプ）5基、深鉢の上半部を正位に埋めるもの（正位Cタイプ）1基、深鉢の上半部を逆位に埋めるもの（逆位Cタイプ）1基である。複数の埋甕を有する場合は正位Aタイプと正位Bないし正位Cタイプの組み合わせである。そのほかの屋内施設としては、134住の出入口部右脇に壁の張出しがあり、大礫4個が長軸を北東－南西に向けて遺存、傍らには炭化材がみられた。原形をとどめてはいないが、状況からみて立石・祭壇状の施設と推定される。遺物は202住で床面上に大小の深鉢が横倒しに潰れていたが、ほかの住居址ではあまり顕著な状況を呈さず出土量も多くはない。

⑨中期11段階（唐草紋Ⅲ段階）

115住のみが該当し、棟数は少ない。115住は保存状態が非常に不良で、住居形態など判然としない。前段階の新しいタイプの住居址と同様な状況と考えられる。

⑩中期12段階（唐草紋Ⅳ段階）

206・213・223住が該当する。隅丸方形に近い形態をなし壁下に周溝を巡らせるが、206住では二重に巡り、拡張を行っている。炉は奥寄りの位置に設けられ、方形の石組炉と考えられるが石材は抜き取られる。柱配置は4～6本主柱である。出入口部の埋甕は正位Aタイプと正位Bタイプがある。206住では石蓋が残り、また炉の西側にも逆位Cタイプのものが貼床下から検出された。遺物は206住の覆土中から一括土器が出土した。

⑪中期13段階（唐草紋Ⅴ段階）

104・114・210・224・238・242・243住が該当する。直径4.5～4.8m、円形基調のものが多い。114・210・238・242住では壁下に周溝が巡る。炉は奥壁寄りにあり、大半の遺構で廃絶時に石材を抜き取られている。残りのよい114・224住では石英閃緑岩の平石4枚を垂直に仕切状に立て、深い方形炉を構築する。柱配置は4～5本主柱である。出入口部の埋甕は3棟で認められ、正位Aまたは正位Bタイプである。224住では石蓋が残存する。良好な遺物出土状況を呈した遺構は少ない。

第5図　小池遺跡遺構配置（1）

(2) 方形柱穴列（第19図）

F区の南辺部で2基が検出された。ともに土坑として当初の調査を行い、後に方形柱穴列として捉え直したものである。方柱1は東西2間で南北は東側1間分が確認された。調査区外にかかるため全形は不明である。規模は東西が5.6m（柱間2.8m）で南北方向は2.1mである。東西軸の方位はN－78°－Wである。方柱2は北辺部1間分のみ検出され、東西2.8mを測る。またN－58°－Wを向く。方柱1･2ともに掘り方は直径0.7～0.8mの円形を呈し、深さは40～100cmを測る。方柱1のP2では柱痕が確認され、最下部で直径16cmを計測した。掘り方の埋土はさほど堅く突き固められてはいなかった。またこれらの遺構の帰属時期は判然としないが、ともに中期後半期、とりわけ集落が盛期を迎える10段階頃と推察される。

(3) 屋外埋甕（第19図）

F区の南辺部で5基が検出された。屋外埋甕1は大型の深鉢下半部を正位に埋設し底部は欠いている（正位Bタイプ）。内部には同一個体の土器片が崩れ込んでいた。土器は中期11段階の様相を呈する。屋外埋甕2は正位Bタイプと逆位Bタイプのものが南北に接して埋設される。土器は中期10段階である。屋外埋甕3は正位に埋設された深鉢底部のみ残存し、上部は削平される。屋外埋甕4は正位Aタイプで、内部に角礫1個が存していた。屋外埋甕5は下部が割れ重なっており、本体のほかに数個体分の破片が存していた。土器は中期11段階である。これらの埋甕は一応屋外の単独埋甕として捉えたが、屋外埋甕3などはあるいは削平された住居址に伴うものも可能性としては残される。また屋外埋甕5はその状況からほかの埋甕とは異なった性格を帯びていたのかもしれない。

(4) 土　坑（第20～22図）

各地区から総数721基が検出されたが、F･H区では縄紋～中世の各時代のものが混在した状況で検出されたため、一括遺物がない遺構の場合時期決定が極めて困難な状況にあった。従ってここでは出土遺物から確実に縄紋時代に位置づけられる83基のみ図示した。

土坑の分布傾向はF区の南東隅～H区東半部、すなわち環状に分布する住居址群から内側にかけての一体に集中がみられることである。形態的には直径0.5～1.5mの円ないし楕円形を呈し、直あるいは斜めに掘り込まれ、底面が比較的平坦で明瞭なものが大半である。土1560･1654などは壁がオーバーハングし、袋状土坑に分類される。直径2m以上の円形を呈し、浅くダラダラと掘り込まれ壁･床の区別が不明瞭なものに土1040･1107･1488などがある。

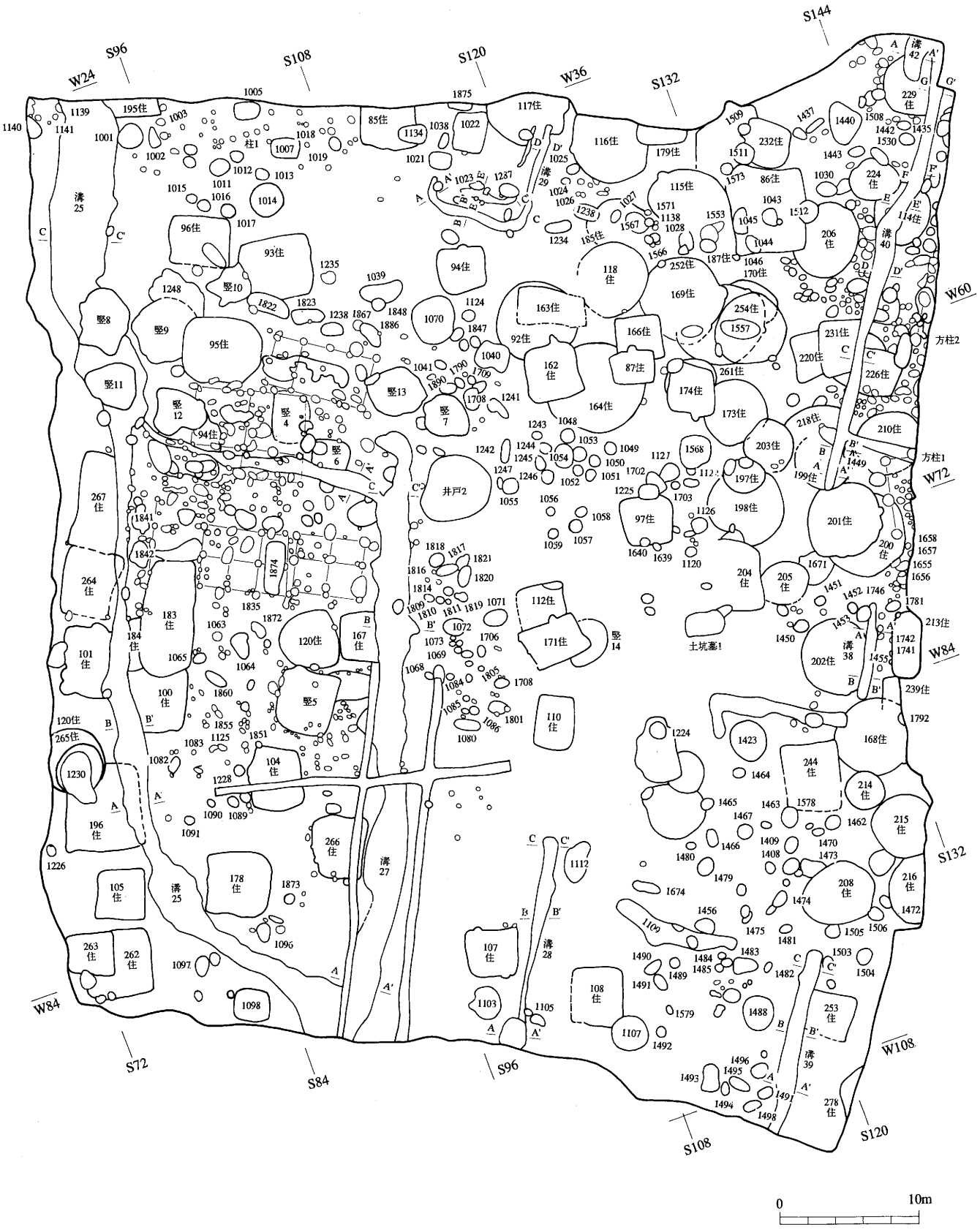
土坑内部の状況としては覆土中に礫を多含するものがあり、土1043･1307･1313･1425･1450･1555･1608･1621･1632･1692･1718･1735などが該当する。また内部に完形か大型破片の一括土器が存したものに土1028･1052･1068･1303･1307･1562･1612･1651などがある。

土坑の時期は大半が中期3段階～13段階に帰属し、H区では土475など後期初頭～前葉のものが少数存在する。またF区の土1107は前期諸磯c式併行期に位置づけられる。

(5) ピット（第5～8図）

円形･小径のものをピットとして扱った。F～Hの各地区で多数検出されたが、時期決定のできるものは少ない。F区の南東部～H区、すなわち土坑と同様、縄紋時代の住居址群の南側一帯にこの時代のものが集中するようである。

F区



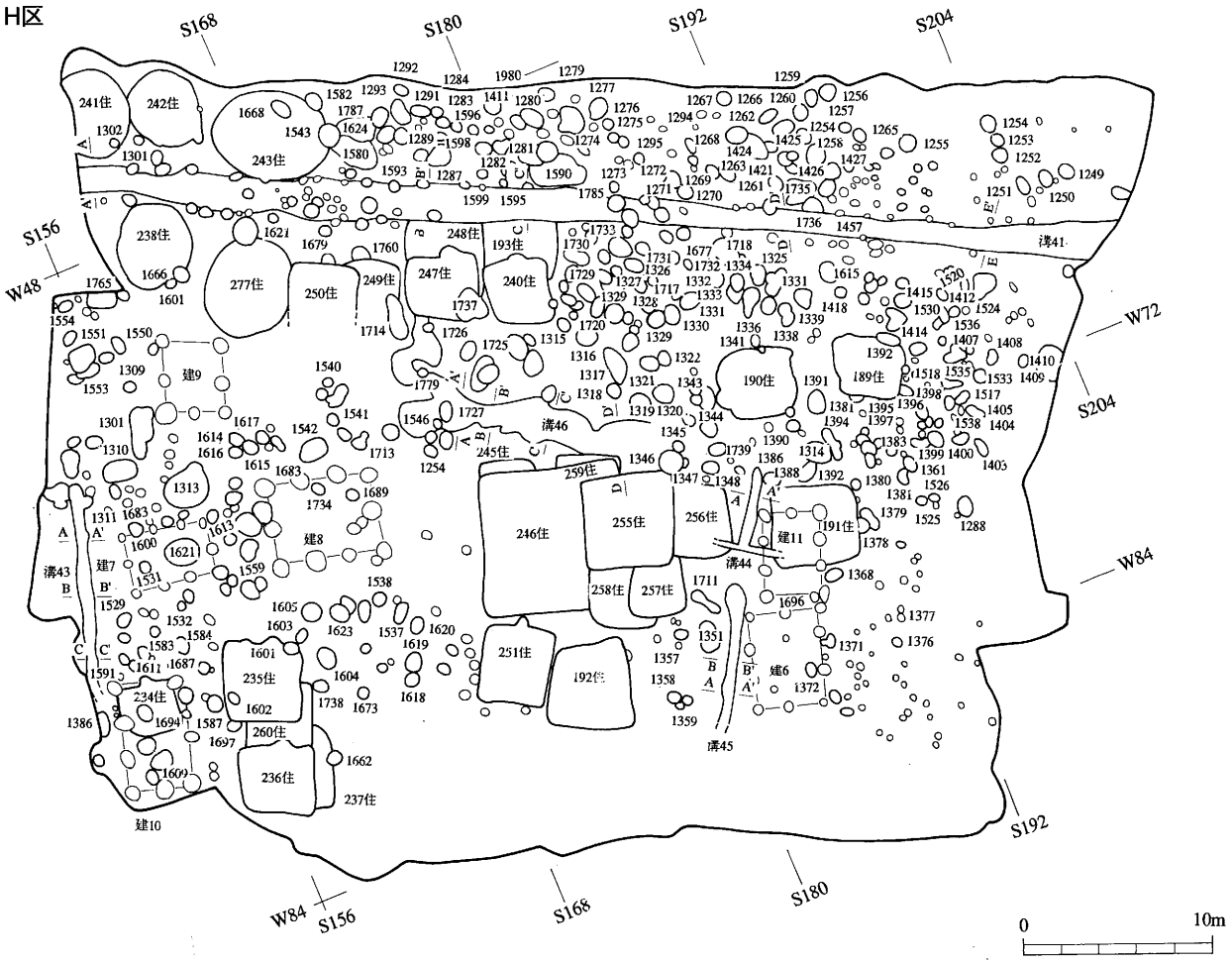
第6図　小池遺跡遺構配置（2）

G区

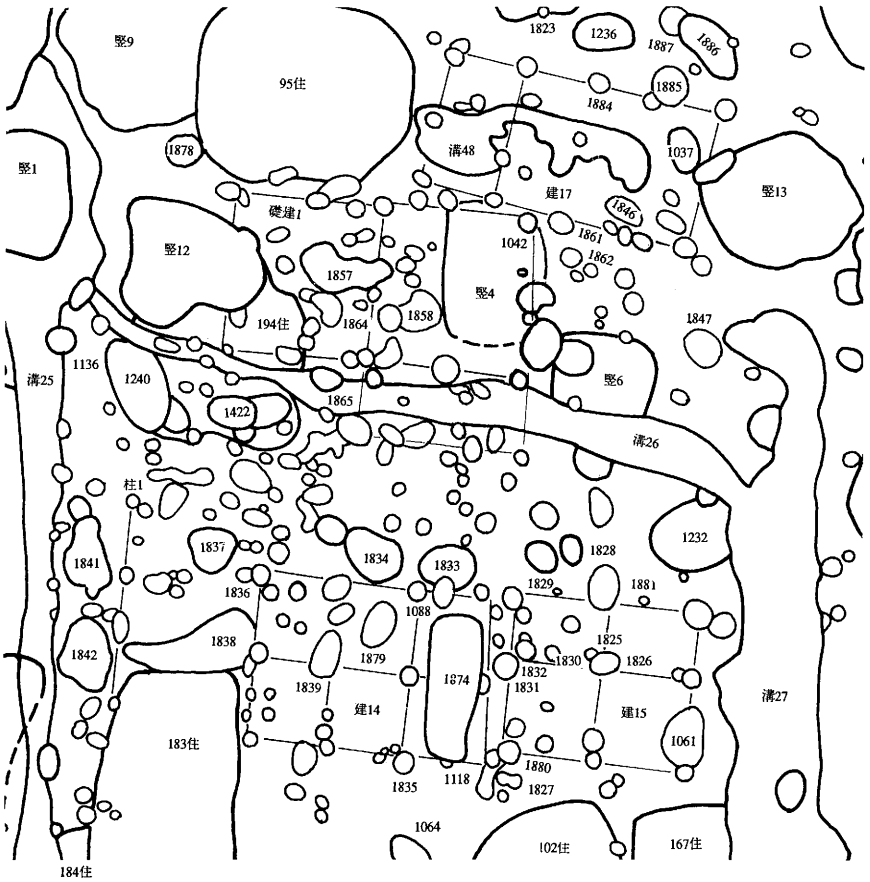
F区南東部拡大

第7図　小池遺跡遺溝配置（3）

H区



F区北部拡大



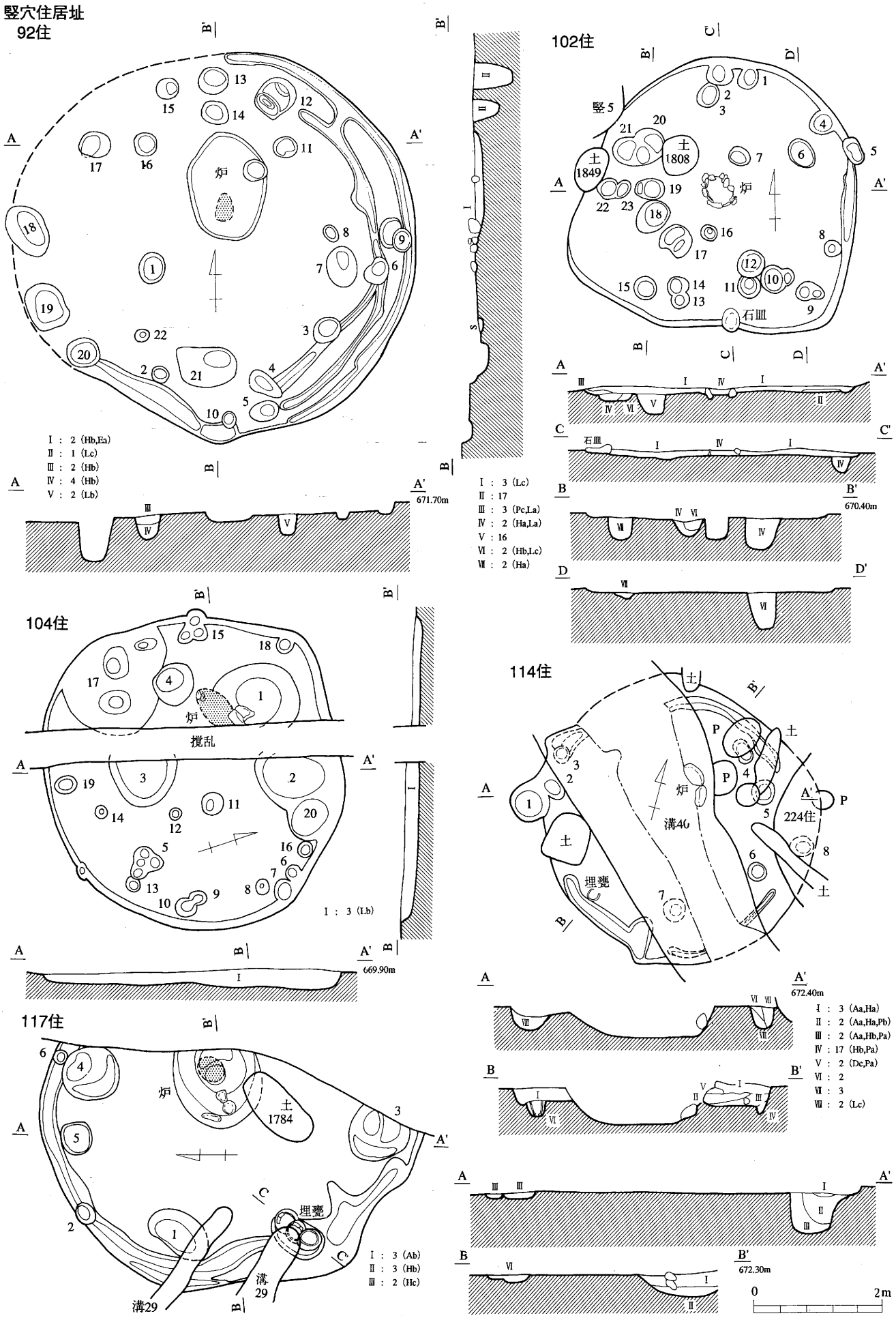
第8図　小池遺跡遺溝配置（4）

第1表　小池遺跡縄紋時代竪穴住居址一覧

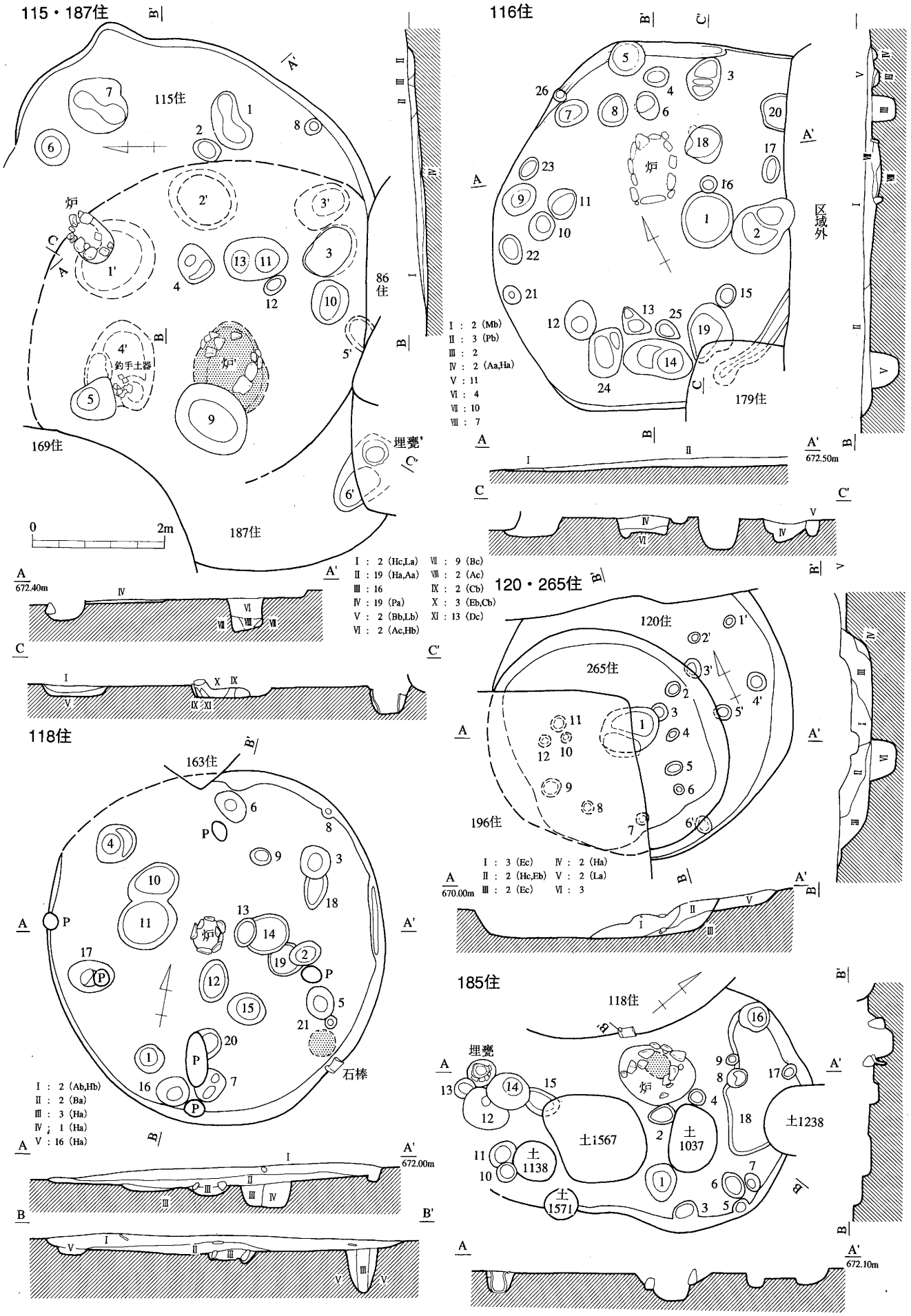
住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
84	T2	(円　形)	632×?×17	?	?	?	—	トレンチ2に係る部分のみ調査。二重に周溝が巡り、一回の拡張を行っている。 拡張後の床が一段高く、旧住居部分は黄褐色土を貼る。覆土中には完形に近い土器が多量に廃棄される。	7
92	F区	円　形	(632)×600×17	(22.7)	N−5°−E	(石組) 長方形	—	162・163住に切られる。西部は床・壁を失う。東壁下では拡張のため周溝が二重に巡る。炉は浅く、あまり焼けていない。 遺物は炉から入口部にかけて礫とともに少量が出土する。	10
102	F区	不整円形	(436)×416×13	(13.7)	N−5°−W	石組円形	—	竪5、土1808・1849に切られる。柱配置は5本主柱と考えられるがピットが切り合い、2回以上の建て替えを行っている。炉は浅く、周囲を円礫で囲むが南側では深鉢の大破片を用いている。南壁に接して石皿が置かれる。	6
104	F区	円　形	480×476×31	16.3	N−60°−W	(石組)	—	中央部を撹乱で破壊される。柱穴は5本程度と推察されるが、判然としない。炉は掘り込みがほとんどなく、焼土面のみ検出された。	13
114	F区	円　形	(452)×(420)×35	(13.6)	N−25°−E	(石組)	正B×1	224住、溝40、ピットに切られる。溝による破壊が著しく、柱配置は判然としない。炉は残存部では石英閃緑岩の平石を立てている。	13
115	F区	楕円形	(696)×?×13	?	N−25°−E	(石組)	—	187住を切る。86住に切られる。西側は削平される。柱配置等は判然としない。炉は小形だが掘り込みは深い。	11
116	F区	楕円形	560×?×11	?	N−25°−E	石組長方形	—	179住に切られる。削平で西壁を失う。柱配置は5〜6本と考えられるが、建て替えによる重複が激しい。炉は浅く、被熱も弱い縁石は角礫、棒状礫を用い、完存。遺物は少ない。	10
117	F区	円　形	580×?×8	?	N−65°−E	(石組)	正A×2 正B×1	土1784、溝29に切られる。床面は平坦・堅緻である。柱穴は4本配置と考えられ、掘り方は大きく深い。埋甕は3基が切り合い、順次外側へと造り替えを行っている。遺物は少ないが土偶胴部、ミニチュア土器が出土。	10
118	F区	楕円形	536×520×27	20.0	N−5°−E	石組円形	—	163・185住に切られる。252住と切り合う。床面は堅緻である。柱配置はP1・3・4・5・6・17の6基が想定される。炉縁石は円礫、棒状礫を用い、炉底は浅い。 遺物は覆土上層に多量の廃棄が認められる。周溝内より土偶胴部、他に朱の入ったミニチュア土器等出土。	7
120	F区	円　形	264×?×24	?	?	?	—	196・265住、土1230に切られる。265住の旧住居と考えられる。床面の大半を失い、詳細不明。	3
134	G区	隅丸方形	472×472×20	16.0	N−25°−E	石組方形	正B×1	保存状況は良好である。主柱は4本配置で、各穴とも重複がみられ、また東壁下の周溝のあり方から1回の拡張が行われている。出入口部から南東隅にかけて壁が張り出し、棒状の巨大な礫が4個残される。立石、祭壇状の施設かと思われる。遺物は少ない。炉は縁石が完存する。	10
164	F区	円　形	952×668×42	(33.9)	N−3°−E	石組円形	—	土1677を切る。87・92・162・166住に切られる。大形の住居址で、二重に巡る周溝から1回の拡張が推察される。柱配置はP7・14・16・18・27・28の6本だが、拡張に伴い付け替えを行っている。炉は平石を円形に敷き囲み、炉底は浅い。遺物は床より浮いて多量の土器が廃棄される。	8
168	F区	円　形	568×?×13	(24.3)	N−25°−E	(石組)	—	214住を切る。239・244住に切られる。土1792・1961と切り合う。耕作による破壊が著しい。床は黄褐色土を叩き締め、堅い。炉は石材が全く残されない。	9
169	F区	円　形	596×572×40	(24.2)	N−60°−E	石組円形	—	170・254住を切る。166・252住、土1569に切られる。床面は黄褐色土を叩き締める。炉は小円礫を縁石に用い、炉底の掘り込みは深い。西に接して旧炉と思われる焼土面、掘り込みがある。柱配置は5〜6本が想定され、掘り込みも深い。遺物は覆土中に多量の完形土器が廃棄される。	8
170	F区	(円　形)	?	?	?	?	—	169・172・254住に切られ、わずかに東壁と床の一部を残すのみである。遺物はほとんどないが、覆土中より顔面把手形の土偶頭部が出土した。	7

住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
172	F区	円　形	524×512×16	(17.9)	N−25°　−W	(石組) 長方形	−	170·254住を切る。土1456·1557·1558·1575に切られる。北半部の床面は黄褐色土を貼る。柱穴は6本配置と捉えられる。炉はほとんど掘り込みがなく、焚口は平石を敷き、他は棒状礫で囲む。遺物は大形の深鉢の他、少ない。	10
173	F区	円　形	480×456×9	(15.6)	N−25°　−E	石組円形	正A×1 正C×1	261住を切る。174·203住、土1565に切られる。柱配置は5本が想定される。炉は平石を斜めに配し、擂鉢状の炉底中央には小形の深鉢頸部を埋め込む。	10
185	F区	(楕円形)	?×?×12	?	N−40°　−E	(石組) 方形	正A×1	118住を切る、土1027·1138·1238·1567·1571に切られる。柱配置は判然としない。炉は東壁の石材が抜かれている。遺物は少ない。	10
187	F区	(円　形)	(652)×(624)×7	?	N−30°　−E	(石組) 方形	逆C×1	86·115·169住に切られ、壁·床をほとんど失う。P4内から釣手土器出土。	10
198	F区	不整円形	560×544×21	(23.2)	N−40°　−W	石組円形	−	土1515·1652に切られる。床面は礫混じりの黄褐色土中に設けられる。柱穴は7本配置で、間隔の狭いP4·5間が入口と推定される。炉はやや奥まった位置にあり、棒状礫を配する。炉底は浅く被熱も弱い。遺物は中央部の覆土中に多量に廃棄される。北寄り周溝内より有孔石製品出土。	6
199	F区	円　形	424×412×18	22.0	N−85°　−W	(石組)	?	218住を切る。溝40·43に切られる。床面は黄褐色土を叩き締める。炉は石材を抜き取られ、柱配置は判然としない。遺物も非常に少ない。	10
200	F区	楕円形	592×536×18	(10.3)	N−5°　−W	?	−	201住、方柱1に切られる。床面の1/2以上を失う。柱配置は5本と推定される。炉は削平のためか、判然としない。遺物は少ない。	4
201	F区	円　形	528×528×8	(22.6)	N−15°　−W	石組円形	−	200住を切る。199住に切られる。東〜南部で周溝が二重に巡り、拡張を示している。炉は奥まった位置にあり擂鉢状に深く掘り込まれるが、縁石は浅く敷くように配する。柱配置は6ないし7本配置と捉えられる。遺物は少ない。	8
202	F区	円　形	(532)×(520)×8	(17.7)	N−10°　−W	(石組)	正A×1 正B×2	溝38に切られ、南壁を失う。周溝は拡張のため東半部で二重に巡る。柱配置は周溝上に連なる6〜8基が該当か。炉は石材の一部が擂り鉢状の掘り方内に遺棄される。遺物は埋甕〜炉にかけての床上に深鉢3〜4個体分が潰れていた。	10
203	F区	隅丸方形	340×?×5	?	N−50°　−E	(石組)	−	173·218住を切る。土1516に切られる。覆土をほとんど失う。柱穴は4本配列で、床面やや奥まった位置に炉が設けられる。奥壁部のみ周溝が認められない。遺物はほとんどない。	10〜13
205	F区	楕円形	380×304×8	(8.3)	N−80°　−E	石組円形	正C×1	204住、土1671·1446に切られる。床面は黄褐色土を貼り、中央部に小礫を配した炉を設ける。柱穴は2〜4本と考えられる。北壁下には埋甕状に深い鉢が埋め込まれていた。遺物は少ない。	3
206	F区	楕円形	520×492×18	20.1	N−15°　−W	(石組)	逆C×1 正B×1石蓋	86住、土1512·1513に切られる。東〜南側で周溝が二重に巡り拡張を行っている。炉は擂鉢状に大きく掘り込まれ、掘り方の形態から一度造り直されている。柱穴は4本配置である。埋甕は出入口部の他、炉の西側にも存在。遺物は覆土中に数個体分が廃棄され土偶、土鈴等が出土。	12
208	F区	楕円形	536×436×23	14.4	N−0°	石組方形	−	土1473·1505·1506を切る。黄褐色土を堅く叩き締め、平坦な床をなす。炉は小礫を組む。主柱穴はP1·4·6·10·11の5本で、小径である。南壁沿いのP3·5は袋状に深く掘り込まれる貯蔵穴である。遺物は中央部の覆土上層に完形に近い土器が多量に廃棄される。土偶腕部出土。	3
210	F区	円　形	476×452×12	(16.8)	N−45°　−W	(石組)	−	土1449、溝43に切られる。199住と接する。方柱1と重複。柱配置は5本内外か。P10は旧炉の可能性あり。遺物は非常に少ない。	13
213	F区	(隅丸方形)	?×?×30	?	N−20°　−E	(石組)	?	土1741·1742·1743を切る。P3·4·5·6·8が主支柱に係るピットであろう。炉は石材が抜かれ、擂鉢状の炉内に投棄される。遺物は東半部の覆土中にやや大形の土器片等がある。	12
214	F区	円　形	292×280×14	5.6	N−15°　−E	(埋甕)	−	168住に切られる。小形の住居址である。炉は元々埋甕炉であったと推定される。柱穴は4本配置で、奥寄りのP1·2の間には袋状の貯蔵穴が設けられる。出土遺物は非常に少ない。	7

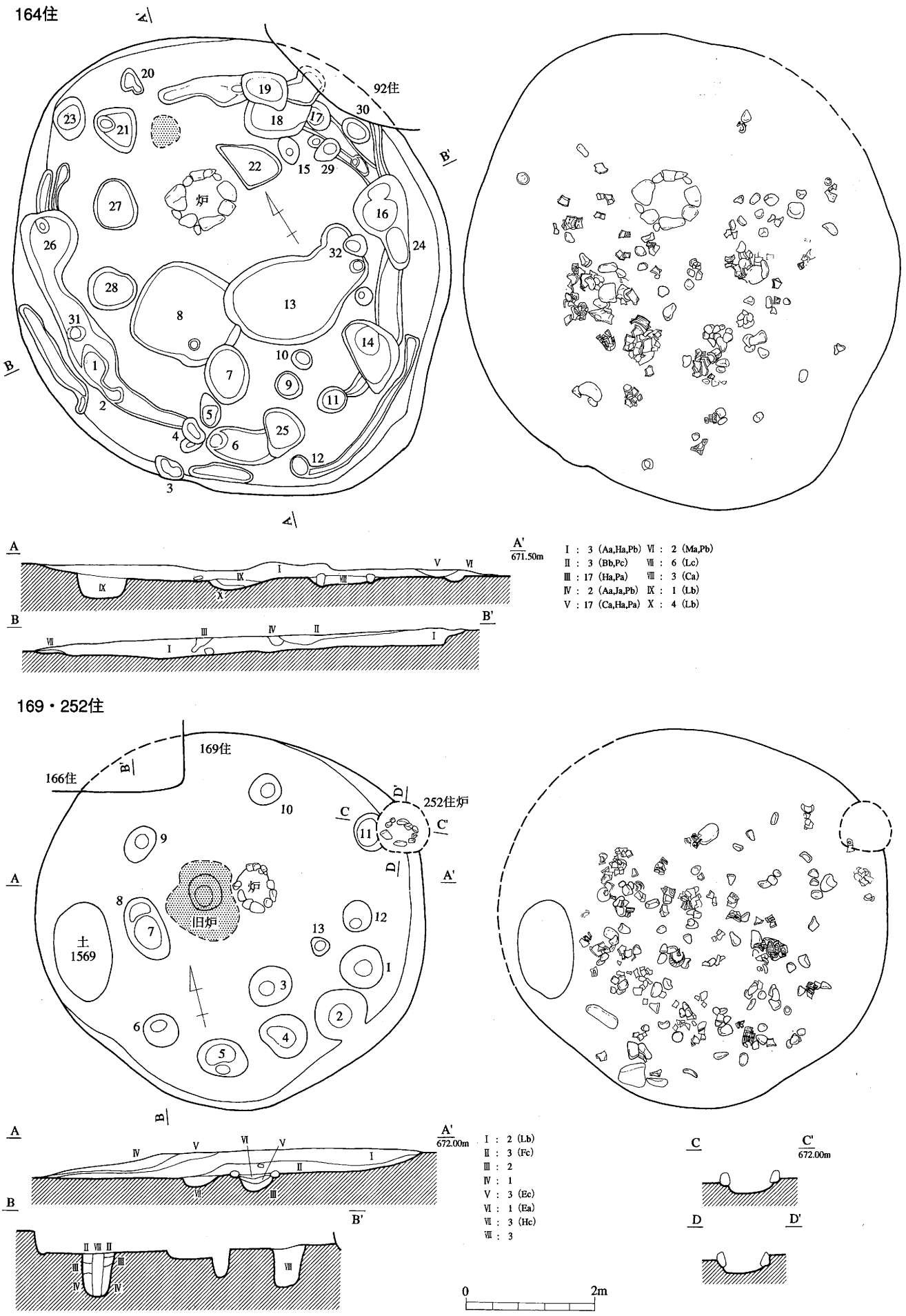
住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
215	F区	楕円形	452×452×40	?	N－15°－E	石組方形	－	216住に切られる。黄褐色土層中にタタキ床を設ける。柱は1·3·6·7·8の5本配置である。炉は石英閃緑岩の小礫で囲み、浅い炉底はわずかに焼ける。 遺物は中央部の覆土中層に多量の土器が廃棄され、顔面把手1点が出土している。	4
216旧	F区	円　形	252×?×30	?	?	（埋甕）	－	216新住に貼られる。炉は中央部のP3が可能性高く、埋甕炉と推定。遺物等はほとんどない。	6 ?
216新	F区	円　形	548×?×20	?	N－20°－E	埋甕	－	215住を切る。216旧住を貼る。P1·3·4が主柱穴で、間を周溝が結ぶ。壁下には垂木穴と考えられる小ピットが連なる。炉は深鉢底部を埋設する。遺物は覆土上層に完形に近い土器が多量に遺棄される。	7
218	F区	円　形	516×?×17	?	?	?	－	199·203住、溝40·43に切られる。床の大半を失うため、炉、柱配置等の詳細は不明である。遺物は東壁下の覆土中に大型破片がみられる。	6
223	F区	隅丸方形	408×396×18	（13.3）	N－35°－E	（石組）	正A×1	220·221·226住、溝40に切られる。柱配置は判然としないが、入口部には壁に接して小ピット3基が配されている。炉は石材を抜き取られている。遺物は少ない。	12
224	F区	不整円形	360×296×28	（7.0）	N－75°－E	石組方形	正A×1石蓋	114住、土1581を切る。土1539に切られる。小形の住居址である。柱配置は4本で、炉は石英閃緑岩の平石4枚を仕切に立てる。埋甕は石蓋が伴い、内部は空洞であった。遺物は覆土中に破片が多く、土偶頭部も出土。	13
229	F区	円　形	496×?×26	?	N－15°－E	（石組）	?	溝40·42に切られる。主柱は6本配置と推定される。炉は小礫を縁石に用い、掘り込みは浅い。遺物は炉内に土器片が多い。	10
238	H区	円　形	452×424×11	14.0	N－15°－W	（石組）	－	土1606·1607と切り合う。床面等、判然としない遺構である。主柱は4本と考えられる。炉は石材を抜き取られている。全域で礫がみられるが、遺物は少ない。	13
241	H区	円　形	476×?×6	?	N－10°－E	（石組）	正B×1	242住に切られる。土1302と重複。東～南側にかけて周溝が検出された。主柱は4～6本と推定される。遺物は少ない。	10
242	H区	円　形	412×392×3	（9.6）	N－40°－E	（石組） 方形	正B×1	241住を切る。小形の住居址である。柱穴は周溝上に検出され、主柱は6本と推定される。炉は東側で石材を欠くものの良好に残存。	13
243	H区	楕円形	588×484×12	20.1	N－50°－E	（石組）	－	土1543·1608·1692と重複。判然としない遺構である。柱配置は4～5本程度か。遺物も少ない。	13
252	F区	?	?	?	?	石組長方形	－	169住を切る。118住と切り合う。炉のみが確認された。炉底は浅く、あまり焼けていない。縁石は小礫を用いる。	8 ～ 9
254	F区	楕円形	680×580×33	27.6	N－5°－W	石組方形	－	170住を切る。169·172住に切られる。切り合う住居址の中では最も掘り込みが深い。柱配置は6本で、柱穴を結んで周溝が巡る。 炉は小礫を縁石に用い、炉底はほとんど掘り込まれない。覆土の大半を失うため、遺物は極めて少ない。	7
261	F区	不整円形	360×348×7	?	?	埋甕正A	－	173·174住に切られる。柱配置は判然とせず、断片的に周溝が確認された。炉は深鉢上半部を埋設する。	3
265	F区	円　形	372×340×44	7.5	?	?	－	120住を切る。196住、土1230に切られる。掘り込みは深く、床面は緩く中央部が窪む。中央の深いピットは位置的には炉の可能性もあるが、全く焼けていない。 柱配置は判然としないが、おおむね4～5本程度か。遺物は大変少ない。	3
268	F区	?	?	?	?	（石組）?	－	炉と周囲のピットを残すのみである。炉は浅く掘り込まれ、内部に土器片が残されていた。	5
277	H区	楕円形	536×460×20	18.5	?	（石組）?	－	250住、土1621に切られる。床上より多数のピットが検出されたが、相当数は他遺構との重複と考えられる。柱配置は5～6本か。遺物はほとんどない。	?
278	F区	（円　形）	?×?×16	?	?	?	?	わずかに北壁部分を調査できたのみである。遺物はほとんどなく、詳細不明。	?



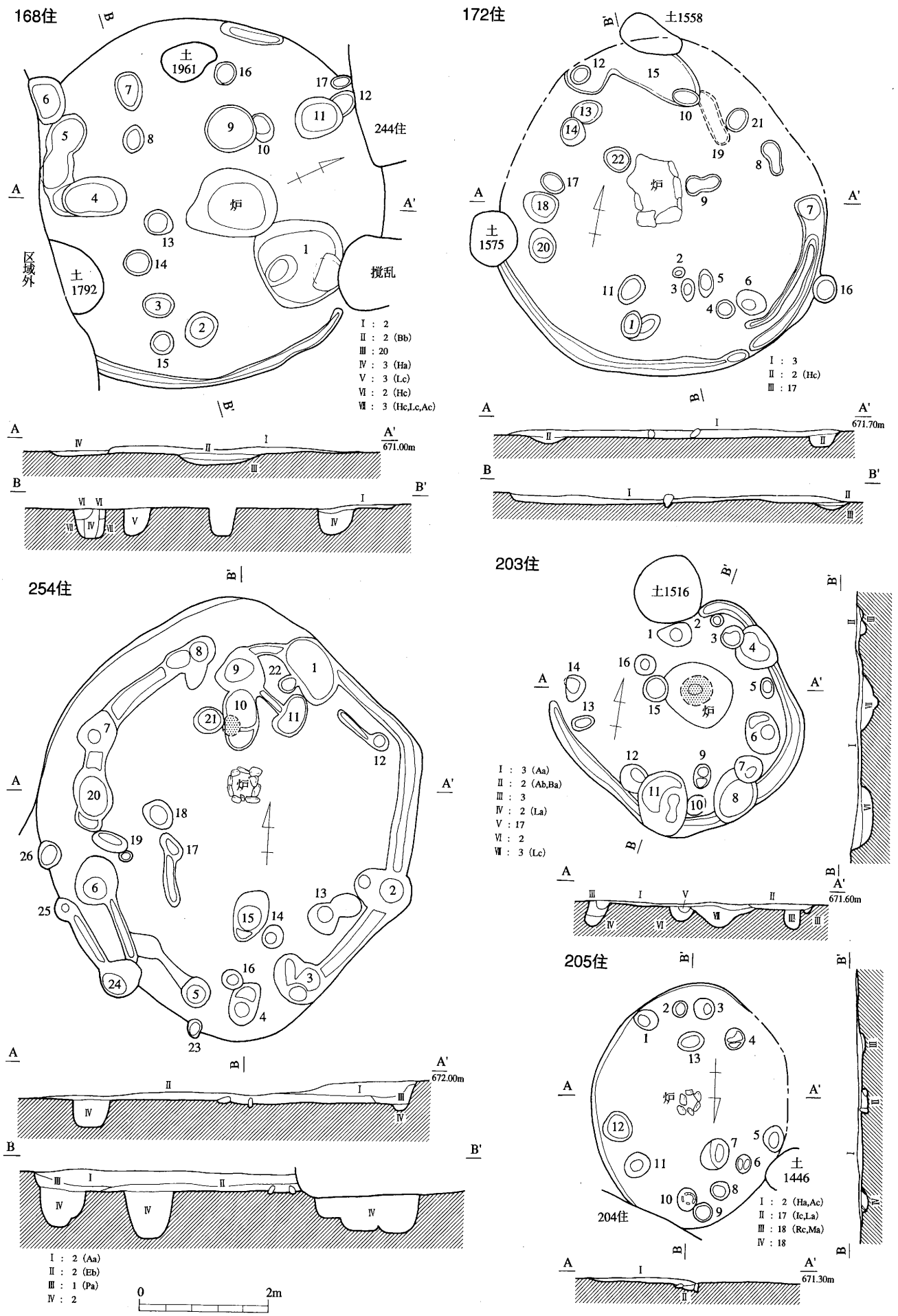
第9図　小池遺跡縄紋時代の遺構（1）



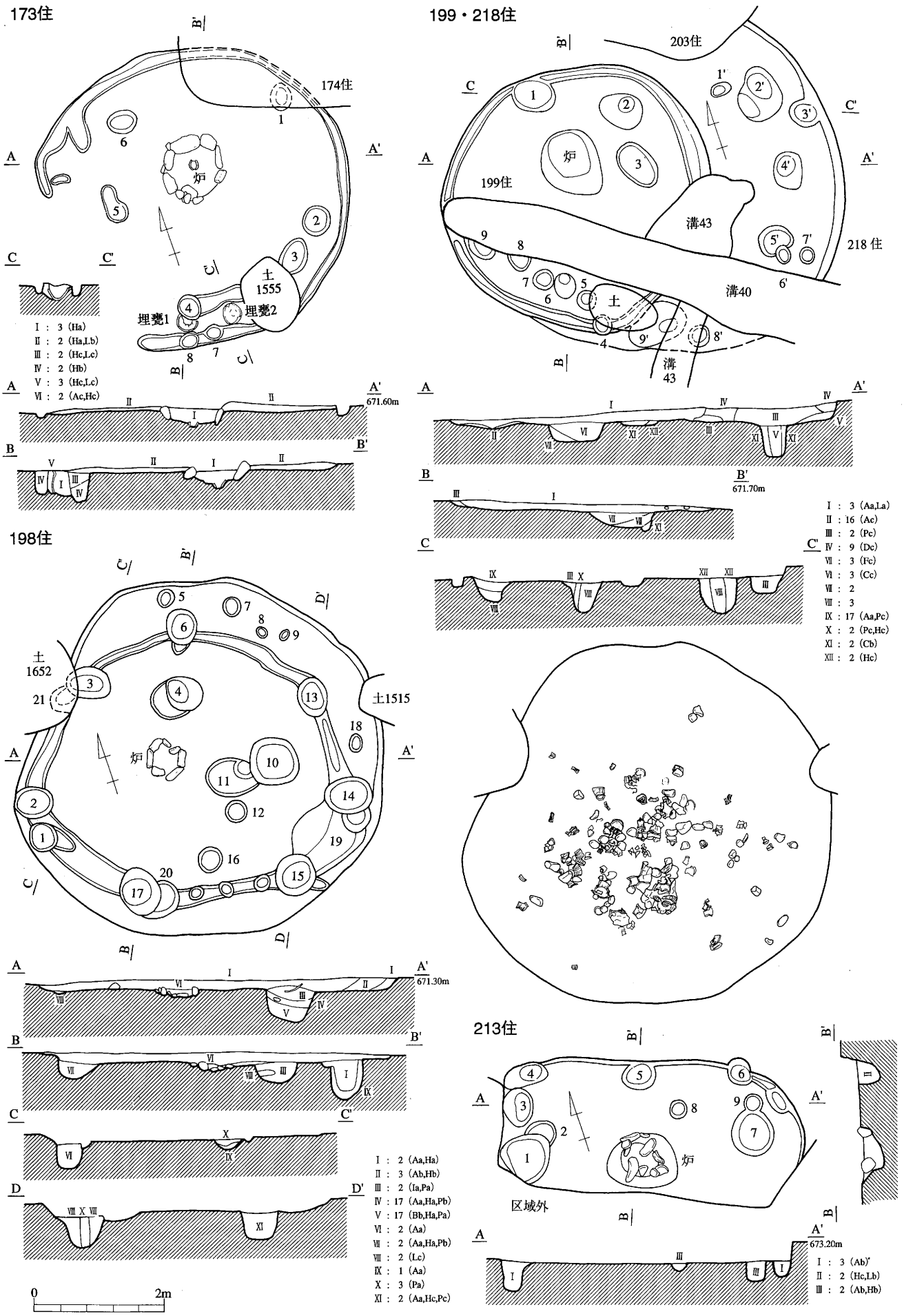
第10図　小池遺跡縄紋時代の遺構（2）



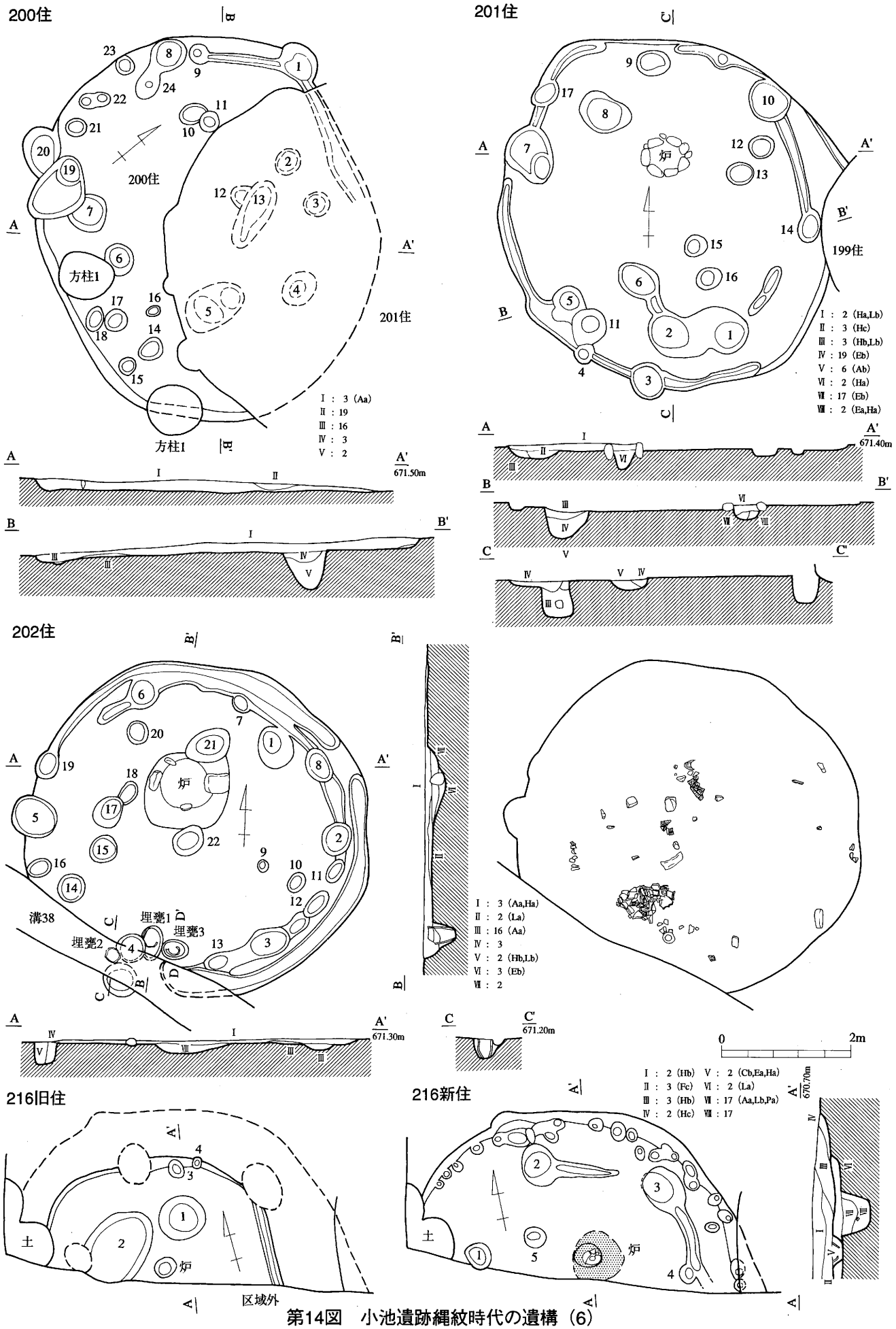
第11図　小池遺跡縄紋時代の遺構（3）



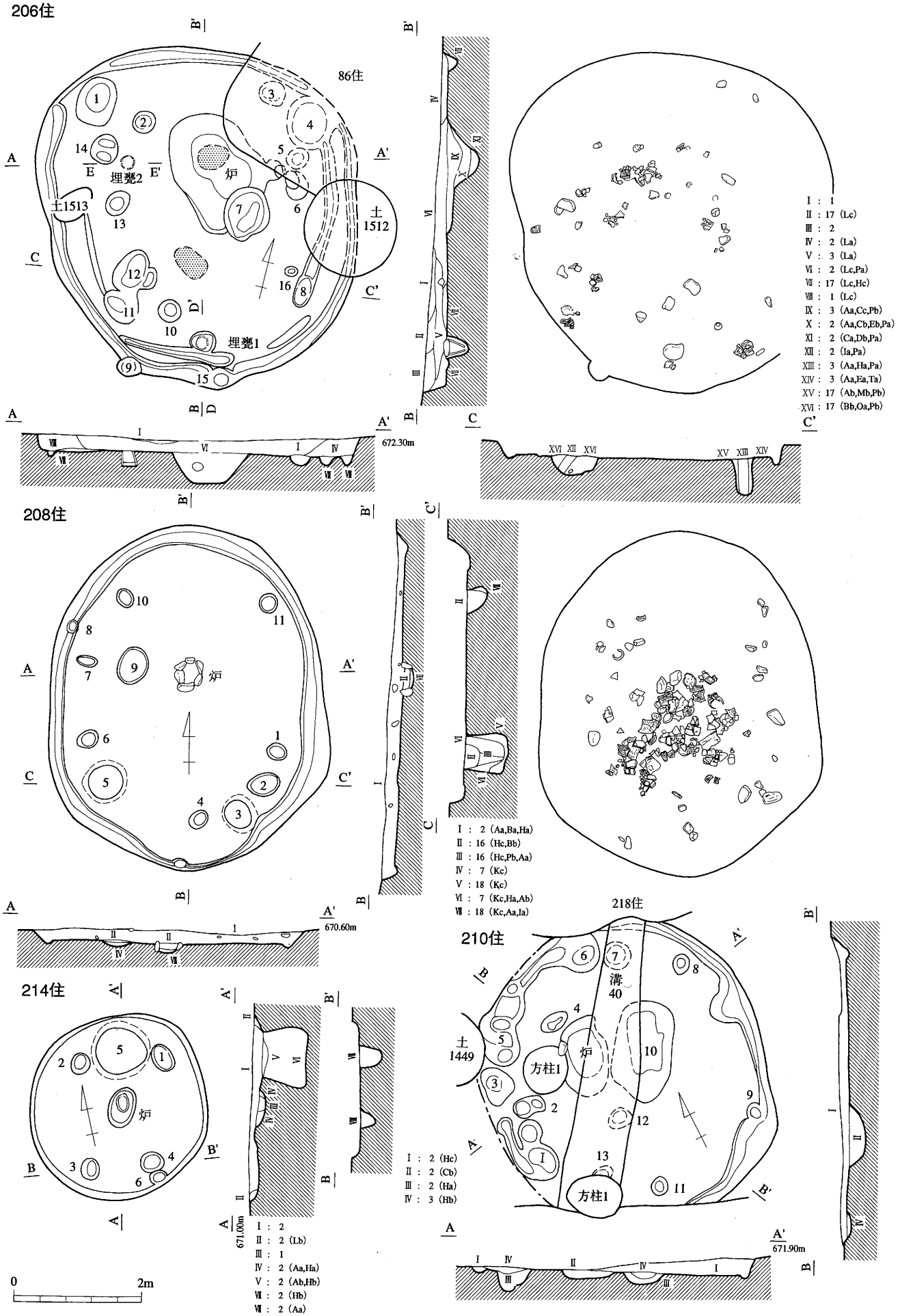
第12図　小池遺跡縄紋時代の遺構（4）



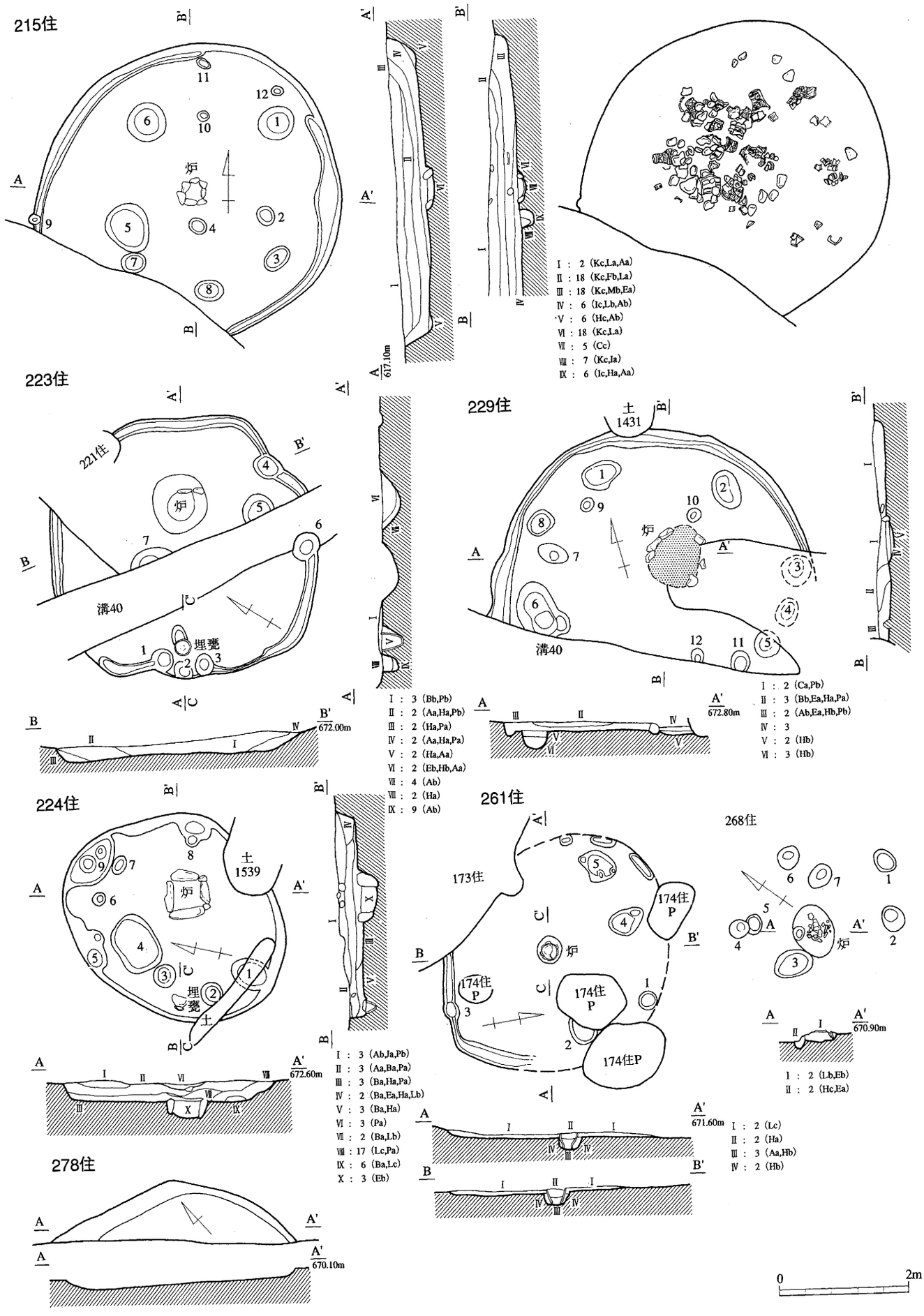
第13図　小池遺跡縄紋時代の遺構（5）



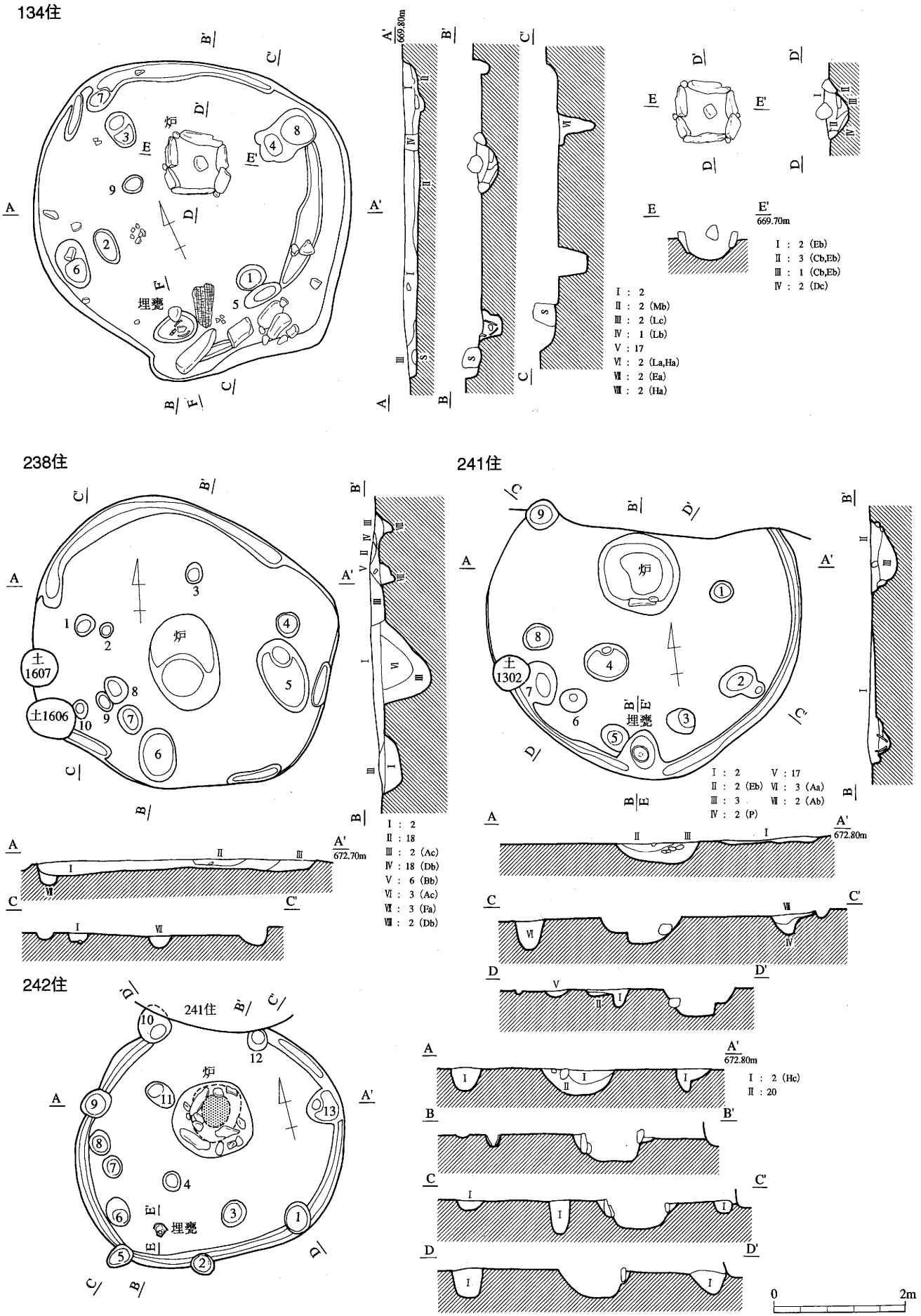
第14図　小池遺跡縄紋時代の遺構（6）



第15図　小池遺跡縄紋時代の遺構（7）

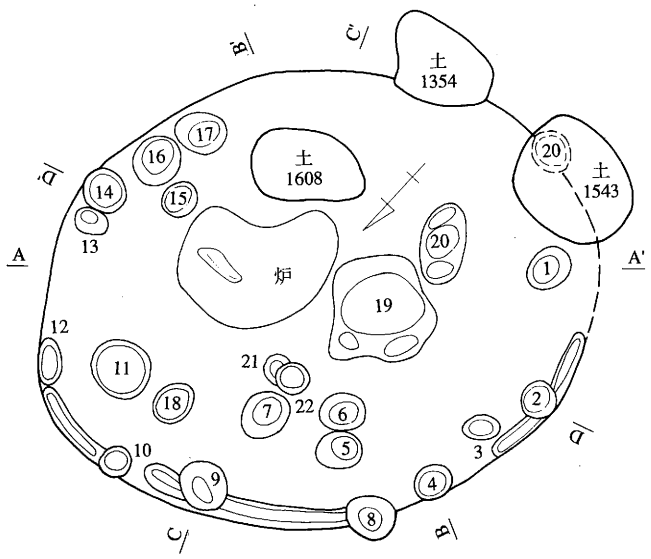


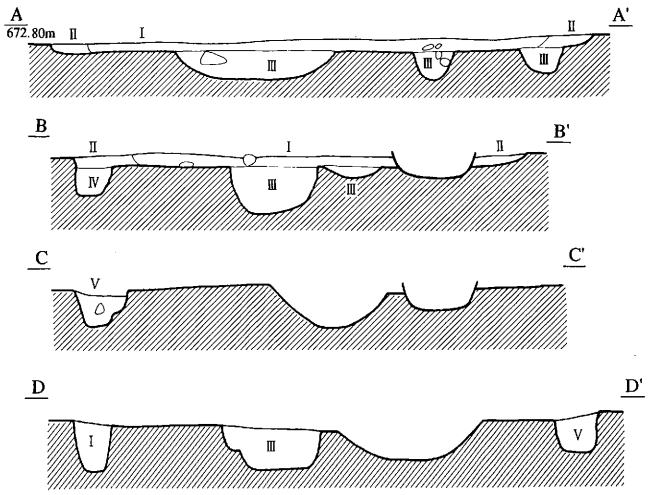
第16図　小池遺跡縄紋時代の遺構（8）



第17図　小池遺跡縄紋時代の遺構（9）

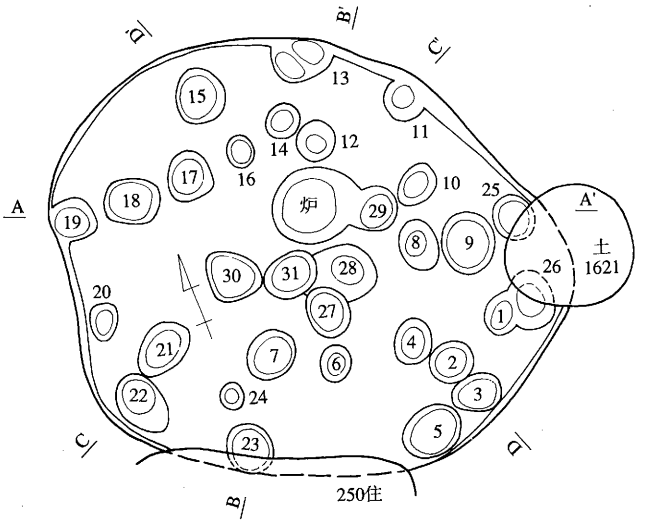
243住

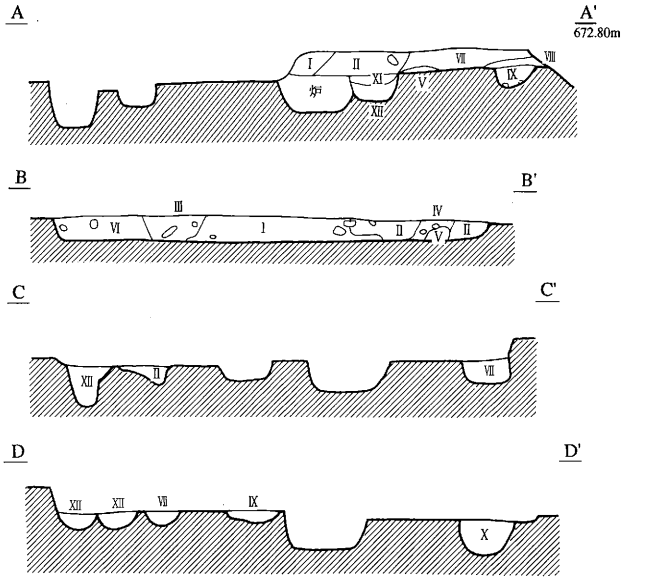




Ⅰ : 2 (Ab)
Ⅱ : 1 (Ab)
Ⅲ : 2
Ⅳ : 3 (Ab,Eb)
Ⅴ : 3

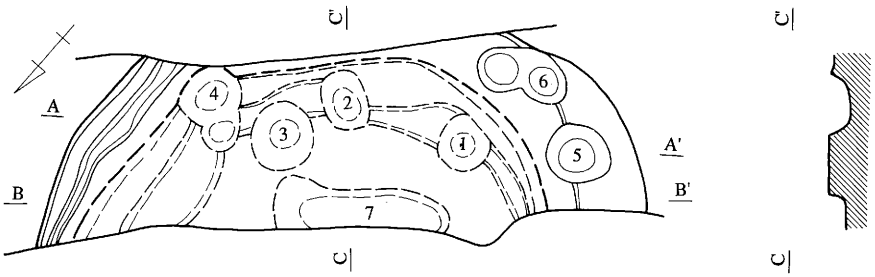
277住

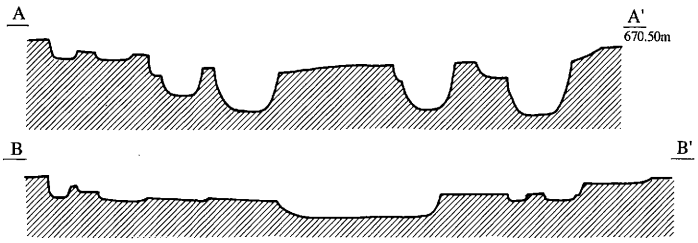




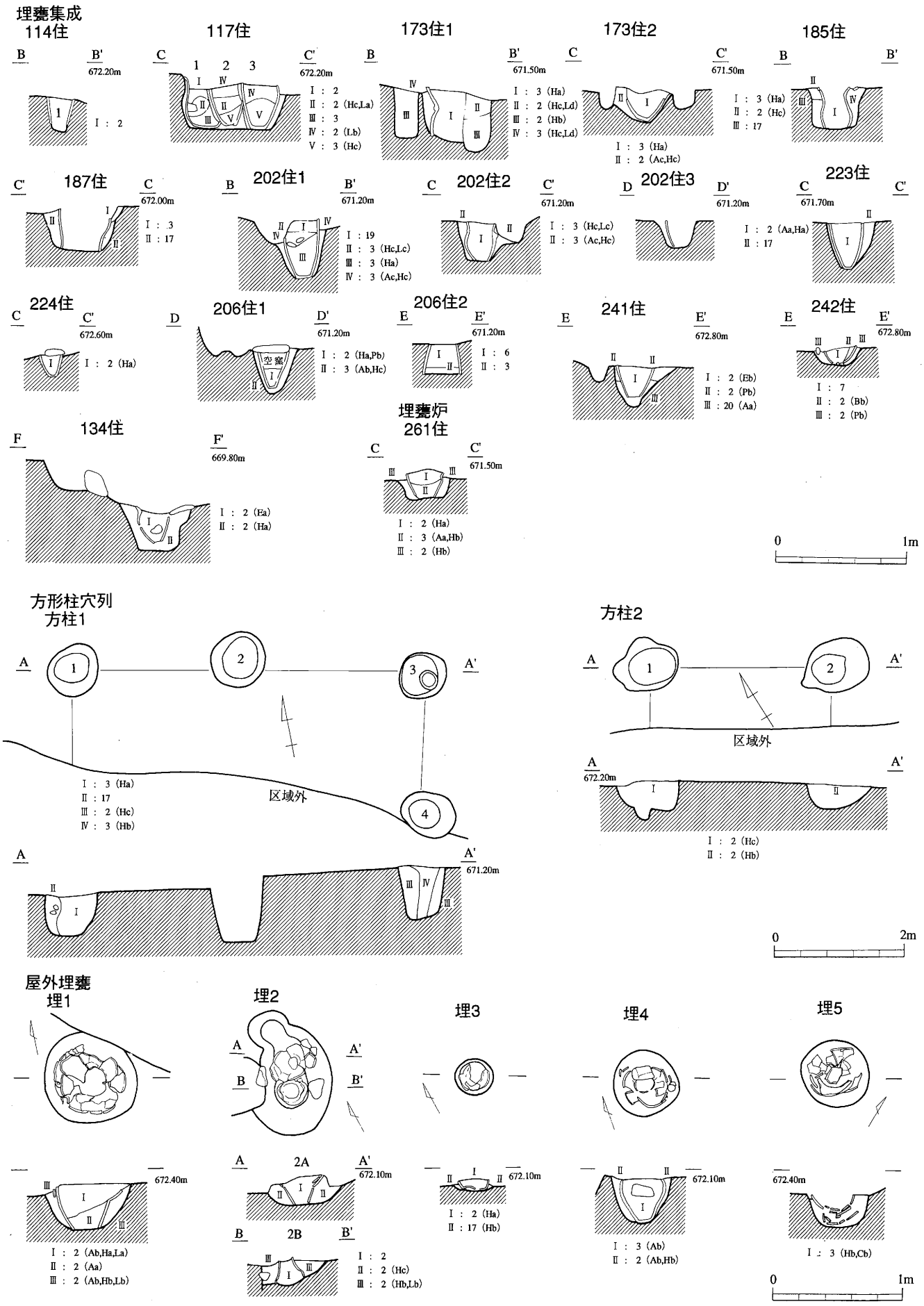
Ⅰ : 1 (Ab)
Ⅱ : 2 (Ab)
Ⅲ : 2
Ⅳ : 2 (Bb)
Ⅴ : 6
Ⅵ : 1 (B,Ab)
Ⅶ : 2 (Hc)
Ⅷ : 16 (Bb)
Ⅸ : 2 (H,Ib,Bb)
Ⅹ : 2 (B,H,Ib)
Ⅺ : 2 (H,Ib,Ab)
Ⅻ : 2 (H,Ib)

84住

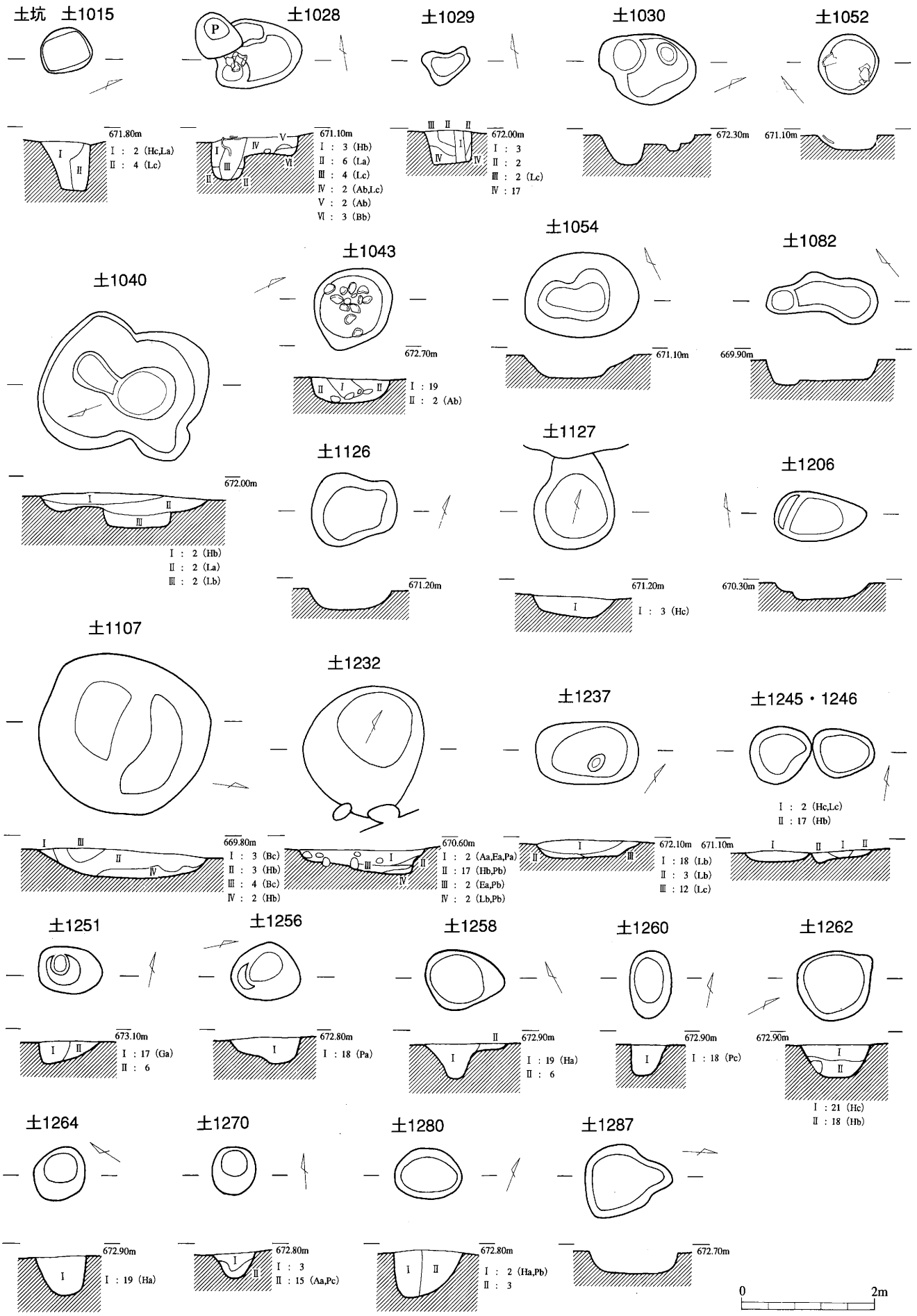




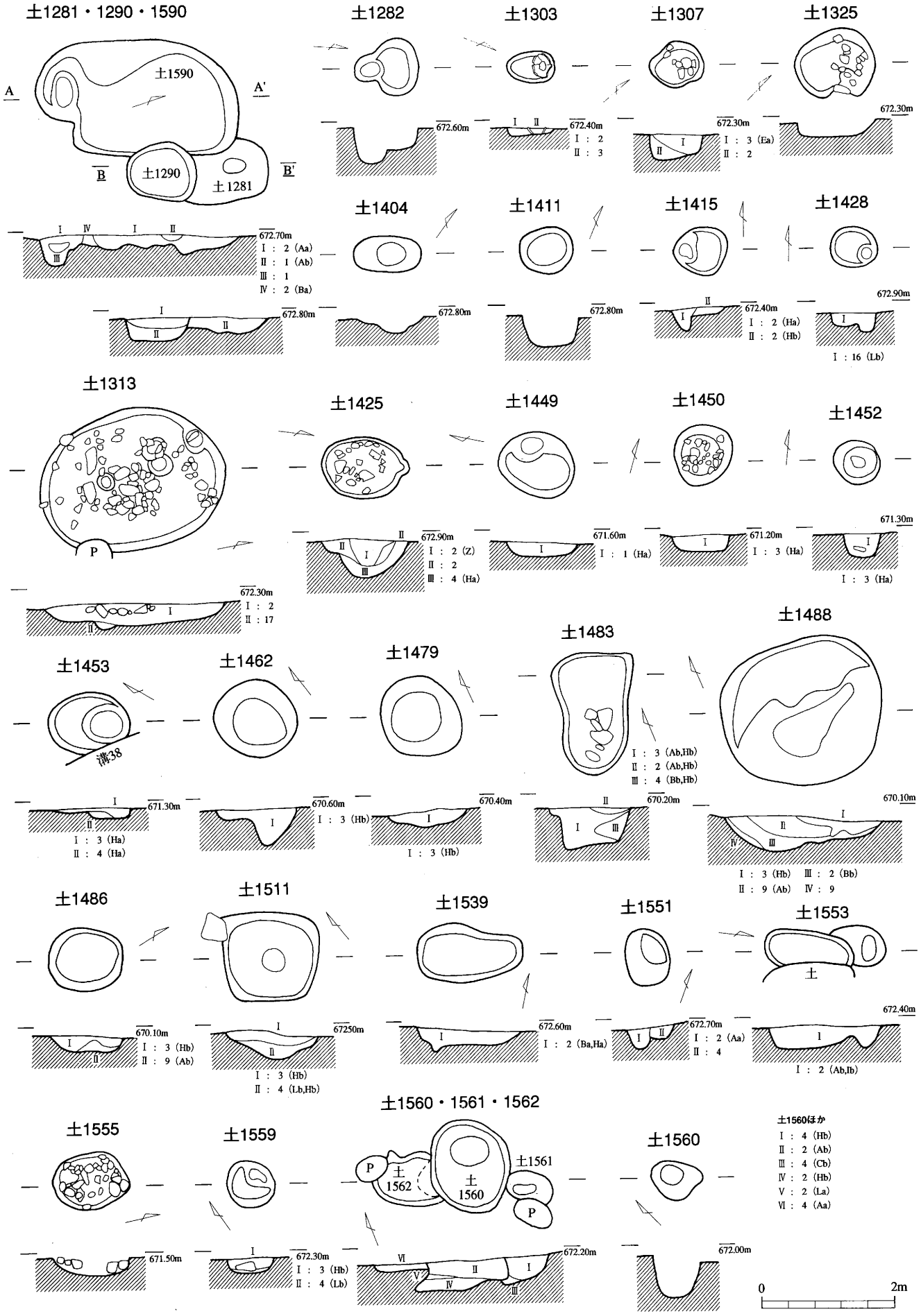
第18図　小池遺跡縄紋時代の遺構（10）



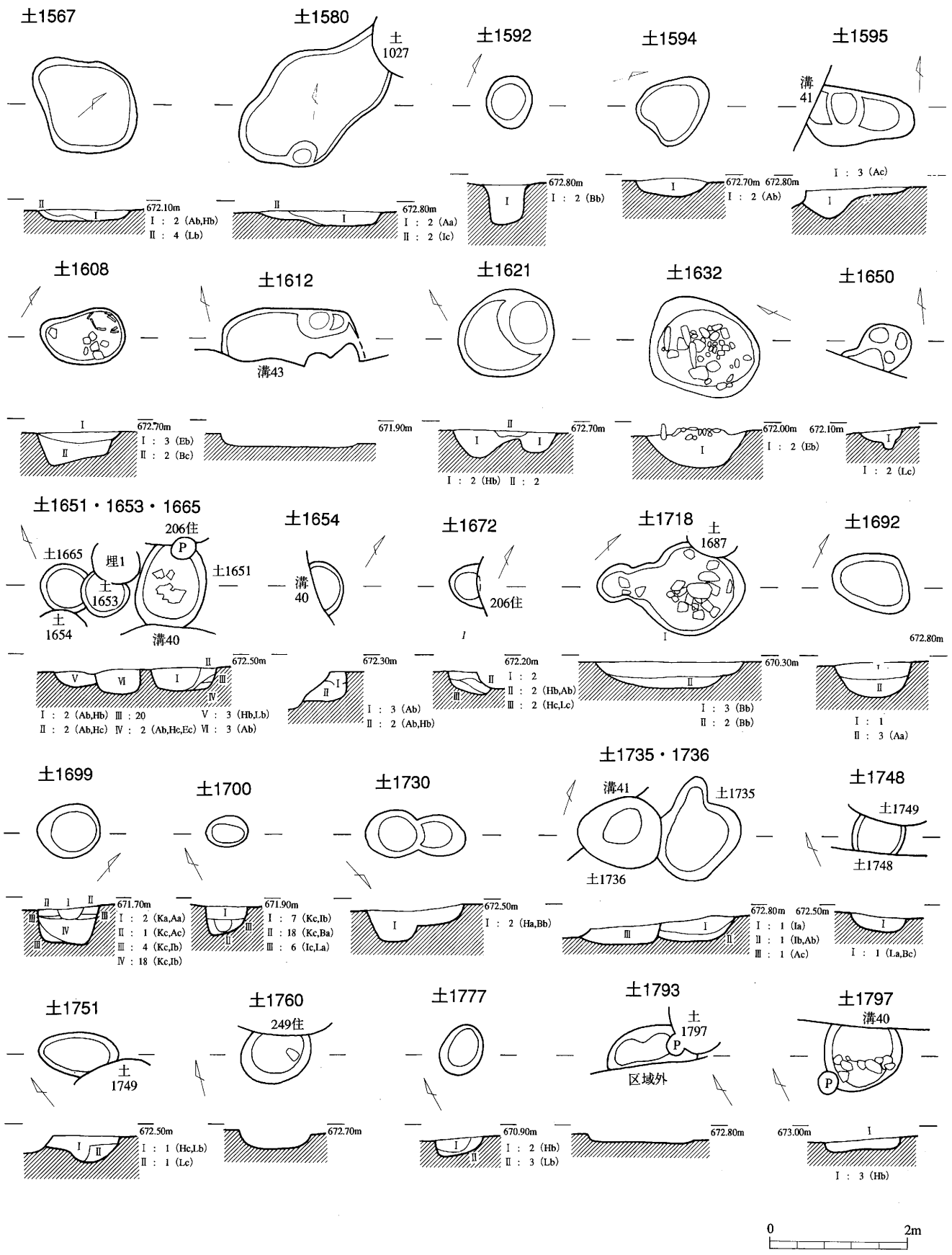
第19図　小池遺跡縄紋時代の遺構（11）



第20図　小池遺跡縄紋時代の遺構（12）



第21図　小池遺跡縄紋時代の遺構（13）



第22図　小池遺跡縄紋時代の遺構（14）

2.奈良・平安時代の遺構

(1) 竪穴住居址・竪穴状遺構（第2表、第23～38図）

小池遺跡2次調査では、F区40棟・G区49棟・H区23棟の合計112棟の竪穴住居址と、5棟の竪穴状遺構が検出された。これらの遺構の帰属時期は、長野県埋蔵文化財センターによる松本平土器編年（参考文献参照）に基づき4期（8世紀後葉）～10期（10世紀中葉）の時期に比定される。各時期の住居址数の内訳は、4期：3棟、5期：5棟、5～6期：10棟、6期：1棟、6～7期：2棟、7期：11棟、7～8期：11棟、8期：9棟、8～9期：9棟、9期：9棟、9～10期：4棟、10期：4棟、時期不明：34棟である。各地区の様相は、4～5期の古い段階にG区やF区の北半に集中するが、それ以降は全面的にみられる。住居址規模は、一辺7m以上の大型住居址がH区に1棟（246住）みられるが、概して一辺4.5m以下の中型～小型のものが多く、一辺3.5m以下の超小型も多数みられる。

これらの各遺構の記述は一覧表にあるので、時期ごとの概要を述べる。

①4期（8世紀後半）

該期の遺構は少なく、F・G区の124・132・196住の3棟が相当する。124・132住は一辺3.5m以下の小型住居であるが、196住は一辺6.4m～5.8mの比較的大型の住居址である。いずれもカマドは東壁中央部にある。196住からは馬具、124・132住からは甲斐型杯が出土している。

②5期（8世紀末～9世紀初頭）

85・127・155・260住が該当する。85・155住は一辺3.8～4.2mの小型住居址、127・260住は一辺3.5m以下の超小型の住居址であり、小型住居址のみで構成される。カマドは、いずれも東壁中央部に位置する。155・260住では、住居廃絶時に人為的にカマドを破壊された痕跡がみられる。

③6期（9世紀前半）

96・125・128・130・133・136・189・236・246・259住が該当する。246住は、一辺7.48～7.88mを測る大型住居である。小池遺跡では最大規模で、該期の中核をなす住居と考えられる。住居址の分布をみるとG区・H区に集中する。カマドは、ほとんどが東壁中央部に設置され、133住のみが西壁中央部に位置する。いずれの住居址もカマドの遺存状況は悪いが、そのほとんどが住居廃絶時に人為的に破壊されたものと考えられる。

④7期（9世紀中頃）

105・107・122・129・133・136・141・157・221・226・251・256・262・263・275住が該当する。各地区に全面的に住居址がみられる。住居址規模は、一辺5.5m未満の中～小型のものが多い。カマドは、東壁中央部に位置するものがほとんどで、122住のみが西壁中央部に位置する。

⑤8期（9世紀末）

94（新・旧）・132・142・143・151住など20棟が該当する。各地区全面に展開し、最も住居址数が多くみられる。カマドは、7期までは東壁中央部に位置するものがほとんどであったが、東壁南寄り（247住）・西壁南寄り（174・181住）や北壁東寄り（158住）に位置するものがみられるようになる。規模は7期と同様、一辺5.5m未満の中～小型の住居址がみられる。

⑥9期（10世紀前葉）

86・87・97・108・110住など18棟が相当する。F・G区に該期の遺構が多くみられる。1辺5.5m以上の準大型の住居址が2棟（86・139住）みられる。カマドの位置は、東壁中央部（87・108住など）と東壁南寄り（154・162住）、東壁北寄り（86住）が混在し、壁の中央部から隅に寄る例が増加する。

⑦10期（10世紀中葉）

93・100・131・191・269・270住が該当する。住居址数は6棟と少なくなる。規模は、一辺3.5～5.5m未満の小型

から中型のものがみられる。カマドは、すべて東壁南寄りに位置する。今回の調査地では、11期以降の平安時代住居址はみられなくなる。

(2) 掘立柱建物址（第3表、第38～40図）

掘立柱建物址は6棟検出された。いずれもH区に位置しており、F･G区にはみられない。平面形状は、すべて側柱式で総柱式は検出されなかった。規模は3間×2間と2間×2間の2種類みられる。いずれの建物址も掘り方は円形である。各建物址は、主軸方向からN－13～15°－E（建7･8･10）を指すもの、N－70°－W（建9･11）、N－18°－W（建6）の3つのグループに分けられる。これらの建物址の時期は、出土遺物がほとんどみられなかったので判然としない。

(3) 土坑墓（第40図）

本遺跡では数多くの土坑が検出されたが、その多くは遺構の性格を決定するには至らなかった（次項の土坑参照）。その中には、墓であったものも含まれている可能性があるが、出土状況などから墓址と認定できるものは土坑墓1のみであった。ここではその検出状況について述べる。

土坑墓1はF区南側中央部で検出された。平面形は長方形を呈し、規模は長軸282㎝、短軸166㎝、主軸はほぼ真北を指す。底面までの深さは、検出面から最深部で30㎝を測る。底面はほぼ平坦である。出土遺物は多量で、北壁際中央部と南東部からまとまった量の土器が出土した。特に北壁際は遺物の量が多く、土師器杯16点･土師器椀1点･灰釉陶器長頸壺1点･灰釉陶器平瓶1点が出土した。これらのうち土師器杯2点を除き、他のすべてが正位で出土した。また、南東隅部分からも土師器杯が3点出土している。これらもすべて正位で、うち2点は重ねられた状態で出土した。また、棺を打ちつけてあったと考えられる釘が北壁際と南東壁際から出土している。土器はこの釘よりも外側から出土しているため、死者を納めた棺外に供献されたものと推定される。本址の帰属時期は、出土土器の様相から松本平古代土器編年の9期（10世紀前葉）に比定される。

(4) 土　坑（第40図）

本遺跡からは751基の土坑が検出されている。しかし、その多くは時期･遺構の性格までを特定できないものがほとんどである。特に本遺跡は、縄紋･奈良～平安･中世と複数の時代にまたがる複合遺跡であるため、時期が比定できる土坑は非常に少ない。該期の土坑と推定できるものは、出土遺物から土1121･1531･1568･1808の4基のみである。形態は円形を基本としている。規模は概して小さく、径60～100㎝のものが多い。分布は、G区･F区西側･H区中央付近に多くみられる。

(5) ピット（第5～8図）

各地区全域に多数分布するが、特にF区北東部･南西部、G区南半部などに集中すると考えられる。しかし遺物を伴出するピットが少ないため時期決定が困難で、その様相は判然としない。

<参考文献>

（財）長野県埋蔵文化財センター　1990　『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書』4　総論編

第2表　小池遺跡奈良・平安時代竪穴住居址・竪穴状遺構一覧

住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
85	F区	（方形）	424×?×16	?	?	?	土1135に切られる。床面は凹凸があり、堅くない。11基のピットを確認したが、柱穴は見当たらない。 遺物は豊富で、墨書土器等あり。	5
86	F区	長方形	596×524×26	(26.7)	N−90°−E	東壁北寄石組	206住を切る。土1043～1045・1512に切られる。整った長方形プランをなすが、カマド部分のみ外方に膨らむ。カマドは両袖、火床面を残し、支脚石が存在。天井部等の構築材が周辺の床上に散乱。 P1～5・7～9は柱穴の可能性がある。緑釉陶器、墨書土器、鉄釘2点、鉄滓3点出土。	8～9
87	F区	長方形	328×212×12	6.6	N−105°−E	東壁中央石組	164・166住を切る。小形の住居址である。カマドは両袖を残し、右脇に貯蔵穴を配する。カマド～貯蔵穴にかけて構築材の礫が散乱する。 遺物は墨書土器などが出土。	9
93	F区	長方形	532×436×26	(19.9)	?	?	竪10、土1822に切られる。南北壁は緩く弧状に張る。カマドは北壁に存在か。P3・7は柱痕が観察され、柱穴と考えられ、P8・11も可能性が高い。 特記すべき遺物として緑釉陶器、鉄滓1点出土。	10
94	F区	方形	368×348×16	9.8	N−105°−E	東壁中央石組	覆土中東半部には礫が散在する。カマドは両袖、支脚石を残し、天井構築材は内部に崩れ込んでいる。北東隅、南東隅には貯蔵穴様の楕円形ピットがある。明確な柱穴は観察されない。緑釉陶器、墨書土器出土。	8
94旧	F区	方形	360×332×29	8.8	N−100°−E	東壁南寄石組	94住の建て替え（拡張）前の遺構と考えられる。カマドは新住とほとんど位置を替えていない。北東隅に貯蔵穴様のピットがある。墨書土器出土。	?
96	F区	長方形	464×388×6	14.5	N-25°-E	−	土1047に切られる。削平により西壁をほとんど失う。カマドは存在しない。12基の円形ピットを検出したがいずれも浅く、配置も定まらない。	5～6
97	F区	方形	396×368×13	(11.5)	N−83°−W	−	土1639を切る。土1225・1640に切られる。カマドのみられない住居址である。14基の円形ピットを検出したが、柱穴は判然としない。 特記遺物として、墨書土器などが出土。	9
100	F区	（方形）	452×?×23	?	?	?	183・184住、溝25に切られる。平坦な床面と4基の円形ピットを検出。カマドの存否等、他遺構との重複による破壊のため不明。鉄鏃・鉄釘各2点、鉄滓1点出土。	10～11
101	F区	（方形）	524×?×17	?	N−115°−E	東壁中央張出	溝25、ピットに切られる。カマドは袖・天井を失い、火床面のみを残す。位置的にみてP2・8が主柱穴か。墨書土器出土。	8～9
105	F区	方形	368×356×22	9.6	N−110°−E	東壁北寄石組	ピットに切られる。東壁以外の各壁下には周溝が確認される。カマドは袖、火床面を残し、南東隅のP8は貯蔵穴と捉えられる。北西隅の床上には焼土面が観察される。柱穴は存しない。鉄鏃1点出土。	7
107	F区	方形	388×344×14	9.9	N−27°−E	−	北・東・南壁下に周溝が巡る。カマドはなく、柱穴も判然としない。	?
108	F区	長方形	(384)×?×18	?	N−115°−E	東壁中央石組	土1107に切られる。北～西壁を失う。カマドは袖石を残す。P2・8は貯蔵穴か。柱穴は存在しない。火床面より土師器杯の完形品出土。	8～9
110	F区	長方形	384×284×10	9.3	N−60°−W	−	カマド、ピット等の床面施設をもたない遺構である。北東部に大礫3個、杯類が2点みられるが遺物は少ない。	7
112	F区	（方形）	364×?×14	?	?	−	171住、土1791に切られる。カマド、柱穴等、床面施設は何らみられない。 出土遺物はきわめて少ない。	?
121	G区	方形	404×372×16	12.1	N−110°−E	東壁中央石組	カマドは攪乱により左袖部を失う。また構築材の礫が北側にかけて散乱する。床面はやや軟弱で、中央部に貼床がなされる。カマド両脇には貯蔵穴様の楕円形ピットが存在する。柱穴はみられない。 遺物は少なく、土師器杯、灰釉陶器碗などがある。	8～9
122	G区	方形	352×336×14	(10.2)	N−65°−W	西壁中央石組	土1158に切られる。カマドは火床面のみ残し、構築材の礫、土師器甕片等が上部に集積する。南西隅には貯蔵穴があり、杯類が多く出土。柱穴はみられない。	7
124	G区	方形	368×348×26	(11.3)	N−110°−E	東壁中央石組	土1192に切られる。カマドは火床面のみ残される。南東隅に円形の貯蔵穴があり、土器類が多く出土。甲斐型土器杯1点あり。	4
125	G区	方形	392×368×12	11.5	N−100°−E	東壁中央張出	床面は堅く、黄褐色土を全面に貼る。カマドは破壊され、土師器甕片と共に一部の構築材が火床面上に残される。西壁沿いに5基のピットが検出されたが、柱穴はみられない。 遺物は少ない。土師器類等出土。	6

住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
126	G区	方　形	444×372×10	?	N－5°－E	?	竪3に切られる。床面はやや軟弱。残存部分でのカマド、ピット等屋内施設の検出はされなかった。遺物は非常に少ない。鉄器3点、鉄滓2点出土。	5～9
127	G区	方　形	344×336×21	8.9	N－110°－E	東壁中央石　組	カマドは両袖、火床面を残す。床面は平坦で、ピット等は認められない。遺物は、須恵器杯・蓋などがある。	5
128	G区	方　形	400×(380)×14	(12.7)	?	?	129住に切られる。床面は貼床され、非常に堅い。残存部分ではカマドは確認されない。東半部に遺物が多い。遺物は少ない。鉄器2点あり。	5～6
129	G区	方　形	536×508×35	22	N－15°－E	－	128住を切る。カマドは設けられない。四隅に円形ピットがあるが、掘り込みは浅く柱穴とは考えにくい。遺物は少ないが、墨書土器出土。	7
130	G区	方　形	428×416×16	(15.5)	?	－	177住を貼る。土1193に切られる。床面は177住の覆土中にあり、黄褐色土を堅く貼る。カマド、柱穴等は見当たらない。刀子1点出土。	5～6
131	G区	方　形	440×408×21	13.5	N－115°－E	東壁南寄石　組	180住を切る。南東隅および北西隅のみ隅丸形態をなす。カマドは石材が抜かれ、火床面のみ残される。覆土中全域に礫が散在する。遺物は土師器、灰釉陶器、鉄釘1点出土。	9～10
132	G区	長方形	416×328×26	10.9	N－115°－E	東壁中央張　出	四壁共に直線的で、断続的に壁下に周溝が巡る。床面は堅い。カマドは天井部以外良好に残存、カマド内～焚口前方に構築材が散乱する。5基のピットが検出されたが、柱穴はみられない。甲斐型杯、墨書土器出土。	4
133	G区	方　形	460×424×23	14.8	N－65°－W	西壁中央石　組	土1194を切る。1回の建て替えが行われる。南壁を除き各壁沿いに周溝が巡る。床面は堅い。カマドは両袖、支脚石、火床面をよく残し、カマド内から掻き出されたものか、炭灰が右脇に集積する。壁沿いに5基のピットがあり、東壁の3基は柱穴の可能性がある。遺物は多量の土器のほか、鉄鎌1点出土。	古5～6・新7
135	G区	方　形	480×440×30	15.3	N－75°－W	西壁中央石　組	隅丸のプランをなす。北・東壁下には周溝が存在する。床面は堅緻。カマドは両袖、支脚を残す。柱穴は壁沿いにあるP4～7が該当する。覆土中は全域に礫が散在し、カマド周辺～南壁沿い～東壁沿いにかけて杯類等が残される。墨書土器、鉄釘等出土。	8
136	G区	方　形	396×360×32	9.7	N－120°－E	東壁中央石　組	土1190に切られる。1回の建て替えが行われる。床面はやや軟弱。カマドは天井・袖部が壊され、石材が焚口前の床上に廃棄される。2基のピットが検出されるが、柱穴は見当たらない。脚台状の土師器不明品等出土。	古5～6・新7～8
137	G区	方　形	440×420×26	15.6	N－110°－E	東壁中央石　組	138住を切り、土1180に切られる。壁よりやや内まって断続的に周溝が巡る。床面はやや軟弱。カマドは火床面のみ残存し、構築材か否か不明だが南壁下および西寄り床上に石材が散乱する。遺物は杯類がみあたらない。	?
138	G区	方　形	320×308×5	(9.3)	N－115°－E	東壁中央石　組	137住に切られる。軟弱な床をなす。カマドは廃絶時に破壊され、石材は火床面上に置きかためられている。柱穴、ピットは検出されなかった。	9
139	G区	長方形	552×540×21	23.7	N－120°－E	東壁中央石　組	182住を切る。北辺部のみ隅丸・胴張り形態をなし、壁下に周溝を巡らせる。カマドは天井部を壊され内部に杯類が残される。カマド右脇には貯蔵穴があり、柱配置は判然としない。なお床面には埋められた周溝があり、拡張前の遺構と捉えられた。緑釉陶器、墨書土器、鉄滓出土。	9
140	G区	方　形	307×300×22	8.4	?	－	181住を切る。削平のため壁をほとんど失う。床面は軟弱である。カマドなどの屋内諸施設も残存部分では見当たらない。遺物もきわめて少ない。	?
141	G区	長方形	468×412×14	16.6	N－115°－E	東壁中央石　組	溝35に切られる。カマドは溝35に左袖部を破壊される。3基のピット以外、柱穴等はみあたらず、床面軟弱。遺物は皆無に等しい。	7
142	G区	長方形	424×392×13	(13.9)	N－65°－W	西壁中央石　組	143住に切られる。壁をほとんど失う。カマドは基底部のみ残存、両脇に貯蔵穴を設けている。柱穴は見当たらない。墨書土器、刀子1点出土。	8

住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
143	G区	（方形）	372×?×17	?	?	?	142住を切る。土1147、溝35に切られる。床面はやや軟弱。南西隅に4基のピットが検出された。遺物は非常に少ない。	7～8
144	G区	方　形	336×28×14	8.6	N－25°－E	－	隅丸の形態をなす。南東隅に礫、杯類が残され、堅い床面の中央に2基の小ピットが存在する。	8～9
145	G区	長方形	444×384×15	13.3	N－100°－E	東壁中央石　組	やや隅丸な形態をなす。床面は貼床され、堅い。カマドは両袖・火床面を残す。カマド脇に貯蔵穴あり。北壁の一部に周溝が巡る。特記すべき遺物として、墨書土器出土。	7～9
146	G区	長方形	452×324×10	12.6	N－65°－W	－	溝36を切る。カマドは有さない。P1～5は柱穴か。南半部の覆土中には礫が散在する。	?
147	G区	方　形	480×480×22	(16.7)	N－110°－E	東壁中央石　組	南北壁下のみ周溝が存在する。カマドは天井部のみ破壊される。柱穴は存しない。遺物はカマド周囲に杯・甕片が礫とともに散在する。墨書土器出土。	9
148	G区	長方形	440×312×10	(10.6)	N－100°－E	東壁中央石　組	カマドは天井部以外良好に残存。3基のピットが検出されるが、柱穴はみられない。遺物は礫とともに散在する。鉄滓1点出土。	7～8
149	G区	（方形）	308×?×8	?	N－90°－E	東　壁石　組	南壁下のみ周溝が残存する。カマドは火床面のみ残存し、南東隅にかけて構築材の礫と甕片が散っている。	7～8
151	G区	（方形）	316×?×9	?	?	?	土1220を切る。調査部分でのカマド、ピットの検出はない。床上に杯類が残される。	7～8
152	G区	（方形）	(396)×(384)×12	(13.1)	?	－	土1166に切られる。北～西壁を失う。カマドはみられず、遺物も少ない。	?
154	G区	方　形	376×372×9	11.3	N－105°－E	東壁南寄張　出	土1206に切られる。カマドは天井部を失う。柱穴はみられない。	9～10
155	G区	長方形	384×344×17	10.8	N－100°－E	東壁中央石　組	カマドは天井部を破壊され、火床上に構築材が廃棄される。支脚石も抜き取られている。カマド～中央部の床上には大礫が多く集積される。柱穴は見当たらないが、西壁中央下には浅い楕円形ピットが掘り込まれている。遺物は特殊なものとして、墨書土器出土。	5
156	G区	長方形	?×?×?	?	?	－	土1189、溝31に切られる。壁を削平され、床面が露出している。カマドらしき焼土等はみられず、柱穴も定かでない。遺物は皆無である。	?
157	G区	（方形）	440×?×24	?	N－20°－E	?	壁下に周溝が巡る。調査部分でのカマドの確認はないが、南部に被熱面が存する。壁外に張り出すP4～6は主柱穴と捉えられる。被熱面周囲に遺物が散在。墨書土器、鉄滓1点出土。	7
158	G区	方　形	300×284×33	(6.2)	N－20°－E	北壁東寄石　組	溝35に切られる。東壁は胴張り形態をなす。カマドは天井部を失う。柱穴等、他の施設はみられない。カマド周辺を中心に覆土中への礫の廃棄が著しい。	8
159	G区	方　形	344×328×24	(9.4)	?	?	273住を切り、溝35に切られる。東壁沿いに5基のピットが検出された。カマドの存否は不明。鉄器（馬具）1点、砥石1点出土。	8～9
160	G区	（方形）	420×?×12	－	?	?	土1891に切られる。西壁部分の調査にとどまったため詳細は不明である。一部に焼土面が検出されたが、カマドではないと判断した。鉄器2点などの遺物が出土。	7～8
161	G区	方　形	372×344×14	(11.0)	?	?	竪15、土1196に切られる。カマドの有無は分からない。円形ピットが多数検出されたが、柱配置は判然としない。遺物は大変少ない。	?
162	F区	方　形	416×388×23	12.9	N－95°－E	東壁南寄石　組	92・164住を切る。北東部の覆土中に礫の集中廃棄がなされる。カマドは袖・天井を破壊される。壁沿いにピットが検出されたが、確実な柱穴はない。墨書土器、鉄器2点出土。	8～9
163	F区	（方形）	492×?×6	?	?	?	92住を切る。壁を失う。北東隅には周溝が確認される。3基のピットが検出されたが、柱穴は見当たらない。遺物は大変少ない。	?
166	F区	方　形	336×336×28	(9.4)	?	?	87住に切られる。中央部に集中して床上に礫が廃棄される。カマドは存在しない可能性が高い。7基のピットのうちP2・5・6・7は柱穴の可能性もある。墨書土器出土。	8～9
167	F区	（方形）	356×?×14	?	N－110°－E	東壁中央石　組	溝27に切られる。カマドは左半の火床面・袖石を残す。北東隅には貯蔵穴様のピットが存する。	9～10
171	F区	長方形	424×308×18	11.0	N－70°－E	東壁南寄石　組	112住、竪14を切る。プランは平行四辺形に近い。カマドは火床が張り出し、袖・天井を失う。13基のピットが検出されたが、柱穴はP1～3・6・7・11～13等が考えられる。	?

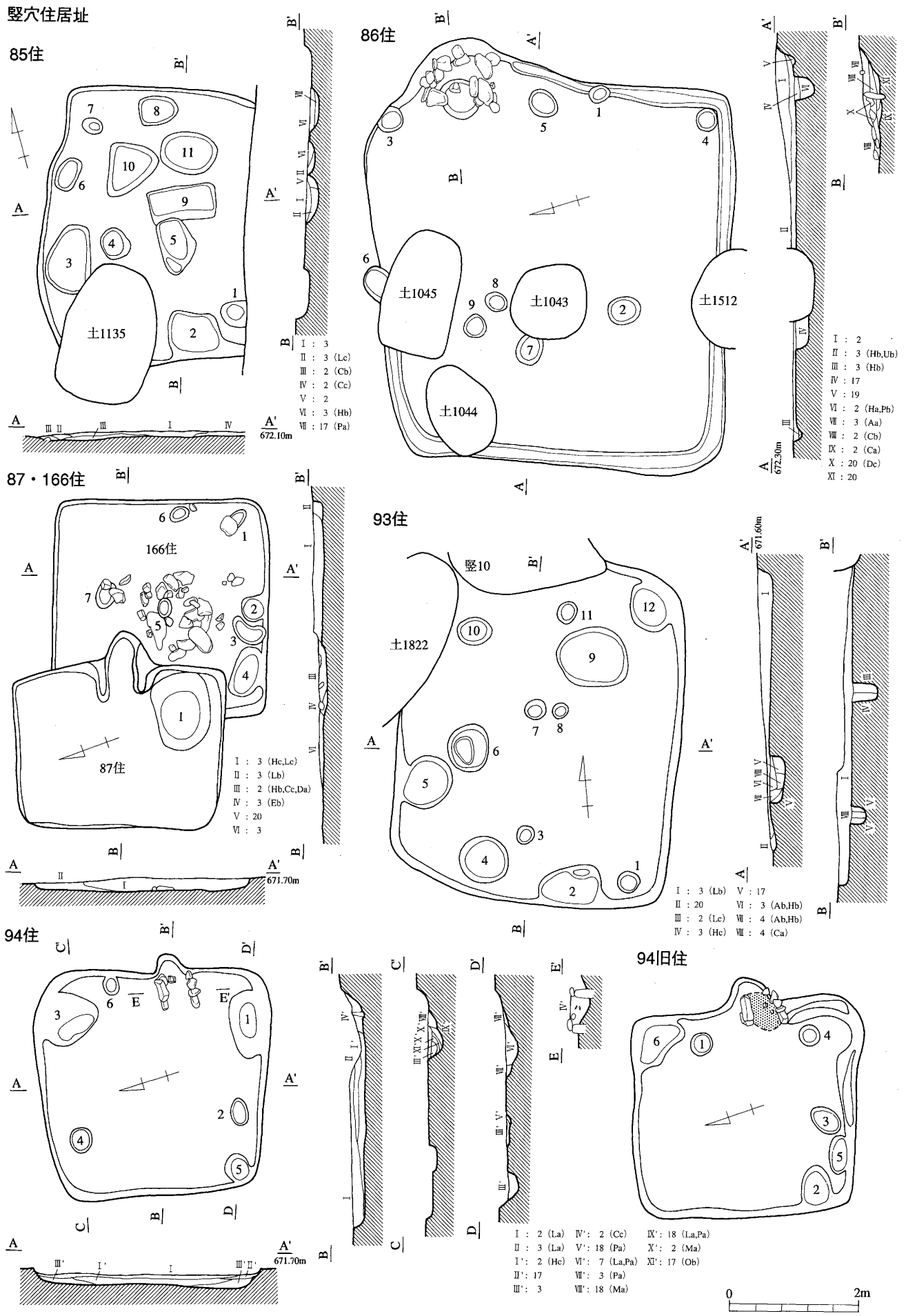
住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
174	F区	方　形	380×372×13	(11.0)	N−75°−W	西壁南寄張　出	173・261住を切る。土1576に切られる。カマドは袖、火床面を残す。ピットは3基が確認されたが、柱穴はみられない。遺物はカマド前の床面上に杯・甕類が残される。墨書土器出土。	8
177	G区	方　形	328×304×7	8.6	N−75°−W	西壁中央石　組	130住に貼られる。カマドは火床面を残すのみである。遺物は少ない。	?
178	F区	方　形	472×468×17	15.8	N−65°−W	西壁中央石　組	南東部のみ隅丸形態をなし、カマドを除く四壁下に周溝が巡る。カマドは火床面のみを残存し、P6・8・11・13・14・16は主柱穴の可能性がある。 遺物は少ない。	8
179	F区	?	368×?×20	?	?	−	116住を切る。部分的な調査にとどまり、カマド等の詳細は不明。7基のピットを検出した。 遺物は出土していない。	?
180	G区	方　形	500×472×23	(20.9)	?	−	131住の建て替え前の遺構と考えられ、壁沿いの床面を残すのみ。 土器類の出土はほとんどないが、刀子1点出土。	?
181	G区	方　形	248×228×14	3.6	N−85°−W	西壁南寄石　組	140住に切られる。小形の住居址で、プランは台形を呈する。カマドは袖、天井が破壊され、石材は床面上に散乱する。	8
182	G区	(方形)	292×?×24	?	?	?	遺構の大半を139住に破壊され、カマド、その他詳細は不明である。	?
184	F区	(方形)	380×?×24	?	?	?	100住を切り、183住、溝25に切られる。残存部分が少なく、詳細は不明。 遺物はほとんどみられない。	?
189	H区	方　形	372×308×20	8.5	N−118°−E	東壁中央石　組	土1381・1395・1396を切り、土1393に切られる。カマドは破壊が著しい。北東隅には礫が置きかためられており、あるいはカマド構築材の可能性もある。柱穴はみられない。墨書土器出土。	5〜6
190	H区	方　形	420×352×12	10.4	N−110°−E	東壁中央石　組	ピットに切られる。カマドは袖、火床を残す。柱穴は存在しない。遺物はカマド周辺から少量出土。	7〜8
191	H区	方　形	460×432×14	17.0	N−20°−E	−	土1378・1380を切る。建11、溝44に切られる。カマド、柱穴等はみあたらず、遺物も少ない。H1141点出土。	10〜11
192	H区	方　形	456×456×14	16.9	N−25°−E	−	1352・1353を切る。カマド、明確な柱穴はみられない。墨書土器出土。	9
193	H区	方　形	384×380×17	(13.2)	N−115°−E	?	240住、溝41に切られる。カマドは不明、検出されたピットは柱穴の可能性もあるが、配置は判然としない。	?
194	F区	(方形)	464×?×9	?	?	−	竪12、土1087・1088・1240・1422、溝26を切る。重複が激しく、残存する部分は少ない。鉄釘2点出土。	?
195	F区	(方形)	?×?×15	?	?	−	溝25に切られ、遺構の大半が調査区外にかかる。調査部分では1基の小円形ピットを検出。 特殊な遺物として、緑釉陶器・墨書土器出土。	?
196	F区	方　形	640×580×18	(30.4)	N−110°−E	東壁中央石　組	120・265住を切り、土1230、溝25に切られる。プランは台形に近い。カマドは左袖石と火床面を残し、袖周囲には構築材の粘土が堆積。火床面中央には支脚席の抜き取り痕が残る。北壁下と南壁下の一部には周溝がみられる。主柱穴はP1・4・9・12が想定される。馬具（鉸具）出土。	4
204	F区	方　形	508×?×10	?	N−70°−W	西壁中央石　組	204住、土1652を切る。土1514に切られる。削平により北半部を失う。カマドは火床面のみ残存、柱穴はみられない。南西隅の貯蔵穴P4内には杯類4点が残されていた。墨書土器出土。	?
220	F区	(方形)	340×?×14	?	?	?	221住、土1569に切られる。残存部分でのカマドの検出はない。2基の浅い円形ピットが検出されたのみ。	?
221	F区	(方形)	400×?×21	?	N−10°−E	東壁中央石　組	220・223住を切り、溝40に切られる。カマドは火床面のみが確認される。北西隅に浅く大きいピットがある。柱穴はみられない。刀子・鉄釘出土。	7
226	F区	(方形)	328×?×7	?	?	?	223住を切る。土1636・1777・1778、溝40に切られる。カマドは北半部に存するのか。南部ではピットが集中的に検出された。	7
232	F区	(方形)	300×?×15	<7.8>	N−40°−E	北壁中央石　組	233住を切り、土1509・1511に切られる。カマドはわずかに火床面を残す。長楕円形のP2には礫が多く存した。柱穴は存在しない。	?
233	F区	(方形)	?×?×12	?	N−0°	東壁中央張　出	232住、土1509・1511・1573に切られる。東部のみ残存する。カマドは火床面のみ捉えられた。	9
234	H区	方　形	284×260×23	(6.2)	N−95°−E	東壁中央石　組	建10、土1694に切られる。小形の住居址である。カマドは天井・袖の大半が破壊され、構築材が土器と共に内外に散乱する。柱穴はみられない。	?

住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
235	H区	方　形	416×412×10	13.0	N−105°−E	東壁南寄石　組	260住を貼る。土1601・1602に切られる。壁下に周溝が巡る。カマドは火床面のを残す。墨書土器出土。	5〜7
236	H区	長方形	408×352×17	12.1	N−105°−E	東壁中央張　出	237・260住を切る。カマドは半円状に張り出し、短く袖が取り付く。P1〜4は位置的にみて主柱穴か。緑釉陶器、墨書土器、鉄製紡錘車出土。	5〜6
237	H区	（方形）	440×?×11	?	?	?	236・260住、土1662に切られる。南壁のみが残存し、詳細不明。墨書土器出土。	5〜7
239	F区	（方形）	?×?×10	?	?	−	168住を切る。北東部のみ調査。 遺物は東壁下に杯類が残される。	?
240	H区	方　形	340×324×14	8.8	N−115°−E	東壁南寄石　組	193住を切る。カマドは袖部、火床面を残存する。柱穴はみられない。 遺物の出土はない。	?
244	F区	長方形	<516>×<412>×3	<18.1>	N−105°−E	−	土1463に切られる。削平により壁を失い、床面が露出する。カマドは不明、南東隅の貯蔵穴内から杯類が多く出土。多数の円形ピットを検出するが、柱配置は判然としない。墨書土器多数出土。	8
245	H区	方　形	312×280×36	(5.7)	?	−	246住に切られる。カマド、柱穴等みあたらず、2基のピットが検出されたのみである。 遺物は少ない。	?
246	H区	方　形	788×748×19	(55.9)	N−110°−E	東壁中央石　組	245・259住を切る。255・258住に切られる。小池遺跡では最大級の住居址である。カマドは廃絶時に破壊され、火床面のみ残存する。構築材はカマド内、南東隅、北東隅に散乱する。主柱穴はP1・2・7・9の4本と考えられる。 特記遺物として墨書土器、刀子出土。	5〜6
247	H区	長方形	420×336×25	(11.5)	N−115°−E	東壁南寄張　出	248住を切り、土1737に切られる。カマドはやや小形で、天井部を失う。火床面奥寄りに支脚石がある。床面からは7基のピットが検出されたが、P3・6については柱穴の可能性もある。墨書土器出土。	7〜8
248	H区	（方形）	440×420×27	?	?	?	247住、土1737に切られる。残存部分でのカマドの検出はない。P1・5は柱穴か?、墨書土器、鉄滓2点出土。	7〜8
249	H区	（方形）	280×?×20	?	N−115°−E	?	250住、土1714に切られる。残存部ではカマドは確認されなかった。大小6基のピットが検出された。 遺物は皆無に等しい。	?
250	H区	（方形）	376×?×27	?	N−115°−E	?	249住、土1679を切る。西半部を削平され、カマドの有無は不明である。10基のピットが検出された。 遺物は皆無に等しい。	?
251	H区	長方形	432×?×4	?	N−120°−E	東壁中央石　組	192住、土1678に切られる。削平で壁をほとんど失う。カマドもわずかに火床面が捉えられたのみである。位置的にみてP1〜4が主柱穴の可能性があるが、いずれも浅い。遺物は中央部の不整形ピット内より杯類、短刀1点が出土。他に墨書土器等。	7
253	F区	（方形）	?×?×4	?	?	−	土1502、溝39に切られる。調査部分ではカマドは見当たらない。柱穴も判然としない。	?
255	H区	方　形	508×488×27	21.8	N−110°−E	−	246・256・257・259住を切り、土1712に切られる。カマド、柱穴等は設けられないようである。苧引金具他出土。	7〜8
256	H区	（方形）	376×?×25	?	N−110°−E	東壁中央石　組	255・257住、溝44に切られる。堅緻な床をなす。カマドは石材を抜き取られ、火床面上に支脚、袖石の抜き取り穴が残される。柱穴はみられない。	7
257	H区	方　形	320×300×18	(9.0)	N−110°−E	−	256・258住を切る。255住に切られる。カマド、柱穴等みられず、詳細不明。	7〜8
258	H区	方　形	340×312×15	9.6	N−120°−E	東壁中央石　組	257・258住に切られる。カマドは左袖と火床面を残す。確実な柱穴は見当たらない。 遺物は皆無に等しい。	?
259	H区	長方形	420×336×6	12.9	N−110°−E	−	246・255住に切られる。カマド、柱穴等屋内施設は検出されなかった。	5〜6
260	H区	（方形）	348×344×12	?	N−105°−E	東壁中央張　出	235・236住に切られる。カマドは破壊され、火床面のみ残す。 遺物は少ない。	?
262	F区	方　形	472×468×19	(19.0)	N−110°−E	東壁中央石　組	263住、土1092〜1095に切られる。カマドは右袖のみ芯材を残し、焚口手前の床上に他の構築材が置きかためられている。P3・10は柱穴か。 特記遺物として、鉄滓1点出土。	7

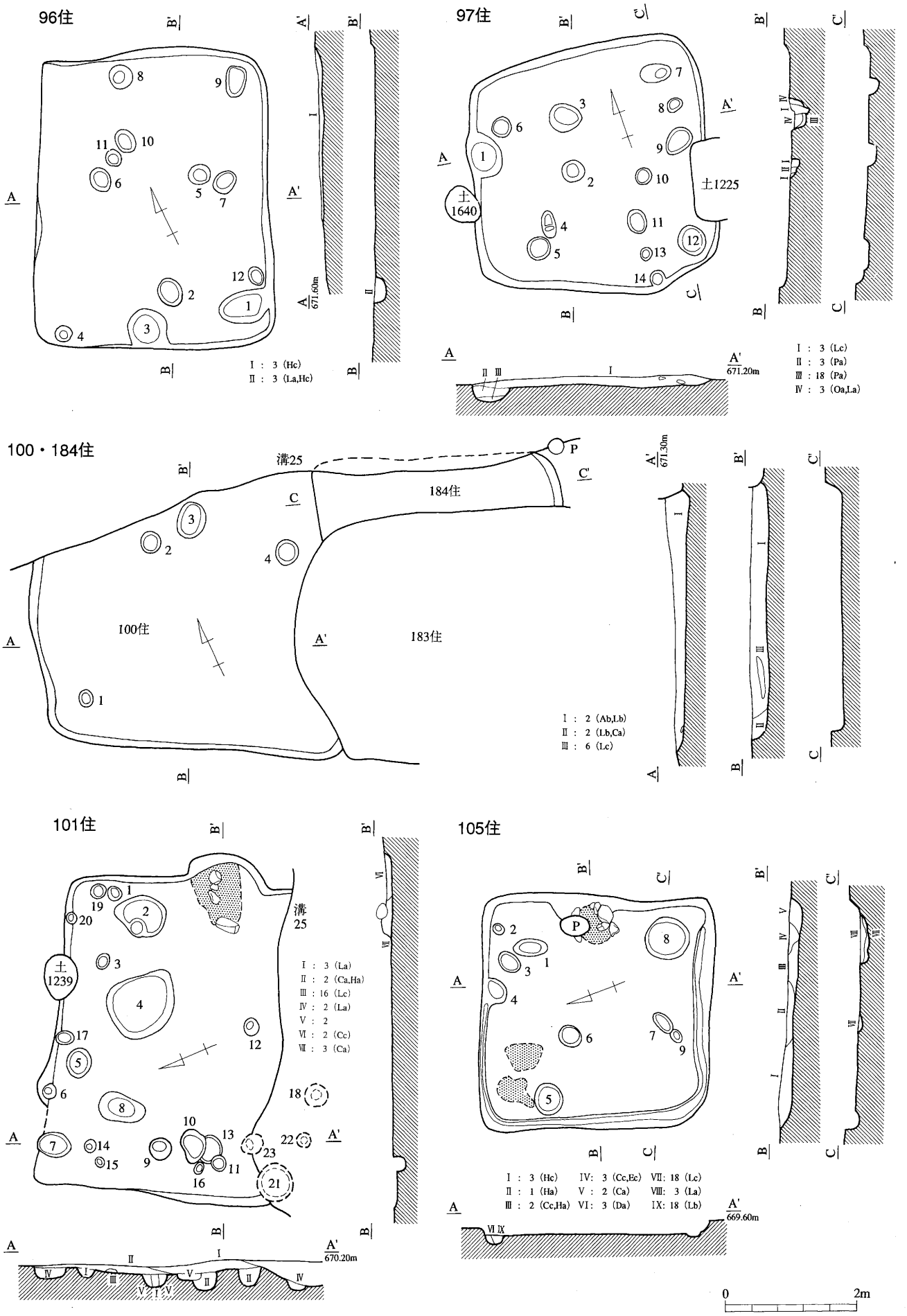
住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
263	F区	長方形	336×320×25	(8.9)	?	−	262住を切り、土1092・1093に切られる。東壁中央下の床上に土師器甕片が礫とともに集中しカマドかと思われたが、火床面は確認されない。柱穴はみられない。刀子1点出土。鉄滓1点出土。	6〜7
264	F区	(方形)	?×?×8	<18.2>	?	−	267住、溝25、ピットに切られる。カマドの所在は不明である。多数の円形ピットを得たが、柱穴配置は判然としない。	?
266	F区	方　形	(456)×420×17	(15.2)	N−120°−E	−	西壁を削平される。カマド、柱穴はみられない。床中央〜南側に杯類、礫などが残される。鉄滓1点出土。	9
269	G区	(方形)	368×?×4	?	N−113°−E	東壁南隅石　組	カマドは廃絶時に天井部を破壊され、火床面上に杯類が置かれる。天井部の構築材は焚口付近の床上に廃棄される。墨書土器出土。	9〜10
270	G区	長方形	500×340×38	13.7	N−30°−E	−	271住を切る。溝に切られる。カマドは設けられないようである。柱穴、その他ピットは一切検出されない。鉄釘4点出土。	10
271	G区	(方形)	304×?×18	?	?	?	270住に遺構の大半を破壊される。3基のピットを検出した。	?
272	G区	方　形	476×424×12	(18.6)	?	−	276住を切る。カマドは見当たらない。多数の円形ピットを検出するが、いずれも浅いため柱穴と決定し難い。	11〜14
273	G区	(方形)	324×312×18	?	?	?	159住、溝35に切られる。東壁と一部の床面を調査したのみで詳細不明。壁下には周溝が巡る。	
274	G区	(方形)	384×?×6	?	N−115°−E	東壁南寄石　組	ごく一部の調査にとどまる。カマドは天井部、袖部を破壊され、構築材の大半は土器類と共に北側の床上に置きかためられる。	11
275	G区	(方形)	(392)×?×2	?	?	?	壁・床面を削平される。カマドの有無は不明である。楕円形のP4内より土器出土。	7
276	G区	(方形)	232×?×14	?	?	?	272住に切られる。調査部分はわずかで、遺構の全体像をつかむには至らない。	?
竪4	F区	長方形	352×268×10	8.1	N−60°−W	−	土1850・1871・1042に切られる。南西隅に焼土面があり、他に8基のピットを検出。墨書土器、釘他鉄器3点出土。	9
竪6	F区	(方形)	256×?×13	?	?	−	土1889を切る。溝26に切られる。5基のピットを検出。	?
竪10	F区	不整形	328×228×40	4.0	?	−	中央〜北壁外に突出して細長い落ち込みが付属。性格不明の遺構である。	?
竪14	F区	(円形)	296×296×9	?	?	−	171住に切られる。覆土は薄く、底面でのピット等の検出はない。墨書土器出土。	8
竪15	F区	長方形	356×260×22	7.3	N−25°−W	−	161住を切る。土1157・1196に切られる。床中央部に円形ピットあり。	?

第3表　小池遺跡奈良・平安時代掘立柱建物址一覧

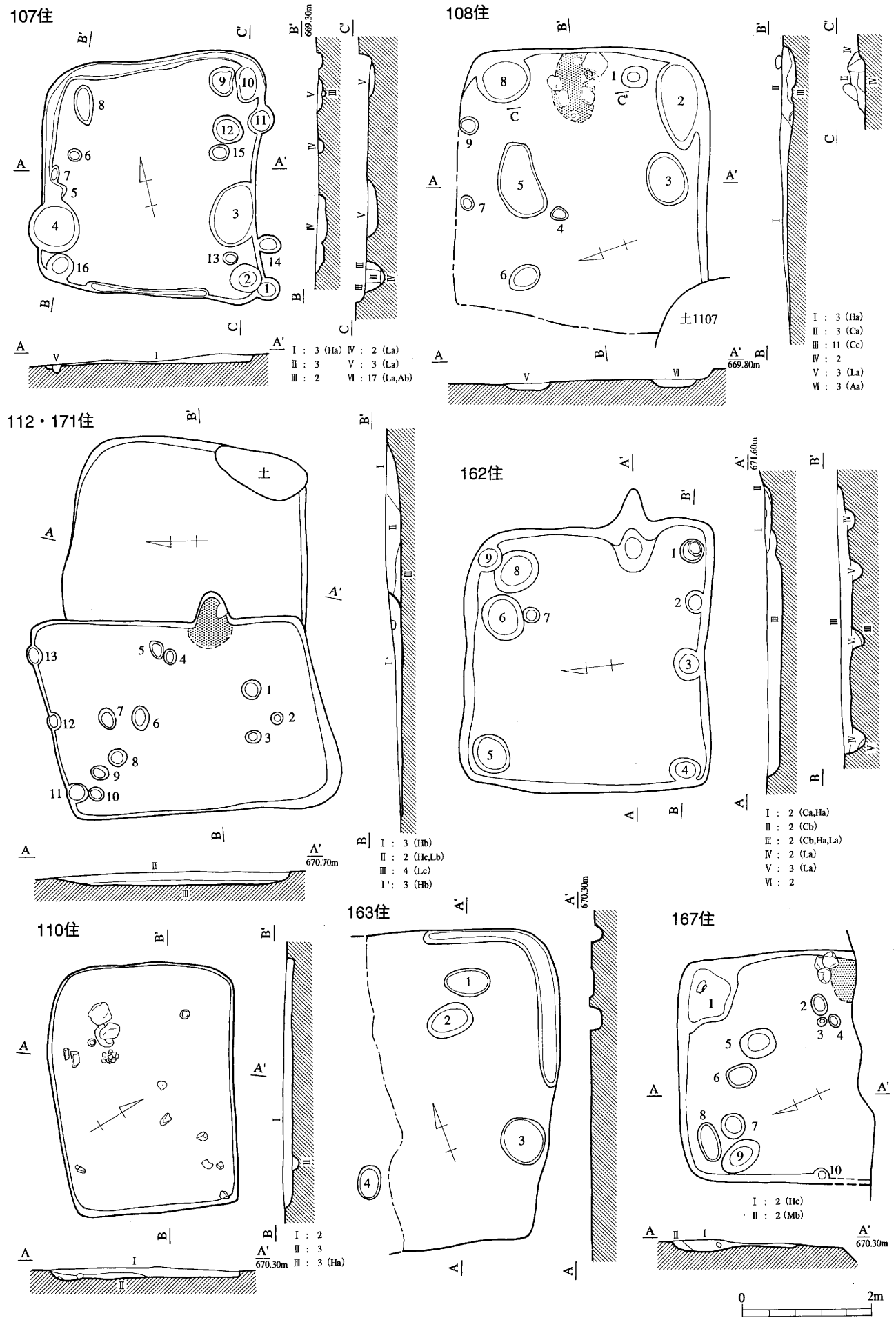
建物No.	地区	平面形 柱配り	主軸方位 面積（m²）	規模 （cm）	柱間寸法 （cm）	柱穴 平面形	柱穴 規模（cm）	柱穴 柱痕（cm）	備考
6	H区	長方形 側柱式	N-18°-W 18.3	3間×2間 496×368	桁行　120〜150(165) 梁間　180〜196(184)	円形	径　36〜60 深　4〜36	5基 φ20	P11は補助的な柱穴か。
7	H区	長方形 側柱式	N-15°-E 12.7	3間×2間 440×288	桁行　120〜168(147) 梁間　136〜160(144)	円形	径　32〜76 深　12〜28	−	土1531・1566・1600と切り合う。
8	H区	長方形 側柱式	N-13°-E 23.5	3間×2間 560×420	桁行　168〜200(187) 梁間　200〜210(210)	円形	径　64〜112 深　28〜40	3基 φ20〜48	土1548・1689・1734と切り合う。
9	H区	長方形 側柱式	N-70°-W 11.8	2間×2間 368×320	桁行　160〜216(184) 梁間　160・320	円形	径　44〜120 深　16〜56	−	東壁は1間。
10	H区	長方形 側柱式	N-15°-E 17.9	2間×2間 560×320	桁行　120〜240(187) 梁間　160・320	円形	径　44〜108 深　32〜52	6基 φ24〜28	東壁は1間。
11	H区	長方形 側柱式	N-70°-W 13.2	3間×2間 440×300	桁行　140〜160(147) 梁間　150・300	円形	径　36〜88 深　20〜72	4基 φ20	西壁は1間。



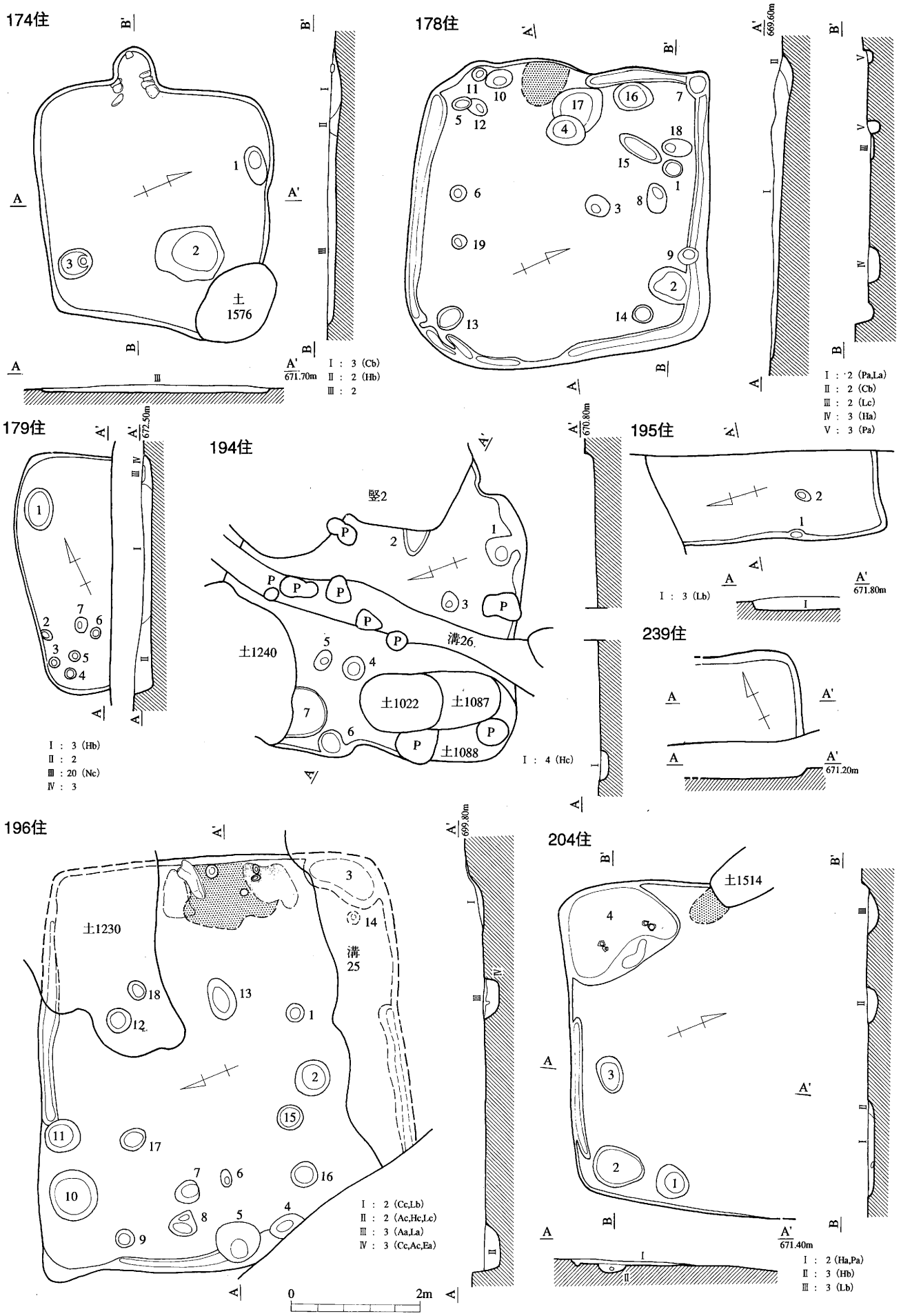
第23図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（1）



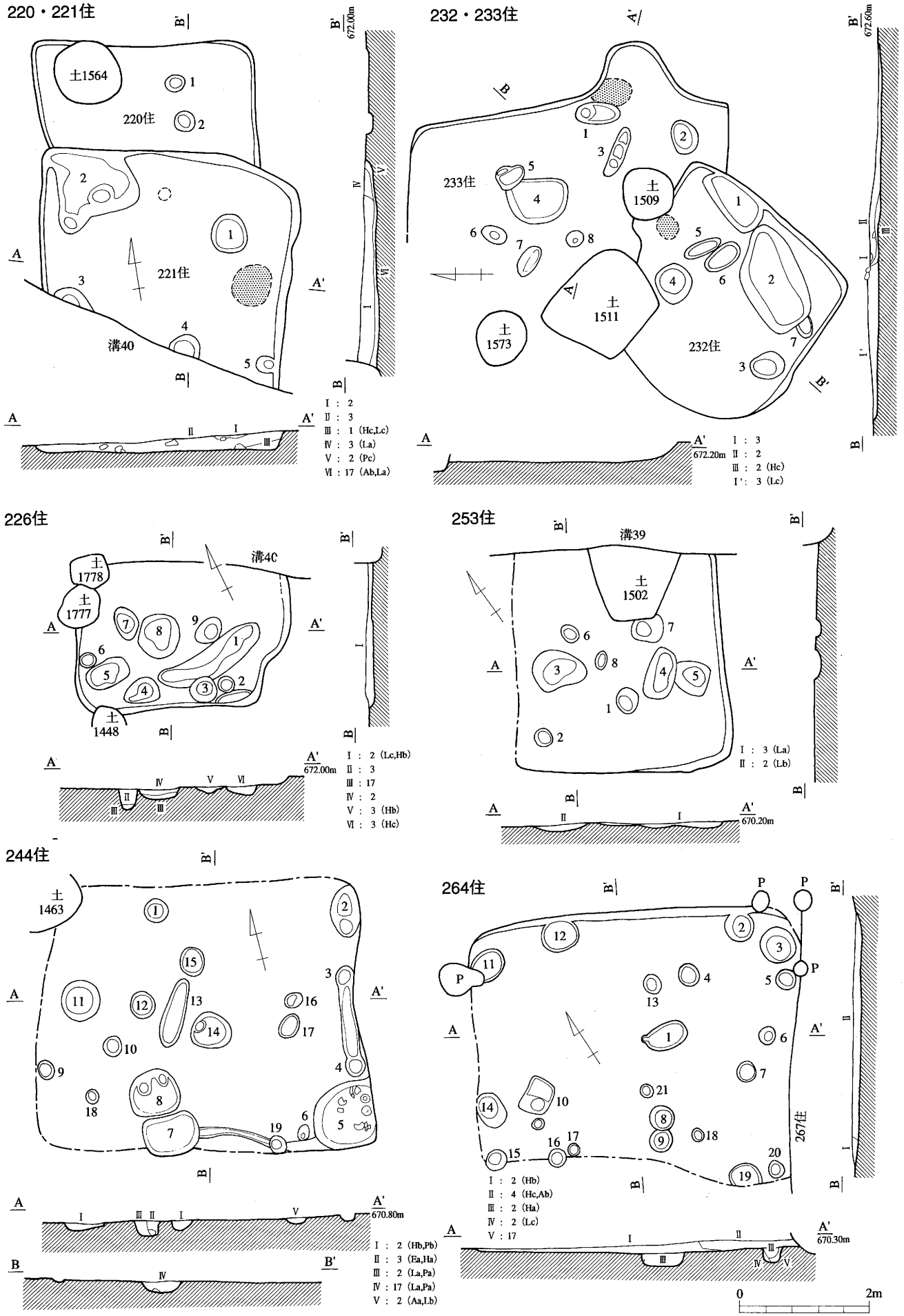
第24図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（2）



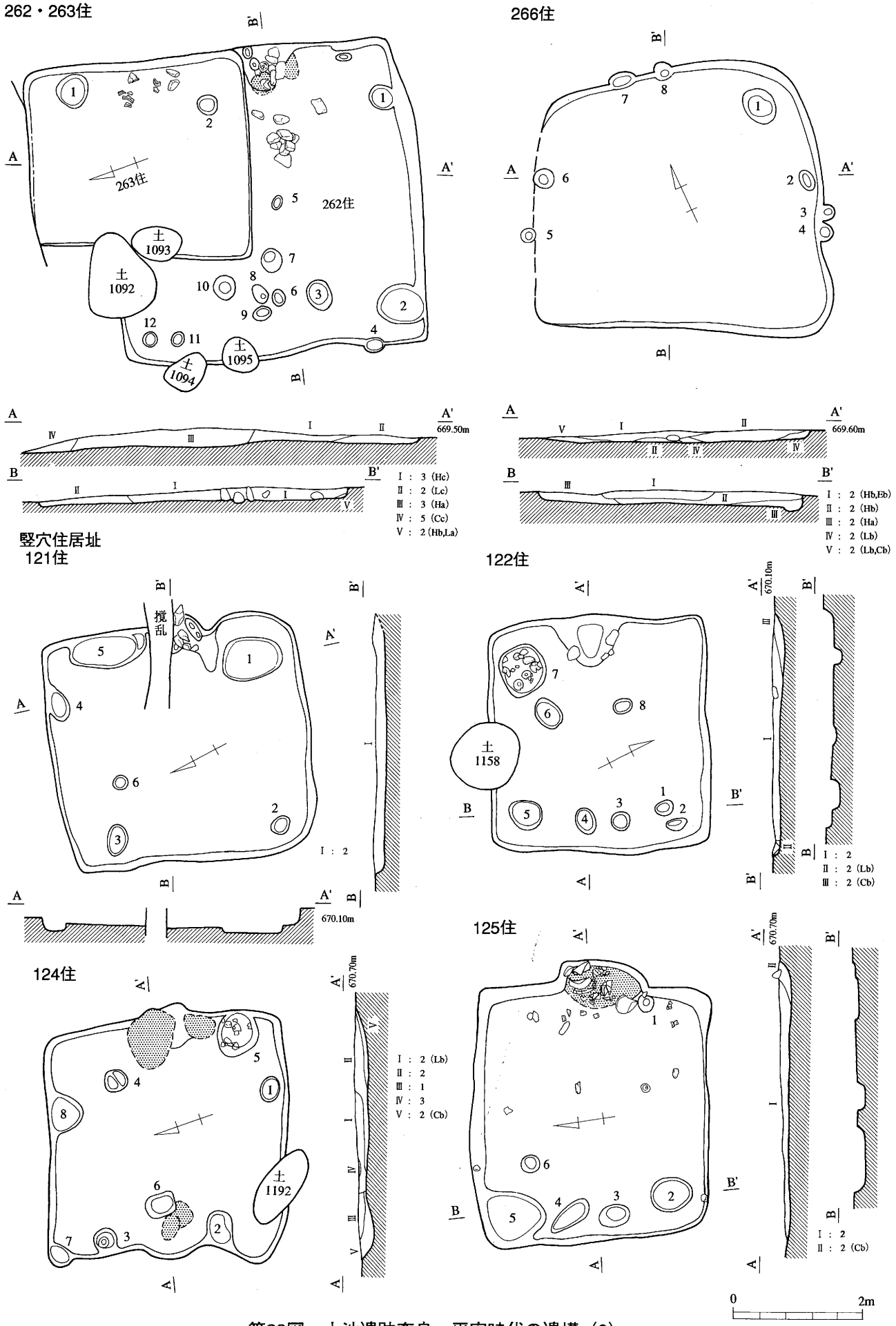
第25図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（3）



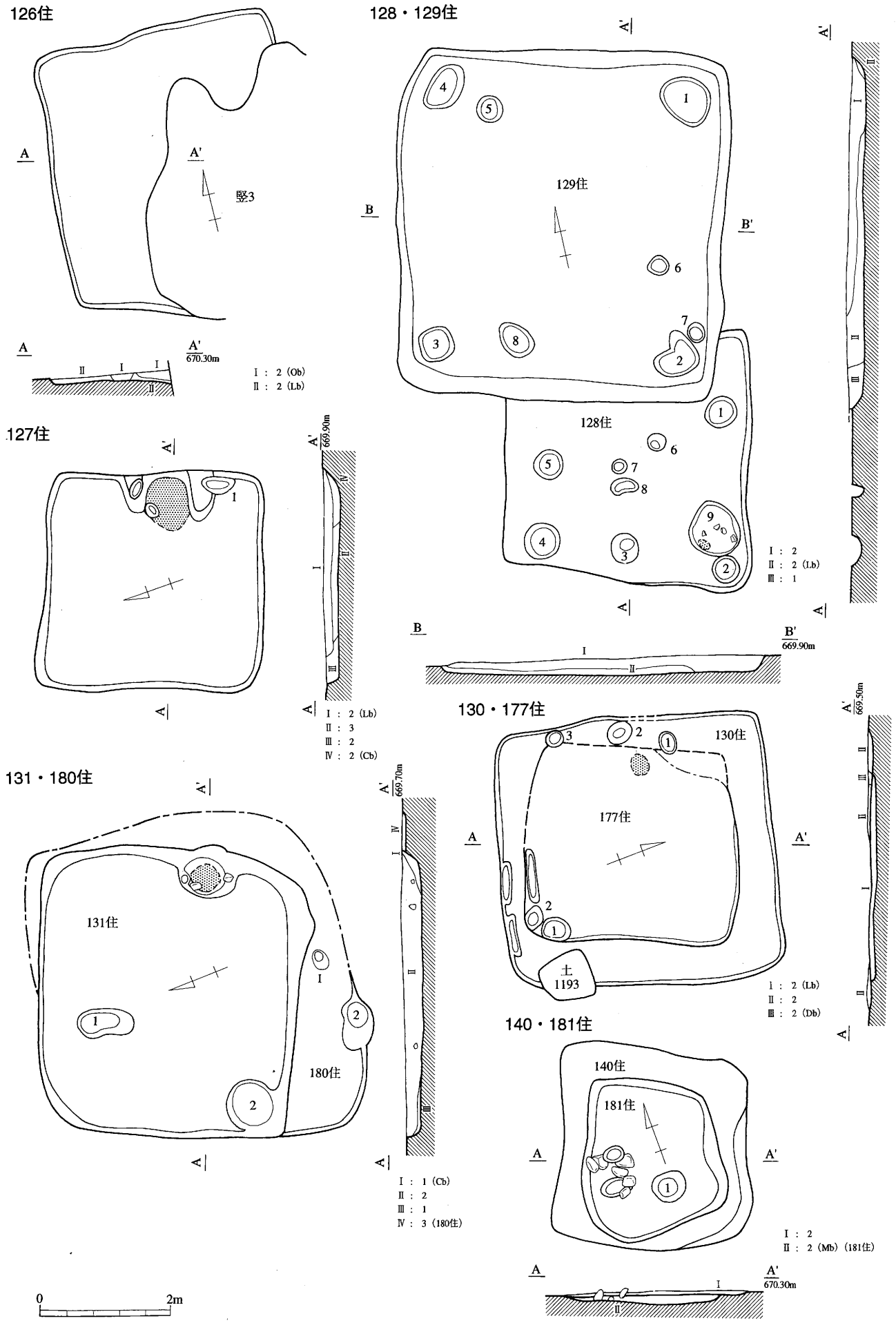
第26図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（4）



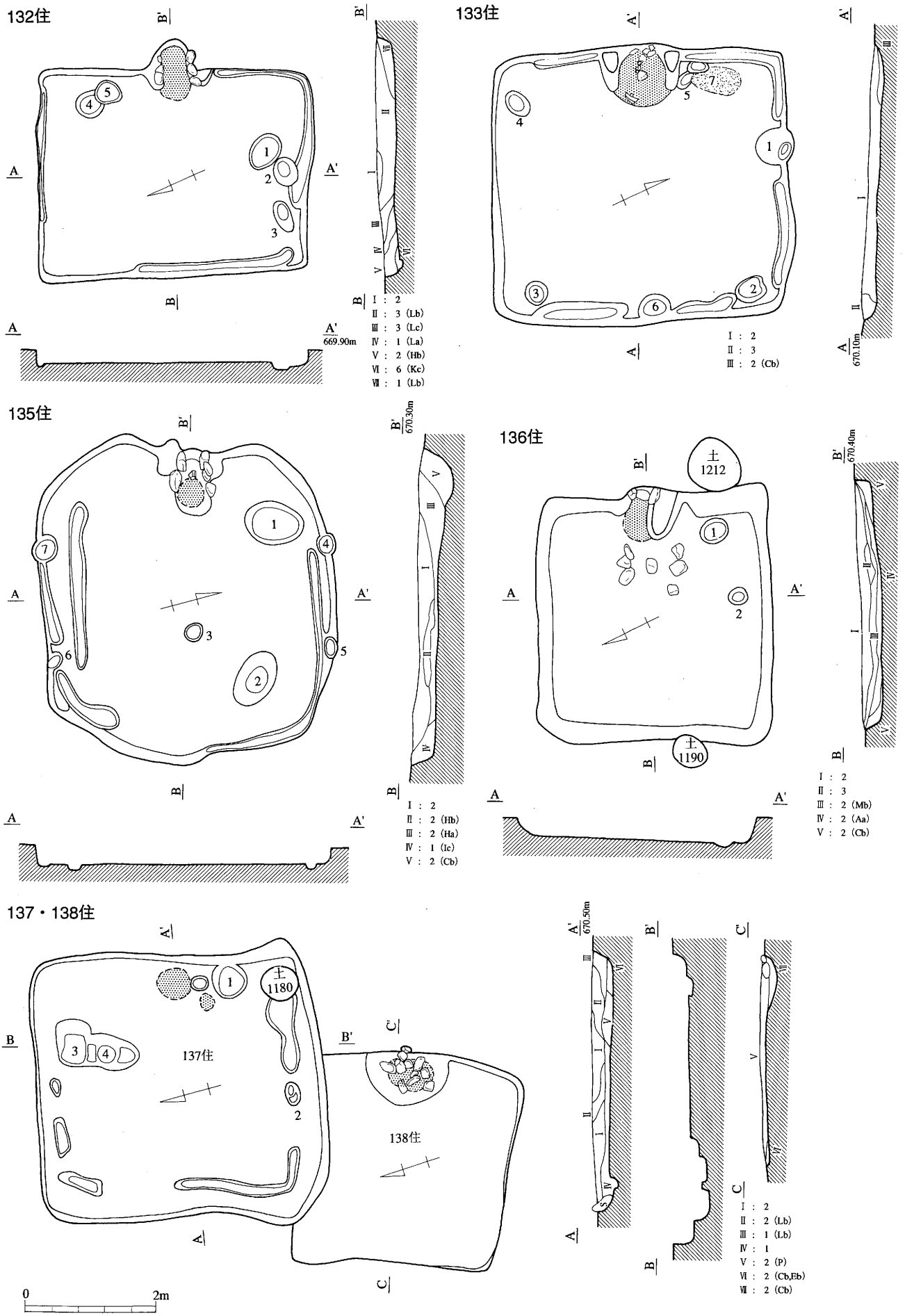
第27図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（5）



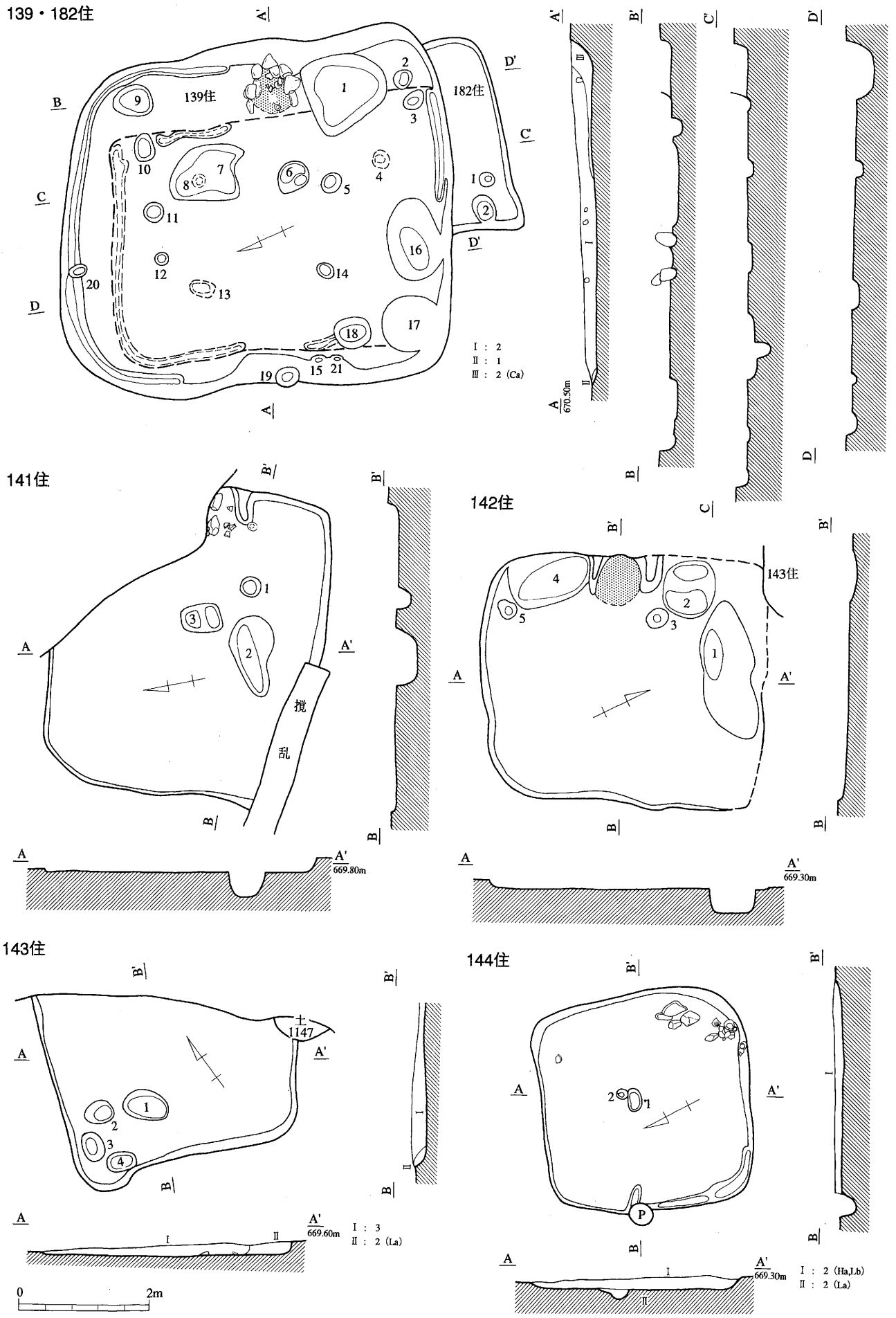
第28図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（6）



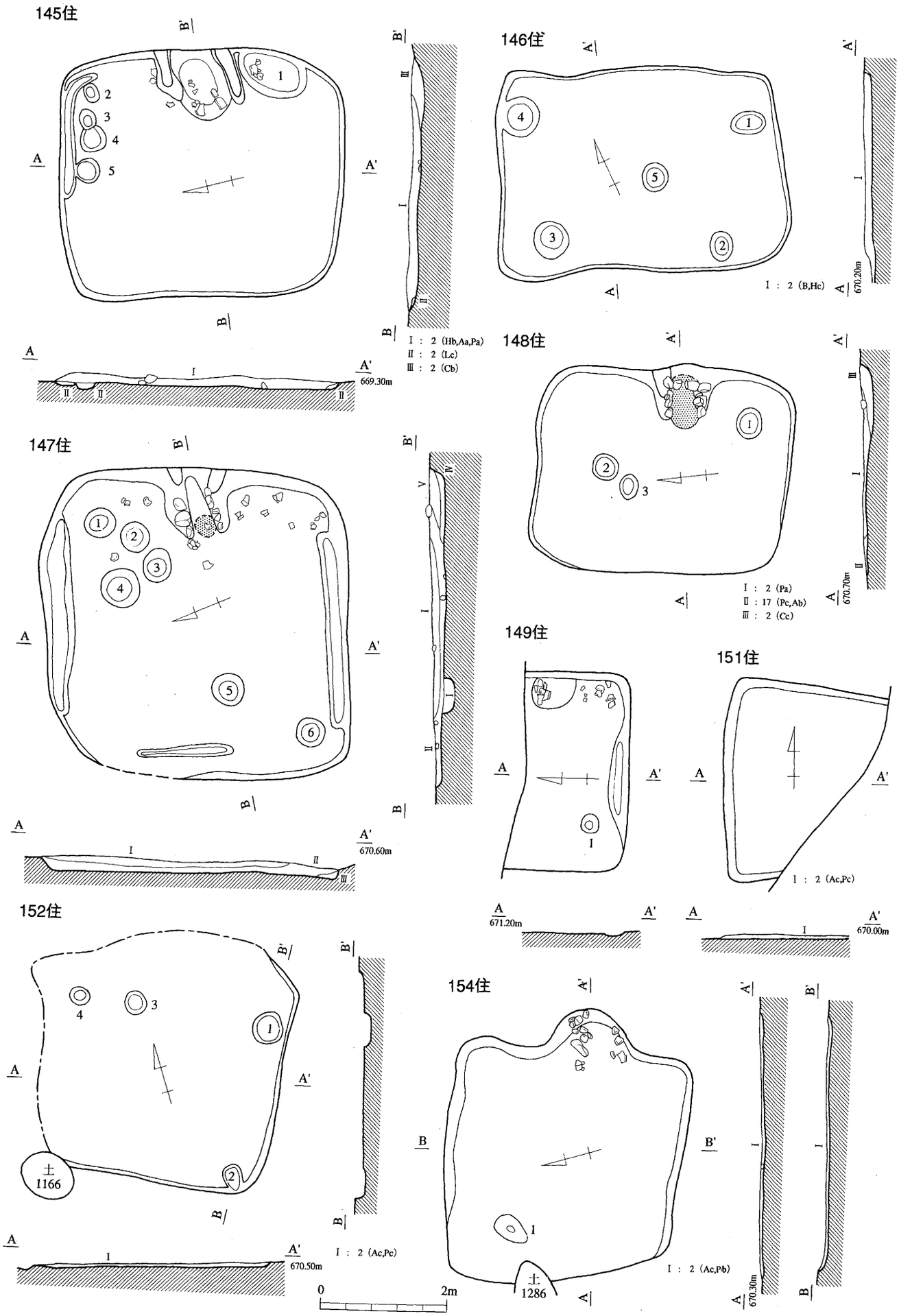
第29図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（7）



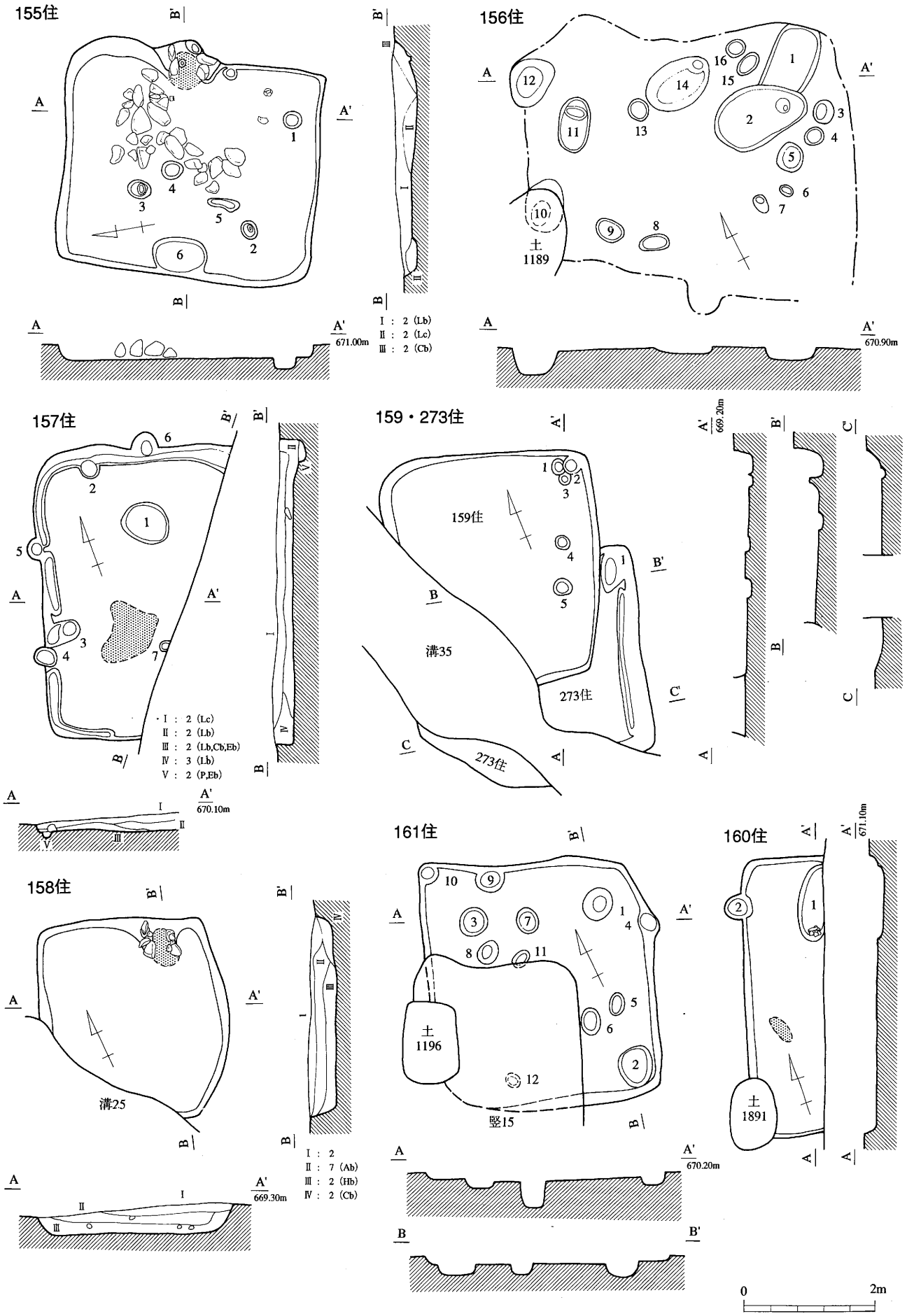
第30図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（8）



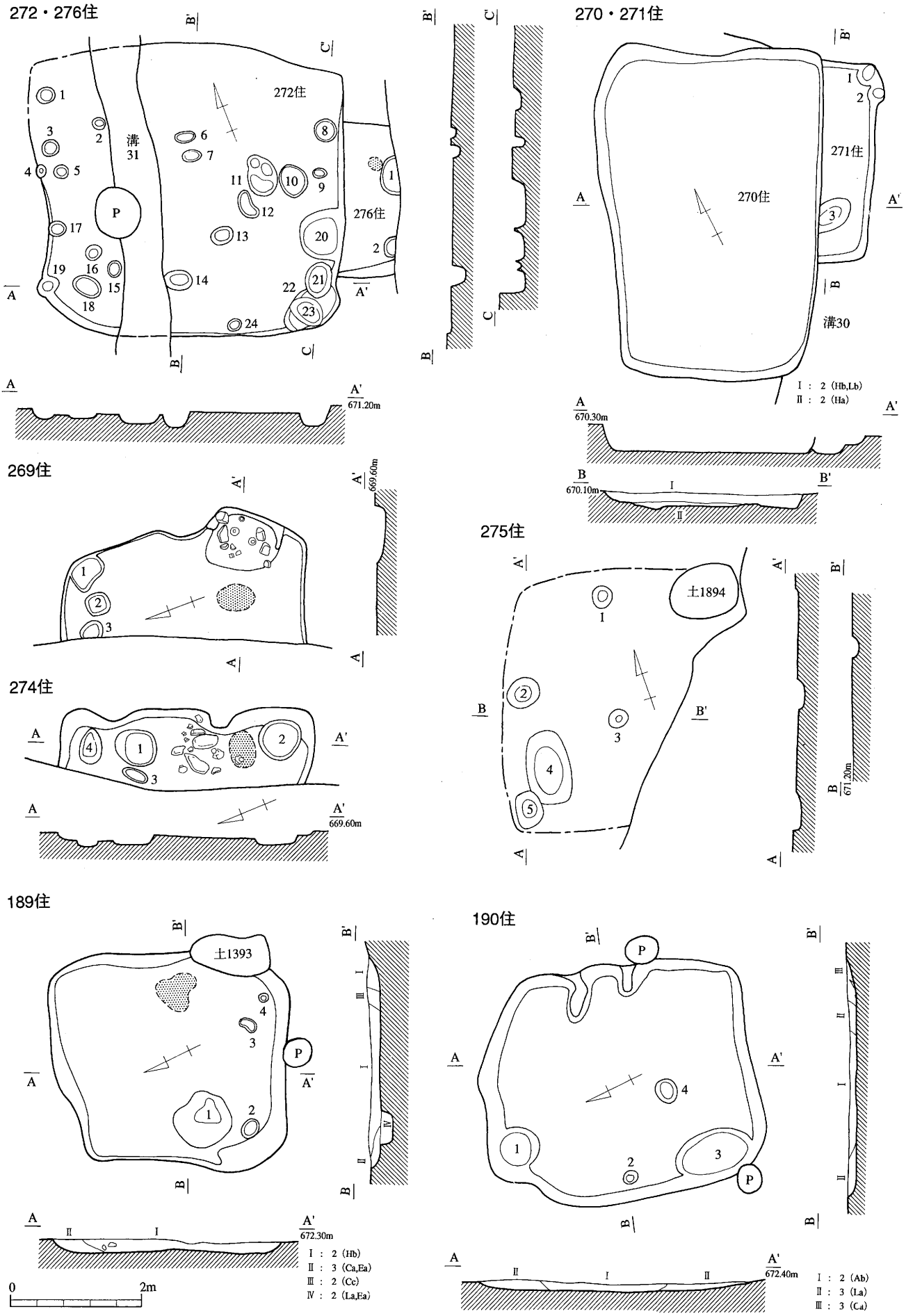
第31図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（9）



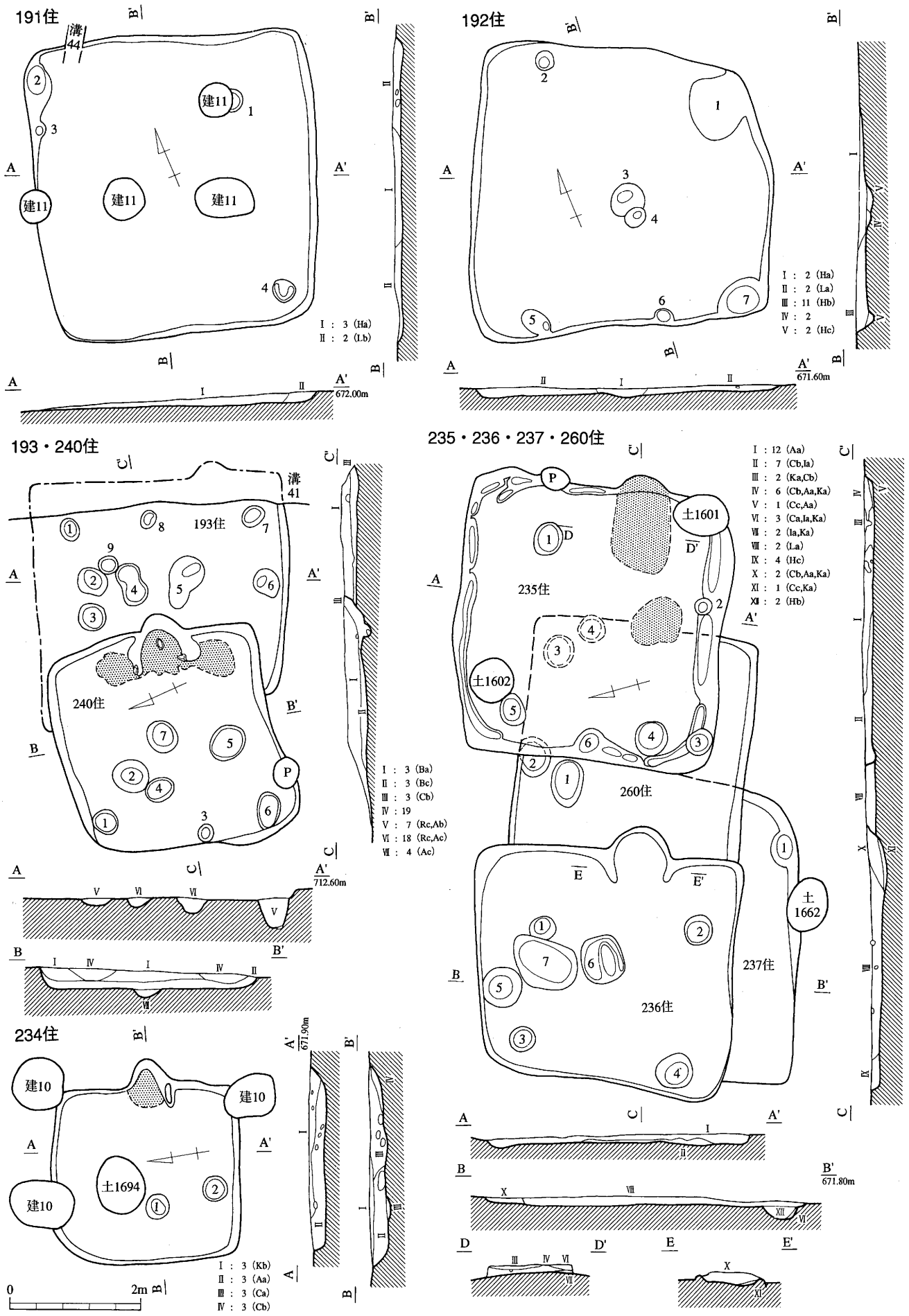
第32図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（10）



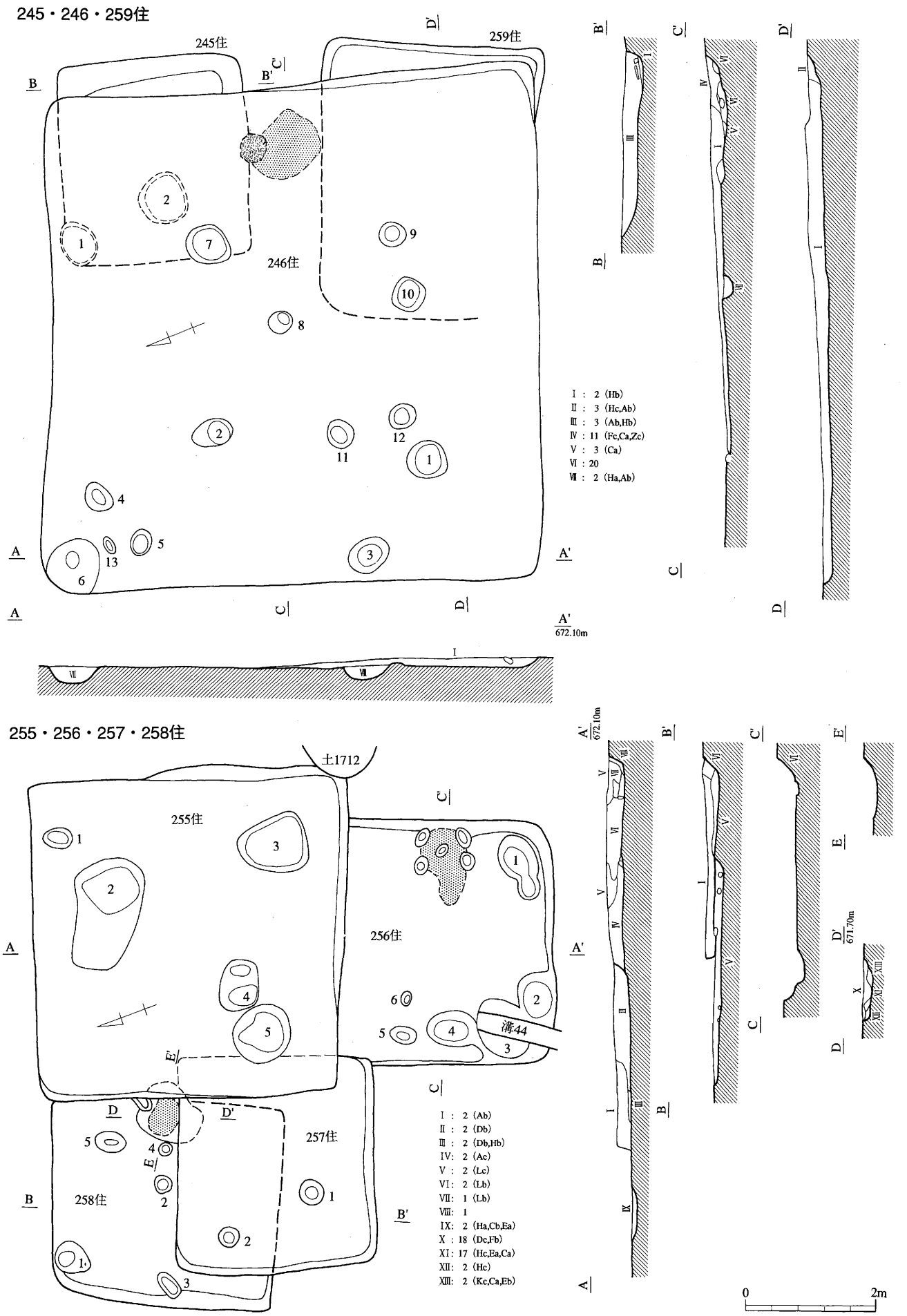
第33図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（11）



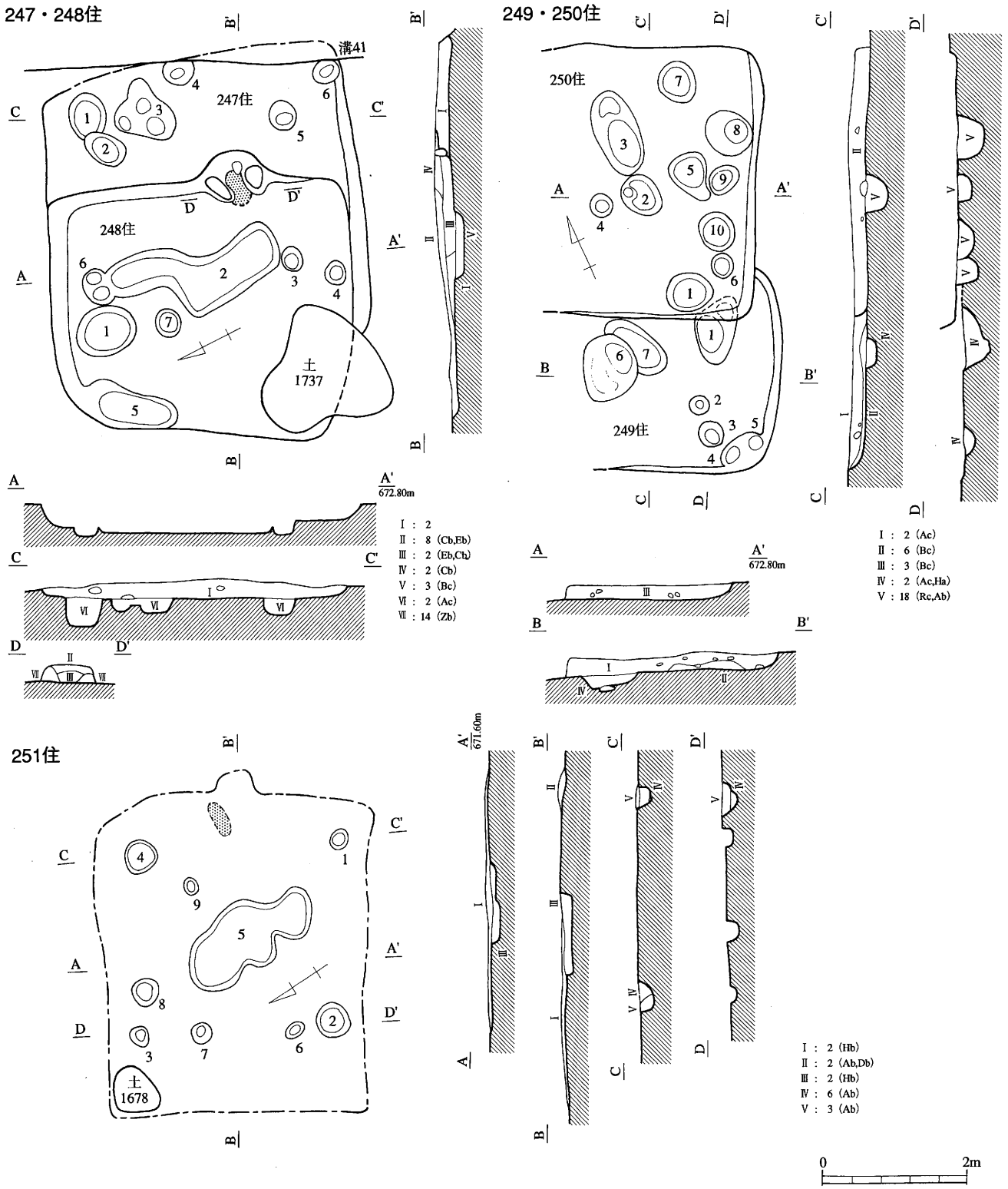
第34図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（12）



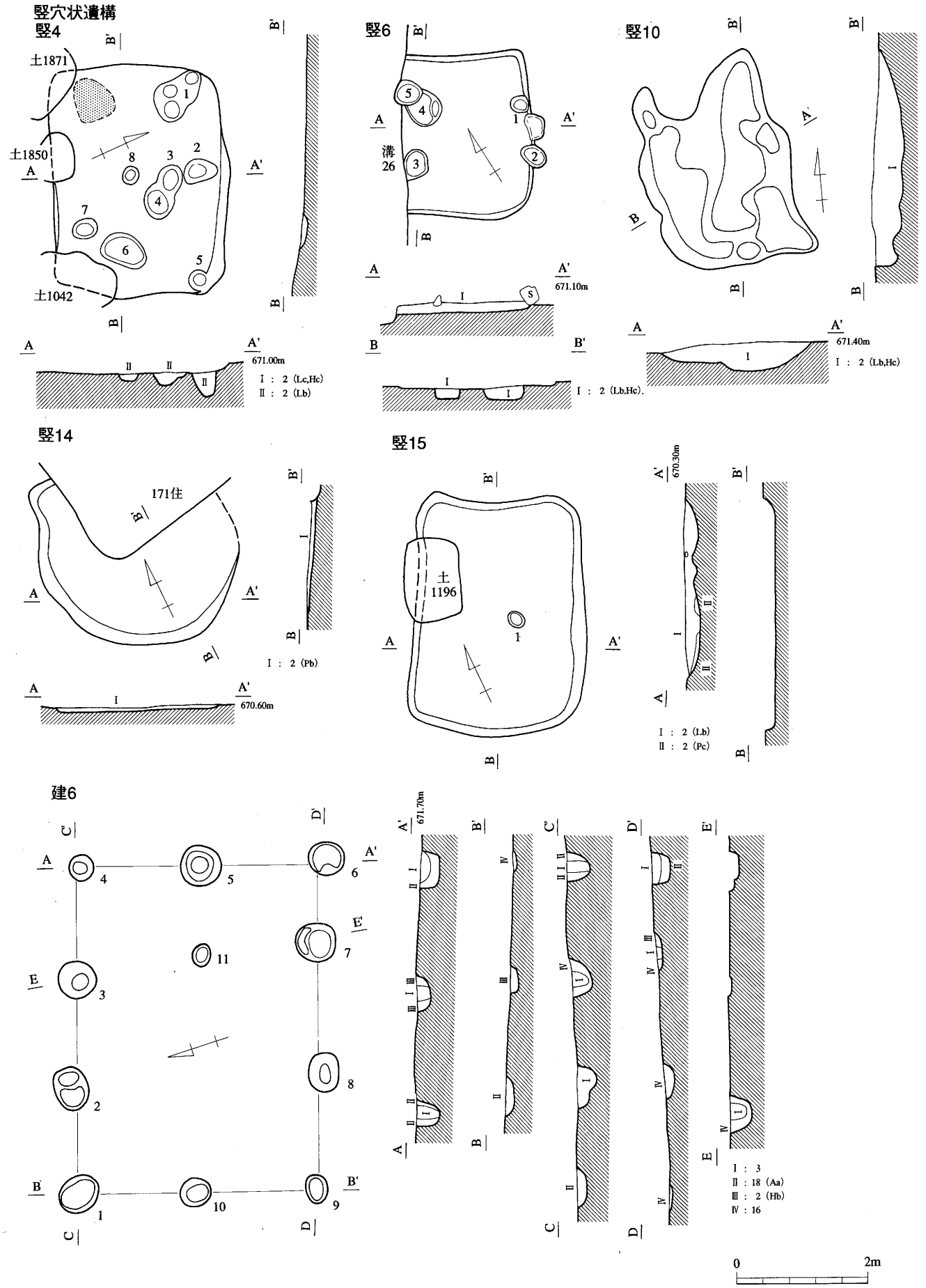
第35図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（13）



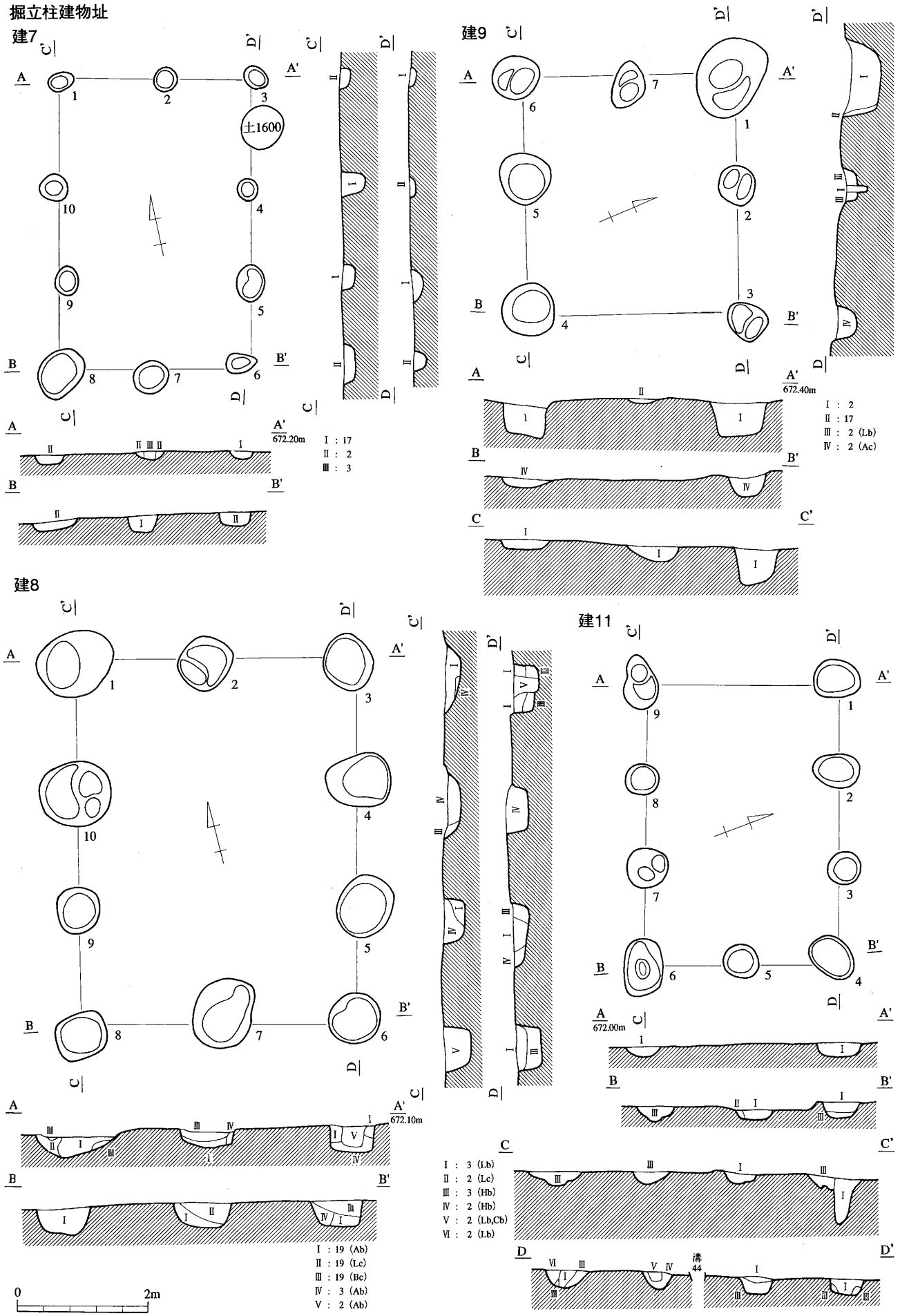
第36図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（14）



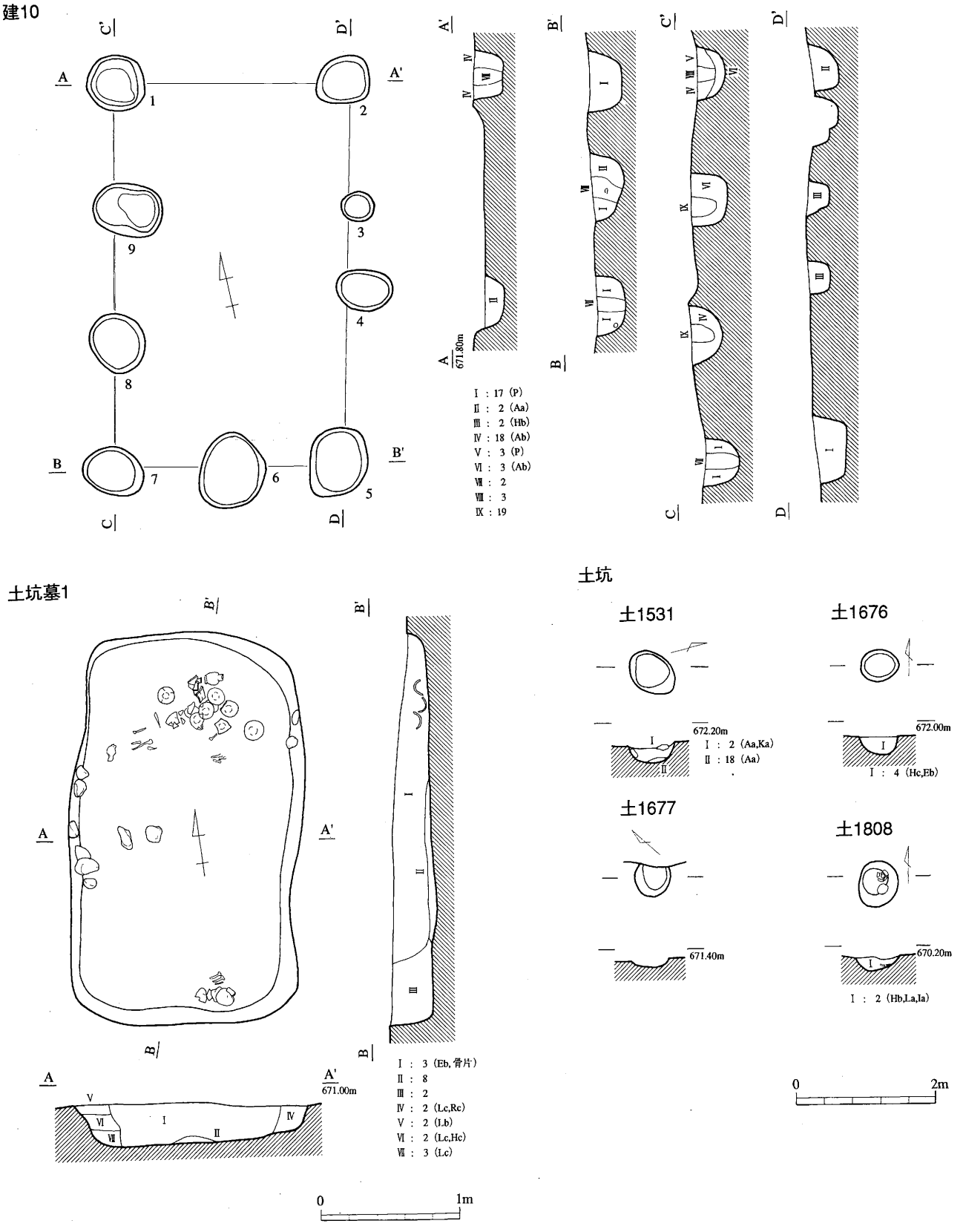
第37図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（15）



第38図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（16）



第39図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（17）



第40図　小池遺跡奈良・平安時代の遺構（18）

3.中・近世の遺構

(1) 竪穴住居址・竪穴状遺構（第4表、第41～43図）

今回の調査では、発掘調査の検出時に竪穴住居址として把握されたものの他に、平面形が不整形であるため竪穴住居址と認定されず、竪穴状遺構としたものがある。これらは、用途・性格等で区別することは困難である。ここでは、両方を対象に記述していく。

分布は、F区に10棟、G区に1棟でF区に集中する。竪穴住居址としたものは、95・183・267住の3棟である。すべてF区に位置し、平面形は長方形を呈する。出土遺物の様相から、95住：13世紀末～14世紀前半、183住：13世紀前半～中頃、267住：13世紀に比定されている。いずれの遺構も床が貼られており、柱穴も検出されている。

遺物の出土量は全体的に少ないが、183住からは青白磁の合子、青磁・白磁の碗・皿、山茶碗、常滑の壺、東海系の捏鉢、土師器の皿などが、267住からは鎧の小札が出土している。

竪穴状遺構は8基検出された。平面形は不整形で、壁は、緩やかに立ち上がるものが多い。いずれの遺構からも、覆土から底面にかけて拳大から人頭大の礫が出土している。特に竪5には多量にみられ、拳大のものが中心部分に敷きつめられ、人頭大のものがその周囲を取り囲むように出土している。竪12は、北東隅にテラス状の段がみられる。

出土遺物は青磁・白磁などの輸入陶磁器の碗・皿類、古瀬戸の水注、土師器皿、須恵質の擂鉢、東海系の捏鉢などのほか、鉄器として馬具、刀子、釘、鉄製容器に加え、特筆すべきものとして金銅製の鎧の飾金具が竪12から出土している。

(2) 礎石建物址（第5表、第43図）

F区北側中央部付近に1棟のみ検出された。規模は4間×2間で、西側に1間×2間の庇が付属している。礎石は9個残存している。礎石が遺存していない箇所では、石を設置するため掘られた掘り方のみが捉えられた。石の周囲あるいは底面にはグリ石等がみられず、浅い掘り込みの底面に礎石を設置したものと考えられる。P8・P9は遺存状況が良い。平坦な石を2段に積んだP9と、比較的大きな石が設置されたP8の上面の高さは全く同一であるため、綿密な高さの調整がなされていたと考えられる。

本址は、転ばし根太により床を貼っていた可能性が高く、しかも溝に囲繞されていることや規模などから該期の中核をなす建物と考えられる。

遺構の帰属時期は出土遺物がないため直接決定することはできないが、そのあり方からみて周囲の竪穴住居址・竪穴状遺構、溝などと同時期のものと考えて差し支えなかろう。

(3) 掘立柱建物址（第5表、第43・44図）

F区に3棟（建14・建15・建17）検出されている。しかし、実際には建物址として捉えきれなかったピットが多数あるため、実数はさらに増えるものと考えられる。規模は、3間×2間（建14）、2間×2間（建15）、4間×2間（建17）と多様で、平面形も総柱式（建14・15）と側柱式（建17）の両者がみられる。掘り方の構造は、大きく以下の2種類に大別される。

1類としては、古代と同様に掘り方に柱を立てて、土で埋め返された方法である。建15が相当する。

2類としては、掘り方内に根固め用のグリ石を入れて強固にした構造がみられる。建14・17が相当する。この種の建物の掘り方からは、人為的に割られたグリ石（割りグリ石）が検出された。各建物址の主軸方向をみると、礎石建物1と建14がN－25°－Eで同様であるため、同時か近接した時期に建てられていたものと考

えられる。建15のみN－115°－Wを指し、他の建物址とは主軸がずれる。また建14内に、軸をほぼ同一にする土坑1874があるが、付属施設となるのか否かは不明である。

遺構の帰属時期を直接決定できる資料は出土していないが、遺構のあり方から周辺の中世の遺構と同時期に営まれたものと考えられる。

(4) 柱穴列（第5表、第45図）

F区北部中央に位置する。ピット4基、3間分が検出された。出土遺物がないため時期は判然としないが、礎石建物1・建14と東西方向の軸が同一であるため、3遺構がほぼ同時期に存在した可能性がある。

(5) 井戸址（第45図）

F区中央付近に1基検出された。調査開始当初は竪穴住居址として捉えていたが、土層断面の観察や遺構の深さなどから井戸址と判断した。また危険防止のため井戸最深部までは調査が及ばなかった。

掘り方は、長軸5.32×短軸4.96mの不整形を呈する。井戸枠や井戸側は検出されていないが、土層断面を観察すると、掘り方と井戸側間に人為的に埋土をしていった状況が観察できる（Ⅱ～Ⅸ層）。井戸側の平面形状は隅丸長方形で、規模は長軸1.24×1.16mを呈する。石積みは検出されず、井戸側を抜き取ったり崩落した形跡も土層断面からは観察されないので、埋没後に腐朽したものと考えられる。

出土遺物は14世紀から16世紀までの土器・陶磁器が混在しており、遺構の帰属時期は判然としない。

(6) 火葬墓（第45図）

F区北側中央部に位置する。溝25を切る。掘り方は浅く、底面には赤く焼けた被熱痕がみられる。検出面から底面には、20～30cm大の礫が多量にみられ、ほとんどのものに被熱痕が確認できる。礫の上面あるいは礫中から人骨とみられる骨片が多量に出土している。銭貨は出土していない。

(7) 土　坑（第45～47図）

本遺跡で検出された中世の土坑は、総数73基を数える。しかし、実際に時期を明確に限定できるものは少数であるため、出土遺物・切り合い関係・覆土の状態・時期の限定できる他遺構との位置関係などを総合的に判断して中世の土坑と捉えた。

出土遺物が得られた土坑は32基ある。これらの遺物は土器・陶磁器のほかに、鉄鉱滓（土1062・1351・1358・1359・1756・1892）、紋様のある石硯（土1035）がある。特に鉄鉱滓が多く出土していることから、鍛冶遺構の存在が考えられるが、鍛冶炉などに比定できる遺構はみつかっていない。

これらの検出された土坑は、その形状・規模などから大きく3種に分類できる。

1類　方形を基本とする土坑（隅丸形も含む）で、掘り込みが浅く、底面が平坦のもの。これらの中には、長方形のもの（土1005・1022・1045・1238・1874）、方形のもの（土1021・1098・1837）がある。双方ともに、特にF区北側中央部に集中する。長方形のものは長軸1.7～3.5m程の規模を呈するものが多い。土1874は長軸の方向・規模が建14の梁間と同一であるため、建物内の施設とも考えられる。方形のものは、一辺0.8～2.7mの規模のものが多い。

2類　円形を基本とするもの（土1014・1877・1893）。径0.8～2.6mのものが多い。分布はF区北側中央部・東側中央部・西側中央部・G区南半部にみられる。この種の土坑の覆土中には礫が混入していることが多い。

3類　不整形（土1042・1103・1833・1838）のもの。各調査区に散在する。規模は、1～2.5mのものが多い。

これらのことから、大型で方形あるいは長方形を呈するものは、F区北側の建物址が位置する箇所に集中

するため、建物等に付属する可能性がみられる。

(8) ピット（第5～8図）

中世のピットは、F区北半部に集中する。これらの中には柱痕の確認されるものがあるため、建物址や柱穴列となるものも多数含まれると考えられる。しかしほとんどの遺構から遺物が出土していないため時期決定は困難であり、また遺構の様相も不明である。

(9) 溝状遺構（第5～8図）

F区8条・G区6条・H区5条の合計19条が検出された。（溝25～46、欠番：溝34・37・42）。これらは、自然流路と考えられるもの、区画溝と考えられるもの、その他（溝32・39・43・44・45・46）が存在する。時期的には、溝29のみが近世に帰属し、これ以外は中世の溝と考えられる。

自然流路は、溝25・33・35・36がある。溝33・35・36は同一遺構と考えられ、東側から北東部へかけて氾濫した流路と考えられる。これはG区北東部で平安期の住居址を切る。溝25は、F区北側に位置する。埋土中には砂・礫などが堆積し、底面には鉄分の沈殿が明瞭にみられた。267住・竪8・11を切るか貼っているため13世紀後半以降に氾濫した流路と考えられる。

区画溝と考えられるものは、溝26・27・28・30・31・38・39・40がある。溝26は、F区北部を南北に延びる。溝25に貼られる。規模は、幅1.3m・長さ20m・深さ0.25～0.3mを測る。溝27はF区西端から中央部にかけて幅1.8m・長さ35m・深さ0.3mを測り、ほぼ直線に延びる。中世の遺構は、これより北側に集中する。溝30は、G区中央南端から北西隅にかけて2ヶ所屈曲しながら延びる。G区南端から北側11m付近で西側へ90°向きを変え、西側20m延びた後で90°北側へ向きを変える。さらに調査区西端沿いを北側へ延びる。底面には酸化鉄の沈殿がみられ、流水があった可能性がみられる。溝28・38～40は、幅80～125cmの小規模な溝である。これらの溝と溝27は、方向が同様あるいは直交するため同時に存在した可能性がある。

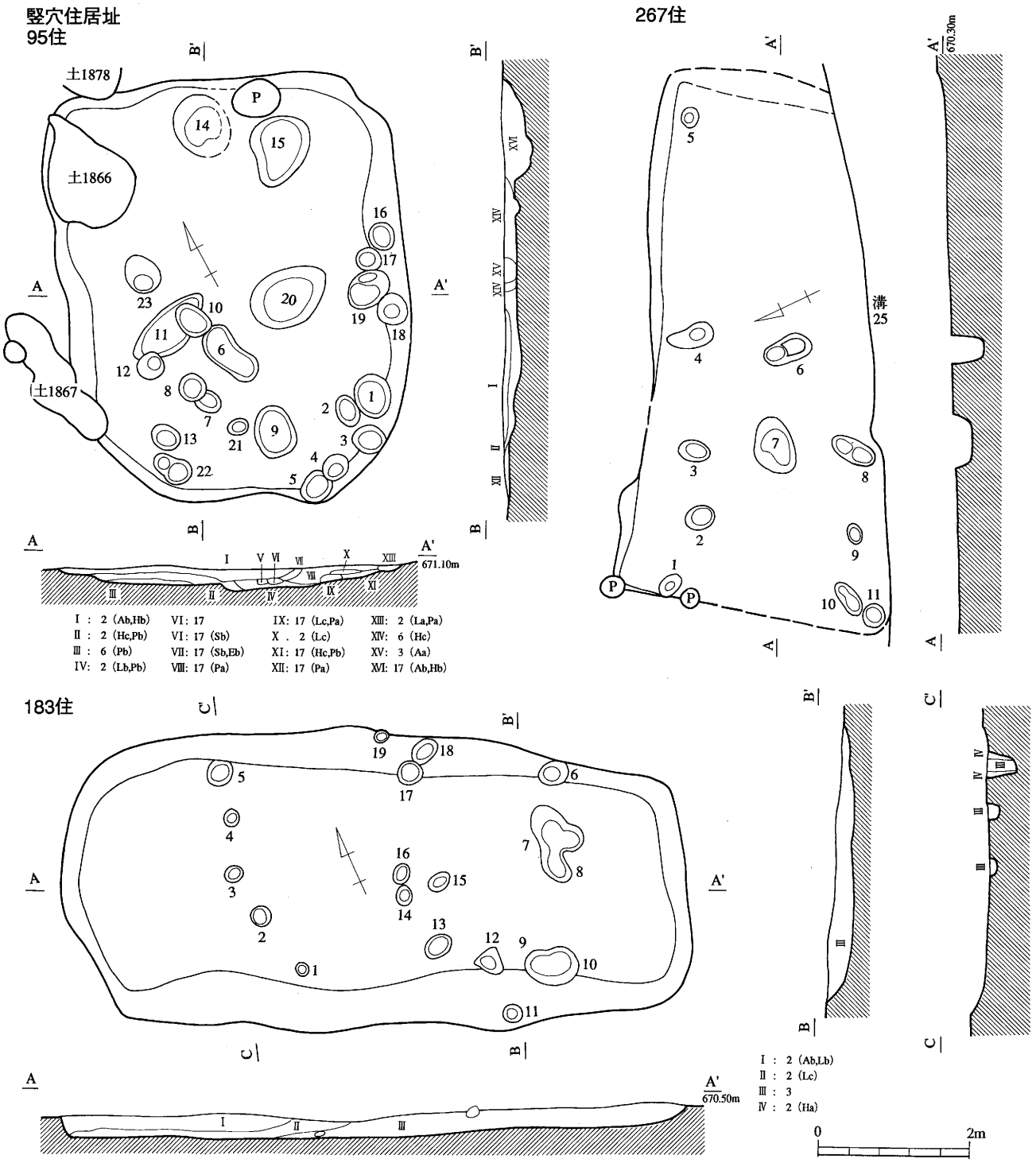
これらの溝の帰属時期は、出土遺物やあり様から溝26が13世紀中頃、溝27・28・30・31・38・39・40・41が13世紀後半～14世紀中頃と考えられる。

第4表　小池遺跡中世竪穴住居址・竪穴状遺構一覧

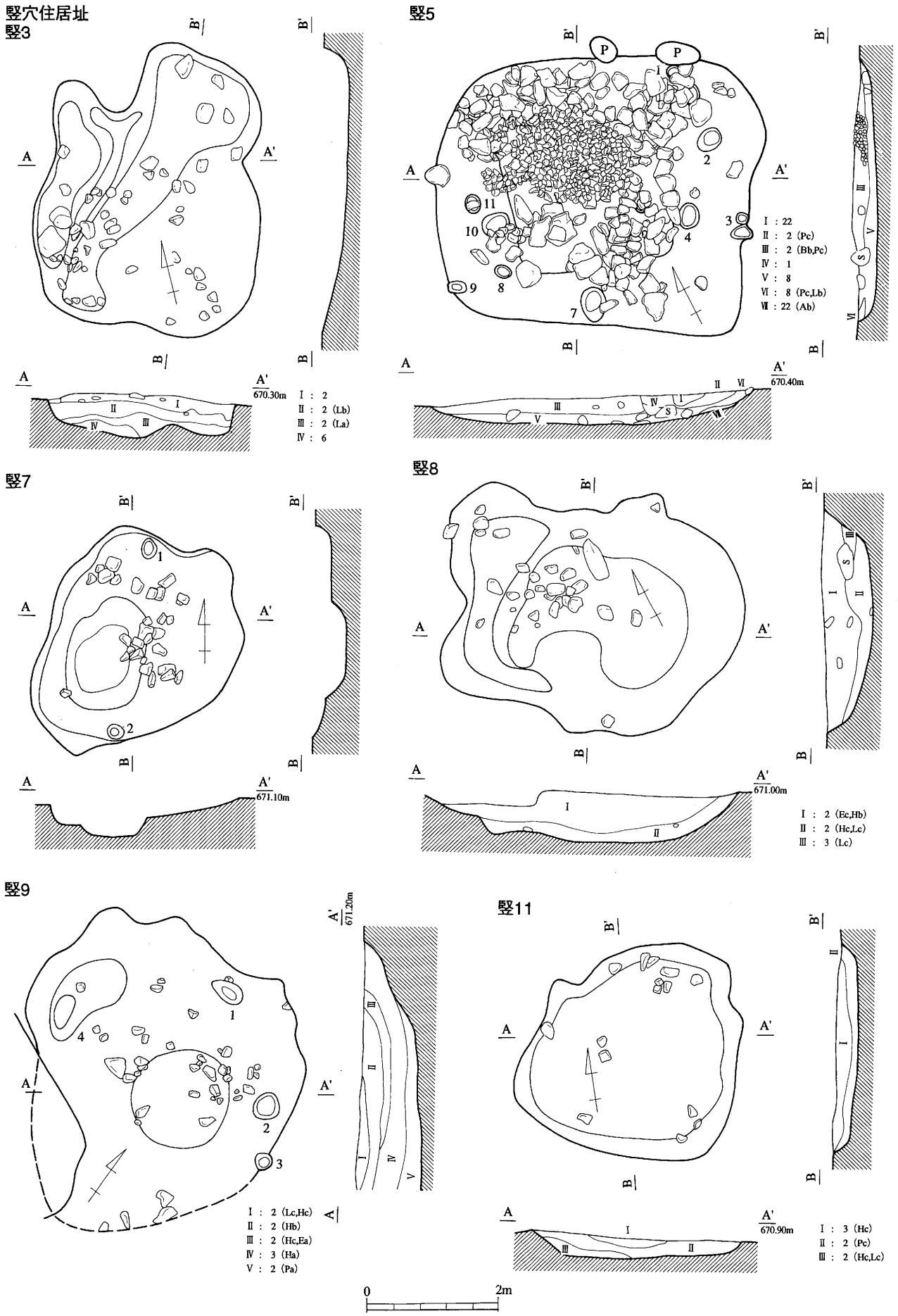
住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	長軸方位	火処	遺構所見	時期
95	F区	長方形	572×456×29	19.1	N－22°－E	－	竪9を切る。土1866・1867に切られる。南部は半円形状を呈する。覆土中には礫が散在的にみられる。床面は凹凸があるが堅い。南半部の東西壁沿いに柱穴様のピットが集中する。捏鉢、擂鉢、鉄釘1点出土。	13C末～14C前
183	F区	長方形	828×400×45	20.4	N－65°－W	－	100・184住を切る。隅丸形状をなし、四壁は傾斜して掘り込まれる。覆土中に礫がみられる。床面は黄褐色土中にあり、明瞭、堅緻。配置は判然としないが、柱穴と考えられるピットが検出された。青白磁合子、青磁碗、白磁碗・皿、山茶碗、捏鉢、土師器皿、鉄器5点、鉄滓4点出土。	13C前～中
267	F区	長方形	708×?×23	?	N－65°－W	－	264住に接する。溝24に切られる。床面は平坦・堅緻。西半部に柱穴様のピットが集中する。青磁碗、鎧の小札、鉄釘2点が出土。	13C中
竪3	G区	不整形	424×340×54	9.6	?	－	126住を切る。南西隅～北東隅に細長く落ち窪みがあり、底面は安定しない。覆土上層には礫が多く投げ込まれる。古瀬戸卸皿が出土。	14C前
竪5	F区	方　形	488×408×43	15.9	N－58°－W	－	土1854、ピットに切られる。壁と床は区別できず、ダラダラと掘り込まれる。覆土上～中層に小礫が集積される。配置は判然としないが、柱穴が検出された。	?
竪7	F区	不整形	352×292×55	6.9	?	－	東壁はダラダラと掘り込まれる。覆土中には礫が多く廃棄される。底面中央に楕円形のピットがある。鉄器出土。	?
竪8	F区	不整方形	424×360×76	9	?	－	溝25を切る。西壁下にはテラス状の高まりが設けられる。各壁共に斜めに掘り込まれ、ダラダラと窪んで底面に移行する。覆土中には礫の廃棄がみられる。青磁碗、白磁碗、古瀬戸水注、東海系捏鉢・壺、土師器皿、鉄釘出土。	13C中～後
竪9	F区	不整円形	456×436×88	15	?	－	土1248を切る。95住に切られる。擂鉢状を呈し、壁から床へダラダラと移行してゆく。覆土中には礫が少量廃棄されている。白磁碗・青磁碗・東海系捏鉢出土。	13C中
竪11	F区	不整方形	332×324×29	6.1	?	－	溝25を切る。底面は平坦である。覆土中にはわずかに礫が存在。青磁皿、古瀬戸水注出土。	12C中～13C初
竪12	F区	不整形	388×328×45	5.8	?	－	194住、溝26を切る。ピットに切られる。壁は傾斜が強い。床面は平坦で、北東隅は一段高い。4基の円形ピットが付属する。青磁碗、白磁皿、古瀬戸皿、須恵質擂鉢、土師器皿、釘・馬具他鉄器8点、鎧の座金出土。	13C後～14C中
竪13	F区	方　形	408×364×24	8.1	?	－	ピットに切られる。底面は平坦に構築され、4基の円形ピットが掘り込まれる。須恵質擂鉢、東海系捏鉢出土。	13C～14C

第5表　小池遺跡中世礎石建物址・掘立柱建物址・柱穴列一覧

建物No.	地区	平面形 柱配り	主軸方位 面積（m²）	規模（cm）	柱間寸法（cm）	柱穴 平面形	柱穴 規模（cm）	柱穴 柱痕（cm）	備考
礎1	F区	長方形 側柱式	N－25°－E 37.4	4間×2間 780×408	桁行 172～220（195） 梁間 136・272	円形（掘方）	径 44～100 深 6～32	礎石 9個残	西辺に1間×2間（390×192）の庇が付属。
建14	F区	長方形 総柱式	N－25°－E 27.7	3間×2間 660×432	桁行 200～240（220） 梁間 180～240（216）	円形	径 36～132 深 28～60	礎石 3個有	土1874他と切り合う。掘立柱から礎石に変遷か。
建15	F区	長方形 総柱式	N－115°－W 15.2	2間×2間 404×376	桁行 160・244 梁間 132・244	円形	径 32～44 深 16～35	－	土1061・1081・1825を切る。
建17	F区	長方形 側柱式	N－28°－E 24.5	4間×2間 728×336	桁行 168～192 梁間 160～176	円形	径 28～72 深 24～56	礎石 1個有	溝47を切る。土1846他と切り合う。
柱1	F区	－	N－65°－W	3間	148～212	円形	径 24～80 深 8～40		

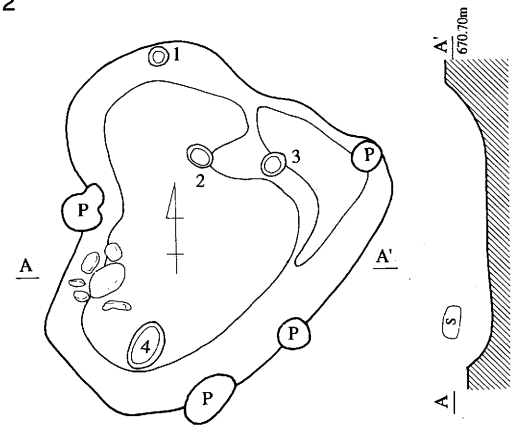


第41図　小池遺跡中・近世の遺構（1）

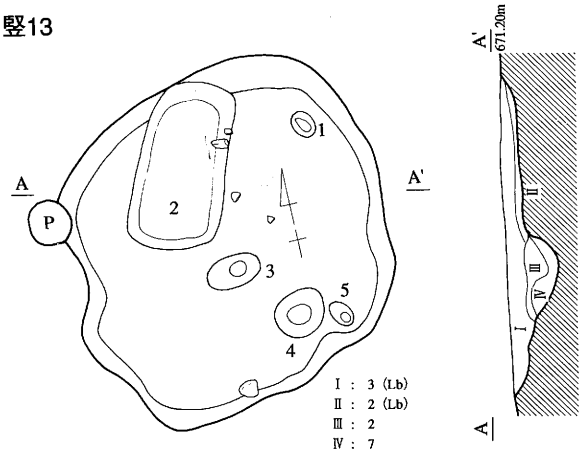


第42図　小池遺跡中・近世の遺構（2）

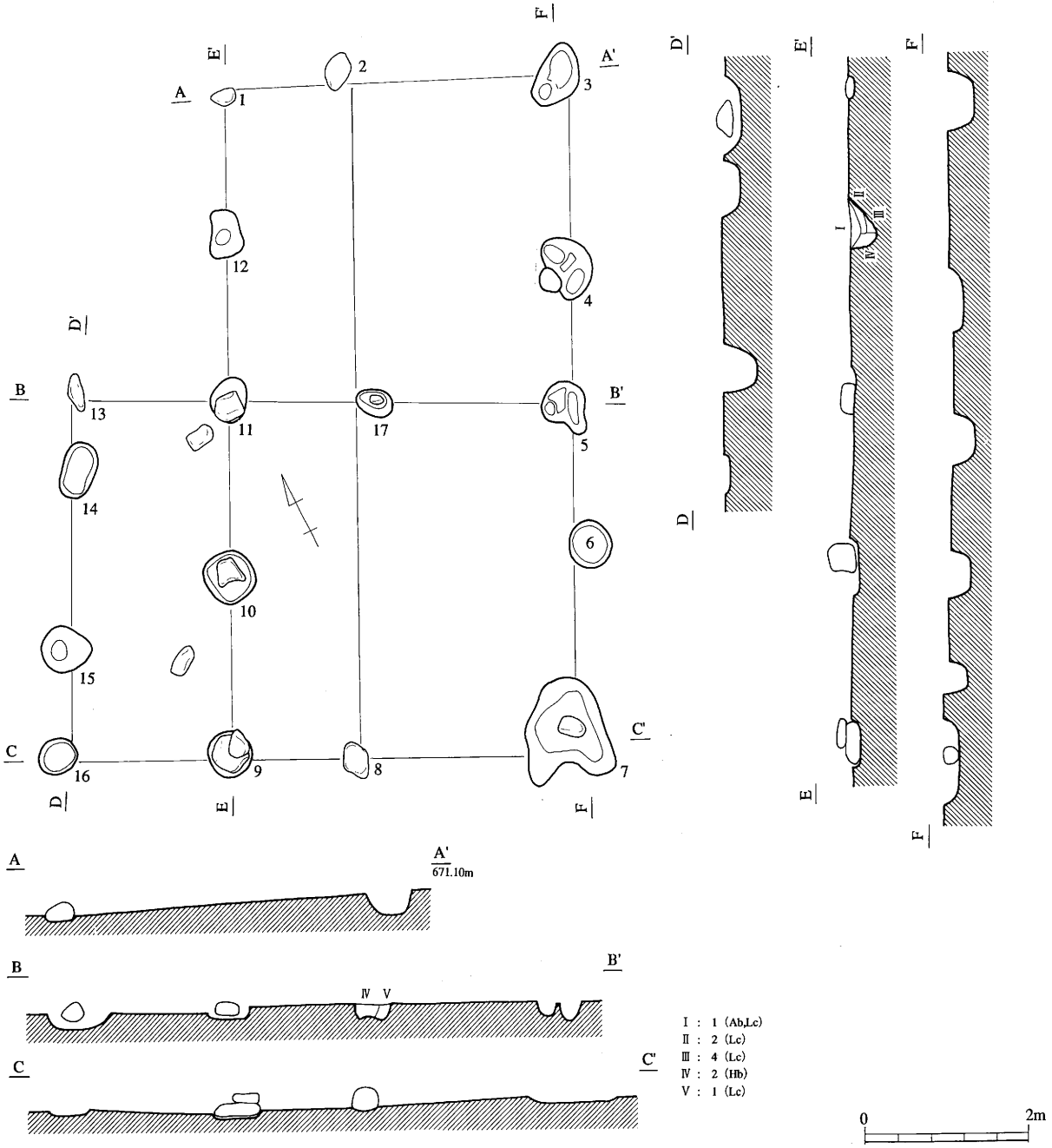
竪12



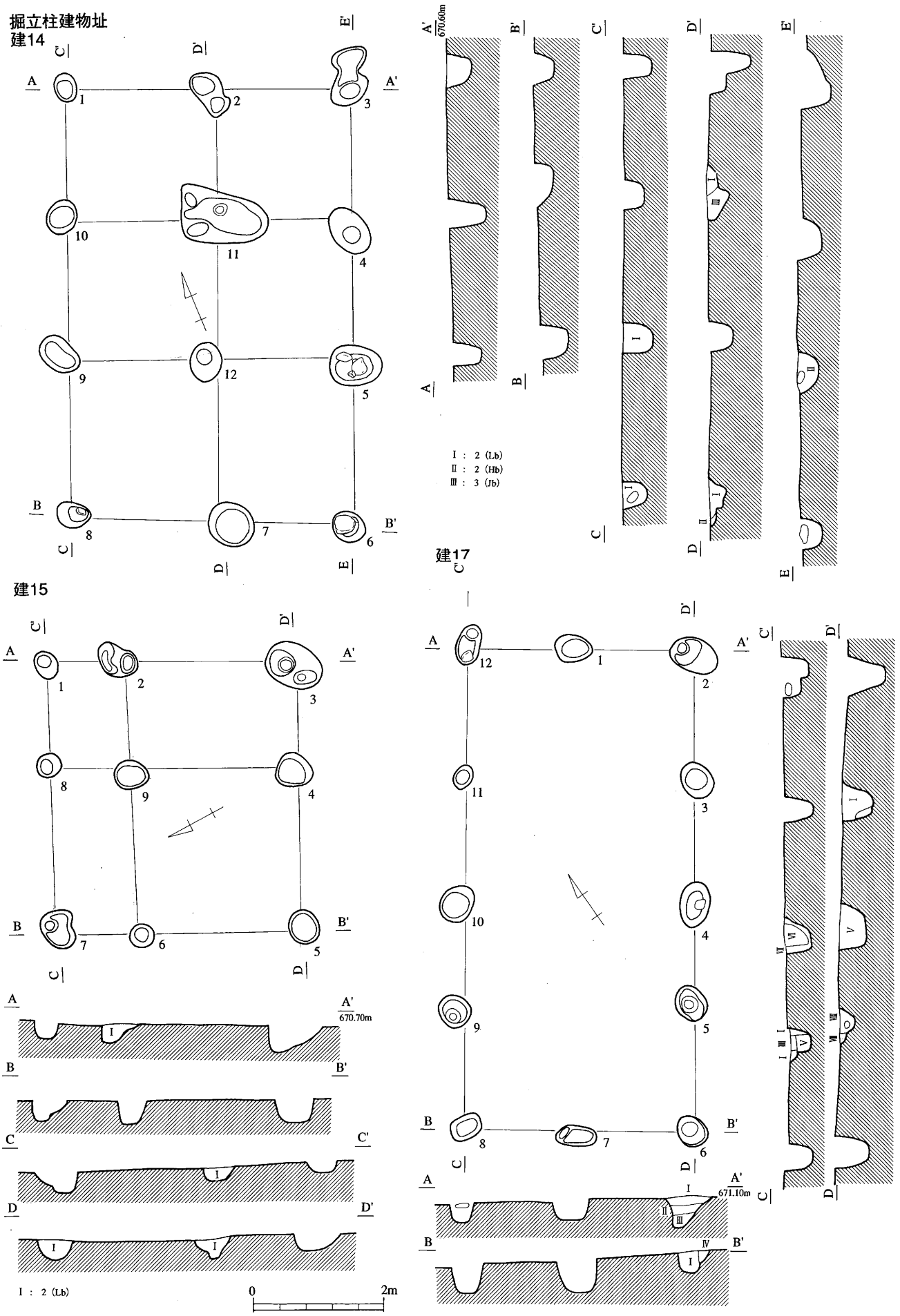
竪13



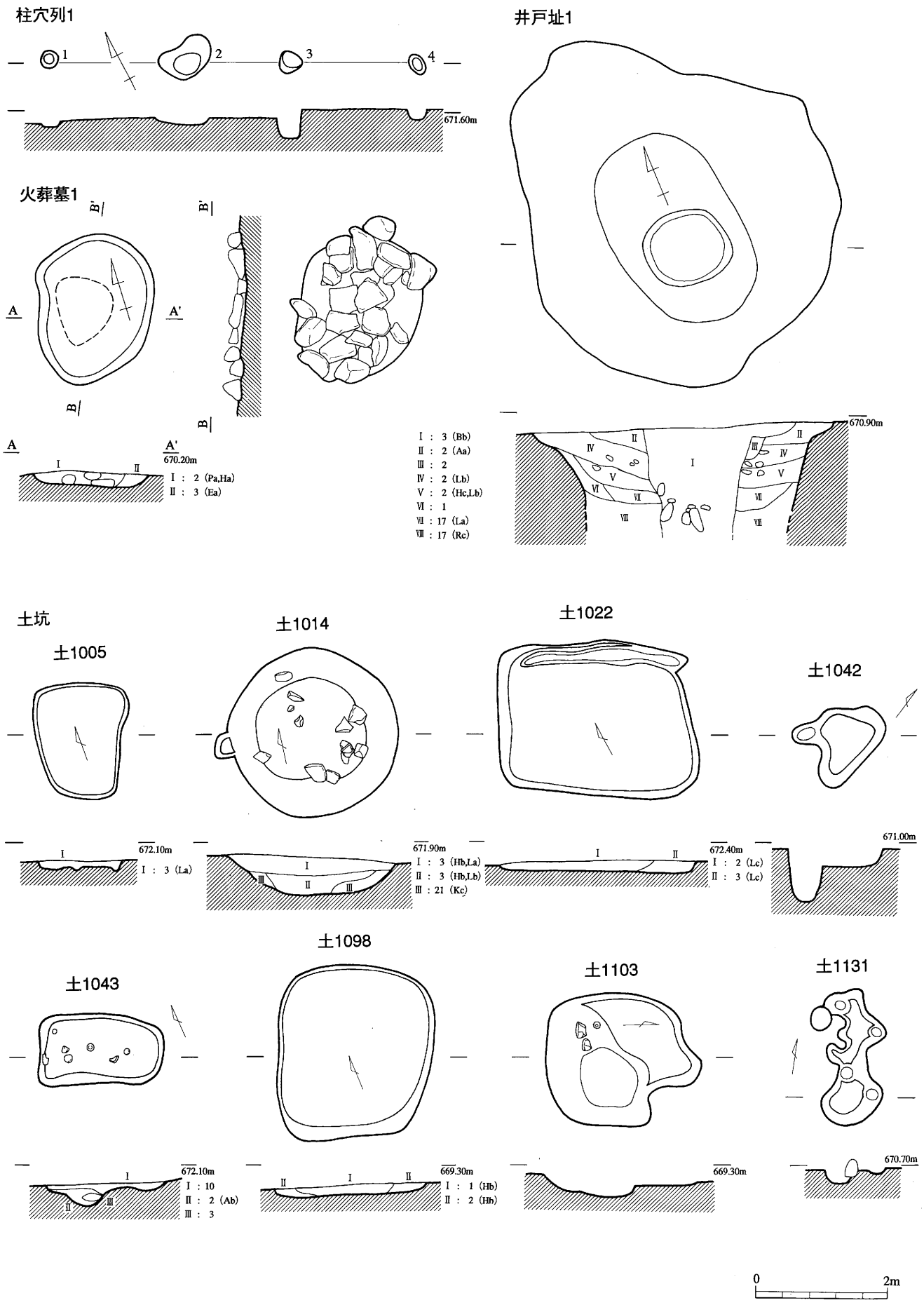
礎石建物址
礎建1



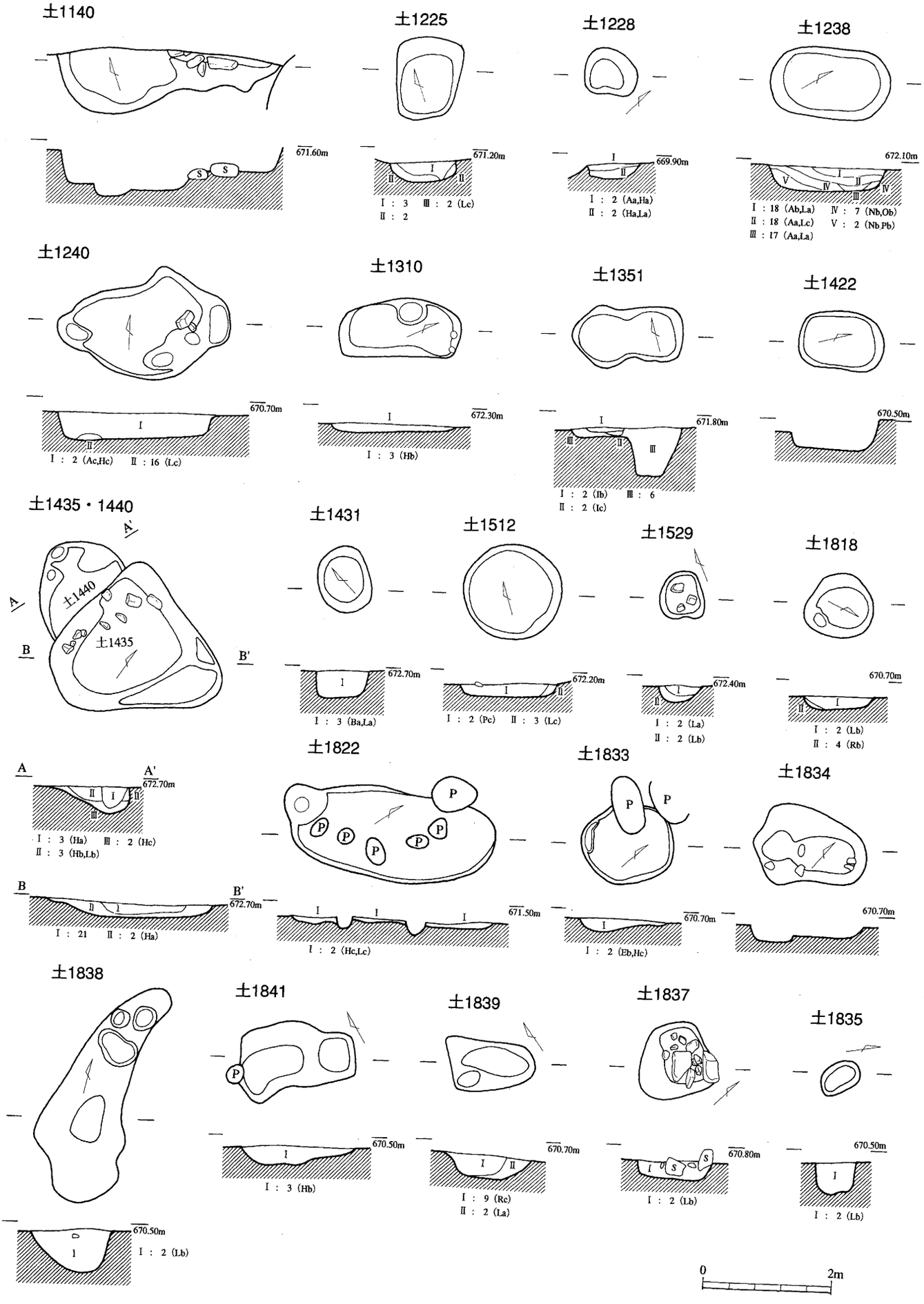
第43図　小池遺跡中・近世の遺構（3）



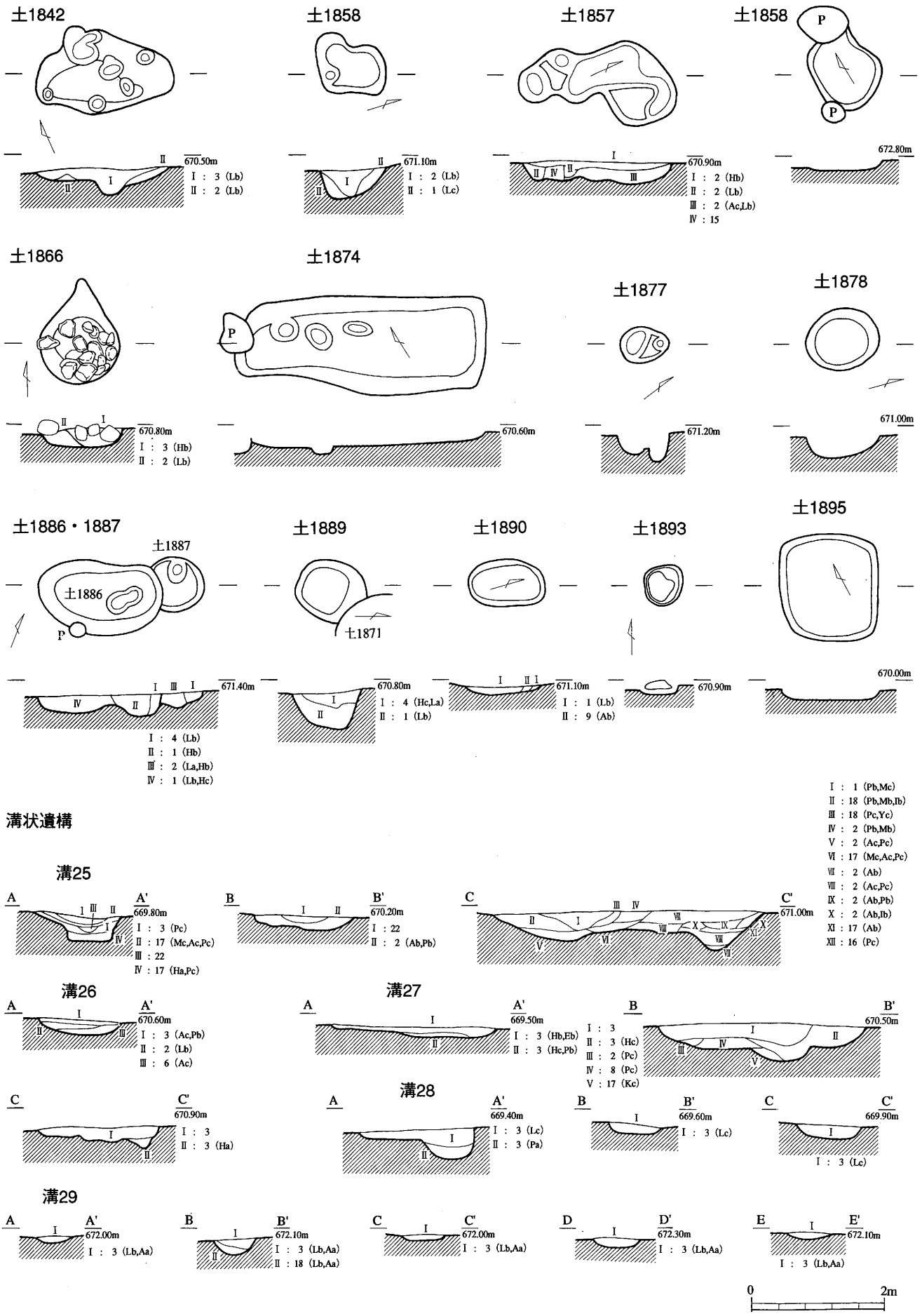
第44図　小池遺跡中・近世の遺構（4）



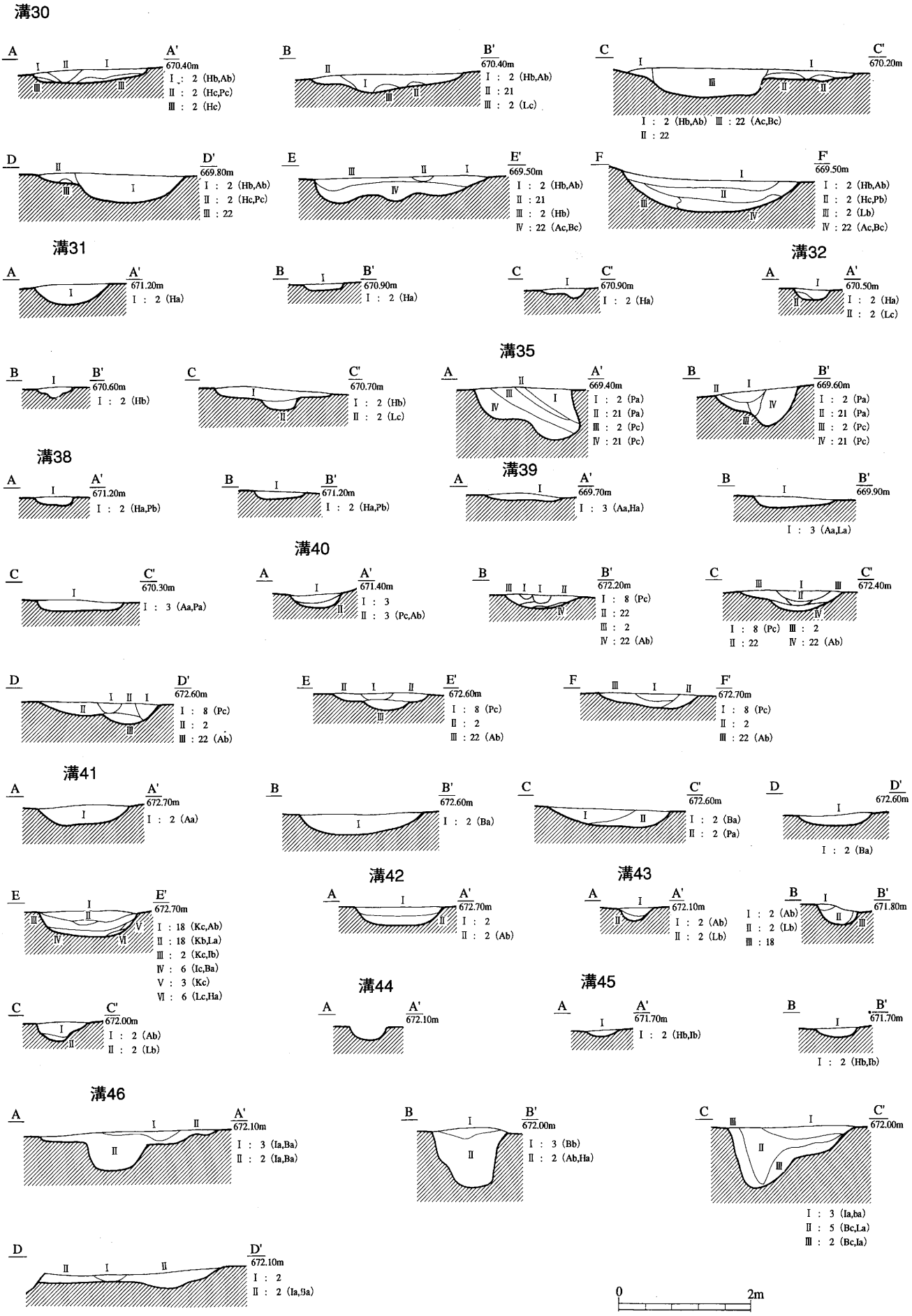
第45図　小池遺跡中・近世の遺構（5）



第46図　小池遺跡中・近世の遺構（6）



第47図　小池遺跡中・近世の遺構（7）



第48図　小池遺跡中・近世の遺構（8）

V　一ツ家遺跡の検出遺構

1.縄紋時代の遺構

(1) 竪穴住居址（第6表、第54～64図）

A区48棟、B区3棟、A区北側一帯に設定、調査したトレンチ1で7棟、トレンチ2で2棟、トレンチ3で7棟、以上合計67棟を検出、調査した。いずれも中期に帰属し、小池遺跡同様出土土器の編年に基づいて推定した段階をみると、中期2段階（梨久保式Ⅱ段階）9棟、中期3段階（狢沢式期）3棟、中期4段階（新道式期）1棟、中期8段階（井戸尻Ⅲ式期）1棟、中期9段階（唐草紋Ⅰ段階）1棟、中期10段階（唐草紋Ⅱ段階）6棟、中期11段階（唐草紋Ⅲ段階）17棟、中期12段階（唐草紋Ⅳ段階）1棟、中期13段階（唐草紋Ⅴ段階）1棟、そのほか時期の確定できないもの27棟となる。

ここでは時期毎の概要について記すこととし、各遺構の詳細については一覧表にまとめておく。

①中期2段階（梨久保式Ⅱ段階）

62･67･70･71･75･79･82･86･101住が該当する。遺物が非常に少ないため時期を確定できない104･111･117･128･129住も、遺構の形態などからみて大半がこの段階に帰属すると考えられる。

住居形態は円形基調で直径4.5m内外が平均的な規模である。75住では壁下、82住では柱穴間に周溝が巡る。炉は床面中央に埋甕炉を設ける。造り替えにより新旧2基を有するもの（75･101住）、炉体土器に深鉢上半部を正位に埋設するもの（62･75･79住）、有孔鍔付土器上半部を逆位埋設するもの（82住）、底部を有する深鉢下半部を正位に埋設するもの（101住）がある。特徴的なことは廃絶時に炉体土器を意図的に抜き取った住居址があることで、67･75･101住で観察される。特に101住では抜き取った土器をやや離れた床上に放置している。しかし炉に新旧ある場合旧炉の炉体土器は必ずしも抜き取られてはいない。柱配置は75･82住では4本柱だが、ほかは配置が判然としない。そのほかの屋内施設としては101住で袋状土坑が壁寄りに設けられている。遺物の出土は各遺構ともに非常に少ないが、101住で廃絶時に深鉢1個体を大礫で意図的に押し潰し放置し、黄褐色土で遺構を半ばまで埋め立て、同一地点に建て替えとして101住を設けている。さらに101住の覆土中には多量の土器が遺棄されていた。また86住、101住ともに床面上に炭化物の層があり、被熱面も存在する。廃絶時に人為的に行った行為であろう。

②中期3段階（狢沢式期）

66･74･103住が該当する。住居形態は円形基調、直径3.5～5mを測る。炉、柱穴など屋内施設は残存状況の良好な66住と103住で捉えられた。66住は掘り込みが深く壁下に周溝が巡るが東壁下で一部断続し、この部分の壁外には土坑状の張り出し部が取り付く。おそらく階段状の出入口施設であろう。103住の柱配置は5本で、柱穴間を周溝で結んでいる。炉は66住が深鉢上半部を用いた埋甕炉、103住が4個の棒状礫を用いた浅く小型の方形石組炉である。遺物は103住でほぼ床面直上に一括土器が、66住では覆土中に数個体分の土器が廃棄されていた。

③中期4段階（新道式期）

95住のみが該当する。平面形は径6m程の円形を呈し、炉は棒状礫4個を用いた小形の方形石組炉である。柱配置は典型的な4本主柱で、一部を周溝が結んでいる。遺物は覆土中にほぼ完形の深鉢、有孔鍔付土器が投げ込まれていた。

④中期8段階（井戸尻Ⅲ式期）

試掘トレンチ内の2住が該当するが、調査地区内での遺構の検出はない。2住では多量の土器が覆土中に遺

棄されていた。

⑤中期9段階（唐草紋Ⅰ段階）

試掘トレンチ内12住が該当する。調査地区内での遺構の検出はない。

⑥中期10段階（唐草紋Ⅱ段階）

57・81・87・102・105・106住が該当する。長径4～5mの円ないし楕円形を呈する。87住のみ六角形を呈し、長径が7mに近い。本遺跡の縄紋時代住居址としては最大規模である。各住居址とも例外なく壁下に周溝を巡らせ、南側に出入口を設ける。炉は奥壁寄りに位置する。形態的には2種あり、一方は81住にみられる長方形に縁石を配した掘り込みの浅い石組炉、他方は主体的にみられる方形の石組炉で、石材を仕切状に斜めに配し、すり鉢状に掘り込みの深い方形の石組炉である。前者が古い様相、後者が新しい様相と考えられ、後者に限って廃絶時に石材を意図的に抜き取っているものが多くみられる。ただし57住では例外的にやや小振りの平石多数を用いて円形炉とし、石材の抜去も行われていない。柱配置は4本（105・106住）・5本（81住）・6本（87住）で規模に応じて多くなる。ほかの屋内施設としては87・106住で出入口部に埋甕が存在する。ともに底部を有する深鉢を正位に埋設するが、87住では大型の把手付鉢を用いている。102住では内部に小型の深鉢が横倒しに遺存していた。遺物は遺構の保存状況が劣悪なため、良好な出土状況を呈さないが、81住では土鈴の納められた小形深鉢が炉と奥壁の間の床上に横倒しに残されていた。

⑦中期11段階（唐草紋Ⅲ段階）

30・52・53・64・65・72・83・93・97・99・100・112・113住、試掘トレンチ内4・5・8住が該当し、最も遺構数が多い。形態的には円ないし楕円形のものよりも、隅丸方形、むしろホームベース形と言うべきものが目立って多い（30・64・65・83・93住）。規模的には5m内外のものが一般的である。炉は必ず奥壁寄りにあり、石英閃緑岩の平石4枚を仕切状に斜めに配して方形の石組炉を組んでいる。ただし住居の廃絶時に石材のほとんどを抜き去るものが大半である。柱穴は壁に接して四隅に設けられる4本主柱が多く、出入口部と奥壁下に補助的にやや小形の柱穴を設けるものがみられる。ほかの屋内施設としては、ほぼすべての住居址に出入口部の埋甕が存在する。埋甕の種類は底部を有する深鉢を正位に埋設するもの（正位Aタイプ）3基、底部のみ欠いた深鉢を正位に埋設するもの（正位Bタイプ）2基、深鉢の上半部を正位に埋設するもの（正位Cタイプ）2基、深鉢の上半部を逆位に埋設するもの（逆位Cタイプ）5基である。99住では石蓋が残存し、30住では棒状の磨石が内部に遺存していた。使用される土器は大半が在地的な唐草紋系の土器だが、99住では曽利式系の深鉢が用いられていた。出入口部の埋甕とは別に、炉脇に近い位置に底部穿孔を施した小型の深鉢を逆位に埋設するもの（逆位Bタイプ）が65・93住でみられた。

この段階の住居址も掘り込みが比較的浅いこともあり耕作による削平が著しく、良好に遺物の出土した遺構は少ない。

⑧中期12段階（唐草紋Ⅳ段階）

63住のみが確定される。径5～5.5m、前段階と同様隅丸の五角形を呈する。柱穴は4本主柱で、周溝内に補助柱穴がみられる。炉はかなり奥壁寄りにあり、平石を垂直・仕切状に立てる方形石組炉と考えられる。出入口部の埋甕は正位Aタイプが1基、正位Cタイプが1基設けられている。比較的多くの遺物が出土した。

⑨中期13段階（唐草紋Ⅴ段階）

107住の1棟のみである。隅丸方形を呈し、炉は奥壁寄りに設けられる小型の方形石組炉である。石材は奥壁側に大型の石材を用い、立石状に床上に立てている。ほかは垂直に埋め込むのと対照的である。柱穴は掘り込みが小さく、5本主柱と捉えられる。埋甕は出入口部に正位Aタイプのものが1基設けられる。

(2) 屋外埋甕（第65図）

A地区において5基が検出された。全般に耕作による削平が著しい調査地区のため、あるいは住居に帰属したものを単独の埋甕と捉えたものも少なくないと考えられる。特に屋内埋甕2は中期初頭の深鉢底部であり、住居址の埋甕炉の可能性を捨て切れない。ほかはみな中期後葉、11～13段階のもので、屋外埋甕1・3は底部のある深鉢下半部を正位に埋設する正位Aタイプ、屋外埋甕4は筒状の深鉢体部を埋設、屋外埋甕5は底部を欠く鉢形土器を埋設する正位Bタイプである。

(3) 土　坑（第65～68図）

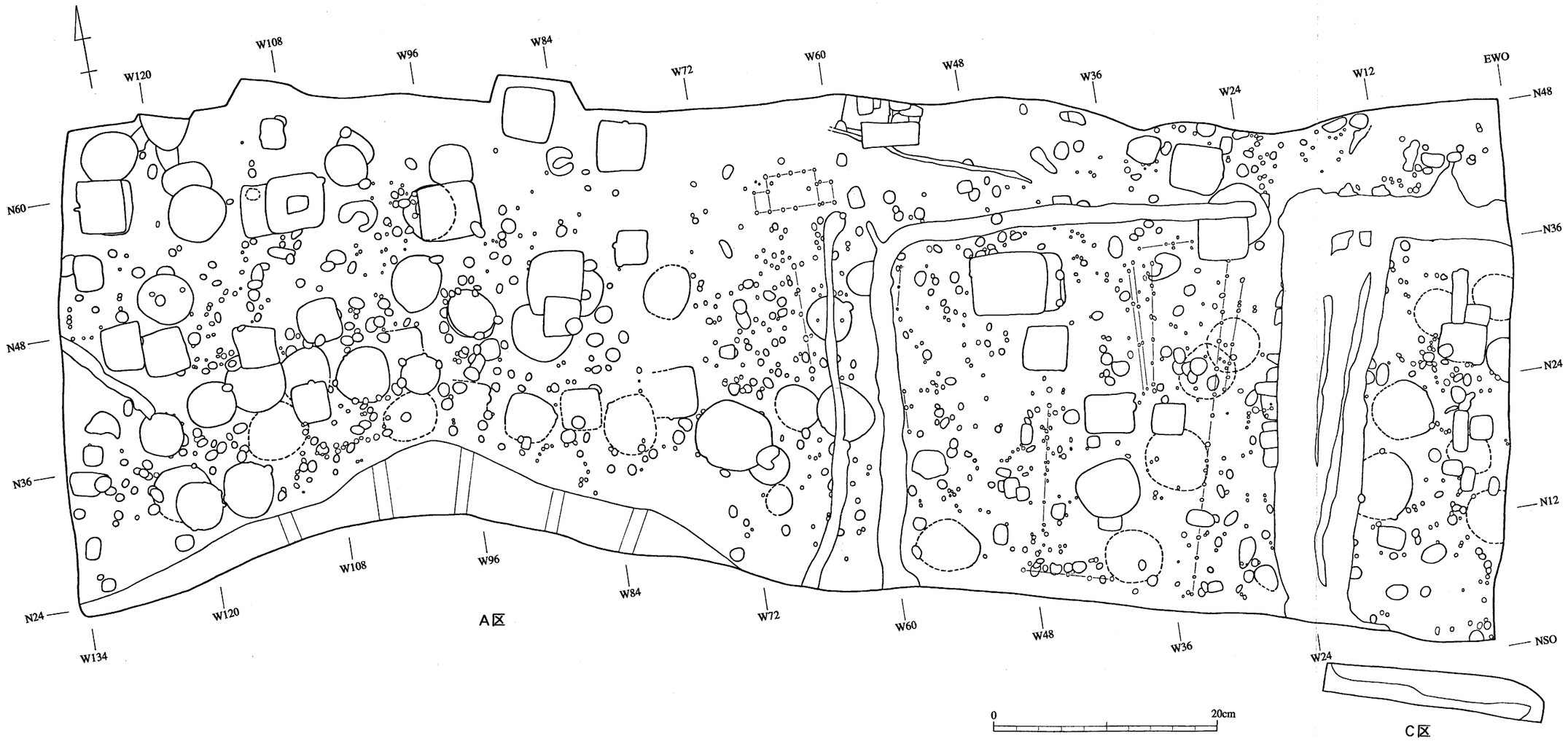
A・B地区合わせて511基が検出されたが、A地区では縄紋時代と平安時代、中世に帰属するものが混在した状況で検出され、帰属時期を明確に決定できるものは遺物を出土したものや特徴的なものに限られる。遺物を伴い確実に縄紋時代の土坑として決定しうるものは58基あり、そのほかに可能性が高いものが89基ある。それらのうち114基を今回図示した。総じてA区の西半部に分布の中心がある。

形態的に特徴的なものとしては円ないし楕円形を呈し、内部が直径0.6～0.8m内外の袋状に掘り込まれるもの（土125・134・138・166・308・311・316・342・366・378・380・413・416・438・449・463・474・512等）、径1～1.4m内外の円形で垂直に掘り込み平坦な底面を設け、中央部に径30cm・深さ20cm程の円形ピットを有するものである（土412・452・457・464）。前者は屋外の貯蔵穴と考えられるもので、時間的にも各時期にわたる。後者は4基ともに30住の東側に集中し、各辺3m程の間隔をもって菱形に配列する。当初は方形柱穴列に類するものかとも考えたが、断面観察の結果底面中央部のピットからの柱痕の立ち上がりは観察されなかった。いずれも中期13段階の遺物を包含する。

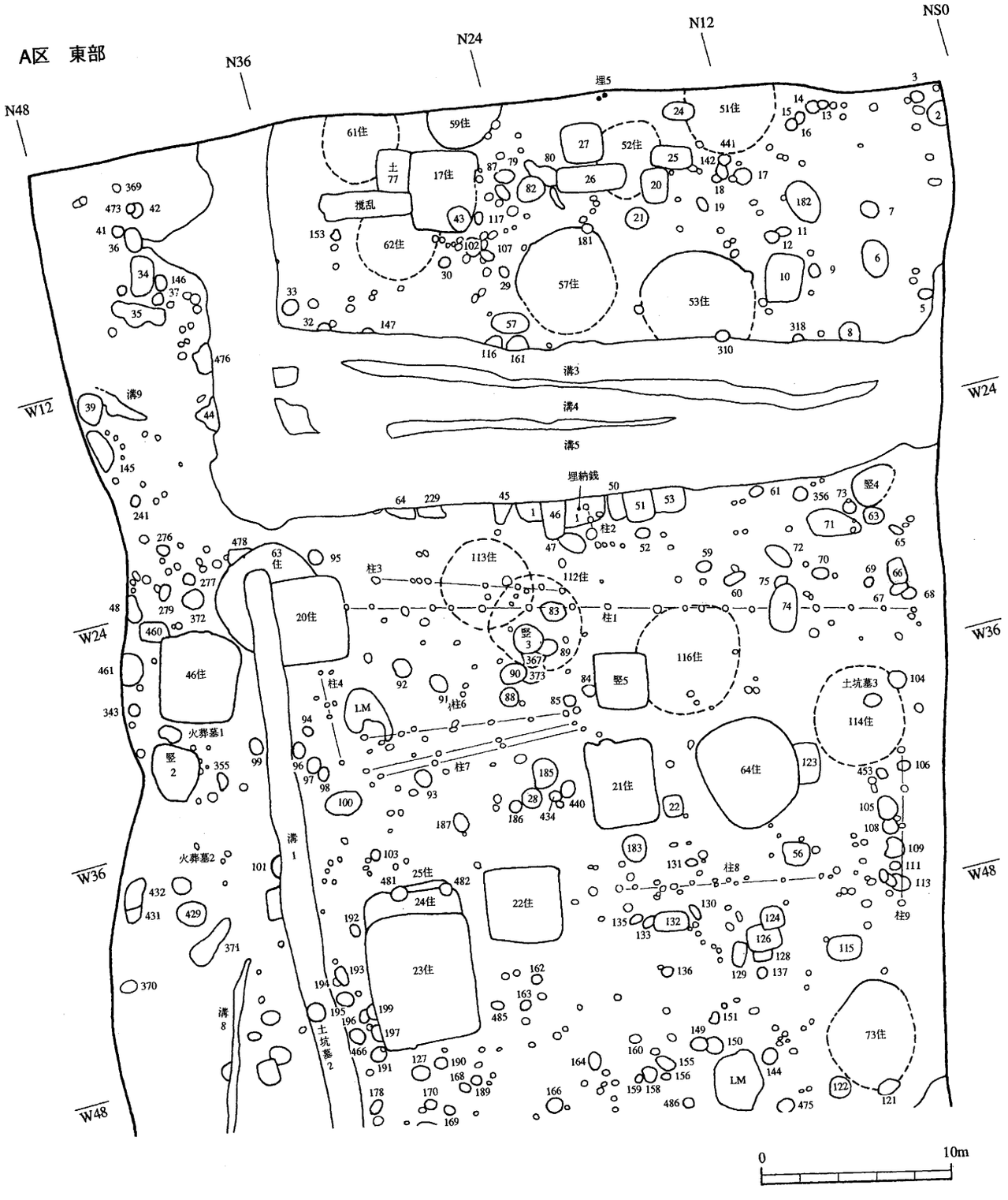
そのほか、縄紋時代の土坑は平面形としては円ないし楕円形を呈するものがほとんどで、大小・浅深各種ある。とりわけ直径0.8～1m程で掘り込みがしっかりとし、平坦な底面をなす円形土坑（土2・148・173・176・178・188・210・216・248・252・288・289・291・293・295・300・330・423・455・456・462・467・475等）に遺物や礫の包含される場合が多い。時期的にはほとんどが中期初頭～末のものだが、土296・324・390・418・449・452・475は出土遺物からみて後期初頭に帰属する可能性が高い。

(4) ピット（第49～53図）

A区の全域で多量に検出されているが、ほとんどが遺物を包含しないため直接時期を決定することができない。従って縄紋時代、平安時代、中世のいずれに帰属するのか不明なものが多いが、縄紋時代のものはA区の西半部に分布の中心があるものと捉えられる。なお遺物を出土したものにのみJP1～14の番号を冠した。

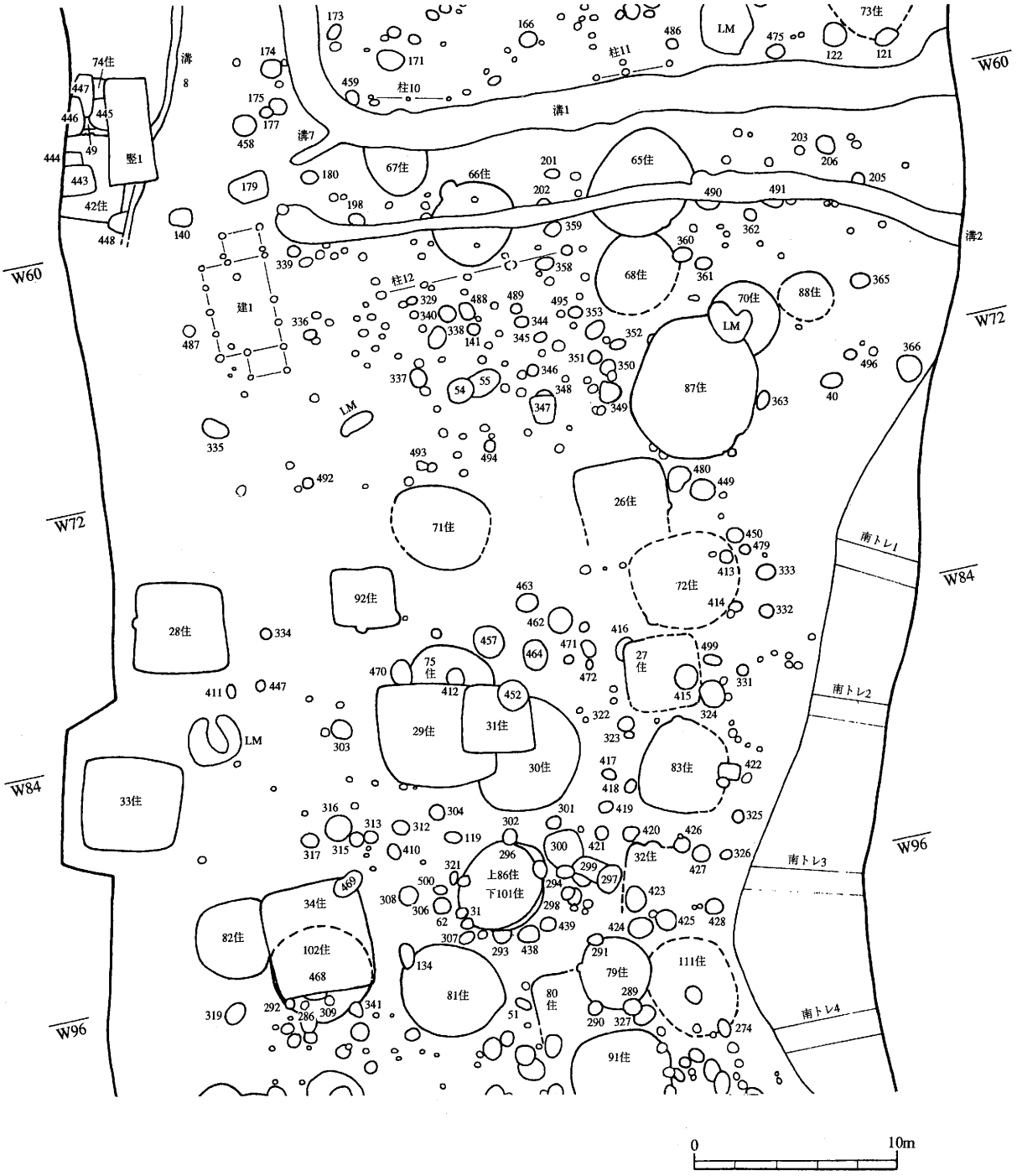


第49図　一ツ家遺跡遺構配置（1）



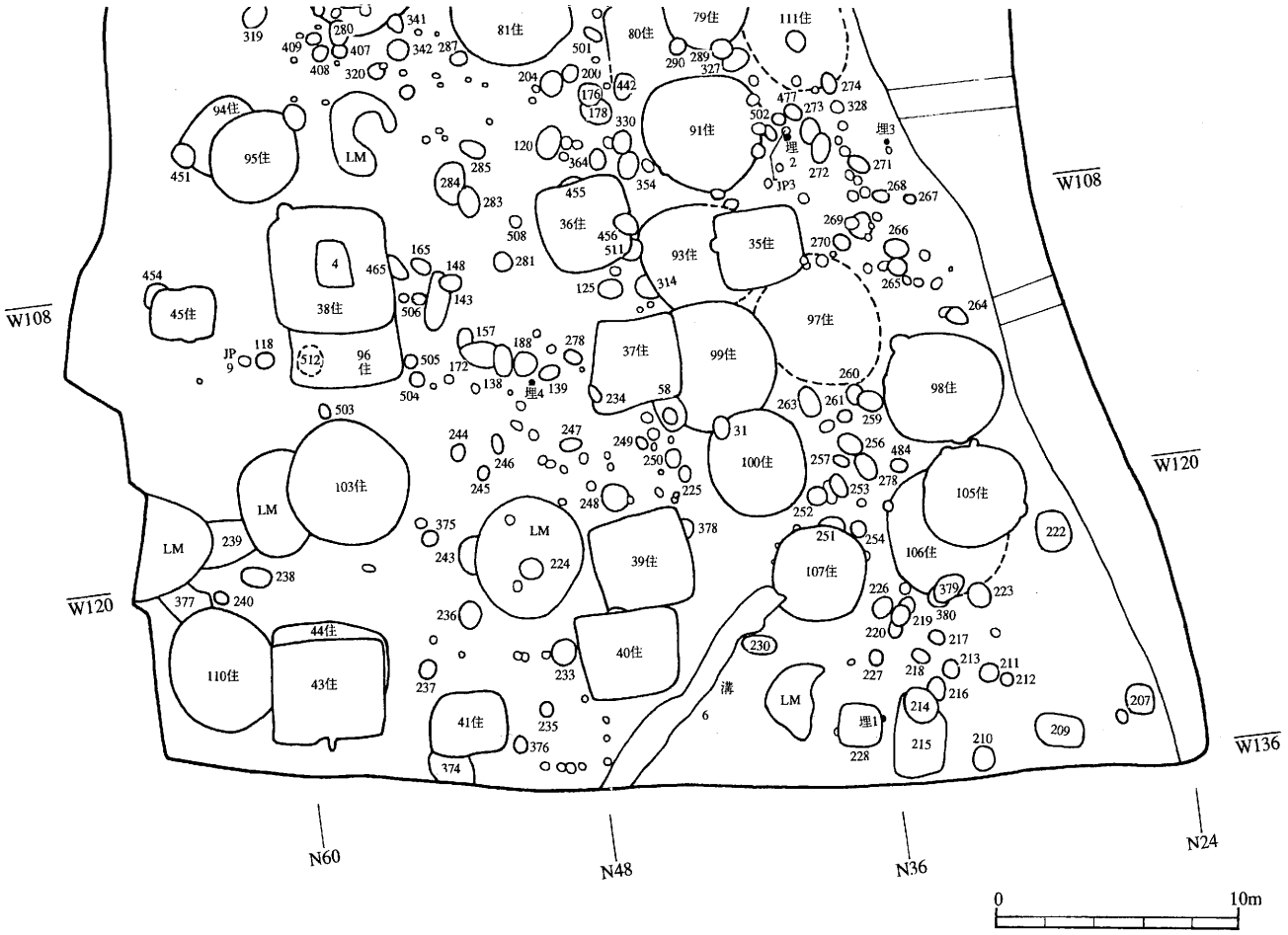
第50図　一ツ家遺跡遺構配置（2）

A区　中部

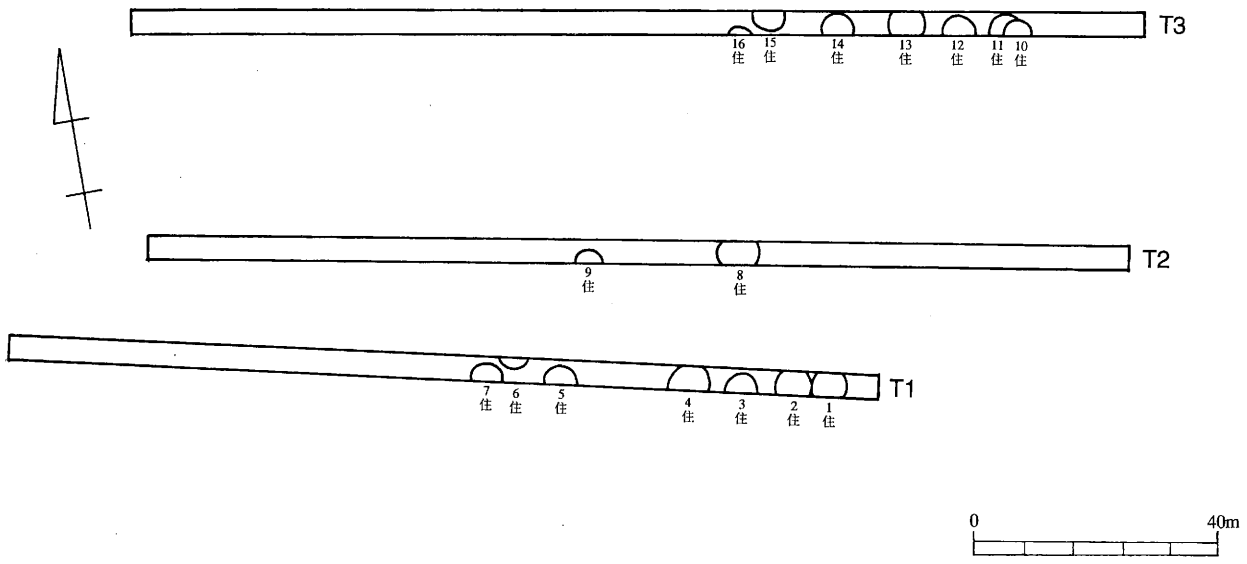


第51図　一ツ家遺跡遺構配置（3）

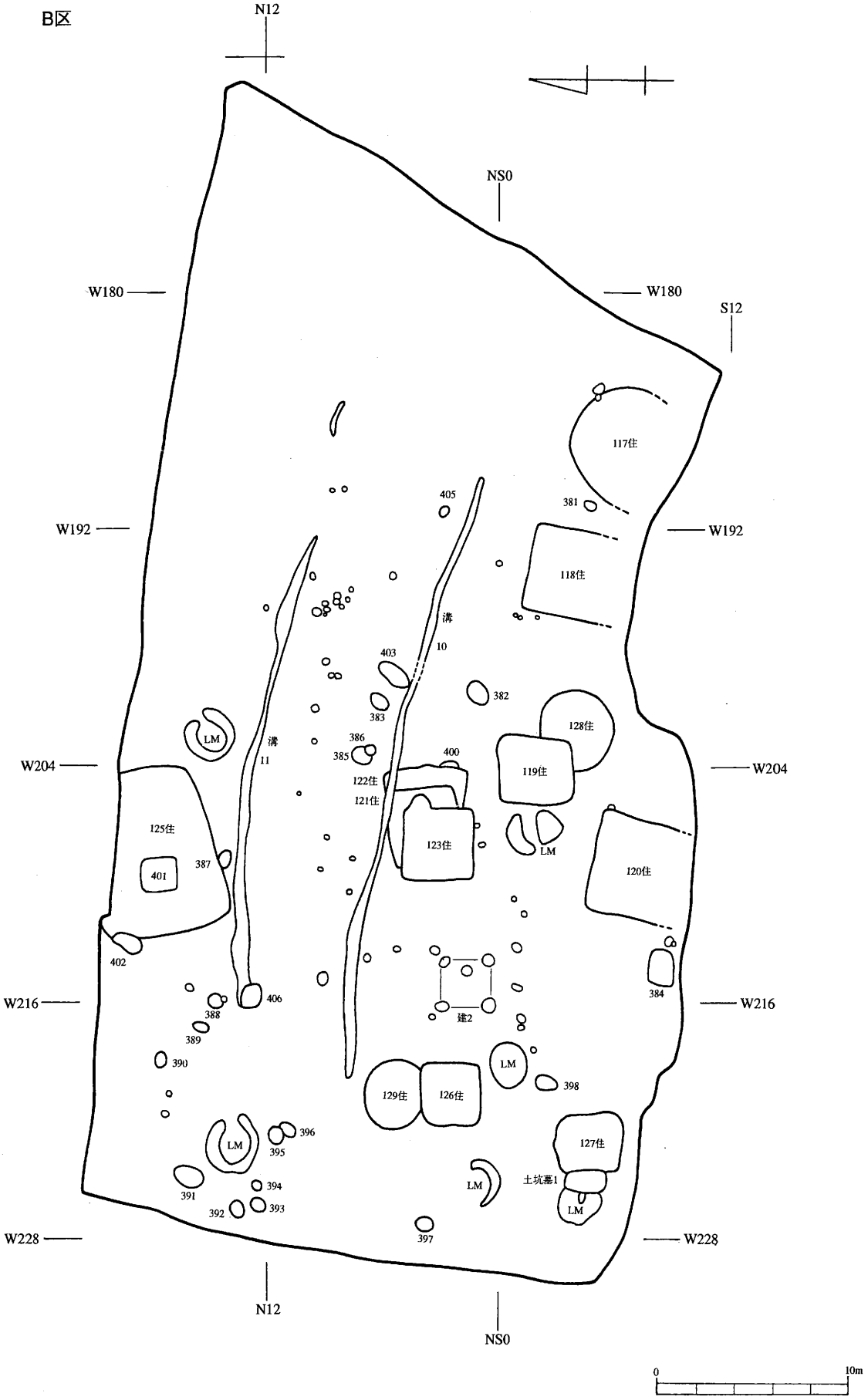
A区　西部



T1～T3



第52図　一ツ家遺跡遺構配置（4）



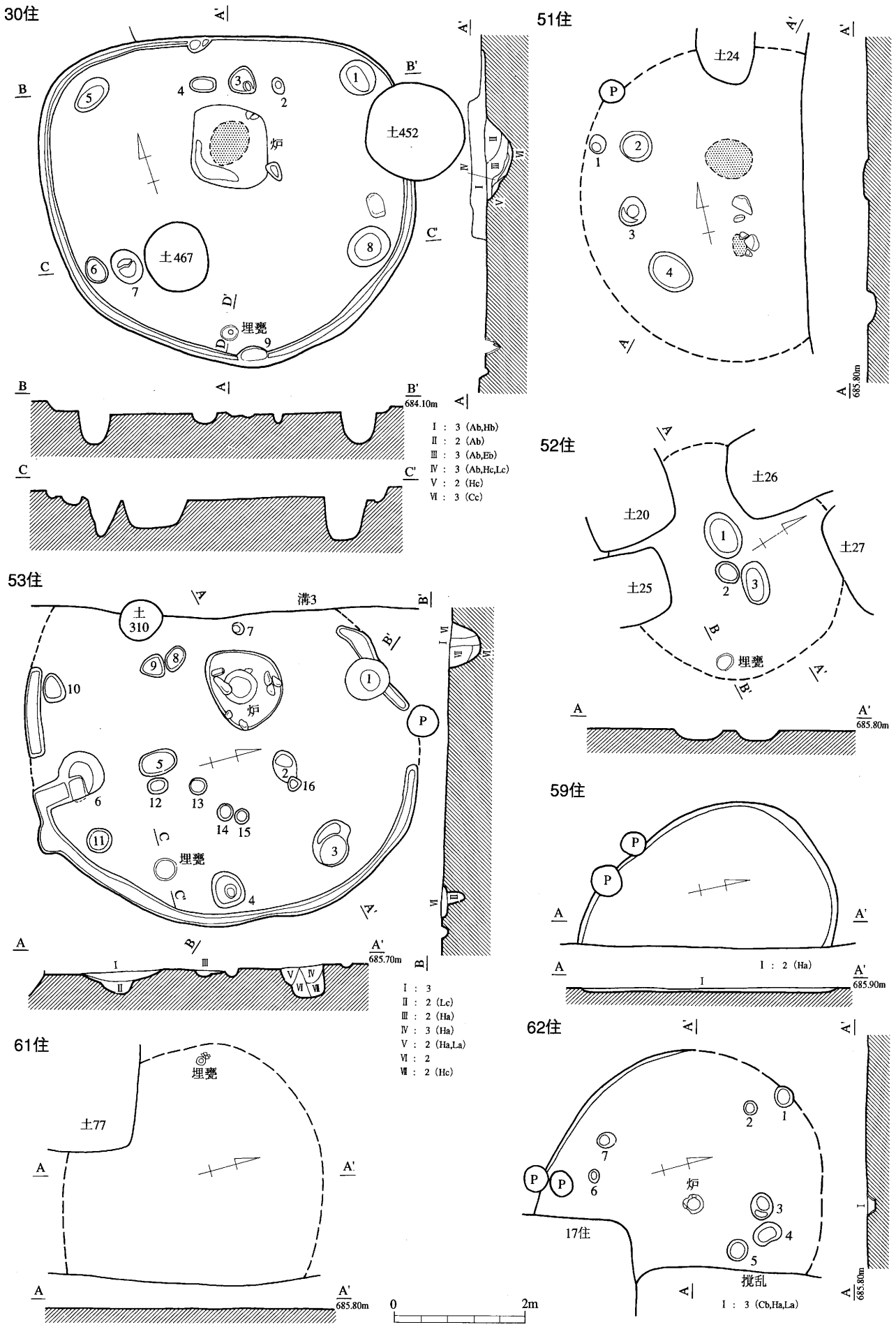
第53図　一ツ家遺跡遺構配置（5）

第6表　一ツ家遺跡縄紋時代竪穴住居址一覧

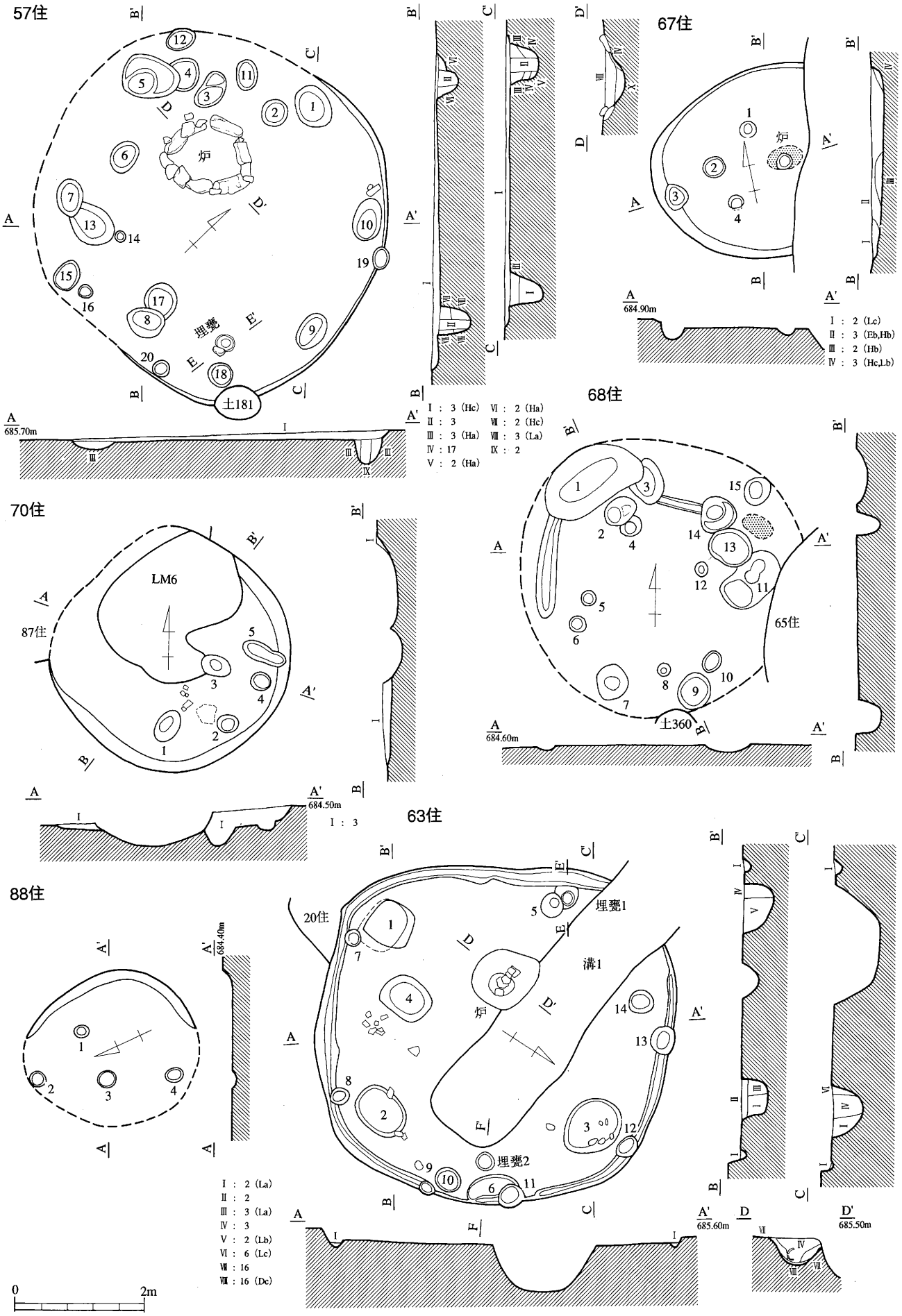
住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
30	A区	楕円形	564×498×24	22.2	N－17°－E	（石組）方形	正A×1（内部に磨石）	29·31住、土452·467に切られる。床面は平坦で、炉～埋甕の間で非常に堅緻。主柱穴はP1·5·7·8の4基。炉と奥壁の間に浅いピットが3基存在する。床面上での遺物の出土は非常に少ない。検出面より土偶頭部出土。	11
51	A区	（円　形）	（468）×（468）×0	（17.2）	?	地床?	－	土24、ピットと切り合う。削平により壁·床を消失する。炉はあるいは石組炉の残痕か。遺物はほとんどない。	?
52	A区	（円　形）	（356）×（352）×0	（9.5）	N－58°－W	（石組）	正B×1	土20·25～27に切られる。削平により壁·床を失う。位置的にみてP1を炉と推定。	11
53	A区	円　形	624×560×0	（26.4）	N－53°－W	（石組）	正B×1	溝3、土310、ピットに切られる。壁·床を削平で失う。主柱穴はP1·3·4·6が該当。遺物は少ない。	11
57	A区	楕円形	560×（536）×8	（22.4）	N－51°－W	石組円形	逆C×1 縁石有	土181に切られる。西半の壁を失う。床面は平坦·堅緻である。P1·5·7·8·9·10の6基が主柱穴。炉はかなり奥寄りにあり、小形の平石を斜に配し、円形を呈する。	10
59	A区	楕円形	408×?×6	（10.0）	?	－	－	2基のピットに切られる。床面は平坦だが、堅くない。柱穴、炉等何ら床面施設は検出されない。	?
61	A区	（楕円形）	（452）×?×0	（14.0）	N－113°－E	?	正A×1	土77に切られる。削平により壁·床その他大部分の施設を失い。埋甕の基底部を残すのみである。	10～12
62	A区	円　形	440×?×3	（14.6）	?	埋甕正A	－	17住、攪乱、2基のピットに切られる。壁は南側のみ残存する。遺物は少ない。	2
63	A区	隅丸方形	548×508×21	22.2	N－120°－W	（石組）	正A×1 正C×1	土478を切る。20住·溝1に切られる。床面は平坦·堅緻。主柱穴は4本配置で、大きく掘り込まれる。埋甕は出入口部の他に北壁下にもあり、あるいは本址、20住に切られる別遺構のものか。遺物は覆土、炉内から多く出土。	12
64	A区	隅丸方形	556×508×18	22.5	N－17°－W	（石組）×3	正A×1	五角形に近い平面形をなす。主柱穴はP1·2·3·5の4基である。炉のみ2度の造り替えが行われ、3基の掘り方が重複する。	11
65	A区	隅丸方形	528×468×16	18.2	N－60°－E	（石組）	逆C×1 逆B×1	68住を切る。溝2に切られる。床面は平坦·堅緻。主柱穴はP1·2·3·5の4基。埋甕は出入口部の他、炉の北隣に底部穿孔の小形深鉢を逆位に埋設。遺物は床より若干浮いて多く出土。ミニチュア土器出土。	11
66	A区	円　形	408×376×36	9.7	N－105°－W	埋甕 正B×2	－	溝2に切られるが掘り込みが非常に深く残存良好。主柱穴は4基。炉は新旧2基あり、旧炉は貼られる。東壁の土坑状の張出しは本址に伴う階段状の出入口施設と捉えた。床上の遺物は少なく、覆土中に深鉢3個体が遺棄されていた。	3
67	A区	円　形	340×?×18	（6.5）	?	（埋甕）	－	溝1に切られる。床面は明瞭、平坦である。P1·4が主柱穴と考えられる。炉は埋設土器を抜き取られ、ピット状を呈する。	2
68	A区	（円　形）	（436）×（432）×0	（14.4）	?	?	－	65住、土360に切られる。壁·床を失い、ピットのみ残存。削平のためか、炉は見当たらない。	?
70	A区	円　形	348×348×12	8.5	?	?	－	87住、ロームマウンド6に切られる。床面は堅緻である。P1～3の間の床面上に1個体分の深鉢が潰れていた。P1内より土偶脚部。	2
71	A区	楕円形	458×388×14	（13.8）	?	?	－	耕作による攪乱で遺構の主体部分を失う。残存部での諸施設の検出はない。遺物は東壁下に少量存在。	2
72	A区	（楕円形）	（524）×（448）×0	（19.8）	N－35°－E	（石組）	逆C×1	土413、ピットに切られる。削平により壁·床を失う。主柱穴はP1·2·7·9·13の5本か。遺物は非常に少ない。	11
73	A区	（楕円形）	（540）×（448）×0	（19.0）	N－34°－W	（石組）	正C×1	削平により壁·床を失い、遺構の全容は不明である。土121に切られている。	11
74	A区	（円　形）	372×?×20	?	?	?	－	42住、竪1、土49·445～447に切られ、東西壁、周溝、床の一部のみ残存。西寄り床上に深鉢の大形破片が残される。	3
75	A区	円　形	440×428×30	14.5	?	（埋甕）×2	－	29·31住、土412·470に切られる。主柱穴はP1·3·4·9が該当か。炉は新旧あり、新炉は炉体土器を抜き取られている。土偶2点（1点は混入か）出土。	2

住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
79	A区	円　形	352×340×10	8.2	?	埋甕正C	—	111住を切る。80住、土289～291、ピットに切られる。床面はやや不明瞭、中央部で低い。ピットはいずれも貧弱で、柱穴は判然としない。遺物は少ない。	2
81	A区	楕円形	504×456×14	16.1	N－8°－E	石組方形	—	土134に切られる。主柱穴はP3･4･6･10･13の5本が該当する。炉は偏平な角礫を方形に敷き、炉内は浅い。P13に接して土鈴を入れた小形深鉢が横倒しに床上に残される。P2･7等は本址と切り合う土坑か。	10
82	A区	不整円形	426×404×28	10.9	?	埋甕逆C	—	34住に切られる。床面はさほど堅くなく、中央部で緩く窪む。主柱穴はP1～4が該当する。炉は有孔鍔付土器の上半部を逆位に埋設する。	2
83	A区	隅丸方形	448×（416）×4	（15.2）	N－63°－W	（石組）方形	逆C×1	土422、ピットに切られる。壁･床、南半部の周溝を削平で失う。主柱穴はP3･4･6･10の4基である。炉は奥寄りに位置する。土偶出土。	11
86	A区	楕円形	436×384×26	9.2	?	地床?	—	土293を切り、土62･296･302･305･311に切られる。本址は101住を10cm程埋め立て構築される。床は中央が低く黄褐色土を貼るものの軟弱。炉は中央部の焼土面が該当か。P4は袋状を呈し貯蔵穴と推定。遺物は廃絶後間もなく多量に遺棄される。	2
87	A区	隅丸六角形	692×560×16	31.0	N－38°－E	（石組）方形	正A×1	70住を切る。ロームマウンド6に切られる。縄文時代の住居址としては最大である。主柱穴は6基でいずれも大きく、数回の建て替えが想定される。炉の石材は大半が抜かれ、一部はP20内に移される。埋甕はX字把手鉢が使用される。	10
88	A区	（円　形）	(264)×(236)×10	（4.4）	?	—	—	西半部の壁を失う。床面は緩く中央が窪み、堅緻である。柱穴と考えられる4基のピットはT字状に配列される。遺物は皆無に等しい。	?
91	A区	隅丸方形	480×480×12	18.0	N－88°－E	（石組）方形	正A×1	土509、ピットに切られる。床面は平坦かつ非常に堅緻である。主柱穴はP1～4で、深く掘り込まれる。炉はかなり奥壁寄りにあり、2辺の石材が崩されている。石材は大形の平石を壁状に立てている。土偶脚部出土。	12～13
93	A区	(隅丸方形)	(532)×(444)×16	（18.0）	N－18°－W	（石組）方形	逆B×1	土314を切り35･99住、土456･511に切られる。主柱穴はP2･5･13･14の4基。東～北部にかけて周溝が二重に巡り、拡張を行っている。埋甕は炉の東側に底部穿孔を施した小形深鉢を逆位に埋設。炉は大形の石材を仕切状に立て、二辺が抜き取られる。P1内から土鈴出土。	11
94	A区	楕円形?	340×?×24	?	?	?	—	95住、土451に切られる。床面は凹凸が激しく、遺物も少ない。住居とするには疑問が残る。	2～4
95	A区	楕円形	404×364×32	8.5	?	石組長方形	—	94住を切る。土242に切られる。主柱穴はP1～4の4基である。炉は棒状礫を方形に埋め込む。被熱は弱い。遺物は炉～西壁の間、床面より10cm程度浮いて小形の深鉢、有孔鍔付土器が遺棄されていた。	4
97	A区	（円　形）	(560)×(480)×0	（20.7）	N－6°－W	（石組）	正A×1 正C×1	35･99住、ピットに切られる。壁･床を削平される。柱穴配置は定まらない。炉は焚口側を除き、石材を抜き取られる。遺物は少ない。	11
98	A区	隅丸方形	488×452×0	（18.5）	N－13°－E	（石組）方形	正A×2	壁を削平される。P1･3･6･9の4本柱穴か。炉の石材は抜き取られ、一部が炉内に残される。遺物は少ない。	11～12
99	A区	円　形	(528)×(524)×10	（22.5）	N－12°－W	（石組）方形	逆C×1 石蓋有	93･97住より新、37･100住、土31･58に切られる。壁はほとんどが失われる。主柱穴は5基である。炉はかなり奥まった位置にあり、仕切状に立てられた石材の一部が抜き取られる。埋甕は曽利式系の深鉢を伏せ、石蓋を有する。	11
100	A区	楕円形	440×400×5	13.4	N－20°－W	（石組）	—	99住を切る。土31に切られる。主柱穴はP1･2･3･5の4基である。炉は石材を抜き取られる。	11
101	A区	不整円形	466×424×45	11.9	?	埋甕正A×2	—	土293より新、土296･302･305･311より古。86住に埋められるが、その際焼却を受けたか、焼土･炭粒が床面を覆う。炉は2基あるが中央の1基は埋設土器が抜き取られ、東寄り床上に置かれる。北壁下には深鉢が潰れ、方形の大礫が載せられていた。袋状のP10は貯蔵穴か。	2

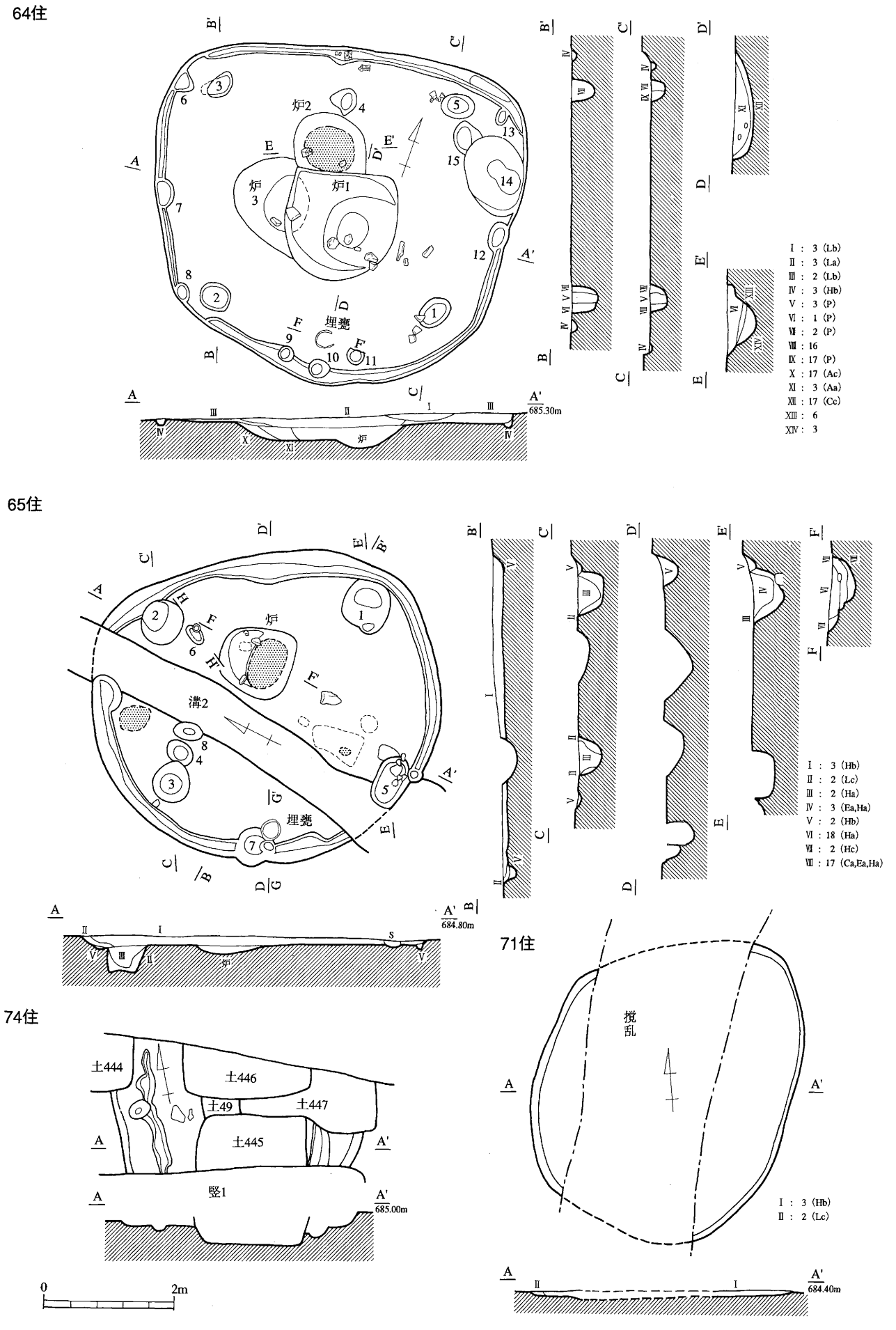
住居No.	地区	位置	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	炉	埋甕	遺構所見	時期
102	A区	円　形	488×476×0	16.9	N−20°−W	（石組）	正C×1（内部に土器）	34住、土280・286・292・309・341・468より古。壁を失い、堅緻な床のみ残存。埋甕内部に小形の深鉢が横倒しで遺存していた。	10
103	A区	円　形	508×504×46	18.1	N−47°−E	石組方形	−	104住を切る。掘り込みが深く、残存良好。主柱穴はP1・3・4・6・8の5基で、柱穴間を周溝が結ぶ。炉は中央よりやや奥まって棒状礫を用いた小形の方形石組炉が設けられる。遺物は南半部の覆土中、床面より浮いて一括出土した。	3
104	A区	楕円形	428×?×20	?	?	地床炉?	−	土39を切る。103住に切られる。床面は凹凸があり、中央部が緩く窪んでいる。位置的にみてP1が炉と考えられるが、焼けていない。遺物は皆無に等しい。	2〜3
105	A区	隅丸方形	412×404×0	(14.0)	N−10°−E	（石組）方形	−	106住を切る。壁・床を削平される。炉は奥まった位置にあり、奥壁寄りの石材のみ残存する。	10
106	A区	円　形	(520)×(484)×0	(20.1)	N−14°−W	（石組）方形	正A×1	105住、土223・379・380、ピットに切られる。壁・床は削平でほとんど失われる。遺物は埋甕以外みられない。	10
107	A区	隅丸方形	376×368×18	11.3	N−63°−W	（石組）方形	正A×1	土251、ピットを切る。溝6に切られる。P2・4・6・9・14の5基が主柱穴か。炉は小形で、奥壁側に大礫を用いる。	13
110	A区	円　形	516×452×16	17.8	?	−	−	土377を切る。43住に切られる。床面は平坦だが、P1を除き炉等の施設は何らみられない。遺物も皆無に等しく帰属時期も不明。	?
111	A区	(円　形)	(500)×(464)×0	(18.9)	N−63°−W	地床?	−	79住、土274、ピットに切られる。削平により壁・床を失い、柱穴も判然としない。遺物も皆無に等しい。	2〜3
112	A区	(楕円形)	(496)×(460)×0	(18.0)	N−101°−W	（石組）	正A×1 正C×1	113住と切り合う。土23・83・89・367・373、ピット、柱列1に切られる。壁・床を削平により失う。	11
113	A区	(楕円形)	(480)×(456)×0	(16.8)	N−127°−E	（石組）	−	112住と切り合う。ピット、柱列1に切られる。壁・床を削平される。5〜6本主柱か。	11
114	A区	(楕円形)	(532)×(484)×0	(20.0)	N−24°−W	（石組）	正A×2	土76・104に切られる。削平が著しく、壁・床を失う。主柱穴は判然としない。	12〜13
116	A区	(楕円形)	(592)×(556)×0	(25.7)	?	（石組）	−	19住、土78、ピット、柱列1に切られる。著しい削平のため、壁・床を失っている。4〜5本柱穴か。	?
117	B区	(円　形)	604×?×14	?	?	（埋甕） 正A×1?×1	−	北半部のみ残存。P2・6・10が主柱穴か。炉は2基あり、北側は埋設土器が抜き取られる。遺物は極めて少ない。	2〜3
128	B区	楕円形	426×376×26	11.2	?	（埋甕）	−	119住に切られる。P1・2・5が主柱穴と考えられるが、北東部の床面には対応するピットが確認されない。炉は抜き取り穴のみ残存。	2〜3
129	B区	円　形	364×324×24	8.1	?	（埋甕）?	−	126住に切られる。小形の住居である。6基のピットが検出されたが、主柱穴は不明。炉も判然としないがP2の可能性もある。	2〜3



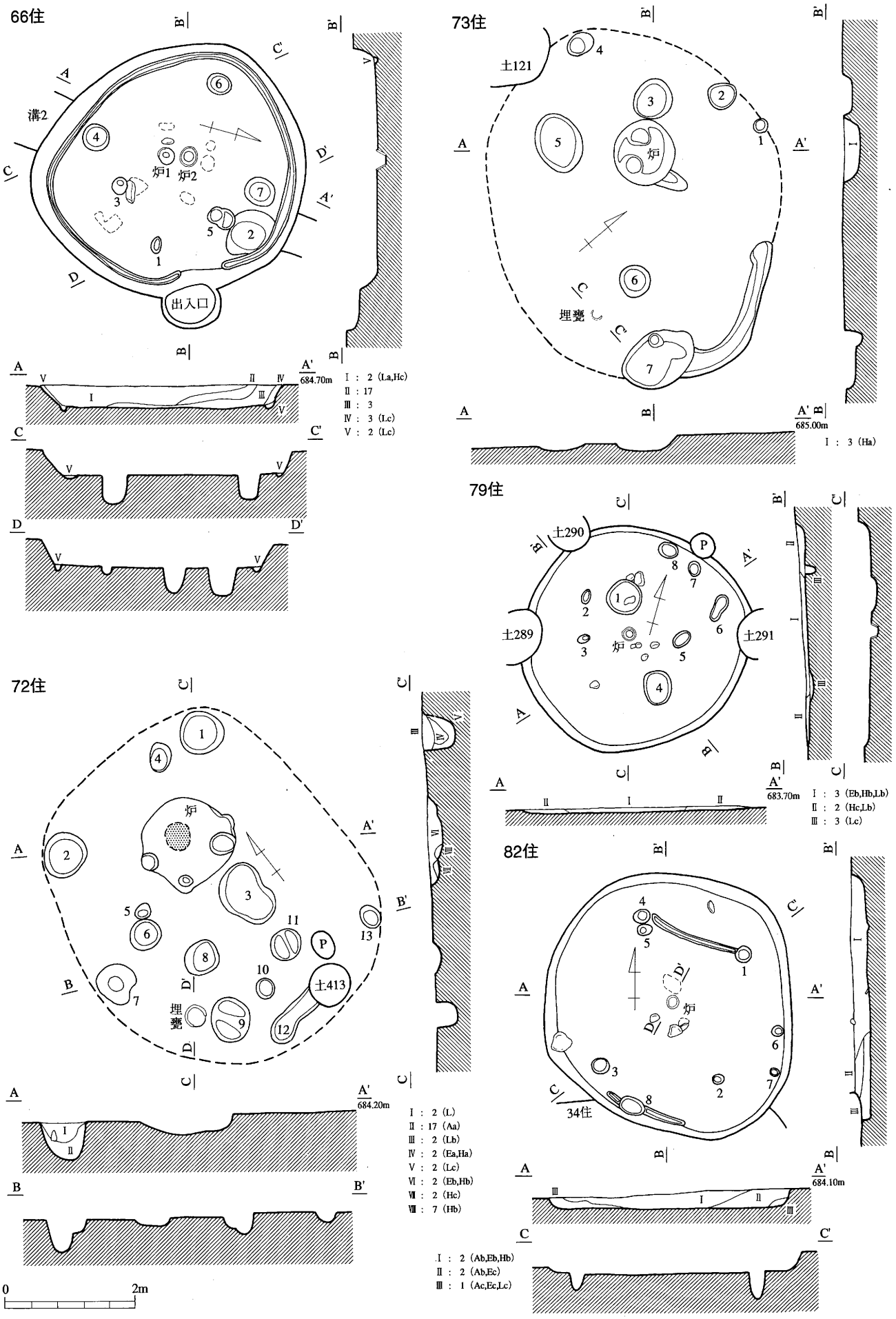
第54図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（1）



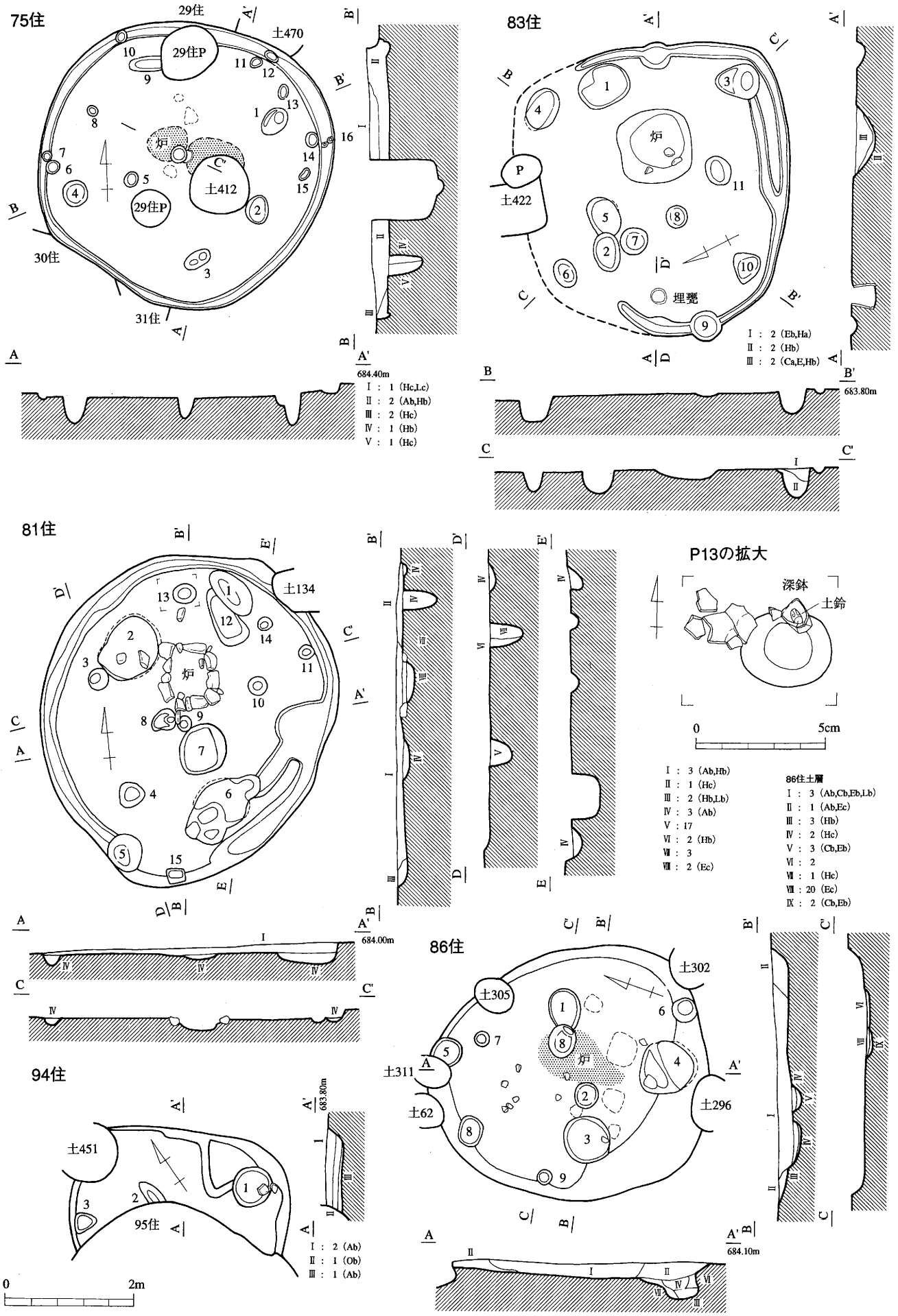
第55図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（2）



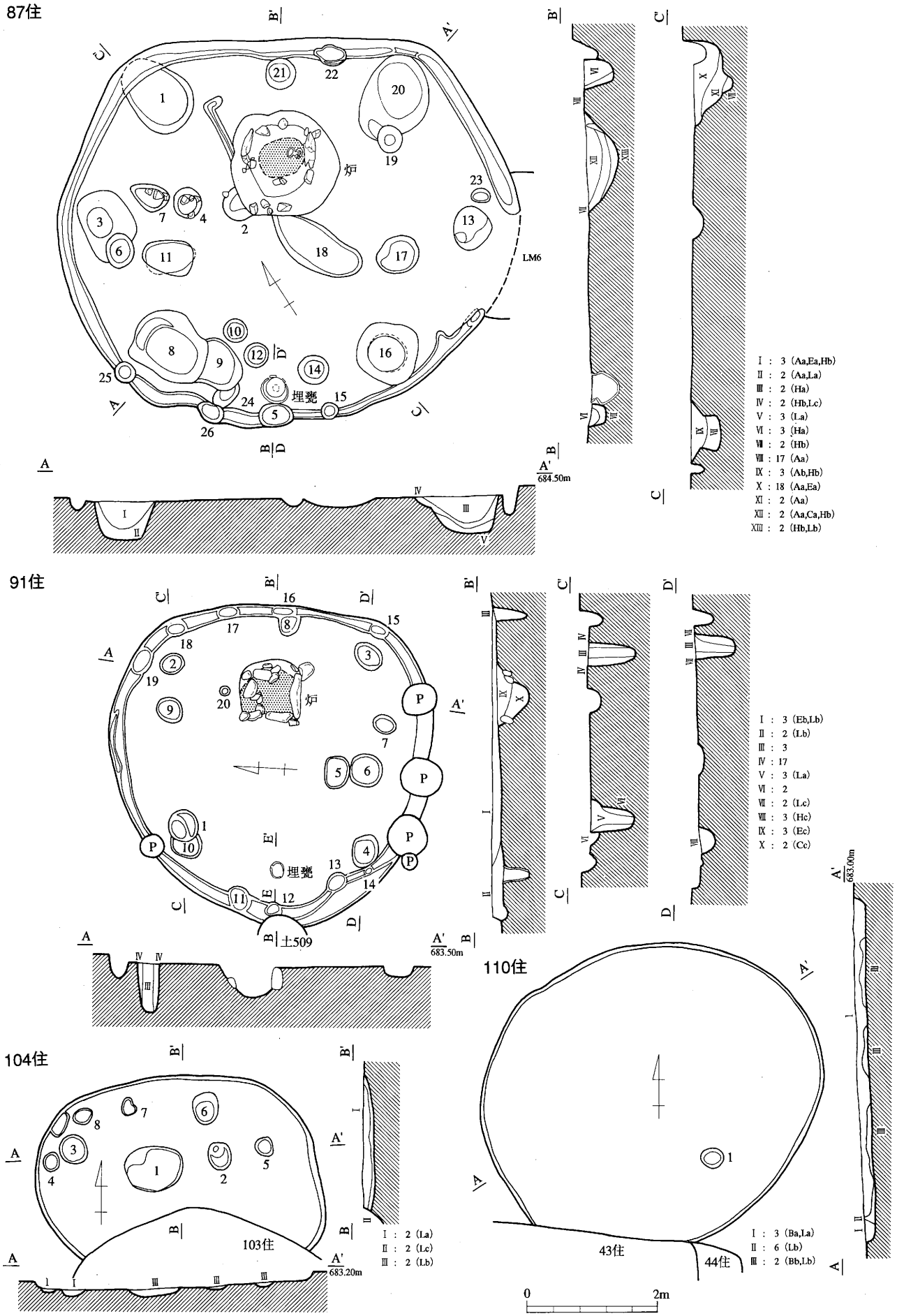
第56図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（3）



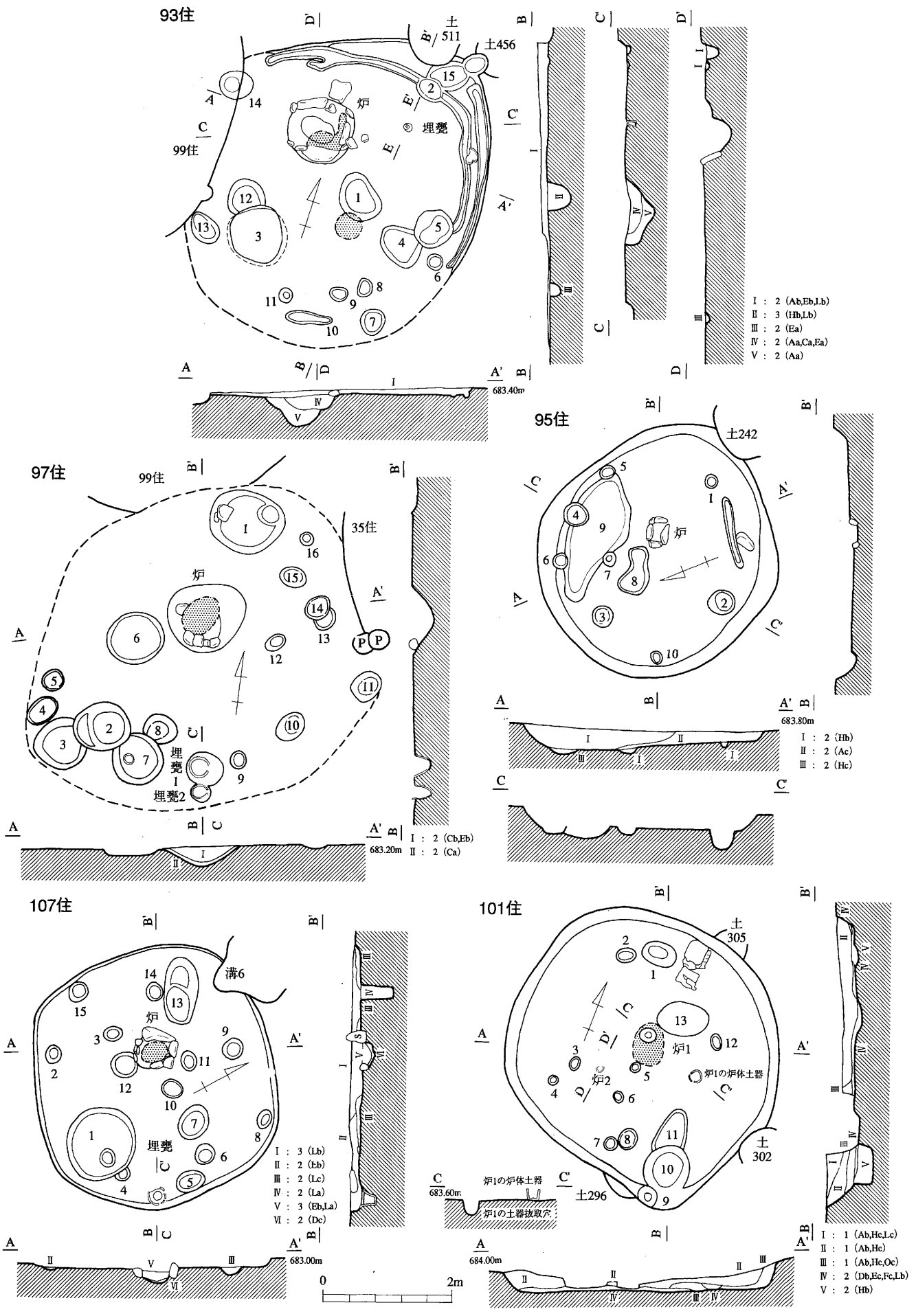
第57図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（4）



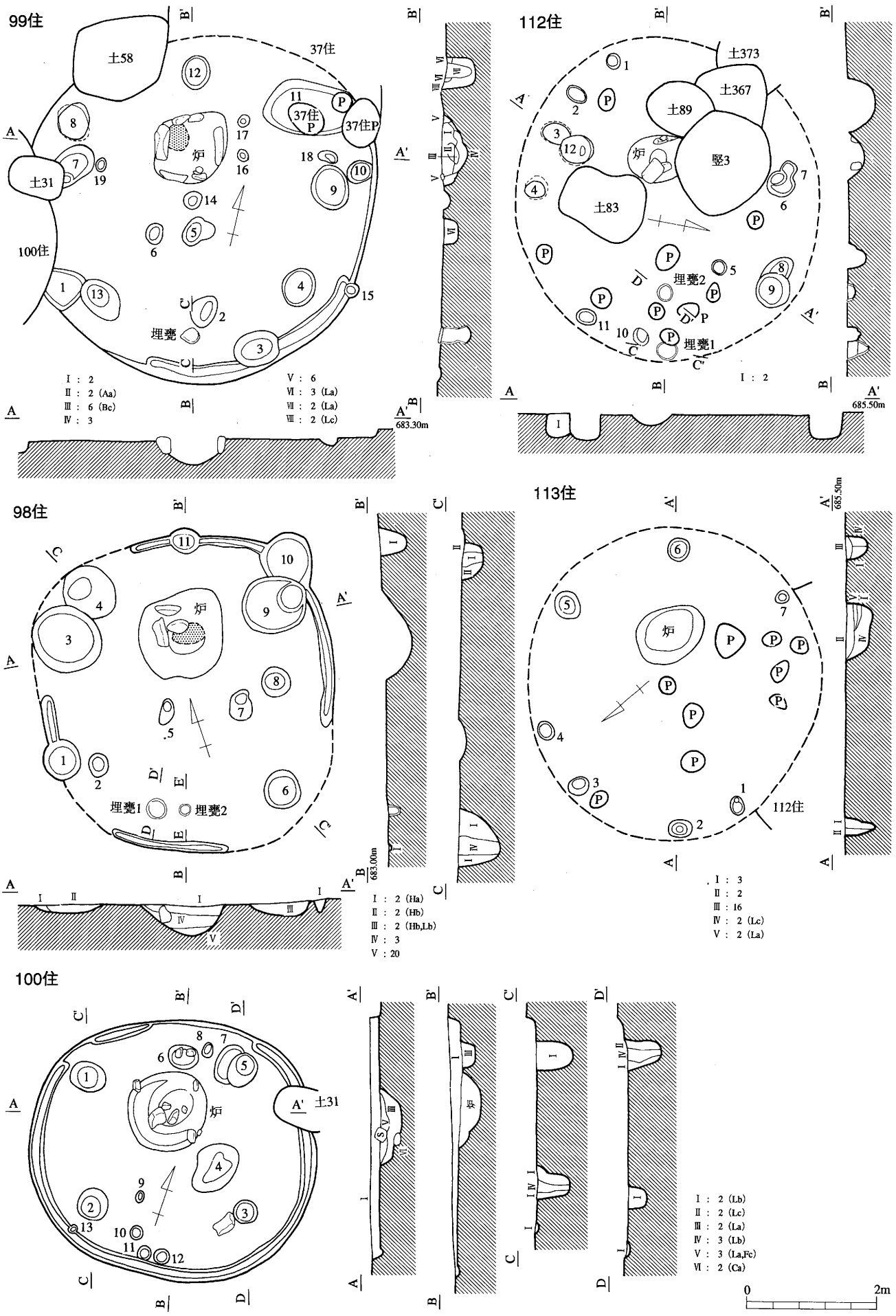
第58図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（5）



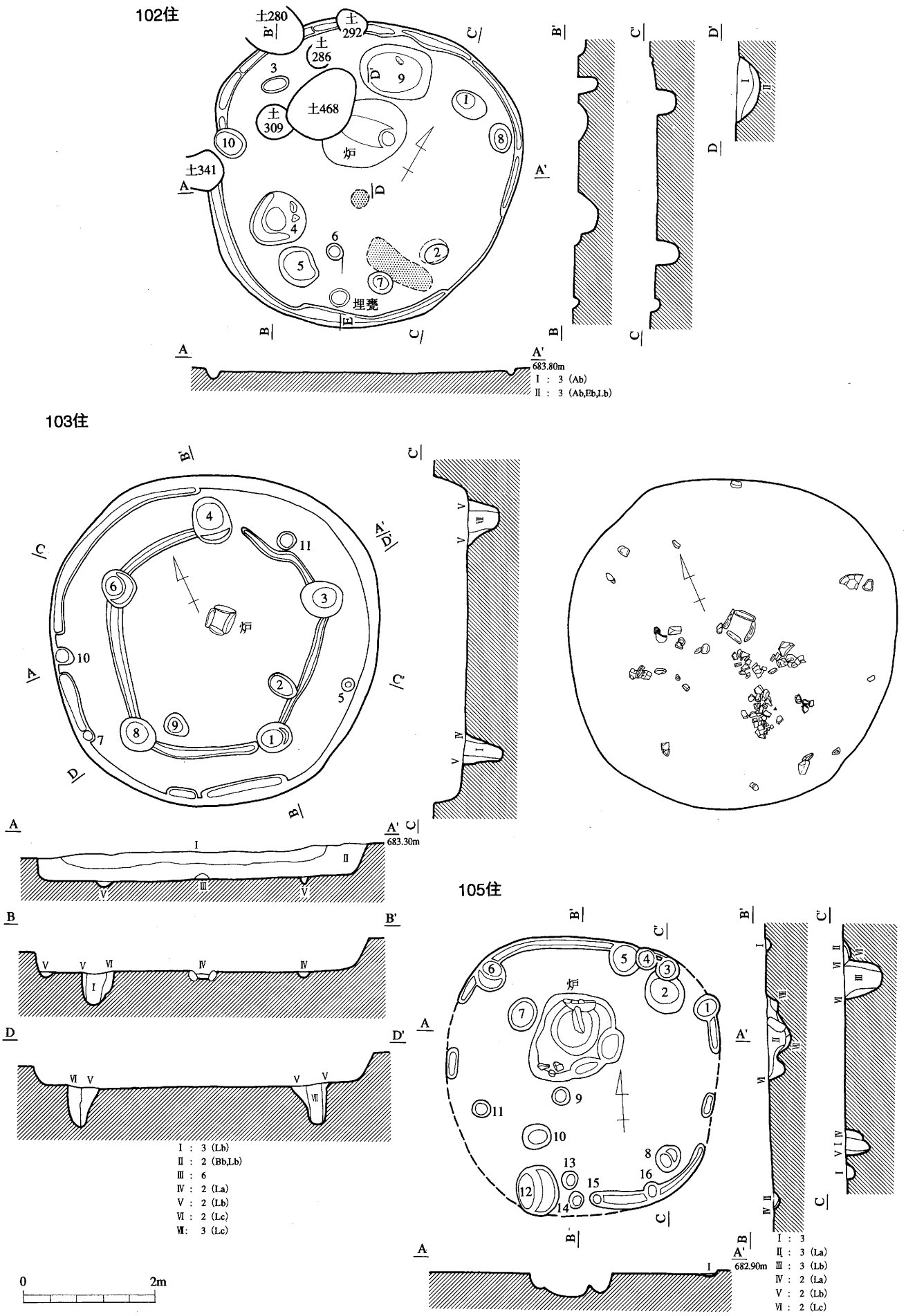
第59図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（6）



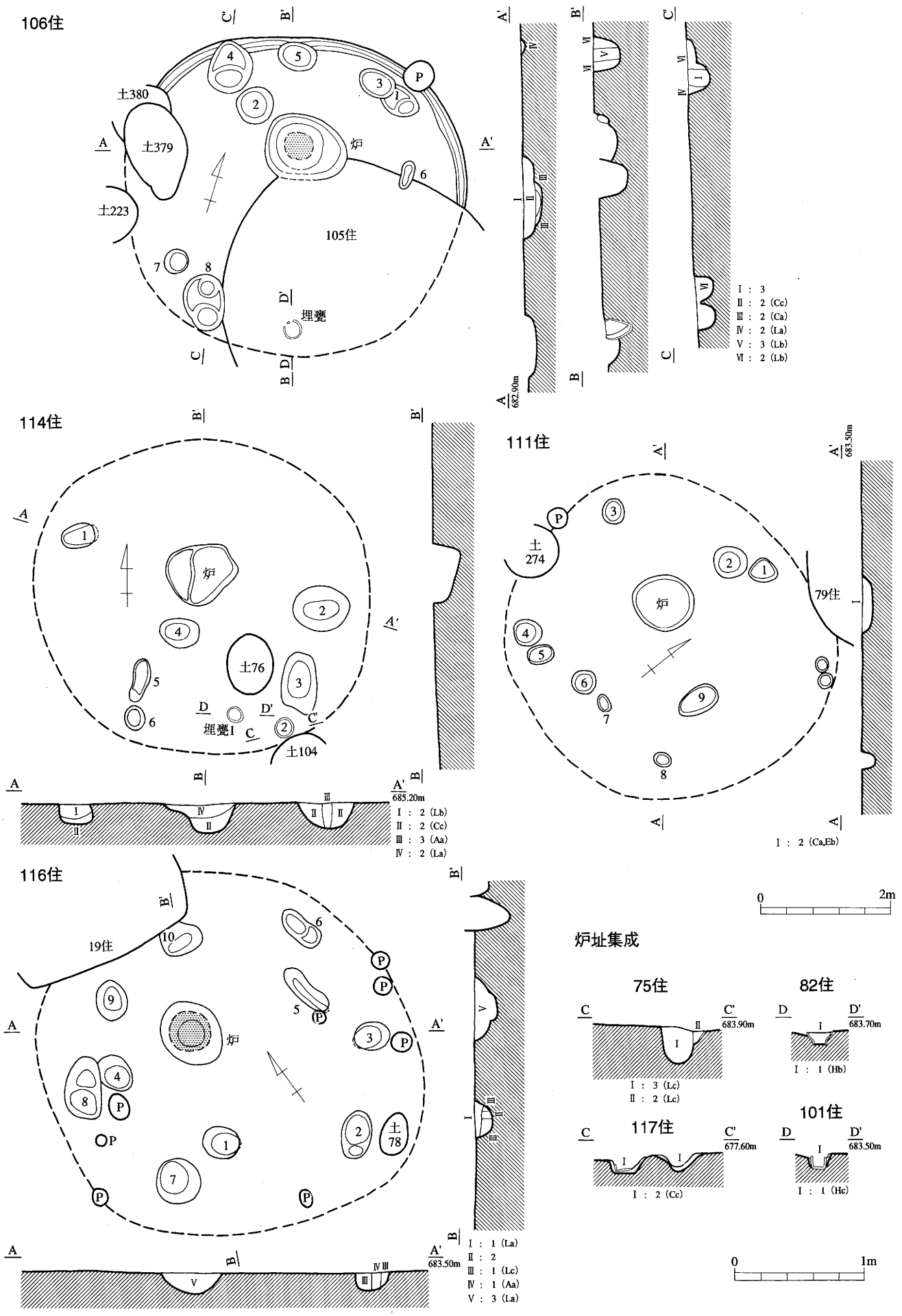
第60図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（7）



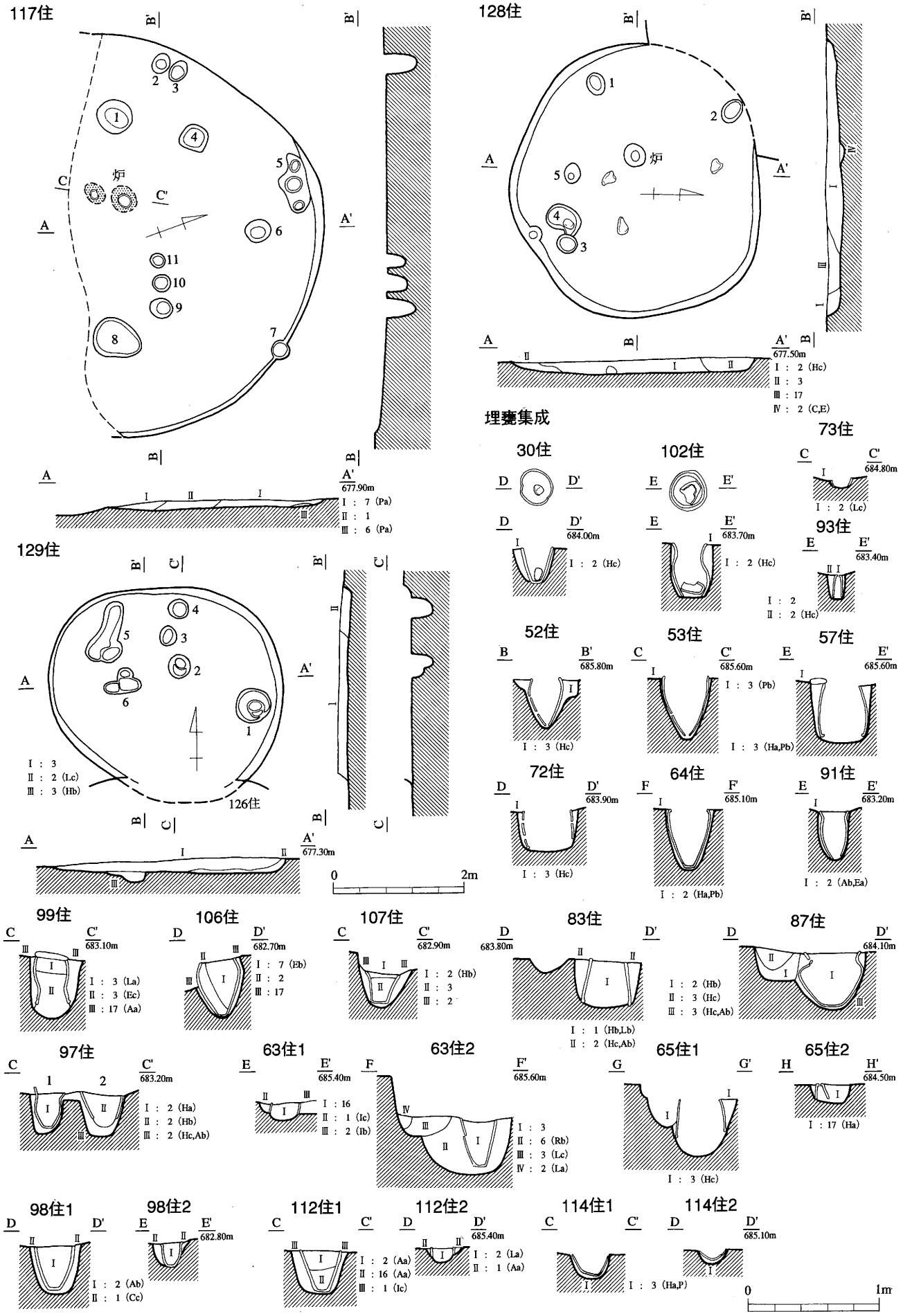
第61図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（8）



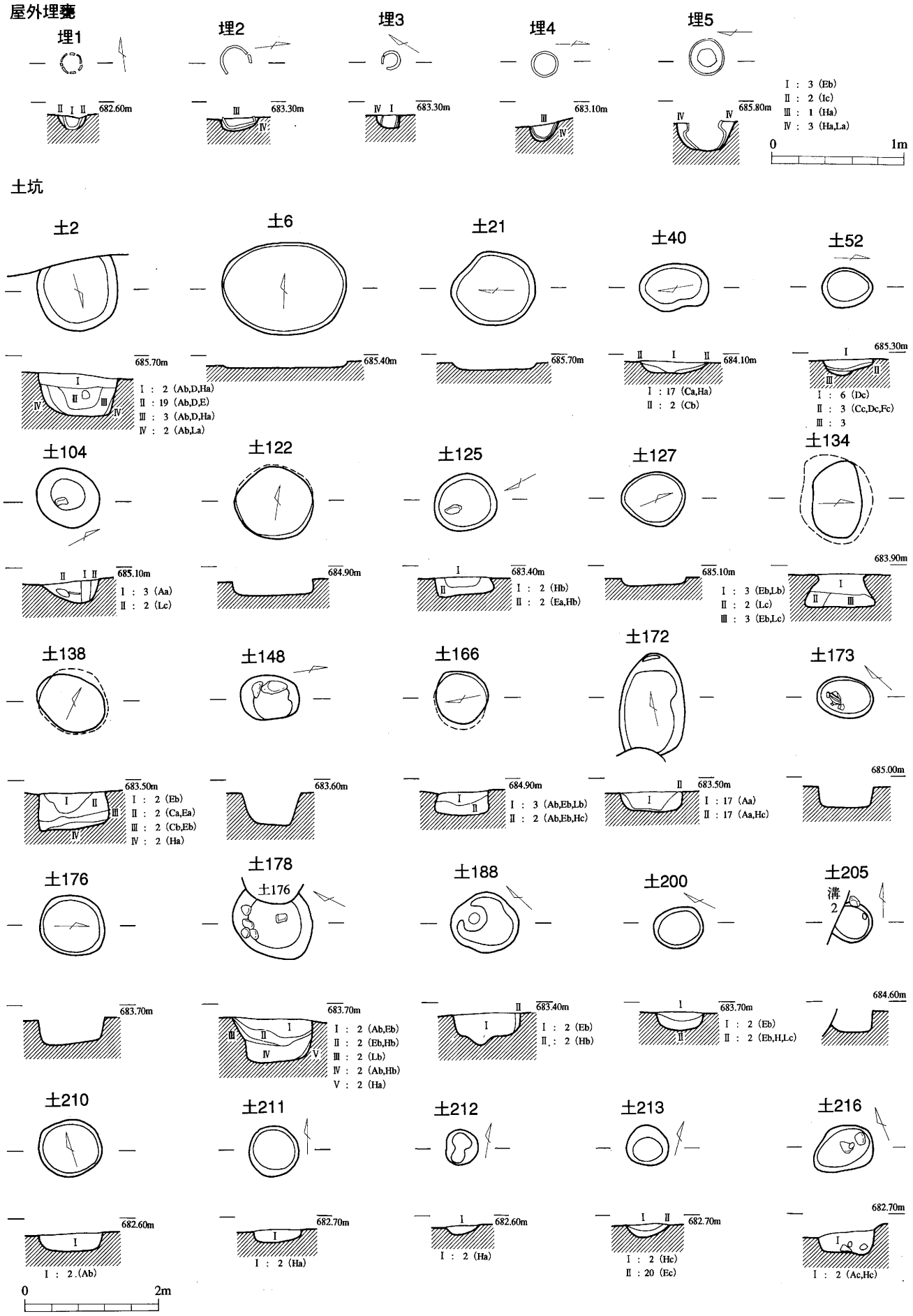
第62図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（9）



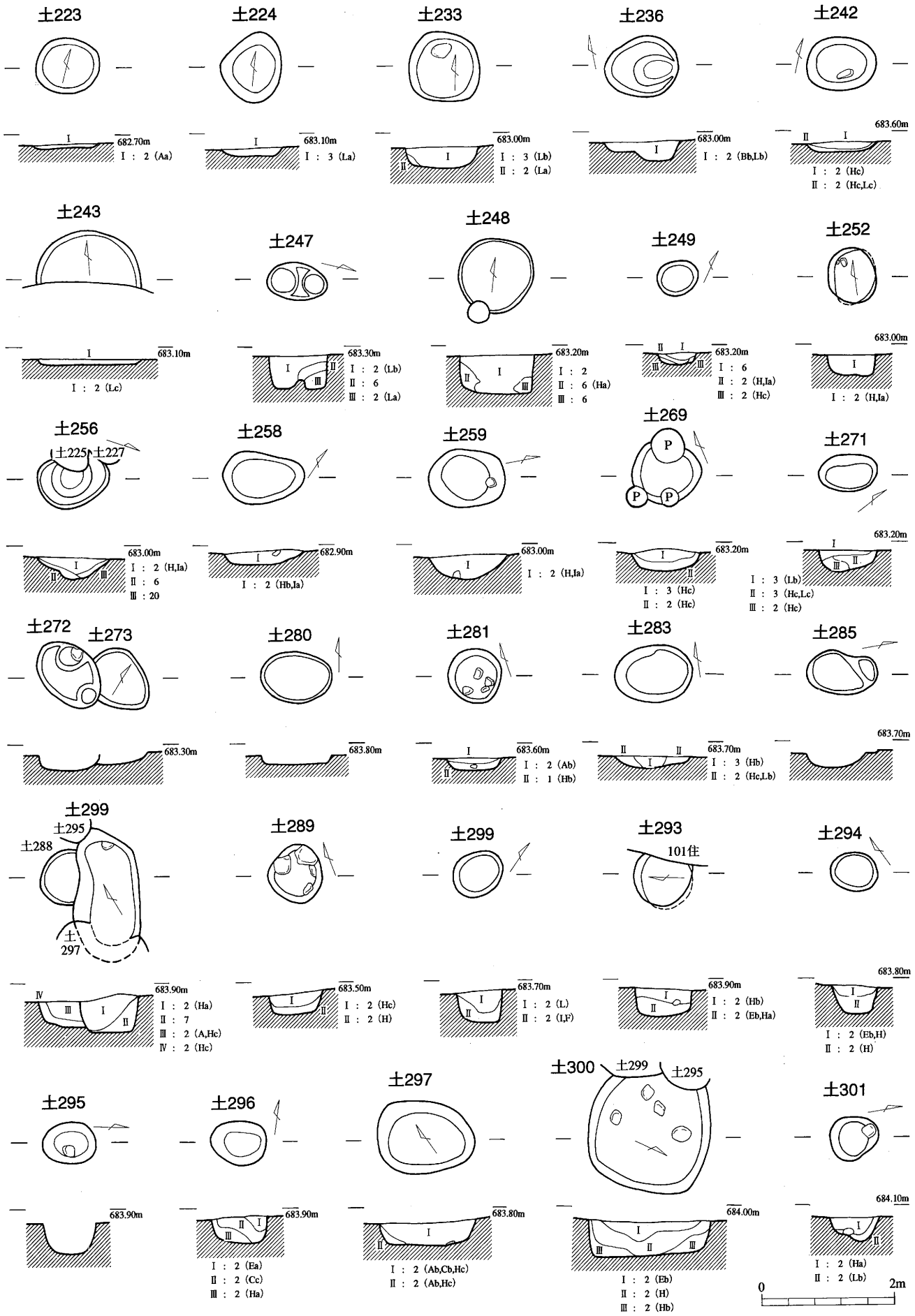
第63図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（10）



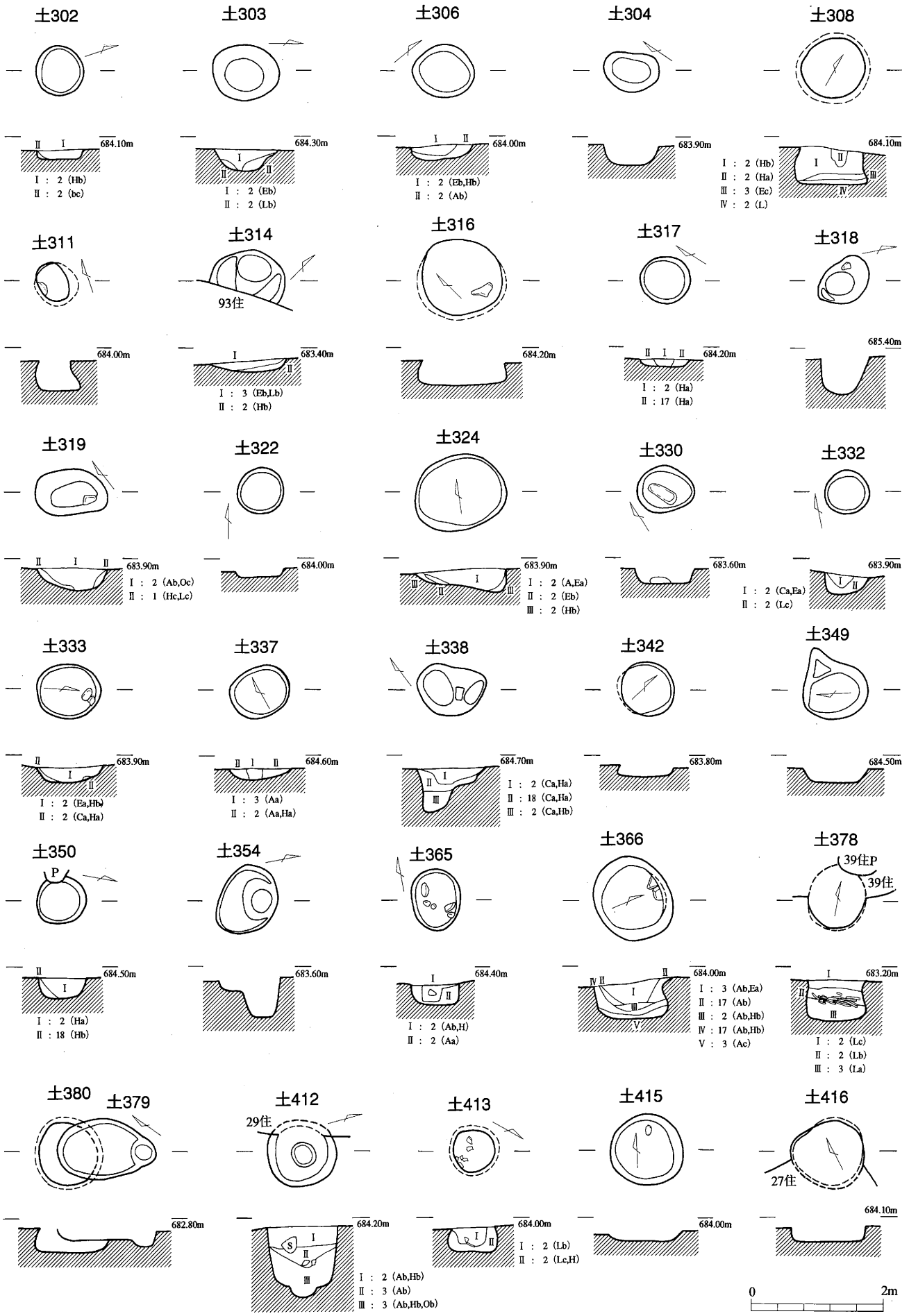
第64図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（11）



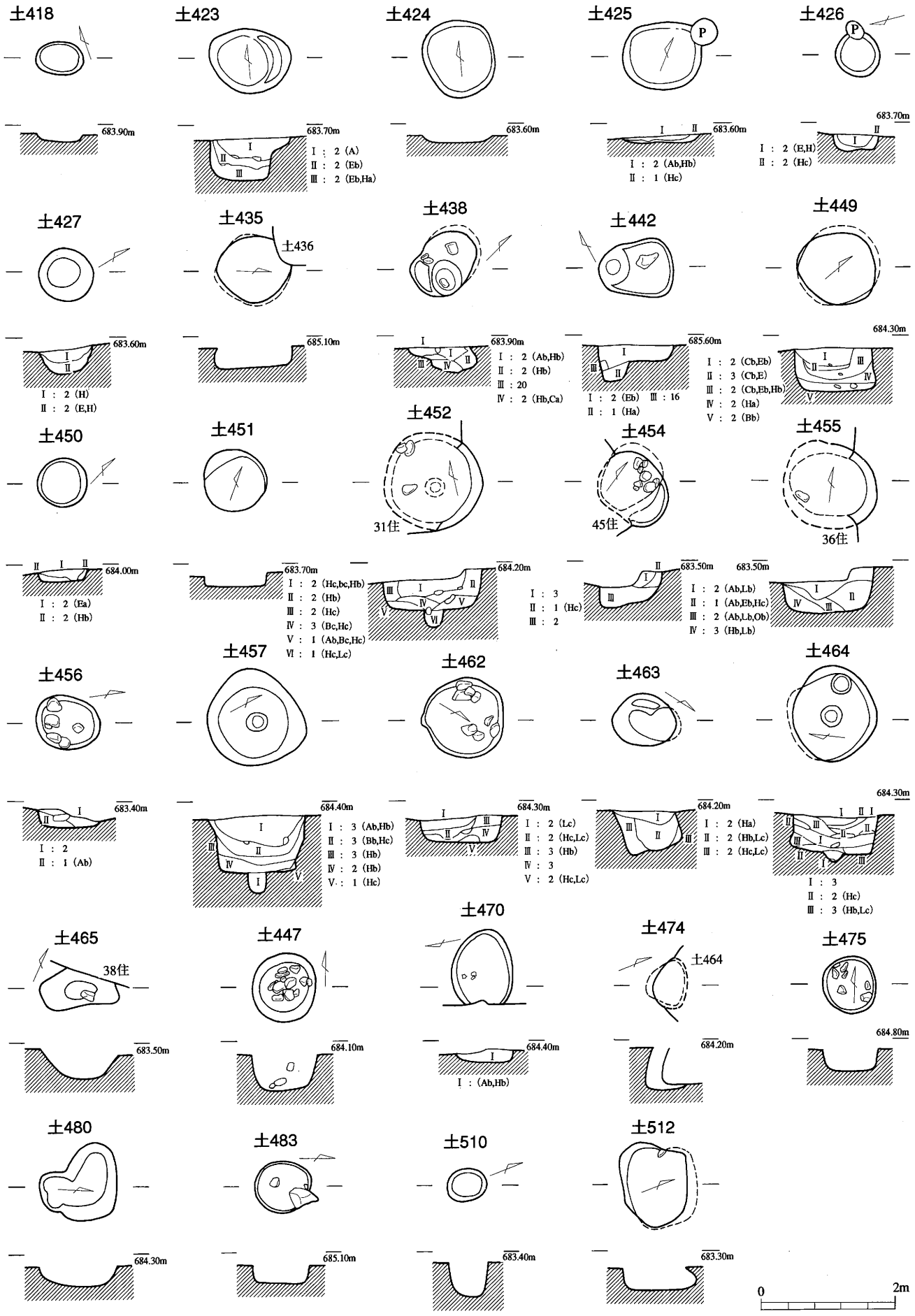
第65図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（12）



第66図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（13）



第67図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（14）

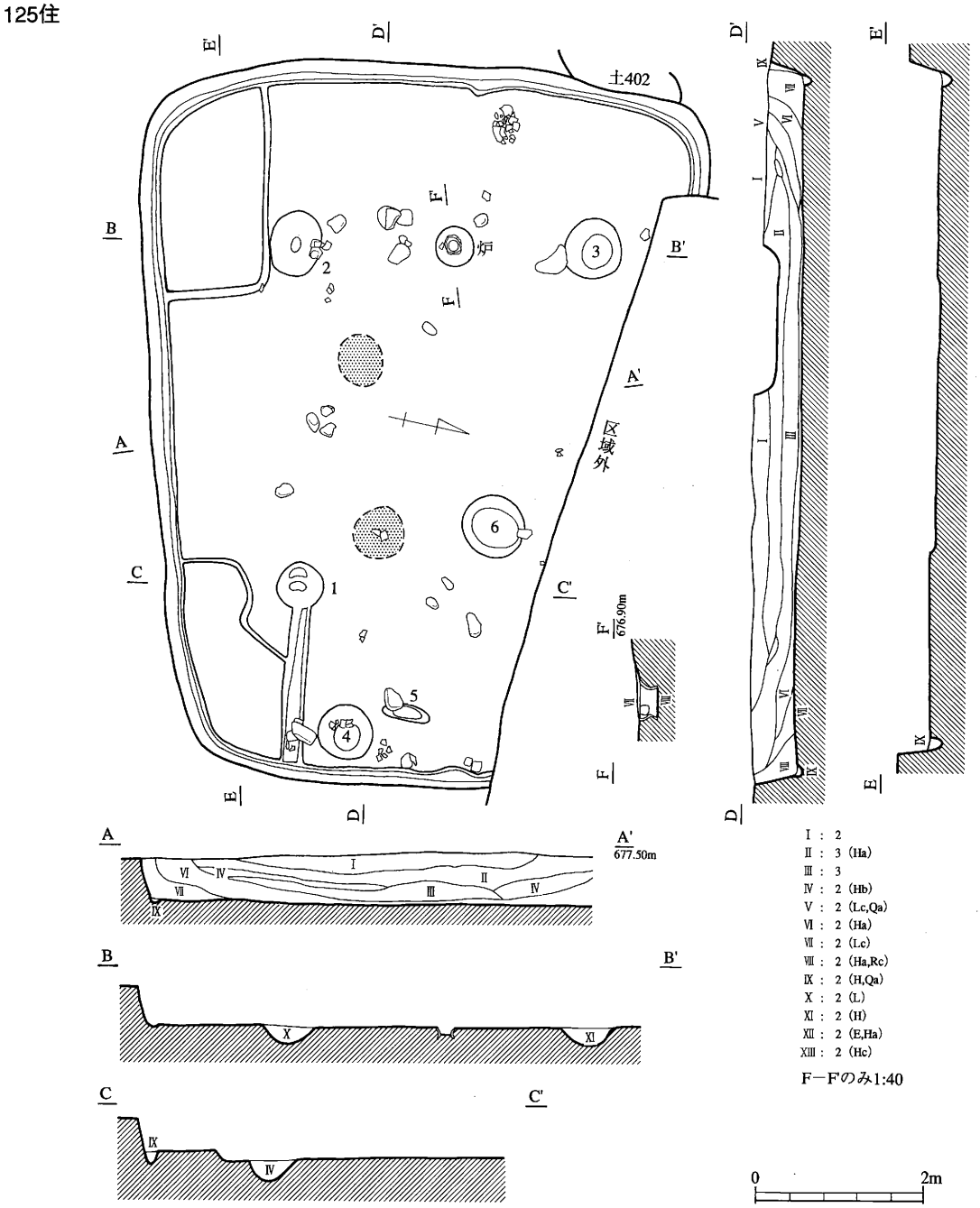


第68図　一ツ家遺跡縄紋時代の遺構（15）

2.古墳時代の遺構

(1) 竪穴住居址（第69図）

B区北辺部で検出された125住のみである。8.44m×6.68mの隅丸長方形を呈し、深さ0.46m、北壁は調査区外にかかる。長軸方位はN－106°－W、床面積は推定で46.5㎡である。覆土は自然埋没の状況を呈し、壁際に褐色土、中央部の最終埋没土は漆黒色を呈する。床面は黄褐色土をよく叩き締める。各壁下に周溝が巡り、南西・南東隅には幅0.8m、長さ1.2～1.3mのベッド状の高まりが設けられる。柱穴は4本主柱で3基が調査確認された。P1からベッド状高まりの北縁には周溝状の溝がある。火処はP2－P3間に甕上半部を逆位に据えた埋甕炉があり、そのほか床面2ヶ所に被熱面が観察される。遺物は北壁下、P2脇、南壁下などから高杯、鉢、甕などが完形で出土し、ほかに鉄鏃1点がある。出土遺物からみて古墳時代前期の遺構と考える。



第69図　一ツ家遺跡古墳時代の遺構

3.平安時代の遺構

(1) 竪穴住居址（第7表、第70～75図）

A区から30棟、B区から8棟、合計38棟を確認、調査した。これらのうち、土器編年に基づく1～15期の段階（奈良・平安時代の遺物の記述を参照）に位置づけられるものとしては7期：1棟、7～8期：4棟、8期：10棟、8～9期：2棟、11～12期：2棟、12期：1棟、12～13期：3棟、13期：3棟、14期：1棟、15期：1棟が挙げられる。遺構の残存状況が悪く遺物の出土も少ないため時期決定できない遺構が多い。以下、時期毎に遺構の概要に触れることとする。

①7期（9世紀中頃）

126住が該当し、37・41・43・122住がこの段階かあるいは次段階に帰属する。遺構の分布のB区に中心がある。方形プランを基調とし、規模的には長辺3.5～4.5m程のものが主体で、41・126住など3m内外の小型住居が伴っている。カマドは東壁または西壁の中央付近に石組カマドが設けられている。とりわけ43住では一部の天井石が残り、残存良好である。逆に126住では袖・天井ともに意図的に破壊され、構築材の礫が火床面上に置きかためられている。カマド以外の屋内施設は判然とせず、浅いピットが壁沿いにままみられる。明確な柱穴を有するものはない。

②8期（9世紀末）

前段階同様、B区に分布する傾向が窺える。8・27・34・39・45・118・119・120・121・123・127住が本段階の遺構である。最も棟数の多い時期である。やはり方形ないし長方形プランを呈し、規模的には長辺3m未満の小型（45住）、普遍的な規模で長辺3.5～4.3mの中型、長辺が5mを超す大型（34・120住）に分かれる。完全な把握はなされていないが、大型の2棟には柱穴がみられる。カマドは東または西壁の中央（45・118・120・121住）か隅寄り（34・119・123）に石組カマドが設けられるが、39・127住のみ北カマドである。39・45・127住で比較的残りがよい。118・119住などは廃絶時に意図的に破壊されたものとみられる。ほかの屋内施設として壁沿いに浅い円形ピットが検出されたものがある。特徴的な遺物としては119住で鉄鎌が2点出土している。

③9期（10世紀前葉）

24・36住が前段階か、または本段階の遺構と捉えられる。また24住とは連続的な建て替えと捉えられる23・25住も本段階の前後と推定される。なお本期以降の住居址はすべてA区でのみ検出され、7・8期とは分布の様相を一変させている。36住は3.7m前後の隅丸方形で、やや隅寄りにカマドをもつ平均的な住居址である。23～25住は長方形の大型住居址と考えられ、全形の判明する23住では長辺6.7mを測り、一ツ家遺跡の平安時代住居址では最大規模である。23・24住ともに東壁の隅寄りに石組カマドが設けられる。柱穴は設けられない。特殊な遺物は36住から緑釉陶器、馬具が出土している。

④12期（11世紀前葉）

40住が該当し、46・96住が11段階かまたは本段階に位置づく。方形を呈し、規模は長辺4.1～4.8mで標準的である。カマドは東壁の中央か隅に設けられる。柱穴を有するものはみられない。96住では鏃・刀子など鉄器の出土が多く、鉄滓・銅滓も出土している。北壁下には粒状の鉄滓が集中し、焼土面もみられることから鍛冶に関係した遺構とみられる。ただし鍛冶炉と呼べる明瞭な施設は確認されない。

⑤13期（11世紀中葉）

20・22・28住が本段階の遺構、21・35・80住が前段階か本段階に帰属する。方形プランを呈し、規模は3.8～4.5mのものが存在する。カマドは東西壁の中央もしくは隅に設けられ、天井部以外良好に残存している。またカマドの脇には貯蔵穴と思われるピットが配されている。22住では天井部と思われる構築石材が床面中央に置きかためられ、廃絶時の行為の一端を示している。遺物は22住で比較的豊富に出土し、特殊なものとし

ては21住から鉄鏃、35住から緑釉陶器などが出土している。

⑥14期（11世紀後葉）

33住1棟のみである。長辺3.7mの方形を呈し、カマドは隅に寄っている。また焚口から煙出しを通した軸線は住居の軸とは斜交する。カマド脇、南東隅には貯蔵穴と思われる楕円形ピットがある。廃絶時に投げ込まれた礫、一部はカマドの構築材と思われるものがカマドから南東隅にかけて散乱している。

⑦15期（12世紀前葉）

38住が本段階に位置づく。長辺が5mを超えるやや大型のもので、カマドは33住と同様、軸を矢や南に振った石組カマドが東壁の北隅に設けられる。南東隅には貯蔵穴が設けられる。東壁中央部には一段高く焼土面と、それに接して長楕円形のピットがあり、何らかの施設と解釈される。あるいは鍛冶炉の可能性もあり、同様の様相を呈し、重複関係にある96住の建て替えとも受け取られるが、遺物からみた時間差がやや大きい。一部に柱穴状の小円形ピットがみられたが、不揃いである

(2) 掘立柱建物址（第8表、第76図）

B区の123住と126住の間から1棟検出された。建2は1間四方の小型の建物址だが、北辺に接して1間分、南辺に接して2間分の柱穴列が付随している。この柱穴列が建物を囲む柵状のものだったのか、あるいはこれらを含めて全体として1棟の建物だったのかは定かでない。また柱穴内からの出土遺物がないため直接遺構の帰属時期を決定できないが、おそらく周辺の住居址と同時期が前後して営まれたものと推察される。

(3) 土　坑（第76図）

出土遺物などから明らかに平安時代の遺構として捉えられるもののうち、21基についてを図示した。特徴的なものとしては楕円形を呈し垂直に深く掘り込まれる土207、隅丸長方形を呈し覆土中に礫が多くみられる土222、二段に掘り込まれる土230、長方形で平坦な底面をなし、一部に被熱面を伴う竪穴状の土401などである。そのほかは円形ないし楕円形を呈するものが主体で、土460など長方形のものが少数みられる。

(4) ピット（第49～53図）

A区を中心に多数のピットが検出されたが、遺物の出土がないため明らかに平安時代と断定できるものは少ない。遺物を伴うものについては調査時に土坑として処理している。

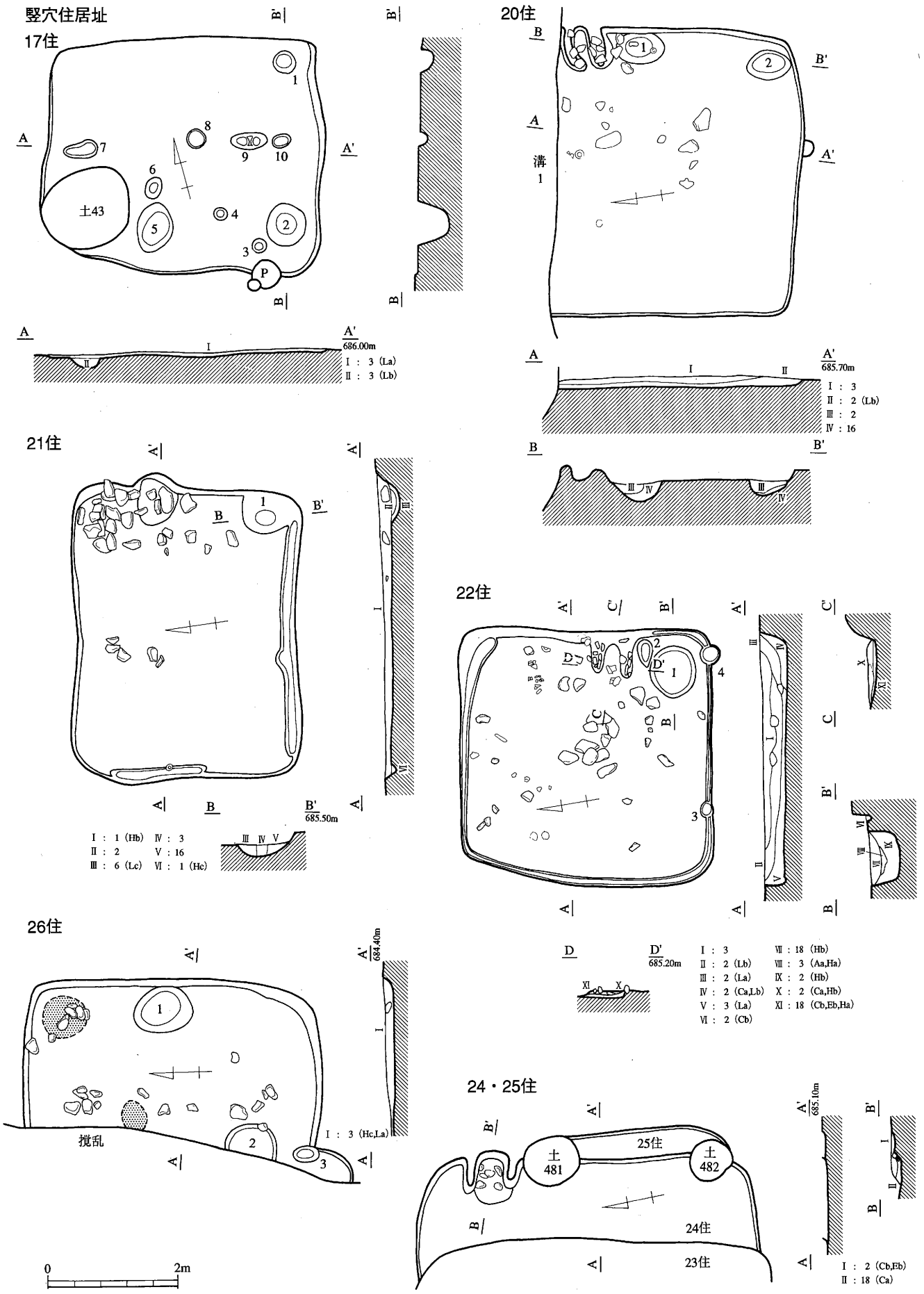
第7表　一ツ家遺跡平安時代竪穴住居址一覧

住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
17	A区	長方形	424×356×4	13.5	N−106°−E	−	62住、土77を切る。土43、ピットに切られる。床面は東から西へ緩く傾斜する。11基のピットを検出したが、柱穴はみられない。南東隅のピット内から杯が出土。	?
20	A区	方　形	436×?×18	?	N−98°−E	東　壁 石　組	63住を切る。溝1、柱列1に切られる。床面は平坦である。カマドは両袖を残し、右脇に貯蔵穴を設ける。カマド前〜中央部に床よりやや浮いて礫・杯類3点等が散在する。柱穴はみられない。	13
21	A区	長方形	454×332×16	13.5	N−97°−E	東壁北寄 石　組	床面は平坦・堅緻である。南・西壁には周溝が存在する。カマドは廃絶時に破壊され、石材はカマド〜北東隅に置きかためられる。柱穴は確認されない。北壁下床面から雁股鏃出土。	12 〜 13
22	A区	方　形	382×382×40	13.3	N−99°−E	東壁南寄 石　組	四壁共残存良好。カマド〜中央部にかけての覆土中・下層には礫の遺棄が行われる。床面は平坦、東壁を除き周溝が巡る。カマドは両袖を残す。カマド脇、南東隅には貯蔵穴と考えられる浅いP1が存在。柱穴はみられない。遺物は北西部、カマド内外に杯類他が多い。不明鉄器出土。	13
23	A区	長方形	670×540×20	33.7	N−82°−W	東壁南寄 石　組	24住、土197・199を切る。平安時代の住居址としては最大。西・南壁で周溝を確認。床面は黄褐色土を貼り堅緻。カマドは火床面のみ残存、構築石材は右脇に置きかためられ、杯が伴う。柱穴らしきピットはみられない。P6は内部に礫が詰められ、鉄鏃出土。P11・19は貼床下で検出。	?
24	A区	（方形）	?×516×8	?	N−97°−E	東壁北隅 石　組	25住を切る。23住、土481・482に切られる。23住の旧住居と考えられる。カマドはわずかに両袖の基部と火床面を残す。刀子出土。	8 〜 9
25	A区	（方形）	(256)×?×4	?	N−97°−E	?	24住、土481・482に切られる。24住の旧住居と考えられる。	?
26	A区	（方形）	456×?×12	?	?	?	西半部を撹乱で破壊される。床面は明瞭・平坦だが堅くない。カマドは火床面のみ残存、構築材の礫はカマド、床上に散乱する。壁外に張り出すP3から遺物が多く出土。	?
27	A区	方　形	(366)×(356)×4	(12.2)	N−6°−E	東壁中央 石　組	土416を切る。土415に切られる。削平で壁・床を失う。カマドは焼礫を伴うP4と考えられる。壁沿いにピットが連なるが、いずれも浅く柱穴と捉えられるものはない。	8
28	A区	方　形	456×444×16	16.2	N−77°−W	東壁中央 石　組	撹乱が著しい。床面は中央部で堅く締まる。カマド脇のP3は貯蔵穴か。柱穴はなく、やや大形のP1・2は性格不明。	13
29	A区	方　形	520×504×22	23.4	N−99°−E	東壁北隅 石　組	30・75住、土412・470を切る。31住に切られる。床面は非常に堅く、75住との重複部分は黄褐色土を貼る。カマドは破壊が著しく、火床面周辺に構築材の礫が散る。P1・5は柱穴の可能性があるが、東壁寄りに対応するものがみられない。鉤状の鉄器、P4内から管状の銅製品出土。	?
31	A区	方　形	344×336×14	9.9	N−100°−E	東壁北隅 石　組	29・30住、土452を切る。床面は黄褐色土を薄く貼り、29住の床と面を揃える。カマドは火床面と右袖の基底部を残す。床面上には礫が散在する。遺物は少ない。	?
32	A区	（方形）	?×?×6	?	?	東壁北隅 石　組	土423・426、ピットに切られる。壁・床のごく一部のみ残存。カマドは火床面のみ残し、脇のP1には礫が含まれる。緑釉陶器片出土。	?
33	A区	方　形	472×448×36	17.2	N−107°−E	東壁北隅 石　組	良好に残存。東半部の覆土中には礫の投げ込みが観察される。カマドは天井部を失うが、袖、火床面共に良好。柱穴はみられず、P2・4は貯蔵穴か。北壁沿い床上に杯類置かれる。鉄鏃出土。	14
34	A区	長方形	540×492×8	24.7	N−90°−E	東壁北隅 石　組	82・102住、土468・469を切る。西半部の床は黄褐色土を貼り、全体に非常に堅緻である。カマドは火床面を確認したのみである。柱穴はみられない。遺物も非常に少ない。	8
35	A区	長方形	348×304×16	9.2	N−0°	北壁中央 石　組	93・97住を切る。ピットに切られる。床北半部は黄褐色土を貼り堅緻。カマドは基底部のみ残存。柱穴はみられない。緑釉陶器片出土。	12 〜 13
36	A区	方　形	378×368×24	11.3	N−93°−W	西壁南寄 石　組	土455・511を切る。土456に切られる。カマドは袖の基部と火床面を残すが被熱は顕著でない。覆土中には礫が散在。東壁下より馬具（鉸具）出土。他に緑釉陶器碗破片。	8 〜 9
37	A区	方　形	376×340×12	11.1	N−94°−E	東壁中央 石　組	99住、土58を切る。土234に切られる。カマドは火床面のみ確認。構築材の礫、杯が南東隅に置きかためられる。柱穴はみられない。遺物は少ない。	7 〜 8
38	A区	長方形	528×476×22	22.2	N−96°−E	東壁北隅 石　組	96住を切る。土4に切られる。西部の床面は黄褐色土を貼る。カマドは天井部を除きよく残存、軸を若干南に振る。東壁中央下には周囲よりやや高く被熱硬化面があり、接して俵形のP2が存在する。北西隅にも焼土面がある。鉄滓1点が出土し、鍛冶にかかる遺構か。	15

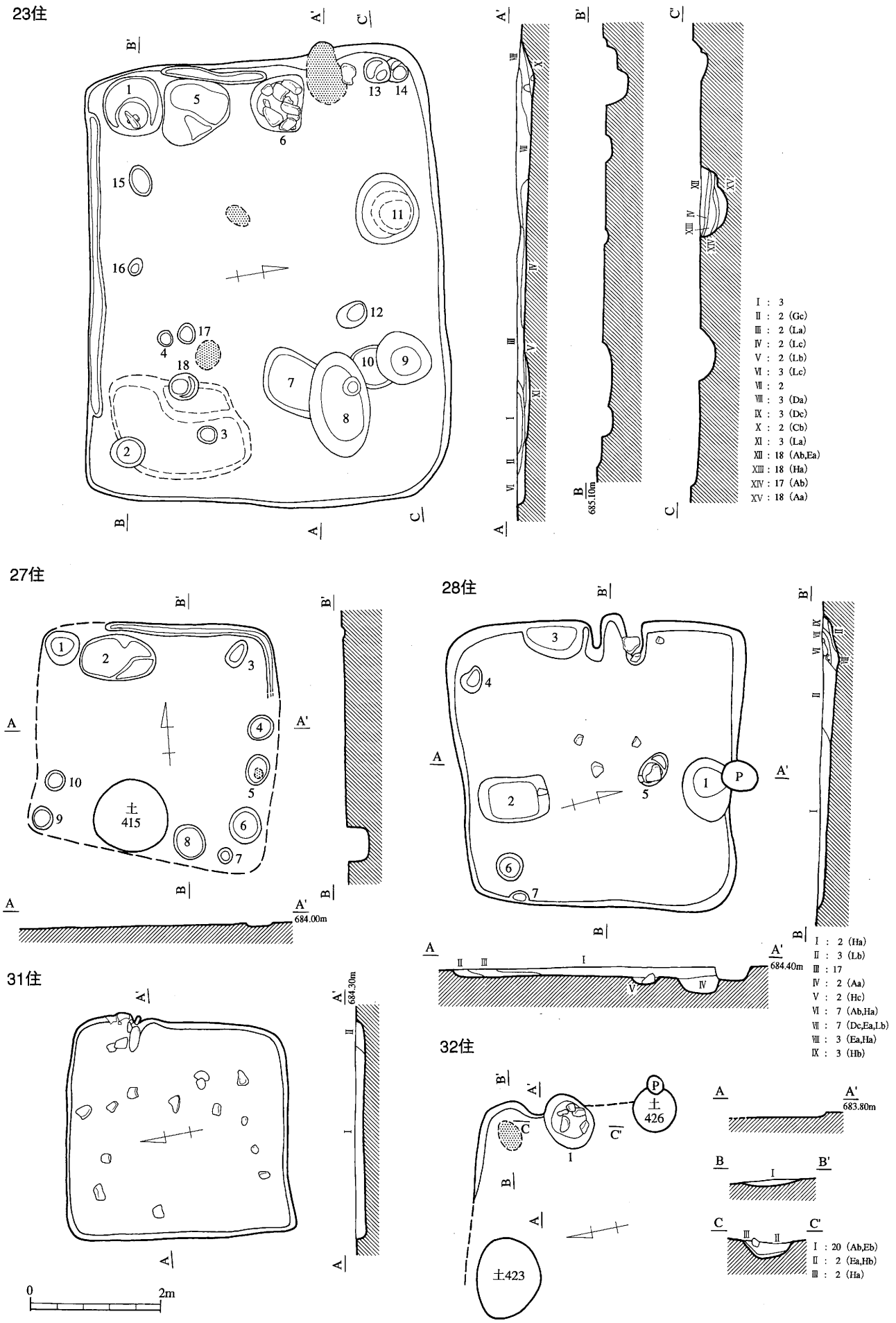
住居No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	主軸方位	カマド	遺構所見	時期
39	A区	方　形	404×388×22	13.4	N−10°−W	北壁西寄 石　組	土231・378を切る。40住、土232に切られる。床面は黄褐色土中にある。カマドは天井部が破壊され、石材が西側にかけて散る。南壁下に2基のピットがあるが、柱穴ではない。カマド右脇に3点の杯類が残される。	8
40	A区	方　形	412×360×16	12.7	N−87°−E	東壁北隅 石　組	39住、土232、ピットを切る。カマドは左袖と火床のみ確認。構築石材、甕類が上面に散乱、その両側、特に北側には杯類が多く残される。柱穴はみられない。鉄製紡錘車出土。	12
41	A区	長方形	328×272×40	6.3	N−97°−E	東壁南寄 石　組	土374を切る。覆土上層の一部に貼床面がある。カマドは長辺上に設けられ、袖、火床面をよく残す。	7〜8
42	A区	（方形）	408×?×28	?	N−108°−E	東壁中央 石　組	74住を切る。竪1、土443・444・446・448に切られる。カマド、南〜西壁の一部が残存。床面は比較的明瞭堅緻、カマドは両袖を残し、火床はほとんど被熱していない。遺物は少ない。	?
43	A区	方　形	464×424×40	16.8	N−80°−W	西壁中央 石　組	44・110住を切る。床面は平坦で、一部周溝が巡る。カマドは煙出しをよく残し、天井石も3個が残存する。柱穴はみられない。刀子出土。	7〜8
44	A区	（方形）	470×?×36	?	?	?	110住を切る。43住に切られる。43住の建て替え前の遺構と考えられる。わずかに東壁下の床面、周溝を残すのみである。	?
45	A区	長方形	268×208×16	4.6	N−88°−W	西壁中央 石　組	土454を切る。小型の住居址である。覆土中に礫の廃棄が観察される。床面はカマド前で非常に堅い。カマドは天井部を失い、火床はあまり焼けていない。南西隅に貯蔵穴がある。遺物は少ない。	8
46	A区	長方形	464×412×20	15.5	N−108°−E	東壁中央 石　組	土460を切る。カマド周辺に遺物が多い。床面は黄褐色土を叩き締めている。カマドは両袖、火床面を残す。P1・P5等大形のピットが多いが、柱穴はない。遺物はカマド〜北側に杯・甕類等が出土。	11〜12
80	A区	（方形）	?×?×14	?	N−84°−E	東壁北隅 石　組	79住を切る。土290、ピットに切られる。北東隅以外、削平により失われる。カマドは楕円形の掘り方を有し、火床の被熱は弱い。構築材の礫が上面にみられた。北壁沿いに浅いピットが3基みられる。	12〜13
92	A区	長方形	316×264×10	7.0	N−11°−E	−	ピットに切られる。全体に攪乱による破壊が著しい。南壁西隅に張出しがあり、カマドは見当たらない。遺物は少ない。	?
96	A区	長方形	476×420×22	17.8	N−3°−E	北壁中央 石　組	土512を切る。38住、土4に切られる。38住の旧住居。カマドは火床と考えられる焼土面のみ残存する。本址は鉄器の出土が多い。刀子2点、鏃1点の他、鉄滓、銅滓が出土、さらにカマド周辺に打鍛滓と推定される粒状滓が多くみられた。鍛冶に関わる遺構か。	11〜12
118	B区	（方形）	432×?×10	?	N−97°−E	東壁中央 石　組	南部を削平される。カマドは掘り方のみ残存し、内部に構築材の礫が残される。浅いピット3基が検出されたが、柱穴はない。カマドから苧引鉄が出土。	8
119	B区	長方形	388×344×22	11.5	N−90°−W	西壁南寄 石　組	128住を切る。カマドは袖、天井部を破壊され、構築材が南西隅にかため置かれる。覆土中北西部を中心に礫の廃棄も多い。柱穴はみられないが、中央に掘り込みの深い円形ピットがある。その北東床上より鉄鎌2点出土。	8
120	B区	（方形）	500×?×22	?	N−100°−E	東壁中央 石　組	南部を削平される。カマドは火床面と袖石の掘り方のみ確認される。北壁中央下の床面にも焼土が広がる。P1・2は柱穴か。	8
121	B区	長方形	380×324×8	12.6	N−95°−W	西壁中央 石　組	122住を切る。123住、溝10に切られる。123住と大半が重なり、暗褐色土を貼るため床面の確認は難しい。カマドは火床面、袖石掘り方のみ残存。北壁沿いの覆土中に礫の廃棄が多い。中央床面より鉄斧、他鉄鏃・釘が出土。	8
122	B区	（方形）	?×424×22	?	N−86°−E	東壁中央 石　組	121・123住、溝10に切られる。東部のみ残存する。カマドは天井部を失い、南側床面に4個体の杯類が置き去られる。	7〜8
123	B区	方　形	372×356×14	13.0	N−90°−E	東壁北隅 石　組	121・122住、土404を切る。床面は黄褐色土中に設けられ、平坦。カマドは壁外に張り出しで焼土面が広がる。柱穴はみられない。	8
126	B区	長方形	320×308×18	8.2	N−88°−W	西壁南寄 石　組	129住を切る。やや小型の住居址である。カマドは構築材が火床面上にかためられている。2基のピットが確認されたが、柱穴はみられない。カマドから鉄鏃出土。	7
127	B区	長方形	348×304×20	8.4	N−0°	北壁中央 石　組	土坑墓に切られる。隅丸の形態を呈する。カマドは袖の基部、火床面を残し、土師器甕片が多く出土。東壁沿いに貯蔵穴様のP1〜4が存在。鉄鏃出土。	8

第8表　一ツ家遺跡平安時代掘立柱建物址一覧

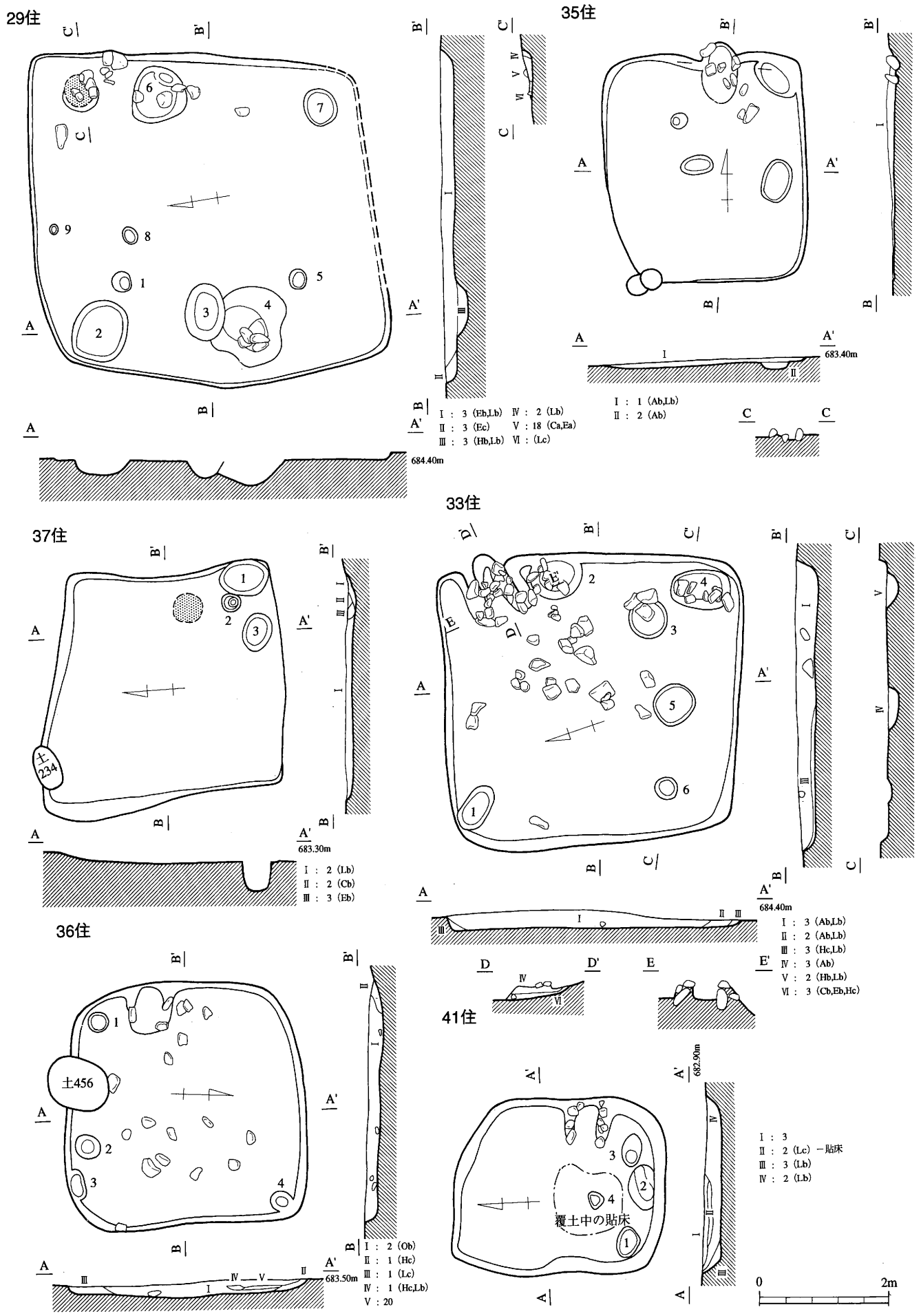
建物No.	地区	平面形 柱配り	主軸方位 面積（m²）	規模（cm）	柱間寸法（cm）	柱穴 平面形	柱穴 規模（cm）	柱穴 柱痕（cm）	備考
2	B区	方　形 側柱式	N−0° 5.6	1間×1間 240×220	桁行　240 梁間　220〜240（230）	楕円形	径　64〜80 深　20〜28	−	南・北辺に沿って柱穴列が付属。



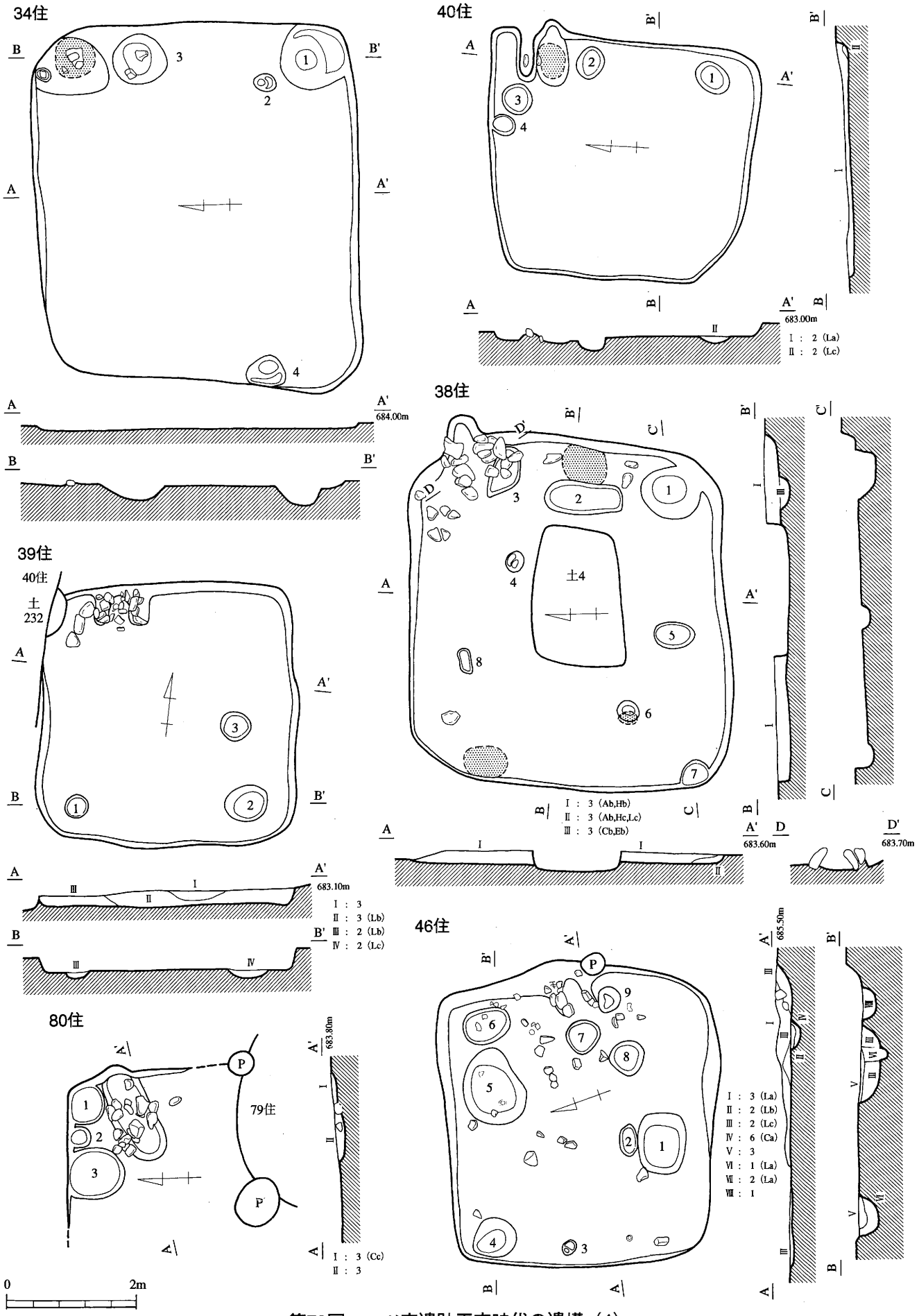
第70図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（1）



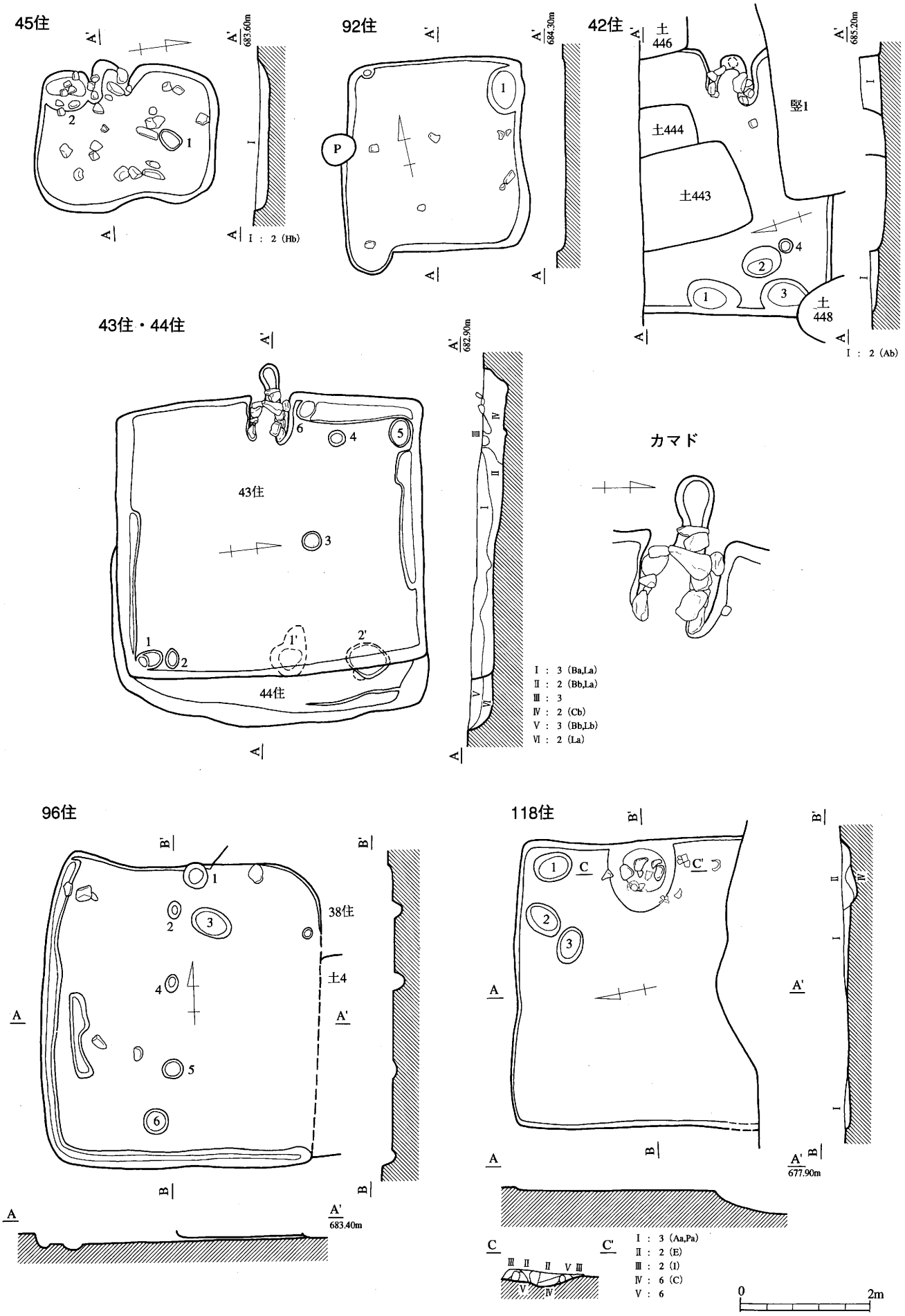
第71図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（2）



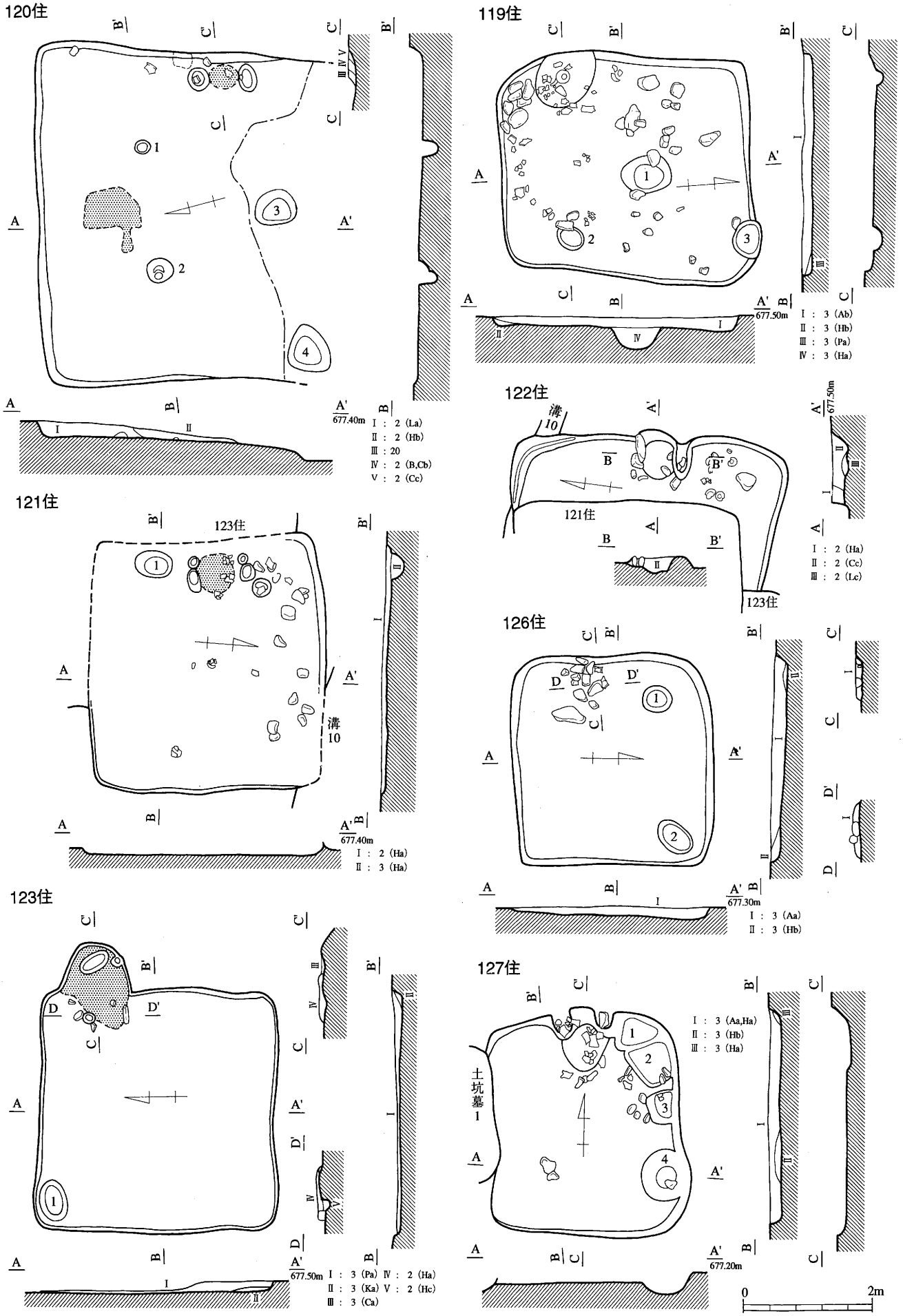
第72図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（3）



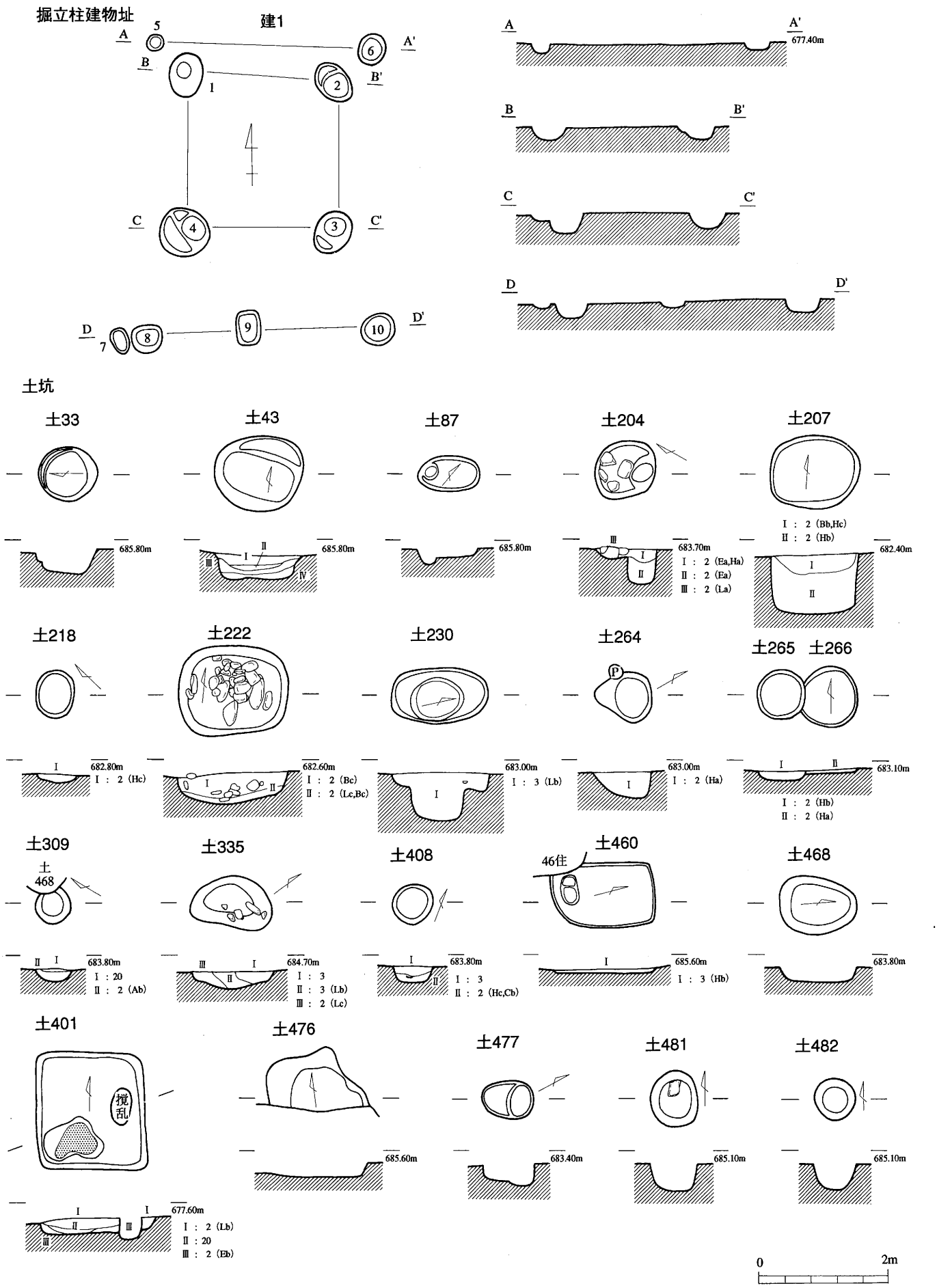
第73図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（4）



第74図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（5）



第75図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（6）



第76図　一ツ家遺跡平安時代の遺構（7）

4.中・近世の遺構

一ツ家遺跡における中世の遺構は以下に述べる各種の遺構がさらに有機的に結びつき、複合体をなしている。その基本的なあり方は溝と自然地形を利用して方形に区画された二つの空間、東から方形区画1、同2と呼称、が設けられ、その内部に竪穴状遺構や土坑、柱穴列といった構築物が配置され、区画外にも特定の範囲に建物跡や墓址、土坑が分布する、といったものである。こうしたあり方はまさに中世の屋敷跡を想起させるものである。本項では屋敷跡を構成する各種の遺構の形態や分布状況について概観しておく。

(1) 竪穴状遺構（第9表、第77図）

A区より5基が検出された。竪穴状遺構として一括したが、形態的には2種に区別される。

一方は竪穴住居址同様、垂直な壁、平坦な底面を有するもので、竪1・2・4・5が該当する。竪1は長方形を呈し、北側で重複する方形の土坑群と人為的埋土と思われる覆土の状況が近似し、規模の相違があるものの性格的には同じものと考えられる。竪2は平面形が隅丸三角形を呈し、底面には住居址と同様に硬化がみられる。竪4も平面形は楕円形を呈するが平坦な底面を有し、覆土中に礫が多く廃棄される。竪5は火処、柱穴など屋内施設が何らみられない点を除けば、竪穴住居址と形態・規模は変わらない。

もう一方の形態は袋状ないし井戸状に深く掘り込まれたもので、竪3がこれにあたる。平面形は円形を呈し、貯蔵を目的としたものであろうか。竪3と重複する土89・367も直径が小さい割りに深く掘り込まれ、あるいは同様な性格かと思われる。

出土土器からみた各遺構の時期は竪2が15世紀代、竪3が16世紀中葉、竪5は16世紀前葉～中葉である。

(2) 掘立柱建物址（第10表、第77図）

確実なものとしては溝2の北側、竪1の西側から検出された建1がある。中世に特有の小径の柱穴を有し、長方形の主体部の東西両側に1間四方の庇ないし張り出し部が取り付く。

方形区画1・2内には多数の小型ピットがあり、建物址に結びつくものが多数存在するものと思われる。しかし、縄紋・平安・中世の各時代の遺構が煩雑に同一面上で重複し、さらに耕作による撹乱や削平が著しかったため明確に把握することができなかった。

(3) 柱穴列（第10表、第78・79図）

A区、方形区画2内に集中して検出された。柱2は溝5に接して直交し、重複する土1と一体のものと考えられる。柱1・3は溝5から3～6m程の間隔をおき、溝3・4と向きをそろえて設けられる。柱1は総延長29.6mを測る長大なものである。更に柱1・3の6～8m西には柱5～7があり、柱5は溝1や溝5と平行に、柱6・7はそれよりやや西寄りに軸を振って構築されている。また柱4はこれらの北端にあり、柱6・7と直交している。柱9は方形区画2の南辺にあり、それと直交して柱5とほぼ平行に柱8が構築される。柱10・11は溝1に沿って南北に設置される。柱12は溝2の西に沿って設けられ、柱6・7や建1と向きを揃えている。

これらの柱穴列の大半は柵ないしは塀などの施設であった可能性が高く、溝で区画された空間さらに分割していたものであろう。一方柱2と柱11についてはその位置から溝にかかる橋状の出入施設に関係するものと捉えたい。また柱穴列の軸方位を観察すると溝1や溝5と平行ないしは直交して設けられるもの（柱5・8）と溝3・4と揃うもの（柱1・3・8・9）、そのほか、建1と同方向のもの（柱6・7・12）の三者にまとめることができ、これらの間に時期的な推移のあった可能性もある。その場合溝と柱列の方向の一致が同時性を示しているのならば、重複関係から溝5→溝3・4の変遷が判明しており、柱列においても柱5・8→柱1・3・8・9の前後関係が成

立しよう。ただし各柱穴列からの遺物の出土がないため、直接時期を決定することはできない。

いずれの柱穴列も個々の柱穴は小型の円形ピットで、削平を受けているものの掘り込みの深いと言えるものはない。また列の揃わないものもあり、従って高さ的にはそれほど大きくはなく、作りも強固なものではなかったのではないかと考えられる。

(4) 墓　址（第79図）

中世の土坑墓1基と火葬墓2基、近世の土坑墓2基が検出された。

土坑墓1はB区にあり、黄褐色土を掘り込む2.13×1.14mの長方形の掘り方である。底面はほぼ平坦に設けられ、その長軸方位はN－0°と正確に南北線上にのる。遺物は掘り方の北端底面に切先を西、刃部を南に向けて短刀が置かれ、中央部の東壁下には土師器皿3点が直線的に並んで据えられていた。この3点の西側、底面上10cmの位置にはもう1点土師器皿が残されていた。また南半部に集中して底面上20～30cmに20～50cm大の礫がみられた。覆土の観察からは痕跡を捉えられず鉄釘などの出土はなかったが、礫が中央部に向かって落ち込むようにレベルが下がることからおそらく平安時代のものと同様の木棺墓と考えられ、遺体は1.5×0.6m程の木棺に北頭位で納められていたものと推定される。先に触れた土師器皿3点と短刀は棺外に副葬され、覆土中の土師器皿1点は棺上に置かれたものと捉えられる。また礫は埋土上に据えられ、あるいは墓標的な性格を帯びたものと考えたい。土師器皿の特徴から13世紀中頃の遺構と考えられる。

火葬墓1･2とした2基の土坑は方形区画2の北側外、竪2の周辺から検出され、削平が著しく底面が残存するのみである。ともに残りが悪いためか不整楕円形を呈し、火葬墓1は底面の一部が被熱し、骨片とともに炭化材が遺存していた。火葬墓2は覆土中に焼土粒、炭、人骨片が含まれていた。

近世の墓址は土坑墓2としたものが成人の座棺墓、土76としたものが小人の土坑墓と考えられる。土23は方形区画2の北辺部、溝1の覆土中に掘り込まれ、頭部、脚部、腕部が残存、寛永通宝2点が副葬されていた。また棺上に置かれたと思われる礫が底面まで落ち込んでいた。土坑墓1は114住を切っており、北頭位で埋葬されていた。土坑墓1は江戸時代、土坑墓1も江戸以降のものと考えられる。

(5) 土　坑（第79～81図）

A･B区から検出された511基の土坑のうち、出土遺物および形態などの特徴から確実に中世、15～16世紀代に帰属するものとして85基がある。それ以外にも相当数当該期のものが存在すると考えられるが、遺物など明確な決定根拠に欠け、他時期のものとの分離が困難である。ただし各遺構の全体的な傾向として方形区画1･2とその周囲に中世遺構の集中があり、土坑においても同様と考えられる。ここでは時期の明白なものの中から特徴的な65基について選択し図示した。そしてそれらの中には形態などの遺構の特徴やその分布傾向に共通したあり方を示すものが多く存在し、以下に第1種～第4種に分類した。

第1種は方形区画内に分布する長方形ないし方形の土坑で、長辺1～1.5m程で掘り込みが浅く平坦な底面をなし、区画溝と方位を合わせるものである。楕円形を呈するものも少数存在する。覆土は時折人為的な埋土と考えられるブロックを多含するものがあり、底面は特に叩き締めなど観察されない。土4･10･20･25～27･34･35･38･39･56･71･74･115･124･126･128･129･132･150･179･209･215･228･347･371･406･422･429･436･215などが該当し、長方形の場合長軸を南北にとる。また方形区画1の内部では全域に分布し、規模も大きいものが主体である。方形区画2内では柱8の周辺にやや小型のものが集中する傾向が窺える。遺物を伴うものはどちらもほとんど認められない。

第2種は竪3付近に集中する円形で掘り込みの深い土坑で、覆土中に礫が多量に廃棄されるものがある。土83･39･90･367･373が該当し、方形区画2の北側にある袋状の土372も同種のものと考えられ、貯蔵を主たる用

途としたものか。

第4種は溝5の西縁中央部に取り付いている方形・長方形の土1・46・50・51・53である。これらは個々時間差をおいて構築された別個のものではなく、柱2も伴って一体となったものと捉えられる。その場合土1・46と土50・51・53が一対になっているものと解釈される。またこれらの土坑の機能は位置的な状況も鑑みると方形区画1・2の間を結ぶ橋状の出入口施設の基礎をなすものと考えるのが妥当であろう。土1内には埋納銭もあり、出入口部で行われた地鎮に関わる行為と捉えることも可能であろう。

第5種は竪1の北側に集中して重複の著しい一群で、土49・443～447が該当する。いずれも竪1と同様、人為的な埋土の状況を呈し、短時間のうちに埋め立てられた状況を呈している。土443からは銭が出土している。竪1も含め墓址の可能性を考えたが、人骨の出土はない。またその場合溝1の北側には土184・430などの火葬墓も存在し、ほかの土坑も含めて墓域を構成していた可能性も考えられる。

(6) ピット（第49～53図）

掘立柱建物址の項でも触れたが、方形区画内に小型円形のピットが集中している。これらは単独のものも存在するが、本来掘立柱建物址や柱穴列を構成するものが多数あると考えられる。しかし遺物をほとんど含まない、縄紋時代や平安時代の遺構と多数同一面上で混在・重複する、耕作などによる削平が著しい、中世の建物の場合柱穴の配列が乱れるものも多いなどの理由から調査・整理段階で建物に結び付けることがほとんどできなかった。方形区画の外側では溝2の西側に沿って土坑とともに分布する傾向を認めることができる。

(7) 溝状遺構・方形区画（第82～84図）

A区から9条、B区から2条が検出された。方形区画を囲む区画溝ないしは堀として捉えられるものと、道路の側溝の可能性があるもの、そのほかが存在する。

区画溝ないし堀としたものは溝1・3～5である。最も規模の大きいものは溝5で、方形区画1の西～北辺を画している。幅3.5m・深さ1.2m内外を測り、断面形V字状に掘り込まれる。南北方向の延長距離は42.5mあり、東西は調査範囲で21mを測る。なお方形区画1の南辺は自然地形（段丘崖）を利用し、南北の距離は35mを測る。東半部の状況は不明だが、東西・南北ともに同規模であったものと推察される。溝3・4は溝5の埋没後に新たに掘り込まれたもので、幅2m・深さ0.6m内外で断面はV字状を呈する。溝5と同様、方形区画1の周囲を巡るが、溝5とは軸方位を若干変えている。方形区画1は調査部分で584㎡を測る。

溝1は方形区画2の西～北辺を画する。溝5とは方向を一致させ、北東隅は直接接続せず土橋を設けている。またに比べ幅1.5m・深さ0.6m内外と規模的には溝5より小さく、掘り込みは逆台形を呈する。なお方形区画2は東側を溝5で、南側は自然の段丘崖を利用して画しており、その規模は南北30m～35m・東西33.5mで面積は1,122㎡を測る。

溝1・5では覆土中層に拳～人頭大の礫が多数含まれており、両溝ともにその傾向は方形区画の西辺部で著しい。おそらく溝の埋没途中で意図的に投げ込まれたか、あるいは溝に沿って存在した土塁などの陸上構築物に用いられたものが崩落したのであろう。礫は貼ったり葺かれたりしたものにしては量的に少なく、ここでは前者の可能性を考えておきたい。また覆土の観察から溝5では数回に渡り水の流れた痕跡が窺えるが、溝1では観察されない。これらの溝の年代は出土した土器・陶磁器から溝1・5は15世紀後葉、溝3・4は16世紀前葉～中葉と考えられ、遺物および遺構の方位などのあり方からみて方形区画1・2は同時期に営まれ、方形区画1に関してはその後溝5が埋没した段階で新たに溝3・4で区画し直されたものと推定される。なお溝1は覆土中に掘り込まれる墓址の存在から江戸時代には完全に埋没したことが判明する。

道路の側溝の可能性があるものとしては溝2・10・11がある。溝2は溝1と幅を3.5m程に保って南北に走る。幅0.6～1.2m・深さ0.2～0.5mでU字形に掘り込まれ、南端部は向きを西寄りに変えている。また北端部は東に頭を振って閉じる。この部分は溝1からも枝状に細い溝7が派生し、両溝で画された空間の北端の幅を絞る目的があると解釈される。あるいは出入口施設が存したのであろう。またこの空間を道路とすれば、方形区画1・2への南ないし北からの進入路として捉えることが可能である。溝10・11はB区にあり、緩くカーブしながら5～7mの幅を保って東西方向に走る。溝の幅は30～90cm、深さは20～30cmを測る。

さてこれらの溝で画された細長い空間を道と断定できる直接的な証拠は得られていない。仮に路面があったとしても検出面より高い位置にあったと考えられ、耕作による削平で失われている。また検出面上では特に硬化などの傾向は認められなかった。

そのほかの溝状遺構としては溝6・8・9があり、溝9は砂の堆積があり、溝5に流れ込む流路の残痕と捉えられる。溝6・8は流路性の堆積がみられず人為的に掘り込まれたものと捉えられ、これも区画などの用をなしたものかもしれない。重複関係から溝8は竪1より以前に存したと考えられる。

(8) 埋納銭（第22表、第84図）

方形区画2の内部、土1の南寄りの覆土上層から検出された。銭の枚数は総数502枚あるが、削平などで失われ本来の枚数でない可能性もある。おそらく木箱か布袋に納め埋納されたものと考えられ、その意味については土坑の項で触れたように地鎮の可能性もある。埋納状況はあまり良好ではないが、各銭緡はおおむね南北に向けられているようである。また銭緡の枚数を確定できるものはないが、最も良好に残存した2束で97枚、85枚を数えた。これらの銭種は表に示したように中国銭42種、朝鮮銭1種があり、最も新しい初鋳年のものとして永楽通寶（1408年）50枚、宣徳通寶（1433）1枚、朝鮮通寶（1423）2枚があることから宣徳通寶の初鋳年である1433年が上限とみなされる。永井久美男氏による最新銭による時期区分(注)では宣徳通寶の存在から6期、15世紀第三四半期以降にあたるが、宣徳通寶以降渡来銭が減少し、厳密な決定が困難とされる。ちなみに埋納銭の含まれる土1と一体となって営まれる溝5は出土土器類から15世紀後半の所産と考えられており、銭の埋納もこの時期に行われたものとみて大過なかろうかと思われる。

注　永井久美男編　1994　『中世の出土銭－出土銭の調査と分類－』　兵庫埋蔵銭調査会

第9表　一ツ家遺跡中世竪穴状遺構一覧

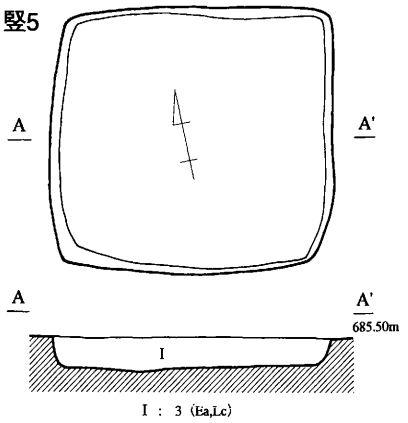
竪穴No.	地区	平面形	規模 長×短×深（cm）	規模 床面積	長軸方位	火処	遺構所見	時期
1	A区	長方形	516×230×48	9.9	N－90°－W	－	74・102住、土49・445を切る。覆土は大小の土塊からなり、人為的に埋められた状況を呈する。壁は垂直に掘り込まれ、底面も堅くなく平坦である。遺物は全くみられない。	?
2	A区	三角形	284×248×36	4.6	N－60°－W	－	ピットを切る。北壁と南壁は階段状に掘り込まれる。底面は住居址同様、タタキ床を呈する。古瀬戸縁釉皿、内耳土鍋、馬具（轡）出土。	15C
3	A区	円　形	160×148×180	1.7	－	－	112住、土89・367を切る。壁は袋状に下部で膨らみ、崩落の補修か、一部に石垣状の礫積が行われる。底面は平坦でなく、中央が窪む。下層より内耳土鍋が多量に出土する。	16C前～中
4	A区	楕円形	248×180×44	2.5	－	－	覆土中に礫が多い。底面は平坦で、黄褐色土の貼床が観察される。遺物はない。	?
5	A区	方　形	292×280×36	6.9	N－10°－E	－	ピットを切る。19住から変更。底面は平坦だがあまり堅くない。ピット、火処等何ら見当たらない。大窯製品の灰釉丸皿・皿が出土。	16C前～中

第10表　一ツ家遺跡中世掘立柱建物址・柱穴列一覧

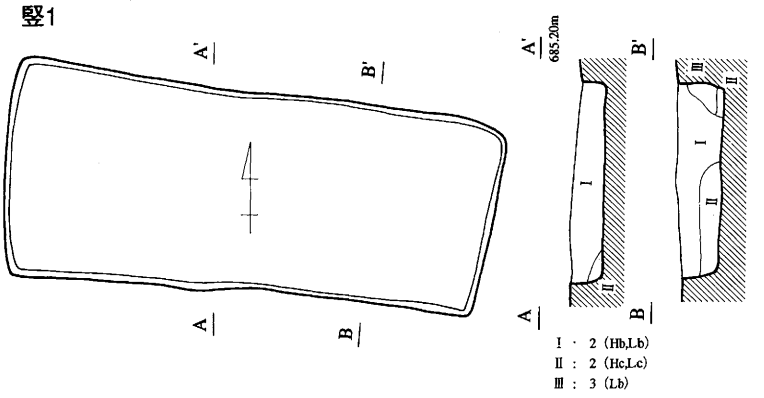
建物No.	地区	平面形 柱配り	主軸方位 面積（m²）	規模（cm）	柱間寸法（cm）	柱穴 平面形	柱穴 規模（cm）	柱穴 柱痕（cm）	備考
1	A区	長方形 側柱式	N－0° 18.9	2間×4間 448×310	桁行　92～120（106） 梁間　124・180	円　形	径　20～38 深　6～18	－	東西に1間×1間（188×108）の張出部（庇）あり。
柱1	A区	－	N－15°－E	16間 2960	100～340	円　形	径　20～56 深　4～27	－	112・113・116住、土74を切る。
柱2	A区	－	N－90°－E	2間 144	64～72	円　形	径　20～68 深　14～40	－	土1と重複。
柱3	A区	－	N－17°－E	4間 968	180～284	円　形	径　20～44 深　4～26	－	112・113住を切る。
柱4	A区	－	N－90°－E	2間 480	232～244	円　形	径　18～24 深　8～10	－	
柱5	A区	－	N－9°－E	5間 1068	184～280	円　形	径　24～40 深　11～30	－	
柱6	A区	－	N－2°－E	3間 1124	324～408	円　形	径　20～32 深　4～20	－	
柱7	A区	－	N－2°－E	3間 1088	284～440	円　形	径　20～32 深　8～12	－	
柱8	A区	－	N－12°－E	4間 1120	248～328	円　形	径　14～50 深　6～18	－	
柱9	A区	－	N－15°－E	4間 800	192～204	円　形	径　26～52 深　4～18	－	
柱10	A区	－	N－13°－E	2間 380	184～196	円　形	径　18～22 深　10～12	－	
柱11	A区	－	N－3°－E	2間 348	120～212	円　形	径　28～44 深　10～28	－	
柱12	A区	－	N－1°－E	4間 940	280～212	円　形	径　26～56 深　12～20	－	

竪穴状遺構

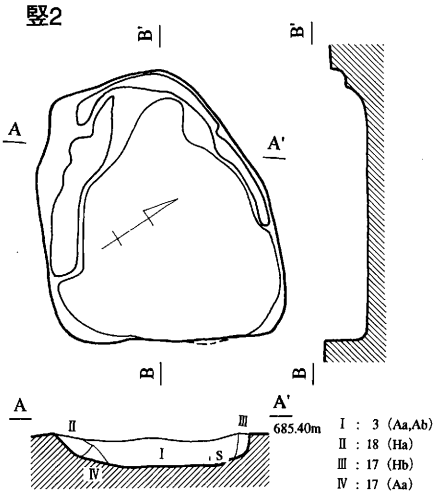
竪5



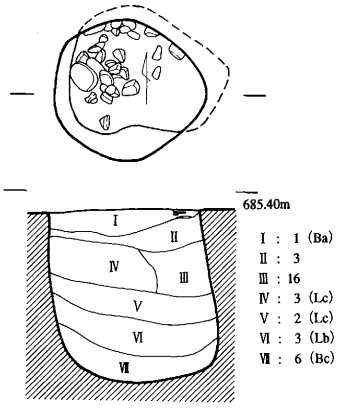
竪1



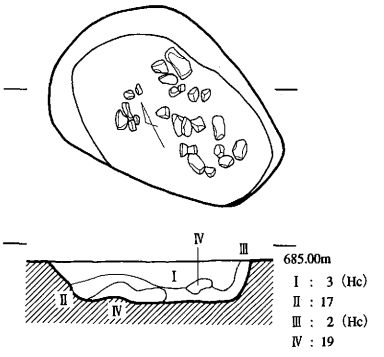
竪2



竪3

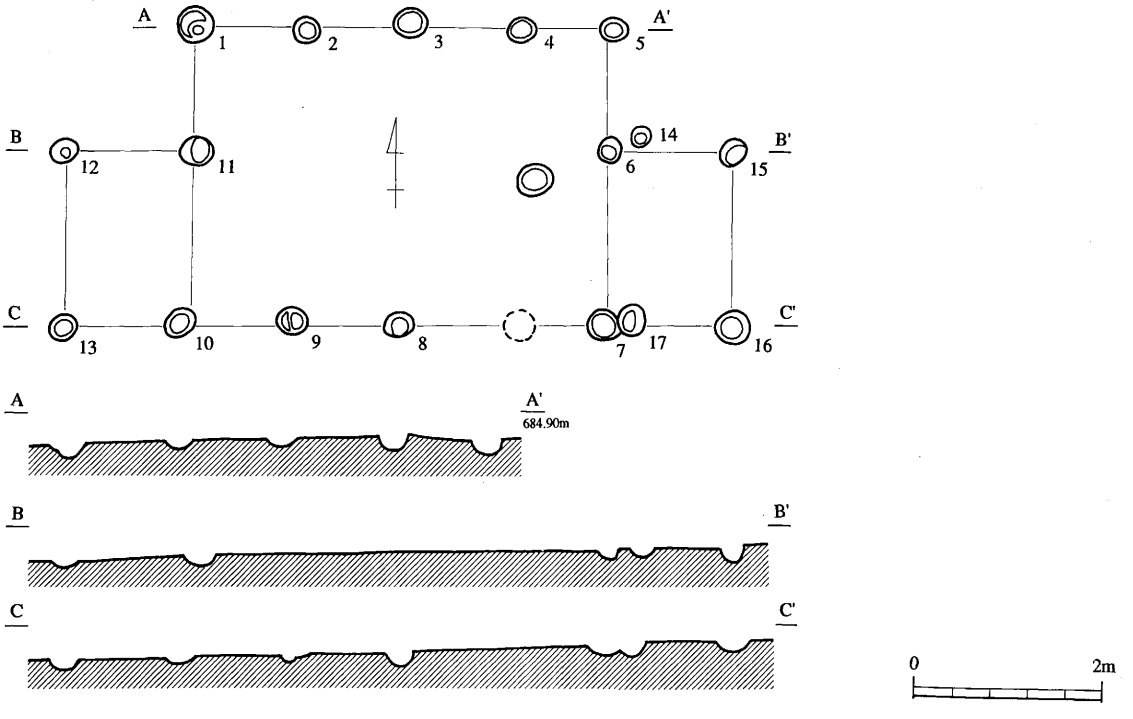


竪4

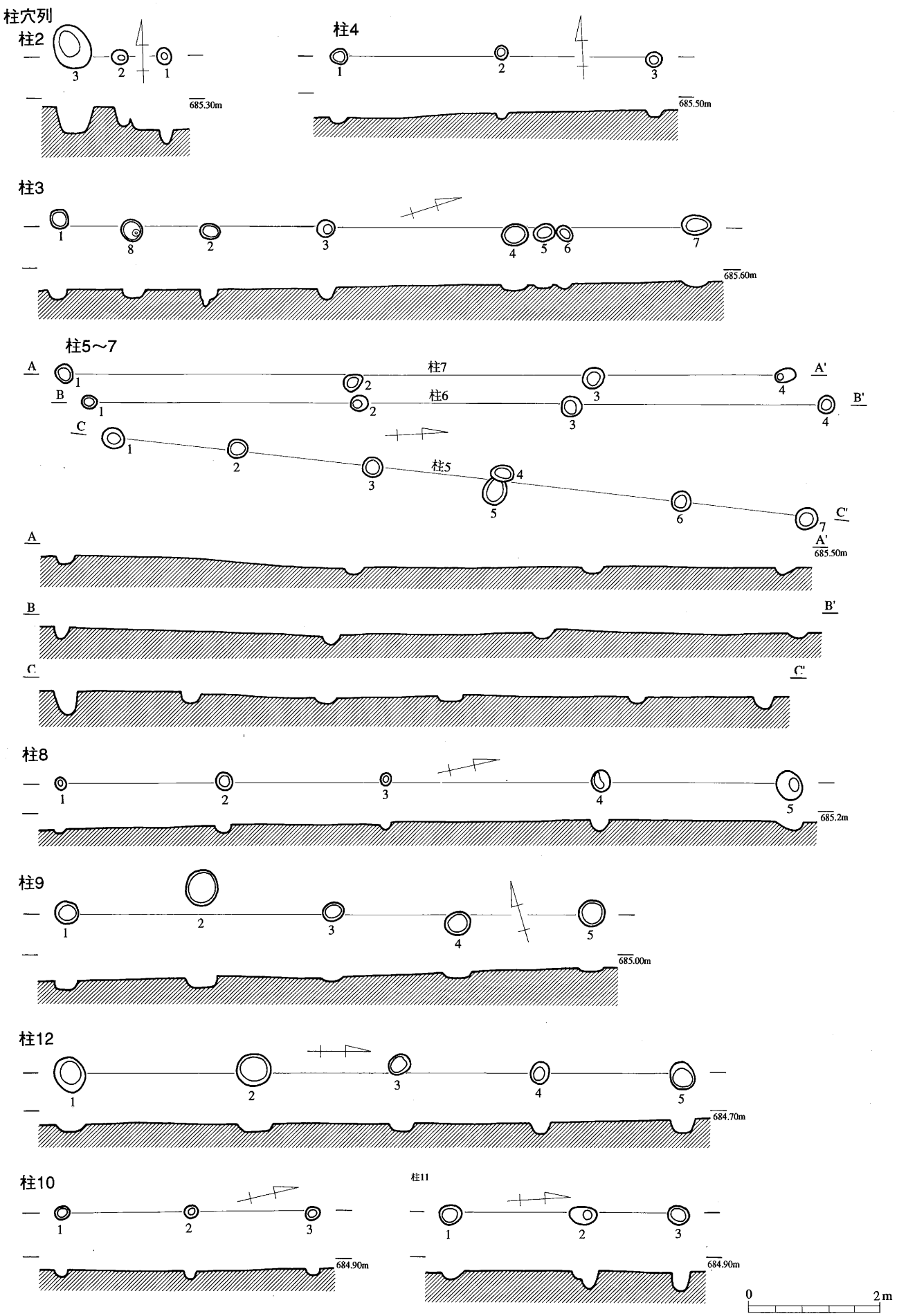


掘立柱建物址

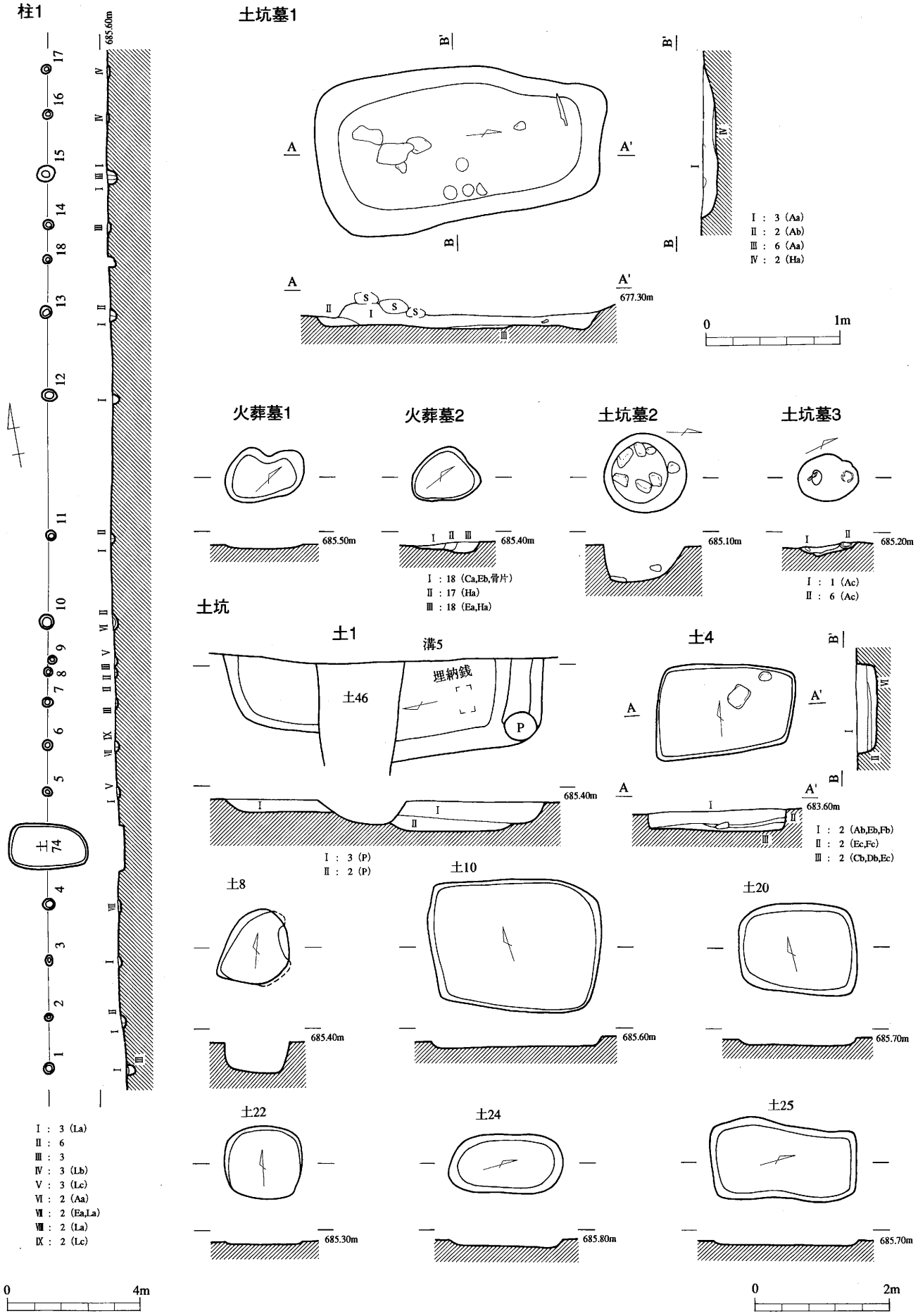
建1



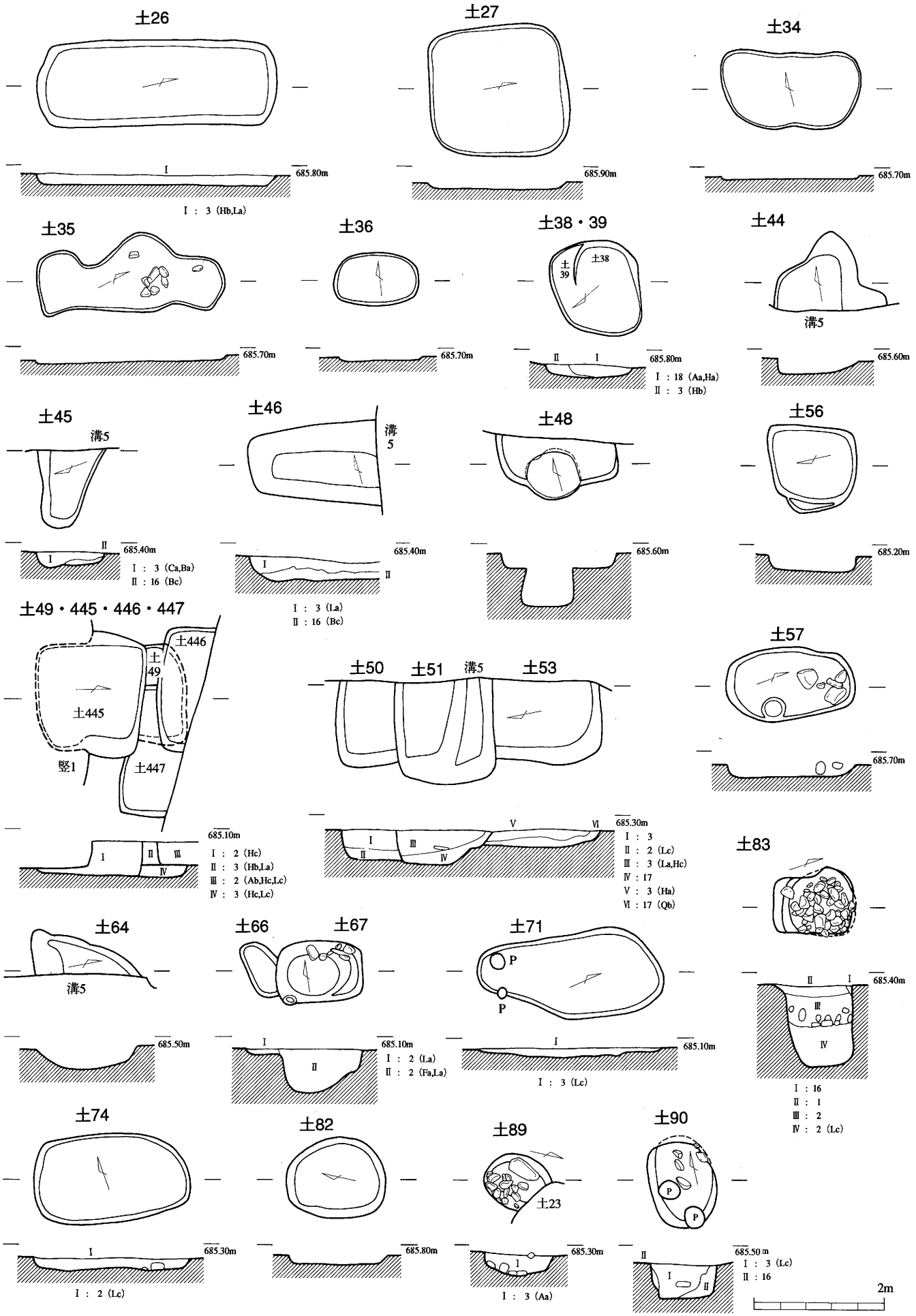
第77図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（1）



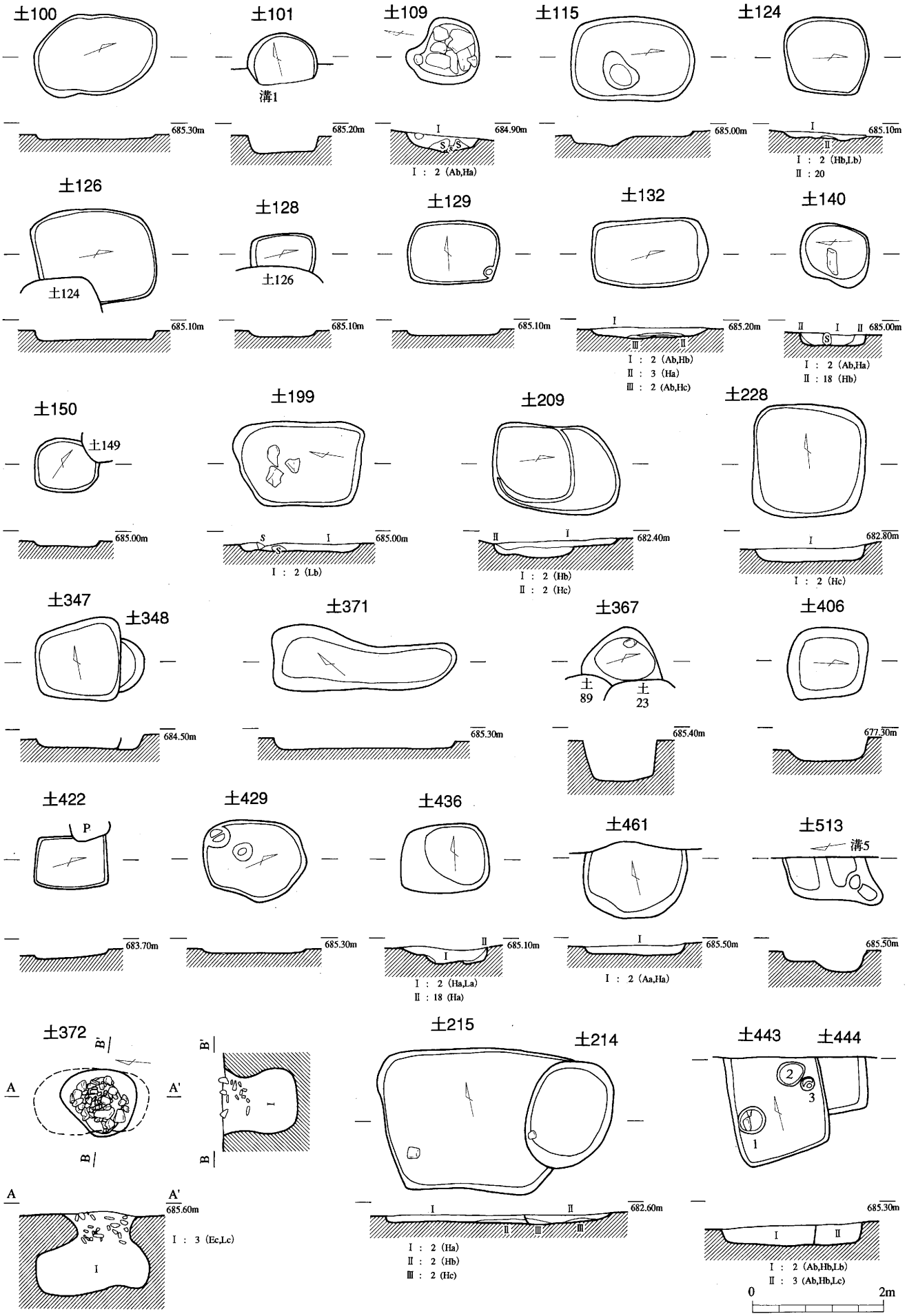
第78図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（2）



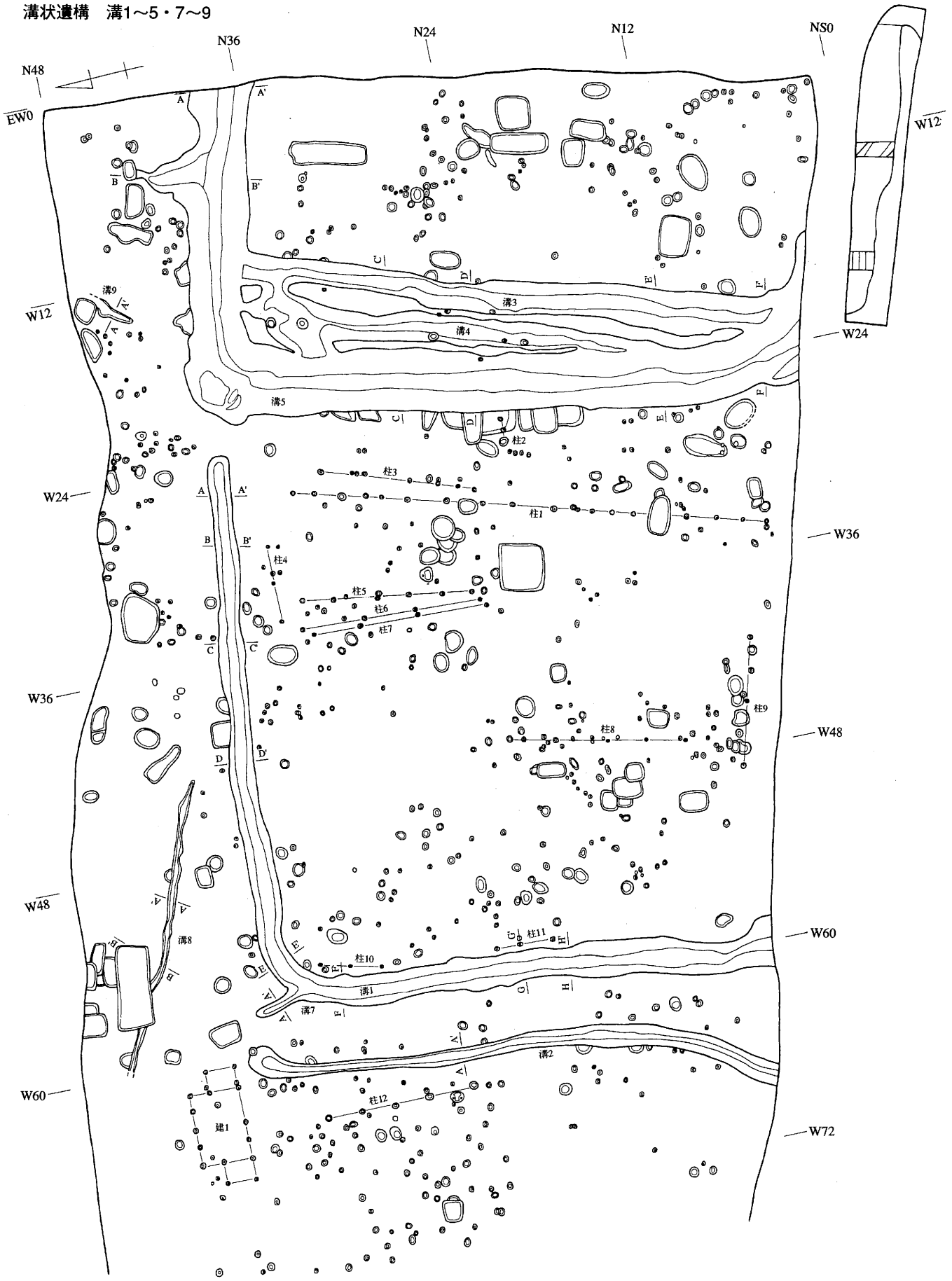
第79図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（3）



第80図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（4）

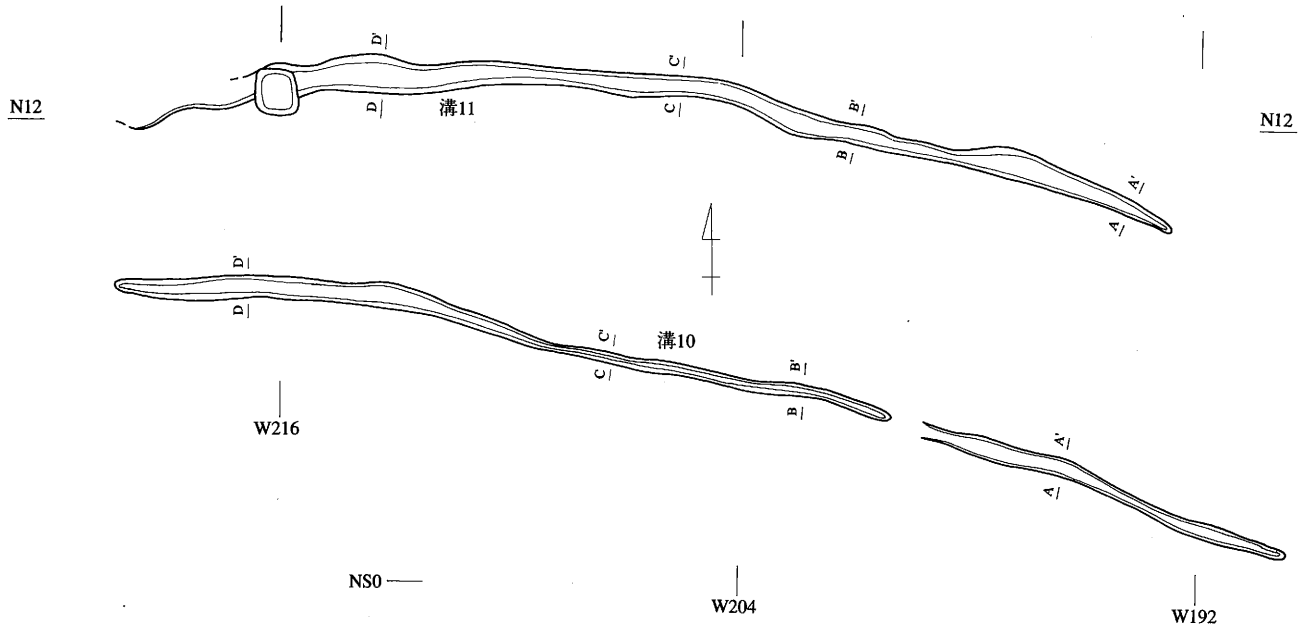


第81図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（5）

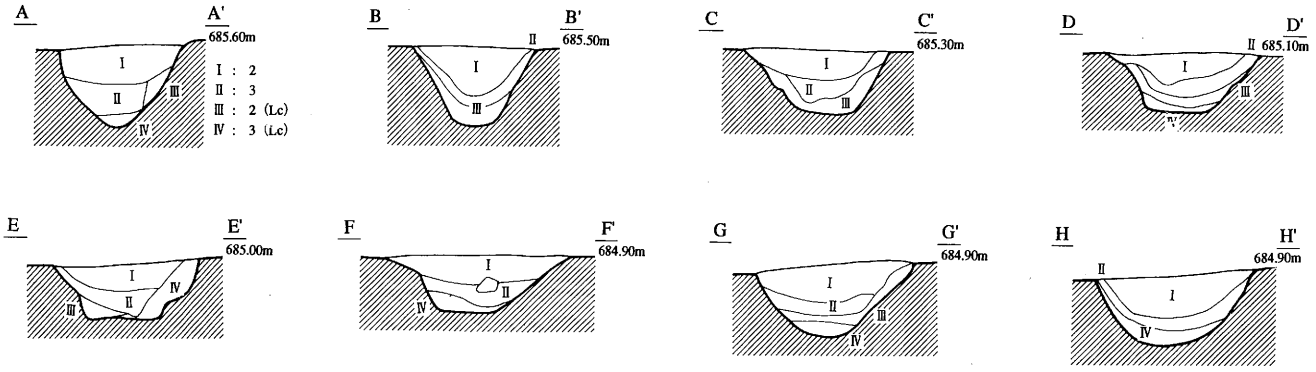


第82図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（6）

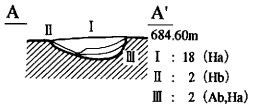
溝10・11



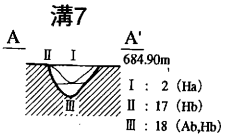
溝1（A～H）



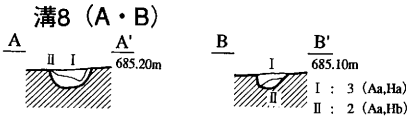
溝2



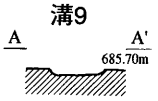
溝7



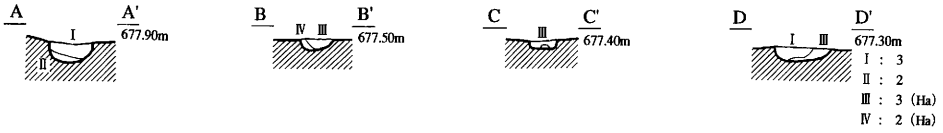
溝8（A・B）



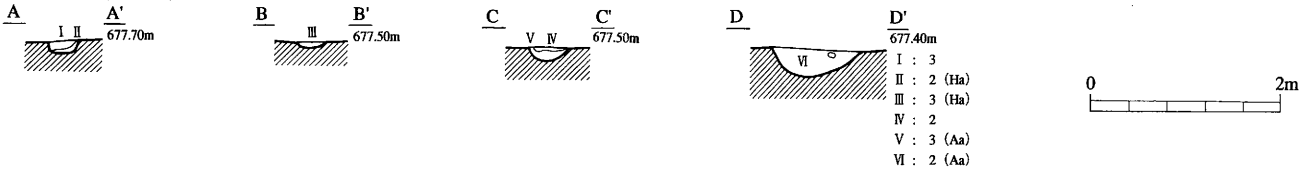
溝9



溝10（A～D）

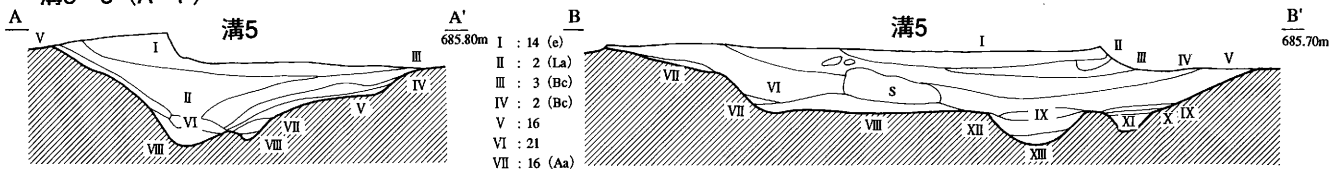


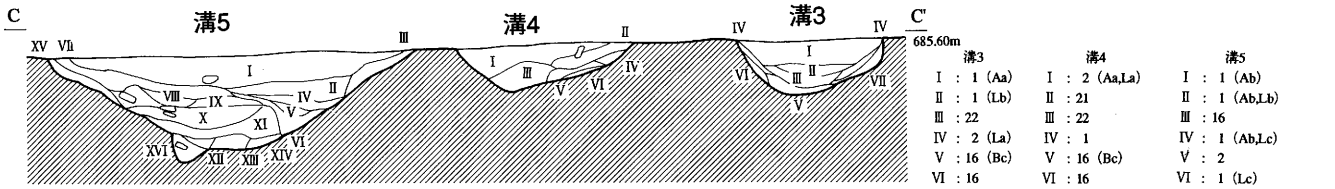
溝11（A～H）

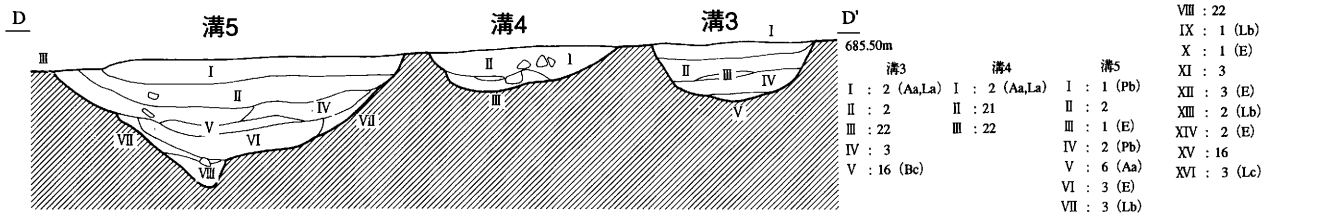


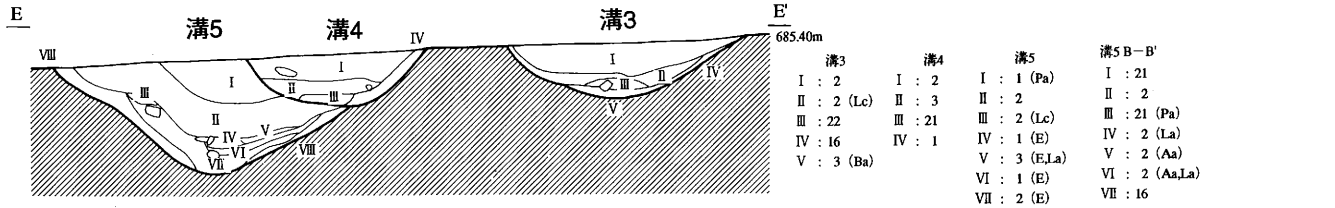
第83図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（7）

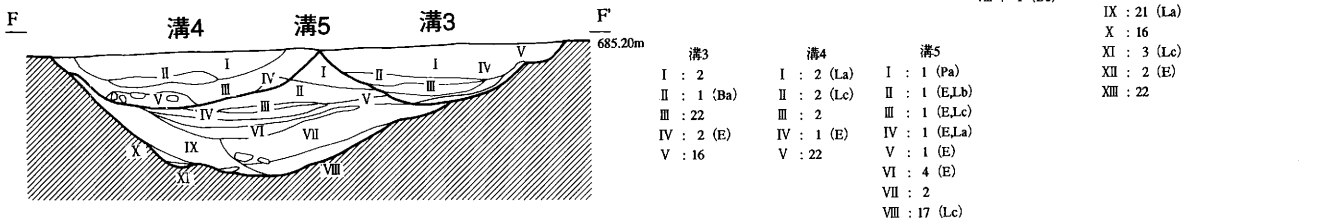
溝3～5（A～F）

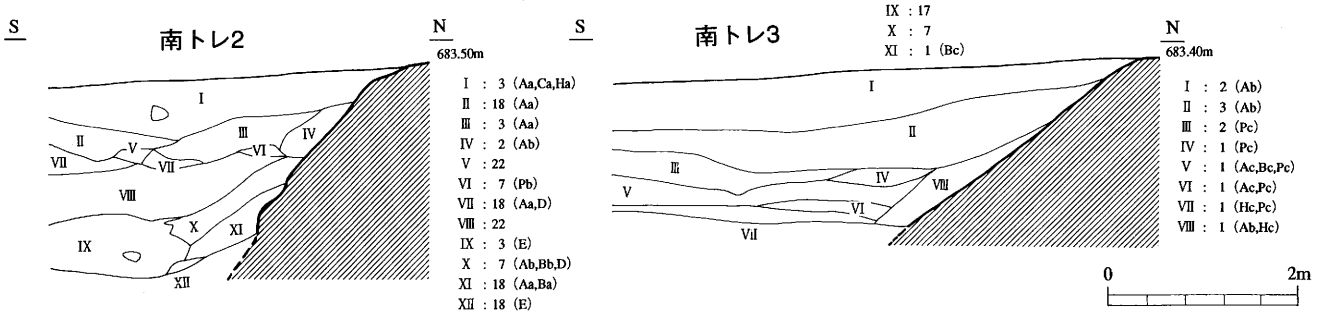




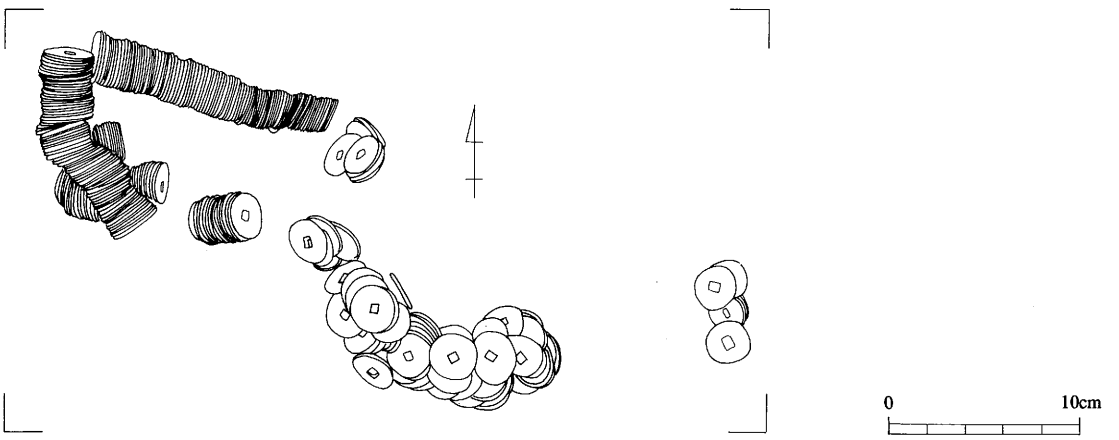








埋納銭



第84図　一ツ家遺跡中・近世の遺構（8）

Ⅵ 出土遺物

1.縄紋時代の遺物

(1) 土　器（第91～131図）

小池・一ツ家遺跡から出土した縄紋土器はテンバコにして50箱以上に達したが、頁数および時間的な制約から図化可能な資料のすべてを提示することが不可能である。従って両遺跡ともに住居址・土坑などからの良好な一括品についてのみ提示し、ほかは埋甕、炉体土器、特殊な器形のものなどに限って可能な範囲で掲載した。また拓影や観察表についてもその一切を省略せざるをえなかった。さらに加えて本稿執筆時点で土器図版が完成に至っておらず、図版号を引用することすらできなかった。

出土土器の帰属時期は前期から晩期にまで及ぶが、主体となるのは中期初頭～末葉で、出土遺構も大半が住居址である。以下、先学による土器編年の成果に基づいて各時期の土器について概観することとする。とりわけほぼ全般にわたる資料が出揃っている中期については初頭を三上徹也氏の梨久保式、中葉を井戸尻編年を基礎に同じ松本平東部にある坪ノ内遺跡出土品での寺内隆夫・野村一寿両氏の所見を踏まえ、後葉は唐木孝雄氏による唐草紋土器編年に依拠して中期1段階～13段階に時期区分して記述を進める。

①前期の土器

一ツ家遺跡B区の124住（平安時代）に混入して黒浜式に併行する段階の深鉢片、小池遺跡土1107から諸磯c式併行期の深鉢片がそれぞれ数片出土している。量的にはごくわずかである。

②中期1段階（梨久保式Ⅰ段階）の土器

小池遺跡土1838から1片、一ツ家遺跡で次段階の遺構に混入して少量の破片が出土したにとどまる。

③中期2段階（梨久保式Ⅱ段階）の土器

一ツ家遺跡から住居址、土坑に伴う資料が得られている。三上編年では更にa～cの3段階に細分される。

a段階は出土資料がない。

b段階は75・101住、土378・456などで少量出土、39住への混入品も該当しよう。縄紋系が主体で沈線紋系はわずかである。前者はキャリパー状の口縁部に沈線や角押紋による弧線紋と玉抱三叉紋、体部は「Y」字状隆線による縦4分割を特徴とする。75住には頚部に狭長な楕円区画を有するものが（273）あり、新しい要素である。地紋は結節縄紋を施すのが通例である。沈線紋系土器（271）の全形は不明だが、頚部に集合沈線紋を施し、体部は上部にのみ紋様帯をおき、縦位区画は行われない。胴部の縄紋に縄紋系の影響が窺える。口縁部は「く」字状に内屈すると考えられる。

c段階の土器は62・70・79・82・86住などで出土し、86住で好資料が得られている。器形は深鉢、有孔鍔付土器がある。深鉢は縄紋系がほとんどである。外反する形態とキャリパー形の口縁部形態のものがある。ともに無紋化が著しい。キャリパー形の深鉢は胴部の膨らむものとそうでないものがある。口縁部は隆線による弧線紋を連ねるものと、波状部に円形、棒状など小突起を付し角押紋による構図を描くものに大別され、後者が主体である。胴部の縦分割は「Y」字状の懸垂隆線加え、クランク状の隆線が特徴的である。これらを省略するものも目立つ。地紋の縄紋もほとんどが省略されるなど次段階への過渡的な様相を呈する。沈線紋系の深鉢は70住で出土している。口縁部の状況は不明だが、胴部はクランク状の懸垂隆線で縦分割された間に「B」字崩れの平行沈線紋で縦位区画を設け、斜格子紋を充填する。

④中期3段階（狢沢式）の土器

小池遺跡120・205・208・261・265住、一ツ家遺跡66・74・103住出土土器がこの段階に位置づけられ、小池208

住、一ツ家66・103住から新しい段階の良好な一括資料が得られた。器形は深鉢、浅鉢がある。これらにはいくつかの系統があり、器形、施紋などに差がみられる。量的に主となる系統はキャリパー形、円筒形、バケツ形などの形態をなし、胴上部に1～数段の楕円形隆線区画を横帯させ、隆線に沿って角押紋を施す。口縁部に半円形と三角形を組み合わせた区画紋を有するものも298・302などにみられる。たいてい区画内には角押紋による波状紋が充填される。区画隆線が捻り状になったり、区画内に斜行沈線や垂下する沈線を伴う波状沈線紋を充填するものは次に触れる斜行沈線紋系統の影響と受け取られる。小池261住の253はより古い形態で、角押紋のみで区画紋、充填紋を行っている。そのほか装飾性が薄く指頭圧痕のみや縄紋だけが施される深鉢が多数伴い、また口縁直下に波状の隆線を1条巡らせるものもみられる。一ツ家103住、小池208住では浅鉢がある。一ツ家66住の295はキャリパー形の器形など本系統に含まれるが、地紋に雑な格子状の沈線紋を施すものが存在する。平出3A系などほかの系統からの影響であろうか。

次に量的に多数を占めるのがいわゆる斜行沈線紋系統の土器群である。小池208住、一ツ家103住で典型的な例がみられる（300等）。深鉢は外開し、口縁部が短く内湾するキャリパー形である。口縁部～胴上部に狭長な隆線楕円区画紋を数段重ね、区画内に斜行する沈線紋を充填する。胴下半部には逆「U」字状の隆線区画がみられる。垂下沈線を付した波状沈線紋を施すのもこの系統の特徴である。

斜行沈線紋系統と器形、紋様が共通しつつ、特徴的な曲隆線や環状突起をもつものが一ツ家66住、小池208住で各1点みられる（171・294）。後のいわゆる焼町土器につながる系統である。区画内には円紋や刺突紋が施され、一ツ家66住出土品には一部に斜行沈線や波状紋も充填されている。

一ツ家66住では平出3A系統の土器も2個体みられる。口縁部に棒状突起が付され、頚部の集合沈線は密に施される。口縁部、頚－胴部に楕円状に平行沈線が横帯し、下半には逆「U」字状紋が施される（293・296）。

そのほか、北陸系統の土器の影響を受けたものが一ツ家103住に存在する（301）。キャリパー形の器形、太い半隆線による構図、蓮華状紋などを特徴とする。

なお小池208住には4・5段階の深鉢・浅鉢が少数混入している（163・164・166・169・178等）。

⑤中期4段階（新道式）の土器

小池遺跡200・215住、一ツ家遺跡95住出土土器が該当し、小池215住、一ツ家95住で良好な一括資料が得られている。小池215住出土資料はこの段階でも新しく、次段階につながる様相と捉えることができる。

土器群の系統性は前段階と同様、主系統に加えて曲隆線紋の系統が少数みられる。主系統の土器は深鉢、浅鉢、有孔鍔付土器があり、深鉢はキャリパー形のものが主体を占め、円筒形や単純に外反するものなどがこれに次ぐ。紋様帯のあり方には横割区画と縦割区画がある。前者は口縁部～胴上部に三角形や楕円形の隆線区画を重畳させる。胴下半部には抽象紋を施したり胴下部まで楕円区画紋を巡らせる新しい様相のものもある。同様に隆線に沿う押引ないし刺突紋にキャタピラ紋＋三角押紋に加えキャタピラ紋＋波状紋の構成も多くなっており、爪形紋やゾウリムシ紋、円形の刺突紋などとともに新しい要素と受け取られる。183のような横帯区画紋のあり方も次段階に多い手法である。縦割区画のものは区画内に縄紋を施すか、あるいは斜位沈線紋を充填する（186・213）。これもむしろ新しい要素である。これらに加え、単純に縄紋や指頭圧痕だけを施すもの、小刻みな波状口縁をなし、縄紋を施した幅広の低い隆線を施すもの（182）、口縁部が「く」字状に屈折し連鎖状や蛇行する隆線を施すもの（181）などもみられる。浅鉢は屈折する口縁部に平行沈線や三角押紋を施す。有孔鍔付土器は円筒形のものが一ツ家66住にある。

曲隆線紋系統は小池215住で出土している（200・204）。キャリパー形をなし、口縁部と胴部で紋様帯を違える。曲隆線による区画内に沈線や刺突紋を付加した沈線を沿わせ、玉抱三叉紋や斜位沈線を充填する。

⑥中期5段階（藤内Ⅰ式）の土器

遺構出土資料としては268住でごくわずかな破片が得られたのみである。小池208住に本段階まで下るも

のが混入し、同215住には本段階につながる新しい要素の土器が伴っている。

⑦中期6段階（藤内Ⅱ式）の土器

小池遺跡102・198・218住出土品などが該当し、198住で多量の一括資料が出土した。特に198住からは多量の一括資料が得られている。系統的には主系統のものに平出3A系統が若干伴う。

主系統では深鉢、浅鉢があり前者の紋様帯は横割区画が主体となる。キャリパー形の口縁部をなすものと円筒形のものがあり、前者には屈折底も多い。一方形態的には平出3Aの系譜上にあるものの主系統と融合した姿を呈し次段階で櫛形紋土器となるものが少数みられる。口縁部紋様帯のあり方は突起や把手が強調されたのに伴い半円形と三角形の横帯区画が崩れ、楕円形状を呈する。口縁部が無紋帯となるものもある。胴部は蛇行ないし山形に連続する隆線紋で区画を形成するものが多い。楕円区画紋は胴下部などに頻繁に用いられる。区画内の充填紋様としては集合沈線、爪形紋から転化した刻みないしは短沈線、ペン先状工具によるくさび紋、交互刺突紋ないし連続「コ」字紋、三叉紋などである。また隆帯上に盛んに刻みが行われるのも特徴である。ほか口縁部が膨らみをもった短い連続波状となり、縦位の集合沈線を充填する円筒形の深鉢があり、前段階から松本平でよくみられる形態といわれる（122）。隆帯脇に爪形紋を施し、抽象紋を描くものも残っている（113）。

平出3A系統との融合で生まれた形態は腰部の張りがまだ弱く、櫛形紋も成立していない。口縁部形態をはじめ形態的には平出3Aの面影を残す。4分割された口縁部区画内に縦位の集合沈線を充填する点も平出3Aの名残とみることができる（108・110）。

縦割区画の一群（115・120等）はキャリパー形で口縁部が無紋帯となったり、胴部が膨らみ口縁部にも縦位の交互刺突や爪形紋が施されたりするものからなる。縦位区画は太幅の平行沈線や隆線でで整然と方形や三角形の区画を行い、集合沈線や爪形紋を充填するか、区割りの隆線が複雑に蛇行するものがある。

明らかな平出3A系統の土器は1点あり、口縁部に棒状の突起や平行沈線紋による紋様帯を有するものの頚部が無紋化し、器形のメリハリもなくなっている（109）。

⑧中期7段階（井戸尻Ⅰ式）の土器

小池遺跡84・118・170・214・254・216住出土資料が該当し、84・118・216住から多量に廃棄された遺物が出土している。構成は主系統に加えて曲隆線紋土器（焼町土器）系統が少量伴い、平出3A系統は主系統と融合し櫛形紋土器に変化している。器形は深鉢・浅鉢・台付深鉢があり、曲隆線紋系統は深鉢のみ存在する。

深鉢は形態のバラエティーが多く、10種程度に細別可能であるが、基本形は円筒ないし樽形のもの、キャリパー形など口縁部が胴部から屈曲して大きくなるもの、胴下部で器形が収約し屈折底となるもの、櫛形紋土器にみられる腰部が収約し器体が上下に二分されるものなどにまとめられる。

円筒ないし樽形の形態にはさらに頚部が膨らむものや細身で外反傾向のものがみられる。紋様帯は口縁部を無紋とし、胴上半部に楕円区画紋や蛇行隆線を配し、下半部は無紋か縄紋を施す。区画内外の充填紋様や隆帯上の刻みなどに前段階以来の古い紋様表出法を行うもの（11・40・41等）と、簡略化された新しい様相のものの両者がみられる。口縁部は平縁で突起を1単位付すものみられる。細身外反傾向のものは小型品が多く縄紋やわずかな隆線装飾がなされる程度である。

キャリパー形などの形態は最も量的に多い。キャリパー形は口縁端部を短く直立させ平縁とし、時に大型の突起を1単位付すものと、波状口縁になるものがある。一方平出3Aの系譜をひく胴部から屈折して開いたのち口縁部が外反して開き、4単位の波状縁となる形態が顕著である。これらの胴部は緩く反りながら収束して底部に至るが、櫛形紋土器と同様に下部に膨らみをもたせるものも少数ある。ほとんどの個体が口縁部にのみ紋様帯を有し、胴部には縄紋以外行われない。キャリパー形の場合紋様帯には前段階の区画紋が崩壊してできた波状隆線や楕円形状などによる単純な隆線区画内に縦位集合沈線を充填し、屈折・外反す

る口縁部形態の場合も波状部で4分割された区画内に縦位の集合沈線を施す。216住では口縁部に大型の把手や突起を配し胴部にも楕円区画や縦割区画を施し、様々な充填紋で埋める古いタイプのものが残る(232・237等)。

もう一つの形態は今回の資料中では量的に少ないが、内湾ないし内屈口縁部、直線的に収束する胴部、屈折する底部からなり、口縁部は大型突起部以外無紋となる。胴部は縄紋が施されるか、230の例など彫刻的手法で三叉紋や連続「コ」字紋、渦紋などが施される。なお極端に胴下部の収束が強く、算盤玉状の底部を呈するものみられない。

櫛形紋土器も口縁部にはバリエーションがあり、強く内湾するもの、緩く内湾し、端部が短く直立するもの、頸部から屈折、外反して立ち上がる4単位波状をなすものなどがある。胴部のあり方もこれに連動し、内湾の強い口縁部形態のものは腰部の収約と胴下部の張りが強い傾向にある。紋様帯にも相関関係があり、前二者の形態は口縁部紋様帯に前段階からの系譜をひく蛇行隆線による崩れた区画紋を配し、屈折・外反口縁部の形態は波状部で4分割された区画内に縦位の集合沈線やくさび紋を充填する。さらに充填紋様に好んで角状の押引紋を施すものがあり、胎土の特徴もほかと若干異なっている(19・226等)。

深鉢には以上の形態に加え少数、器形、紋様帯など規格外のものが伴う。浅鉢は6段階と同様口縁部と胴部の境界に沈線やくさび状の押引紋を施した連鎖状の隆線を巡らせる。

曲隆線紋すなわち焼町土器の系統は233の1個体のみ図示した。口縁部に4単位の突起をもち、口縁部紋様帯が省略され胴部紋様帯のみで構成される。隆帯に沿った沈線だけで紋様が充填され、円紋や列点紋などの充填がほとんど行われない。この時期の特徴をよく表している。

⑨中期8段階(井戸尻Ⅲ式)の土器

小池遺跡164・169・201住、一ツ家遺跡2住から出土し、小池201住を除き各住居址とも良好な一括資料が得られている。内容的には各遺構出土土器群ともに新旧の要素が入り混じり、単体の出土品ならば次段階に位置づけられそうな個体も多い。いわゆる梨久保B式の解釈にも関わる問題と捉えられるが、ここでは本段階の新しい様相として一括して述べる。

深鉢は主にキャリパー形の櫛形紋土器が多く、次いで円筒形の小型品がある。そのほか、前段階以来の形態や台付の深鉢・鉢が組成に加わっている。曲隆線紋土器系統は台付深鉢にその名残をとどめる。

櫛形紋土器は本段階においては主体的に存在する。口頸部の形態にバリエーションがあり、平縁のものに加え4単位の大きな波状となるもの、頸部に膨らみをもつものが加わっている。胴下部の張りは概して強い。口縁部の紋様帯は縦位の沈線紋やそれに交互刺突を施すもの、「X」字状の貼付突起など古い手法によるものに加え、紐状隆線による貼付紋が発達している。これらは縦位の直線やそれをつないで梯子状に行われるほか、169住では「X」字状の構図が多くみられ、164住ではこれが発展して褶曲状に口縁部を巡るものに変化し、両者の間に時間差が読み取られる。大型の波状口縁となるもの(43・77・308等)は波状部にくさび紋を伴った「X」状の大柄な隆線で区画紋を設け、区画内に縦位の平行沈線を満たす。頸部が膨らむ形態は次の円筒形の深鉢にもみられるが、膨らみ部分に独自の紋様帯をもち、紐状の隆線を格子目に貼付する。

円筒形の深鉢は口縁部が無紋となり、胴部は直か緩く膨らむ。口縁部は無紋帯となり、頸部に波状隆線や交互刺突を施した隆線を巡らせ、胴部は縦位の隆線で4分割、区画内に箆描きの縦位集合沈線を満たす。時に沈線間に刻目を入れたり、交互刺突を施す。また隆線も刻目や細い粘土紐を組紐状に貼付したり、あるいは人体装飾がみられたりする。

そのほかの深鉢では角状に突出する大型の波状口縁部をなし、口縁部・胴部に崩れた隆線区画紋を配し、腰部に楕円区画紋帯が残るもの(72)や、球状の胴部に内湾してすぼまる口縁部の取り付く小型品(81)など前段階以来の形態がある。台付形態は鉢を載せるものと深鉢を載せるものがあり、大小みられる。後

者は曲隆線紋系統の変化したものと捉えられ、施紋は縦位基調である（82等）。屈曲の弱まった曲隆線に沿って数条の沈線が走り、下半部に縄紋が施されたり縦位・斜位の沈線や列点紋が施されるものもある。

遺物を多出した3棟はいずれもこの段階としては新しく位置つけられようが、内容的に口縁部に褶曲紋を伴う櫛形紋土器の多い164住がより新しく、あるいは次段階に下らせた方がよいのかもしれない。逆に一ツ家2住出土品はこの三者の中では最も古相を呈していよう。

⑩中期9段階（唐草紋系Ⅰ段階）の土器

この段階の単独資料を出土した遺構としては小池遺跡168住、土1562・1651があるが、個対数が少なくあまり良好でない。小池土1562・1651出土品には深鉢3個体がある。前段階にみられた大型波状口縁をなす櫛形紋の深鉢1個体と円筒形の深鉢がある。前者の紋様モチーフは8段階と変わらないが、押引紋がペン先状でなく、角状となっている。円筒形深鉢は隆線が単純で、結節や押引紋が伴う以外前段階に比較して簡素である。胴部の区画内も平行沈線を満たすだけである。頚部が膨らみ格子目のモチーフを施すものも手法的に簡略化され、一ツ家2住の例など前段階で隆線を格子に丁寧に貼付していたものが本段階では格子目の下地側が平行沈線に転化、貼付も雑になっている。

このように、本段階の土器には前段階に比べて隆線装飾が退化し、半割竹管状工具による平行沈線や押引紋が多用される傾向が強く窺える。

⑪中期10段階（唐草紋系Ⅱ段階）の土器

小池遺跡92・116・117・202・134・172・173・185・187・199・229・241住、一ツ家遺跡57・81・87・102・105・106住出土土器が該当し、小池202・229住で比較的良好な資料が出土している。住居形態に新旧がみられるように土器様相も新旧に二分されるようだ。

古段階の資料は断片的で、小池116・172住、一ツ家81住などで少量出土している。器形は頚部がくびれ、口縁部がキャリパー状に内湾するか外反する深鉢がみられる。また施紋の手法は沈線紋によるもののみ出土している。口縁部紋様帯は前段階に隆線で行われた褶曲紋が沈線で構成され中途に渦巻紋が伴うものが172住にあり、一ツ家81住では無紋帯となるものがみられる。頚部は前段階からみられる波状などの隆線を1、2条巡らせることが多く、一ツ家81住出土品には頚部に膨らみがあり、前段階の格子目紋が崩れた斜位集合沈線が施されている。88ではそれが斜位のくさび紋として名残をとどめている。胴部は腕骨紋や「U」字状・逆「U」字状などの隆線が特徴的で、それらに区切られた間には太い斜位沈線が充填される。

新段階の資料は埋甕を主体に多くの遺構から得られているが、とりわけ小池202・229住、一ツ家87住で資料がまとまっている。器形は深鉢を主体に鉢もみられる。深鉢は頚部がくびれ、口縁部がキャリパー状に内湾または外反する形態と頚部がくびれない形態とがある。施紋の手法により沈線紋系を主体に、条線紋系、縄紋系の三者が存在する。内湾口縁の形態は前段階までのような立ち上がりが長く内湾の強いものは259のほかはほとんどなくなり、口縁部が短くなる。むしろ外反口縁をなすのものが主体となる。口頚部に一対の把手を付すものも組成に加わる。頚部のくびれないものとしては樽形の形態があり、むしろ次段階に発達する。各形態ともに口縁内面に蓋受け状の突帯が付されるようになる。

紋様帯のあり方は頚部のくびれる深鉢の場合口縁部、頚部、胴部に三分される。沈線紋系では内湾口縁の形態が口縁部有紋となり、連続渦巻紋などを配する。そしてどの口縁部形態も頚部は無紋帯となる。胴部は腕骨紋を配したり、腕骨紋が「J」字状の大柄渦巻紋となり、剣先紋が付されるものも現れる。地紋は沈線による綾杉紋が充填される。口頚部に一対の把手をもつタイプも同様である。小池117住の27は胴部の施紋に古い要素を残し、小池229住の259も形態や頚部波状紋、胴部の縦位沈線など古相を呈するが腕骨紋先端が巻きかけている。そのほか腕骨紋が沈線で表現されるものなどがある。

頚部のくびれない形態は樽形を呈するもので、小池117・202住など量的にはまだ少ない。頚部紋様帯はま

だ成立しないか、26など交互刺突紋帯が多段に配され区画紋帯が成立直前のものに加え、小池202住の128では一応の完成している。胴部の大柄渦巻紋はまだ単純で未発達、剣先紋もこの形態にはみられない。

そのほかの器形としては一ツ家87住に大型のX字把手付の鉢形土器があり、小池173住でも縄紋系の鉢が出土している。特殊な形態として小池187住から完形に近い釣手土器を得ている。

条線紋系は202住に頚部がくびれ口縁部が外反するものに（132)、縄紋系は229住に好例がある。

⑫中期11段階（唐草紋系Ⅲ段階）の土器

小池遺跡115住、屋外埋甕5、一ツ家遺跡4・30・52・53・64・65・72・73・83・93・97・99・100・112・113住などの出土土器が本段階に帰属するが、埋甕が中心で覆土や床面からのまとまった資料は少ない。

深鉢は樽形を呈するものが主体となり、頚部のくびれる形態は少ない。樽形の形態は紋様構成にバリエーションがあり、頚部の紋様帯をもつものもたないもの、胴部に大柄渦巻紋を配するもの、大柄渦巻紋を有さず、腕骨状の蛇行隆線を配するものなどがある。頚部紋様帯を有さないものには53住や64住の埋甕のようにこれが退化し、小渦巻紋となったと考えられるものも比較的多く、新しい様相と捉えられる。形態的にも新しいものほど直線的で細身の形態に移行している。

条線紋系の土器は65住埋甕のような樽形で大柄渦巻紋や腕骨紋を有するものや条線のみを施す頚部のくびれない形態などがあるほか、99住の埋甕のような曽利式系の土器が伴っている。

縄紋系の土器は加曽利E式系のキャリパー形深鉢などこの段階から多くみられるようになる。

深鉢以外の形態では一ツ家4住から細頚の壷形土器が出土している。

⑬中期12段階（唐草紋系Ⅳ段階）の土器

一ツ家遺跡63・91・97住、小池遺跡206・223住出土品などが帰属し、小池206住、一ツ家63住で比較的良好な資料が出土した。深鉢の形態は縄紋系では胴部の緩くくびれるキャリパー形が主体となり、樽形主体の沈線紋系にもこの形態のものが現れる。条線紋系では樽形が存在する。

沈線紋系の樽形深鉢は胴部の大柄渦巻紋が失われ、頚部の紋様帯も形骸的となる。交互刺突の退化した姿と考えられる波状沈線紋や狭長な楕円形に沈線を配する程度に簡略化される。前者の波状紋は次段階で勾玉状紋に変化するものと捉えられる。懸垂隆線も腕骨紋風のものがなくなり頚部に配した渦巻紋から2条の隆線を垂下させるだけとなる。隆線に沿って肋骨状の沈線装飾がなされるのも本段階の特徴である。綾杉状の沈線紋は粗くなる。キャリパー形の形態では胴部を「コ」字状の隆線で縦位に8分割し内部に「ハ」状沈線紋を充填する。頚部のくびれない小型の深鉢にも同様な施紋がみられる。小池206住では1対の把手を有する小型・内屈口縁の深鉢がありこの種の形態としては最後の姿であろう。胴部の施紋は樽形と共通する。

条線紋系では地紋のあり方に変化がみられ、波状に蛇行した条線を充填するものが多い。縦位隆線で4ないし8単位に区画されたり、肋骨状の沈線紋が伴ったりする。一ツ家63住では胴部の区画内に条線紋を施す曽利式系の両耳付壷形土器が出土している。同様な壷形の土器は屋外埋甕5も該当する。

縄紋系土器は口縁部に連続渦巻紋などを、胴部は2本1単位の沈線か隆線を垂下させ、縄紋を充填、波状沈線紋を加える。

⑭中期13段階（唐草紋系Ⅴ段階）の土器

小池遺跡107住、一ツ家遺跡104・114・210・213・224・238・242・243住から本段階の資料が得られているが、良好な資料には恵まれない。ここでは小池224住、土1425出土品について概観してみる。沈線紋系の土器のみがみられる。形態的には樽形、腰部の緩くくびれる深鉢からなる。前者は頚部の紋様帯がほとんど失われ、土1425例では1条の沈線に沿って勾玉状紋を配している。224住埋甕では前段階に懸垂紋の上端に付されていた4単位の渦巻紋のみが口縁直下に置かれる。胴部には4ないし8単位の逆「U」字状沈線が配され、区画内には綾杉紋の退化した横位沈線が粗く施されたり、あるいは無紋となっている。腰部のくびれる形態

も同様に逆「U」字状の沈線区画を8単位配し、内部は空白となるか綾杉紋が充填される。土1425出土品は波状口縁をなし、口縁直下に勾玉状紋が配列されている。

そのほかの器形では小池遺跡H区検出面から四耳付の無頸壷形土器が得られている。球状に張る胴部には隆線で渦巻紋が描かれ、赤色塗彩が施される。

⑮後期の土器

小池・一ツ家両遺跡ともにこの段階の住居址はなく、土坑・ピット内および小池遺跡のF区南部～H区検出面から比較的多数の破片資料が得られた。時期的には称名寺式～堀之内Ⅱ式に併行するものがあるが、まとまった資料は小池遺跡土1597、一ツ家遺跡土475から出土した。小池土475出土品は小型の深鉢、鉢があり、堀之内Ⅰ式に、一ツ家土475出土深鉢は腰部がくびれ、J字状の磨消縄紋が施されることから称名寺式に帰属しよう。

⑯晩期の土器

小池遺跡95住から深鉢片1点、小池遺跡検出面から台付土器の破片などが出土している。深鉢は百瀬長秀氏の言う羽状の沈線紋をもつ土器の系統に含まれるもので、口縁部の形態や紋様は第6段階の様相を呈する。台付土器は脚部に三叉紋帯があり、晩期前半のものと考えられる。その出自は一ツ家遺跡B区から出土した石刀とともに、隣接する後・晩期の集落址、エリ穴遺跡に求められよう。

＜参考文献＞

三上徹也　1987　「梨久保式土器　再考」『長野県埋蔵文化財センター紀要』1　（財）長野県埋蔵文化財センター

藤森栄一　1964　『井戸尻』　中央公論美術出版

寺内隆夫・野村一寿・三上徹也　1988　「(5) 縄文中期の土器」『長野県史　考古資料編』全一巻（四）

寺内隆夫・野村一寿　1990　「第6群　中期中葉の土器」『松本市坪ノ内遺跡』　松本市教育委員会

唐木孝雄　1986　「5.縄文時代中期後葉土器」『梨久保遺跡』　岡谷市教育委員会

1988　「オ　出土土器の分類―中期中葉～後半の土器―」『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書』2（上木戸遺跡）（財）長野県埋蔵文化財センター

(2) 石器・石製品（第11～14表、第85～90・132～140図 (註1)）

①はじめに

本項では小池遺跡より出土した4,498点（247,388.3g）、一ツ家遺跡より出土した1,947点（78,378.0g）、計6,445点（325,766.3g）の石器（広義、以下断りのない限り狭義とする）・石製品を対象とした (註2)。

②縄紋時代石器研究について

縄紋時代石器研究における一つの方向性として石器組成論がある（小林　1974・1975等）。個々の器種についての機能を想定するか、まれには決めつけることにより石器組成から当時の生産活動組成を導き出そうとする、よりマクロな視点に立った研究であるといえよう。ただし、それぞれの器種を認識するための分類基準及び分類体系が明示されることは少なく、また器種の機能を決めつけているものは論外としても、器種の機能を想定していることを忘れたかのように、検証作業がなされた例は少ないのではなかろうか。もう一つの方向性として、ある特定の器種を対象として行われることが多く見受けられる、製作技術や平面形態の細分を行うといったよりミクロな視点に立った研究がある。しかし石鏃、スクレイパー、石ヒ、打斧等、従来定形石器もしくは定形的石器等と呼称されてきた石器は、それぞれの器種内で形態細分等が行われることはあっても、そもそもそれらの器種を器種たらしめる分類基準が明示された例は少ないのではなかろうか。以上両者の研究方向について、1）分類基準が明示されない場合が多いこと及び、2）複数の土器型式が認められる遺跡の石器群を一括して対象とし、いわゆるツールのみを対象とする場合が多いこと等が指摘し得る。仮に分類とは「概念すなわち事象の集合を、他の概念と区別すること」であるとするならば、縄紋時代石器研究にあてはめてみると、器種というパラレルタクソン間の差異、すなわちクラ

イテリオンを明示せずには分類体系は成立しないことになる[註3]。さらに、吹上パターンが提唱されて以来、遺構埋土中に包含される遺物の扱いについて考古学上最も基礎的かつ深刻な議論があることは周知である。しかしながら、「石器群」というある程度の時間幅を含みつつも共時的関係として扱われるものを、その設定の基準及びその意味を明らかにしなかったり、または伴出した土器型式のみに依存して設定する姿勢にも問題があると考えられる。

③枠組の提示

上述した問題意識に基づき、本項では従来使用されてきた機能名称はできる限り用いずに、なおかつそれぞれのタクソンについての分類基準すなわちクライテリオンを明示するように努めた。そこで石器を「素材獲得技術及び二次加工技術の複合体」と定義し、両遺跡において石器の素材として認められた1）通常剥離技術による石核・剥片、2）両極剥離技術による石核・剥片、3）礫選択による礫を素材獲得技術構造の構成要素として設定した。加撃法の分類は加撃物（あくまでも想定であるが）をクライテリオンとしていくつか分類がなされているが、ここでは加撃の結果として形成される剥離面及び剥離痕のうち、今後分離し得る可能性の高いもののみにとどめた。現段階では明確なクライテリオンは提示し得ないが、通常剥離を「バルブ及びバルバースカーが最も発達すると考えられる、剥片の剥離を目的とする加撃」、両極剥離を「リング及び潰れ状を呈する剥離痕が最も発達すると考えられる、台石上でなされたと考えられる剥片剥離を目的とする加撃」、押圧剥離を「バルブ及びバルバースカーが最も発達しにくく、剥離痕末端部はステップ状を呈することが多いと考えられる、対象物に対し接触した状態でなされたと考えられる加撃」と仮設した。また、敲打技術を「剥片剥離を目的としないと考えられる、対象物に対し垂直になされたと考えられる加撃」とし、研磨技術を「加撃行為とは定性的に区別し得る、対象物を磨く行為」と仮設した[註4]。また両遺跡において石器の二次加工として認められた通常剥離技術、両極剥離技術、押圧剥離技術、敲打技術、研磨技術を二次加工技術構造の構成要素として設定した[註5]。そして二次加工の有無という定性的クライテリオンにより分離されるレベルの異なる二つの構造の関係、すなわち構造間構造を石器製作技術システムとし、素材獲得段階及び二次加工段階の両段階を通して剥離技術の多用されるシステムA及び、素材獲得段階においては礫選択が、二次加工段階においては敲打技術及び研磨技術が多用されるシステムB（以下Ⅲ系石器とする）という二つのシステムを設定した。さらにシステムAについてはより詳細なデータを提示するため石材をクライテリオンとし、緻密石材素材剥離系石器（以下Ⅰ系石器とする）及び、素質石材素材剥離系石器（以下Ⅱ系石器とする）の二系統に分割して扱った。ただしシステム内を細分するクライテリオンには形態的属性が多分に含まれており、全体としては類型分類となっている[註6]。なお従来の石鏃、石錐、小型石ヒ等の素材となることが多いと考えられる石材を緻密石材とし、従来の打斧、大型石ヒ等の素材となることが多いと考えられる石材を素質石材として扱ったが、本来は物理的な硬度によって分離されるべきものと考えられる。

石材の分類については益富寿之助氏及び、柴田　徹氏の論考を参考とした（益富　1955・柴田1991）。なお石材鑑定は縄紋時代住居址出土石器群については太田守夫氏に依頼し、その他の石器（広義）・石製品については太田氏鑑定の石材をサンプルとして同定を行った。

資料の提示及び操作の基本単位となる単位石器群の設定については、諸般の制約から1）調査段階において遺物の垂直出土位置の記録化が十分には行われ得なかったこと、2）石器（広義）の接合・母岩識別作業をほとんど行い得なかったこと等から、調査段階においての遺物の取り上げ単位である遺構を単位石器群とし、遺構の切り合い関係及び伴出した土器型式等により共時的関係を設定した[註7]。そして単位石器群ごとに上述の分類を適用し、各タクソンをさらに石材別に分離した。点数カウント、重量計測、及びデータベースの作成はこのように、石器分類タクソンが同時に石材分類タクソンでもあるという関係を保ちつつ

行った[註8]。なお縄紋時代に帰属しないと考えられる遺構より出土したか、もしくは検出面より検出された石器（広義）・石製品については混入資料群とし、小池・一ツ家各遺跡の調査区ごとに扱った。

④器種及び接合資料の概観

ここでは小池・一ツ家遺跡より出土した石器（広義）・石製品を一括し、各タクソンの概観を行う[註9]。

Ⅰ系原石　剥離が全く施されていないか、施されていたとしても剥離痕の長さ及び幅が約1cm×1cm以下にとどまるものと仮設した。黒耀石が99%を占め、チャートは1点が認められるのみでる。

Ⅰ系剥片　通常剥離によると考えられる主剥離面が認められるが二次加工の施されていないものと仮設した。黒耀石が96%を占め、次いでチャート（2%）、珪質岩（1%）、珪岩（1%）等が認められる。

Ⅰ系石核　通常剥離によると考えられる剥離痕が認められるものと仮設した。黒耀石が95%を占める。

Ⅰ系楔状剥片　両極剥離によると考えられる主剥離面が認められるが二次加工の施されていないものと仮設した。黒耀石が100%を占める。

Ⅰ系楔状石核　両極剥離によると考えられる剥離痕が認められるものと仮設した。黒耀石が99%を占める。

Ⅰ系尖頭石器　小池遺跡H区検出面より1点が出土したのみである。押圧剥離により両面調整を施した、平面形が柳葉形状を呈する石器（以下尖頭石器とする）と仮設した。1は横断面が三角形状を呈し、背面上部には稜状を加撃することにより形成された剥離痕が認められる[註10]。

Ⅰ系鏃形石器　押圧剥離により両面調整された平面形三角形状もしくは柳葉形状、横断面レンズ状を呈する石器（以下鏃形石器とする）と仮設した。素材面が残されていた資料は少ないが、中には両極剥離によると考えられる楔状剥離面をとどめる資料も認められる（7）。また器面下半部に研磨痕を持つものもある（9）。基部形状はいわゆる凹基、平基がほとんどで、11は両遺跡唯一の凸基を呈する資料である。黒耀石が92%を占め、次いでチャート（5%）、黒雲母石英質流紋岩[註11]（2%）、珪質岩（2%）が認められる。

Ⅰ系錐形石器　押圧剥離により、機能部と考えられる横断面三角形状もしくは四角形状を呈する尖頭部の形成された石器（以下錐形石器とする）と仮設した。尖頭部の作出は認められないものの、尖頭状の素材面に対し研磨痕の認められるものについても本タクソンに一括した。礫や楔状剥片石核を素材としたもの（12.16）も認められる。黒耀石が95%を占め、黒色緻密安山岩は1点が認められるのみである。

Ⅰ系ヒ形石器　剥片を素材とし、押圧剥離により両面調整された基部と考えられる凹部及び、刃部と考えられる部分（以下刃部とする）の形成された石器と仮設した。チャート2点（50%）、黒耀石1点（25%）、珪質泥岩1点（25%）が認められる。Ⅰ系石器中最も黒耀石の組成比が低いタクソンである。

Ⅰ系スクレイパー状石器　剥片を素材とし、通常剥離、押圧剥離により形成された刃部の剥離単位[註12]幅が剥片の打面部を除いた全周の約1/2以上に達する石器（以下Ⅰ系Sc状石器とする）と仮設した。黒耀石が94%を占め、黒雲母石英質流紋岩、チャートがそれぞれ3%づつ認められる。

Ⅰ系二次加工ある剥片　剥片を素材とし、通常剥離、押圧剥離により形成された剥離単位幅もしくは剥離痕幅が、剥片の打面部を除いた全周の約1/3以上1/2以下に達する石器（以下Ⅰ系Rfとする）と仮設した。黒耀石が97%を占め、次いでチャート、珪質岩、珪質泥岩などが認められる。

Ⅰ系微細剥離痕ある剥片　剥片を素材とし、剥片の打面部を除いた全周の約1/3以下に肉眼で観察し得る剥離痕が認められるもの（以下Ⅰ系Mfとする）と仮設した[註13]。黒耀石が98%を占め、わずかながらチャート（7点）、珪質岩（2点）、珪質頁岩（1点）、鉄石英（1点）も認められる。

Ⅱ系原石　通常の剥離が全く施されていないか、施されていたとしても長さ及び幅が約1cm×1cm以下の剥離痕を有するものと仮設した。石英安山岩が80%（4点）を、ホルンフェルスが20%（1点）を占める。

Ⅱ系剥片　通常剥離によると考えられる主剥離面が認められるが二次加工の施されていないものと仮設した。ホルンフェルスが51%を占め、次いで砂岩（15%）、硬砂岩（13%）、頁岩（7%）等が認められる。

Ⅱ系石核　通常剥離によると考えられる剥離痕が認められるものと仮設した。砂岩（33%）、ホルンフェルス（33%）、石英閃緑岩（8%）、硬砂岩（8%）、頁岩（8%）、粘板岩（8%）が認められる。

Ⅱ系楔状剥片　両極剥離によると考えられる主剥離面が認められるが二次加工の施されていないものと仮設した。ホルンフェルスが53%を占め、次いで硬砂岩（40%）、砂岩（7%）が認められる。

Ⅱ系楔状石核　両極剥離によると考えられる剥離痕が認められるものと仮設した。ホルンフェルスが64%を占め、次いで硬砂岩（21%）、頁岩（7%）、砂質頁岩（7%）が認められる。

Ⅱ系打製斧形石器　通常剥離もしくは両極剥離により調整された側縁を持つ石器（以下打製斧形石器とする）と仮設した。素材には剥片、礫の両者が認められ、機能部もしくは基部と考えられる縁辺に器軸にほぼ並行した研磨痕を持つもの（41・44）もある。ホルンフェルスが55%を占め、次いで硬砂岩（13%）、頁岩（8%）、ヒン岩（5%）、珪質頁岩（5%）、砂岩（4%）、黒色頁岩（2%）、輝石安山岩（1%）、緑色凝灰岩（1%）、砂質頁岩（1%）等が認められ、Ⅱ系石器中最も石材種に富んだタクソンである。

Ⅱ系磨製斧形石器　研磨により機能部と考えられる縁辺の形成された石器（以下磨製斧形石器とする）と仮設した。48は背面及び背面右側面に擦り切り技術の痕跡とも考えられる研磨痕をとどめる。素材獲得技術の痕跡をとどめる資料はほとんど得られなかったが、本来はⅢ系石器に含まれるべきものとも考えられる。蛇紋岩が59%を占め、次いで緑色凝灰岩（18%）、石英閃緑岩（6%）、硬砂岩（6%）等が認められる。

Ⅱ系ヒ形石器　剥片を素材とし、押圧剥離、両極剥離等により基部と考えられる凹部及び刃部の形成された石器と仮設した。ホルンフェルスが55%を占め、次いで頁岩（27%）、ヒン岩（9%）等が認められる。

Ⅱ系スクレイパー状石器　剥片を素材とし、通常剥離、押圧剥離により形成された刃部の剥離単位幅が剥片の打面部を除いた全周の約1/2以上に達する石器（以下Ⅱ系Sc状石器とする）と仮設した。主剥離面を打面として背面側へ片面調整されるものが多い。ホルンフェルスが40%を占め、次いで砂岩（13%）、硬砂岩（13%）、珪質岩（13%）、安山岩（7%）、珪質泥岩（7%）、輝緑凝灰岩（7%）が認められる。

Ⅱ系二次加工ある剥片　剥片を素材とし、通常剥離、押圧剥離により形成された剥離単位幅もしくは剥離痕幅が、剥片の打面部を除いた全周の約1/3以上1/2以下に達する石器（以下Ⅱ系Rfとする）と仮設した。主剥離面において刃部にほぼ並行する研磨痕の認められるもの（52・53）もある。ホルンフェルスが51%を占め、次いで硬砂岩（23%）、砂岩（9%）、頁岩（6%）、安山岩（3%）、ヒン岩（3%）等が認められる。

Ⅱ系微細剥離痕ある剥片　剥片を素材とし、剥片の打面部を除いた全周の約1/3以下に肉眼で観察し得る剥離痕の認められるもの（以下Ⅱ系Mfとする）と仮設した。ホルンフェルスが52%を占め、次いで硬砂岩（26%）、珪質頁岩（7%）、安山岩（4%）、砂岩（4%）、珪質泥岩（4%）、凝灰岩（4%）が認められる。

Ⅲ系原石　Ⅲ系石器の素材としてのⅢ系原石は、礫選択という肉眼的には認識不可能な状態で出土することが想定され、本来Ⅱ系原石として分類されるべきものとも考えられるが、Ⅲ系石器の素材となる可能性の高いものと仮設した。翡翠1点のみが該当する。

Ⅲ系礫石器A類　礫を素材とし、敲打技術により凸面[註14]が形成されたもの（以下礫石器A類とする）と仮設した。硬砂岩1点のみが該当する。

Ⅲ系礫石器B類　礫を素材とし、研磨技術により凸面が形成されたもの（以下礫石器B類とする）と仮設した。唯一の在地石材である石英閃緑岩が43%を占め、次いで砂岩（29%）、安山岩（14%）、凝灰岩（7%）、チャート（7%）が認められる。

Ⅲ系礫石器C類　礫を素材とし、敲打技術により凹面が形成されたもの（以下礫石器C類とする）と仮設した。砂岩が45%を占め、安山岩（23%）、石英閃緑岩（14%）、硬砂岩（9%）等が認められる。

Ⅲ系複合石器　礫を素材とし、敲打技術、研磨技術、まれには剥離技術が、複合して認められるもの（以下複合石器とする）と仮設した。本項で採用した分類体系中最も混乱した、いわば吹き溜まり的なタク

ソンである。砂岩が55%を占め、安山岩（15%）、石英閃緑岩（8%）、緑色凝灰岩（7%）等が認められる。

Ⅲ系皿状石器　礫を素材とし、研磨技術により凹面が形成されたもの（以下皿状石器とする）と仮設した。ほとんどの場合礫石器A類、礫石器B類、礫石器C類に用いられる敲打技術及び研磨技術との複合関係が認められるが、複合石器とは区別し得るものと考え分離してして扱った。安山岩（30%）、砂岩（30%）、多孔質安山岩（20%）、輝石安山岩（10%）、石英閃緑岩（10%）が認められる。

Ⅲ系砥石状石器　礫を素材とし、凹面において研磨技術により溝が形成されたもの（以下砥石状石器とする）と仮設した。砂岩1点のみが該当する。

Ⅲ系錘状石器　礫を素材とし、凸面において研磨技術により溝が形成されたもの（以下錘状石器とする）と仮設した。砂岩1点のみが該当する。

Ⅲ系棒状石器　礫を素材とし、敲打技術もしくは研磨技術により、棒状、横断面円形状に作出されたもの（以下棒状石器とする）と仮設した。緑色凝灰岩2点（67%）、安山岩1点（33%）が認められる。

Ⅲ系刀形石器　礫を素材とし、全面的な研磨技術により平面形刀状、横断面楕円形状に作出されたもの（以下刀形石器とする）と仮設した。一ツ家遺跡Ｂ区混入資料群に緑色凝灰岩製の76が知られるのみである。

Ⅲ系有孔石製品　礫を素材とし、敲打技術、研磨技術及び剥離技術との複合関係もみられるが穿孔のなされたもの（以下有孔石製品とする）と仮設した。緑色凝灰岩製の70のみが該当する。

接合資料について　本項執筆段階までに確認し得た接合資料は小池遺跡石器群の6例のみであるが、ここでは図示した5例について概観しておく。接合資料1はⅠ系石核（32）及びⅠ系Mf（33）により構成される。33が通常剥離により剥離された後、32背面上縁部には両極剥離とも考えられる剥離がなされ、さらに木口面においても剥片が通常剥離されたと考えられる。接合資料2はⅠ系Sc状石器（34）及びⅠ系Rf（35）により構成される。レイアウトの都合上剥離の順番とは逆になっているが、35が通常剥離により剥離された後、剥片ｘが剥離され、34が通常剥離により剥離されたと考えられる。接合資料3はⅠ系Mf（36）及びⅠ系Rf（37）により構成される。36の通常剥離がなされた後、厳密な切り合い関係は検討し得ないものの打面調整及び打面縁調整がなされたと考えられ、その後37が通常剥離されたと考えられる。接合資料4はⅠ系Rf（38）及びⅠ系Mf（39）により構成される。38は通常剥離によると考えられる剥片剥離の後、打面部に背腹両面より調整がなされ、その剥離痕を打面として背面右側縁に樋状剥離が施されたと考えられる。接合資料5は有孔石製品が折損面で接合した例で、72及び73により構成される。両遺跡において唯一確認し得た遺構間接合資料であるが、それぞれ土坑より単独で出土したため縄紋時代に帰属するという確証はない。

⑤石器・石材組成概観

ここでは対象を小池・一ツ家遺跡の縄紋時代住居址に限定し、石器・石材組成について概観すると同時に、若干の予察も行っておきたい[註15]。

まずは石器組成について大まかな把握をしてみると、対象となった段階の単位数（住居址数）及び資料数が著しく少ない段階を例外として、ある程度の単位数及び資料数の得られた段階については組成差はあまり認められない。すなわちⅠ系石器その1は常にほぼ半数を占め、次いでⅠ系石器その2が約2、3割を占める。Ⅱ系石器及びⅢ系石器については段階ごとにやや変動が大きいという傾向が伺えるものの、約3割程度で推移している。次にⅢ系は除くとして、各系統内における石器と素材獲得技術構造の痕跡の比率をみてみると、Ⅰ系石器においては石器と同程度もしくはやや上回る程度で推移していることが認められる。しかしⅡ系石器については素材獲得技術構造の痕跡、とりわけⅡ系石器内において石核がほとんど認められないことが指摘し得る。以上かなりの高所から概観したが、大局として全系統の石器組成は縄紋時代中期を通して等質的に推移していることが指摘し得る。またⅡ系、Ⅲ系石器については、素材獲得技術痕跡の一部もしくはすべてが欠落すること等から、遺跡内への剥片状態もしくは完成品に近い状態での搬入や、

素材獲得後の遺跡外への搬出がなされた可能性、またはⅡ系石器－Ⅲ系石器間においてリダクションが行われていた可能性等を指摘し得る。

次に石材組成について概観してみると、小池遺跡においてより多様な石材が用いられていたことを指摘し得ると同時に、小池・一ツ家遺跡ともに石器組成がほぼ等質的であったのに対応してか、石材組成も等質的であることが指摘し得る。なおここで大まに石材産地を推定しておく(註16)と、和田峠産と考えられる黒耀石、美ヶ原産と考えられる多孔質安山岩、北陸地方産と考えられる翡翠及び蛇紋岩、岐阜県湯ヶ峰産と考えられる黒雲母石英質流紋岩、在地産の石英閃緑岩を除いては、すべて城山山塊につながる、いわゆる西山産のものを利用していたと考えられる。

⑥小結

本項では石器を分類するということのみに終始した感が強いが、その分類さえも未だ問題を多分に残すものであり、検証・フィードバック作業を必要とする仮設であることはいうまでもない。

器種についての個別研究及び石器組成論という二つの方向性は、本来リンク関係にあるべきものであり、相互補完的に機能すべきものであって、最終的には総合されるべきものであると考えられる。とくに「器種」という概念が仮設であることを忘れた研究も散見される縄紋時代石器研究の急務として、1）検証可能な仮設の設定及び、従来器種と呼びならわされてきた仮設に対する検証・フィードバック作業、2）遺物出土状況の三次元座標での記録化、3）遺物の接合・母岩識別作業の徹底が求められているのではなかろうか。これらの基礎的作業が徹底されたときはじめて遺棄・廃棄論への回答が可能となろうし、石器は石器、土器は土器といった個別遺物論から脱却したときはじめて、本来の意味での遺物－遺構関係論、すなわち遺跡構造論への、さらには遺跡群構造論への道が開けるのではなかろうか(註17)。

註1　第85図～第90図グラフ中の縦軸は土器型式の段階を示している。なお遺構の土器型式段階設定についてはすべて竹原　学氏に従った。第132図～第140図の中で使用しているF,G,Hは小池遺跡、A,Bは一ツ家遺跡の地区名の略号である。また第11表～第14表中においては小池遺跡の遺構番号は三桁が住居址を、四桁が土坑を表している。

2　諸般の制約及び担当者自身の力量不足により、かなり曖昧な分類体系を用いて石器（広義）・石製品の分類を行っていたり、また実測率が2%を切っていたりもすることをはじめにお断りすると同時に、関係各位の御寛容を乞う次第である。

3　差異の明示のなされない分類があるとしたならばそれは分類ではなく、ただの思い込みと錯認によって成立しているものとも言い換えることができるのではなかろうか。なお分類についての用語は中尾佐助氏に従っている（中尾　1990）。タクソンは「大小にかかわらず、あるシステムにのっとって、設定された分類単位」、パラレルタクソンは「同格のタクソン」と定義されている。クライテリオンについては「何らかの分類のための標準、基準」と定義されている。

4　なおこれらすべての石器製作技術には使用による結果として形成される使用痕も含まれていることが想定され、それらの分離も今後に残された課題といえる。

5　本項では一部例外もあるものの、両極剥離を素材獲得技術の一つとして扱った。

6　システムAの例外としては磨製斧形石器が、システムBの例外としては複合石器等がある。本来はシステム内における素材獲得技術構造及び二次加工技術構造の構成比率を明らかにした上で石器製作技術すなわち器種を設定し、なおかつ検証作業を行うべきであるが、本項では成し得なかった。

7　従って本項でいう単位石器群とは、少なくとも遺構形成段階より遺構埋没完了段階までという時間幅を持つことになり、遺棄・廃棄論についての発言権は無いに等しい。

8　第11表～第14表中においては石器組成及び石材組成が反映されるように抽象化を行ったが、311g未満のタクソンについては0.01g単位で計測した数値の小数点以下第2位を四捨五入、311g以上2,500g未満のタクソンについては2g単位、2,500g以上5,000g未満のタクソンについては5g単位、5,000g以上のタクソンについては500g単位で重量の計測を行った。

9　器種ごとの石材組成は縄紋時代遺構より出土した石器群、すなわち縄紋時代遺構単位石器群として見た点数比である。

10　本資料については石川季彦氏より御教唆を頂いた。記して御礼申し上げます。

11　いわゆる下呂石であるが、本項では黒雲母石英質流紋岩と呼称した。なお本資料の鑑定及び文献収集にあたっては島田崇正氏の御助力を得ることができ、岐阜県湯ヶ峰産のものである可能性が高いとの御教唆を頂いた。記して御礼申し上げます。

12　竹岡俊樹氏の概念を引用した（竹岡　1996）。

13　鈴木康二氏の概念を参考とした（鈴木　1994・1995）。

14　凸面、凹面はそれぞれ外湾する面、内湾する面という程度のものであるが、今後素材の礫形態及び二次加工技術の複合体として定義する必要があると考えられる。

15　ここでは、Ⅰ・Ⅱ系石器を二次加工の施されないもの（その1）、二次加工の施されたもの（その2）に二分して扱った。本来は遺構単位ごとに分析を行い、段階という共時態内における特色を明らかにしていくべきであるが、本項では成し得なかった。なお詳細については、表・グラフを参照して頂きたい。

16　太田守夫氏からは石材産地の推定に関して有益な御教唆を頂いた。記して御礼申し上げます。

17　しかしながら本項において成し得たものは少ない。

<引用・参考文献>
阿部朝衛　1985　「縄文時代石器研究の視点と方法」『法政考古学』第10集　法政考古学会
池田清彦　1992　『分類という思想』新潮社
石原哲彌　1992　「飛騨の地理と下呂石の動き」『特別展展示図録飛騨のあけぼの－交流する縄紋・古代人－』岐阜県博物館友の会
稲田孝司　1969　「尖頭器文化の出現と旧石器的石器製作の解体」『考古学研究』第15巻第3号
岩田　修　1995　「湯ヶ峰流紋岩と下呂石」『飛騨と考古学　飛騨考古学会20周年記念誌』飛騨考古学会
岡村道雄　1979　「縄文時代石器の基礎的研究法とその具体例　－その1－」『東北歴史資料館研究紀要』第5巻　東北歴史資料館
加藤晋平・小林達雄・藤本　強　1995　『縄文文化の研究7　道具と技術』雄山閣
神村　透　1995　「考古学にみる飛騨と木曽の交流」『飛騨と考古学　飛騨考古学会20周年記念誌』飛騨考古学会
工藤敏久　1995　「お仲間林遺跡における極微細石片の検出と分析」『お仲間林遺跡の研究』慶應義塾大学文学部　民族学・考古学研究室
栗島義明　1987　「先土器時代遺跡の研究－個体の消費及び石器の交換・譲渡からみた砂川遺跡形成の背景－」『考古学研究』第34巻第3号
小林謙一　1996　「基調報告　竪穴住居跡のライフサイクルからみた住居廃絶時の状況　－南関東の縄紋中期集落での遺物出土状態を中心に－」『山梨県考古学協会1996年度研究集会　すまいの考古学　－住居の廃絶をめぐって』
小林謙一　1996　「貝塚調査に対する一提言　－貝層調査における土器数量・遺存状態の研究現状から－」『貝塚』(50)　物質文化研究会
小林達雄　1970　「日本列島に於ける細石刃インダストリー」『物質文化』(16)　物質文化研究会
小林康男　1974・75　「縄文時代生産活動の在り方　－特に中部地方における縄文時代前期・中期の石器組成を中心として－ (1)、(2)、(3)、(4)」『信濃』第26巻第12号、第27巻第2号、第27巻第4号、第27巻第5号
斉藤基生　1994　「下呂石の定点採集」『縄文時代』5縄文時代文化研究会
沢田　敦　1992　「石器研究の視点と方法に関する一考察」『新潟考古学談話会会報』第9号　新潟考古学談話会
柴田　徹　1991　「考古学のための岩石鑑定ミニ図鑑」『東海大学校地内遺跡調査団報告2』東海大学校地内遺跡調査団
鈴木康二　1994　「「百花台東遺跡出土の微細剥離を有する剥片の検討」『百花台東遺跡－雲仙・普賢岳北麓の後期旧石器時代遺跡の調査－』同志社大学文学部文化学科
鈴木康二　1995　「「道具」としての石器を考える　－後期旧石器時代を中心に－」『旧石器考古学』50　旧石器文化談話会
鈴木道之助　1981　『図録石器の基礎知識Ⅲ　縄紋』柏書房
竹岡俊樹　1989　『石器研究法』言叢社
竹岡俊樹　1996　「言語の獲得」『旧石器考古学』52　旧石器文化談話会
堤　　隆　1997　「浅間山南麓における縄文社会復元に向けて」『川原田遺跡　－縄文編－』御代田町教育委員会
中尾佐助　1990　『分類の発想』朝日新聞社
新田浩三　1986　「石器群の比較研究に関するノート」『研究連絡誌』第18号　(財) 千葉県文化財センター
野口　淳　1995　「武蔵野台地Ⅳ下・Ⅴ上層段階の遺跡群　－石器製作の工程配置と連鎖の体系－」『旧石器考古学』51　旧石器文化談話会
野口　淳　1996　「ナイフ形石器」『石器文化研究』5　石器文化研究会
益富寿之助　1955　『原色岩石図鑑』保育社
南　久和　1985　「縄文時代後・晩期の木器、骨角器及び北陸の石器組成の諸問題について」『北陸の縄文時代中期の編年』転形書房
山中一郎　1975　「彫器研究法」『史林』第58巻第3号
山本直人　1992　「縄文時代の下呂石の交易」『名古屋大学文学部研究論集113』史学38

(3) 土製品（第141・142図）

①土偶

小池遺跡17点、一ツ家遺跡12点、合計29点が出土している。いずれも完形品はなく、頭部、腕部、胴部、脚部等に破壊されている。時期的には中期後葉のものが大半を占め、少量中期初頭～中葉、後期のものが伴っている。以下、これらの概要について記したい。なお土偶については新谷和孝氏の教示を基に起稿し、また本書中に掲載した図面は既に下記参考文献上で発表したものを再使用した。

中期初頭の土偶　一ツ家75住（2段階）から妊婦土偶の腹部破片が出土している（23）。臍の左右に押引による弧状紋が施されている。

中期中葉の土偶　4点出土している。8は腕部で、小池208住（3段階）から出土。7は頭部で、170住から出土した。顔面把手形の優品で、つりあがった目、ダブル「ハ」字紋を特徴とする。遺構の帰属時期である7期前後のものと考えられる。18は脚部で、2本の刻みにより足指を表現する。一ツ家試掘トレンチ内の2住（8段階）から出土した。一ツ家91住から出土の脚部（26）は遺構の帰属時期とは合わないが、形態的には中葉のものと考える。

中期後葉の土偶　出土量が最も多い。頭部は5点ある。4は後頭部がブリッジ状になるもので、刻目などに古い要素を残すが、首の後ろ、後頭部から背面に連なる沈線紋は新しい要素である。10段階前後のものか。13は東信系の河童型土偶の崩れたものと思われ、頚部に付される口、目の表出法にその名残がみられる。14・27は11段階頃にみられる典型的な頭部形態で、後頭部にブリッジが付される。27では顔面表現がか

なり省略的である。一ツ家30住（11段階）の21も14・27などと同形態のものであろう。
胸部・腕部の破片では1・2・6・10・11・12などは腕を上方に持ち上げ、正面の輪郭に沿って沈線紋が施され、11期前後に位置づけられよう。ちなみに6の出土した117住は10段階の新しい様相、10の出土した206住は12段階の遺構である。

腹～臀部では16が正面に渦巻紋を施し、11段階の様相を呈する。9・25は欠損のため不鮮明だが大きな臍の表現がなされるようで、ならば10段階頃に位置づくものである。28は前面を大きく欠損する。胴部の前後面が大きく窪み、12～13期のものと捉えられる。3は腰部側面の沈線紋のあり方が唐草紋土器系統の土偶とは異なっている。

5・19・20・24・29などの脚部はおおむね中期後葉段階に位置づけて大過なかろうかと思われる。

後期の土偶　一ツ家74住出土の22は板状の胴部、やや垂れ下がる腕、縦長楕円形の乳房、首から腹部への貫通孔などの特徴から後期に下るものと考えられる。

②土版

一ツ家遺跡の土444から土版と推定されるものが出土している（34）。分銅形に近い形態の板状品で、上下の方向、表裏は捉えがたい。一応、幅の狭い方を上部とみて図化している。下寄りのやや偏った位置に円孔を穿ち、両面とも「フ」または逆「フ」字状に単沈線を入れている。胎土、器面調整ともに粗い。

③土鈴

合計4点が出土している。小池遺跡では206住（中期12段階）から平行沈線紋を施し、俵形を呈する半欠品（30）のほか、検出面から得られた雑な手捏ね品（31）がおそらく鈴であろうと思われる。一ツ家遺跡では81住（中期10段階）から小型深鉢に納め、炉と奥壁の間の床上に置かれていたラグビーボール形の32と、93住の柱穴から出土した俵形の33が出土している。32は唐草様の渦巻紋が施される完形品で、内部には数個の土玉か小礫が込められている。やや高い音色を発する。33も完形品で、沈線紋で加飾されている。やはり複数個の玉が入れられており、32より低い音を発する。

④ミニチュア土器

14点出土しており、うち1点のみが一ツ家遺跡出土品のほか、すべて小池遺跡から得られたものである。

41～43は蓋と考えられるもので、瘤状の突起を有する41は118住（中期7段階）、外周部に円孔を穿つ42は溝40（中世の遺構）、中央部に孔を有する43は164住（中期8段階）からの出土である。

44～54は鉢形を呈するもので、土1325出土の47と118住（中期7段階）出土の48は半球形の浅い丸底品、50・52は口縁部が内湾し底部の厚いもの、そのほかは単純に外開する形態のものである（44～46・49・51・53・54）。なお49はほかのものに比べて成形、施紋ともに丁寧で、内部にベンガラが詰められていた。

⑤その他の土製品

土製円板、耳飾り、不明品がある。37～40は土製円板で、いずれも深鉢の体部片を使用している。直径2.2cm～4.0cmを測る。36は一ツ家遺跡平安時代の43住に混入していたもので、いわゆる臼形の耳飾りである。耳朶着装面（凹面部分）での直径2.9cm、厚さ1.9cmを測り、加飾はなされない。35は小池遺跡のF区検出面から出土した茸形を呈する不明土製品である。「笠」の部分は直径2.7cmを測り、上面を窪ませる。「軸」部分の先端は釣り針状に屈曲させている。

＜参考文献＞
『土偶とその情報』研究会　1996　『中部高地をとりまく中期の土偶』土偶シンポジウム4長野大会資料集

第11表　小池遺跡石器組成一覧

段階	遺構No.	I原石		I剥片		I石核		I楔状剥片		I楔状石核		尖頭石器		鏃形石器		錐形石器		Iヒ形石器		I Sc状石器		I Rf		I Mf		I系計		II原石		II剥片		II石核		II楔状剥片		II楔状石核		打製斧形	
3	120	0	0.0	1	1.0	0	0.0	1	0.8	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	205	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	2	1.1	0	0.0	1	167.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	208	1	8.0	7	37.3	0	0.0	4	6.7	6	42.8	0	0.0	0	0.0	2	30.5	0	0.0	1	4.0	2	7.8	5	14.2	28	151.3	0	0.0	3	86.9	0	0.0	1	21.1	0	0.0	3	306.9
3	261	2	64.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	64.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	265	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.5	3	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3計		3	72.3	9	38.7	0	0.0	5	7.5	8	45.4	0	0.0	0	0.0	2	30.5	0	0.0	1	4.0	3	8.5	7	23.7	38	230.6	0	0.0	4	254.4	0	0.0	1	21.1	0	0.0	3	306.9
4	200	2	24.0	12	18.9	0	0.0	5	13.7	4	4.2	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	7	31.8	11	16.3	42	109.4	0	0.0	7	102.5	1	41.2	0	0.0	0	0.0	9	1011.1
4	215	2	28.5	10	24.0	1	10.8	10	31.3	13	49.5	0	0.0	3	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	22.9	14	49.8	58	220.9	0	0.0	7	146.9	0	0.0	0	0.0	2	73.2	2	93.0
4計		4	52.5	22	42.9	1	10.8	15	45.0	17	53.7	0	0.0	3	4.1	1	0.5	0	0.0	0	0.0	12	54.7	25	66.1	100	330.3	0	0.0	14	249.4	1	41.2	0	0.0	2	73.2	11	1104.1
6	102	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.6	2	6.6	0	0.0	2	36.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	198	3	127.6	14	19.1	4	37.2	25	22.7	19	67.5	0	0.0	5	6.4	0	0.0	0	0.0	6	20.9	11	51.9	25	114.7	112	468.0	0	0.0	5	120.8	1	665.0	2	26.1	1	83.9	4	450.1
6	218	1	8.6	2	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	4	14.1	0	0.0	1	149.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.5
6計		4	136.2	16	21.7	4	37.2	25	22.7	19	67.5	0	0.0	5	6.4	0	0.0	0	0.0	6	20.9	11	51.9	28	124.2	118	488.7	0	0.0	8	306.7	1	665.0	2	26.1	1	83.9	5	536.6
7	84	2	96.5	4	6.7	4	84.5	0	0.0	2	15.6	0	0.0	0	0.0	1	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	36.0	21	244.5	0	0.0	0	0.0	1	1146.0	0	0.0	0	0.0	3	245.4
7	118	1	13.1	9	11.5	5	70.8	16	35.3	10	44.0	0	0.0	1	1.9	3	4.3	0	0.0	1	0.4	1	1.0	23	120.3	70	302.6	0	0.0	4	294.0	0	0.0	1	115.8	1	50.7	2	91.8
7	170	1	6.4	12	12.9	1	11.8	5	1.9	7	45.0	0	0.0	0	0.0	1	1.4	1	26.4	0	0.0	5	14.0	27	61.0	60	180.8	0	0.0	4	29.3	0	0.0	1	0.8	3	118.4	2	226.5
7	214	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	0	0.0	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	216	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	1	0.8	0	0.0	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0.0	4	15.8	0	0.0	1	38.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	164.6
7	254	2	8.2	1	2.4	0	0.0	1	2.3	4	22.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.5	0	0.0	3	7.5	12	51.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	41.4
7計		6	124.2	27	35.4	10	167.1	22	39.5	24	129.9	0	0.0	2	2.7	5	10.9	1	26.4	3	19.5	7	17.3	61	224.8	168	797.7	0	0.0	9	361.5	1	1146.0	2	116.6	4	169.1	11	769.7
8	164	11	205.1	20	60.7	4	51.6	30	35.2	35	195.0	0	0.0	5	9.1	2	3.3	1	1.6	3	16.5	11	23.3	32	123.7	154	725.1	0	0.0	6	361.5	1	89.8	1	3.0	2	41.4	2	182.7
8	169	4	24.4	19	24.6	5	40.1	12	15.6	23	71.3	0	0.0	2	1.6	1	2.2	0	0.0	3	7.5	8	17.9	19	67.9	96	273.1	0	0.0	2	13.1	0	0.0	1	28.0	0	0.0	1	113.1
8	201	0	0.0	1	3.9	1	13.8	1	34.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.8	0	0.0	4	72.5	0	0.0	1	8.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	55.0
8計		15	229.5	40	89.2	10	105.5	43	84.8	58	266.3	0	0.0	7	10.7	3	5.5	1	1.6	6	24.0	20	62.0	51	191.6	254	1070.7	0	0.0	9	382.7	1	89.8	2	31.0	2	41.4	4	350.8
9	168	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	1	59.5	1	34.2	0	0.0	1	44.6
9計		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	1	59.5	1	34.2	0	0.0	1	44.6
10	92	2	219.3	5	83.9	2	334.2	4	4.3	5	23.9	0	0.0	2	3.7	0	0.0	0	0.0	2	3.2	2	17.0	11	40.4	35	729.9	0	0.0	5	68.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	116	0	0.0	12	15.5	2	17.0	16	12.3	13	35.0	0	0.0	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	5	22.9	10	20.2	61	124.6	0	0.0	2	33.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	45.4
10	117	2	7.6	16	38.8	0	0.0	4	7.3	5	32.5	0	0.0	0	0.0	1	1.4	1	6.7	0	0.0	7	23.8	19	53.6	55	171.7	0	0.0	1	11.8	0	0.0	1	4.3	1	27.0	1	22.6
10	134	1	1.0	17	14.8	2	39.2	9	11.2	4	26.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	35.0	20	63.2	63	190.8	0	0.0	2	131.0	1	594.0	1	10.2	0	0.0	4	375.9
10	172	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	173	0	0.0	3	9.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	10.0	1	0.8	6	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	185	2	24.8	3	5.8	1	3.8	1	1.4	3	4.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	13.6	1	2.4	8	24.8	22	81.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	176.6
10	187	0	0.0	1	0.4	0	0.0	1	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	3	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	37.6
10	199	1	1.6	5	14.8	2	230.2	3	5.4	4	81.2	0	0.0	2	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	5	12.2	23	348.4	0	0.0	4	55.3	1	1794.0	1	29.6	0	0.0	0	0.0
10	202	1	7.8	15	26.7	1	10.0	14	16.4	11	16.4	0	0.0	2	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.2	6	29.4	52	111.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	158.8
10	229	0	0.0	3	1.5	1	12.2	1	1.5	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	9.9	11	28.5	0	0.0	1	122.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	241	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.5	4	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10計		9	262.1	80	211.9	11	646.6	53	64.6	49	226.6	0	0.0	6	6.0	4	3.1	1	6.7	5	16.8	31	118.0	86	260.0	335	1822.4	0	0.0	15	422.0	3	17388.0	3	44.1	1	27.0	10	816.9
11	115	0	0.0	5	7.4	0	0.0	7	8.1	4	15.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	15	27.0	32	59.8	0	0.0	1	18.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		0	0.0	5	7.4	0	0.0	7	8.1	4	15.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	15	27.0	32	59.8	0	0.0	1	18.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	206	0	0.0	17	46.1	5	71.3	7	4.2	22	82.4	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	4	8.5	11	28.4	44	104.2	111	345.6	0	0.0	2	200.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	41.2
12	213	0	0.0	6	12.6	0	0.0	3	12.4	2	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	11	36.6	23	67.9	0	0.0	3	176.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	526.9
12	223	0	0.0	4	4.3	0	0.0	2	11.6	4	45.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.3	4	14.0	6	11.8	21	90.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0
12計		0	0.0	27	63.0	5	71.3	12	28.2	28	132.1	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	5	11.8	16	44.6	61	152.6	155	504.1	0	0.0	5	377.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	654.1
13	104	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	3	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	2	15.9	4	5.6	11	28.3	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	323.6
13	114	1	3.4	0	0.0	3	75.5	1	0.6	1	5.4	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	12.6	13	98.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	210	0	0.0	0	0.0	7	69.5	2	12.8	5	26.8	0	0.0	1	0.6	1	1.6	0	0.0	1	3.5	1	6.8	4	5.7	22	127.3	0	0.0	4	134.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	224	0	0.0	5	14.6	1	3.7	1	2.1	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	17.8	9	27.7	21	67.9	0	0.0	1	201.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	301.0
13	238	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	8.3	3	11.8	6	20.3	0	0.0	2	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	230.2
13	242	0	0.0	3	5.1	1	11.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	16.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	243	8	125.2	12	28.6	2	8.8	10	13.0	5	15.3	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	4	11.0	11	43.2	29	74.7	82	320.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	454.3
13計		9	128.6	22	48.7	14	169.3	14	28.5	15	55.2	0	0.0	3	1.8	1	1.6	0	0.0	6	15.4	20	92.0	55	138.1	159	679.2	0	0.0	8	347.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	1309.1
中期	277	0	0.0	9	10.3	2	9.8	4	3.8	6	15.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	6	17.6	10	12.1	38	71.1	0	0.0	3	31.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	68.0
中期計		0	0.0	9	10.3	2	9.8	4	3.8	6	15.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	6	17.6	10	12.1	38	71.1	0	0.0	3	31.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	68.0
11	埋5	1	9.2	0	0.0	1	9.6	0	0.0	3	14.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	6	42.0	12	77.5	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		1	9.2	0	0.0	1	9.6	0	0.0	3	14.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	6	42.0	12	77.5	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5－6	1621	0	0.0	2	7.0	0	0.0	3	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	6	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5－6計		0	0.0	2	7.0	0	0.0	3	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	6	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－8	1462	1	0.8	3	4.0	0	0.0	0	0.0	3	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	12.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－8	1612	1	0.6	2	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	1	0.9	6	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－8計		2	1.4	5	5.3	0	0.0	0	0.0	3	7.4	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	1	0.9	13	16.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－13	1124	0	0.0	1	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－13	1471	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7－13計		0	0.0	1	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	2	8.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1043	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0
9－13	1232	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	622.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1237	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	3	11.2	5	19.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1251	2	49.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	49.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1253	0	0.0	1	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1258	0	0.0	1	7.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.4	0	0.0	3	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1280	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	285.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0
9－13	1287	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	2	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1307	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7	4	6.4	7	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1411	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1415	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1425	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1511	1	4.5	5	7.7	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	13.8	0	0.0	7	11.4	17	39.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1539	0	0.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	0	0.0	1	9.9	5	22.0	0	0.0	1	74.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1562	1	18.4	1	12.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	31.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1575	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1594	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.4	0	0.0	1	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1608	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.1	1	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1625	1	4.8	0	0.0	1	182.0	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	13.2	0	0.0	4	21.8	8	227.4	0	0.0	3	62.5	1	85.0	0	0.0	0	0.0	1	48.0
9－13	1634	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	69.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	80.0
9－13	1656	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	13.0	0	0.0	0	0.0	1	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1663	0	0.0	1	3.4	0	0.0	1	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	97.5
9－13	1730	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13	1735	0	0.0	3	11.0	2	87.0	0	0.0	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8	1	1.2	9	103.4	0	0.0	1	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	366.7
9－13	1796	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－13計		5	77.3	16	53.0	3	269.0	1	6.1	11	30.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	43.1	6	16.3	23	69.0	71	564.6	4	622.0	8	519.0	1	85.0	0	0.0	0	0.0	7	764.2
9－後期	1273	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.0	0	0.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－後期	1313	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	107.0
9－後期	1525	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－後期	1626	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	189.3	0	0.0	0	0.0	3	417.2
9－後期	1779	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	0	0.0	1	1.3	3	14.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9－後期計		0	0.0	1	2.2	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7	2	4.5	2	2.9	7	22.3	0	0.0	0	0.0	1	189.3	0	0.0	0	0.0	4	524.2
後期	1277	1	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1282	0	0.0	0	0.0	1	7.2	1	4.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.4	3	13.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1580	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9
後期	1590	0	0.0	2	2.6	0	0.0	2	1.3	2	3.3	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	2	5.3	0	0.0	4	12.4	13	25.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期計		1	27.8	2	2.6	1	7.2	3	5.9	2	3.3	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	2	5.3	0	0.0	5	13.8	17	66.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9
中期	1449	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	10.0	3	10.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	1	56.0	0	0.0
中期	1453	0	0.0	1	1.2	1	9.4	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.3	3	4.9	7	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1567	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1632	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	117.4	0	0.0	0	0.0	1	117.4	0	0.0	2	204.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1648	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	63.5
中期	1650	0	0.0	0	0.0	1	10.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.7	2	18.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1654	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1664	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1672	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	1	3.5	2	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1693	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.6	1	8.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1748	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	2	4.1	4	6.7	0	0.0	1	12.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	103.7
中期	1793	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期計		1	3.4	1	1.2	2	19.6	2	2.7	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	2	118.9	2	4.9	13	44.5	24	195.4	0	0.0	5	229.1	0	0.0	0	0.0	1	56.0	2	167.2
縄紋時代遺構計		60	1124.5	285	646.2	65	1533.0	209	350.0	248	1066.8	0	0.0	30	33.7	16	52.1	3	34.7	44	284.3	139	497.6	451	1398.7	1550	7021.6	4	622.0	90	3586.8	10	19663.8	11	273.1	11	450.6	77	7549.3
F区混入資料群		39	564.6	151	306.7	90	1140.9	61	87.7	163	520.9	0	0.0	36	51.3	3	4.4	0	0.0	40	264.9	155	555.4	453	987.2	1191	4484.0	10	840.8	102	3315.8	9	2789.8	1	27.8	1	39.8	115	9694.2
G区混入資料群		4	71.6	3	1.2	6	59.6	2	1.0	6	15.5	0	0.0	5	4.0	1	2.0	0	0.0	1	2.2	15	51.2	23	35.8	66	244.1	1	79.0	3	98.1	3	946.1	0	0.0	0	0.0	12	1125.3
H区混入資料群		27	255.3	33	80.9	36	334.0	25	42.2	128	453.2	1	8.3	20	18.0	5	7.8	0	0.0	23	105.5	86	223.5	253	519.3	637	2048.0	4	913.1	26	692.1	2	2028.0	0	0.0	0	0.0	67	7252.7
地区不明排土		1	0.4	5	7.5	6	48.8	0	0.0	15	62.0	0	0.0	1	1.2	0	0.0	0	0.0	4	34.0	13	68.0	32	70.0	77	291.9	0	0.0	5	78.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	827.0
FG区試掘		0	0.0	2	0.8	1	8.2	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.3	1	2.0	7	19.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区域外表採		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小池総計		131	2016.4	479	1043.3	204	3124.5	297	480.9	561	2119.5	1	8.3	92	108.2	25	66.3	3	34.7	112	690.9	410	1403.0	1213	3013.0	3528	14109.0	19	2454.9	226	7771.5	24	25427.7	12	300.9	12	490.4	282	26448.5
単位:点数,重量(g)		I原石		I剥片		I石核		I楔状剥片		I楔状石核		尖頭石器		鏃形石器		錐形石器		Iヒ形石器		I Sc状石器		I Rf		I Mf		I系計		II原石		II剥片		II石核		II楔状剥片		II楔状石核		打製斧形	

磨製斧形		Ⅱc形石器		ⅡSc状石器		Ⅱ Rf		Ⅱ Mf		Ⅱ系計		Ⅲ原石		礫石器A類		礫石器B類		礫石器C類		複合石器		皿状石器		砥石状石器		錘状石器		棒状石器		有孔石製品		Ⅲ系計		総計		遺構No.	段階
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.8	120	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	167.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	168.6	205	3
0	0.0	1	62.3	0	0.0	1	7.7	2	58.7	11	543.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	480.0	1	290.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	770.0	41	1464.9	208	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	64.3	261	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	11.1	265	3
0	0.0	1	62.3	0	0.0	1	7.7	2	58.7	12	711.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	480.0	1	290.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	770.0	52	1711.7	3計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	258.1	0	0.0	19	1412.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	61	1522.3	200	4
0	0.0	2	133.5	0	0.0	3	81.0	0	0.0	16	527.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	609.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	609.1	77	1357.6	215	4
0	0.0	2	133.5	0	0.0	5	339.1	0	0.0	35	1940.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	609.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	609.1	138	2879.9	4計	
1	237.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	274.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4270.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	19270.0	7	19550.6	102	6
0	0.0	0	0.0	1	65.1	1	28.3	1	19.3	16	1458.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1017.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.5	4	1057.4	132	2984.0	198	6
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.4	1	18.4	4	262.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	183.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	183.9	9	460.4	218	6
1	237.2	0	0.0	1	65.1	2	36.7	2	37.7	23	1995.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	5471.8	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.5	7	20511.3	148	22995.0	6計	
0	0.0	1	34.2	1	91.5	1	11.2	1	30.8	8	1559.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	106.6	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	650.6	31	2454.2	84	7
1	177.6	2	158.2	0	0.0	1	101.7	1	108.6	13	1098.4	0	0.0	1	450.0	0	0.0	1	560.0	4	1409.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5030.0	0	0.0	7	7449.2	90	8850.2	118	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	41.0	11	416.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	136.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	136.4	72	733.2	170	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	214	7
1	155.5	0	0.0	1	66.9	1	36.8	0	0.0	7	462.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	477.8	216	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	41.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	93.1	254	7
2	333.1	3	192.4	2	158.4	3	149.7	3	180.4	40	3576.9	0	0.0	1	450.0	0	0.0	2	666.6	6	2089.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5030.0	0	0.0	10	8236.2	218	12610.8	7計	
1	130.1	2	143.7	1	38.2	0	0.0	4	127.7	20	1118.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	375.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	375.0	175	2218.2	164	8
1	16.4	0	0.0	1	16.4	0	0.0	0	0.0	6	187.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	565.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	565.0	103	1025.1	169	8
0	0.0	0	0.0	1	21.4	0	0.0	0	0.0	3	84.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	157.0	201	8
2	146.5	2	143.7	3	76.0	0	0.0	4	127.7	29	1389.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	940.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	940.0	285	3400.3	8計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	138.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	141.9	168	9
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	138.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	141.9	9計	
2	714.0	0	0.0	0	0.0	1	169.0	1	40.2	9	991.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.6	4	5789.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	5801.6	49	7523.1	92	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	78.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1198.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1198.0	66	1401.5	116	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	89.5	0	0.0	5	155.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	552.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	552.0	61	878.9	117	10
1	254.4	0	0.0	0	0.0	2	379.4	0	0.0	11	1744.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2486.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2486.0	76	4421.7	134	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15000.0	172	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2270.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2270.0	7	2290.5	173	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	176.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	24	699.8	185	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	37.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	43.8	187	10
0	0.0	0	0.0	1	22.8	1	59.0	0	0.0	8	1960.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	7033.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	7033.6	36	9342.7	199	10
0	0.0	0	0.0	1	43.0	0	0.0	0	0.0	3	201.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3795.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3795.0	56	4108.7	202	10
0	0.0	1	48.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	170.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	137.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	137.4	14	336.5	229	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	5	9.0	241	10
3	968.4	1	48.6	2	65.8	5	696.9	1	40.2	44	20517.9	1	0.3	0	0.0	0	0.0	3	592.0	15	19328.6	1	3795.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20	23715.9	399	46056.2	10計	
0	0.0	1	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	46.6	0	0.0	0	0.0	1	278.1	0	0.0	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	822.1	36	928.5	115	11
0	0.0	1	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	46.6	0	0.0	0	0.0	1	278.1	0	0.0	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	822.1	36	928.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	106.2	0	0.0	5	347.5	0	0.0	0	0.0	1	755.0	0	0.0	2	1798.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2553.9	119	3247.0	206	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	703.8	0	0.0	0	0.0	2	1054.0	2	767.7	1	376.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	2197.7	36	2969.4	213	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	22	176.6	223	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	106.2	0	0.0	14	1137.3	0	0.0	0	0.0	3	1809.0	2	767.7	3	2174.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	4751.6	177	6393.0	12計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	325.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	69.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	69.0	15	422.8	104	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	786.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	786.0	14	884.2	114	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	34.8	1	37.0	7	206.3	0	0.0	0	0.0	1	380.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	380.0	30	713.6	210	13
1	238.1	0	0.0	0	0.0	1	71.0	0	0.0	6	811.6	0	0.0	0	0.0	1	590.0	0	0.0	1	3770.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4360.0	29	5239.5	224	13
1	32.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	272.2	0	0.0	0	0.0	1	418.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	418.0	12	710.5	238	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	16.9	242	13
0	0.0	0	0.0	1	130.9	0	0.0	0	0.0	4	585.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	756.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	756.0	87	1661.5	243	13
2	270.5	0	0.0	1	130.9	3	105.8	1	37.0	25	2200.8	0	0.0	0	0.0	3	1388.0	0	0.0	3	5312.0	0	0.0	1	69.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	6769.0	191	9649.0	13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	1	11.6	6	127.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	796.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	796.0	45	995.0	277	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	1	11.6	6	127.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	796.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	796.0	45	995.0	中期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	165.5	埋5	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	165.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	11.9	1621	5−6
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	11.9	5−6計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	12.2	1462	7−8
1	106.8	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	2	123.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	64.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	64.0	9	191.2	1612	7−8
1	106.8	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	2	123.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	64.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	64.0	16	203.4	7−8計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.7	1124	7−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1471	7−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	8.8	7−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	87.0	1043	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	622.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	622.0	1232	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	19.8	1237	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	49.6	1251	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	1253	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	10.0	1258	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	371.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	371.9	1280	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.9	1287	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	13.3	1307	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1660.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1660.0	2	1668.4	1411	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1415	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	1425	9−13
1	185.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	185.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	628.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	628.5	21	853.1	1511	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.6	2	114.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	136.1	1539	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	894.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	894.0	3	925.2	1562	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	1575	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.6	1	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	14.0	1594	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.1	1608	9−13
0	0.0	0	0.0	1	31.2	0	0.0	0	0.0	6	226.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	753.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	753.6	16	1207.7	1625	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	149.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	190.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	190.6	3	340.1	1634	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	13.0	1656	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	97.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	107.0	1663	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	1730	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	384.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	488.3	1735	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	382.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	382.0	1	382.0	1796	9−13
1	185.2	0	0.0	1	31.2	0	0.0	2	49.2	24	2255.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	753.6	6	2095.1	1	1660.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	4508.7	104	7329.1	9−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.0	1273	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	107.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	3	137.0	1313	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	1525	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	606.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	476.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	476.0	6	1084.1	1626	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	14.0	1779	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	713.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	503.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	503.8	14	1239.6	9−後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	1277	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	13.2	1282	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	568.0	1	1772.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2340.0	3	2472.9	1580	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	25.5	1590	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	568.0	1	1772.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2340.0	20	2539.4	後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	58.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	68.9	1449	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	20.5	1453	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.4	1567	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	204.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4241.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4241.0	5	4562.8	1632	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	72.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	72.7	1648	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.9	1650	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	1654	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	1664	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.0	1672	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.6	1693	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	116.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	123.0	1748	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	1793	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	452.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4241.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4241.0	34	4888.7	中期計	
12	2247.7	10	609.1	10	527.4	23	1475.1	16	542.5	274	37547.4	1	0.3	1	450.0	7	3475.1	11	4055.9	51	44231.9	4	22227.0	1	69.0	0	0.0	1	5030.0	1	39.5	78	79578.7	1902	124147.7	縄紋時代遺構計	
4	664.0	0	0.0	11	605.6	26	1588.5	24	1465.4	303	21031.7	0	0.0	1	480.0	0	0.0	17	3846.5	56	27932.3	1	2990.0	3	4834.0	1	33.4	1	109.3	2	11.0	82	40236.5	1576	65752.2	F区混入資料群	
1	205.6	0	0.0	1	38.8	2	125.1	1	265.5	24	2883.5	0	0.0	1	588.0	0	0.0	5	1062.7	13	4986.1	0	0.0	2	246.1	0	0.0	0	0.0	1	4.5	22	6887.4	112	10015.0	G区混入資料群	
7	1135.3	2	210.9	4	224.4	7	197.8	9	487.0	128	13141.3	0	0.0	0	0.0	1	20000.0	4	417.5	18	5564.3	1	368.0	1	217.2	0	0.0	1	2.1	0	0.0	26	26569.1	791	41758.4	H区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	1	22.6	4	254.4	1	60.0	22	1242.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	1686.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	1686.8	104	3221.4	地区不明排土	
1	231.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	231.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1494.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1494.0	10	1744.6	F区G区試掘	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	90.0	0	0.0	1	90.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	659.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	659.0	3	749.0	区域外表採	
25	4483.8	12	820.0	27	1418.8	63	3730.9	51	2820.4	753	76167.8	1	0.3	3	1518.0	8	23475.1	37	9382.6	147	86554.4	6	25585.0	7	5366.3	1	33.4	3	5141.4	4	55.0	217	157111.5	4498	247388.3	小池総計	
磨製斧形		Ⅱc形石器		ⅡSc状石器		Ⅱ Rf		Ⅱ Mf		Ⅱ系計		Ⅲ原石		礫石器A類		礫石器B類		礫石器C類		複合石器		皿状石器		砥石状石器		錘状石器		棒状石器		有孔石製品		Ⅲ系計		総計		遺構No.	段階

第12表　小池遺跡石材組成一覧

段階	遺構No.	黒雲母石英質流紋岩		黒曜石		軽石		安山岩		石英安山岩		黒色緻密安山岩		輝石安山岩		玄武岩		石英斑岩		ヒン岩		石英閃緑岩		蛇紋岩		礫岩		砂質礫岩		砂岩		硬砂岩		硬質砂岩		細粒砂岩		泥岩	
3	120	0	0.0	3	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	205	0	0.0	2	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	208	0	0.0	27	122.8	0	0.0	2	770.0	0	0.0	1	28.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	49.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	261	0	0.0	2	64.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	265	0	0.0	3	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3計		0	0.0	37	202.1	0	0.0	2	770.0	0	0.0	1	28.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	49.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	200	0	0.0	40	97.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	277.2	3	295.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4	215	0	0.0	58	220.9	0	0.0	1	370.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	71.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	292.8	1	42.0	0	0.0	0	0.0
4計		0	0.0	98	318.5	0	0.0	1	370.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	71.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	277.2	6	588.7	1	42.0	0	0.0	0	0.0
6	102	0	0.0	2	6.6	0	0.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4299.1	1	237.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	198	0	0.0	109	417.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1050.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	752.7	7	394.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6	218	0	0.0	4	14.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	183.9	2	104.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6計		0	0.0	115	438.1	0	0.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1050.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	5235.7	10	736.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	84	0	0.0	21	244.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1384.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	118	0	0.0	67	177.9	0	0.0	4	6188.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	177.6	0	0.0	1	134.2	1	475.0	1	450.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	170	0	0.0	58	152.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	150.5	0	0.0	0	0.0	1	7.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	45.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	214	0	0.0	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	216	0	0.0	3	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	36.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	105.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7	254	0	0.0	12	51.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7計		0	0.0	162	633.6	0	0.0	4	6188.6	0	0.0	0	0.0	1	150.5	0	0.0	0	0.0	2	44.3	1	544.0	1	177.6	0	0.0	1	134.2	3	520.6	7	1939.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8	164	2	13.4	144	660.7	0	0.0	1	375.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	130.1	0	0.0	0	0.0	2	33.8	3	203.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8	169	0	0.0	93	244.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	565.0	1	16.4	0	0.0	0	0.0	1	16.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8	201	0	0.0	4	72.5	0	0.0	1	21.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8計		2	13.4	241	977.3	0	0.0	2	396.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	565.0	2	146.5	0	0.0	0	0.0	3	50.2	3	203.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9	168	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	34.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9計		0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	34.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	92	0	0.0	31	107.3	0	0.0	2	1060.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	714.0	0	0.0	0	0.0	4	4910.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	116	0	0.0	58	102.8	0	0.0	3	1230.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	117	0	0.0	53	159.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	641.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	134	0	0.0	63	190.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	254.4	0	0.0	0	0.0	3	3080.0	2	133.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	172	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15000.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	173	0	0.0	6	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2270.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	185	0	0.0	22	81.2	0	0.0	1	442.0	0	0.0	0	0.0	1	176.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	187	0	0.0	3	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	37.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	199	0	0.0	22	285.9	0	0.0	1	360.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	8375.6	1	122.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	202	0	0.0	50	90.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3795.0	2	69.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	229	0	0.0	11	28.5	1	137.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	122.0	1	48.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	241	0	0.0	4	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10計		0	0.0	323	1082.1	1	137.4	7	3092.0	0	0.0	0	0.0	1	176.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	968.4	0	0.0	1	2270.0	17	35924.7	7	410.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	115	0	0.0	32	59.8	0	0.0	1	18.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		0	0.0	32	59.8	0	0.0	1	18.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	544.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	206	0	0.0	109	327.6	0	0.0	1	755.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1798.9	1	71.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	213	0	0.0	23	67.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.1	2	1094.0	0	0.0	0	0.0	1	376.0	3	823.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	223	0	0.0	21	90.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12計		0	0.0	153	486.1	0	0.0	1	755.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.1	2	1094.0	0	0.0	0	0.0	1	376.0	5	2622.1	1	71.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	104	0	0.0	11	28.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	70.9	1	28.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	114	0	0.0	13	98.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	786.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	210	0	0.0	22	127.3	0	0.0	1	18.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	380.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	224	0	0.0	21	67.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	238.1	0	0.0	0	0.0	1	3770.0	1	201.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	238	0	0.0	6	20.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	418.0	1	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	242	0	0.0	4	16.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13	243	0	0.0	80	309.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	756.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
13計		0	0.0	157	668.8	0	0.0	1	18.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	786.0	1	238.1	0	0.0	0	0.0	6	5394.9	3	238.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	277	0	0.0	37	66.7	0	0.0	1	796.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	1	68.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期計		0	0.0	37	66.7	0	0.0	1	796.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	1	68.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	埋5	0	0.0	12	77.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		0	0.0	12	77.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5−6	1621	0	0.0	6	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5−6計		0	0.0	6	11.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−8	1462	0	0.0	6	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−8	1612	0	0.0	6	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	106.8	0	0.0	0	0.0	1	64.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−8計		0	0.0	12	15.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	106.8	0	0.0	0	0.0	1	64.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−13	1124	0	0.0	1	5.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−13	1471	0	0.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7−13計		0	0.0	2	8.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1043	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1232	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	622.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1237	0	0.0	5	19.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1251	0	0.0	2	49.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1253	0	0.0	1	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1258	0	0.0	3	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1280	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1287	0	0.0	2	3.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1307	0	0.0	7	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1411	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1660.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1415	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1425	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1511	0	0.0	17	39.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	628.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1539	0	0.0	5	22.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1562	0	0.0	1	18.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	894.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1575	0	0.0	1	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1594	0	0.0	1	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1608	0	0.0	1	5.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1625	0	0.0	8	227.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	546.0	1	257.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1634	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	80.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	190.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1656	0	0.0	1	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1663	0	0.0	2	9.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	97.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1730	0	0.0	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1735	0	0.0	6	9.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	1796	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	382.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13計		0	0.0	67	458.3	0	0.0	1	1660.0	4	622.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	80.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	2548.0	4	496.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期	1273	0	0.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期	1313	0	0.0	1	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期	1525	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期	1626	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	476.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	152.2	1	209.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期	1779	0	0.0	3	14.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−後期計		0	0.0	7	22.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	476.0	0	0.0	1	27.8	0	0.0	1	152.2	1	209.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1277	0	0.0	1	27.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1282	0	0.0	3	13.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1580	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	568.0	1	1772.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	1590	0	0.0	13	25.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期計		0	0.0	17	66.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	568.0	1	1772.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1449	0	0.0	3	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	56.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1453	0	0.0	7	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1567	0	0.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1632	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	605.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1648	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1650	0	0.0	2	18.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1654	0	0.0	1	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1664	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1672	0	0.0	2	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1693	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1748	0	0.0	4	6.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	1793	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期計		0	0.0	22	69.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	605.6	1	56.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
縄紋時代遺構計		2	13.4	1501	5666.7	1	137.4	22	29064.8	4	622.0	1	28.5	2	327.1	0	0.0	0	0.0	7	295.4	8	4515.0	8	1637.4	1	27.8	4	3348.2	59	55777.4	45	5051.3	1	42.0	0	0.0	0	0.0
F区混入資料群		1	0.6	1140	3667.7	0	0.0	7	2350.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	163.0	10	2358.0	6	723.9	2	437.5	21	5802.0	57	26112.0	139	14013.7	0	0.0	0	0.0	3	69.8
G区混入資料群		0	0.0	64	222.9	0	0.0	4	1430.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	129.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	210.1	1	858.0	2	982.0	8	2432.1	12	1309.6	0	0.0	1	160.6	0	0.0
H区混入資料群		0	0.0	599	1622.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1447.9	1	30.0	3	20694.0	7	1135.3	0	0.0	2	513.4	17	3808.7	80	7703.4	0	0.0	0	0.0	1	217.2
地区不明排土		0	0.0	74	252.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	168.6	0	0.0	0	0.0	1	274.2	2	83.3	14	1763.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
F区G区試掘		0	0.0	7	19.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	652.0	1	231.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	17051.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
区域外表採		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	366.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	383.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
小池総計		3	14.0	3385	11451.8	1	137.4	33	32845.3	4	622.0	1	28.5	2	327.1	1	129.3	5	1813.9	10	488.4	23	28387.6	24	3937.9	4	1323.3	30	10919.8	145	88596.5	290	46893.2	1	42.0	1	160.6	4	287.0
単位:点数重量(g)		黒雲母石英質流紋岩		黒曜石		軽石		安山岩		石英安山岩		黒色緻密安山岩		輝石安山岩		玄武岩		石英斑岩		ヒン岩		石英閃緑岩		蛇紋岩		礫岩		砂質礫岩		砂岩		硬砂岩		硬質砂岩		細粒砂岩		泥岩	

緑色泥岩		珪質泥岩		頁岩		珪質頁岩		砂質頁岩		黒色頁岩		粘板岩		輝緑凝灰岩		緑色凝灰岩		珪質凝灰岩		凝灰岩		チャート		千枚岩		緑泥片岩		ホルンフェルス		珪質岩		珪岩		碧玉		鉄石英		翡翠		総計		遺構No.	段階
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.8	120	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	167.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	168.6	205	3
0	0.0	0	0.0	1	62.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	431.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	41	1464.9	208	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	64.3	261	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	11.1	265	3
0	0.0	0	0.0	1	62.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	431.9	1	167.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	52	1711.7	3計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.8	0	0.0	1	21.0	1	41.2	0	0.0	1	217.4	0	0.0	0	0.0	2	11.8	0	0.0	0	0.0	11	548.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	61	1522.3	200	4
0	0.0	0	0.0	2	34.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.0	0	0.0	8	318.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	77	1357.6	215	4
0	0.0	0	0.0	2	34.6	1	11.8	0	0.0	1	21.0	1	41.2	0	0.0	1	217.4	0	0.0	0	0.0	2	11.8	1	8.0	0	0.0	19	866.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	138	2879.9	4計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	19550.6	102	6
0	0.0	1	20.3	2	149.4	1	28.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.5	0	0.0	0	0.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	4	130.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	132	2984.0	198	6
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.4	0	0.0	1	149.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	460.4	218	6
0	0.0	1	20.3	2	149.4	1	28.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	39.5	0	0.0	0	0.0	1	1.4	1	8.4	0	0.0	6	286.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	148	22995.0	6計	
0	0.0	0	0.0	1	37.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	244.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	31	2454.2	84	7
0	0.0	0	0.0	3	129.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	310.0	1	22.4	0	0.0	0	0.0	8	682.5	1	45.8	1	56.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	90	8850.2	118	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	55.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	136.4	0	0.0	0	0.0	1	26.4	0	0.0	0	0.0	6	157.4	1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	72	733.2	170	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3	214	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	155.5	0	0.0	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0.0	3	164.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	477.8	216	7
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	41.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	93.1	254	7
0	0.0	0	0.0	4	166.7	0	0.0	1	55.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	291.9	0	0.0	1	310.0	3	59.4	0	0.0	0	0.0	22	1290.4	2	48.2	1	56.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	218	12610.8	7計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	750.7	7	44.0	1	7.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	175	2218.2	164	8
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	29.0	0	0.0	0	0.0	4	154.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	103	1025.1	169	8
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.1	1	55.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	157.0	201	8
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	29.0	0	0.0	0	0.0	19	913.0	8	99.0	1	7.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	285	3400.3	8計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	104.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	141.9	168	9
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	104.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	141.9	9計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	292.6	0	0.0	0	0.0	6	108.6	0	0.0	1	330.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	49	7523.1	92	10
0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	0	0.0	0	0.0	1	45.4	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	66	1401.5	116	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.8	0	0.0	0	0.0	4	65.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	61	878.9	117	10
0	0.0	0	0.0	1	79.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	684.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	76	4421.7	134	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	15000.0	172	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	2290.5	173	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	24	699.8	185	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	43.8	187	10
0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	22.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	111.8	1	62.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36	9342.7	199	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.8	0	0.0	0	0.0	1	132.8	0	0.0	0	0.0	1	6.8	0	0.0	0	0.0	56	4108.7	202	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	336.5	229	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	5	9.0	241	10
0	0.0	0	0.0	3	82.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	22.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	321.0	0	0.0	0	0.0	22	1148.3	3	82.5	1	330.0	1	6.8	0	0.0	1	0.3	399	46056.2	10計	
0	0.0	0	0.0	1	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	278.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36	928.5	115	11
0	0.0	0	0.0	1	28.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	278.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36	928.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0.0	4	276.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.4	0	0.0	119	3247.0	206	12
0	0.0	0	0.0	1	87.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	303.3	1	31.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	36	2969.4	213	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	22	176.6	223	12
0	0.0	0	0.0	1	87.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0.0	8	665.8	1	31.4	0	0.0	0	0.0	1	7.4	0	0.0	177	6393.0	12計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	295.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	422.8	104	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	884.2	114	13
0	0.0	0	0.0	1	16.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	171.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	30	713.6	210	13
0	0.0	0	0.0	1	31.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	590.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	340.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	29	5239.5	224	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	1	149.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	32.4	0	0.0	1	80.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	710.5	238	13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	16.9	242	13
0	0.0	0	0.0	2	389.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	10.4	0	0.0	0	0.0	2	195.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	87	1661.5	243	13
0	0.0	0	0.0	4	437.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	1	149.7	0	0.0	1	590.0	2	10.4	1	32.4	0	0.0	12	1083.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	191	9649.0	13計	
0	0.0	1	11.6	2	14.3	1	17.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	45	995.0	277	中期
0	0.0	1	11.6	2	14.3	1	17.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	45	995.0	中期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	165.5	埋5	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	88.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	165.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	11.9	1621	5−6
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	11.9	5−6計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	12.2	1462	7−8
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	191.2	1612	7−8
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	203.4	7−8計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.7	1124	7−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1471	7−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	8.8	7−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	87.0	1043	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	622.0	1232	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	19.8	1237	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	49.6	1251	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	1253	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	10.0	1258	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	285.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	86.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	371.9	1280	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.9	1287	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	13.3	1307	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1668.4	1411	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5	1415	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	1425	9−13
1	185.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	21	853.1	1511	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	74.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	136.1	1539	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	925.2	1562	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.6	1575	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	14.0	1594	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.1	1608	9−13
0	0.0	0	0.0	1	85.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	91.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	1207.7	1625	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	69.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	340.1	1634	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	13.0	1656	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	107.0	1663	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8	1730	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	87.0	0	0.0	0	0.0	3	384.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	488.3	1735	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	382.0	1796	9−13
1	185.2	0	0.0	1	85.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	285.9	0	0.0	0	0.0	3	99.8	0	0.0	0	0.0	11	802.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	104	7329.1	9−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.0	1273	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	107.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	137.0	1313	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	1525	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	245.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	1084.1	1626	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	14.0	1779	9−後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	352.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	1239.6	9−後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	27.8	1277	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	13.2	1282	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2472.9	1580	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	25.5	1590	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	132.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20	2539.4	後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	68.9	1449	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	20.5	1453	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.4	1567	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3685.0	0	0.0	0	0.0	1	117.4	0	0.0	0	0.0	1	154.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	4562.8	1632	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	72.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	72.7	1648	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.9	1650	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.2	1654	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	1664	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0	1672	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.6	0	0.0	1	8.6	1693	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	103.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	123.0	1748	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	1793	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	103.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3685.0	0	0.0	1	2.9	1	117.4	0	0.0	0	0.0	4	240.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.6	0	0.0	34	4888.7	中期計	
1	185.2	2	31.9	21	1148.0	4	161.6	1	55.0	1	21.0	1	41.2	3	109.7	7	4669.4	0	0.0	3	902.9	26	944.4	3	48.8	0	0.0	140	8422.5	15	428.6	3	393.5	1	6.8	2	16.0	1	0.3	1902	124147.7	縄紋時代遺構計	
0	0.0	4	53.3	14	592.0	10	514.8	5	207.1	2	3.7	2	59.0	2	76.6	4	547.5	1	24.0	5	1231.3	37	406.2	3	309.9	0	0.0	84	5496.5	5	182.5	9	339.5	0	0.0	1	9.6	0	0.0	1576	65752.2	F区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	2	111.6	1	77.5	0	0.0	1	123.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	161.6	1	85.5	1	3.6	0	0.0	2	129.0	6	1314.9	1	255.7	1	17.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	112	10015.0	G区混入資料群	
0	0.0	1	5.4	1	105.2	1	104.6	0	0.0	2	142.1	0	0.0	5	243.1	1	260.2	0	0.0	2	504.4	35	411.5	1	13.6	0	0.0	22	2233.3	3	534.8	2	8.6	0	0.0	0	0.0	1	19.2	791	41758.4	H区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	2	67.0	1	31.4	0	0.0	2	258.5	0	0.0	1	123.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.5	0	0.0	2	155.8	2	36.6	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	104	3221.4	地区不明排土	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	842.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	1744.6	F区G区試掘	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	749.0	区域外表採	
1	185.2	7	90.6	40	2023.8	17	889.9	6	262.1	8	548.7	3	100.2	11	552.8	13	6319.1	2	185.6	11	2724.1	99	1765.7	8	375.8	2	129.0	254	17623.0	26	1438.2	16	761.9	1	6.8	3	25.6	2	19.5	4498	247388.3	小池総計	
緑色泥岩		珪質泥岩		頁岩		珪質頁岩		砂質頁岩		黒色頁岩		粘板岩		輝緑凝灰岩		緑色凝灰岩		珪質凝灰岩		凝灰岩		チャート		千枚岩		緑泥片岩		ホルンフェルス		珪質岩		珪岩		碧玉		鉄石英		翡翠		総計		遺構No.	段階

第13表　一ツ家遺跡石器組成一覧

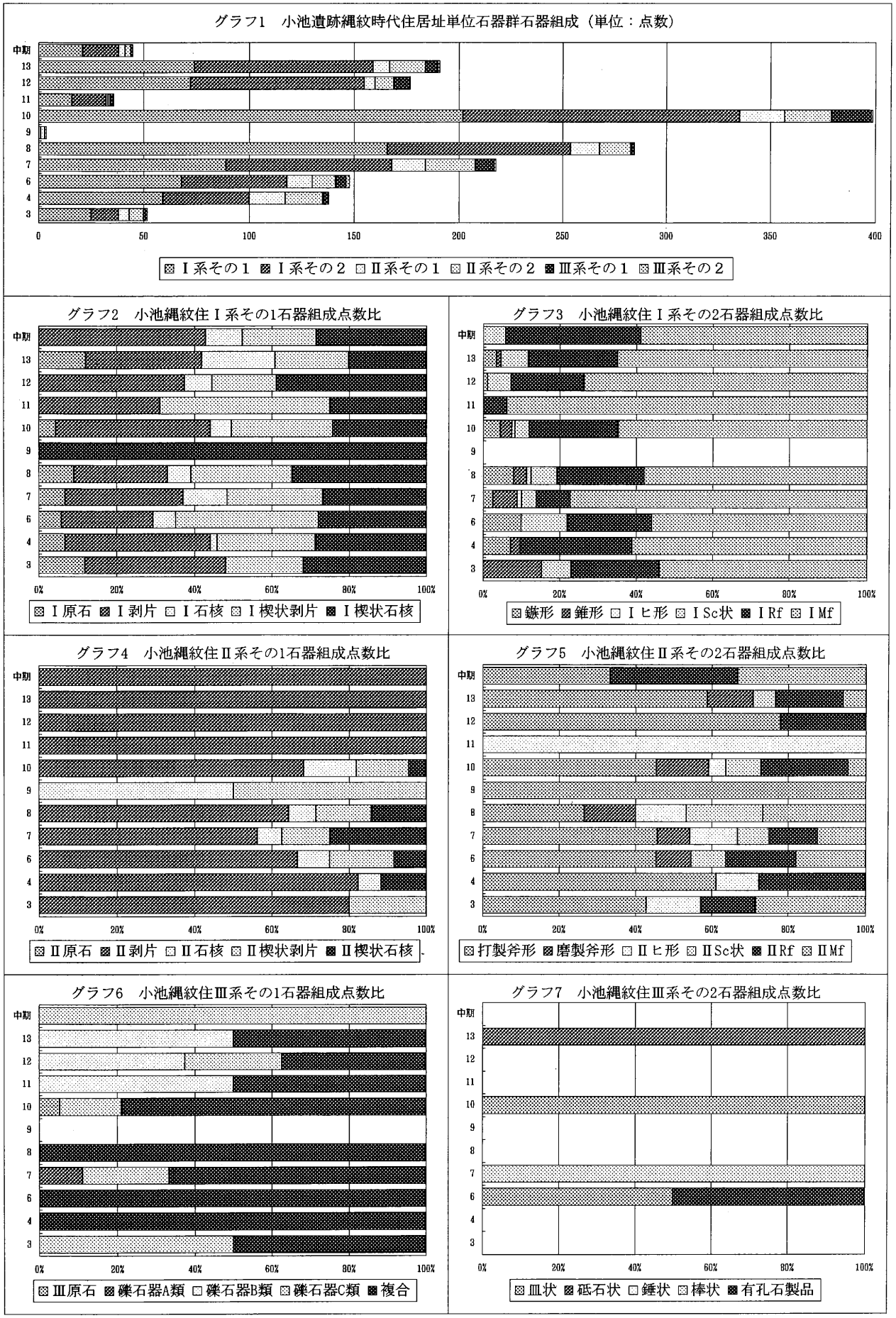
段階	遺構No.	Ⅰ原石		Ⅰ剥片		Ⅰ石核		Ⅰ楔状剥片		Ⅰ楔状石核		鏃形石器		錐形石器		Ⅰヒ形石器		ⅠSc状石器		ⅠRf		ⅠMf		Ⅰ系計		Ⅱ原石		Ⅱ剥片		Ⅱ石核		Ⅱ楔状剥片		Ⅱ楔状石核		打製斧形	
2	67住	0	0.0	2	1.2	1	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.9	2	2.6	6	11.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	70住	0	0.0	6	9.8	1	72.5	3	5.4	1	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.7	0	0.0	1	1.2	13	94.1	0	0.0	2	55.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	167.7
2	71住	1	22.8	3	3.4	2	8.2	2	3.7	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	10	40.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	51.5
2	75住	0	0.0	10	14.8	5	19.1	4	3.7	12	40.1	2	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	8.7	20	54.8	58	142.8	0	0.0	6	112.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	293.6
2	79住	1	6.6	3	5.6	0	0.0	5	9.9	3	5.8	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	12.8	20	42.4	0	0.0	5	62.2	1	111.0	0	0.0	0	0.0	2	155.0
2	82住	1	6.6	5	17.3	4	25.0	2	4.0	6	17.3	2	3.4	0	0.0	0	0.0	4	25.2	2	2.3	4	8.4	30	109.5	0	0.0	2	19.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	94.7
2	86住	3	86.3	27	46.4	3	16.0	9	17.6	12	32.5	3	2.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	5	11.9	0	0.0	63	213.8	0	0.0	6	299.5	1	384.0	1	14.2	1	115.7	2	213.9
2	101住	0	0.0	1	1.2	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2計		6	122.3	57	99.7	16	143.1	26	44.9	34	99.2	8	8.7	1	1.6	0	0.0	6	28.0	14	28.4	34	79.8	202	655.7	0	0.0	21	548.8	2	495.0	1	14.2	1	115.7	15	976.4
2−3	117住	2	43.2	3	2.3	2	13.2	2	0.6	4	13.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.4	16	74.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2−3	129住	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	101.6
2−3計		2	43.2	3	2.3	2	13.2	2	0.6	4	13.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.4	16	74.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	101.6
2−4	94住	0	0.0	2	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	3	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2−4計		0	0.0	2	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	3	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	66住	0	0.0	2	4.1	2	10.1	0	0.0	2	6.5	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	0	0.0	8	23.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	74住	1	32.6	1	2.5	0	0.0	3	7.6	1	1.6	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.7	9	56.6	0	0.0	1	19.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.4
3	103住	0	0.0	3	2.8	2	23.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	2	0.8	8	28.1	0	0.0	1	10.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3計		1	32.6	6	9.4	4	33.9	3	7.6	3	8.1	2	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	4	12.5	25	108.2	0	0.0	2	29.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.4
4	95住	0	0.0	3	8.9	3	56.0	1	0.6	1	5.3	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	0	0.0	1	1.1	10	88.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	42.7	0	0.0	3	328.0
4計		0	0.0	3	8.9	3	56.0	1	0.6	1	5.3	0	0.0	0	0.0	1	16.2	0	0.0	0	0.0	1	1.1	10	88.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	42.7	0	0.0	3	328.0
9−13	61住	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	2	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13計		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	2	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	57住	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	3	48.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	6.2	4	21.7	10	76.5	0	0.0	3	138.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	81住	0	0.0	5	6.6	3	11.3	2	2.8	3	6.7	0	0.0	1	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	20.2	20	51.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	51.0	0	0.0
10	87住	4	138.0	20	36.7	5	38.9	16	24.2	22	91.5	5	2.7	0	0.0	0	0.0	8	20.0	16	37.4	10	40.9	106	430.3	0	0.0	6	236.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	163.0
10	102住	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	576.0
10計		4	138.0	26	43.8	8	50.2	18	27.0	28	146.3	5	2.7	1	4.1	0	0.0	8	20.0	18	43.6	20	82.8	136	558.5	0	0.0	9	375.1	0	0.0	0	0.0	1	51.0	4	739.0
11	30住	1	20.2	7	13.6	2	37.4	4	7.6	8	23.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	51.2	10	36.3	40	189.7	0	0.0	4	115.5	0	0.0	1	9.9	0	0.0	4	705.4
11	53住	0	0.0	3	15.6	0	0.0	1	2.8	1	2.9	1	1.7	0	0.0	0	0.0	1	4.1	2	8.5	3	27.4	12	63.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	64住	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	3	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	65住	2	27.4	11	24.6	0	0.0	12	23.3	2	11.8	3	1.8	0	0.0	0	0.0	1	4.0	5	13.4	14	57.6	50	163.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	31.5	0	0.0	1	289.7
11	72住	2	21.2	1	1.9	2	24.8	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	7	51.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	93.5
11	83住	1	3.1	2	1.2	1	20.2	1	0.7	2	10.6	2	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	15.2	13	52.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	93住	0	0.0	2	2.9	0	0.0	0	0.0	1	6.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	11.0	7	20.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	97住	0	0.0	0	0.0	1	9.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.3	0	0.0	1	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	99住	0	0.0	0	0.0	1	5.6	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	8.0	0	0.0	0	0.0	3	14.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	177.9
11	113住	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.2	3	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		7	73.7	27	60.7	7	97.3	19	35.8	14	55.5	8	7.2	0	0.0	0	0.0	3	16.1	16	73.3	38	154.6	139	574.2	0	0.0	5	120.0	0	0.0	2	41.4	0	0.0	7	1266.5
12	63住	0	0.0	1	0.1	1	5.6	0	0.0	2	5.3	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	3.1	2	9.8	7	11.6	15	36.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	91住	3	43.8	17	42.7	2	3.8	2	1.3	9	28.7	2	2.2	0	0.0	0	0.0	2	6.1	12	36.5	33	69.7	82	234.8	0	0.0	2	48.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	240.5
12計		3	43.8	18	42.8	3	9.4	2	1.3	11	34.0	3	2.7	0	0.0	0	0.0	3	9.2	14	46.3	40	81.3	97	270.8	0	0.0	2	48.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	240.5
中期	68住	1	10.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	2	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	3	2.7	8	16.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7
中期計		1	10.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	2	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	3	2.7	8	16.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7
2	埋2	0	0.0	1	1.5	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	127土	0	0.0	0	0.0	1	212.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	212.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	416土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	3	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2計		0	0.0	1	1.5	1	212.7	2	2.3	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	6	217.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	178土	4	44.0	1	0.1	2	4.5	0	0.0	2	2.5	0	0.0	2	4.8	0	0.0	3	8.6	5	14.6	6	69.0	25	148.1	0	0.0	7	331.3	0	0.0	0	0.0	1	126.0	8	942.4
9−13	297土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.4	1	1.6	2	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	300土	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	12.2	2	2.3	7	19.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	859.3
9−13	412土	2	17.2	3	7.2	0	0.0	3	6.7	1	1.9	0	0.0	1	1.9	0	0.0	1	3.4	6	24.2	8	15.0	25	77.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	415土	1	29.4	2	3.7	0	0.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	4	4.2	9	43.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	420土	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	455土	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.7	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.6	5	11.7	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	457土	0	0.0	3	5.1	1	14.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.1	1	0.8	7	24.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	103.1
9−13	462土	1	15.6	2	14.8	0	0.0	1	3.4	2	12.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	15.8	3	8.1	11	70.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	464土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	183.8
9−13	467土	0	0.0	2	26.4	1	7.7	4	3.7	3	11.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.2	3	7.3	14	58.3	0	0.0	1	96.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	65.0
9−13計		9	106.9	15	59.5	4	26.2	9	15.9	12	48.8	1	0.7	3	6.7	0	0.0	4	12.0	20	78.7	30	111.9	107	467.3	1	50.0	8	427.8	0	0.0	0	0.0	1	126.0	18	2153.6
後期	296土	0	0.0	1	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.0	0	0.0	3	7.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	324土	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.2	4	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	449土	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	452土	0	0.0	0	0.0	2	8.9	0	0.0	3	18.4	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	9.6	9	37.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期計		1	4.3	1	2.6	3	9.5	0	0.0	4	21.8	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.0	6	13.8	18	57.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	2土	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	54土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	5.3	4	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	104.4
中期	55土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	2	3.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.3	0	0.0	1	2.0	5	10.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	91土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	120土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	2	2.1	3	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	125土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.5	2	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	59.5
中期	172土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	24.8	9	26.4	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	180土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.2
中期	200土	2	22.6	0	0.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	25.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	205土	0	0.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	2	5.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	278土	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	2	6.0	4	8.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	291土	0	0.0	2	7.8	0	0.0	0	0.0	1	10.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.6	0	0.0	4	21.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	299土	0	0.0	3	2.5	1	7.5	0	0.0	1	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.5	5	12.0	11	27.0	0	0.0	1	58.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	112.5
中期	306土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.9	0	0.0	2	19.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	308土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	79.5
中期	316土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	171.4
中期	319土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.3	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	6.4	1	0.3	7	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	323土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	341土	1	10.8	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	349土	1	4.0	0	0.0	1	13.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	17.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	350土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	363土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	364土	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.8	0	0.0	2	9.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	423土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	128.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	439土	0	0.0	0	0.0	1	6.0	2	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.1	1	0.5	5	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	451土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.9	1	4.9	0	0.0	2	108.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	478土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	182.0
中期	480土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.1	1	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	縄紋P3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.7	2	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	縄紋P9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期計		5	40.3	9	19.6	4	29.9	7	21.6	9	30.5	2	0.9	0	0.0	0	0.0	2	4.6	9	36.3	30	75.7	77	259.4	0	0.0	7	315.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	825.5
縄紋時代遺構計		39	615.1	169	353.9	55	681.4	89	157.6	123	471.4	31	26.1	5	12.4	1	16.2	26	89.9	97	315.1	211	621.8	846	3360.9	1	50.0	54	1865.7	2	495.0	4	98.3	3	292.7	64	6987.2
A区混入資料群		15	206.7	83	140.0	45	973.8	28	46.8	74	270.8	22	23.0	3	6.8	0	0.0	27	120.0	86	283.2	194	478.5	577	2549.6	4	395.0	35	1119.0	2	140.9	2	99.7	0	0.0	75	7049.1
B区混入資料群		13	153.0	12	30.0	7	63.0	5	10.3	14	54.9	1	1.6	0	0.0	0	0.0	1	4.1	7	60.2	32	79.8	92	456.9	0	0.0	4	187.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	715.5
試掘		0	0.0	2	1.1	1	4.4	1	0.5	1	1.5	1	1.4	0	0.0	0	0.0	1	10.0	2	16.8	0	0.0	9	35.7	0	0.0	4	138.0	0	0.0	1	23.0	0	0.0	0	0.0
一ツ家総計		67	974.8	266	525.0	108	1722.6	123	215.2	212	798.6	55	52.1	8	19.2	1	16.2	55	224.0	192	675.3	437	1180.1	1524	6403.1	5	445.0	97	3310.1	4	635.9	7	221.0	3	292.7	145	14751.8
単位:点数,重量(g)		Ⅰ原石		Ⅰ剥片		Ⅰ石核		Ⅰ楔状剥片		Ⅰ楔状石核		鏃形石器		錐形石器		Ⅰヒ形石器		ⅠSc状石器		ⅠRf		ⅠMf		Ⅰ系計		Ⅱ原石		Ⅱ剥片		Ⅱ石核		Ⅱ楔状剥片		Ⅱ楔状石核		打製斧形	

磨製斧形		Ⅱヒ形石器		ⅡSc状石器		ⅡRf		ⅡMf		Ⅱ系計		Ⅲ原石		礫石器A類		礫石器B類		礫石器C類		複合石器		皿状石器		砥石状石器		錘状石器		棒状石器		刀形石器		有孔石製品		Ⅲ系計		総計		遺構No.	段階
0	0.0	0	0.0	1	58.5	0	0.0	0	0.0	1	58.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	69.5	67住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	222.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	102.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	102.4	20	419.2	70住	2
1	74.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	19.2	3	144.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	185.0	71住	2
0	0.0	0	0.0	1	35.4	2	77.1	2	26.2	15	545.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	74	1129.8	75住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	24.7	10	352.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	30	395.3	79住	2
0	0.0	1	24.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	138.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	35	248.4	82住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	141.4	1	57.0	15	1225.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	127.0	2	1250.0	1	926.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2303.0	82	3742.5	86住	2
1	272.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	272.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	274.3	101住	2
2	346.5	1	24.8	2	93.9	5	218.5	6	127.1	56	2960.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	229.4	3	1692.0	1	926.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	2847.0	264	6464.0	2計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	74.8	117住	2−3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	101.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	2	697.6	129住	2−3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	101.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	18	772.4	2−3計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	4	3449.8	94住	2−4
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	4	3449.8	2−4計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	63.4	0	0.0	1	63.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	848.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	848.0	10	934.9	66住	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	38.0	3	173.6	0	0.0	0	0.0	1	287.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	287.7	13	517.9	74住	3
1	20.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	30.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1178.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1178.0	11	1236.9	103住	3
1	20.2	0	0.0	0	0.0	1	63.4	1	38.0	6	267.8	0	0.0	0	0.0	1	287.7	1	848.0	1	1178.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2313.7	34	2689.7	3計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	370.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	760.0	0	0.0	0	0.0	1	32.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	792.5	16	1251.3	95住	4
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	370.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	760.0	0	0.0	0	0.0	1	32.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	792.5	16	1251.3	4計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.4	61住	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.4	9−13計	
0	0.0	0	0.0	1	28.2	0	0.0	1	110.5	5	277.4	0	0.0	0	0.0	1	287.9	1	27.4	1	251.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	566.3	18	920.2	57住	10
0	0.0	0	0.0	1	59.0	0	0.0	0	0.0	2	110.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	922.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	922.0	23	1083.7	81住	10
0	0.0	0	0.0	1	31.2	1	24.8	0	0.0	11	455.4	0	0.0	0	0.0	1	470.0	0	0.0	1	456.0	1	2515.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3441.0	120	4326.7	87住	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	576.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	354.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	354.0	2	930.0	102住	10
0	0.0	0	0.0	3	118.4	1	24.8	1	110.5	19	1418.8	0	0.0	0	0.0	2	757.9	2	381.4	3	1629.0	1	2515.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	5283.3	163	7260.6	10計	
2	372.8	0	0.0	0	0.0	1	49.8	2	69.8	14	1323.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	534.9	2	740.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	382.0	0	0.0	0	0.0	6	1657.6	60	3170.5	30住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	63.0	53住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.5	64住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	321.2	0	0.0	0	0.0	1	488.0	1	498.0	1	120.4	1	1460.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2566.4	56	3051.5	65住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	93.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	144.7	72住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	14	522.2	83住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1028.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1028.0	8	1048.7	93住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	13.8	97住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	177.9	0	0.0	0	0.0	2	894.0	1	362.0	1	328.0	1	3550.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	5134.0	9	5326.5	99住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	6.1	113住	11
2	372.8	0	0.0	0	0.0	1	49.8	2	69.8	19	1920.3	0	0.0	0	0.0	3	1382.0	4	1394.9	6	2687.1	2	5010.0	0	0.0	0	0.0	2	382.0	0	0.0	0	0.0	17	10856.0	175	13350.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	36.0	63住	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	72.5	0	0.0	6	361.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1270.0	1	4700.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	5970.0	92	6566.4	91住	12
0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	72.5	0	0.0	6	361.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1270.0	1	4700.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	5970.0	107	6602.4	12計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	10	435.0	68住	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	10	435.0	中期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	埋2	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	212.7	127土	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.0	416土	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	217.6	2計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	103.3	0	0.0	19	1502.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	44	1650.9	178土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.0	297土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	859.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	592.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	592.0	12	1471.2	300土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	25	77.5	412土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	10	513.6	415土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	420土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	61.7	455土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	103.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	526.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	526.0	10	653.6	457土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	460.0	0	0.0	1	37.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	497.2	13	567.3	462土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	183.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	192.5	464土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	161.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	219.8	467土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	103.3	0	0.0	31	2860.5	0	0.0	0	0.0	1	460.0	1	526.0	3	1099.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	2085.2	143	5413.0	9−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	7.6	296土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	4.8	324土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	3	651.7	449土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	37.4	452土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	19	701.5	後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	2土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	104.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	114.9	54土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	748.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	748.0	6	758.8	55土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	91土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.1	120土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	59.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	62.0	125土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	30.4	172土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.2	180土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	25.6	200土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.5	205土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	8.9	278土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	21.2	291土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	22.6	5	193.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	220.6	299土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	19.1	306土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	79.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	79.5	308土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	171.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	171.4	316土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	9.6	319土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	323土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.1	341土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	17.4	349土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	350土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	363土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.7	364土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	128.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	128.0	423土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	20.5	439土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	108.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	113.2	451土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	182.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	442.0	3	624.0	478土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.1	480土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.3	縄紋P3	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	縄紋P9	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	22.6	19	1163.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1190.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1190.0	98	2613.1	中期計	
5	739.5	1	24.8	5	212.3	12	532.3	11	368.0	162	11665.6	0	0.0	0	0.0	7	2887.6	11	3558.4	24	12745.3	6	16596.0	0	0.0	1	32.5	2	382.0	0	0.0	0	0.0	51	36201.8	1059	51228.3	縄紋時代遺構計	
5	1131.4	0	0.0	3	167.4	16	1229.9	7	326.2	149	11658.6	0	0.0	2	525.5	0	0.0	5	2155.3	23	7515.7	0	0.0	2	108.2	1	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	31	8983.7	759	24525.9	A区混入資料群	
2	102.5	0	0.0	1	40.8	3	205.0	2	78.6	18	1329.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	82.0	2	336.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	207.7	0	0.0	4	625.8	114	2412.5	B区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	1	14.6	0	0.0	0	0.0	6	175.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	211.3	試掘	
12	1973.4	1	24.8	10	435.1	31	1967.2	20	772.8	335	24829.6	0	0.0	2	525.5	7	2887.6	17	5795.7	49	20597.1	6	16596.0	2	108.2	2	45.5	2	382.0	1	207.7	0	0.0	86	45811.3	1947	78378.0	一ツ家総計	
磨製斧形		Ⅱヒ形石器		ⅡSc状石器		ⅡRf		ⅡMf		Ⅱ系計		Ⅲ原石		礫石器A類		礫石器B類		礫石器C類		複合石器		皿状石器		砥石状石器		錘状石器		棒状石器		刀形石器		有孔石製品		Ⅲ系計		総計		遺構No.	段階

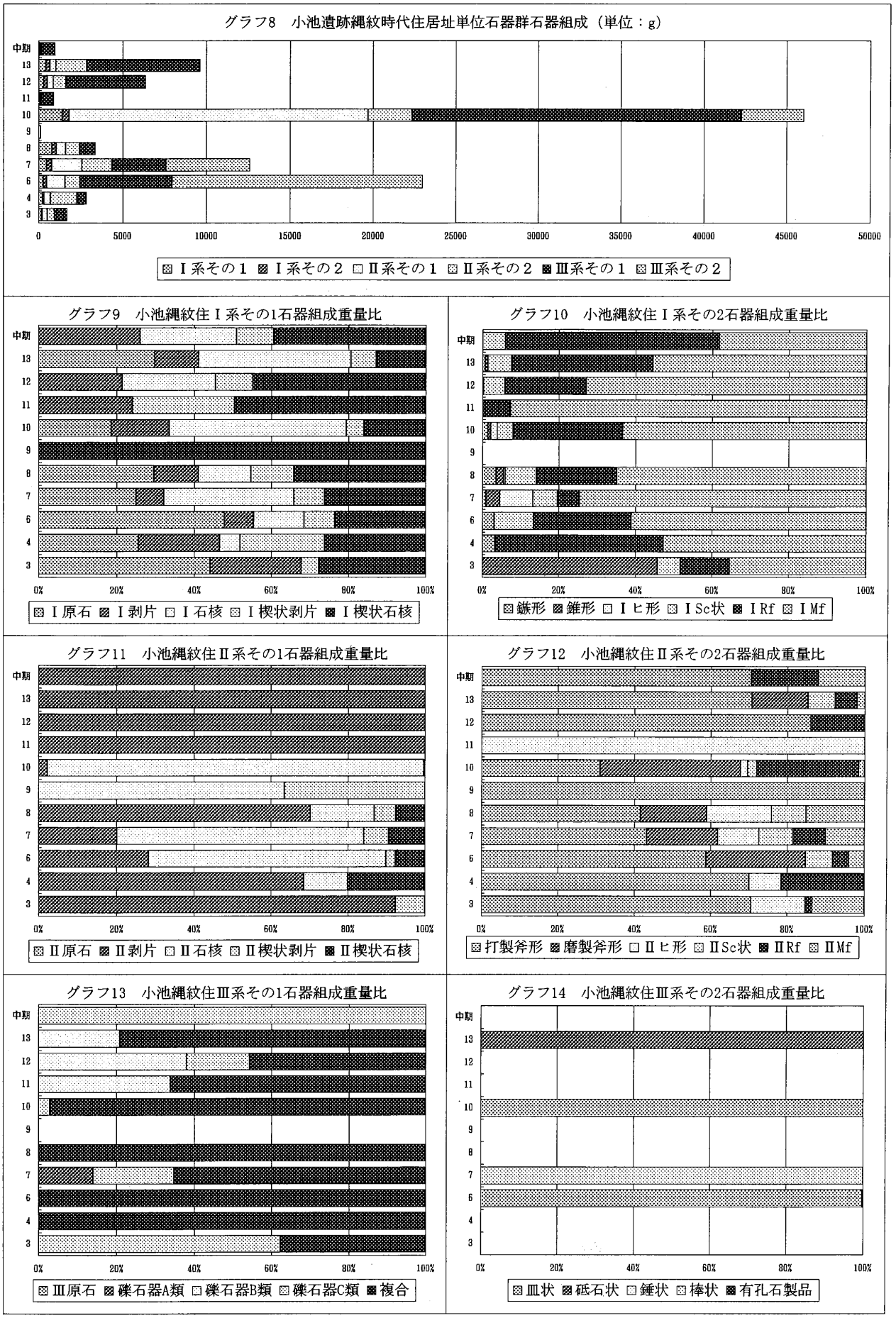
第14表　一ツ家遺跡石材組成一覧

段階	遺構No.	黒曜母石英質流紋岩		黒耀石		安山岩		ガラス質安山岩		多孔質安山岩		輝石安山岩		ヒン岩		石英閃緑岩		蛇紋岩		砂質礫岩		砂岩		硬砂岩		細粒砂岩	
2	67住	0	0.0	6	11.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	70住	0	0.0	13	94.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	59.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	105.9	2	87.3	0	0.0
2	71住	0	0.0	10	40.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	19.2	0	0.0
2	75住	0	0.0	57	140.8	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	13.0	3	88.3	0	0.0
2	79住	0	0.0	20	42.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	23.2	2	15.1	0	0.0
2	82住	1	16.6	29	92.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	24.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	86住	0	0.0	62	213.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	926.0	0	0.0	1	127.0	0	0.0	0	0.0	4	1712.0	7	376.0	0	0.0
2	101住	0	0.0	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	272.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2計		1	16.6	199	636.8	1	442.0	0	0.0	0	0.0	1	926.0	2	83.8	2	399.5	0	0.0	0	0.0	8	1854.1	15	585.9	0	0.0
2−3	117住	0	0.0	16	74.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2−3	129住	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	1	101.6	0	0.0
2−3計		0	0.0	16	74.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	596.0	1	101.6	0	0.0
2−4	94住	0	0.0	3	4.8	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2−4計		0	0.0	3	4.8	0	0.0	0	0.0	1	3445.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3	66住	0	0.0	8	23.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	848.0	0	0.0	0	0.0
3	74住	0	0.0	9	56.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	287.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.4	0	0.0
3	103住	0	0.0	8	28.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.2	0	0.0	1	1178.0	1	10.6	0	0.0
3計		0	0.0	25	108.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	287.7	1	20.2	0	0.0	2	2026.0	2	127.0	0	0.0
4	95住	0	0.0	9	71.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	835.2	0	0.0	0	0.0
4計		0	0.0	9	71.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	835.2	0	0.0	0	0.0
9−13	61住	0	0.0	2	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13計		0	0.0	2	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10	57住	0	0.0	10	76.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	287.9	0	0.0	0	0.0	2	278.4	2	146.9	0	0.0
10	81住	0	0.0	20	51.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	922.0	0	0.0	0	0.0
10	87住	0	0.0	106	430.3	1	470.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3014.8	3	127.2	0	0.0
10	102住	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	354.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10計		0	0.0	136	558.5	1	470.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	641.9	0	0.0	0	0.0	6	4215.2	5	274.1	0	0.0
11	30住	0	0.0	37	133.0	1	400.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	0	0.0	3	1014.8	0	0.0	1	29.0
11	53住	0	0.0	12	63.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	64住	0	0.0	3	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	65住	0	0.0	50	163.9	1	1460.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	986.0	0	0.0	0	0.0
11	72住	0	0.0	7	51.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	83住	0	0.0	13	52.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	0	0.0	0	0.0
11	93住	0	0.0	7	20.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11	97住	0	0.0	1	9.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0
11	99住	0	0.0	3	14.6	0	0.0	0	0.0	1	3550.0	0	0.0	0	0.0	2	894.0	0	0.0	0	0.0	2	690.0	0	0.0	0	0.0
11	113住	0	0.0	3	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11計		0	0.0	136	517.5	2	1860.0	0	0.0	1	3550.0	0	0.0	0	0.0	2	894.0	1	16.8	0	0.0	8	3160.8	1	4.5	1	29.0
12	63住	0	0.0	15	36.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12	91住	0	0.0	81	228.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4700.0	0	0.0	0	0.0	4	926.6	1	82.5	0	0.0
12計		0	0.0	96	264.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4700.0	0	0.0	0	0.0	4	926.6	1	82.5	0	0.0
中期	68住	0	0.0	8	16.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	0	0.0	0	0.0
中期計		0	0.0	8	16.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	178.7	0	0.0	0	0.0
2	埋2	0	0.0	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	127土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	212.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2	416土	0	0.0	3	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2計		0	0.0	4	3.4	0	0.0	1	212.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	178土	0	0.0	24	85.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	297土	0	0.0	2	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	300土	0	0.0	7	19.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	592.0	0	0.0	0	0.0	1	318.0	0	0.0	0	0.0
9−13	412土	0	0.0	25	77.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	415土	0	0.0	9	43.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	470.0	0	0.0	0	0.0
9−13	420土	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	455土	0	0.0	5	11.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	457土	0	0.0	7	24.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	526.0	0	0.0	0	0.0
9−13	462土	0	0.0	11	70.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	460.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	37.2	0	0.0
9−13	464土	0	0.0	1	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9−13	467土	0	0.0	14	58.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	96.5	0	0.0	0	0.0
9−13計		0	0.0	106	404.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1052.0	0	0.0	0	0.0	4	1410.5	1	37.2	0	0.0
後期	296土	0	0.0	3	7.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	324土	0	0.0	4	4.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期	449土	0	0.0	2	7.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	0	0.0	0	0.0
後期	452土	0	0.0	9	37.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
後期計		0	0.0	18	57.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	644.0	0	0.0	0	0.0
中期	2土	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	54土	0	0.0	4	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	55土	0	0.0	5	10.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	748.0	0	0.0	0	0.0
中期	91土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	120土	0	0.0	3	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	125土	0	0.0	2	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	59.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	172土	0	0.0	9	26.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	180土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	200土	0	0.0	3	25.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	205土	0	0.0	2	5.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	278土	0	0.0	4	8.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	291土	0	0.0	4	21.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	299土	0	0.0	11	27.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	58.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	306土	0	0.0	2	19.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	308土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	79.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	316土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	319土	0	0.0	7	9.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	323土	0	0.0	2	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	341土	0	0.0	2	11.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	349土	0	0.0	2	17.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	350土	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	363土	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	364土	0	0.0	2	9.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	423土	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	439土	0	0.0	5	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	451土	0	0.0	1	4.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	45.8	0	0.0	0	0.0
中期	478土	0	0.0	0	0.0	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	151.6	0	0.0
中期	480土	0	0.0	1	6.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	縄紋P3	0	0.0	2	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期	縄紋P9	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中期計		0	0.0	77	259.4	1	442.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	197.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	793.8	1	151.6	0	0.0
縄紋時代遺構計		1	16.6	835	2985.5	5	3214.0	1	212.7	2	6995.0	1	926.0	6	280.8	10	7975.1	2	37.0	0	0.0	40	16640.9	27	1364.4	1	29.0
A区混入資料群		0	0.0	562	1885.4	1	59.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	193.3	4	2139.8	3	403.6	11	2836.0	18	4331.1	49	4131.1	0	0.0
B区混入資料群		0	0.0	88	390.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	228.1	1	6.5	0	0.0	2	233.6	3	222.5	0	0.0
試掘		0	0.0	7	18.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	32.4	0	0.0	0	0.0
一ツ家総計		1	16.6	1485	5260.9	6	3273.0	1	212.7	2	6995.0	1	926.0	9	474.1	15	10343.0	6	447.1	11	2836.0	60	21205.6	79	5718.0	1	29.0
単位:点数,重量(g)		黒曜母石英質流紋岩		黒耀石		安山岩		ガラス質安山岩		多孔質安山岩		輝石安山岩		ヒン岩		石英閃緑岩		蛇紋岩		砂質礫岩		砂岩		硬砂岩		細粒砂岩	

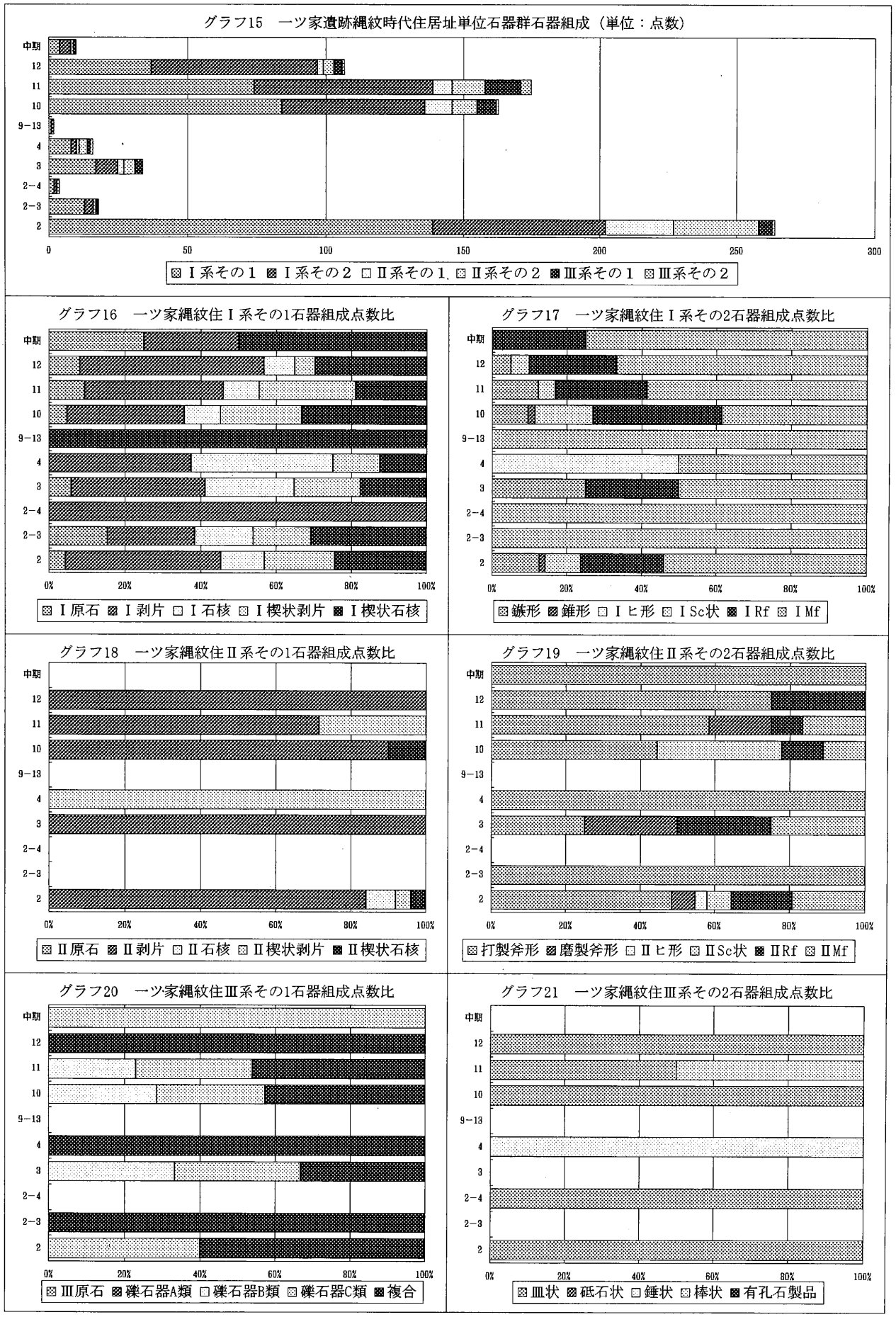
珪質泥岩		頁岩		珪質頁岩		硬質頁岩		砂質頁岩		黒色頁岩		粘板岩		輝緑凝灰岩		緑色凝灰岩		凝灰岩		チャート		千枚岩		ホルンフェルス		珪質岩		珪岩		総計		遺構No.	段階
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	58.5	0	0.0	7	69.5	67住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	22.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20	419.2	70住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	74.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	51.5	0	0.0	0	0.0	13	185.0	71住	2
0	0.0	1	19.6	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	51.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	362.7	0	0.0	1	2.0	74	1129.8	75住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.8	1	15.0	0	0.0	0	0.0	5	293.8	0	0.0	0	0.0	30	395.3	79住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	114.1	0	0.0	0	0.0	35	248.4	82住	2
0	0.0	1	159.1	1	139.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	4	89.2	0	0.0	0	0.0	82	3742.5	86住	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	274.3	101住	2
0	0.0	2	178.7	2	149.4	0	0.0	1	50.5	0	0.0	2	51.4	0	0.0	2	79.8	1	15.0	1	0.3	1	22.4	21	911.3	1	58.5	1	2.0	264	6464.0	2計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	74.8	117住	2−3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	697.6	129住	2−3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	18	772.4	2−3計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	3449.8	94住	2−4
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	3449.8	2−4計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	63.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	934.9	66住	3
0	0.0	0	0.0	1	38.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	19.2	0	0.0	0	0.0	13	517.9	74住	3
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	11	1236.9	103住	3
0	0.0	0	0.0	1	38.0	0	0.0	0	0.0	1	63.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	19.2	0	0.0	0	0.0	34	2689.7	3計	
1	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	36.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	291.4	0	0.0	0	0.0	16	1251.3	95住	4
1	16.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	36.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	291.4	0	0.0	0	0.0	16	1251.3	4計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.4	61住	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	7.4	9−13計	
1	28.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	102.3	0	0.0	0	0.0	18	920.2	57住	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	110.0	0	0.0	0	0.0	23	1083.7	81住	10
0	0.0	2	31.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	221.8	1	31.2	0	0.0	120	4326.7	87住	10
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	576.0	0	0.0	0	0.0	2	930.0	102住	10
1	28.2	2	31.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	1010.1	1	31.2	0	0.0	163	7260.6	10計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	87.4	0	0.0	0	0.0	1	120.7	0	0.0	3	738.0	0	0.0	3	56.7	0	0.0	7	439.2	1	134.9	0	0.0	60	3170.5	30住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	63.0	53住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.5	64住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	120.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	321.2	0	0.0	0	0.0	56	3051.5	65住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	93.5	0	0.0	0	0.0	8	144.7	72住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	522.2	83住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1028.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	1048.7	93住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	13.8	97住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	177.9	0	0.0	0	0.0	9	5326.5	99住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	6.1	113住	11
0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	87.4	0	0.0	0	0.0	1	120.7	0	0.0	5	1886.4	0	0.0	3	56.7	0	0.0	11	1031.8	1	134.9	0	0.0	175	13350.5	11計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	36.0	63住	12
0	0.0	0	0.0	1	60.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	392.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	170.0	0	0.0	1	6.4	92	6566.4	91住	12
0	0.0	0	0.0	1	60.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	392.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	170.0	0	0.0	1	6.4	107	6602.4	12計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7	0	0.0	0	0.0	10	435.0	68住	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	239.7	0	0.0	0	0.0	10	435.0	中期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.9	埋2	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	212.7	127土	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.0	416土	2
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	217.6	2計	
0	0.0	1	85.5	2	189.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.8	1	63.0	0	0.0	15	1215.3	0	0.0	0	0.0	44	1650.9	178土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	4.0	297土	9−13
0	0.0	0	0.0	1	197.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	344.0	0	0.0	0	0.0	12	1471.2	300土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	25	77.5	412土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	513.6	415土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	420土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	6	61.7	455土	9−13
0	0.0	1	39.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	63.5	0	0.0	0	0.0	10	653.6	457土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	567.3	462土	9−13
0	0.0	1	48.8	1	83.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	52.0	0	0.0	0	0.0	4	192.5	464土	9−13
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	65.0	0	0.0	0	0.0	16	219.8	467土	9−13
0	0.0	3	173.9	4	469.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.8	1	63.0	0	0.0	21	1789.8	0	0.0	0	0.0	143	5413.0	9−13計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	7.6	296土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	4.8	324土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	651.7	449土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	37.4	452土	後期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	19	701.5	後期計	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	2土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	104.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	114.9	54土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	758.8	55土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.8	0	0.0	0	0.0	1	16.8	91土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.1	120土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	62.0	125土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	30.4	172土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	116.2	0	0.0	0	0.0	1	116.2	180土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	25.6	200土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.5	205土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	8.9	278土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	21.2	291土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	135.6	0	0.0	0	0.0	16	220.6	299土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	19.1	306土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	79.5	308土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	171.4	0	0.0	0	0.0	2	171.4	316土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	9.6	319土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	323土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.1	341土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	17.4	349土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	350土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3	363土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	9.7	364土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	56.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	71.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	128.0	423土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	20.5	439土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	62.5	0	0.0	0	0.0	3	113.2	451土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	30.4	0	0.0	0	0.0	3	624.0	478土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.1	480土	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.3	縄紋P3	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	縄紋P9	中期
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	160.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	75.5	0	0.0	0	0.0	9	532.9	0	0.0	0	0.0	98	2613.1	中期計	
2	44.4	7	384.0	8	717.4	2	87.4	1	50.5	4	260.9	3	172.1	0	0.0	8	2358.2	4	103.3	6	121.5	1	22.4	77	5996.2	3	224.6	2	8.4	1059	51228.3	縄紋時代遺構計	
1	6.6	5	412.5	7	708.4	0	0.0	0	0.0	5	266.2	3	15.3	1	21.0	3	760.0	3	192.0	9	153.8	3	19.2	62	5414.3	1	0.5	5	576.8	759	24525.9	A区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	3	306.3	0	0.0	0	0.0	1	63.0	1	17.4	0	0.0	2	303.7	0	0.0	3	55.1	0	0.0	8	574.5	0	0.0	1	11.8	114	2412.5	B区混入資料群	
0	0.0	0	0.0	1	2.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	17.6	0	0.0	4	141.1	0	0.0	0	0.0	15	211.3	試掘	
3	51.0	12	796.5	18	1732.1	2	87.4	1	50.5	10	590.1	7	204.8	1	21.0	13	3421.9	7	295.3	18	330.4	4	41.6	147	11985.0	4	225.1	8	597.0	1947	78378.0	一ツ家総計	
珪質泥岩		頁岩		珪質頁岩		硬質頁岩		砂質頁岩		黒色頁岩		粘板岩		輝緑凝灰岩		緑色凝灰岩		凝灰岩		チャート		千枚岩		ホルンフェルス		珪質岩		珪岩		総計		遺構No.	段階



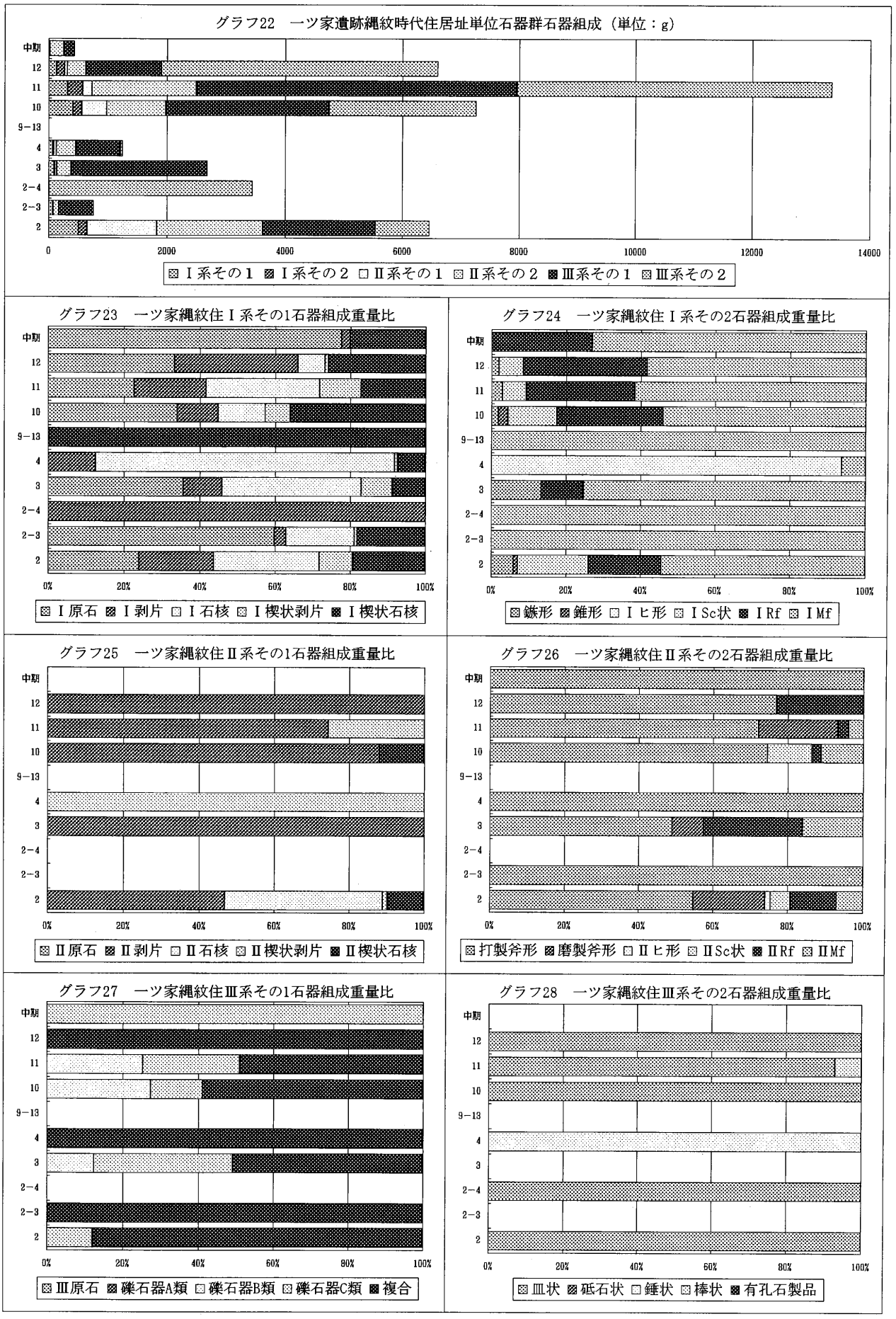
第85図　小池遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（1）



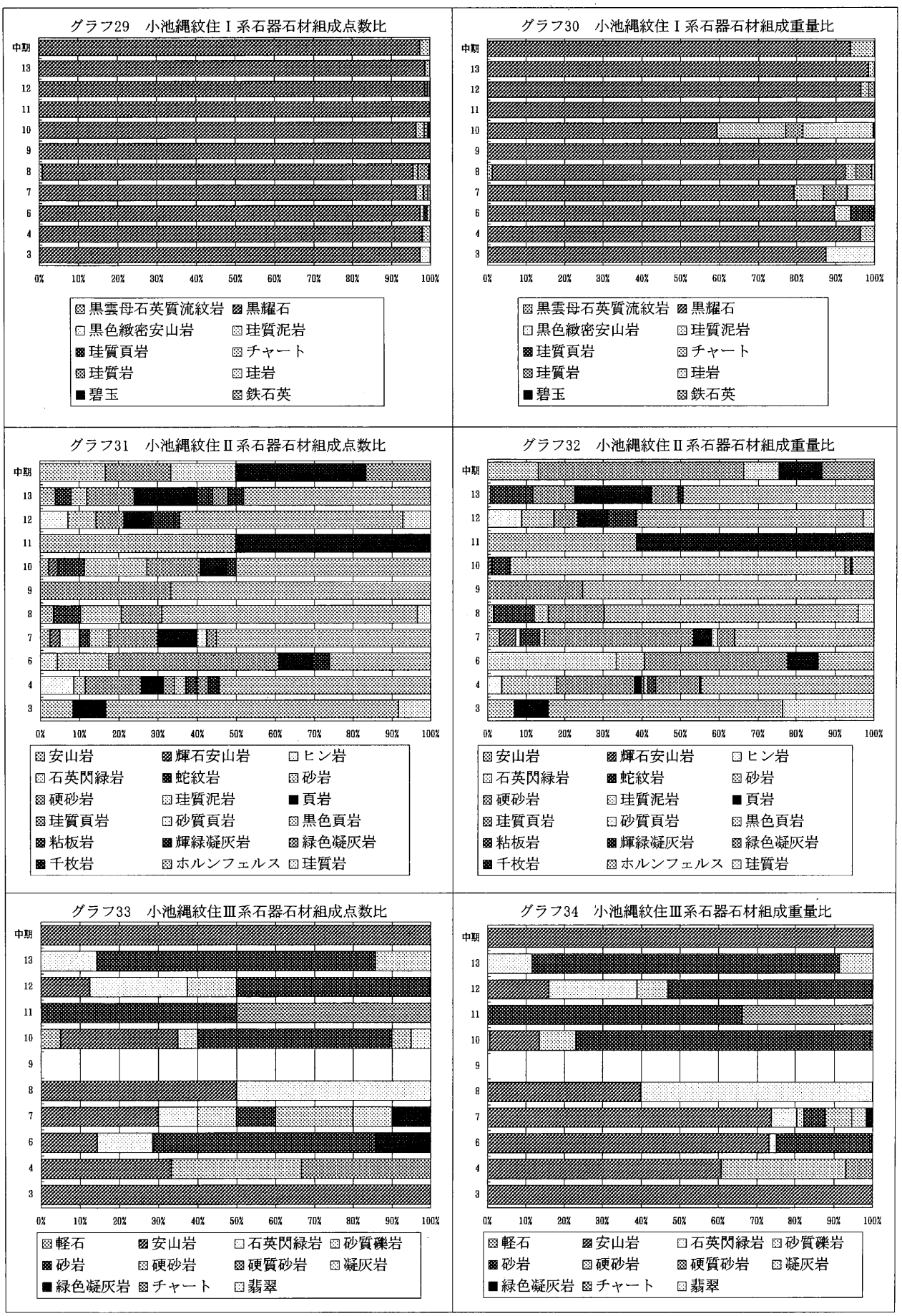
第86図　小池遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（2）



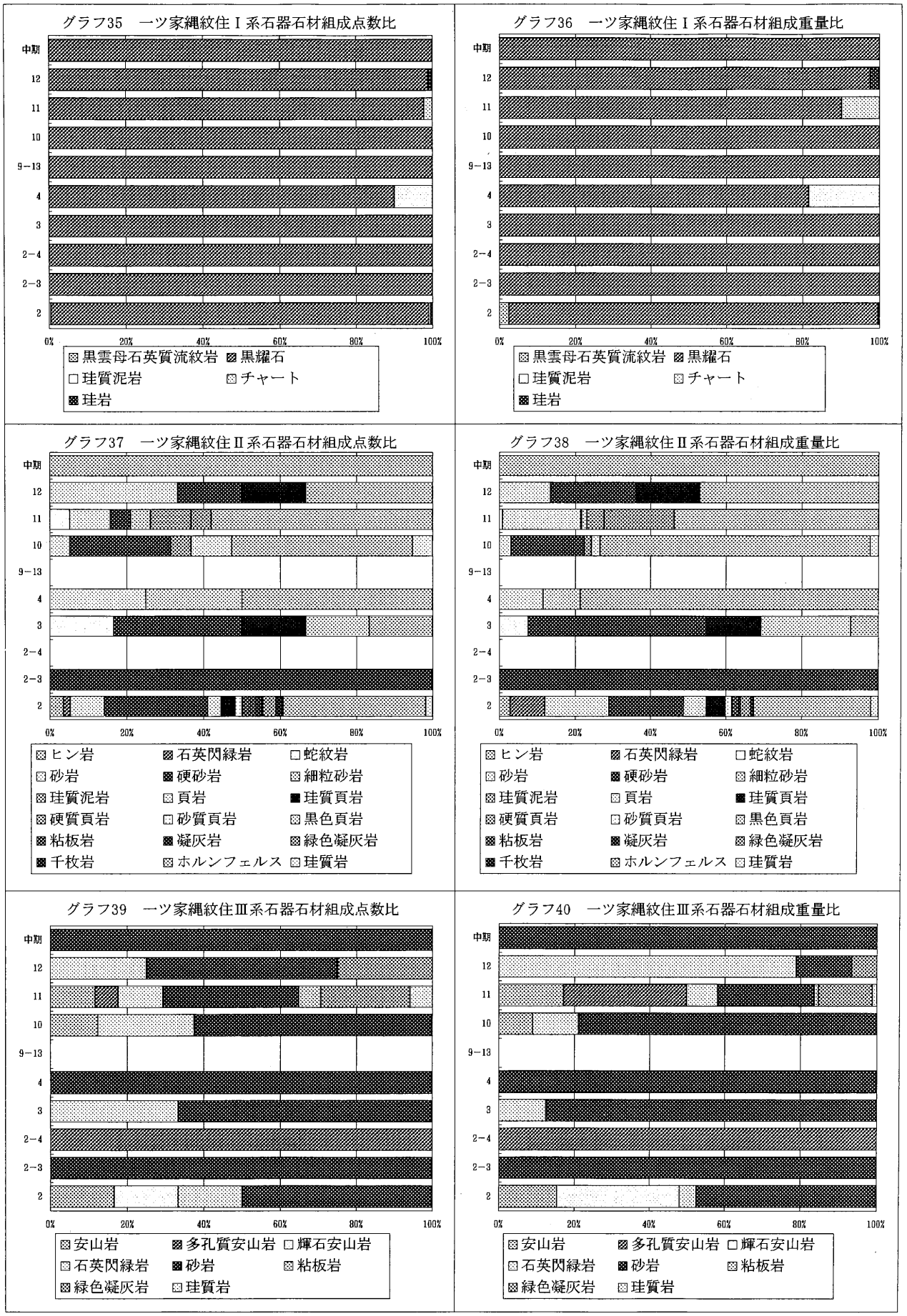
第87図　一ツ家遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（1）



第88図　一ツ家遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（2）

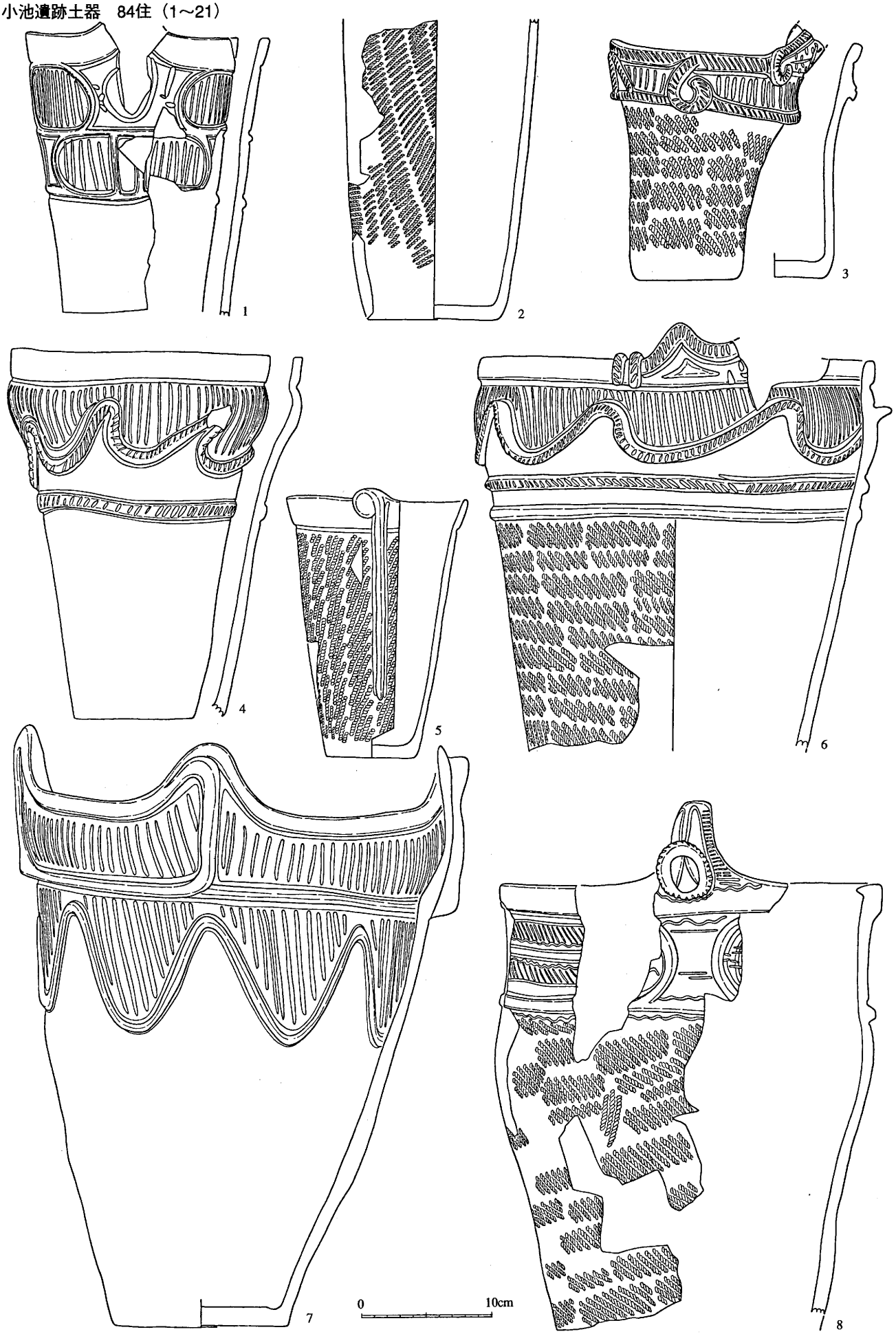


第89図　小池遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（3）

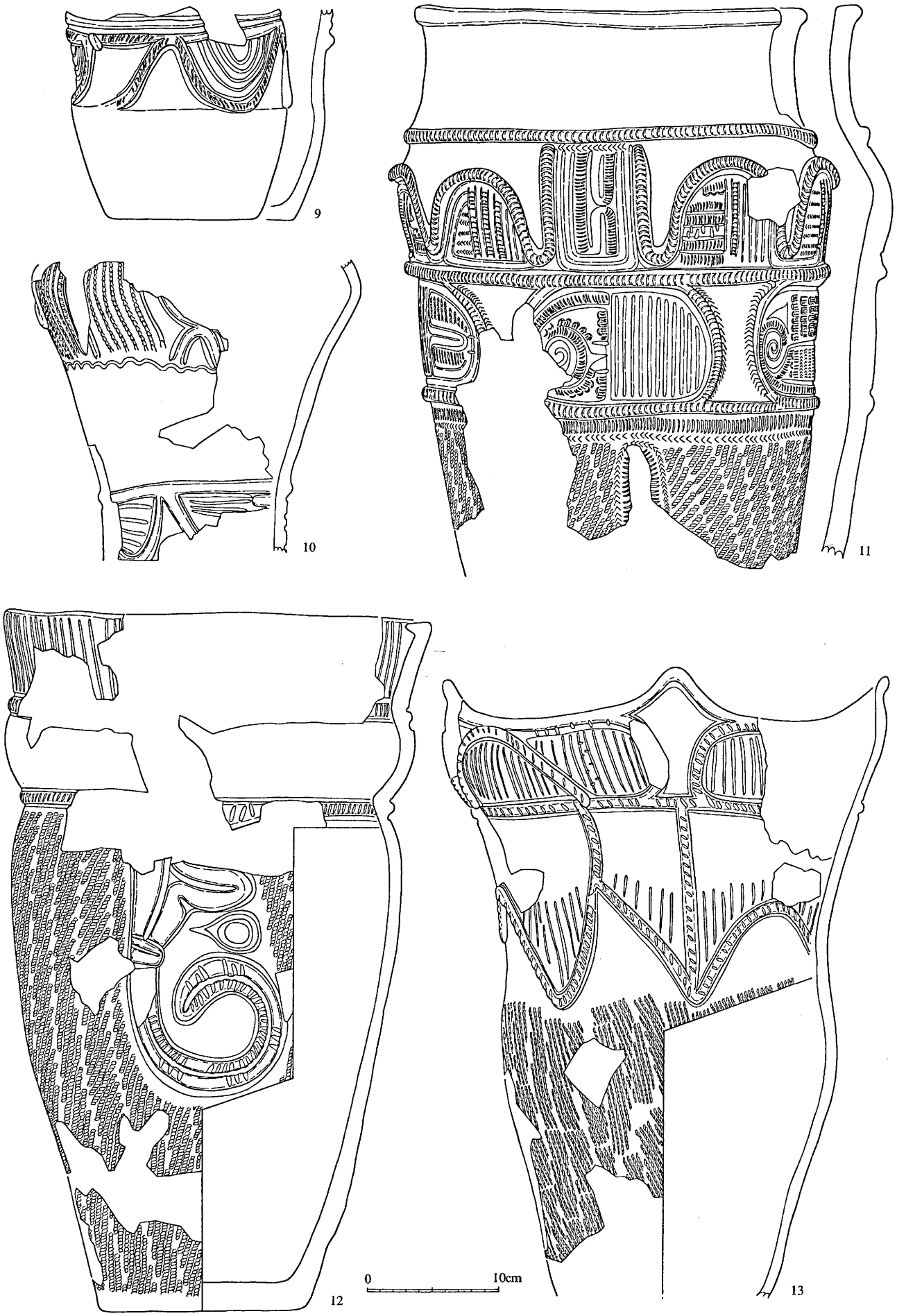


第90図　一ツ家遺跡縄紋時代住居址単位石器群グラフ（3）

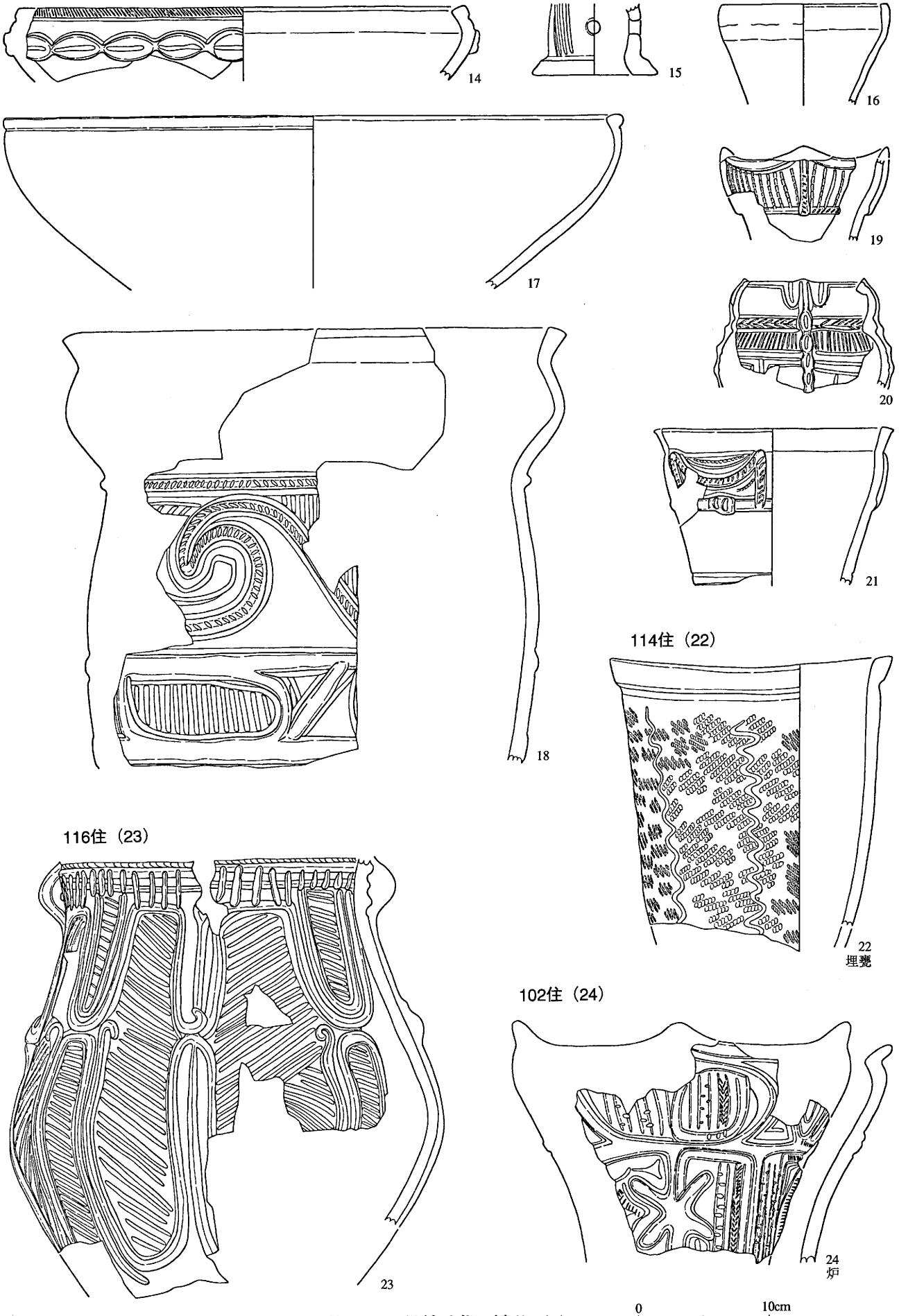
小池遺跡土器　84住（1～21）



第91図　縄紋時代の遺物（1）

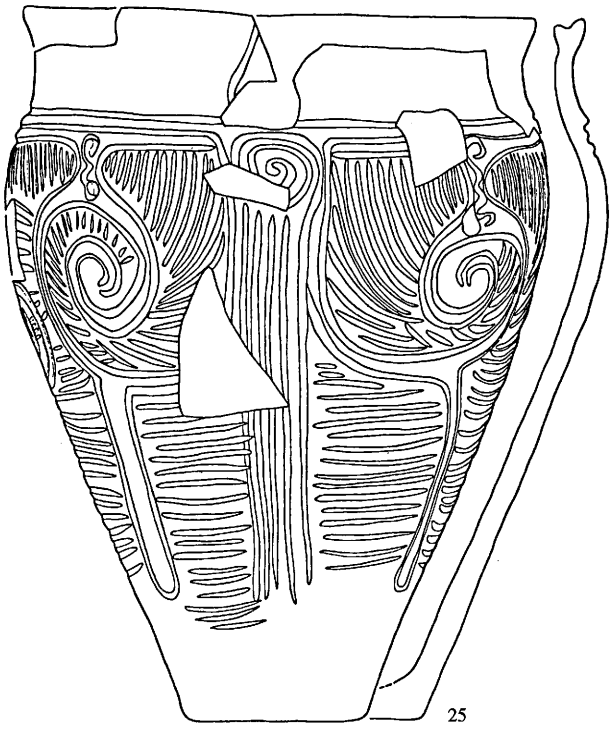


第92図　縄紋時代の遺物（2）

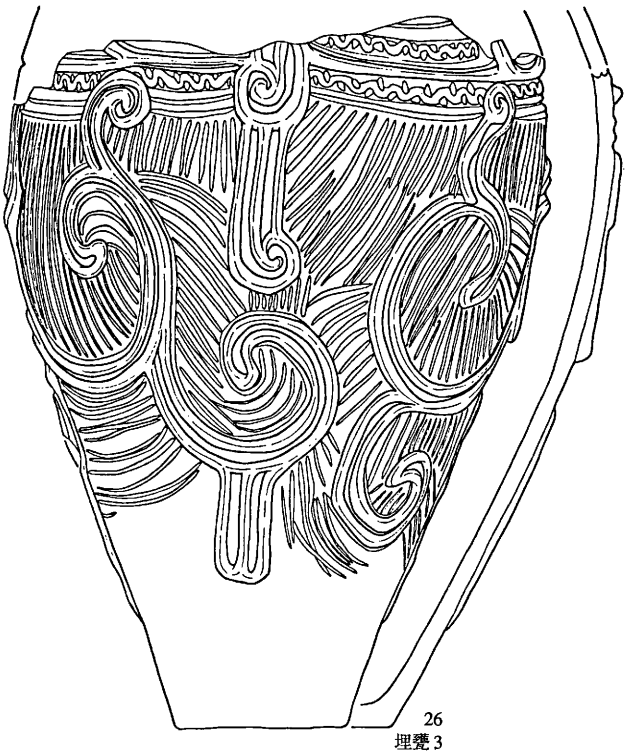


第93図　縄紋時代の遺物（3）

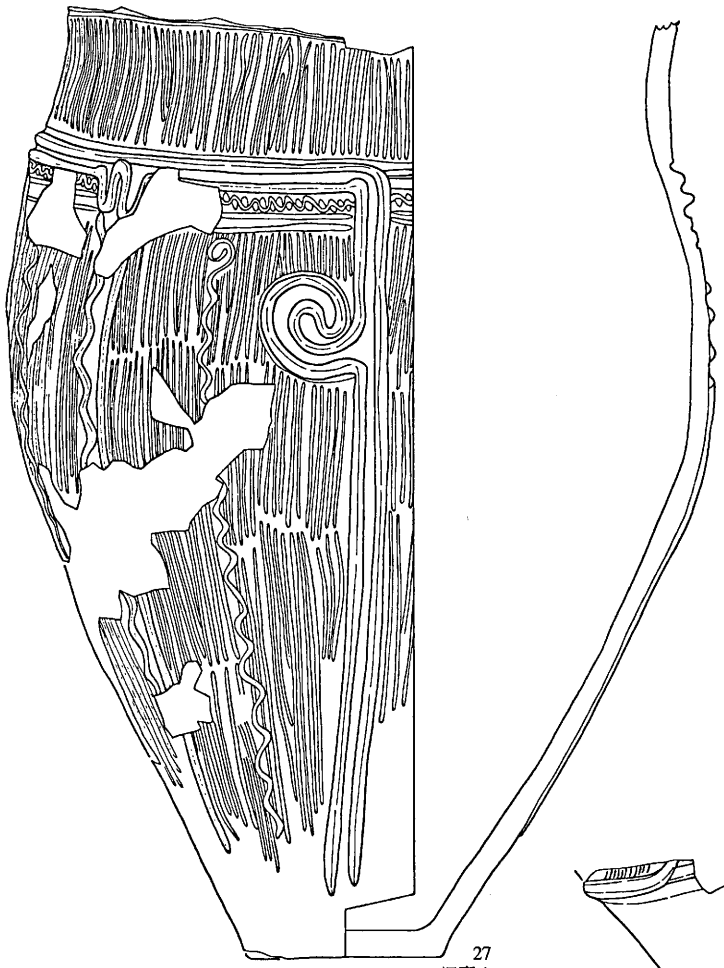
117住（25～27）



25
埋甕 2

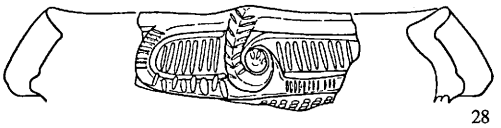


26
埋甕 3

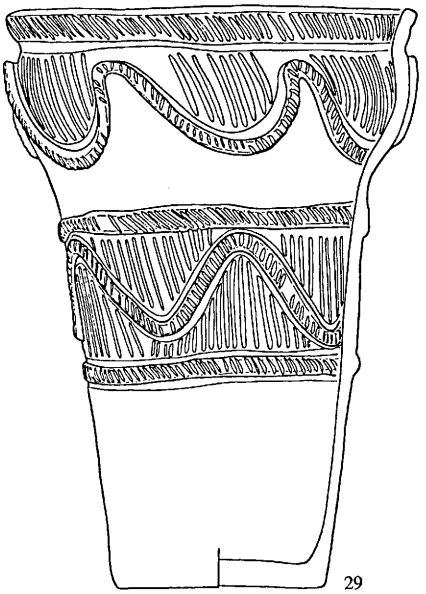


27
埋甕 1

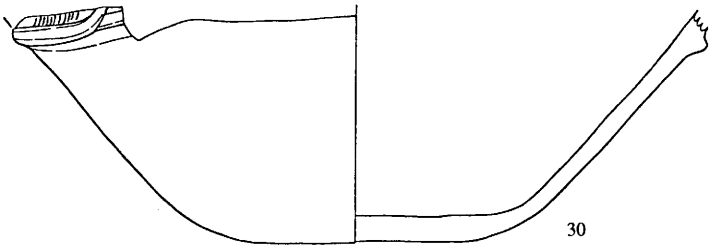
118住（28～41）



28



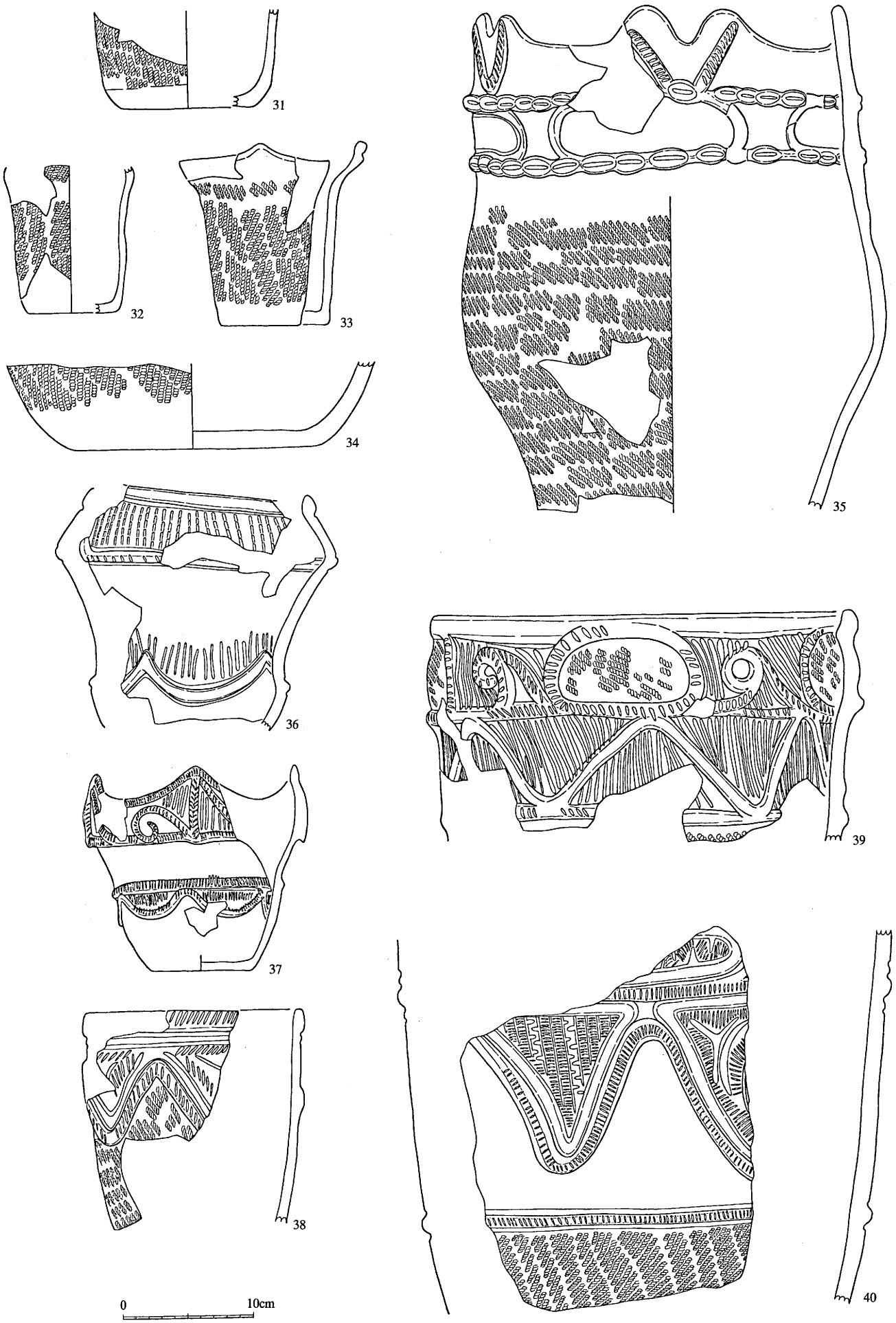
29



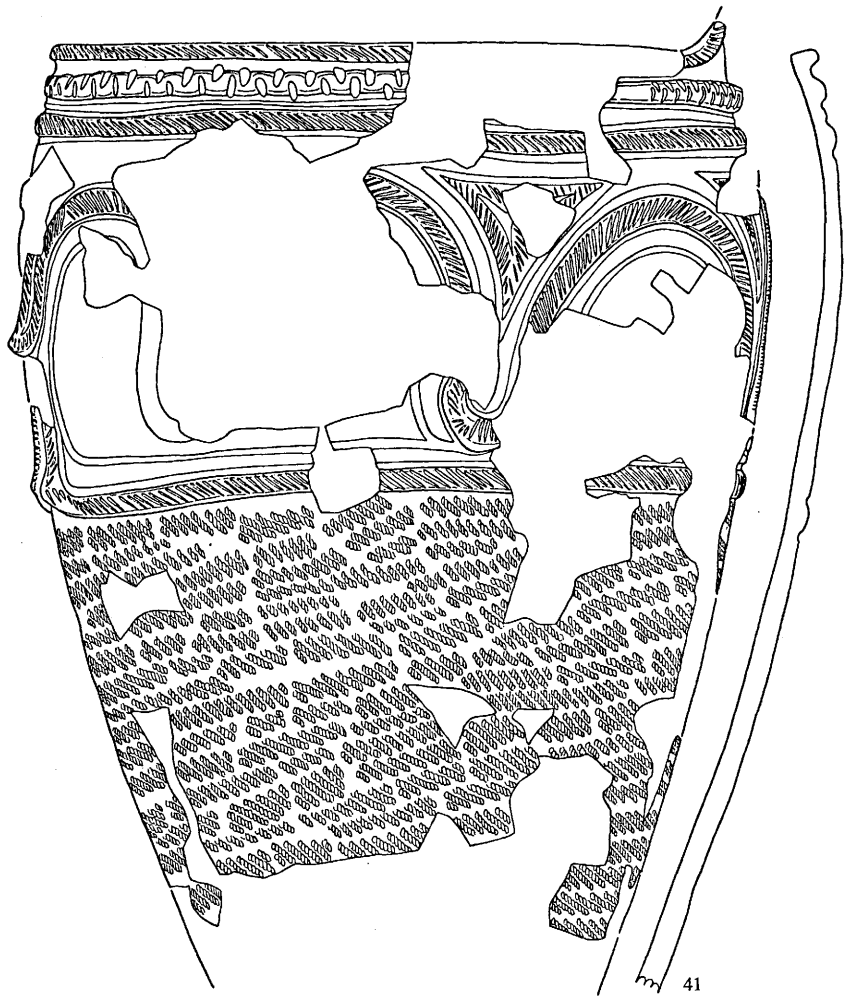
30

0　10cm

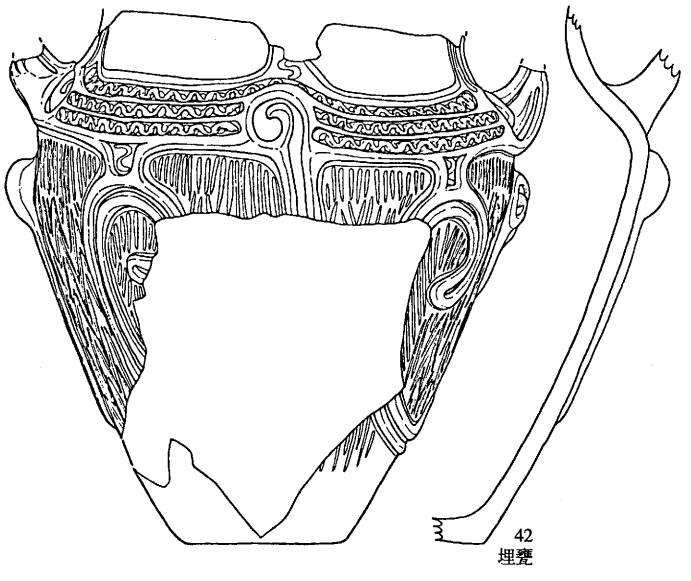
第94図　縄紋時代の遺物（4）



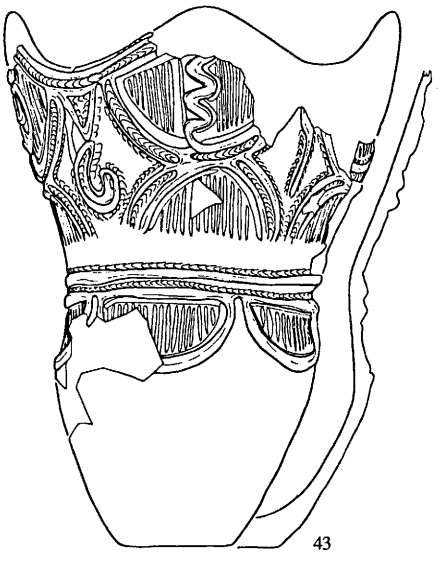
第95図　縄紋時代の遺物（5）

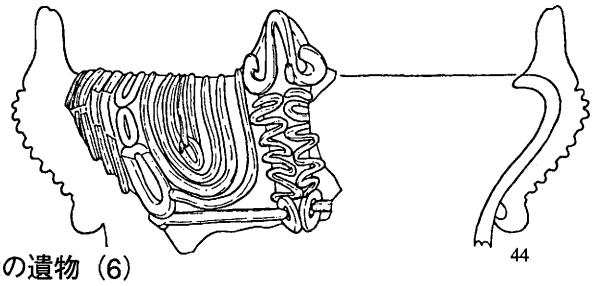


134住（42）



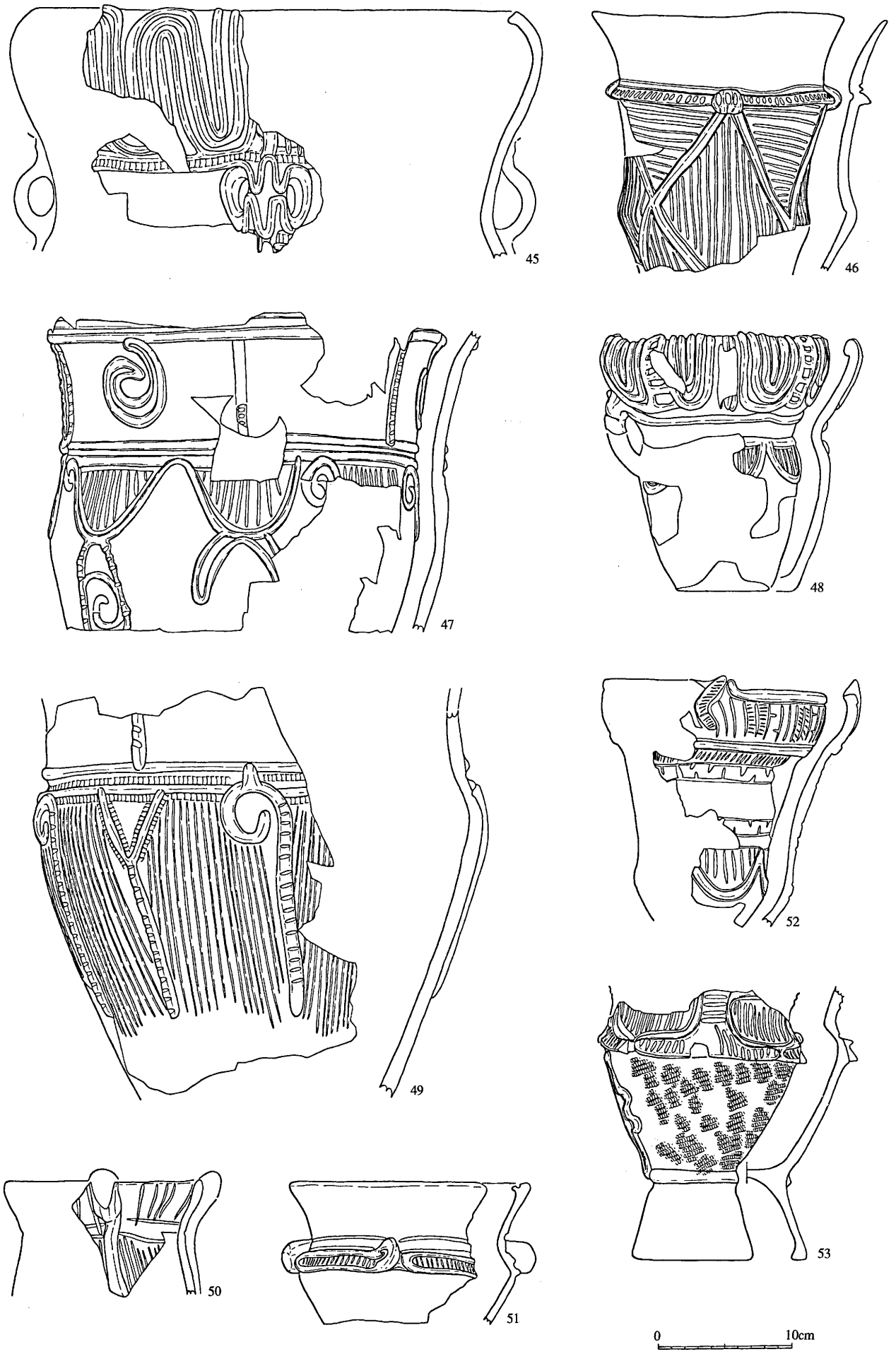
164住（43～62）



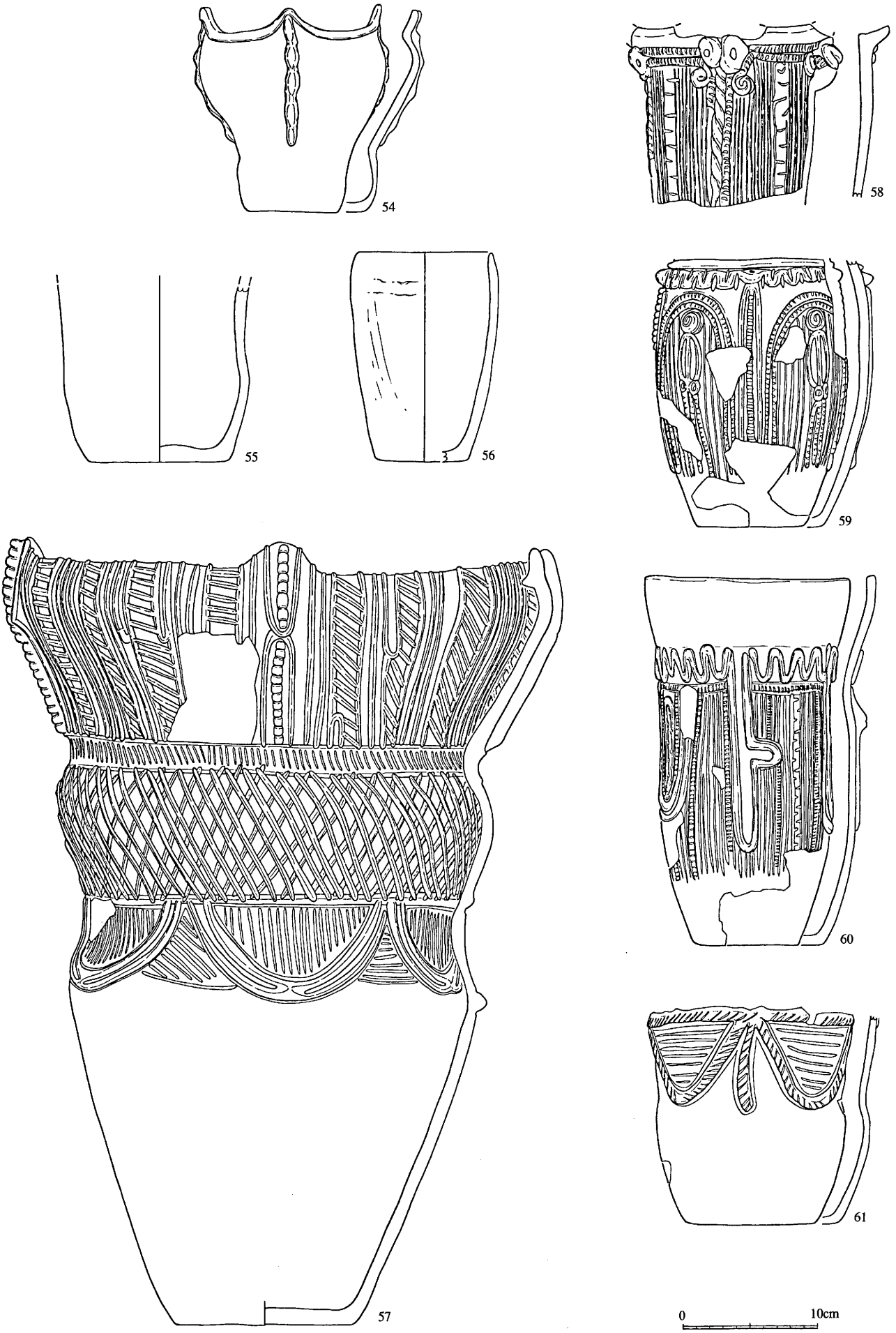


0　10cm

第96図　縄紋時代の遺物（6）

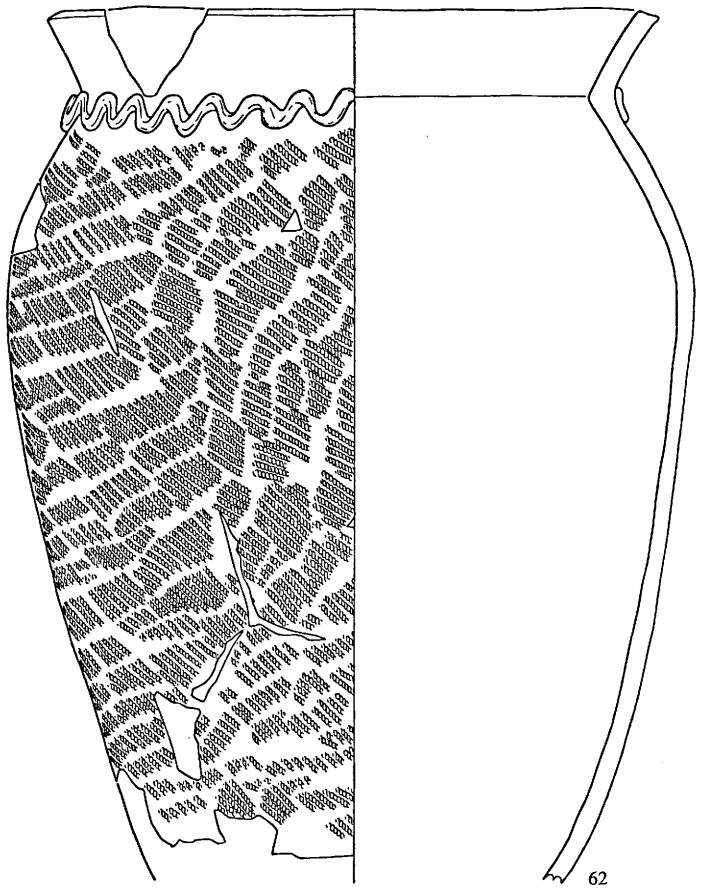


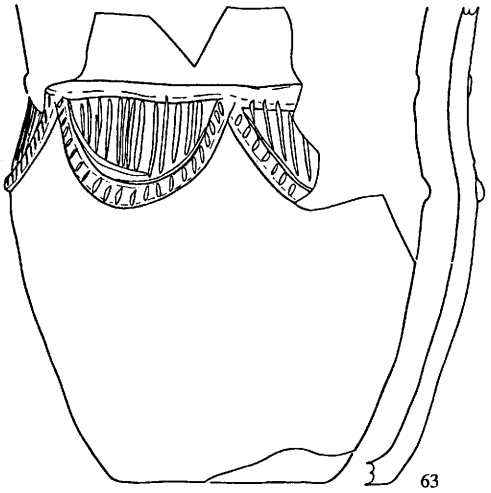
第97図　縄紋時代の遺物（7）

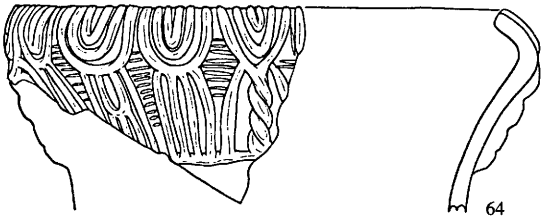


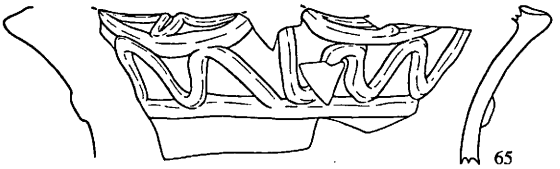
第98図　縄紋時代の遺物（8）

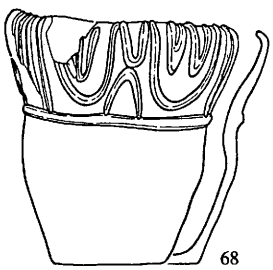
169住（63～83）

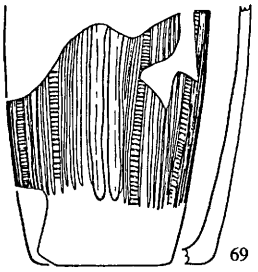


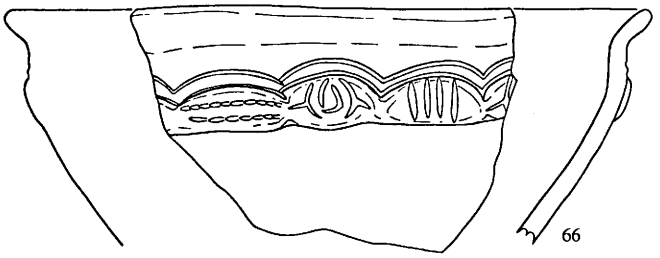


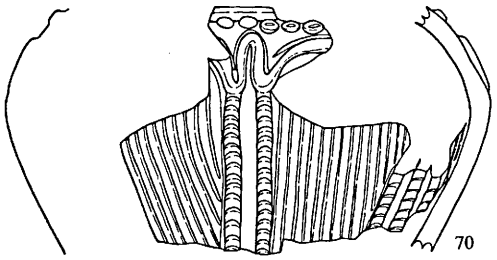


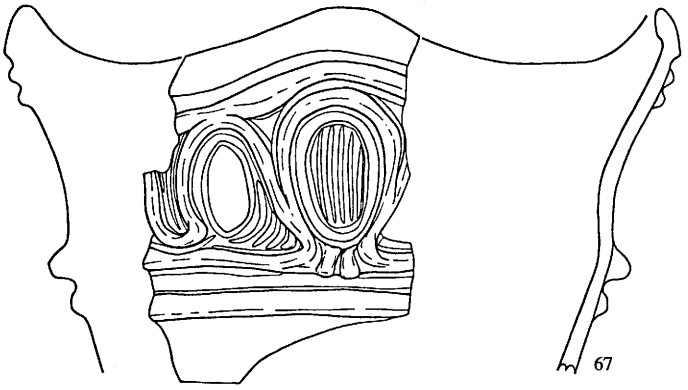


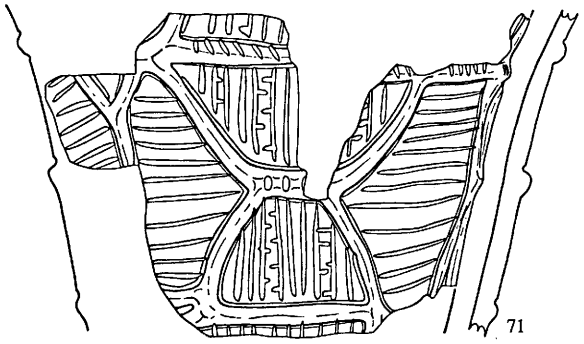






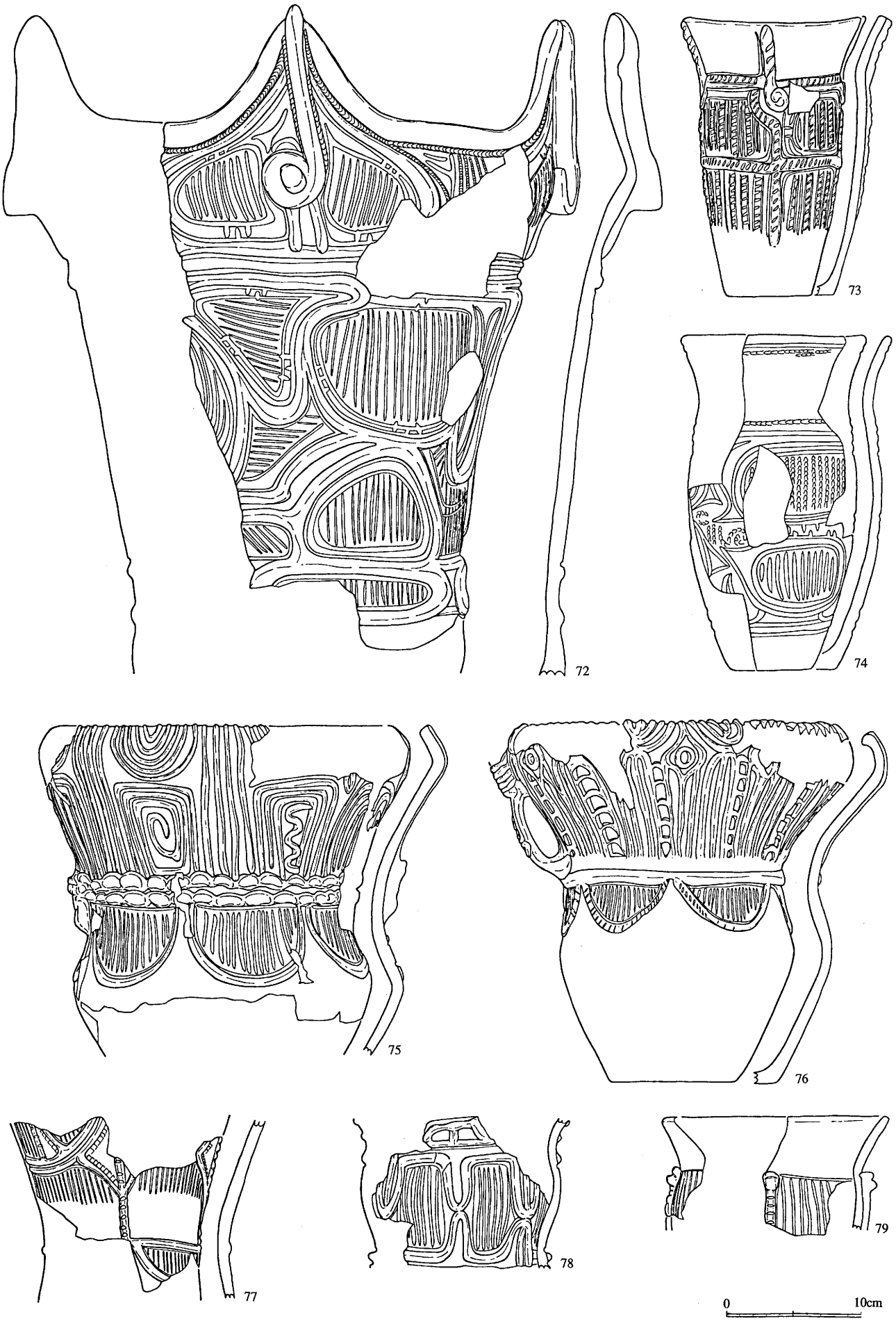




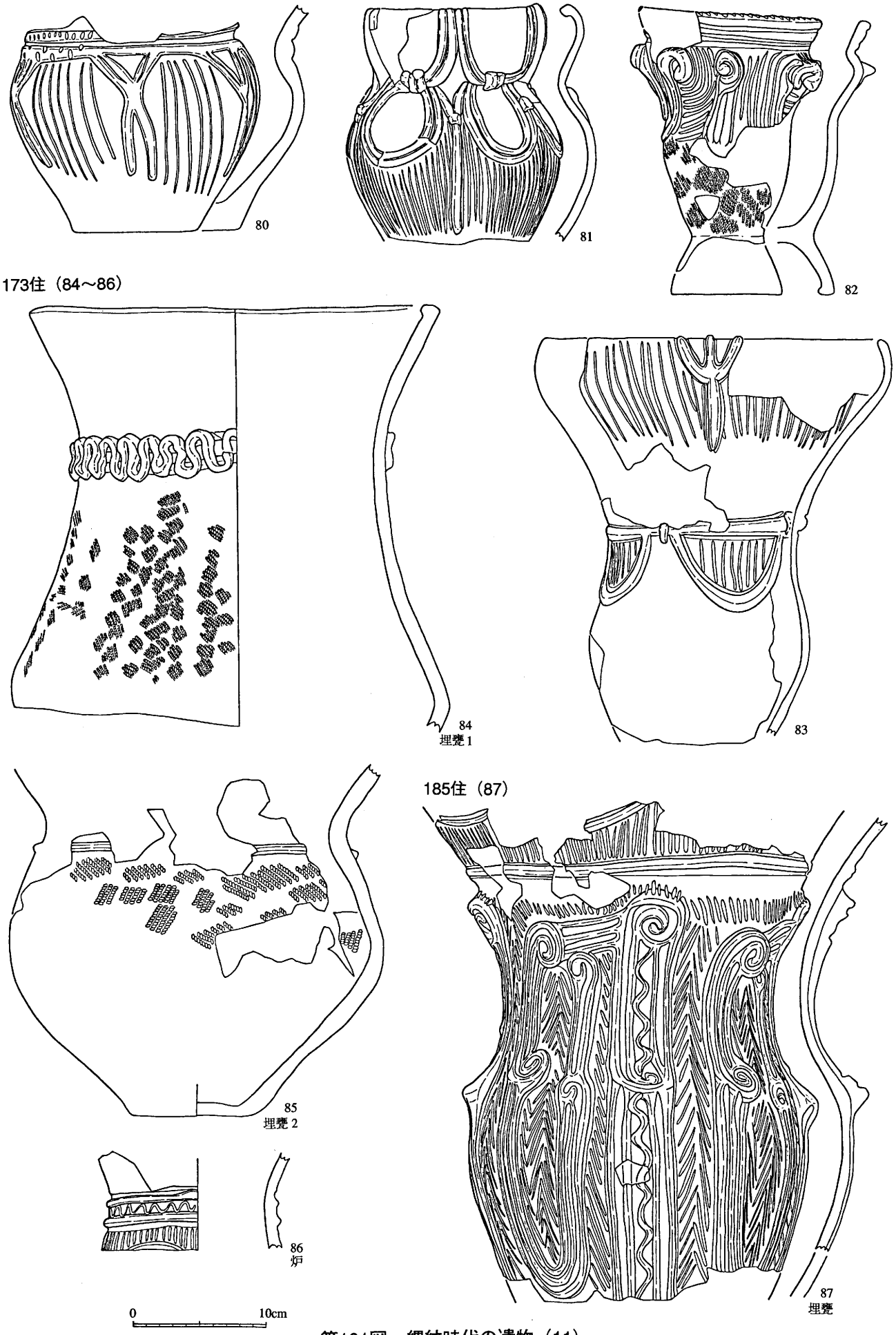


0　10cm

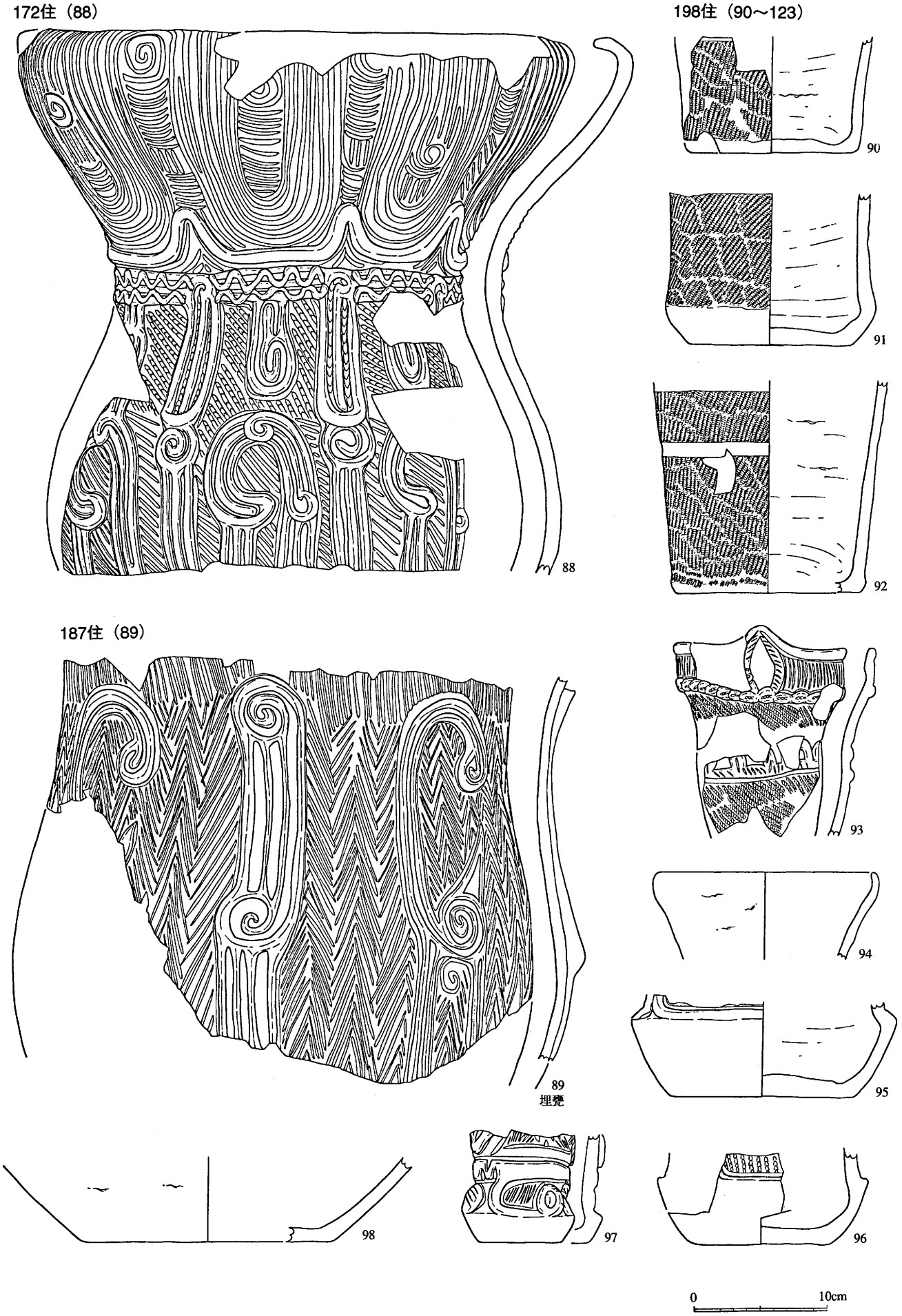
第99図　縄紋時代の遺物（9）



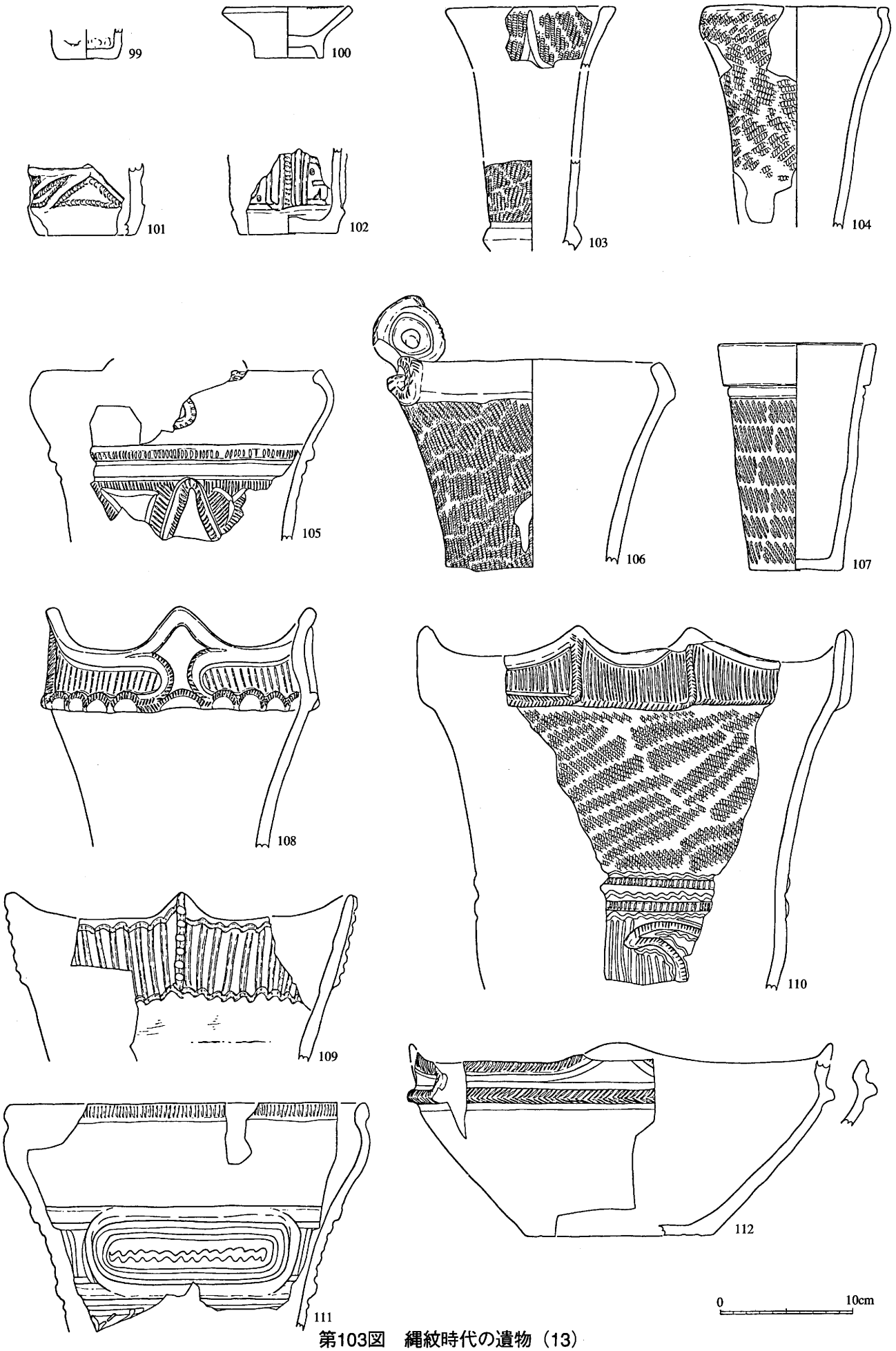
第100図　縄紋時代の遺物（10）



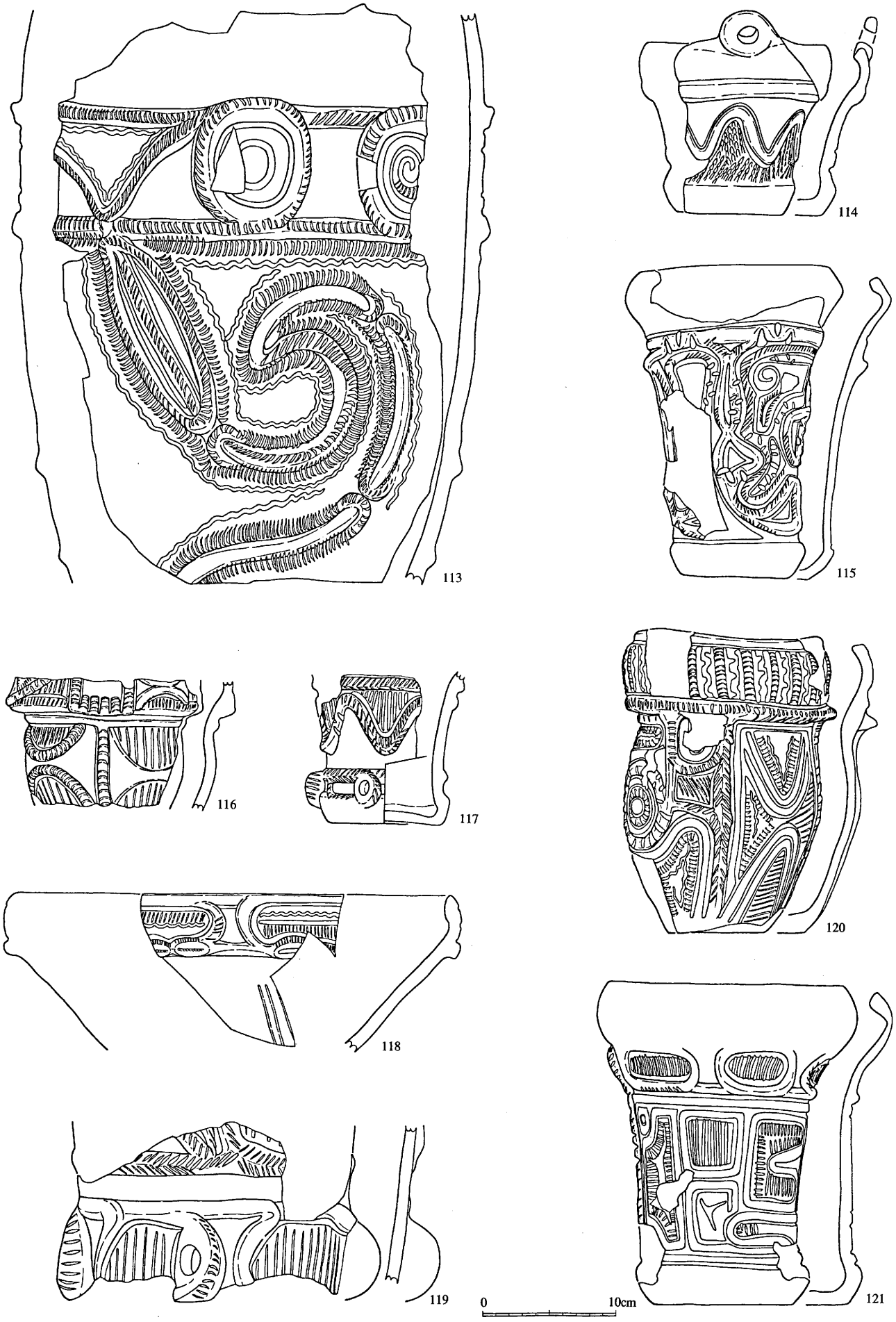
第101図　縄紋時代の遺物（11）



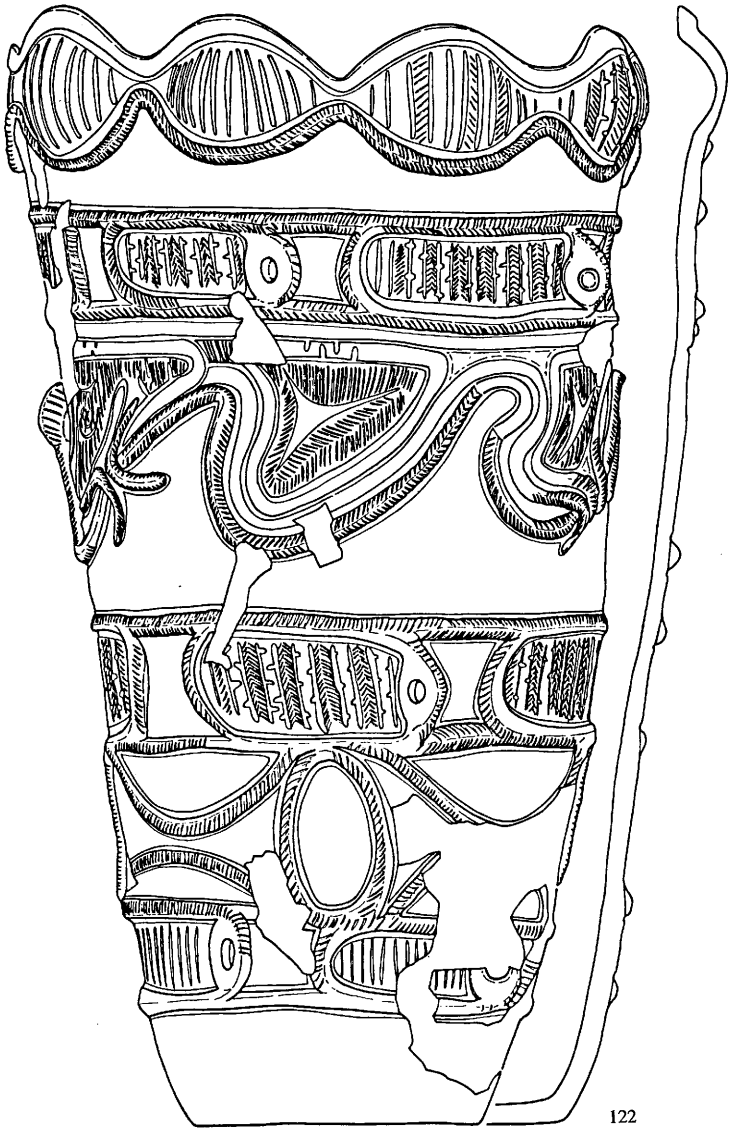
第102図　縄紋時代の遺物（12）

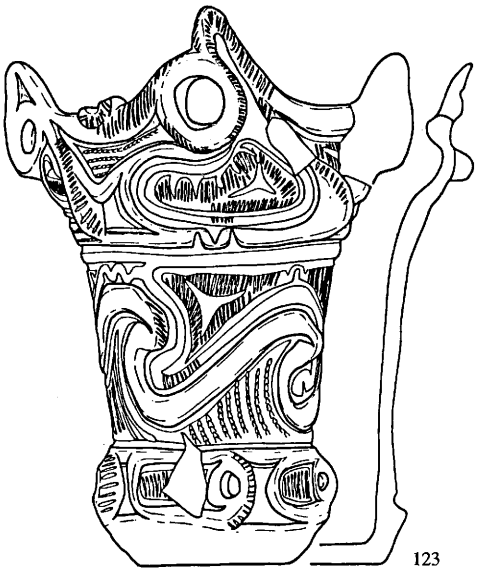


第103図　縄紋時代の遺物（13）

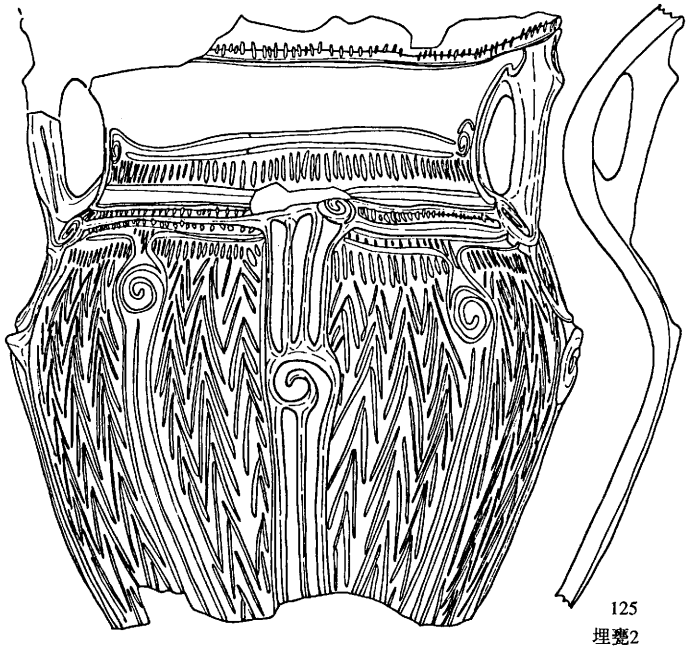


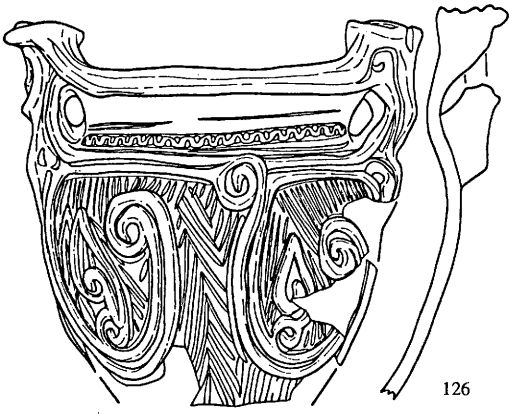
第104図　縄紋時代の遺物（14）

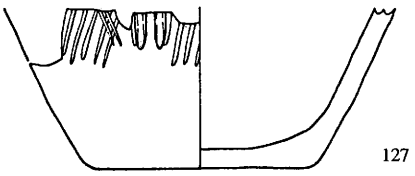




202住（124～134）

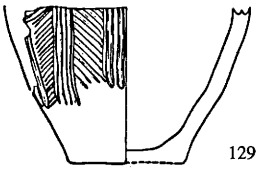


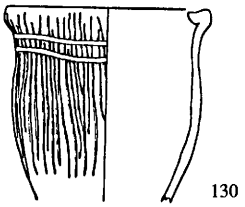


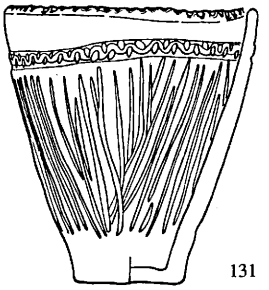


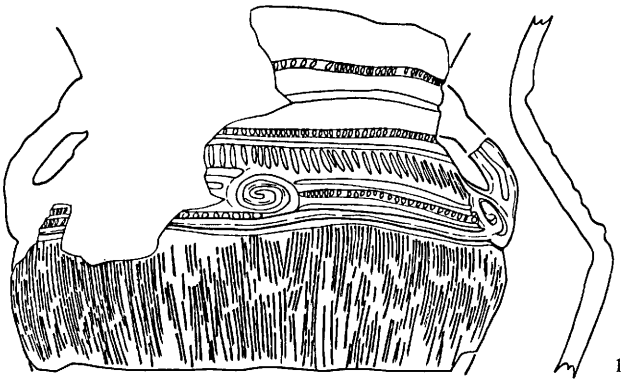
0　10cm

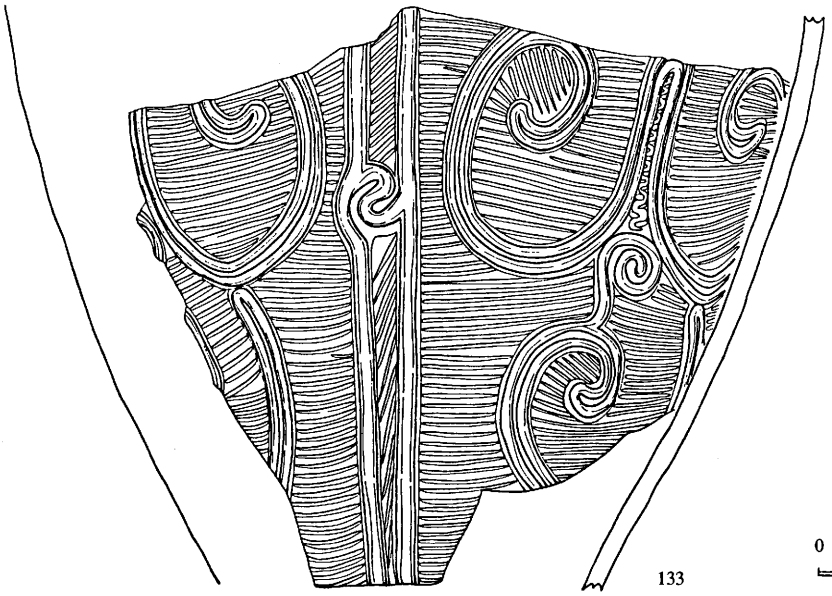
第105図　縄紋時代の遺物（15）







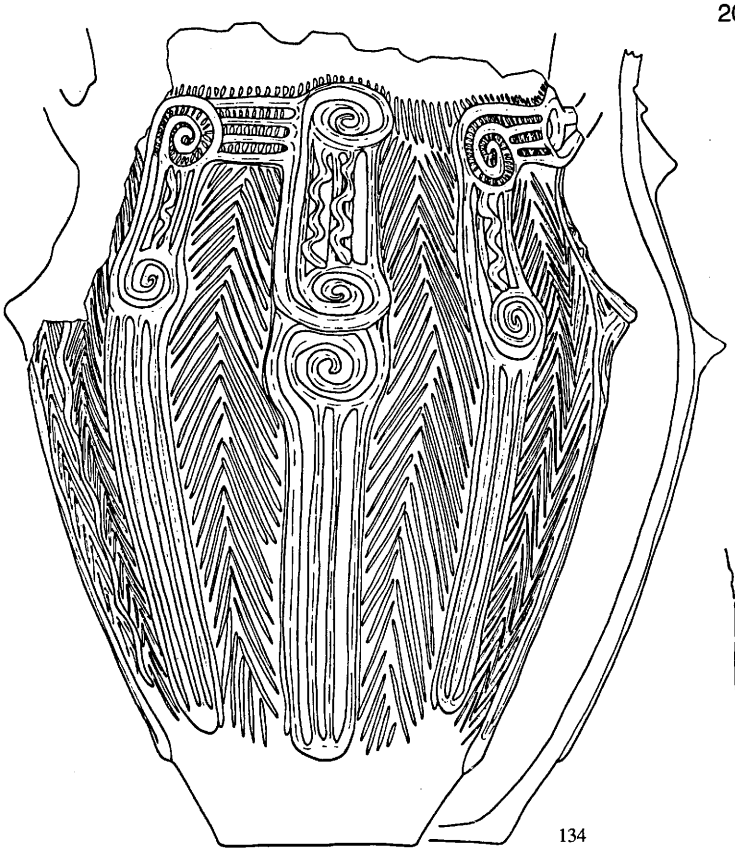


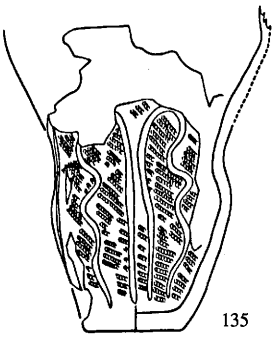


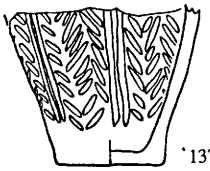
0 10cm

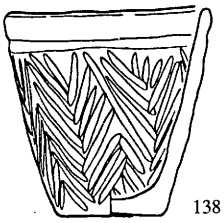
第106図　縄紋時代の遺物（16）

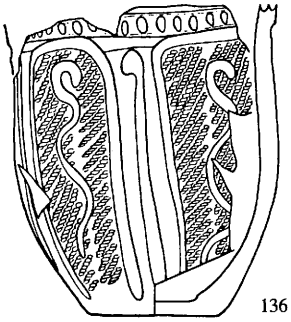
206住（135～146）

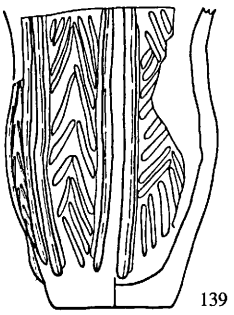


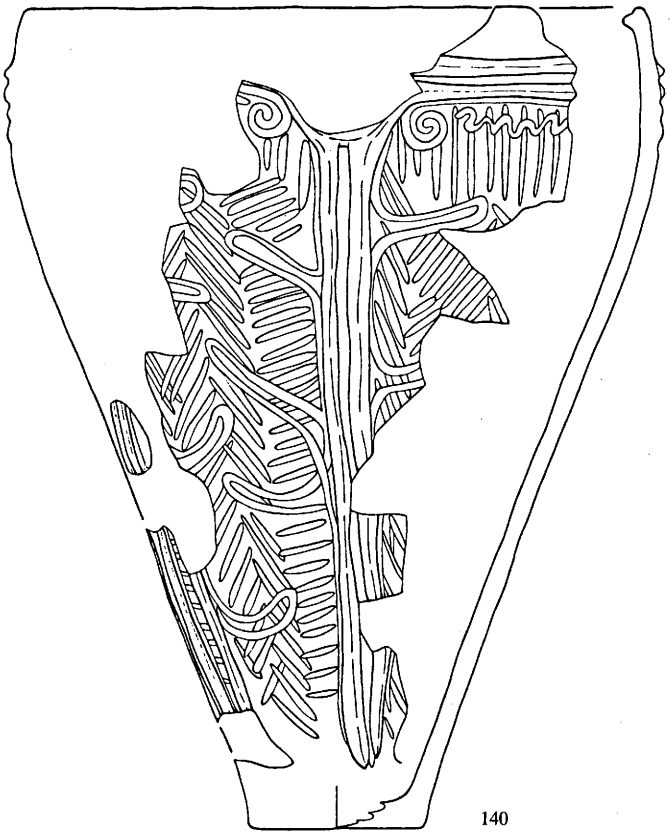


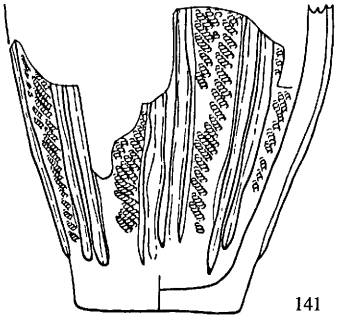


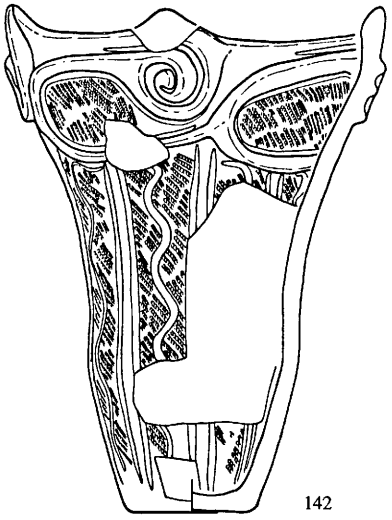






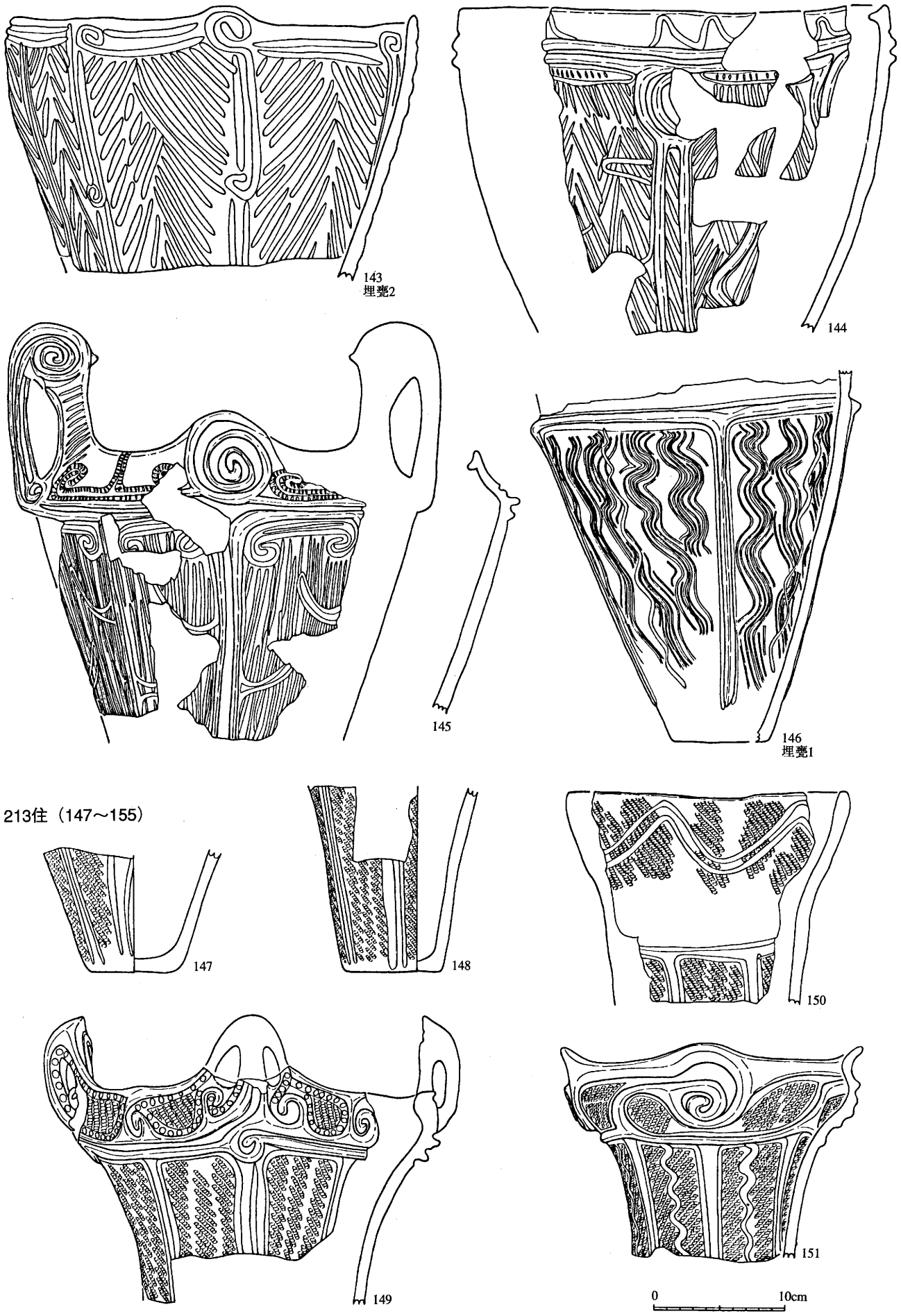




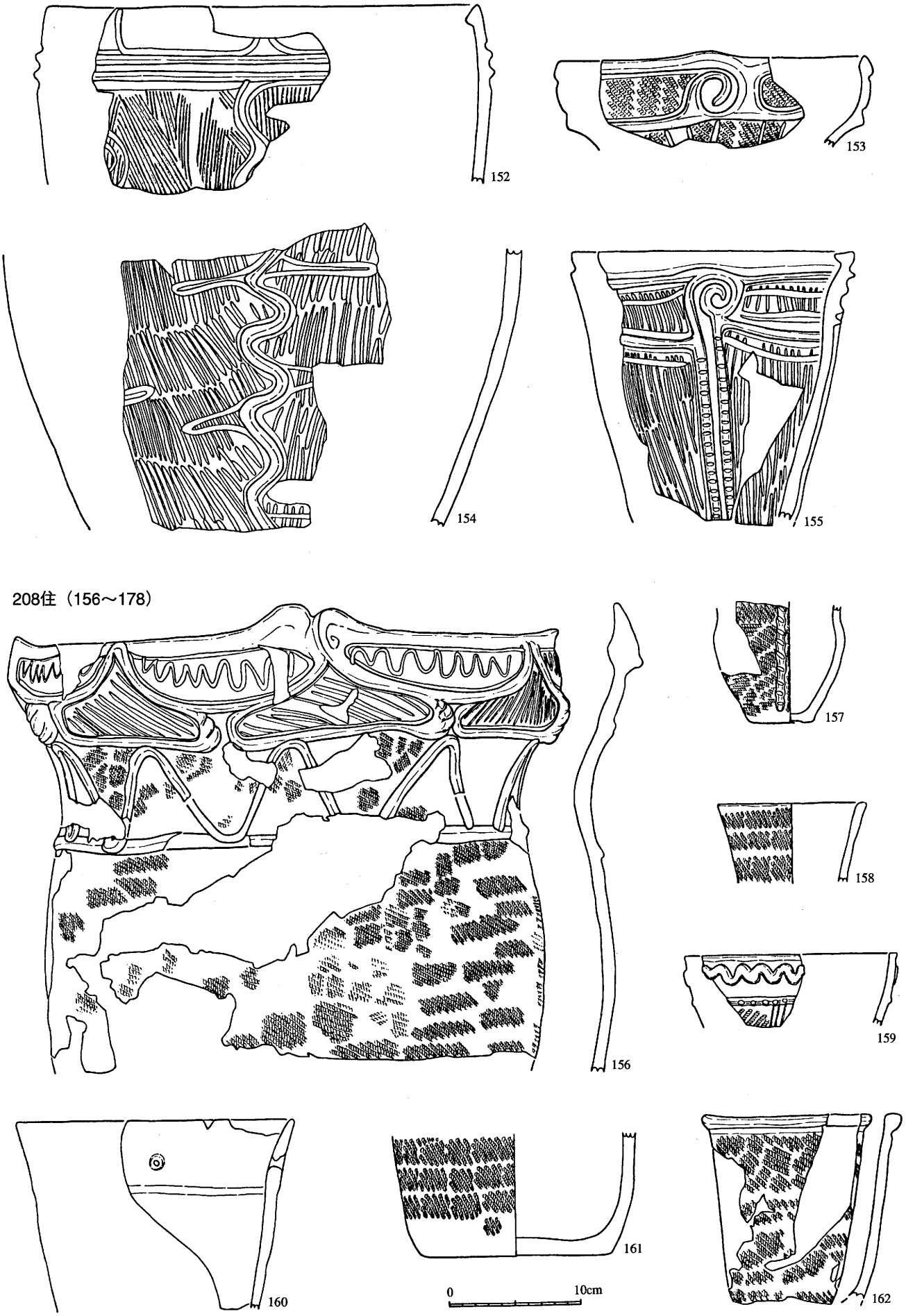


0　10cm

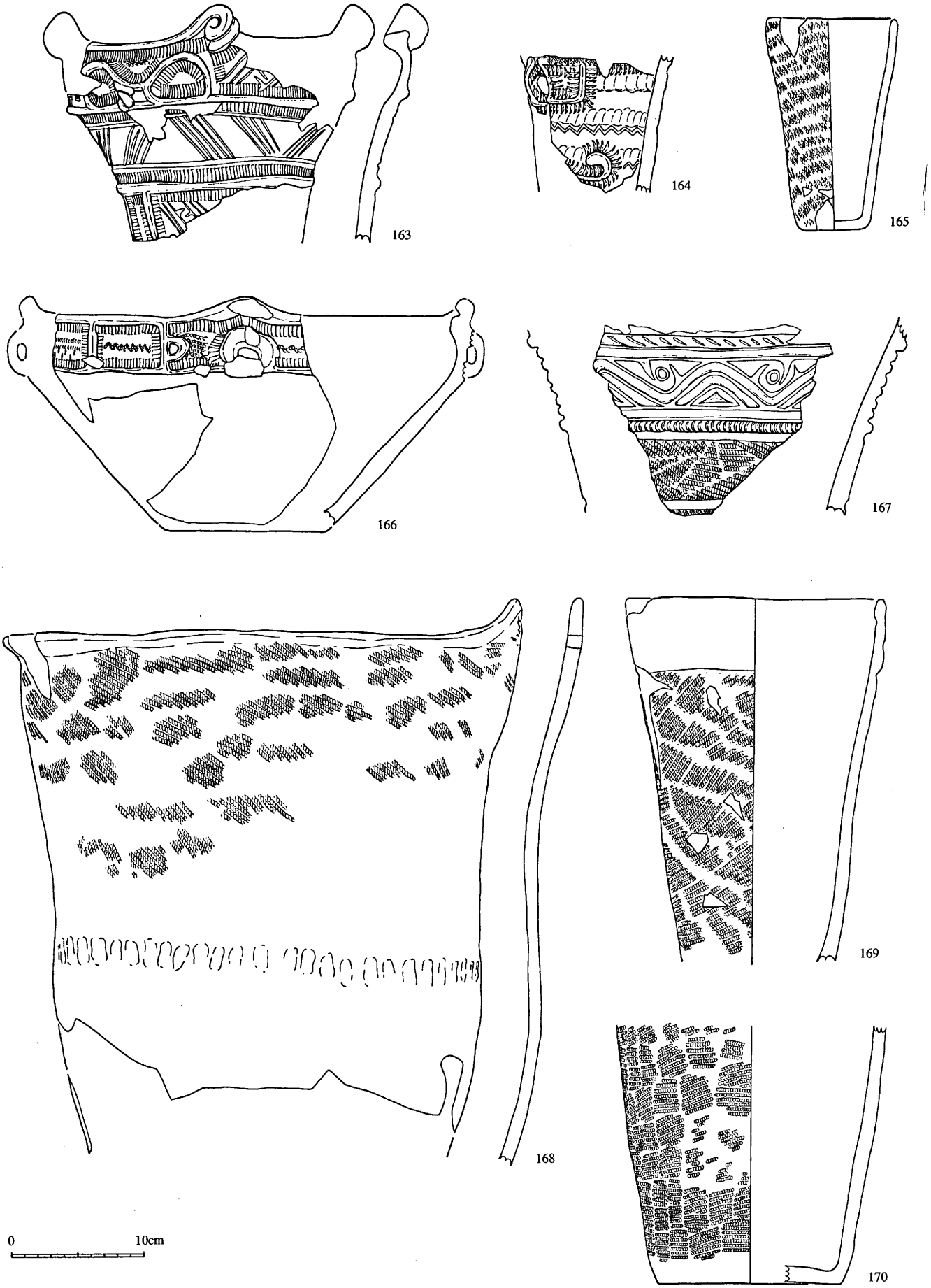
第107図　縄紋時代の遺物（17）



第108図　縄紋時代の遺物（18）



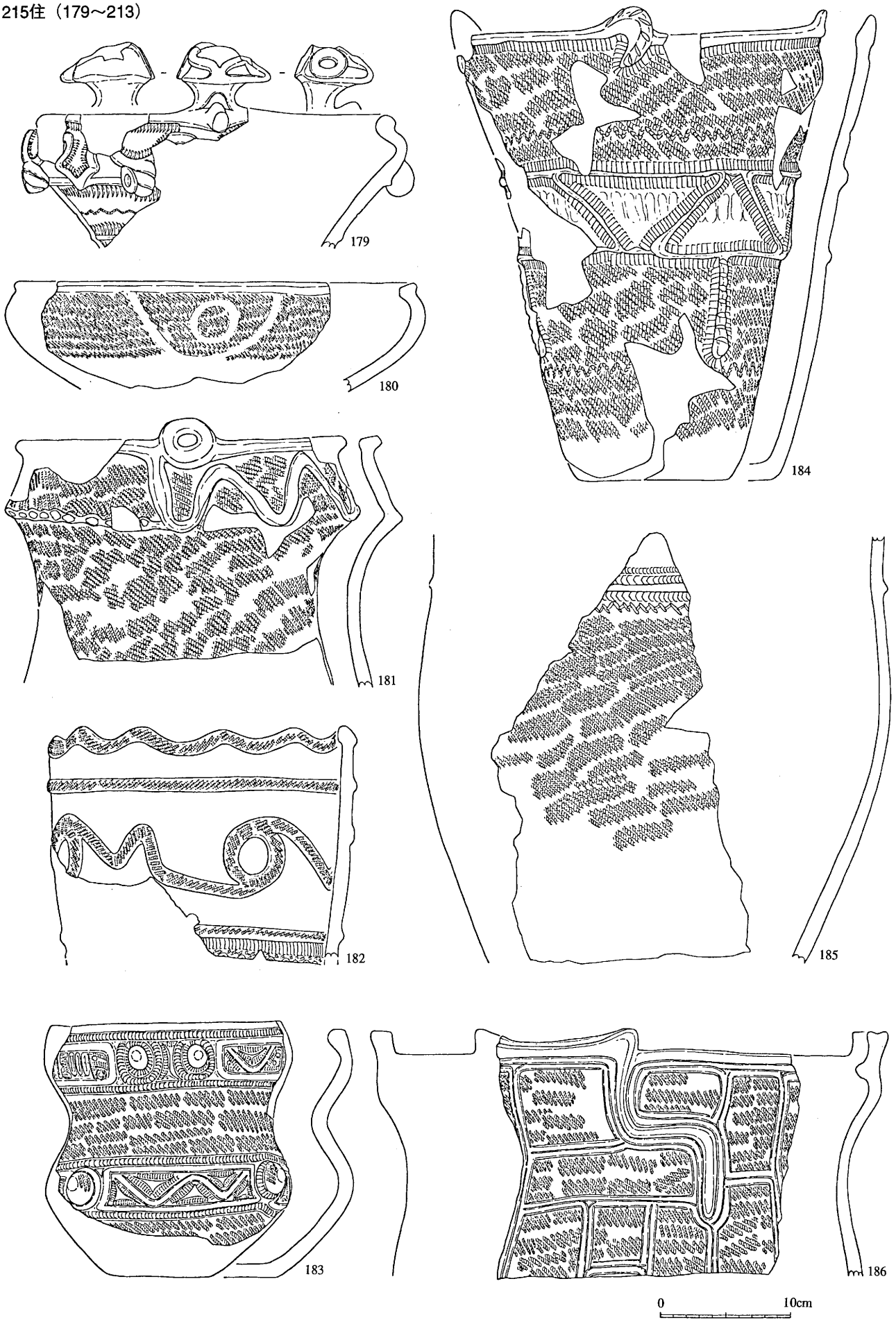
第109図　縄紋時代の遺物（19）



第110図　縄紋時代の遺物（20）

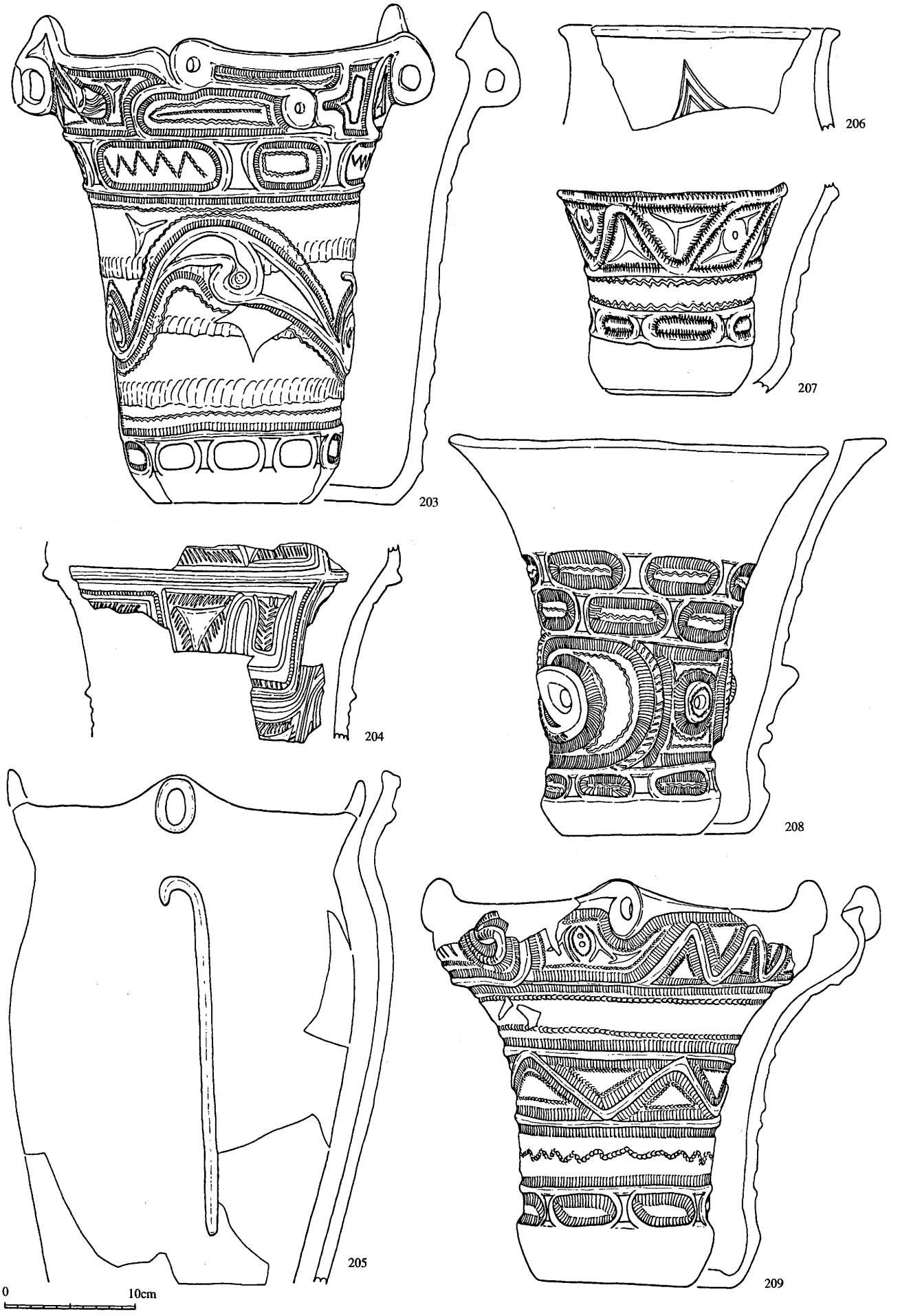
第111図　縄紋時代の遺物（21）

215住（179～213）

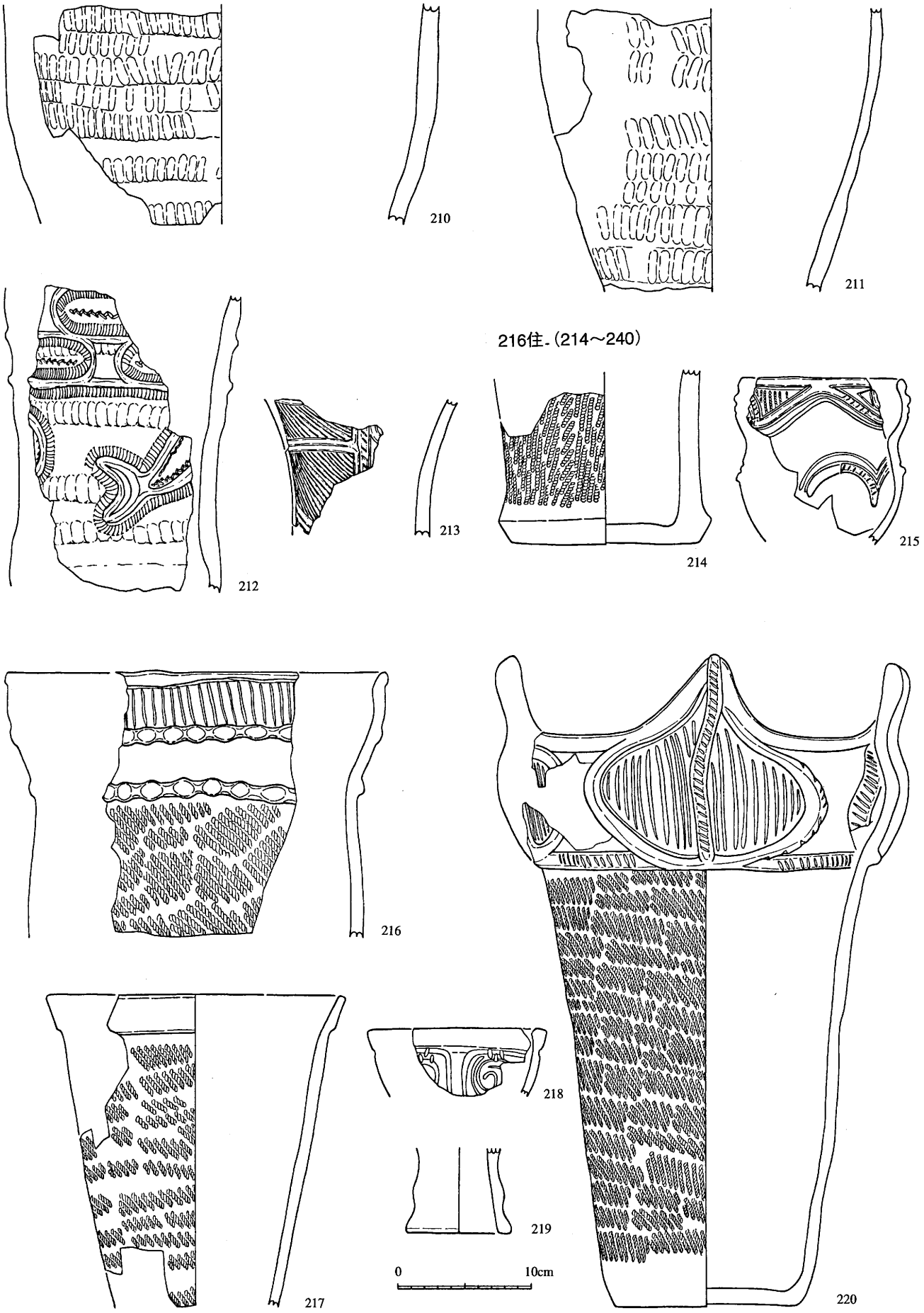


第112図　縄紋時代の遺物（22）

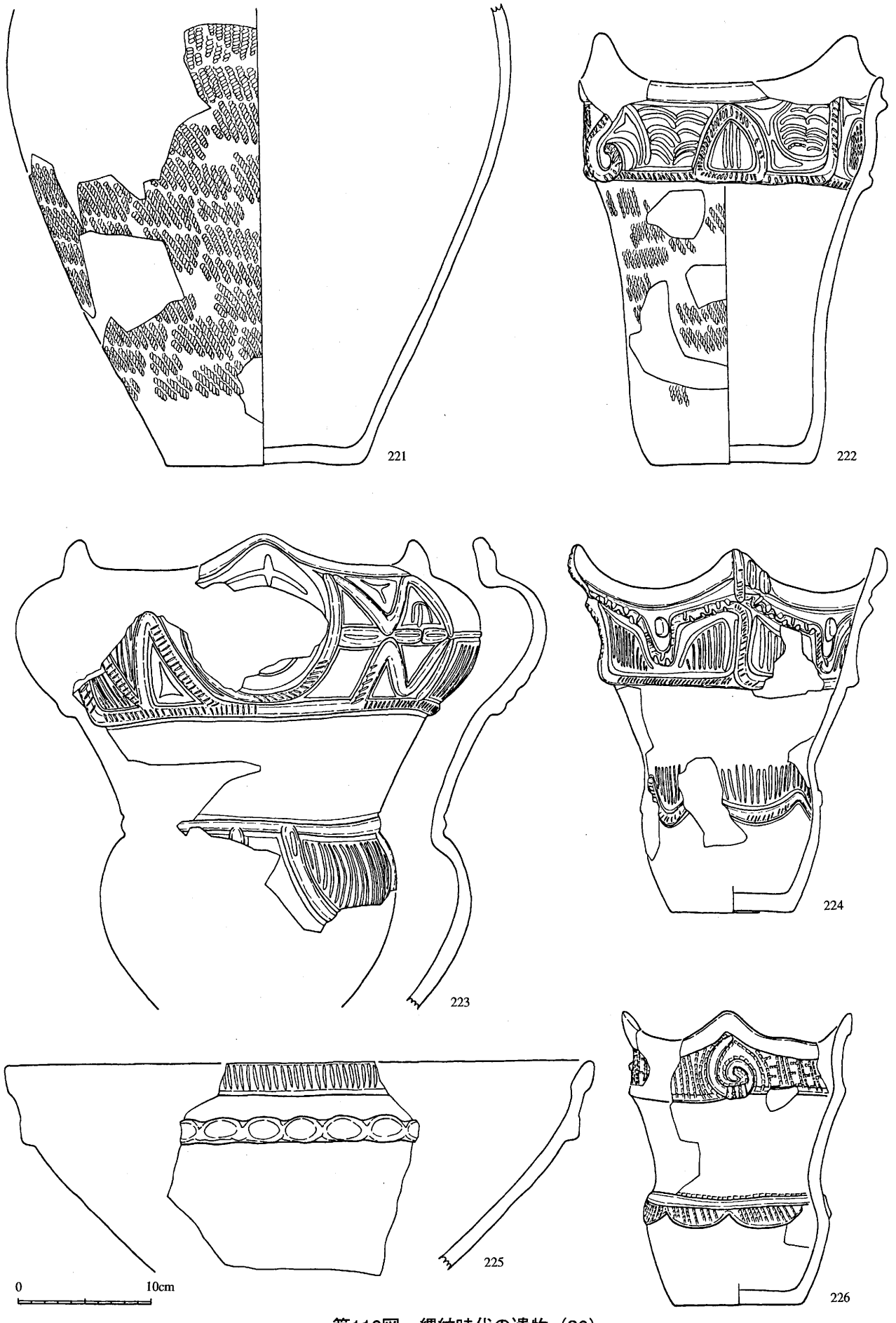
第113図　縄紋時代の遺物（23）



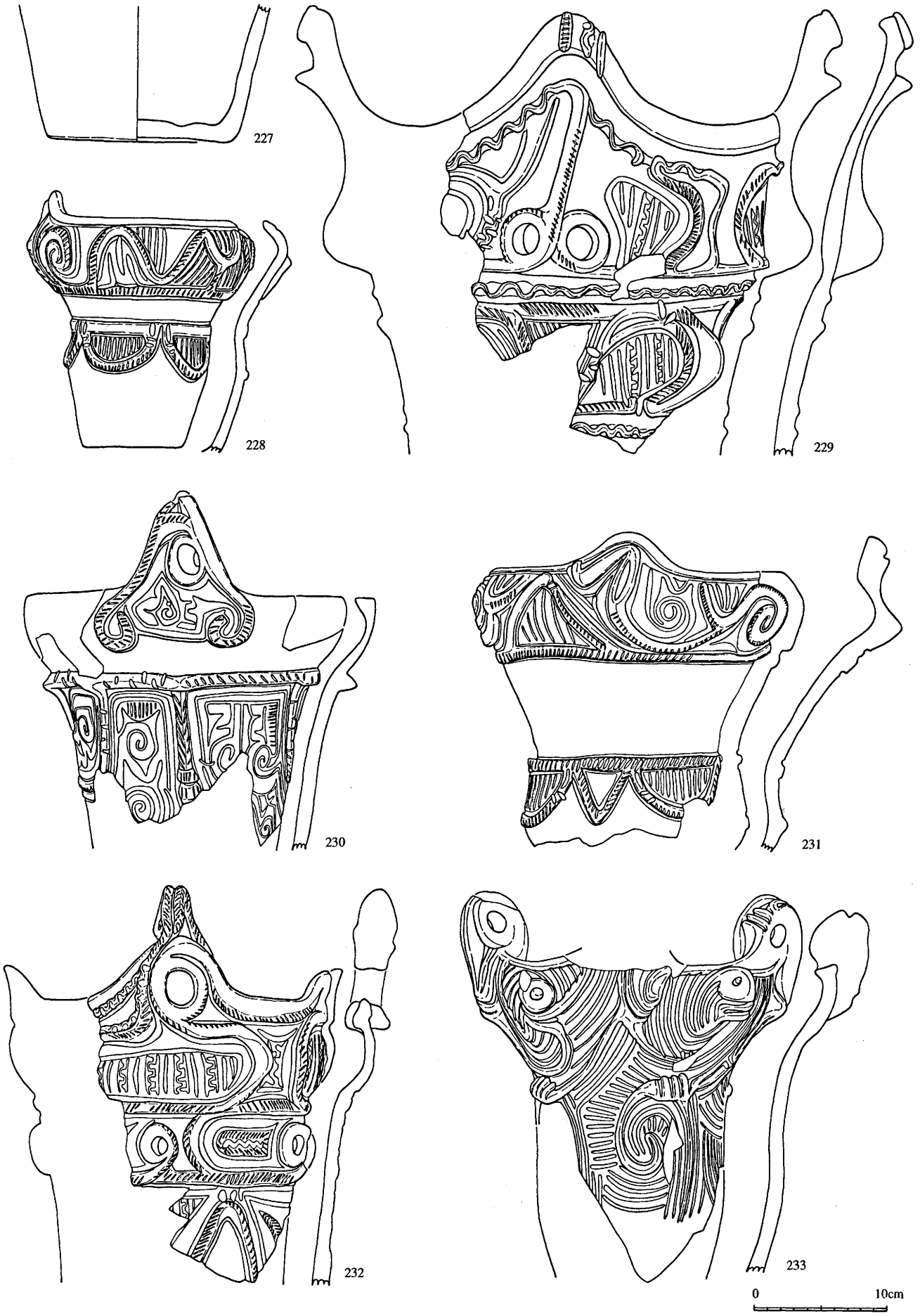
第114図　縄紋時代の遺物（24）



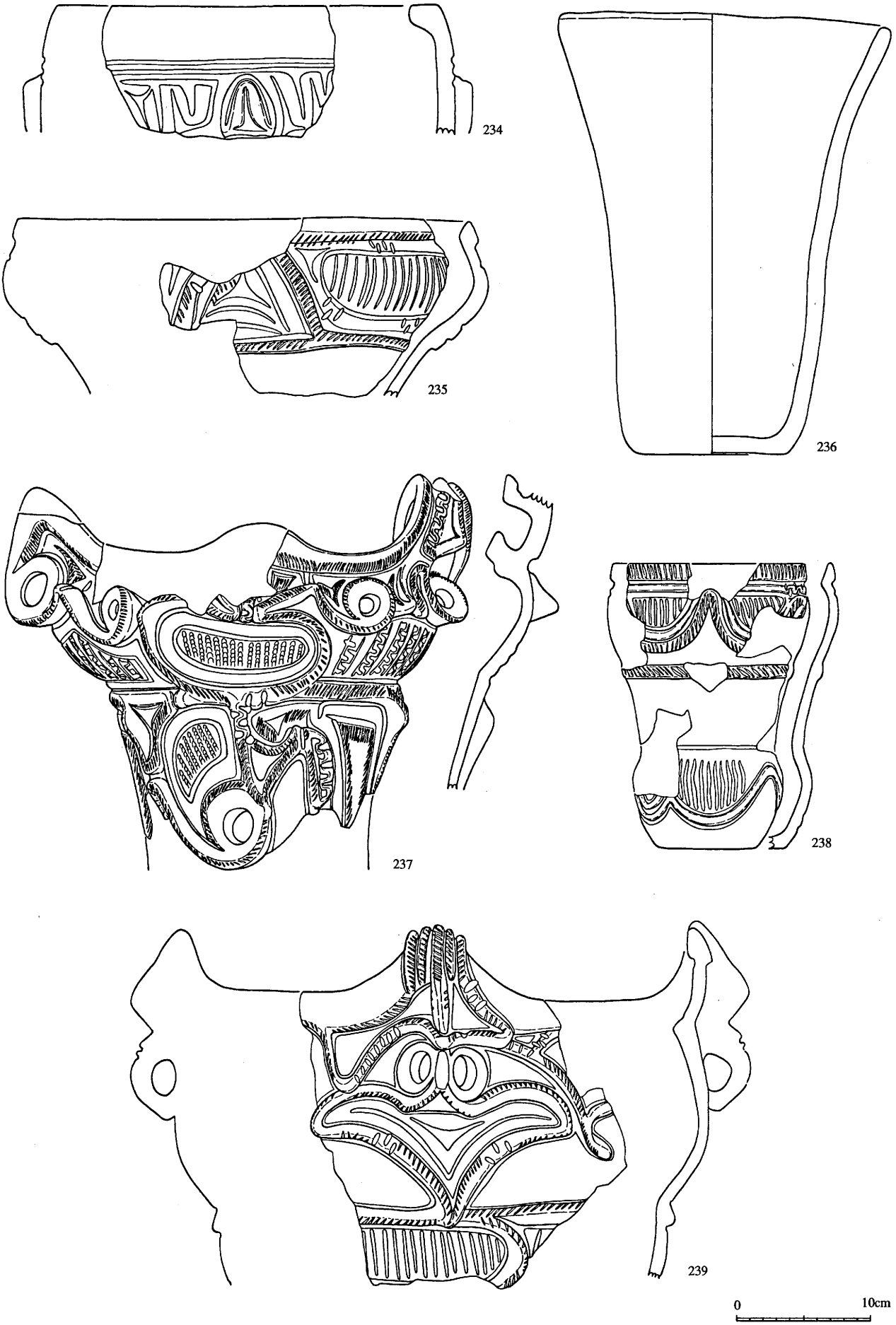
第115図　縄紋時代の遺物（25）



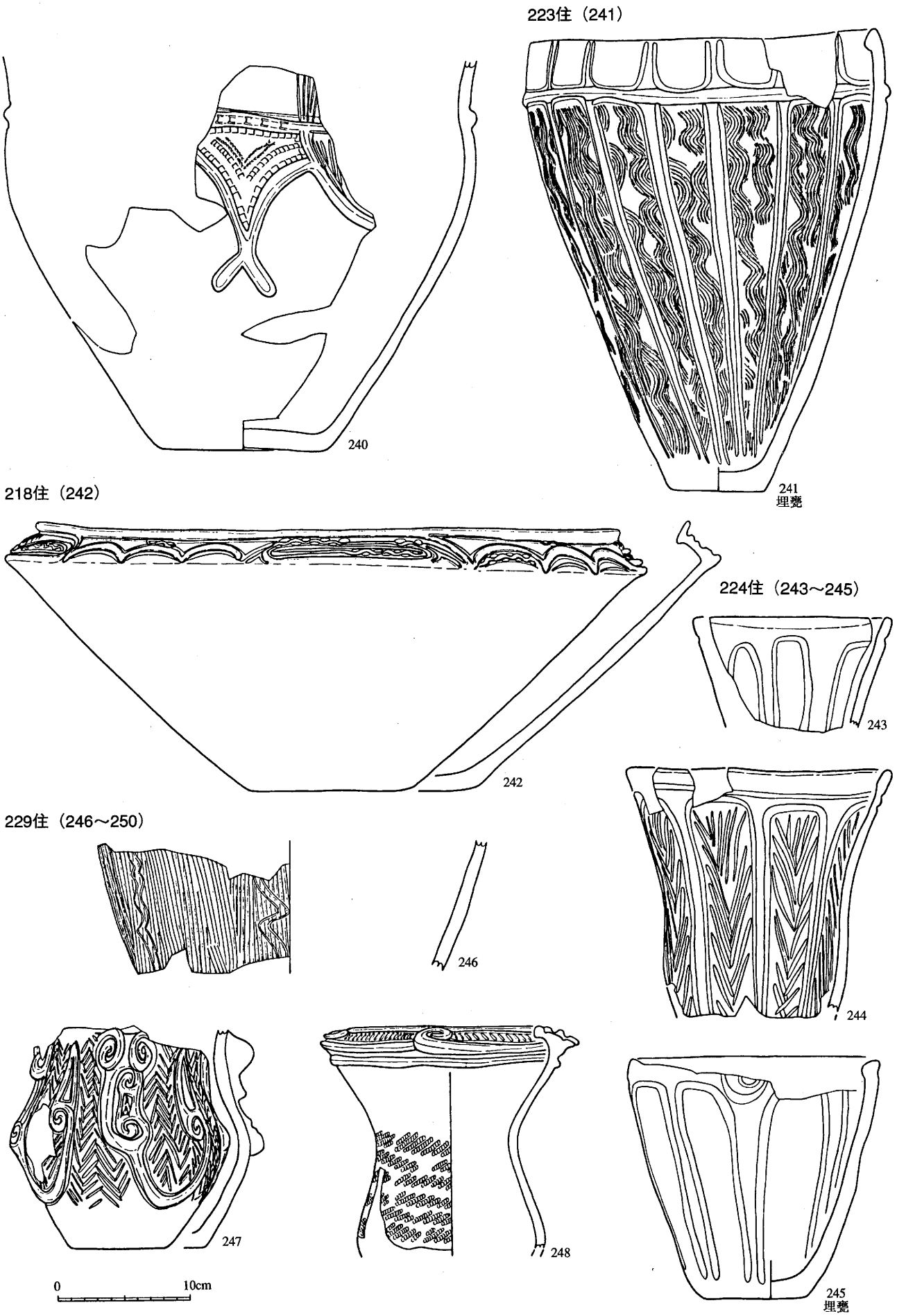
第116図　縄紋時代の遺物（26）



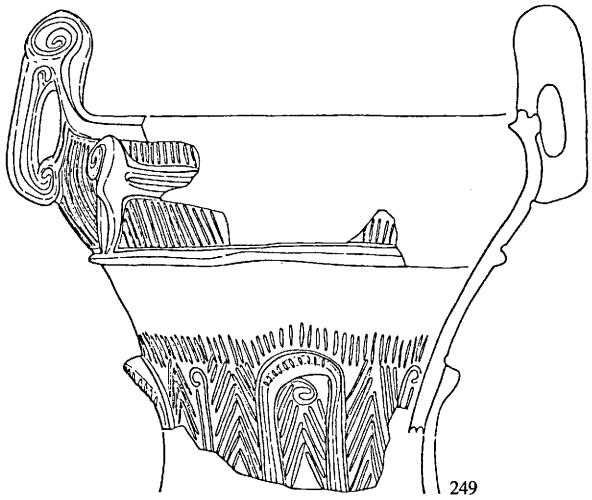
第117図　縄紋時代の遺物（27）



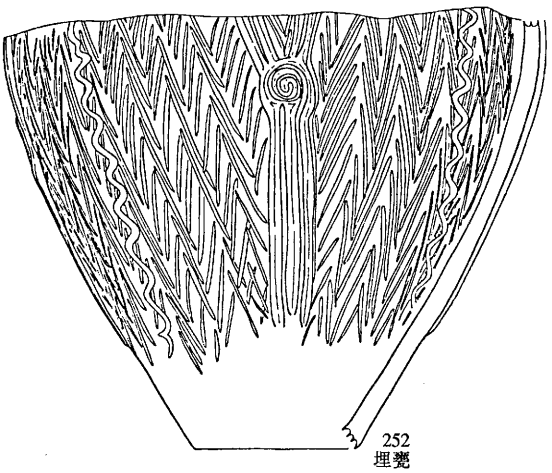
第118図　縄紋時代の遺物（28）

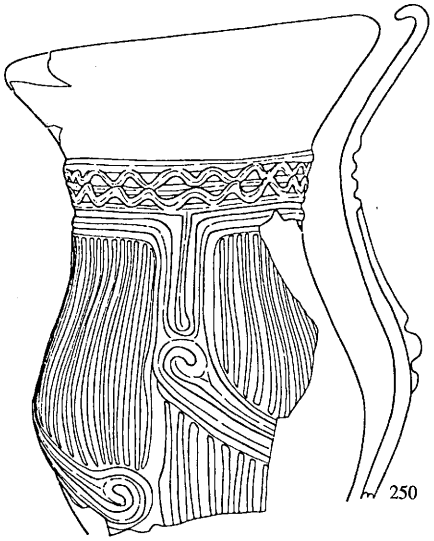


第119図　縄紋時代の遺物（29）

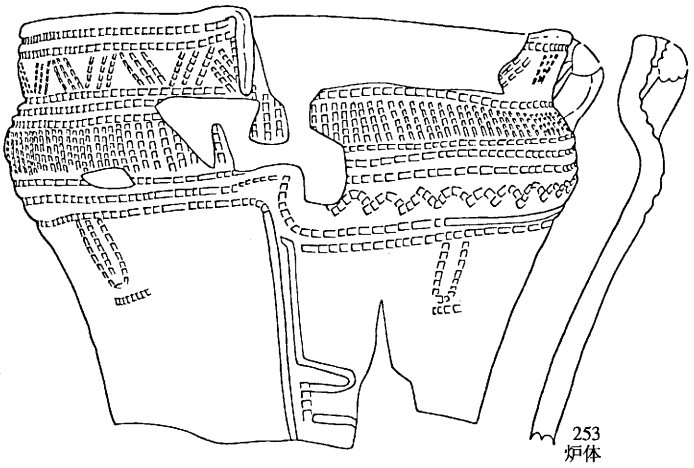


241住（252）

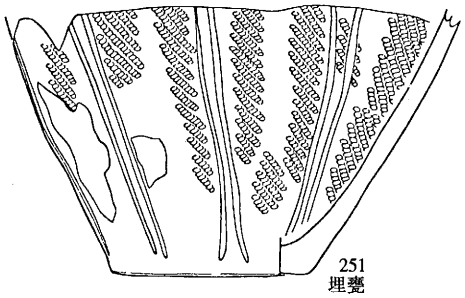




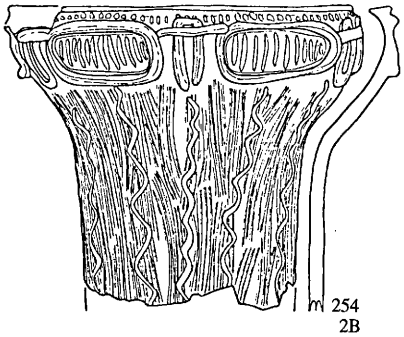
261住（253）

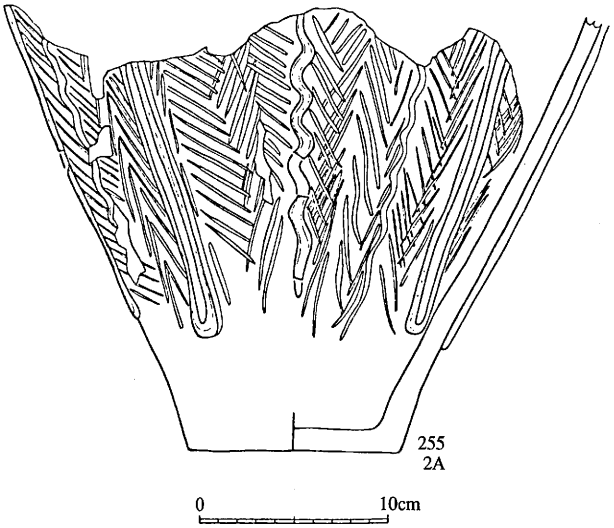


242住（251）

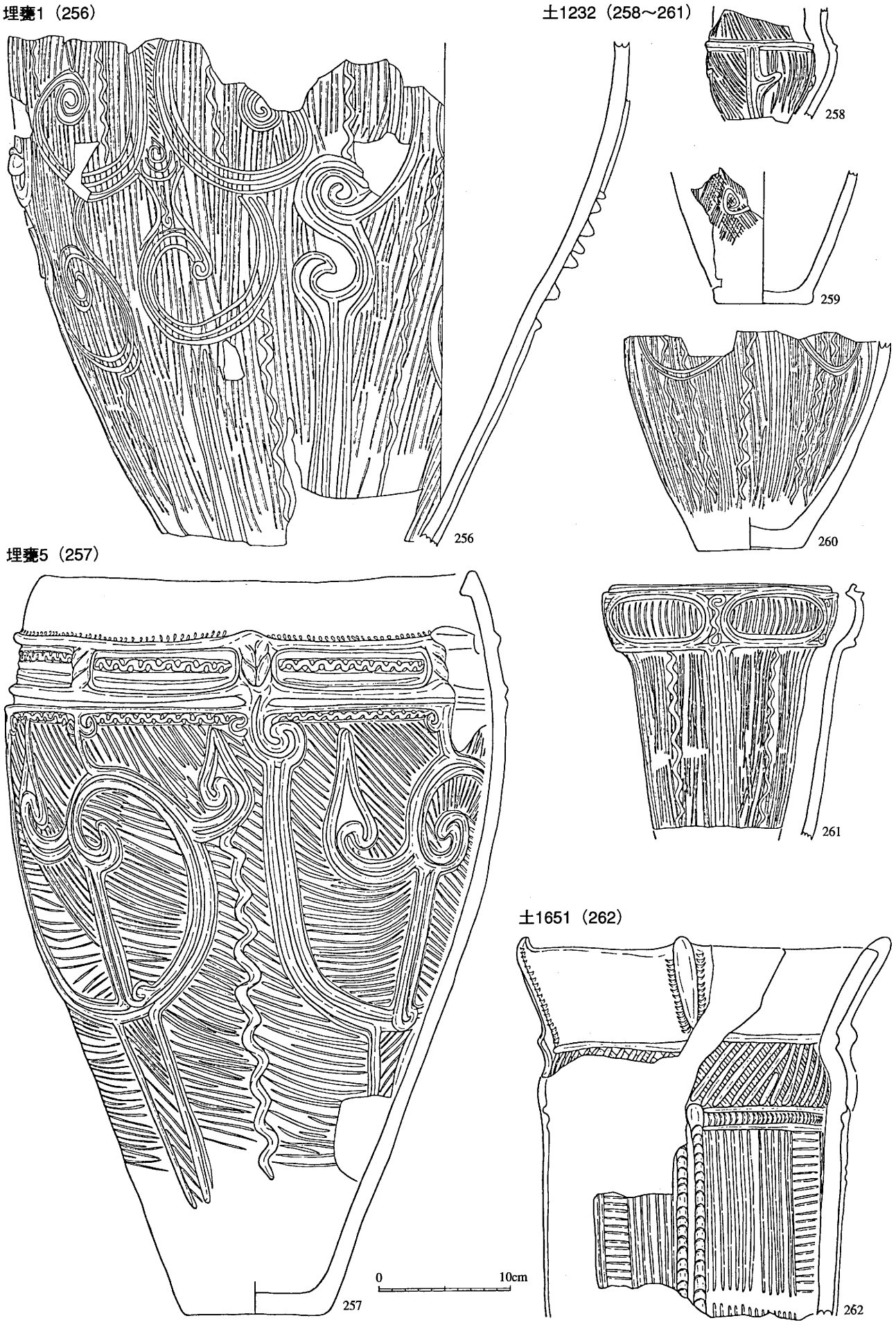


埋甕2（254・255）



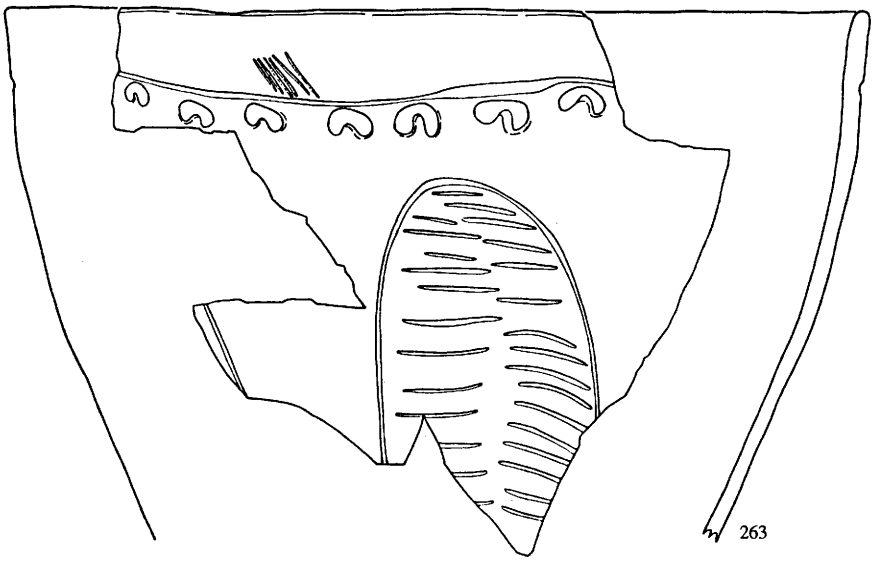


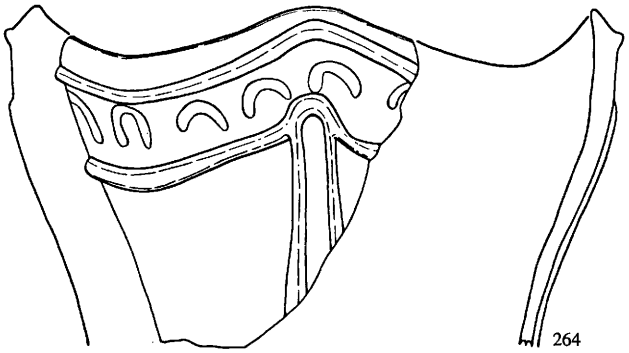
第120図　縄紋時代の遺物（30）



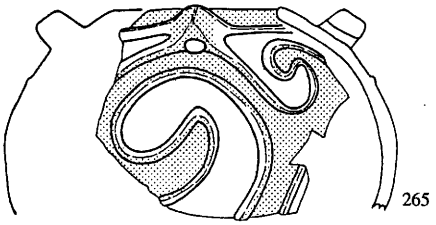
第121図　縄紋時代の遺物（31）

土1425（263・264）

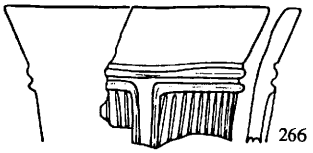




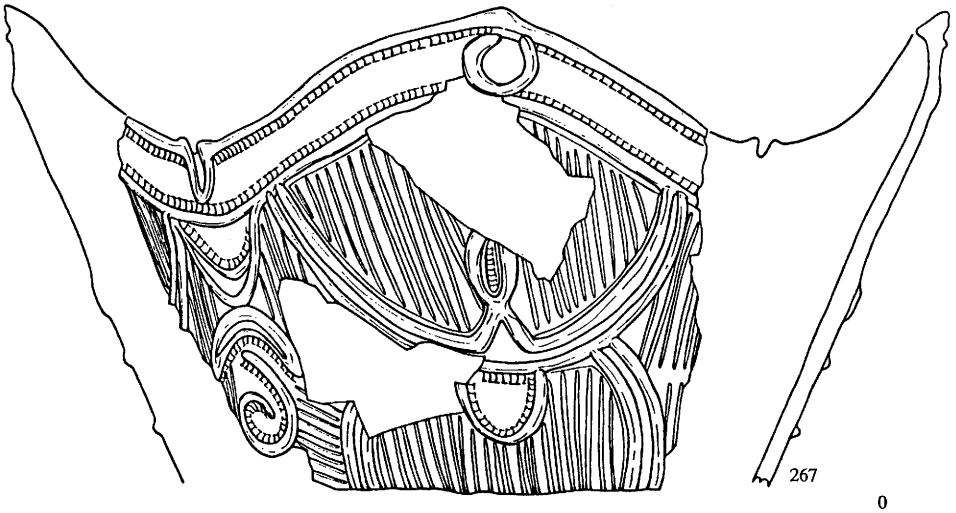
検出面（265）



図中の網目は赤色塗彩を表わす



土1562（266・267）



0　10cm

第122図　縄紋時代の遺物（32）

187住追加

268

一ツ家遺跡土器
62住（269）

269
炉体

70住（270）

270

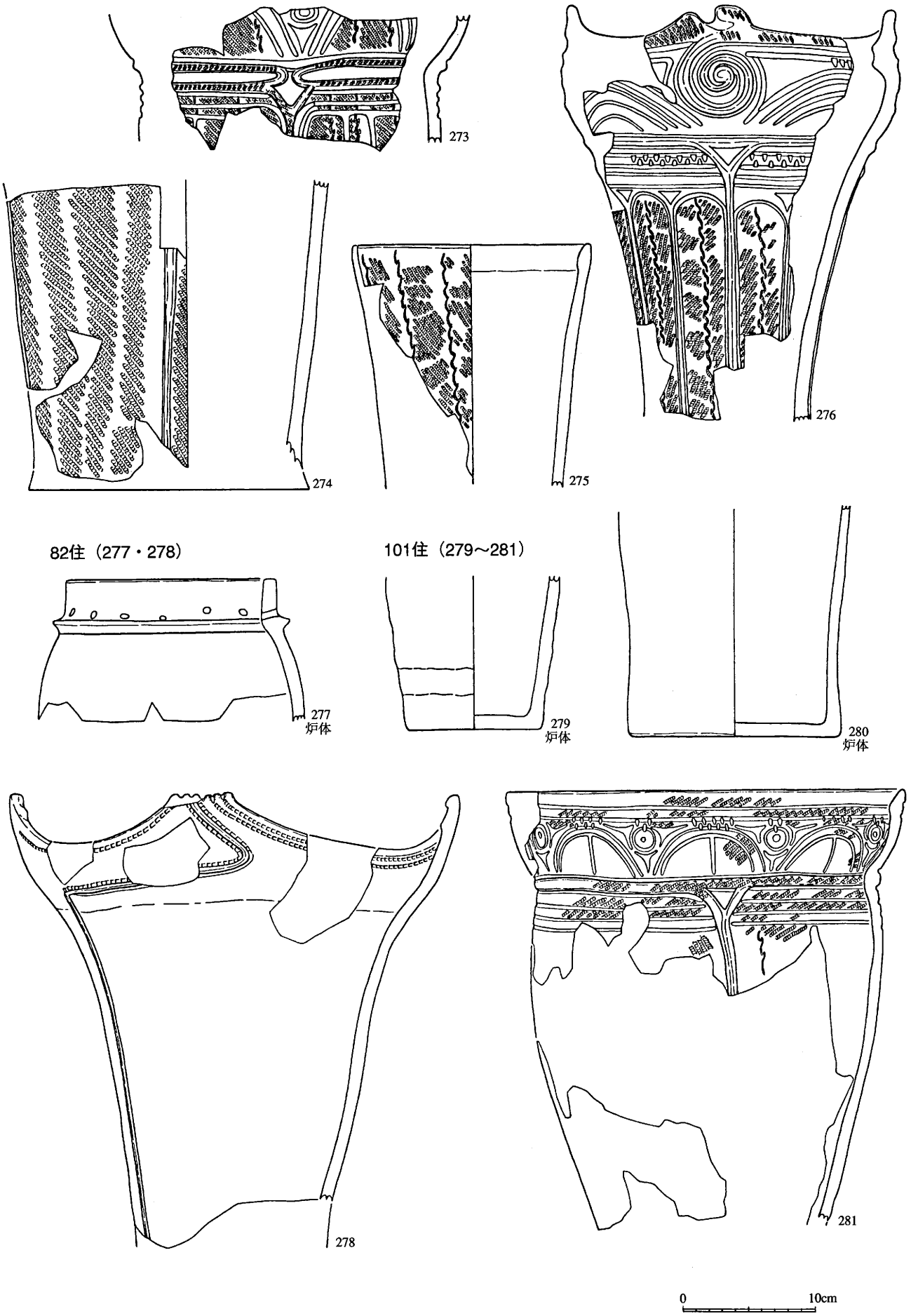
0　10cm

75住（271～276）

271
旧炉

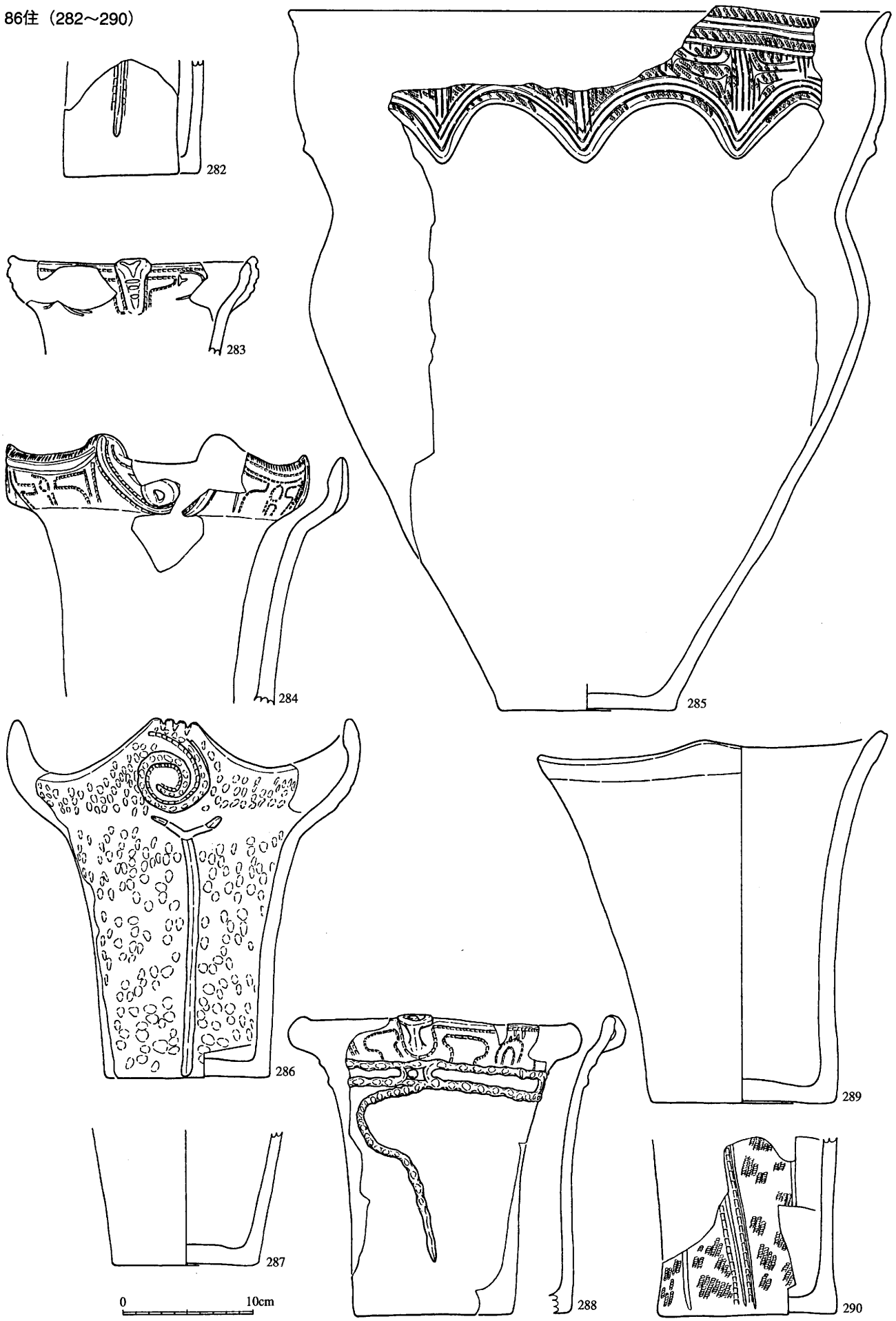
272

第123図　縄紋時代の遺物（33）



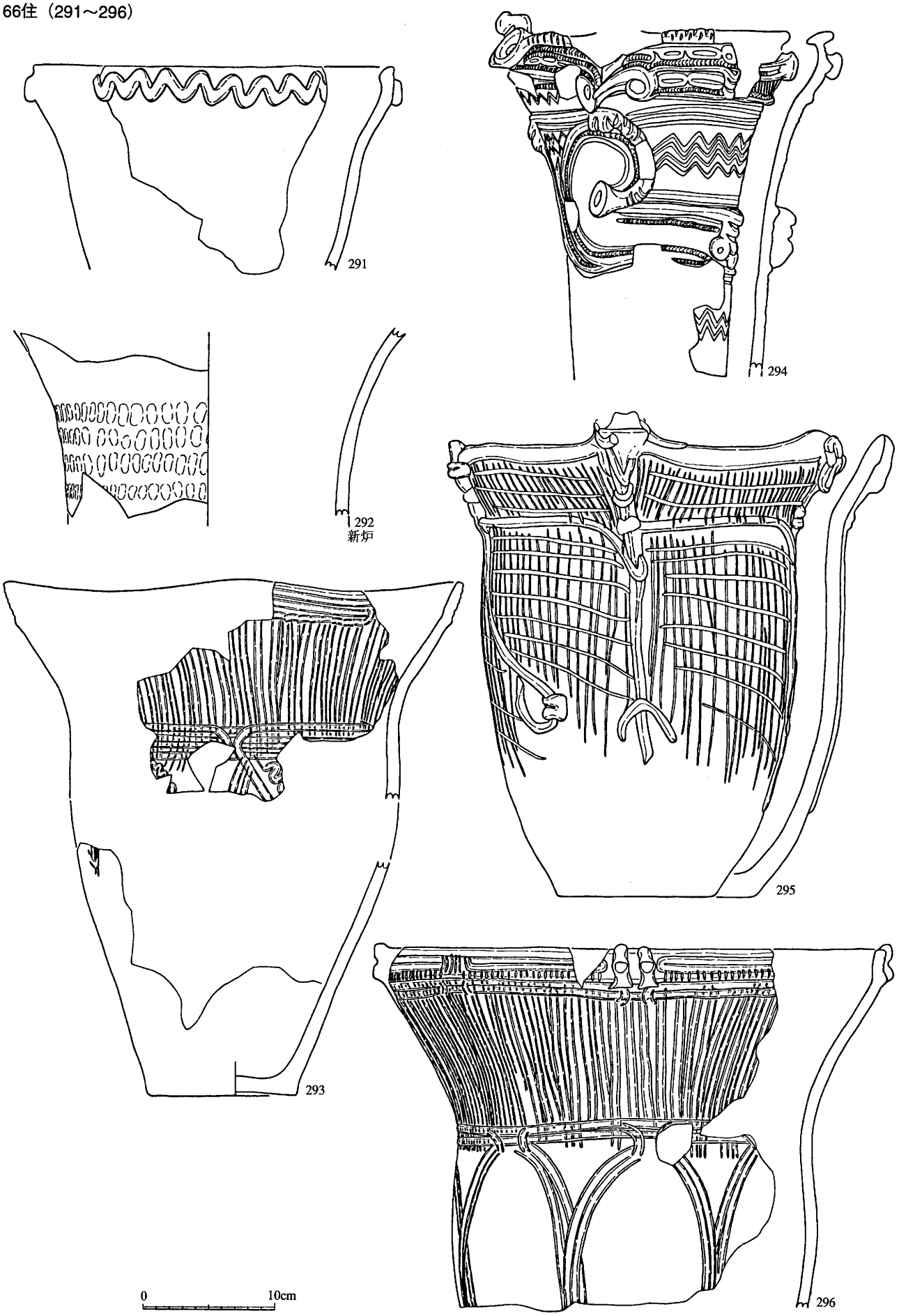
第124図　縄紋時代の遺物（34）

86住（282～290）



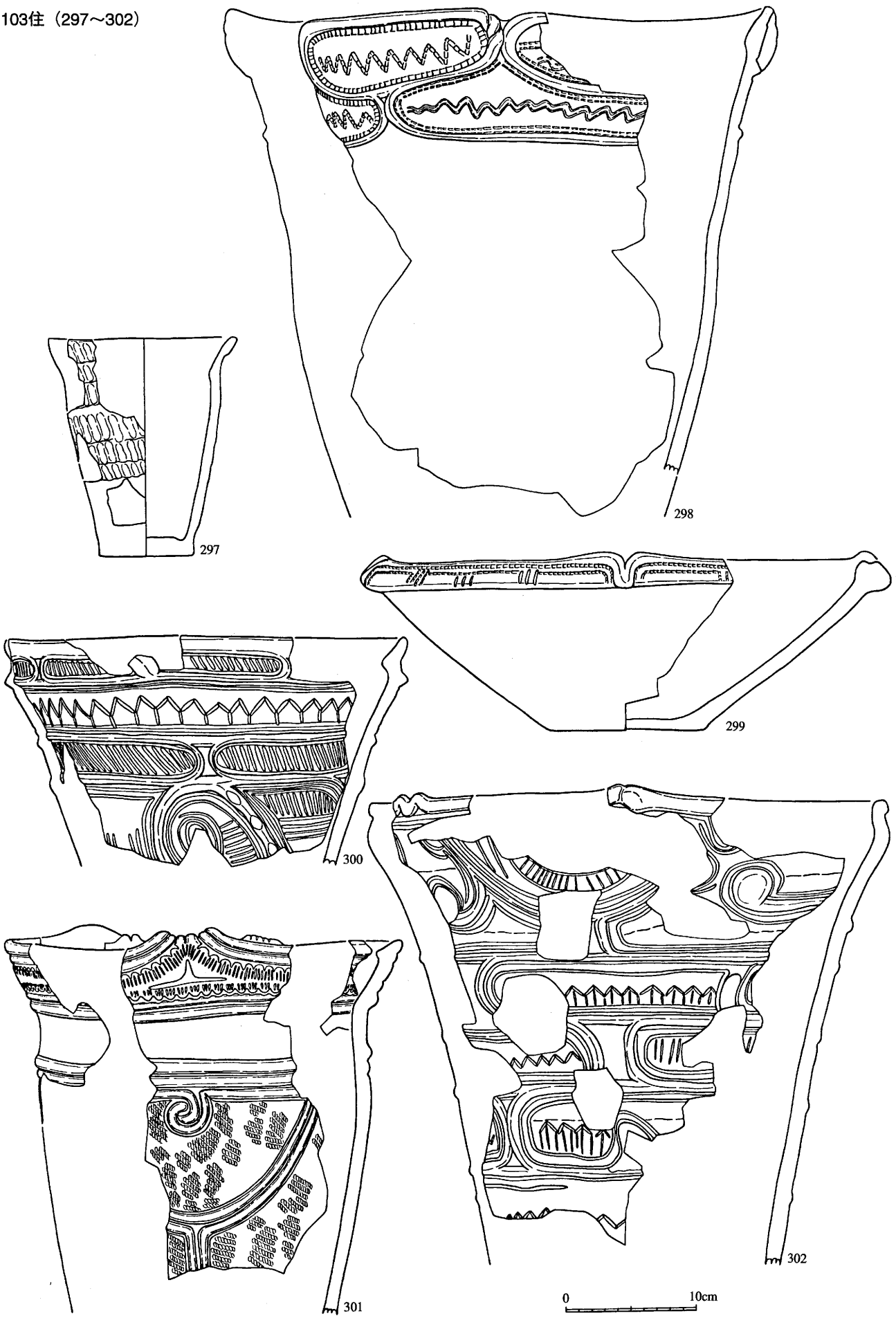
第125図　縄紋時代の遺物（35）

66住（291～296）

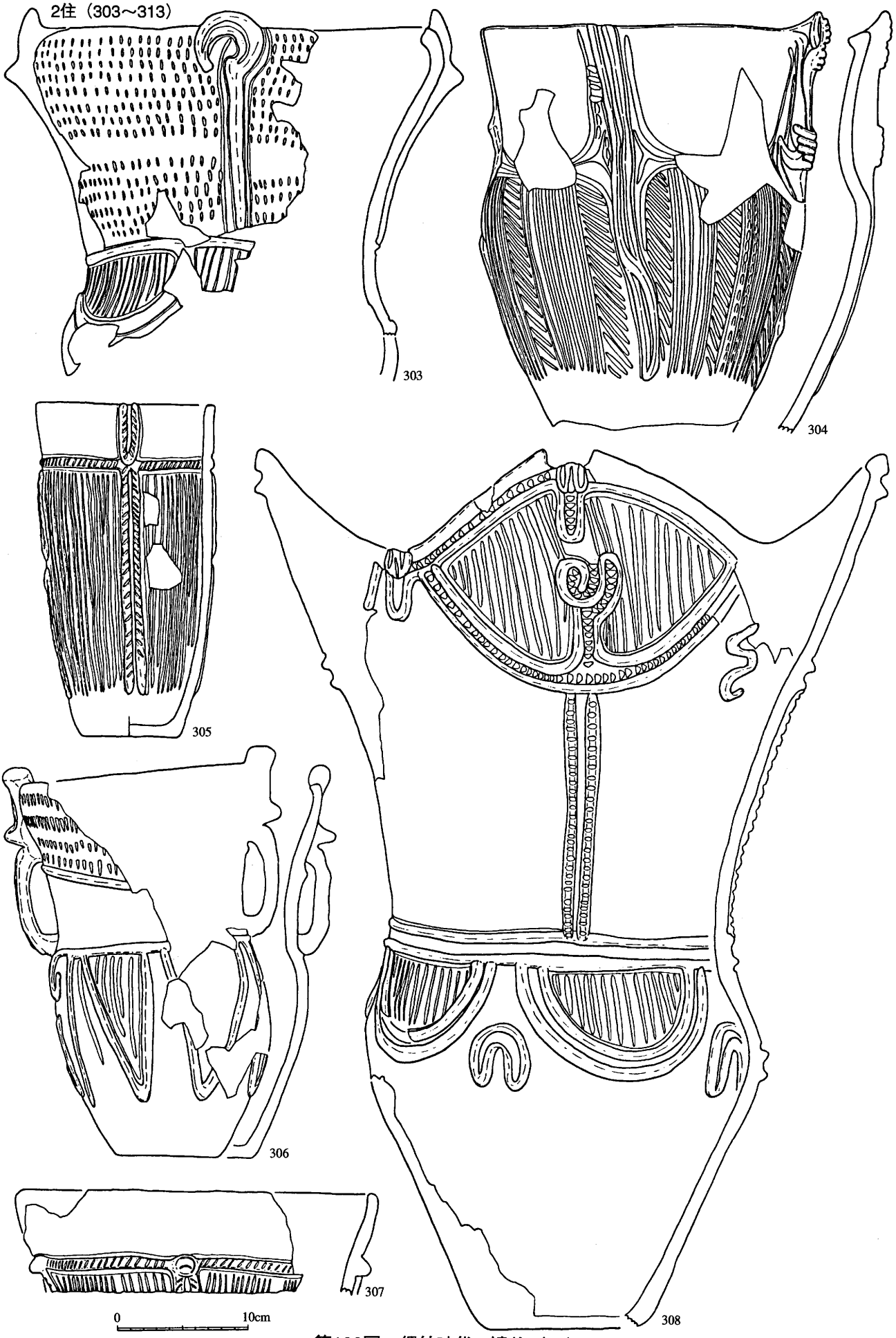


第126図　縄紋時代の遺物（36）

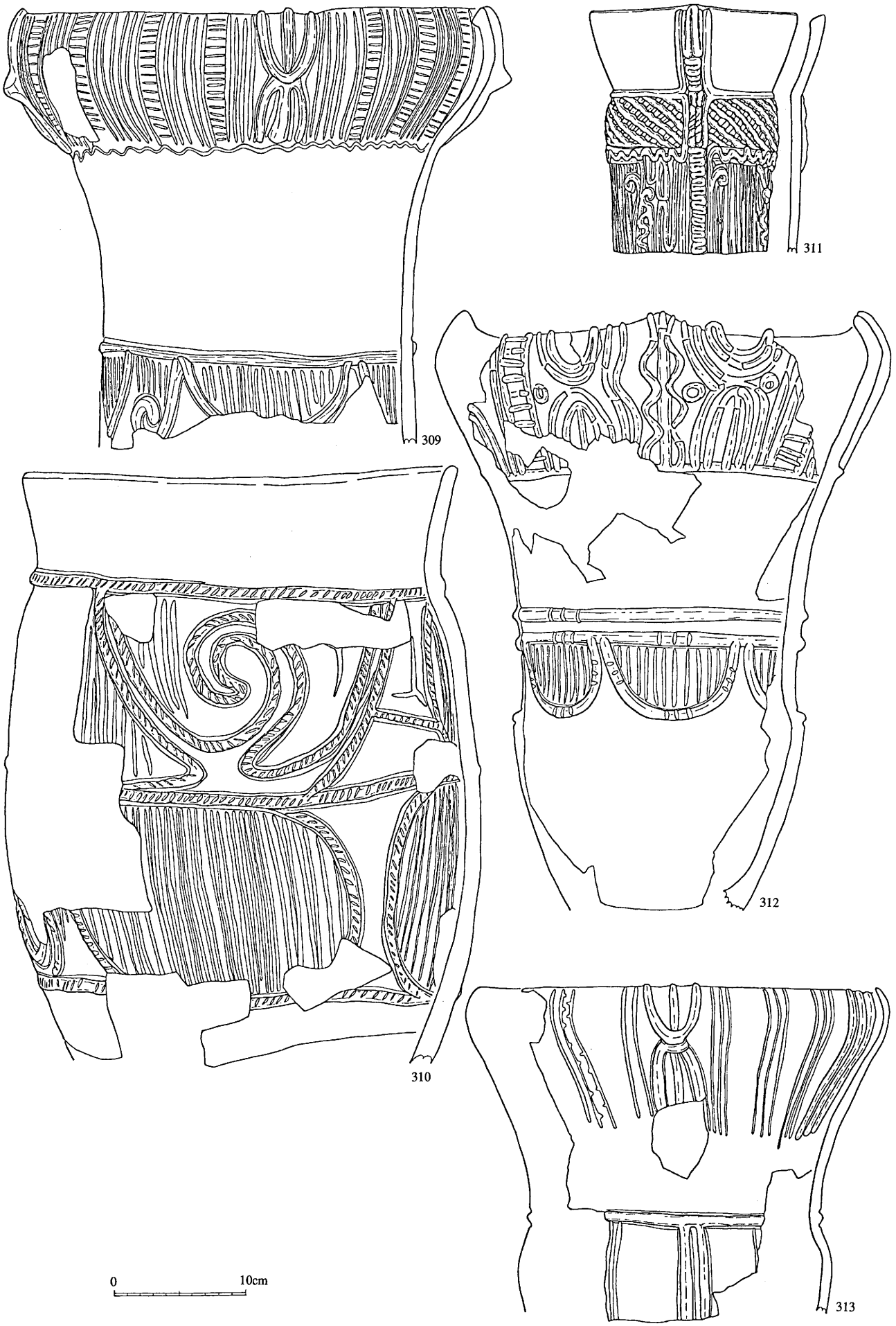
103住（297～302）



第127図　縄紋時代の遺物（37）



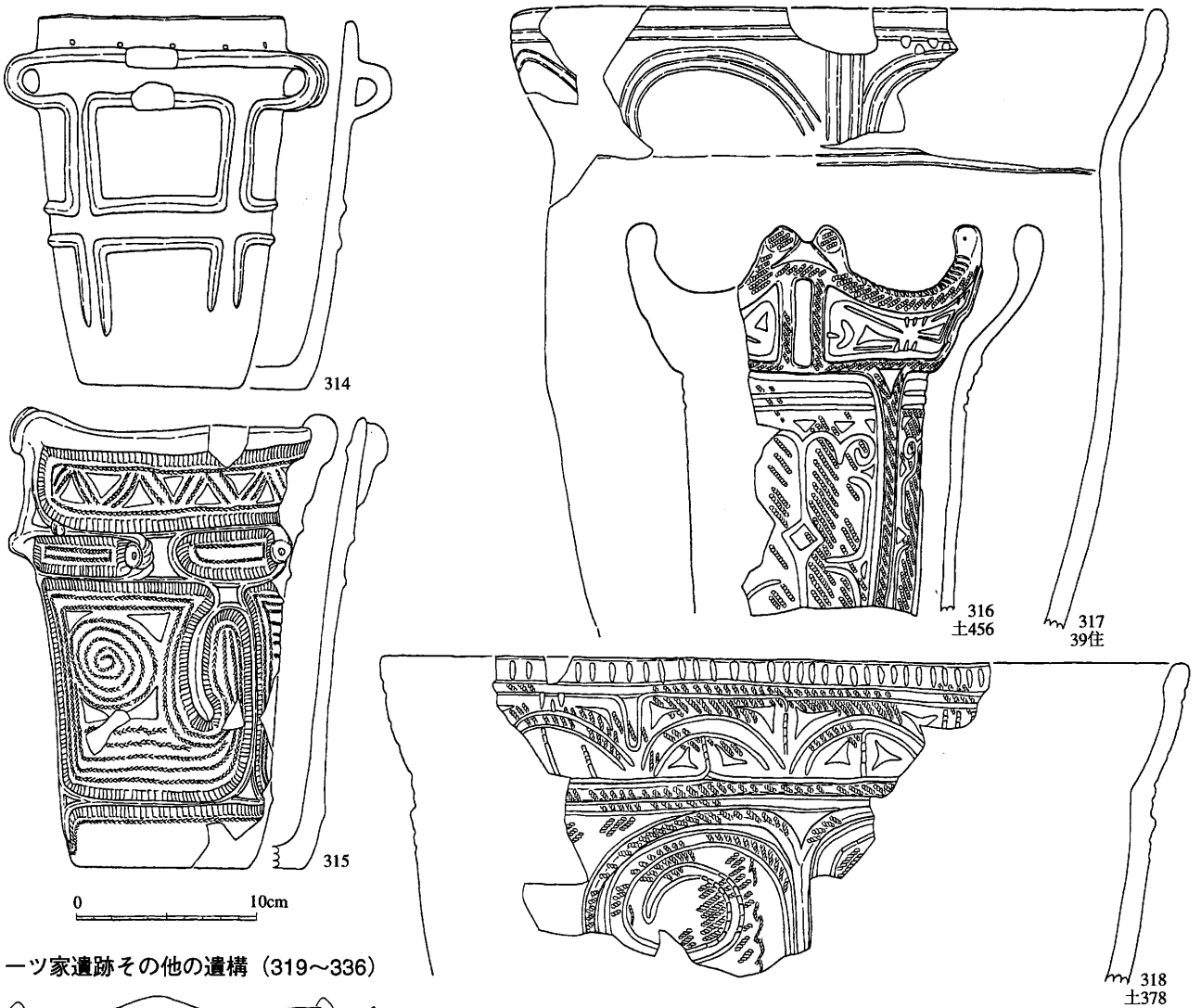
第128図　縄紋時代の遺物（38）



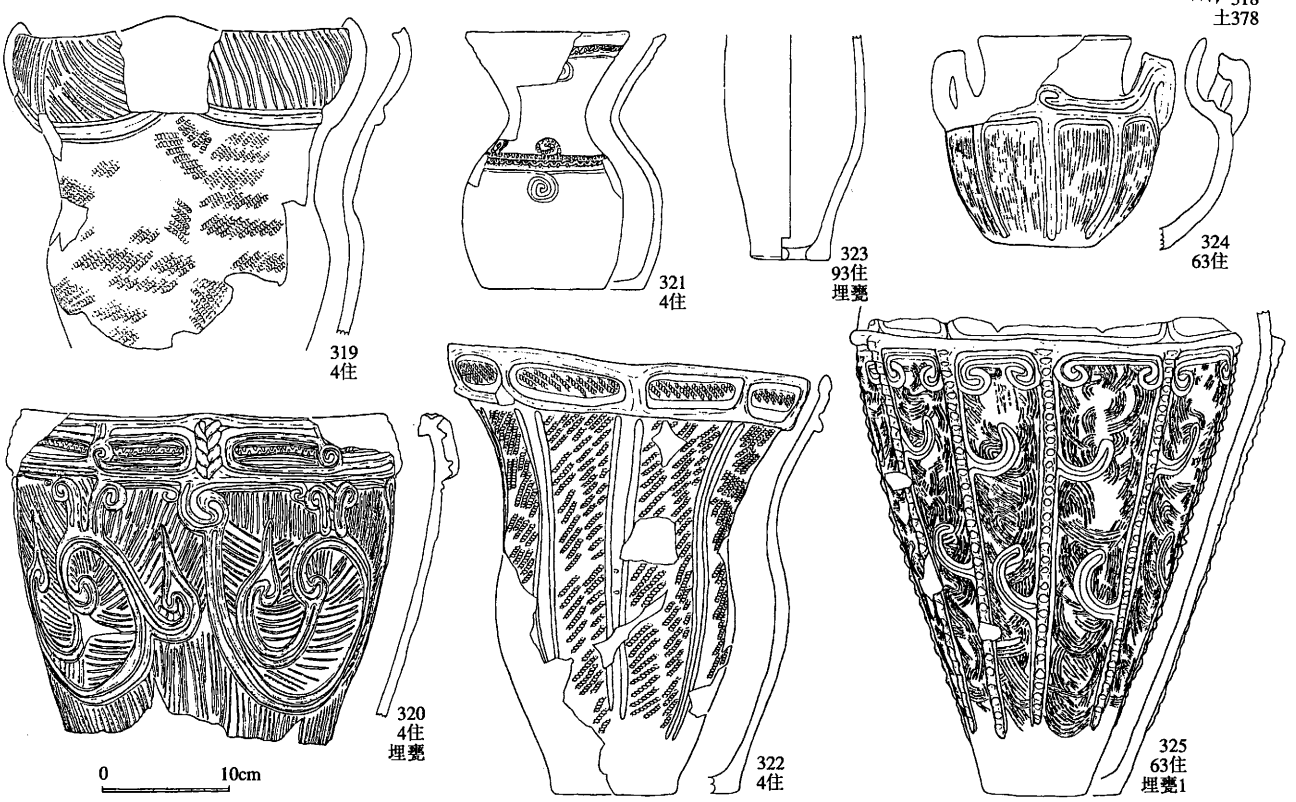
第129図　縄紋時代の遺物（39）

95住（314・315）

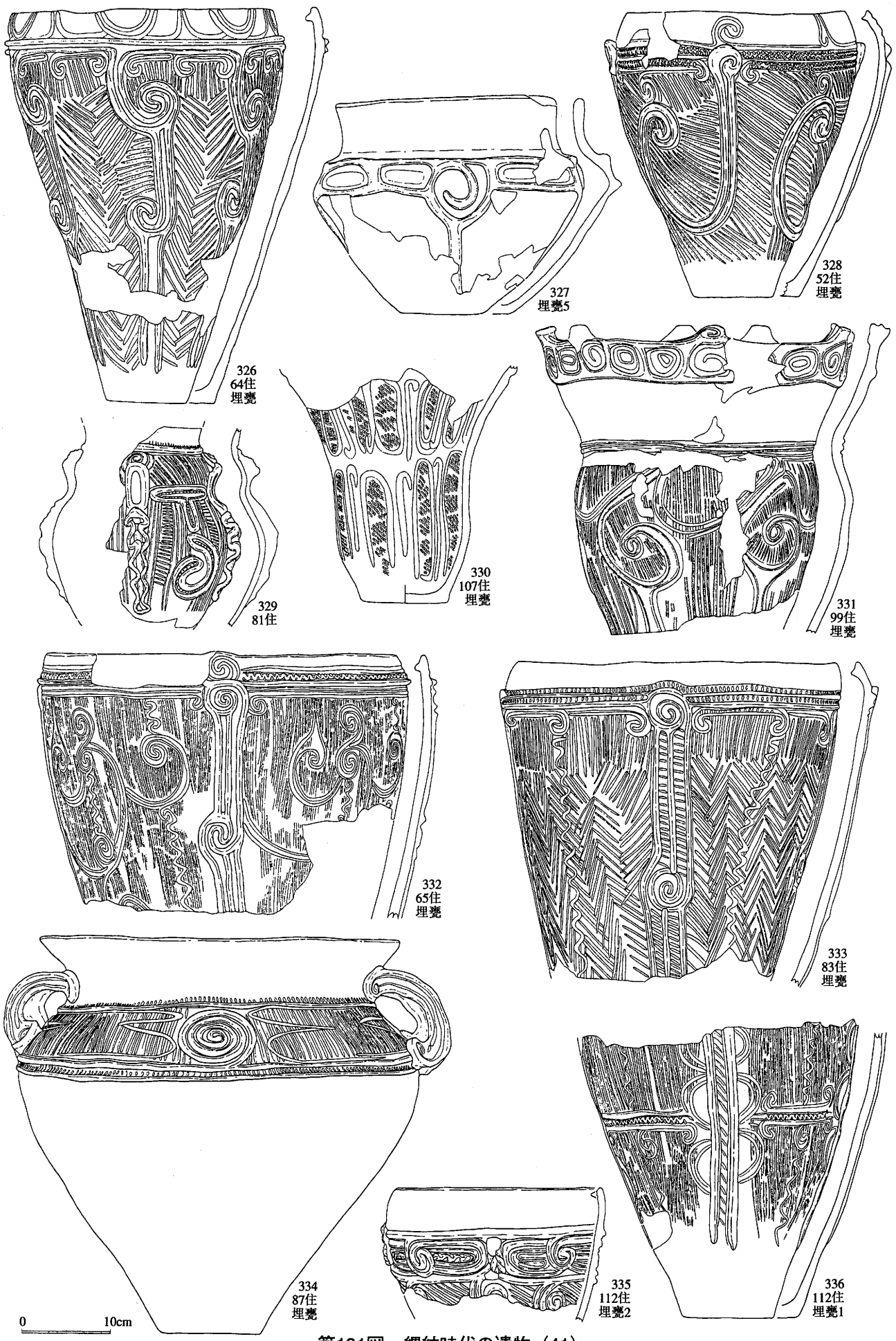
土坑・その他（316～318）



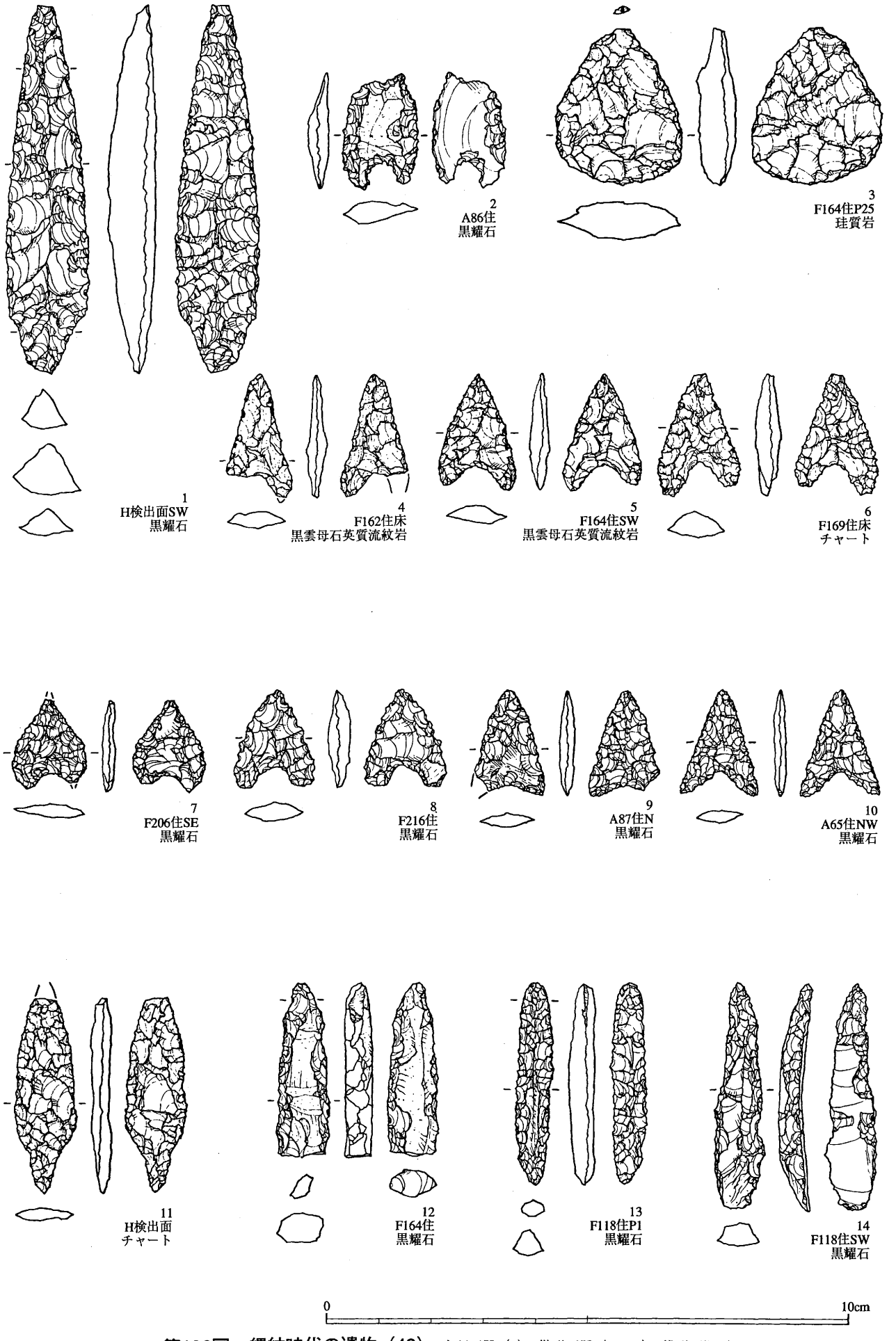
一ツ家遺跡その他の遺構（319～336）



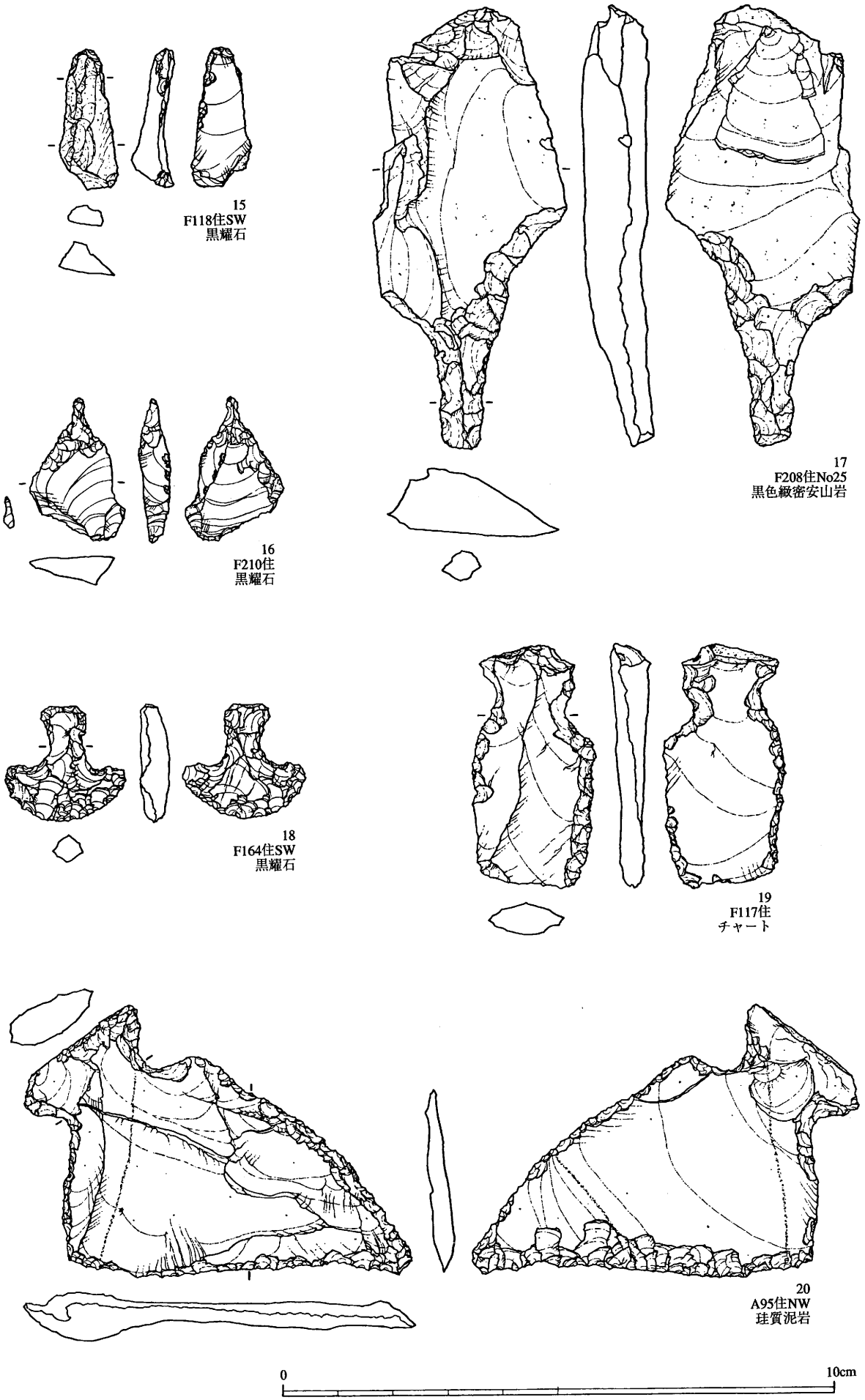
第130図　縄紋時代の遺物（40）



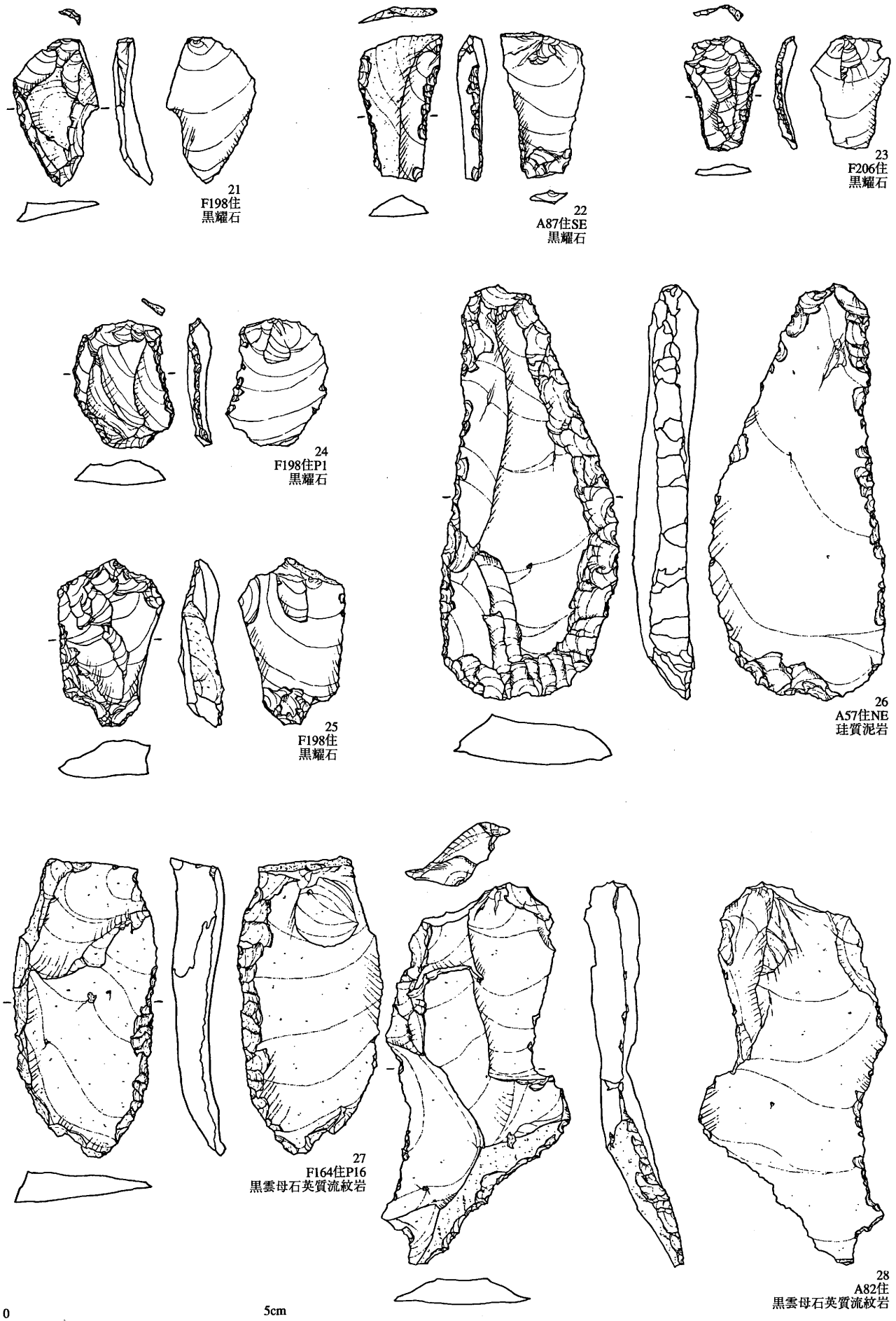
第131図　縄紋時代の遺物（41）



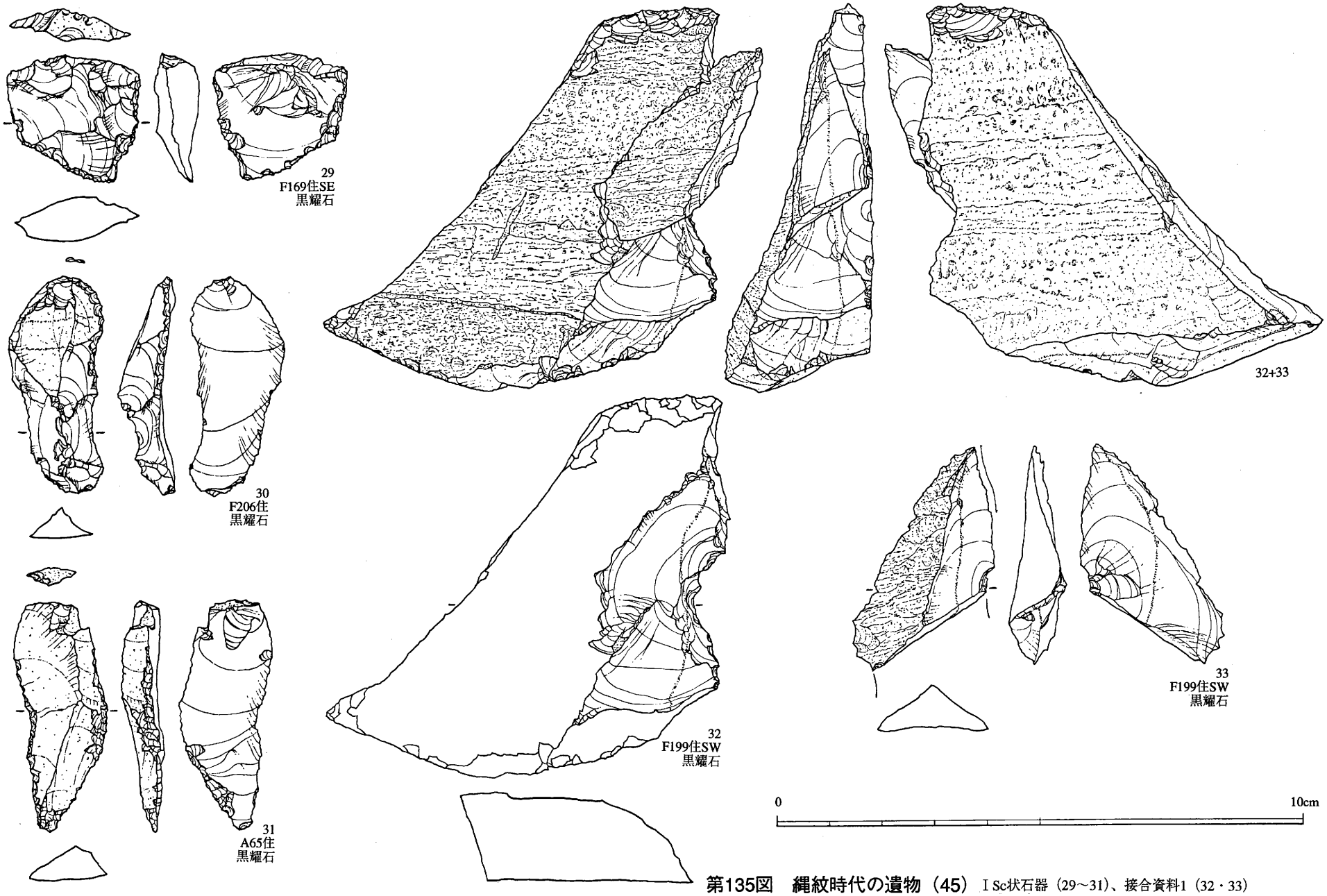
第132図　縄紋時代の遺物（42） 尖頭石器（1）、鏃形石器（2～11）、錐形石器（12～14）



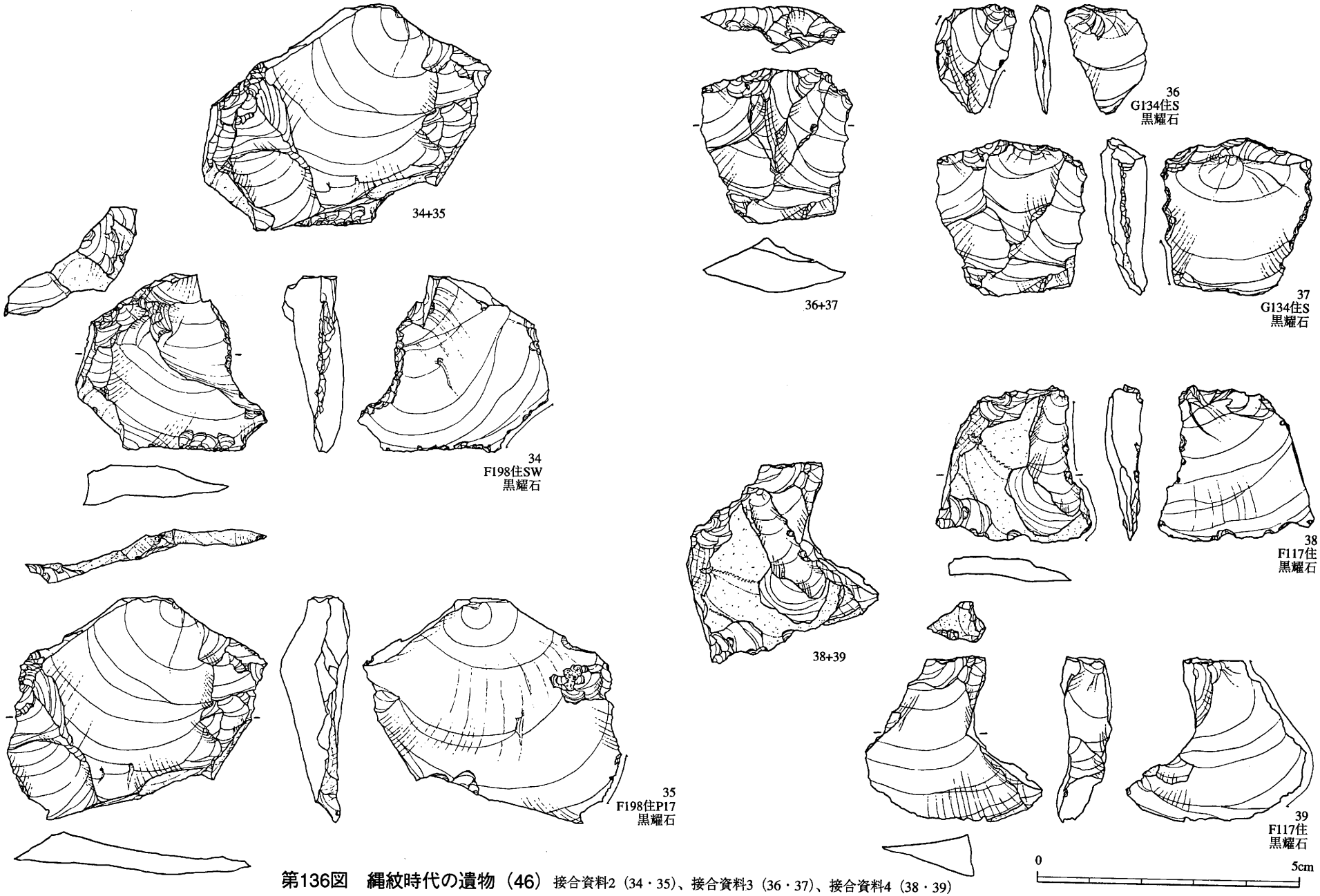
第133図　縄紋時代の遺物（43）　錐形石器（15～17）、Ⅰヒ形石器（18～20）



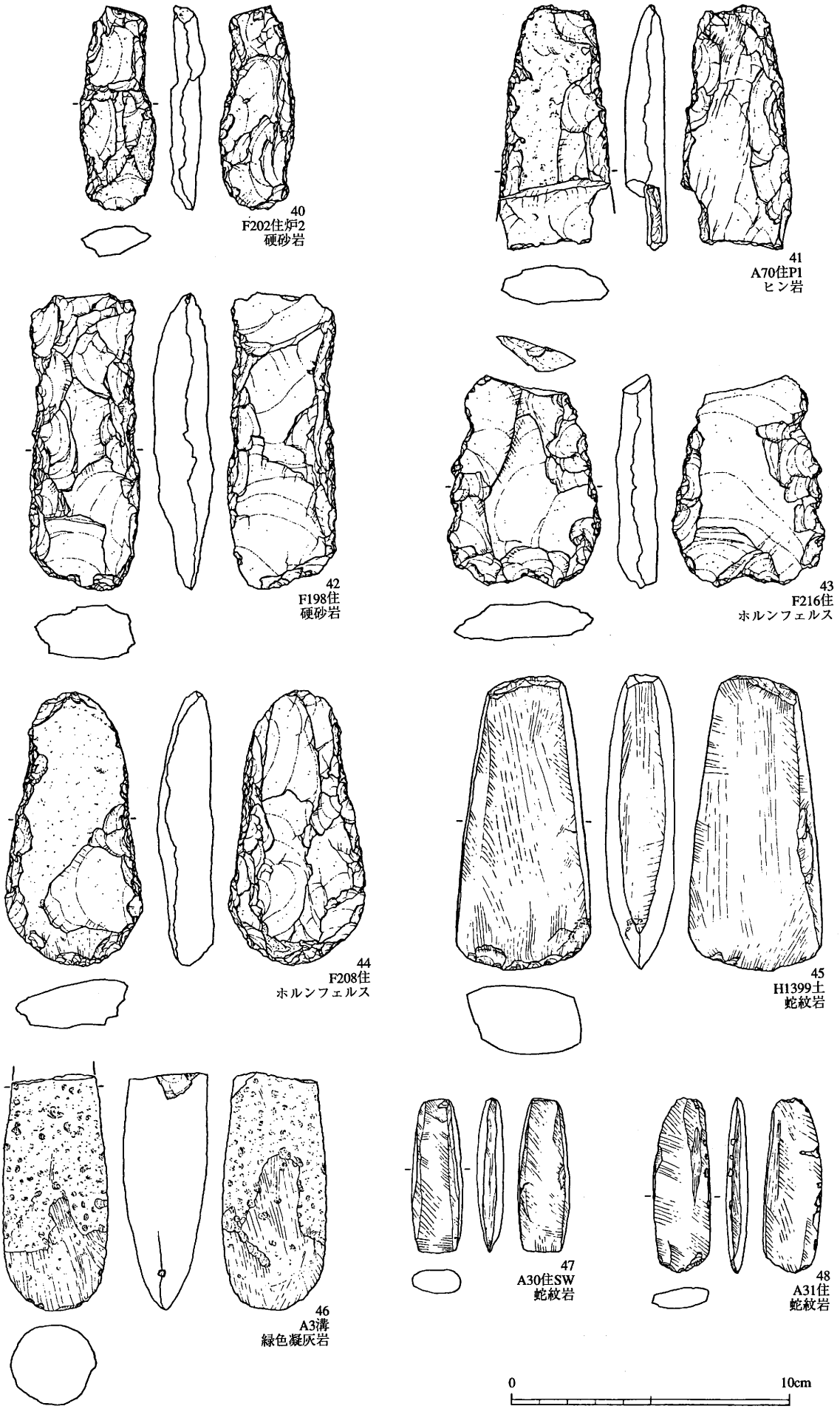
第134図　縄紋時代の遺物（44）　I Sc状石器（21～28）



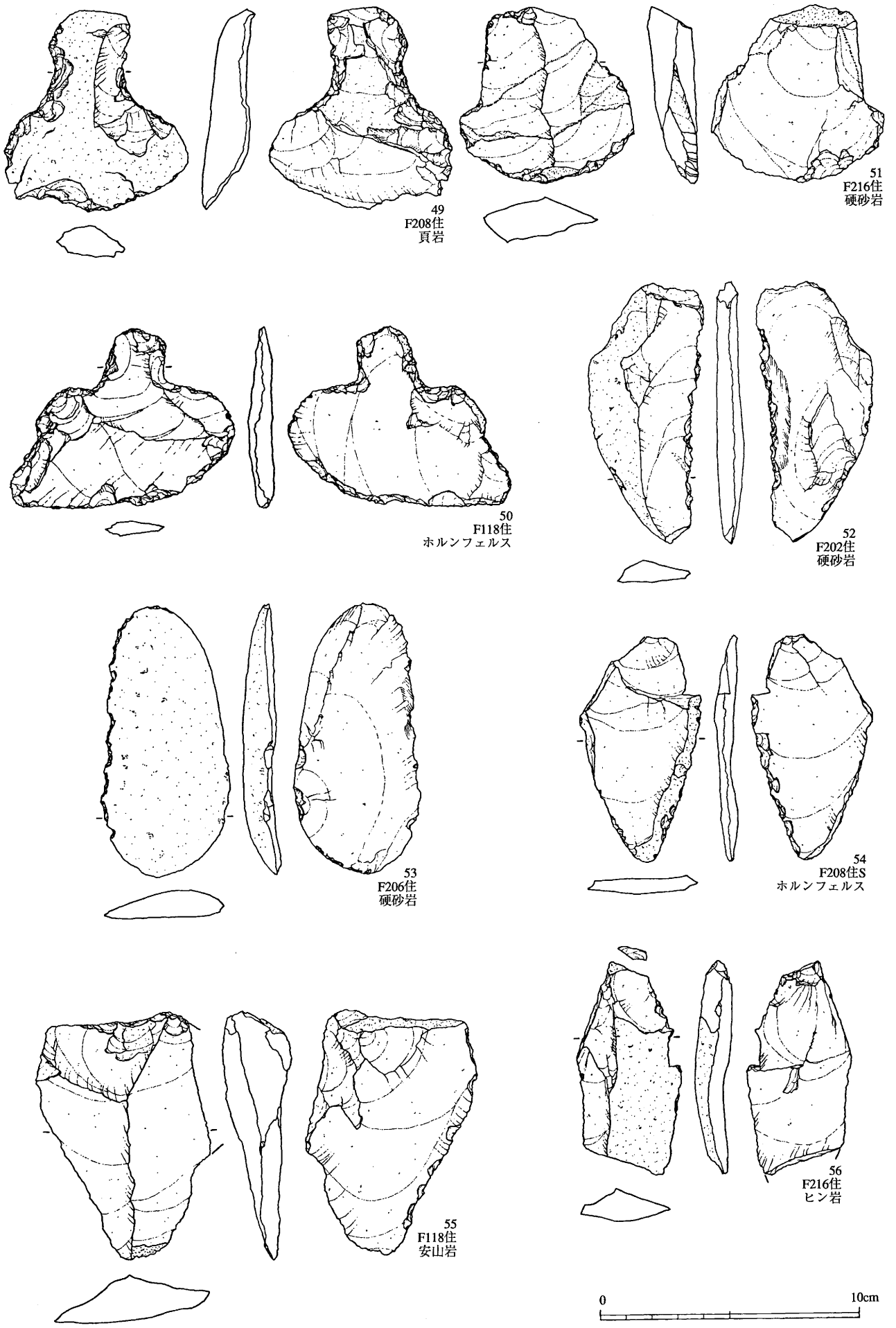
第135図　縄紋時代の遺物（45）ⅠSc状石器（29～31）、接合資料1（32・33）



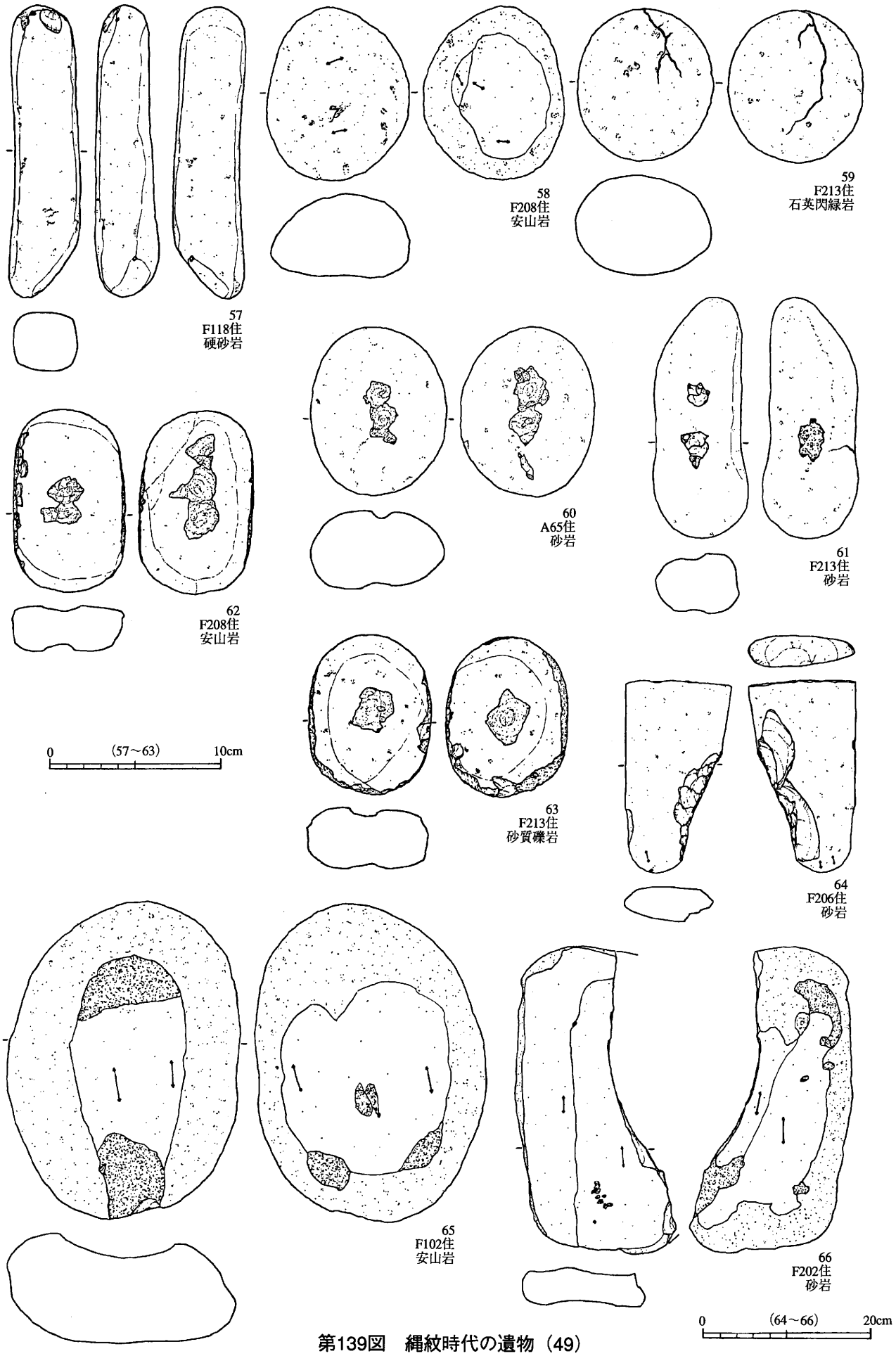
第136図　縄紋時代の遺物（46）接合資料2（34・35）、接合資料3（36・37）、接合資料4（38・39）



第137図　縄紋時代の遺物（47） 打製斧形石器（40～44）、磨製斧形石器（45～48）

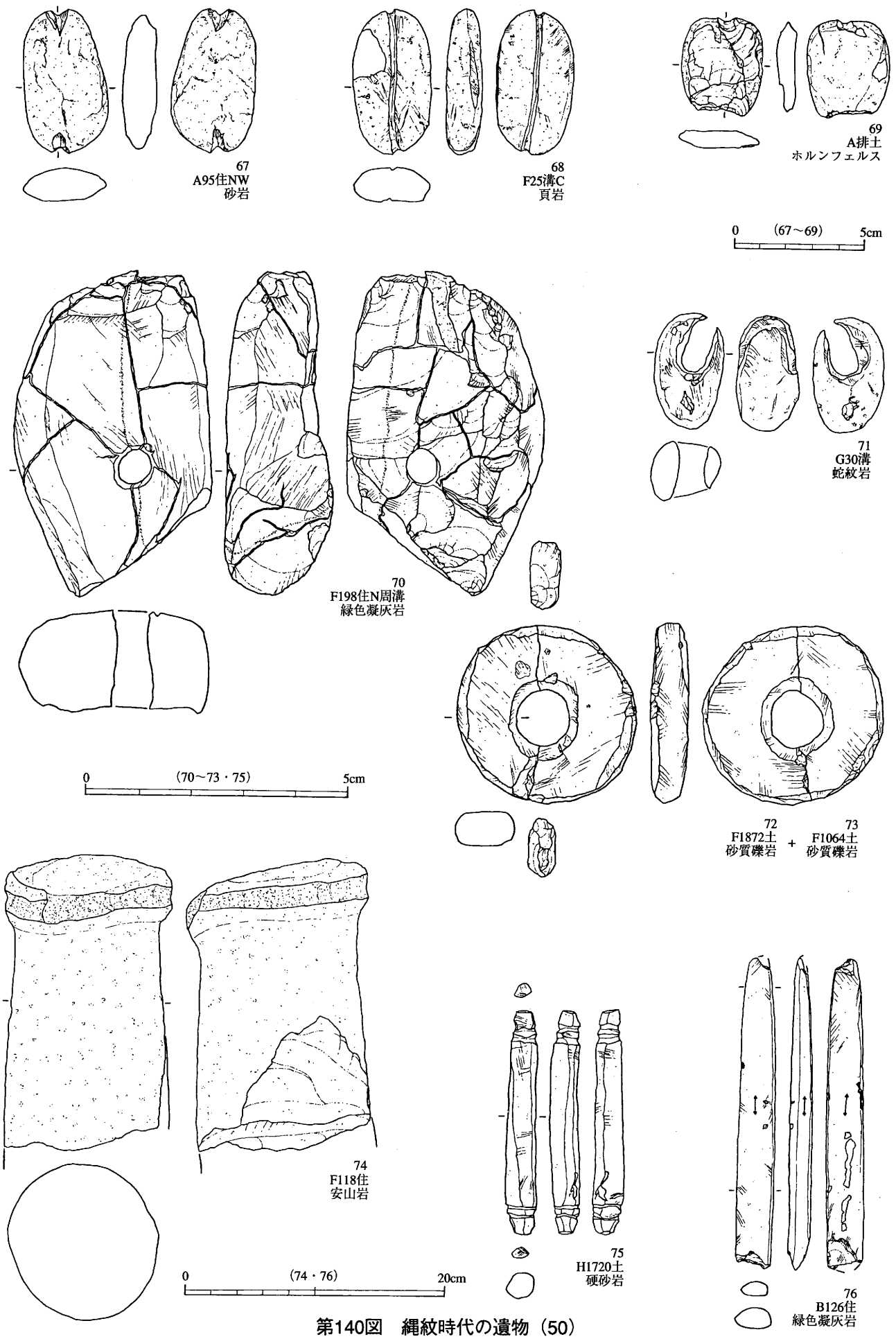


第138図　縄紋時代の遺物（48）　Ⅱヒ形石器（49・50）、ⅡSc状石器（51・52）、ⅡRf（53～56）



第139図　縄紋時代の遺物（49）

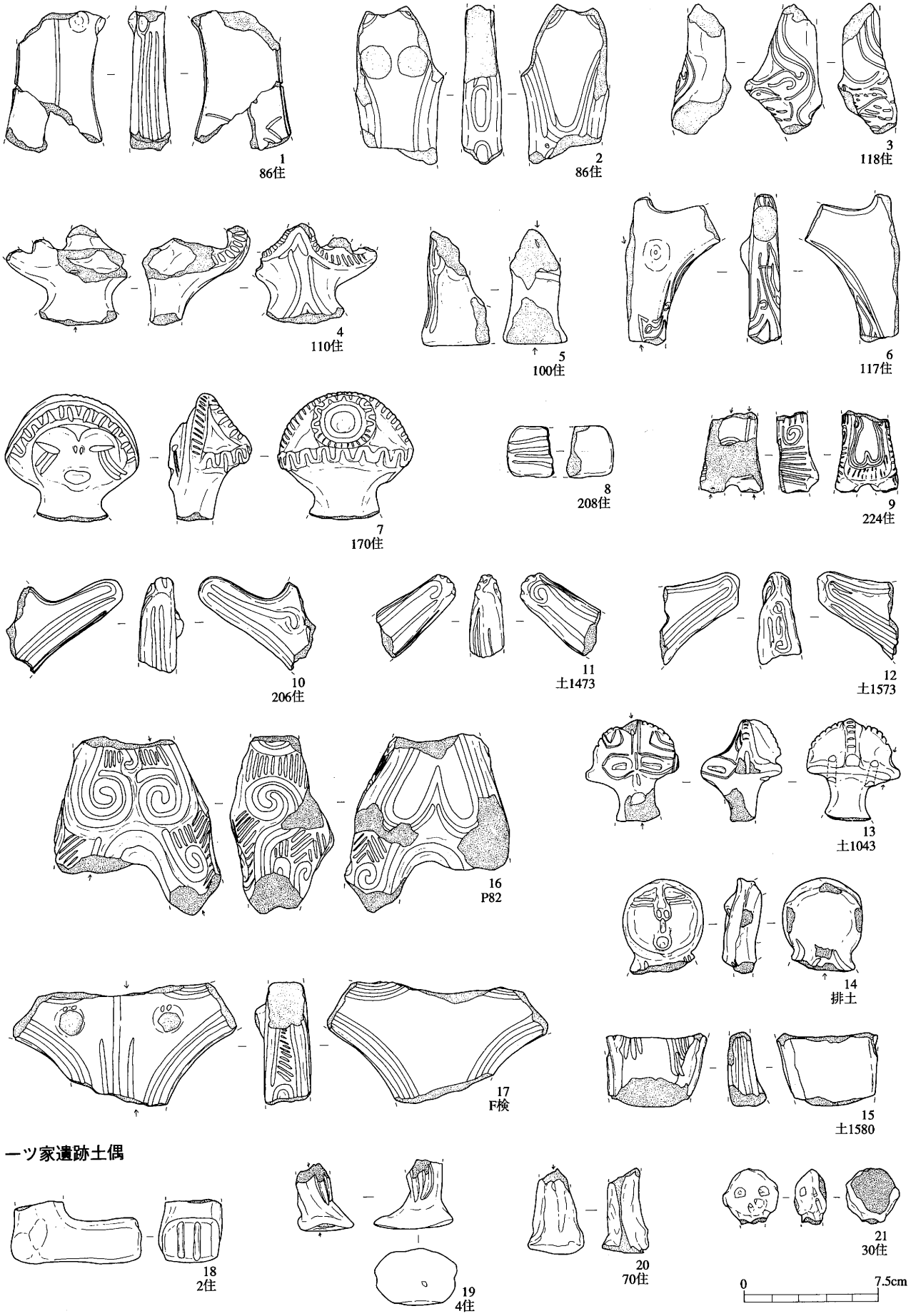
礫石器A類（57）、礫石器B類（58・59）、礫石器C類（60・61）、複合石器（62～64）、皿状石器（65・66）



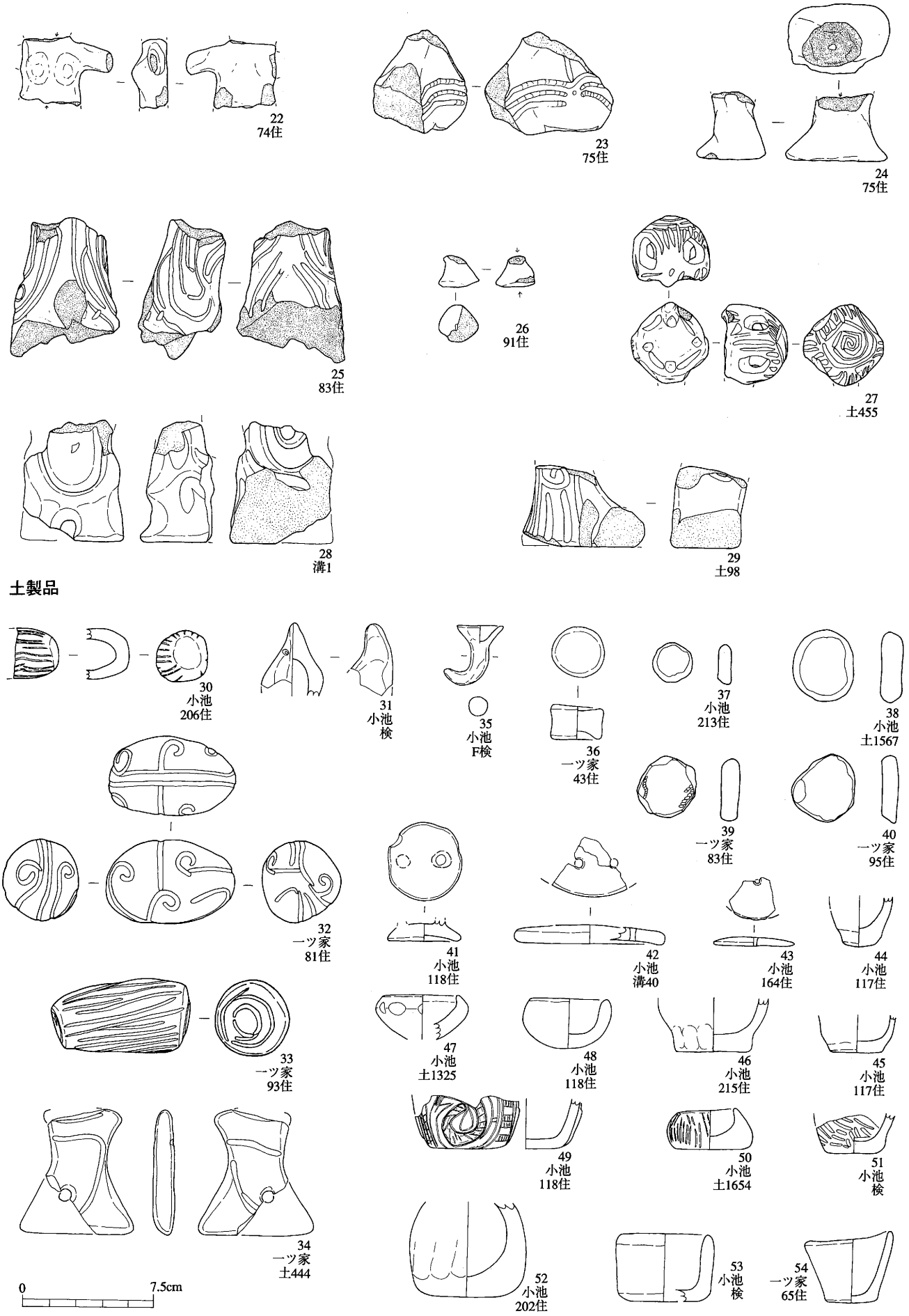
第140図　縄紋時代の遺物（50）

錘状石器（67～69）、有孔石製品（70～73）、棒状石器（74・75）刀形石器（76）

小池遺跡土偶



第141図　縄紋時代の遺物（51）



第142図　縄紋時代の遺物（52）

2.古墳時代の遺物

(1) 土　器（第143図）

125住から土師器15点が出土している。器種別内訳は高杯2点、鉢2点、甕11点である。計測値や観察所見については第15表にまとめているので参照されたい。

高杯はハケ調整を行う完形品の1と、赤色塗彩とミガキを行う破片の2がある。鉢もミガキと赤色塗彩を行い、成整形の入念な3と塗彩がなくナデのみでやや雑に仕上げる4からなる。甕には大小があり、小型品は口径・器高にばらつきが少ない。基本形態は頸部がくびれ外反口縁をなし、胴部は肩が張る。6のみ頸部の収約が弱い。櫛描紋を施紋するもの（6・8～12・15）としないもの（5・13）、前者では頸部に櫛描横線紋を施すもの（12・15）とそうでないものがある。これらのほかに北陸系の甕が1点伴出している（7）。

土器群は櫛描紋を施す甕が多いことなどの様相からみて古墳時代前期でも古い段階に位置づけられよう。

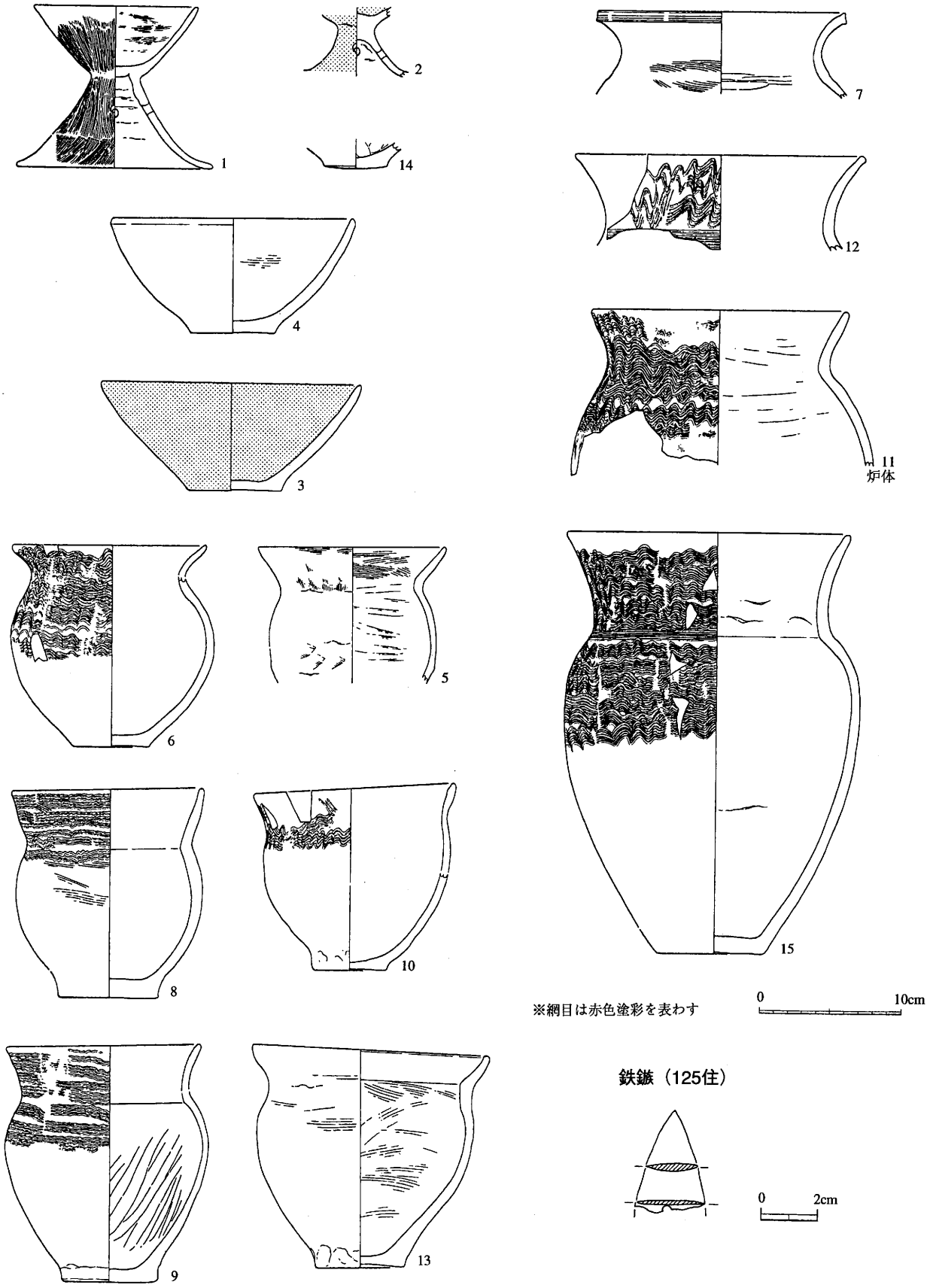
(2) 鉄　器（第143図）

125住から鏃が1点出土している。二等辺三角形を呈する薄手・偏平なもので、基部を欠く。基部寄りの中央には着柄のための孔が設けられている。無茎・平根式に分類される。

第15表　古墳時代の土器一覧

挿図No.	器種	口径 底径 器高	色調	胎土・焼成	成形・調整	備考
1	高杯	11.4 (13.4) 11.3	橙褐色	石英・長石 堅緻	外/杯部:ハケ→端部ヨコナデ、脚部:ハケ→裾端部ヨコナデ 内/杯部:ハケ→端部ヨコナデ、脚部:ナデ→端部ヨコナデ	
2	高杯	— — —	赤褐色	石英・雲母 堅緻	外/オサエ・ナデ→赤色塗彩・ミガキ 内/杯部:オサエ・ナデ→赤色塗彩・ミガキ、脚部:オサエ・ナデ	
3	鉢	13.2 6.8 7.5	赤褐色	石英・長石 堅緻	外/赤色塗彩・ミガキ 内/赤色塗彩・ミガキ	
4	鉢	(17.0) 6.0 8.4	橙褐色	石英・長石 堅緻	外/ナデ・ヨコナデ→横ミガキ？ 内/ハケ・ヨコナデ→横～斜ミガキ	
5	甕	13.2 — —	暗褐色	石英・長石 堅緻	外/ハケ→口縁部ヨコナデ、胴部:横ミガキ 内/胴部ヘラナデ、口縁部ハケ→ヨコナデ	外面スス付着
6	甕	13.2 5.3 14.2	暗～赤褐色	石英 堅緻	外/ナデ・ヨコナデ→上半部櫛描波状紋・下半部縦ミガキ 内/ヘラナデ・ヨコナデ→横ミガキ	外面スス付着
7	甕	(17.4) — —	暗～茶褐色	石英・長石 堅緻	外/ハケ→口縁部ヨコナデ・面取りした端部に凹線状の条みられる。 内/ナデ→口縁部ヨコナデ	外面スス付着
8	甕	13.3 (6.0) 15.0	暗～茶褐色	石英・長石 堅緻	外/胴部:ハケ→縦ミガキ、口頸部:ハケ・ヨコナデ→櫛描波状紋 内/ヘラナデ・ヨコナデ→横ミガキ	外面スス付着
9	甕	12.9 6.5 16.5	暗～黒褐色	石英・長石 堅緻	外/ヘラナデ・ヨコナデ→上半部櫛描波状紋・下半部縦ミガキ 内/胴部:ケズリ→横ミガキ、口縁部ヨコナデ→横ミガキ	外面スス付着
10	甕	(13.9) 5.0 12.6	暗～黒褐色	石英・長石 堅緻	外/ヘラナデ・ヨコナデ→胴部縦～斜ミガキ・口頸部櫛描波状紋 内/ヘラナデ・ヨコナデ→横ミガキ	外面スス付着
11	甕	18.4 — —	橙褐色	石英・長石 堅緻	外/ハケ・ヨコナデ→櫛描波状紋 内/ヘラナデ・ヨコナデ→横ミガキ	炉体に使用
12	甕	(20.2) — —	暗褐色	石英・長石 堅緻	外/ハケ・ヨコナデ→櫛描波状紋・頸部櫛描横線紋 内/ヘラナデ・ヨコナデ	外面スス付着
13	甕	15.8 6.0 14.5	茶褐色	石英・長石 堅緻	外/口縁部ヨコナデ、胴部ハケ→下半部ミガキ 内/ハケ・ヨコナデ	外面スス付着
14	甕	— 4.4 —	暗褐色	石英・長石 堅緻	外/ナデ 内/ナデ	
15	甕	20.3 8.0 29.8	茶褐色	石英・長石 堅緻	外/上半部:櫛描波状紋・頸部櫛描横線紋、下半部:縦ミガキ 内/胴部ヘラナデ→横～斜ミガキ、口縁部横ミガキ	外面スス付着

土器（125住）



第143図　一ツ家遺跡古墳時代の遺物

3.奈良・平安時代の遺物

(1) 土器・陶器（第16～19表、第144～162図）

小池遺跡・一ツ家遺跡では、竪穴住居址・掘立柱建物址・溝・土坑・ピットなどの遺構や、遺構外の包含層から膨大な量の奈良・平安時代の土器・陶器が出土している。本報告書では、可能な限り実測を行い、722点を図化提示している。これらを整理報告する際に使用する器種・器形の名称、分類、土器群の編年観は文献1によった。出土した土器・陶器の種別は、土師器・黒色土器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器である。以下、各遺跡ごとに土器様相を概観する。

①小池遺跡第2次調査出土土器の様相

本遺跡の調査では、松本平土器編年の4期（8世紀第3四半期）から10期（10世紀中葉）までの各期の遺構の多寡に応じて多量の土器陶器が出土した。これらのうち小池2次調査では、512点を図化・提示した。まず、これらの出土土器の種別・器種の概観を行い、古代各期の土器様相についてその概要を述べる。

＜種別・器種＞

小池2次調査でみられる土器・陶器の種別は、土師器・黒色土器A（内黒土師器）・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器である。特に緑釉陶器は、小池遺跡第1次調査で総数58点と膨大な量が出土しており（文献2）、今回の調査でも水瓶などの特殊な器形を含めて40点が出土していることから、本遺跡の特徴的なものといえる。

土師器：食器では、杯・椀・盤、煮炊具には甕・小型甕・羽釜・甑・円筒形土器がみられる。杯・椀は、すべて底部回転糸切り技法である。100・131・292は、杯C（甲斐型杯）である。388の甕は、口縁外面に波状文がみられる特殊品である。

黒色土器：内面のみ黒色処理される黒色土器Aが多量にみられ、内外面黒色処理される黒色土器Bは1点のみ（438）である。器種は、杯・蓋・椀・皿・鉢がみられる。すべてロクロ調整、底部糸切りであるが、497の杯は腰部手持ちヘラケズリされる。368は、内面ミガキ調整し、黒色処理された蓋である。

須恵器：食器としては、杯A（無台）・杯B（有台）・蓋・鉢、貯蔵具に長頸壺・甕・四耳壺がみられる。

灰釉陶器：食器に碗・皿・段皿、貯蔵具に平瓶・双耳壺か香炉の小片（507）・小瓶がみられる。時期は7期から10期までのものがみられる。510は、器壁がやや厚手で流し掛け施釉され、断面四角形の高台を貼り付けるものであるため、黒笹14号窯式に比定される。

緑釉陶器：合計40点が出土し、うち26点が遺構からの出土である。しかし、これらのほとんどが小破片で、図化提示できたのは12点のみであった。出土量の多い遺構としては、86住が6点と際だっている。以下、100住2点・93住・94住・102住・139住・147住・179住・195住・233住・236住・247住・溝27（中世の遺構）から各1点、溝40（中世の遺構）から6点、H区包含層から4点、F区検出面・G区検出面から各2点である。器形は、皿6点・段皿2点・碗3点（506は輪花碗）・水瓶1点・不明28点で皿が多い。52・503・19・353・493は、体部ヘラミガキ調整され、胎土は灰白色の硬質、釉は淡黄緑色を呈し、全面施釉されている。この種の特徴がみられるものが、他に小片で16点出土している。39・225・394・492は、体部全面にヘラミガキされ、胎土は暗灰色または青灰色の硬質で、濃緑色の釉が施されている。ほかに小片で11点がみられる。504・506は、ヘラミガキ調整はされず、胎土は青灰色の硬質、釉は濃淡の強いやや濁りのある緑色を呈する。ほかに小片1点あり。505は、ヘラミガキ調整されず、胎土は灰白色から淡灰色、釉調は淡緑色でやや濁りがある。内面見込み部にはトチン痕がみられ、底裏中央部に回転糸切り痕がみられる。口縁端部は僅かに外反し、貼り付け高台の内側に凹線が一条巡る。

＜各時期の様相＞

4期：124・132・196住土器群が該当する。食器では、須恵器杯A・B、土師器杯C（甲斐型杯）、黒色土器A杯

A、貯蔵具では須恵器壺・甕類の破片、煮炊具では土師器甕B・C、小型甕B・C・Dがみられる。須恵器杯Aは、底部回転ヘラ切りのち手持ちヘラ削りされるもの（135）、回転ヘラ切りのちナデ（137）と、回転糸切りされるもの（101・103・136ほか）がみられるが、量的には回転糸切りされるものが主体である。黒色土器A杯Aは、当該期から出現する器形で、底部に手持ちヘラケズリされるものがみられる（102）。131の土師器杯C（甲斐型杯）には、「神」「夬」という墨書がみられる。

5期：85・127・154・155・260住土器群が該当する。食器では、4期に引き続き須恵器が主体となる。須恵器杯Aは、すべて底部回転糸切りである。294の底部には、墨書がみられる。黒色土器A杯Aは、量的には少ないものの安定的にみられる。

6期：本遺跡の当該期の土器群は、非常に少ない。僅かに125住が該当する。量的にも少なく、須恵器杯A、黒色土器A杯Aの法量や破片資料のなかに黒色土器Aが多いことなどから判断して、本期として捉えた。

7期：6期の土器様相を示す遺構が少なかったのに対し、7期は遺構数が増えて良好な土器群がみられる。105・110・122・129・141・157・221・251・256・262・275住土器群が相当する。この時期には食器に大きな変化がみられ、黒色土器Aと灰釉陶器に碗・皿の器形がみられる。また、食器の主体は須恵器から黒色土器Aに移行し、灰釉陶器と軟質須恵器が伴う。灰釉陶器では、光ヶ丘1号様式が主体で、僅かに黒笹14号様式がみられる（510）。

8期：94・135・142・158・174・178・181・244・273住が相当する。食器は、土師器・黒色土器A・軟質須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器で構成される。器種は、土師器杯A・椀・盤A、黒色土器A杯A・椀・皿B・鉢A、軟質須恵器杯A、灰釉陶器碗・皿、緑釉陶器碗がある。前期よりも椀・皿への指向が強まり同一器形の食器が異なった器種でつくられている。煮炊具は、甕Bと小型甕Dが多い。

9期：87・97・138・139・147・182・192・233・266住・4竪・墓址1が相当する。食器では黒色土器Aの割合が急激に減少し、土師器が主体となり灰釉陶器・緑釉陶器で構成される。この期の灰釉陶器は、光ヶ丘1号窯式が主体で、大原2号様式もみられる。緑釉陶器は139住から段皿（225）が出土している。

10期：この時期の遺構は、急激に減少する。93・270住出土土器群が相当する。食器の主体は、土師器となる。灰釉陶器は、大原2号窯式と虎溪山1号窯式がみられる。93住からは、緑釉陶器水瓶（39）が出土している。

②一ツ家遺跡出土土器の様相

小池遺跡2次では、4～10期の長期間継続した土器様相が窺えたが、一ツ家遺跡では7～8期（9世紀後半～末）と12～15期（11世紀初頭～12世紀初）という断絶した2つの画期の土器様相を呈する。これらは、竪穴住居址・溝・土坑・ピットなどの遺構や、遺構外の包含層などから多量の土器・陶器が出土した。本遺跡では、210点を図化提示した。

＜種別・器種＞

本遺跡で出土した土器の種別は、土師器・黒色土器A・軟質須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器である。器種別にみると食器が多く、煮炊具・貯蔵具が少ない。

土師器：食器では、杯・椀・盤B・鉢A、煮炊具は甕・小型甕・羽釜・甑がみられる。杯・椀・盤・鉢などは、すべてロクロ調整・底部回転糸切りである。

黒色土器A：杯A・椀・皿Bの器形のみみられる。

軟質須恵器：7～8期の時期のみにみられる器種である。本遺跡の該期の住居址では、安定した量が出土している。

灰釉陶器：食器が多く、碗・輪花碗・皿・瓶類などの器形がみられる。光ヶ丘1号窯式以降の時期に該当する。黒笹14号様式のものはみられない。

緑釉陶器：32住・35住・36住・土207・土309・溝1・溝2の各遺構から、合計9点出土した。内訳は、溝2から小片2点が出土した他は、各遺構から1点ずつの出土である。このうち図化提示できたのは4点のみである（560・567・709・719）。器形は、碗2点（567・719）・皿2点（560・709）で、709は輪花皿である。560・567・719は、体部へラミガキされ、胎土は灰白色の硬質である。釉は、淡黄緑色または淡緑色で、全面に施釉される。709の輪花皿は、器面へラミガキはなされず、高台内端に一条の凹線が巡り段状となっている。胎土は青灰色の硬質で、釉は濃緑色を呈する。

＜各時期の様相＞

7期：該期の土器様相は出土遺物が少なく判然としない。僅かに126住が相当する。黒色土器A杯A（695）、軟質須恵器杯A（693・694）、土師器甕（697）・小型甕（696）がある。

8期：食器は、土師器・黒色土器A・軟質須恵器・灰釉陶器で構成される。灰釉陶器は、光ヶ丘1号窯式に比定される。器種では、椀・皿が主体となり、煮炊き具では甕Bと小型甕Dの組み合わせが多い。27・34・39・45・118・119・120・121・123・128住土器群が相当する。

9～11期：該当する土器群はみられない。

12期：該期の土器は、非常に少ない。40住出土土器が相当する。土師器杯Aは小型化し、大（609・610・611）・小（608）の2法量みられる。灰釉陶器は、底部回転糸切り痕が残り、漬け掛け施釉される。虎溪山1号窯式から丸石2号窯式に比定される。

13期：出土土器のなかで、食器の占める割合が高い。土師器杯Aは、口径の平均が9.5cmと小型化が進んでいる。法量の大きいものはみられない。542は、盤Bである。灰釉陶器は、虎溪山1号窯式と丸石2号窯式がみられる。20・22・28住出土土器群が相当する。

14期：出土遺物が少ない。僅かに33住土器群が相当するものと考えられる。食器では、土師器・灰釉陶器が主体となる。土師器杯Aは、径13cmと9cmの大小2法量みられる。いずれも13期よりさらに小型化している。灰釉陶器は、丸石2号窯式のものがみられる。549は、口縁の一部を人為的に打ち欠いているものである。煮炊具は、羽釜が2点出土している。552は、口縁端部が外反している。

15期：38住出土土器群が良好な資料である。食器は、土師器・灰釉陶器で構成される。煮炊具は、土師器羽釜（582）がある。貯蔵具は、灰釉陶器広口瓶（583）がみられる。土師器杯は、ますます小型化の傾向を強め、杯が皿状の器形となっている。口径の平均は9.2cm・器高の平均は1.8cmの小型品と、口径15.6cm・器高4.7cmの大型品がみられる。灰釉陶器は、丸石2号窯式の碗や広口瓶が出土した。

③文字関係資料

小池遺跡および一ツ家遺跡では、墨書土器・刻書土器・転用硯などの文字関係資料が多量に出土した。特に墨書土器は、小池遺跡1次42点（未報告）・小池遺跡2次61点・一ツ家遺跡6点の合計109点が出土した。ここでは、未報告である小池遺跡1次調査分も含めて概要を述べる。なお、小池1次出土墨書土器は、第17表に掲載した。

＜墨書土器＞

墨書土器は、小池遺跡1・2次・一ツ家遺跡から総数109点が出土した。出土遺構の内訳は、竪穴住居址が最も多く59軒から90点、次いで土坑5基から5点、竪穴状遺構2基から2点、ピット2基から2点、溝から1点、検出面・包含層から9点で竪穴住居址から出土する割合が高い。各遺構の出土量をみると、一部の遺構に際だって多量の出土量があるわけではなく、様々な遺構から少量ずつ出土するのが当該遺跡の特徴である。文字の種類では**史**が14点と多くみられる。この文字は8軒の住居址から出土しており、短期間に同一文字を共有する集団がいたものと考えられる。他に判読できた文字としては、内（50）・福（189）・神（131）・長（148）・金（216）・北（236）・村（263）月（303）・八（303）・古（325）・仁（406）・夫（433）・九（386・

390･398）･県？（431）･桜（443）･入（467）･寺（500）･上（511）･是（721）などがみられる。墨書される器種は、黒色土器Aが65個体（70文字）で最も多く全体の59.6％を占める。以下、土師器24個体（27文字）22.0％、灰釉陶器10個体（11文字）9.2％、須恵器6個体（6文字）5.5％、軟質須恵器4個体（6文字）3.7％である。墨書される部位は、体部外面正位34点（28.8％）、体部外面逆位23点（19.5％）、底裏22点（18.6％）、体部外面横位5点（4.2％）、内面見込み3点（2.6％）で、体部外面正位に書かれるものが多い。時期別にみると4期：1点、5期：1点、6期：2点、7期：8点、8期：15点、9期：9点、13期：1点、14～15期：1点と8期が最も多い。10期以降はほとんどみられなくなり、僅かに13～15期に2点出土したのみである。

＜刻書土器＞

ここで対象とする刻書土器は、焼成後に鋭利な工具で線刻したものを指し、焼成時に施されたヘラ記号とは区別する。小池遺跡1次で6点、2次調査で1点の合計7点出土した。94は、黒色土器A杯Aの底裏に×の刻書がなされている。小池1次出土分もすべて×の刻書で、須恵器杯A、黒色土器A杯A･椀、土師器杯Aなどの底裏や内面見込み、体部外面にされている。

＜参考文献＞

1　長野県埋蔵文化財センター　1990　『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘報告書4』松本市内その1　総論編

2　松本市教育委員会　1991　『小池遺跡』

第16表　墨書部位および墨書土器の種類

部位／土器	体部外面 正位	体部外面 逆位	体部外面 横位	体部外面 不明	底裏	内面見込	小計	種類別合計
土師器杯A	3	3	2	6	2	2	18	土師器 24個体･27文字
土師器杯C	2				1		3	
土師器椀		1		2	1		4	
土師器杯or椀				1			1	
土師器小型甕D	1						1	
黒色土器A杯A	20	10	1	13	5		49	黒色土器A 65個体･70文字
黒色土器A椀	5	4	1	1	1		12	
黒色土器A杯or椀	1	4	1	2			8	
黒色土器A皿B					1		1	
須恵器杯A				4	2		6	須恵器 6個体･6文字
軟質須恵器杯A	2	1		1			4	軟須恵 4個体･4文字
灰釉陶器碗				1	6	1	8	灰釉陶器 10個体･11文字
灰釉陶器皿						3	3	
小　計	34	23	5	31	22	3	118	109個体･118文字

第17表　小池遺跡1次墨書土器一覧

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位・文字の向き	備　　考
1	1住	5～6	黒色A	杯	上	体部外面・逆位	
2	6住	8	土師	杯	?	体部外面・横位	
3	〃	〃	黒色A	杯	?	体部外面・正位	
4	7住	6	黒色A	杯	澤	体部外面・逆位	墨書2ヶ所
					个	体部外面・逆位	
5	17住	8	黒色A	杯	其	体部外面・逆位	
6	22住	7～8	黒色A	杯	?	体部外面・底裏・不明	墨書4ヶ所
7	27住	7	黒色A	杯	宗	体部外面・正位	
8	30住	9	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
9	〃	〃	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
10	〃	〃	土師	椀	?	底裏	
11	〃	〃	黒色A	椀	方	底裏	
12	〃	〃	土師	杯	?	体部外面・不明	
13	〃	〃	土師	椀	?	体部外面・逆位	
14	33住	8	黒色A	椀	?	体部外面・横位	
15	35住	8	灰釉	碗	?	底裏	
16	36住	6	黒色A	杯	令	体部外面・正位	
17	39住	10	土師	椀	?	体部外面・不明	
18	46住	8	黒色A	杯	福	体部外面・逆位	
19	〃	〃	黒色A	杯	上	体部外面・正位	
20	50住	9	灰釉	碗	?	底裏	
21	59住	8	黒色A	杯	右	体部外面・逆位	
22	〃	〃	軟質須恵	杯	光	体部外面・正位	
23	〃	〃	黒色A	小甕	生	体部外面・正位	
24	60住	8	土師	杯or椀	?	体部外面・不明	
25	61住	7～8	黒色A	〃	?	体部外面・逆位	
26	62住	7	土師	杯	?	体部外面・不明	
27	68住	7	黒色A	皿B	大	底裏	
28	71住	8～9	黒色A	杯	?	体部外面・不明	

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位・文字の向き	備　　考
29	74住	7	黒色A	杯	琴	体部外面・逆位	
30	76住	7	黒色A	杯	?	体部外面・不明	墨書2ヶ所
					×	底裏	
31	〃	〃	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
32	〃	〃	須恵	椀	?	体部外面・不明	
33	77住	8～9	黒色A	椀	?	体部外面・不明	
34	82住	8	土師	杯	?	内面見込み	
35	〃	〃	土師	杯	大	体部外面・逆位	墨書2ヶ所
					文	体部外面・逆位	
36	83住	8	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
37	〃	〃	黒色A	椀	石	体部外面・正位	
38	2土		土師	杯	?	内面見込み	
39	P6		須恵	杯	?	体部外面・不明	
40	P7		〃	杯	中	底裏	
41	7溝		黒色A	椀	?	体部外面・不明	
42	排土		軟質須恵	杯	八	体部外面・逆位	

第18表　小池遺跡2次墨書土器一覧

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位・文字の向き	備　　考
43	86住	8～9	黒色A	杯	?	底裏	
44	〃	〃	土師	杯	?	底裏	
45	〃	〃	土師	杯	八	体部外面・正位	
46	〃	〃	土師	杯	?	体部外面・正位	
47	87住	9	土師	杯	?	体部外面・正位	
48	94住	8	黒色A	椀	内	体部外面・逆位	
49	〃	〃	灰釉	碗	?	体部外面・不明	
50	97住	9	黒色A	杯or椀	?	体部外面・不明	
51	101住	8～9	黒色A	〃	?	体部外面・逆位	
52	〃	〃	黒色A	〃	?	体部外面・逆位	
53	162住	8～9	黒色A	〃	?	体部外面・横位	
54	166住	8～9	土師	杯	福	体部外面・逆位	
					◎	底裏	

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位・文字の向き	備　　考
55	174住	8	黒色A	杯	足	体部外面・正位	
56	〃	〃	軟質須恵	杯	足	体部外面・正位	
57	129住	7	黒色A	杯	足	体部外面・正位	
58	132住	4	土師	杯C	神	体部外面・正位	甲斐型杯
					足	体部外面・正位	墨書2ヶ所
59	135住	8	黒色A	杯	長	体部外面・正位	
60	〃	〃	黒色A	杯	足	体部外面・正位	
61	139住	9	土師	杯	金	体部外面・正位	
62	〃	〃	土師	椀	?	体部外面・不明	
63	142住	8	黒色A	杯	北	体部外面・正位	
64	147住	9	黒色A	杯	村	体部外面・正位	
65	155住	5	須恵	杯	?	底裏	
66	157住	7	黒色A	杯	月	体部外面・正位	墨書2ヶ所
					八	底裏	
67	189住	5～6	黒色A	杯	古	体部外面・正位	
68	192住	9	黒色A	椀	足	体部外面・正位	
69	〃	〃	黒色A	椀	足	体部外面・正位	
70	〃	〃	灰釉	段皿	丸	底裏	
71	195住	9	黒色A	杯or椀	?	体部外面・不明	
72	204住	9	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
73	〃	〃	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
74	〃	〃	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
75	244住	8	黒色A	杯	仁	体部外面・正位	
76	〃	〃	黒色A	杯	夫	体部外面・逆位	
77	〃	〃	黒色A	椀	足	体部外面・正位	
78	〃	〃	黒色A	杯	足	体部外面・正位	
79	235住	5～7	黒色A	杯	九	体部外面・正位	
80	236住	5～6	黒色A	杯	九	体部外面・正位	
81	〃	〃	黒色A	杯	九	体部外面・正位	
82	237住	5～7	黒色A	杯	九	体部外面・正位	

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位・文字の向き	備　考
83	246住	5～6	須恵	杯	?	体部外面・不明	
84	247住	7～8	灰釉	碗	兄	底裏	
85	〃	〃	灰釉	碗	兄	底裏	
86	〃	〃	黒色A	杯	兄	体部外面・正位	
87	248住	7～8	灰釉	碗	夫	底裏	
88	〃	〃	黒色A	椀	兄	体部外面・逆位	墨書2ヶ所
					県	体部外面・逆位	
89	251住	7	黒色A	杯	?	体部外面・不明	
90	〃	〃	黒色A	杯	桜	体部外面・横位	
91	269住	9～10	黒色A	椀	入	体部外面・正位	
92	4竪		土師	杯	?	体部外面・不明	
93	14竪		土師	杯	?	体部外面・不明	
94	1808土		黒色A	椀	兄	体部外面・逆位	
95	1568土		黒色A	杯or椀	兄	体部外面・正位	
96	F検		黒色A	杯or椀	?	体部外面・逆位	
97	N壁		灰釉	碗	兄	底裏	
98	検出面		灰釉	碗	?	内面見込み	墨書2ヶ所
					上	底裏	
99	検出面		黒色A	杯	不明	体部外面・不明	
100	H検		須恵	杯	◎ ?	体部外面・不明	
101	G排土		黒色A	杯	寺	体部外面・逆位	
102	G排土		土師	杯C	?	底裏	甲斐型杯
103	排土		黒色A	杯	大（兄か?）	体部外面・正位	

第19表　一ツ家遺跡墨書土器一覧

No.	出土遺構	時　期	器　種	器　形	文　字	墨書部位	備　考
104	22住	13	土師	杯	?	体部外面・不明	
105	37住	7～8	軟質須恵	杯	?	体部外面・不明	
106	41住	7～8	黒色A	杯	?	体部外面・正位	
107	45住	8	黒色A	杯	兄	底裏	
108	408土	7～8	灰釉	皿	西（?）	底裏	
109	477土	14～15	土師	杯	是	体部外面・横位	

(2) 鉄器・鉄製品（第163～165図）

小池遺跡56点、一ツ家遺跡22点、合計78点を図化・提示した。中世の溝状遺構にかなりの量、古代のものが混入しているが、明確に区別できないものも多いため敢えて分離せず、中世の遺物に含めて提示している。また器種名や分類記号については吉田川西遺跡の報告に従った（参考文献参照）。鉄滓などの鍛冶関係資料についても本稿で触れることとする。

器種は釘・鏃・刀子・鎌・苧引鉄・紡錘車・毛抜型鉄製品・馬具などがある。

①小池遺跡

住居址出土品として86住から釘が2点出土している（1・2）。100住からも釘（3～6）が出土している。3・4はあるいは鏃の茎部か。105住の7は釘の先端部、126住からはラッパ状に口の開く筒状の製品（8）、128住の9は釘であろう。130住からは切先と茎部の末端を欠いた3類の刀子（13）、釘?（14）が出土している。131住では先端部が直に折れ曲がった釘（15）がある。

133住の18はⅢ類の大型の鎌で、着柄部には木質が残る。135住からは釘2点が出土している（11・12）。142住のⅢ類の刀子（25）は茎部をわずかに欠損する。159住では鉄板に方形の孔を穿った不明品（10）、162住からは釘（16）と厚い板状の不明品（17）が出土している。180住の26はⅦ類の刀子で、茎部を失っている。194住からは2点の釘（23・24）、196住では鉸具（19）、釘?（20）、不明品（21・22）が得られている。

221住の32はほぼ完形の5類の刀子、34は鏃の茎部である。236住から紡錘車が（33）、246住では刀子（30）、251住からも9類の大型・完形の刀子が出土している（29）。255住からは苧引鉄（28）、先端が方形の刀物（27）が、263住からは2類の刀子（31）が得られている。270住では4点の釘（35～38）が出土。

竪穴状遺構では竪4から2点の釘（39・40）、鏃の箆被部?（41）が得られている。竪15からは茎部をわずかに欠くⅠa類の鏃が出土している。

土坑墓1からは木質の付着した釘9点（43～51）、毛抜型鉄製品（52）、刀子（53）が出土、釘は木棺に用いられたものと解釈される。

土坑では土1313から鏃（55）、8類の刀子（54）、土1358から釘?が出土している。

②一ツ家遺跡

住居址出土品としては21住からⅧc類の鏃（57）が、22住からは毛抜型鉄製品（75）、23住からⅦc類の鏃、24住から6類の刀子（64）が出土している。29住の71は馬具か。33住からはⅦc類の鏃（66）、36住からは鉸具の完形品（78）、40住からは紡錘車の軸（76）、43住からは2類の刀子完形品が出土している（63）。96住からは鏃の茎部?（62）、刀子（68・69）、Ⅰb類の鏃（67）が出土した。

118住からは苧引鉄（70）が得られている。119住からは2点の鎌が出土した。59はⅡ類の鎌の折損品を再利用している。60はⅣ類の鎌だが、着柄部の折り曲げが通常と逆向きになっている。121住からは釘2点（73・74）と袋状鉄斧の完形品（77）が得られている。126住からはⅦa類の鉄鏃（61）、127住では釘（58）が出土している。

③鍛冶関係資料

小池、一ツ家両遺跡ともに鍛冶にかかる遺構は、一ツ家遺跡の96住でその可能性が高いほか、明確なものは検出されていない。しかし住居址を中心に鉄滓を少量出土した遺構は少なからず存在している。まず小池遺跡では86住で3点（287g）、93住1点（236g）、100住1点（285g）、126住2点（28g）、139住3点（187g）、148住1点（153g）、157住1点（275g）、191住1点（184g）、248住2点（375g）、262住1点（105g）、263住1点（225g）、266住1点（35g）が出土している。

一ツ家遺跡では17住1点（50g）、22住３点（84g）、28住1点（26g）、31住1点（328g）、36住2点（852g）、38住1点386g、40住1点78g、43住2点284g、46住1点（8g）、80住2点（94g）、96住塊状1点・粒状27点（290g）、

103住上面粒状多数（78g）、127住1点（24g）が出土している。96住は鍛冶遺構を伴う住居址と考えられ、そのため打鍛の際生じる粒状の滓が床面の一部に集中して存在、隣接する縄紋時代の103住の存した地点にも鉄滓が廃棄されたとみなされる。

＜参考文献＞
（財）長野県埋蔵文化財センター　1989　『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書3』吉田川西遺跡

(3) 銅製品・銭貨（第163～165図）

銅製品は一ツ家遺跡の29住から管状の製品が出土している。長さ35mm、外径11～13mm、内径5～7mmを測る。何かに装着して使用したものであろうか。

銭貨は一ツ家遺跡の溝2中央部から皇朝十二銭の寛平大寳（初鋳890年）が1点出土している。「寛」の字の一部を欠損するが、文字は明瞭である。裏面は笵が下方に1mm程ずれている。銭径（外径）19.0mm、内径（至輪径）14.5mm、銭厚1.20～1.45mmを計測する。なお溝2は中世の遺構でありその頃まで本銭が伝世したのか、あるいは元々周囲の平安時代の遺構に伴っていたものが混入したのか、特定はできない。また渡来銭については中世の遺物の節で触れることとする。

小池遺跡土器・陶器

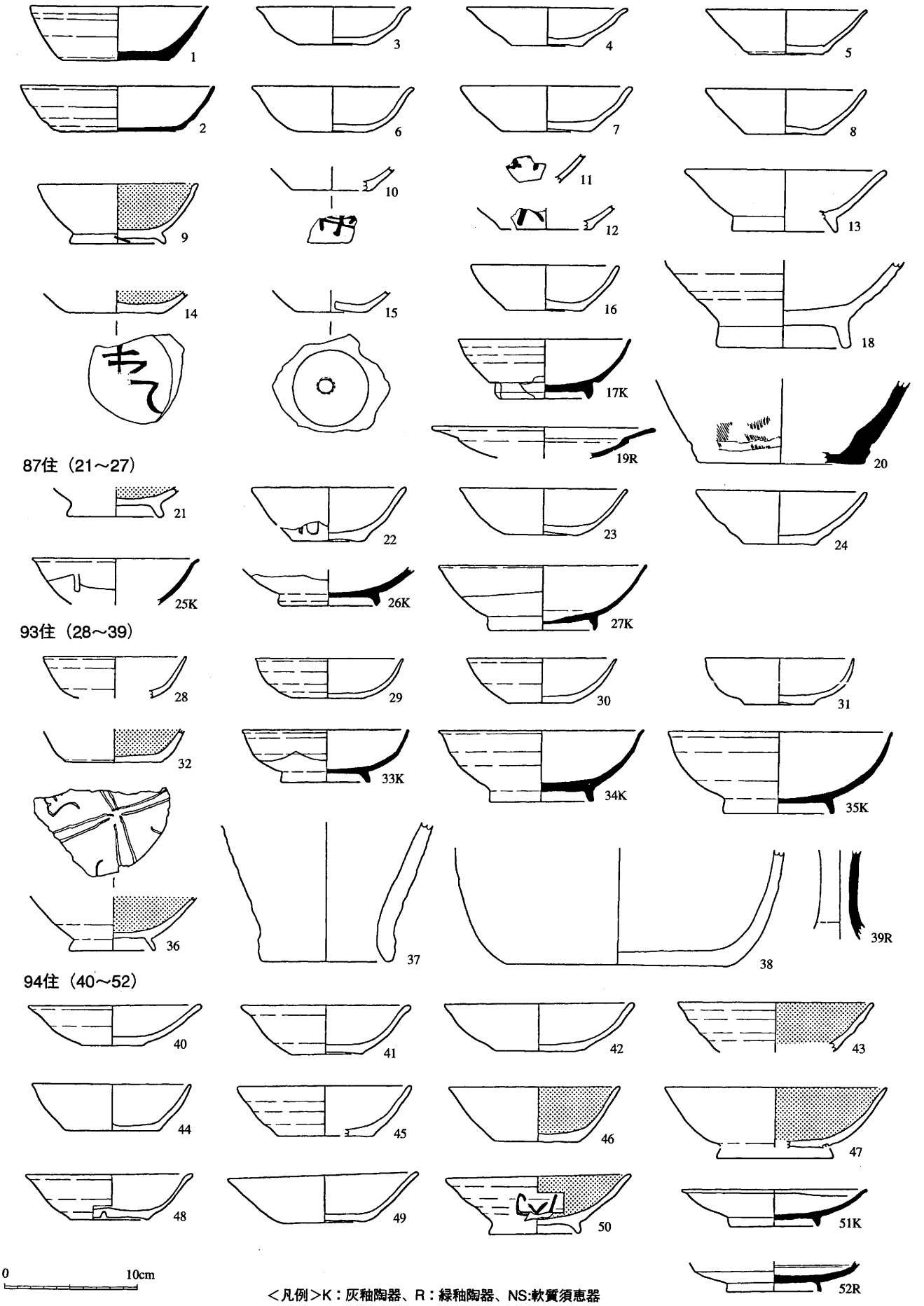
85住（1・2）

86住（3～20）

87住（21～27）

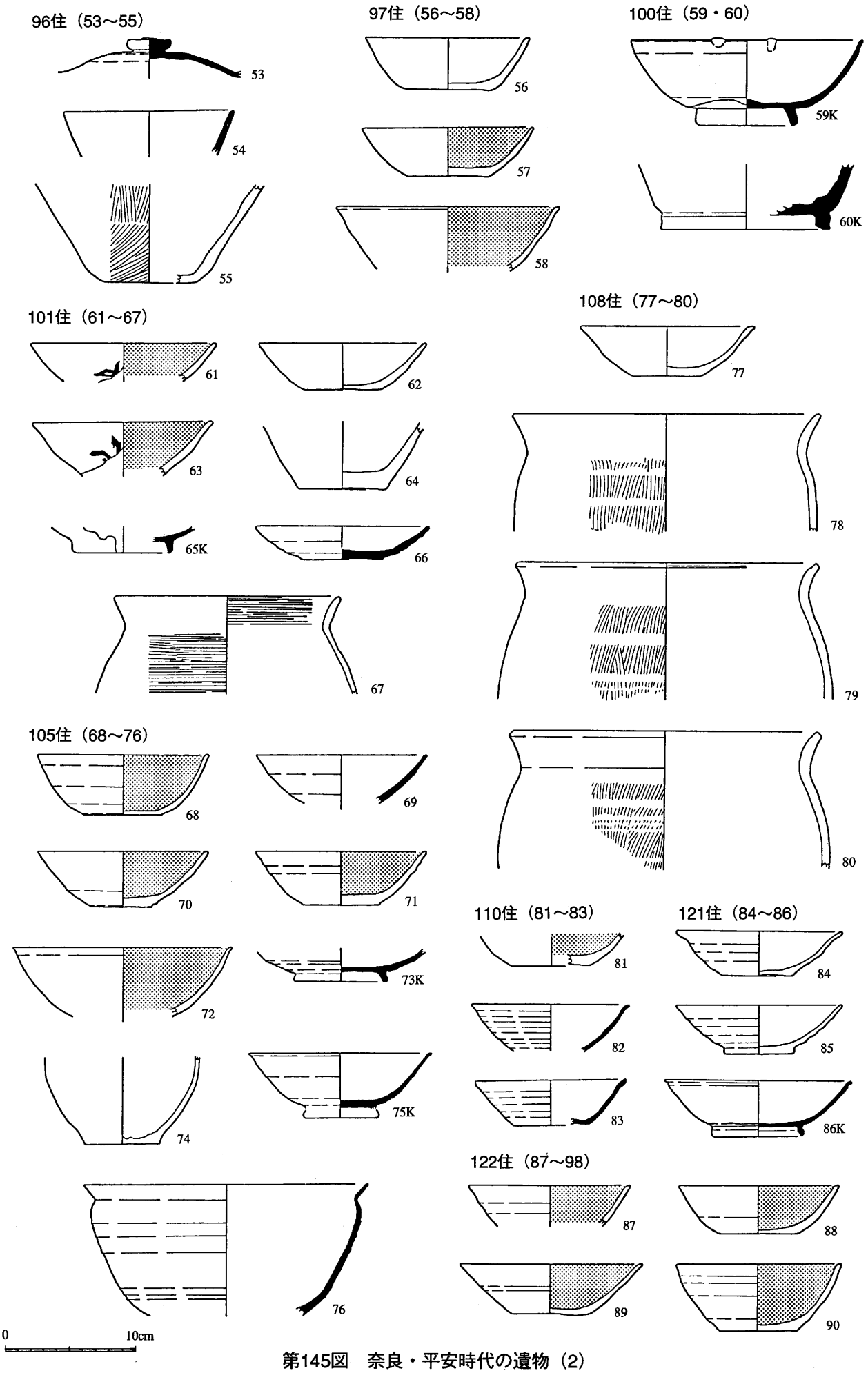
93住（28～39）

94住（40～52）

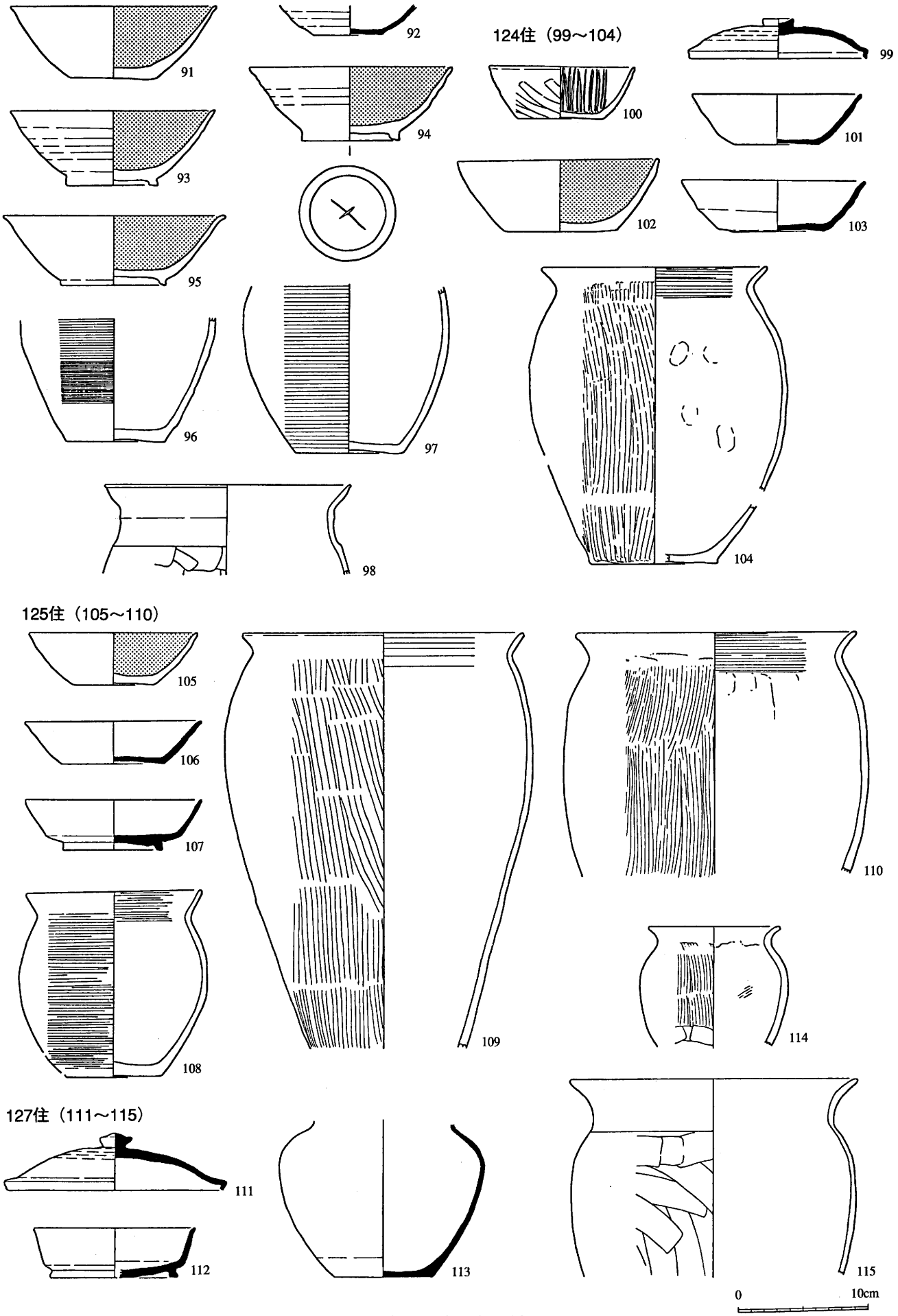


<凡例>K：灰釉陶器、R：緑釉陶器、NS:軟質須恵器

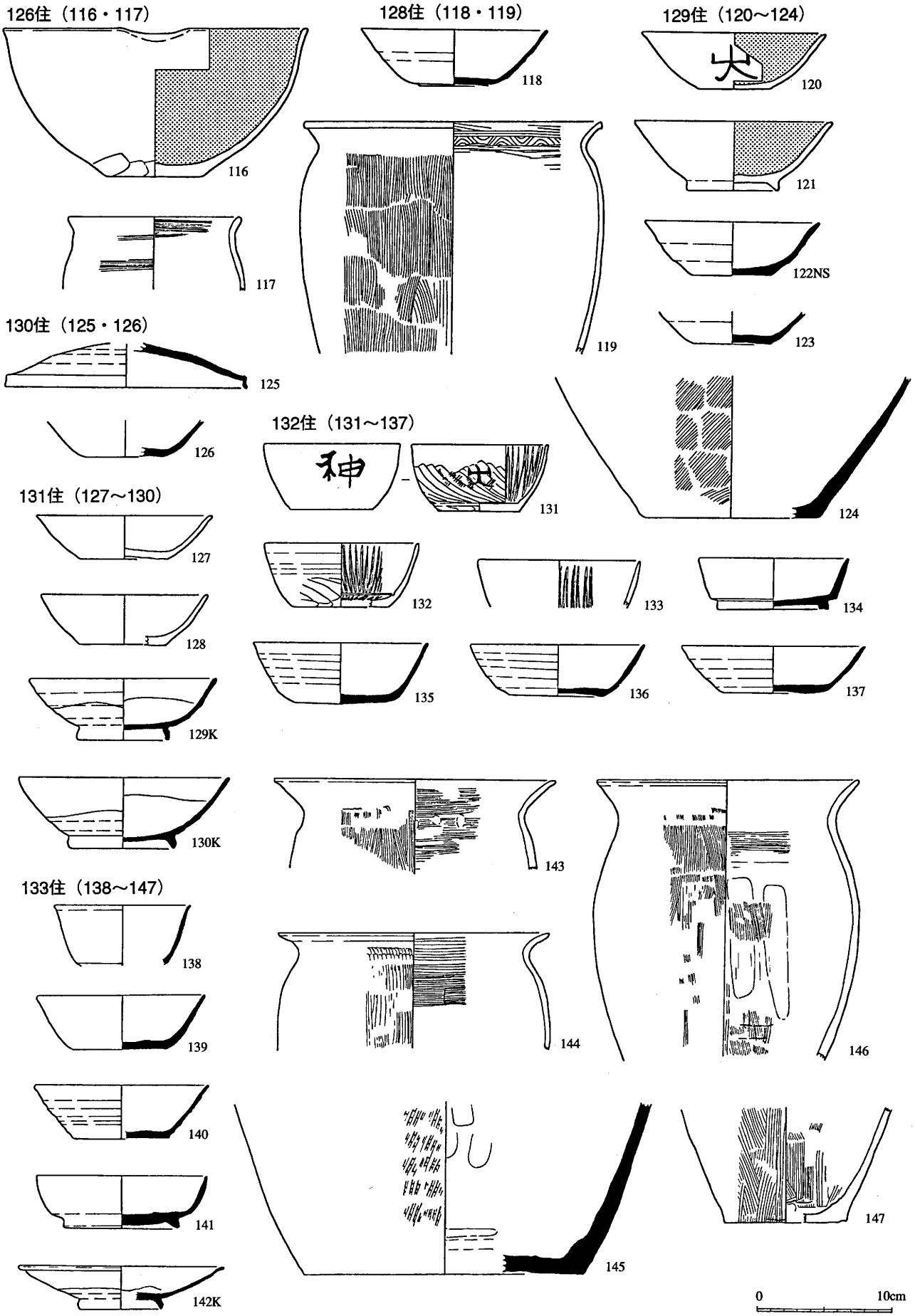
第144図　奈良・平安時代の遺物（1）



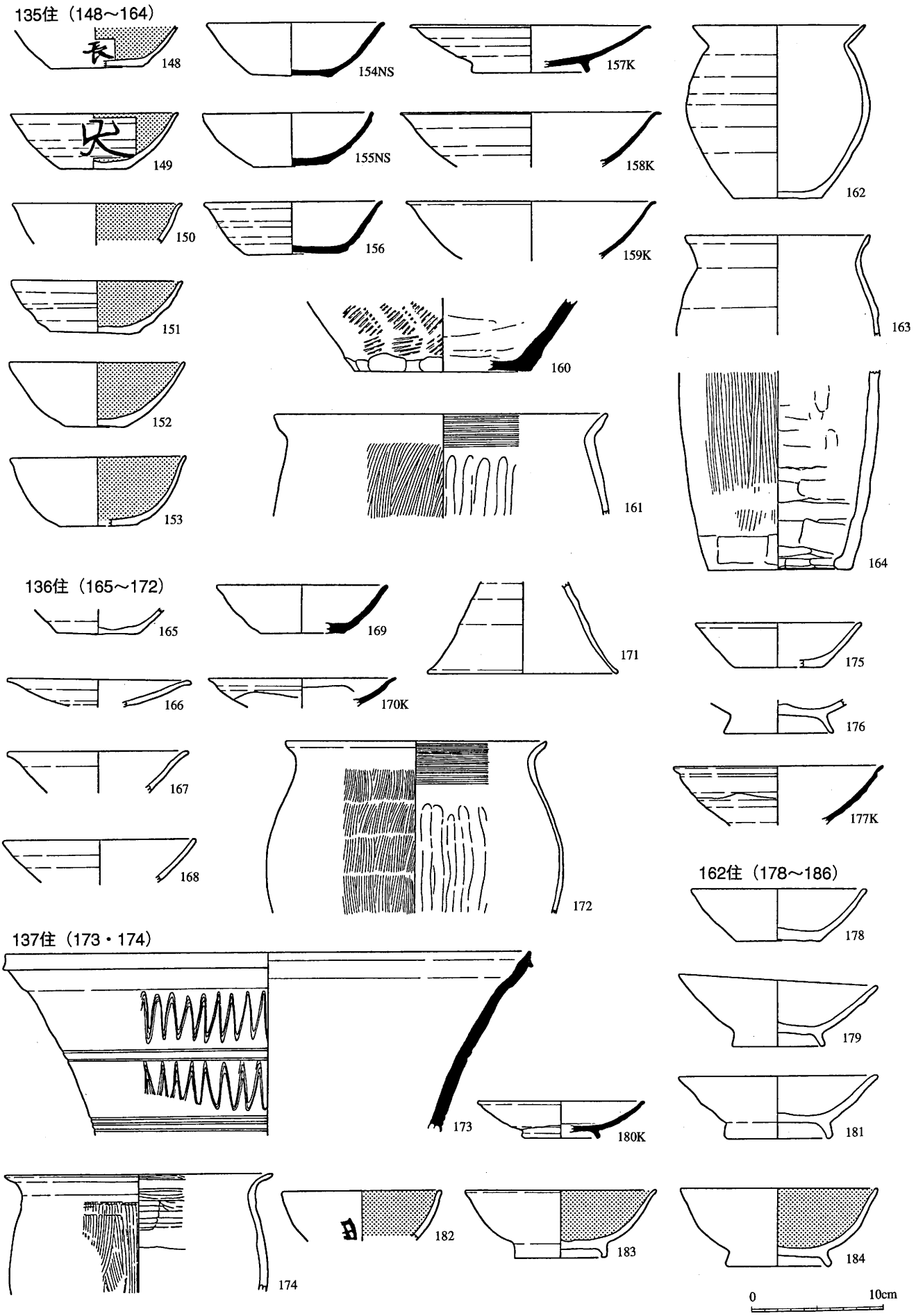
第145図　奈良・平安時代の遺物（2）



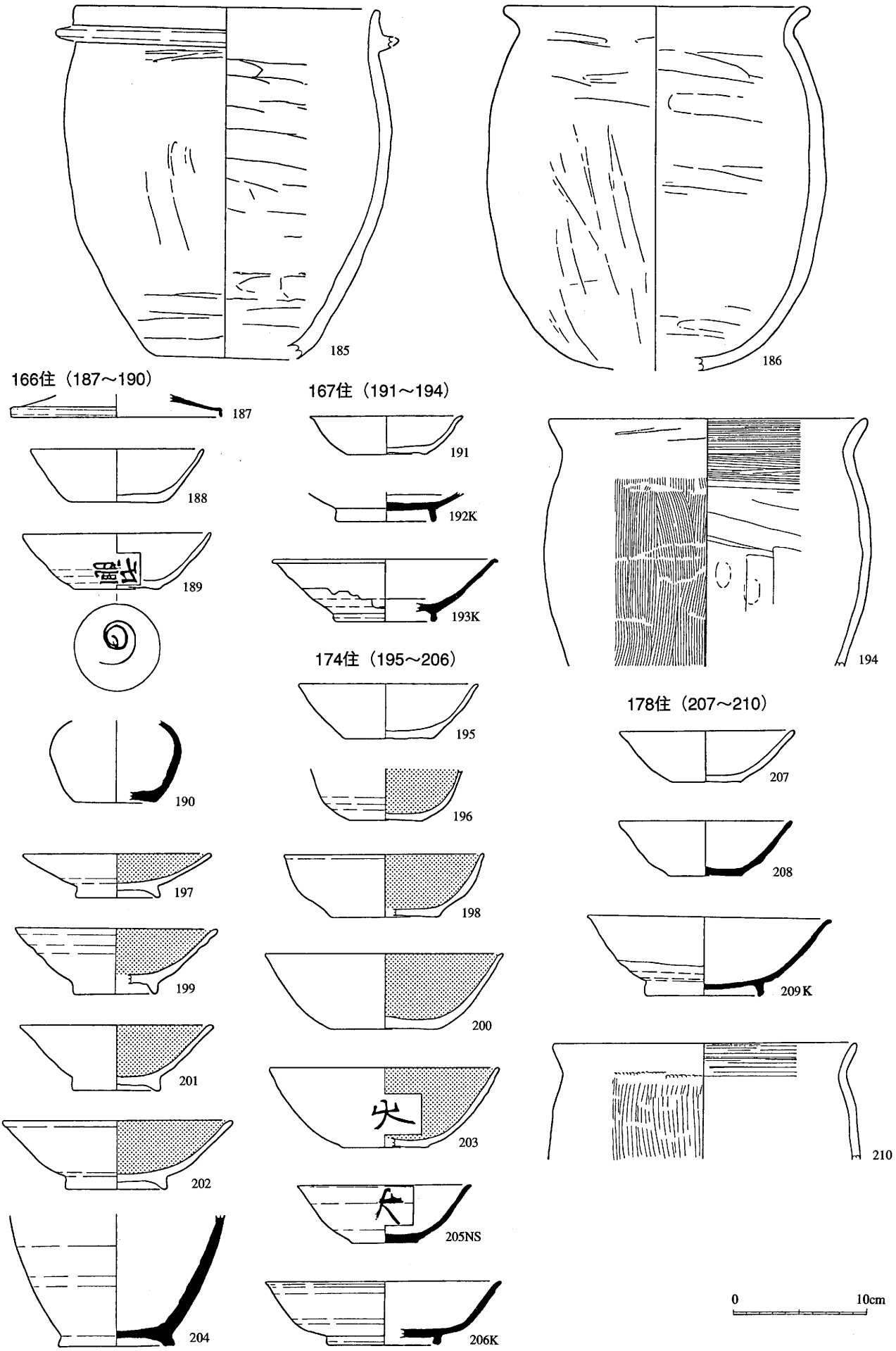
第146図　奈良・平安時代の遺物（3）



第147図　奈良・平安時代の遺物（4）

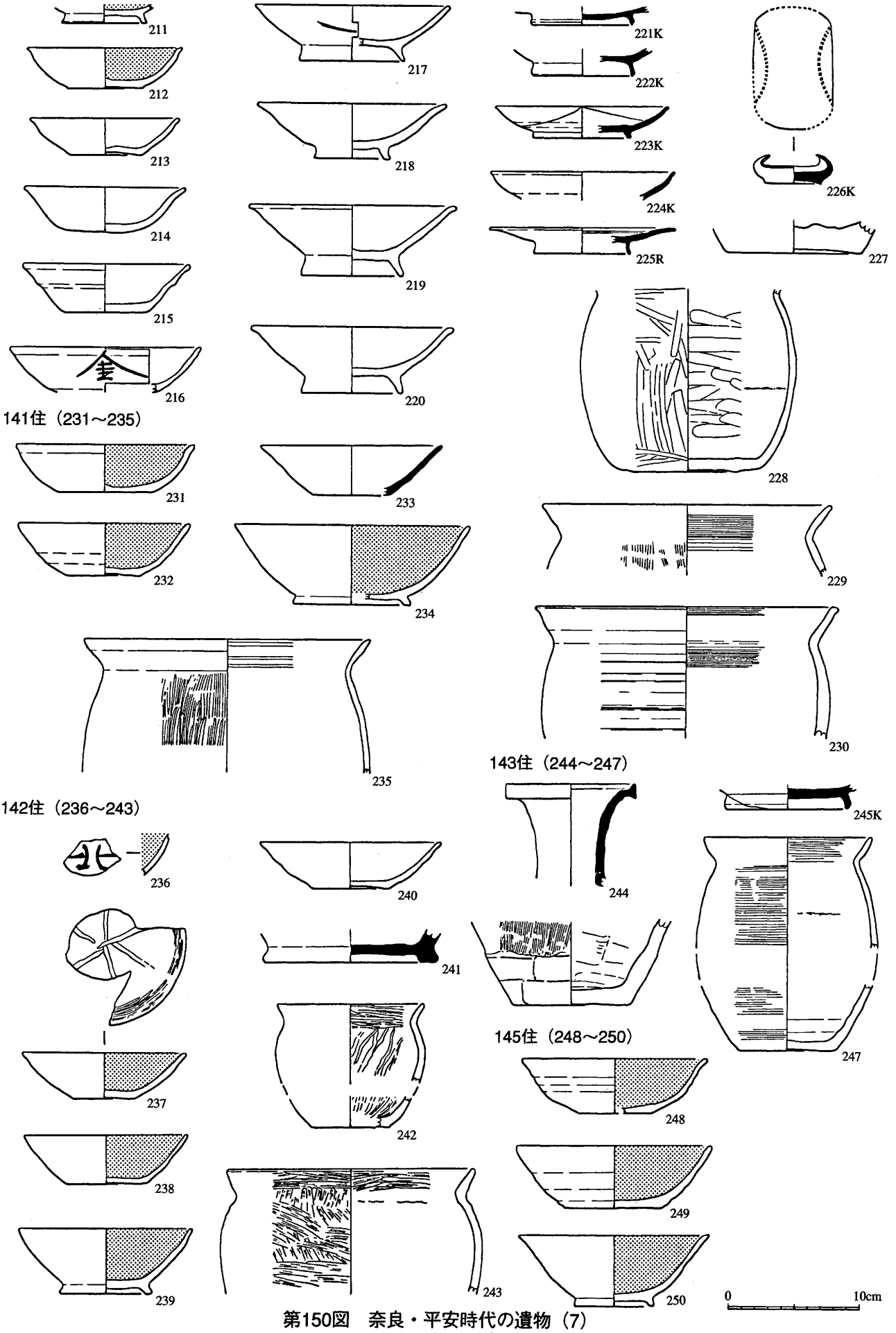


第148図　奈良・平安時代の遺物（5）



第149図　奈良・平安時代の遺物（6）

139住（211～230）



141住（231～235）

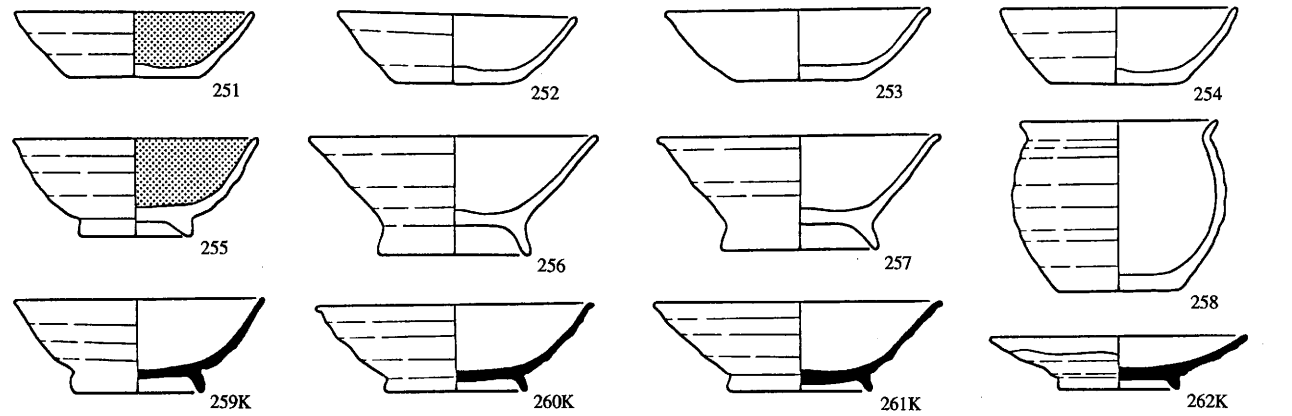
142住（236～243）

143住（244～247）

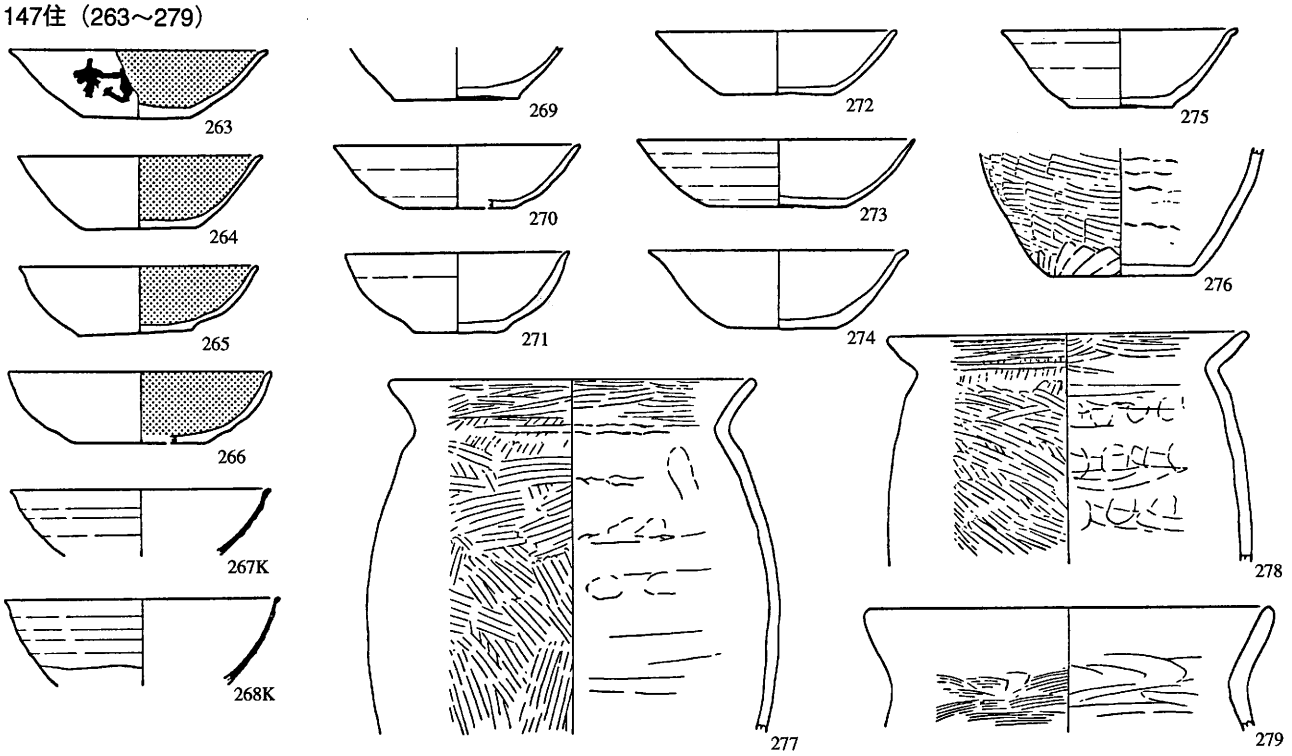
145住（248～250）

第150図　奈良・平安時代の遺物（7）

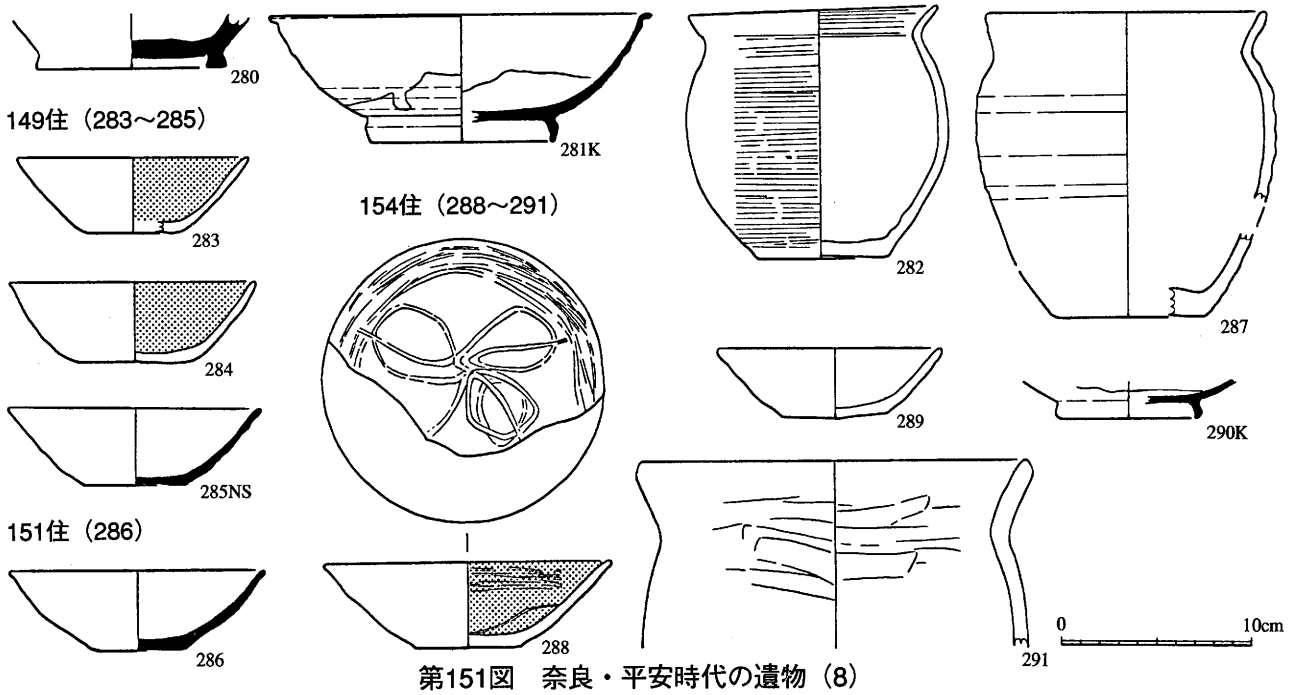
144住（251～262）



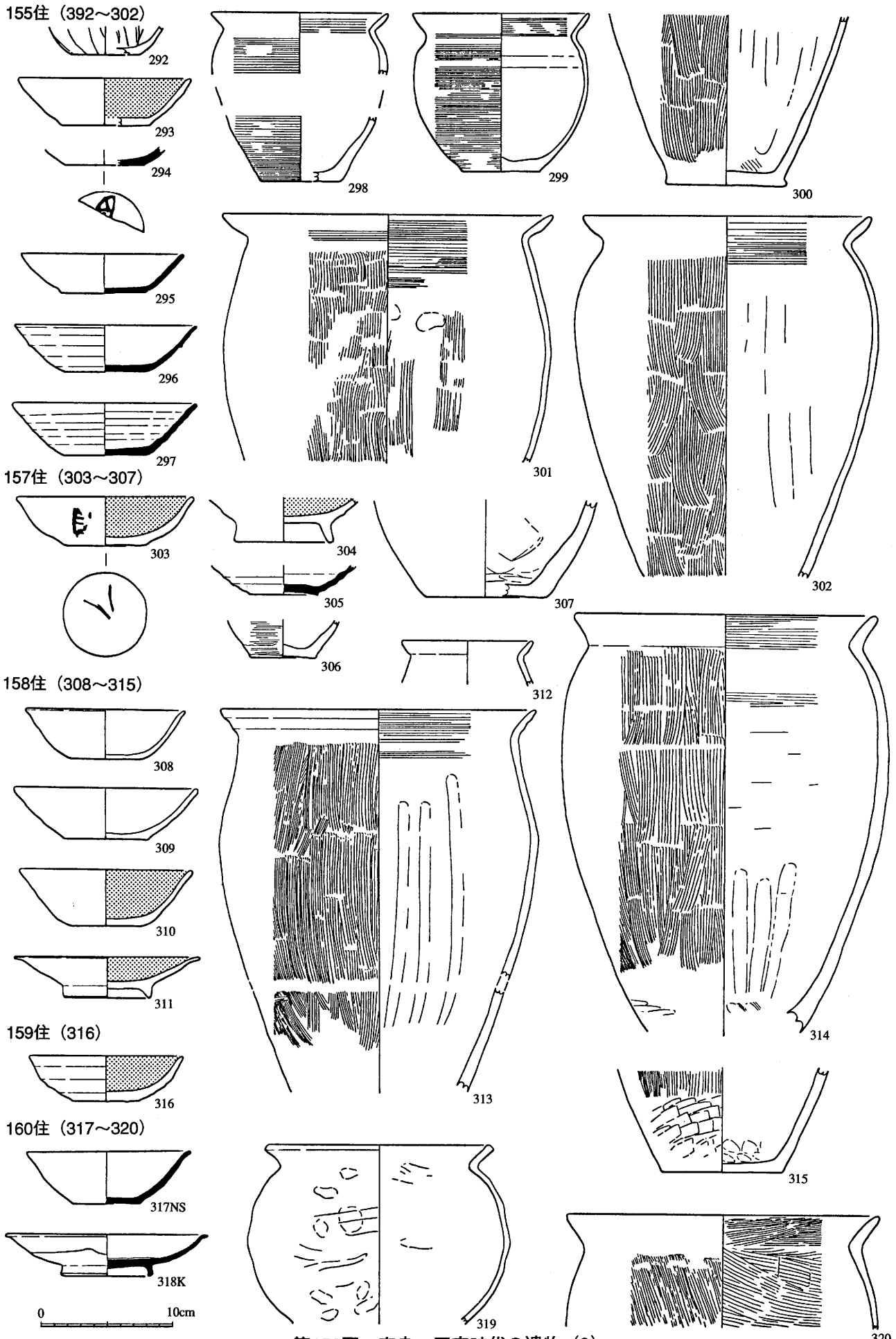
147住（263～279）



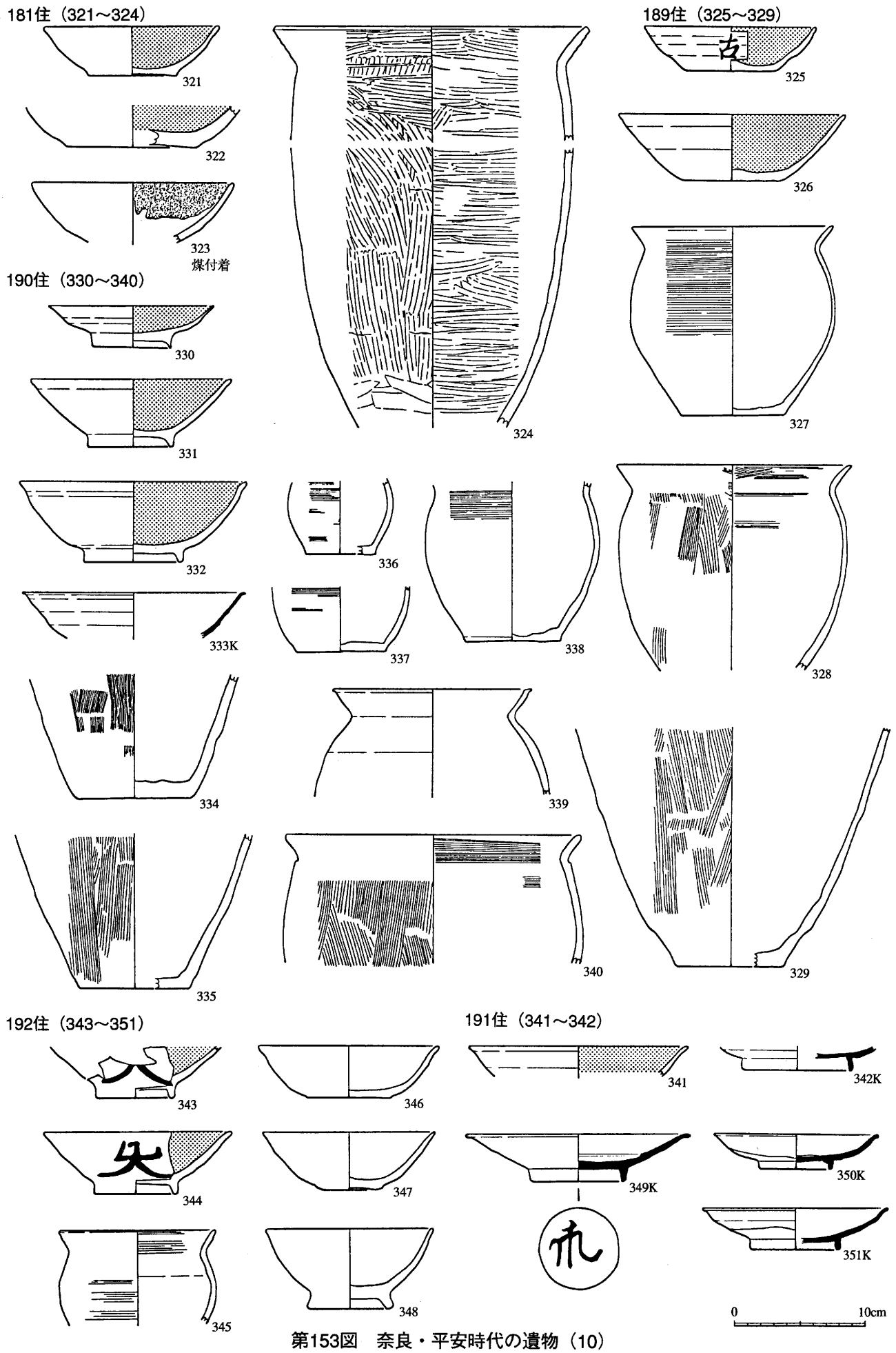
148住（280～282）



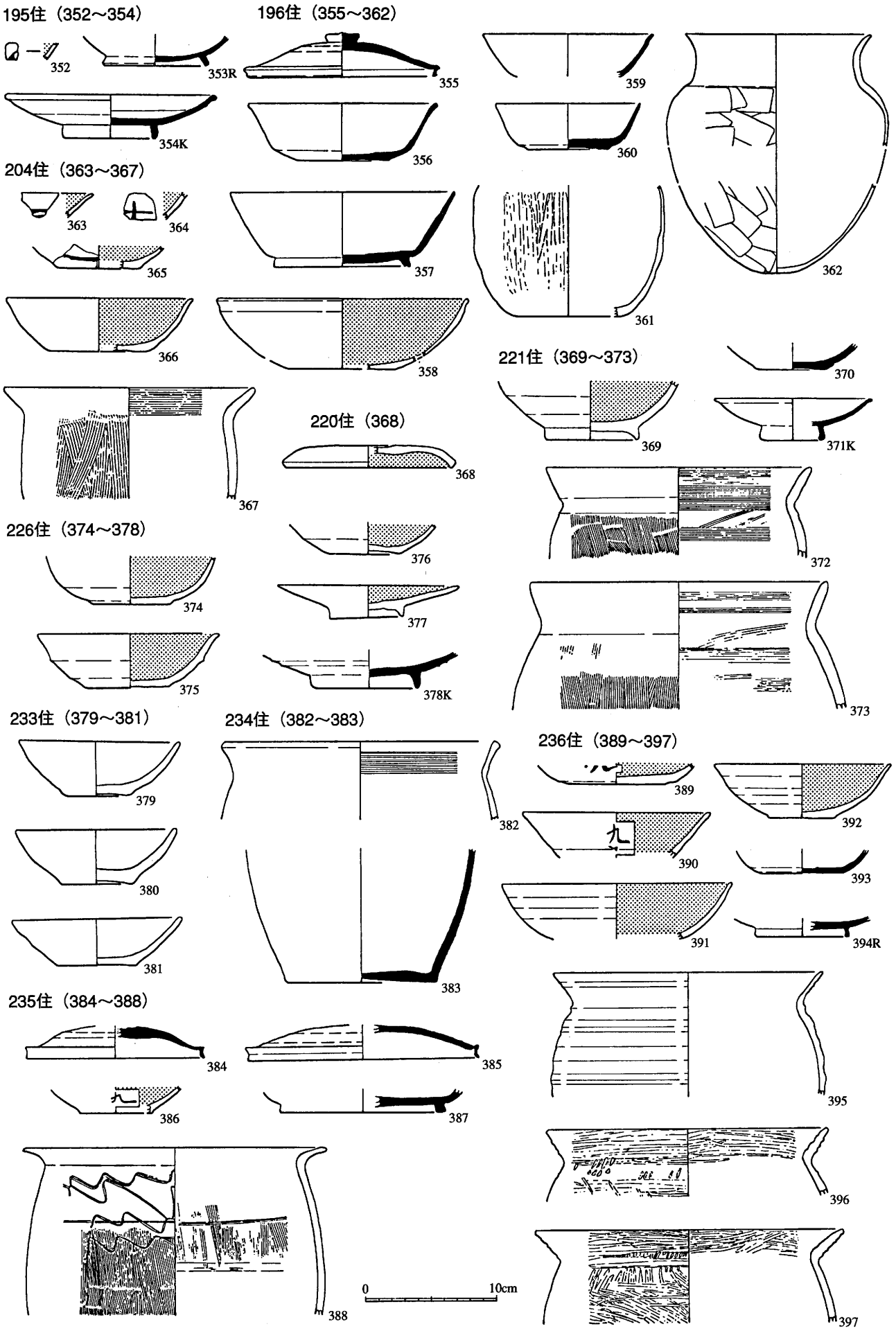
第151図　奈良・平安時代の遺物（8）



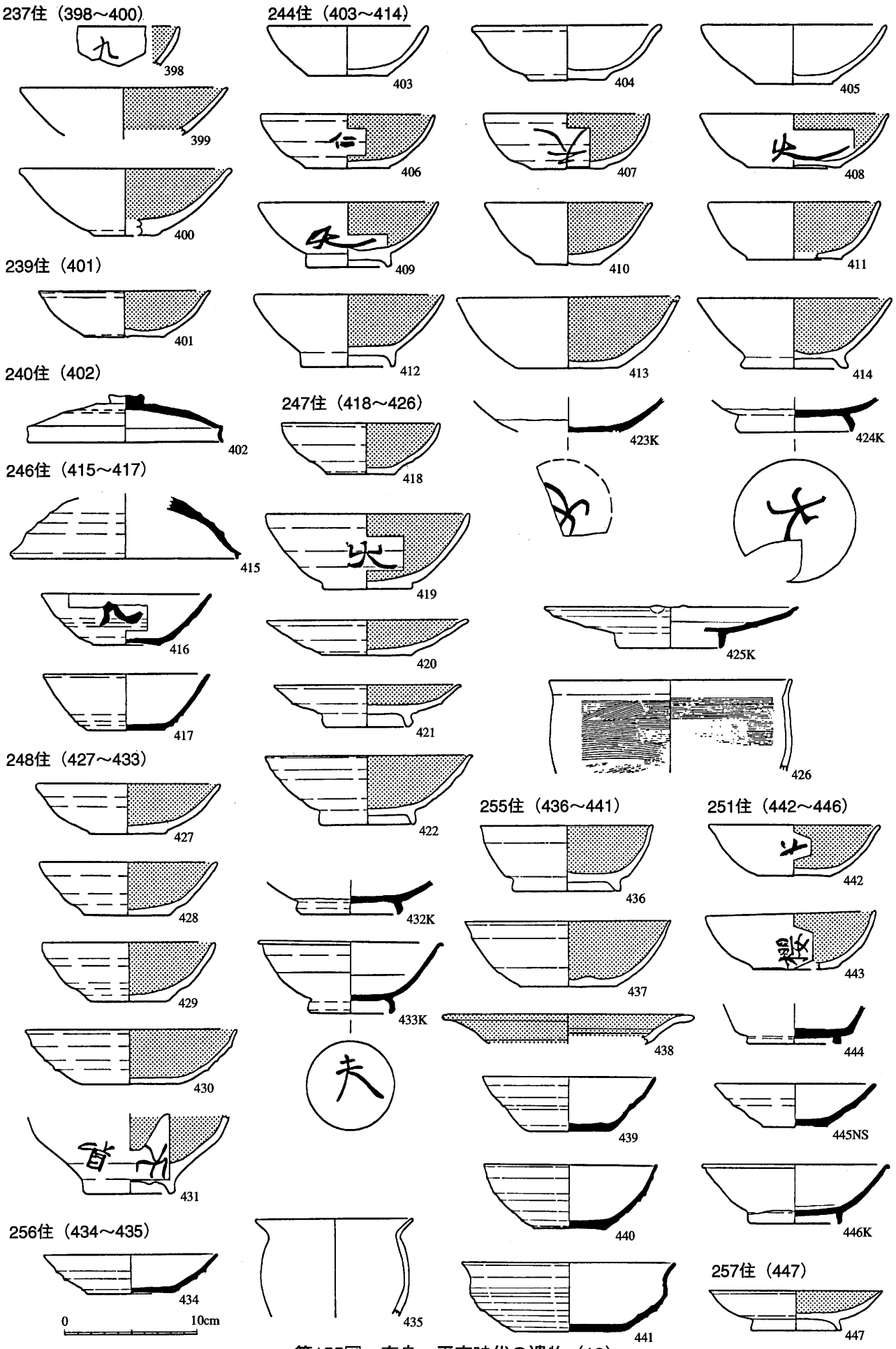
第152図　奈良・平安時代の遺物（9）



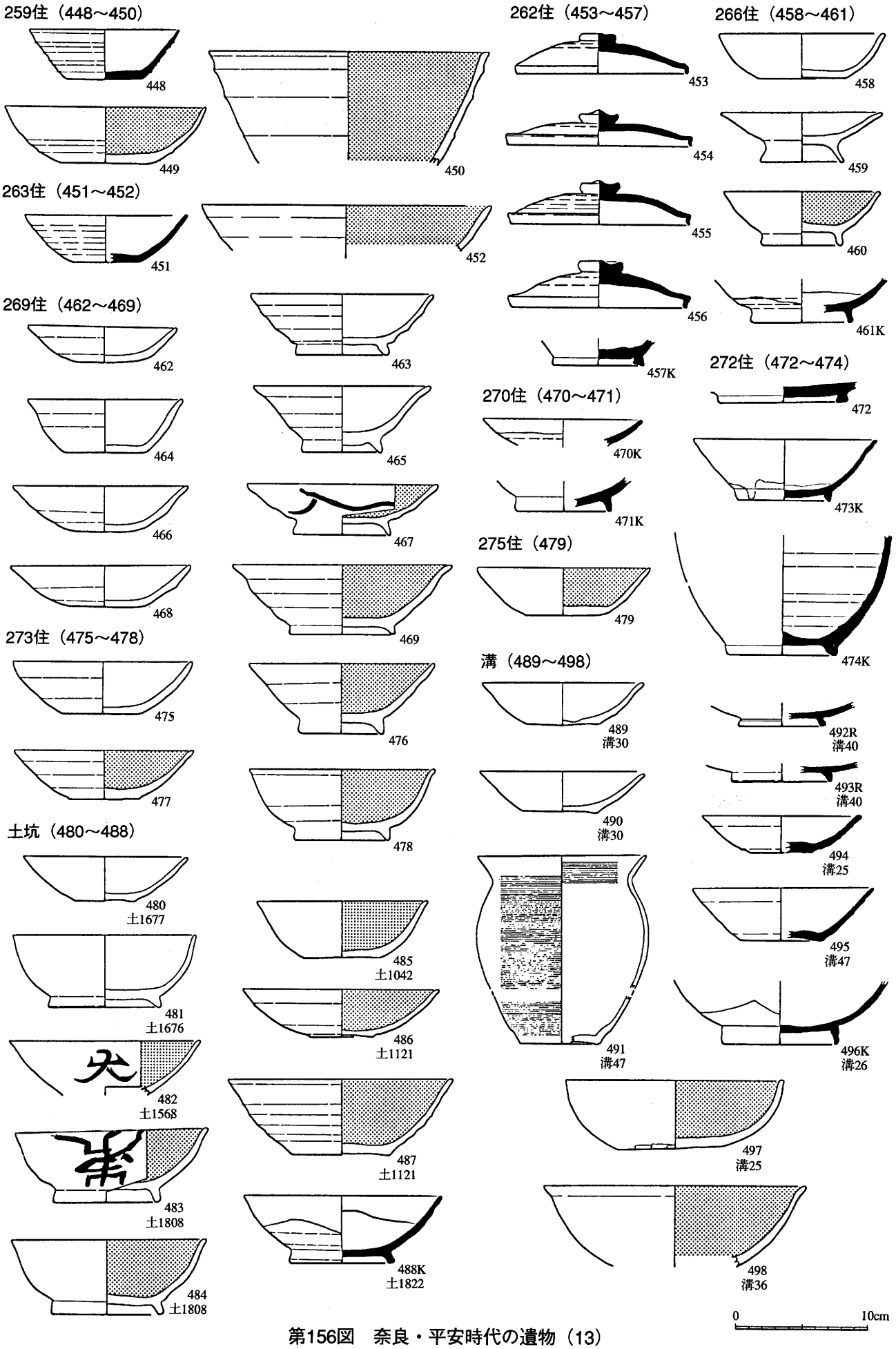
第153図　奈良・平安時代の遺物（10）



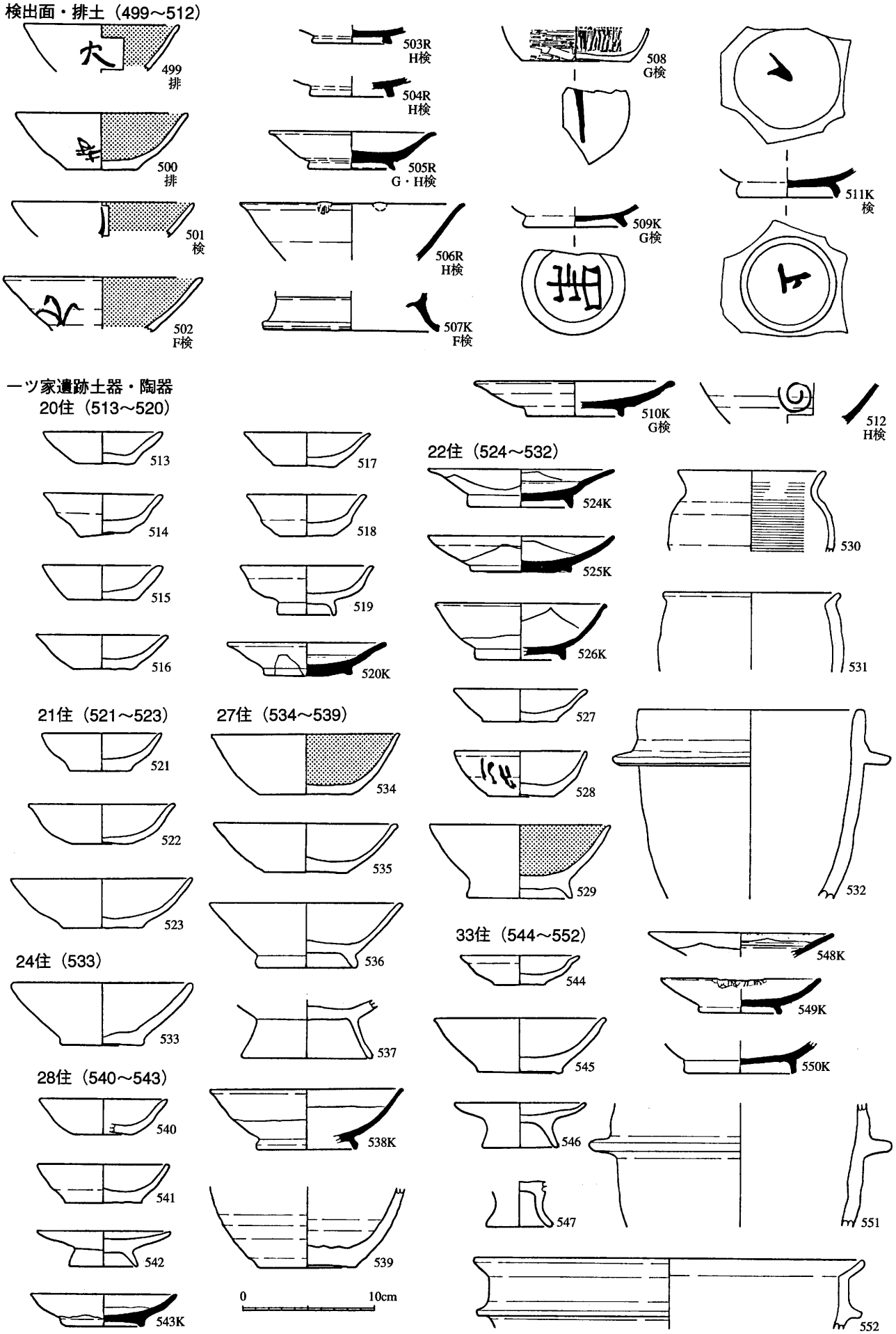
第154図　奈良・平安時代の遺物（11）



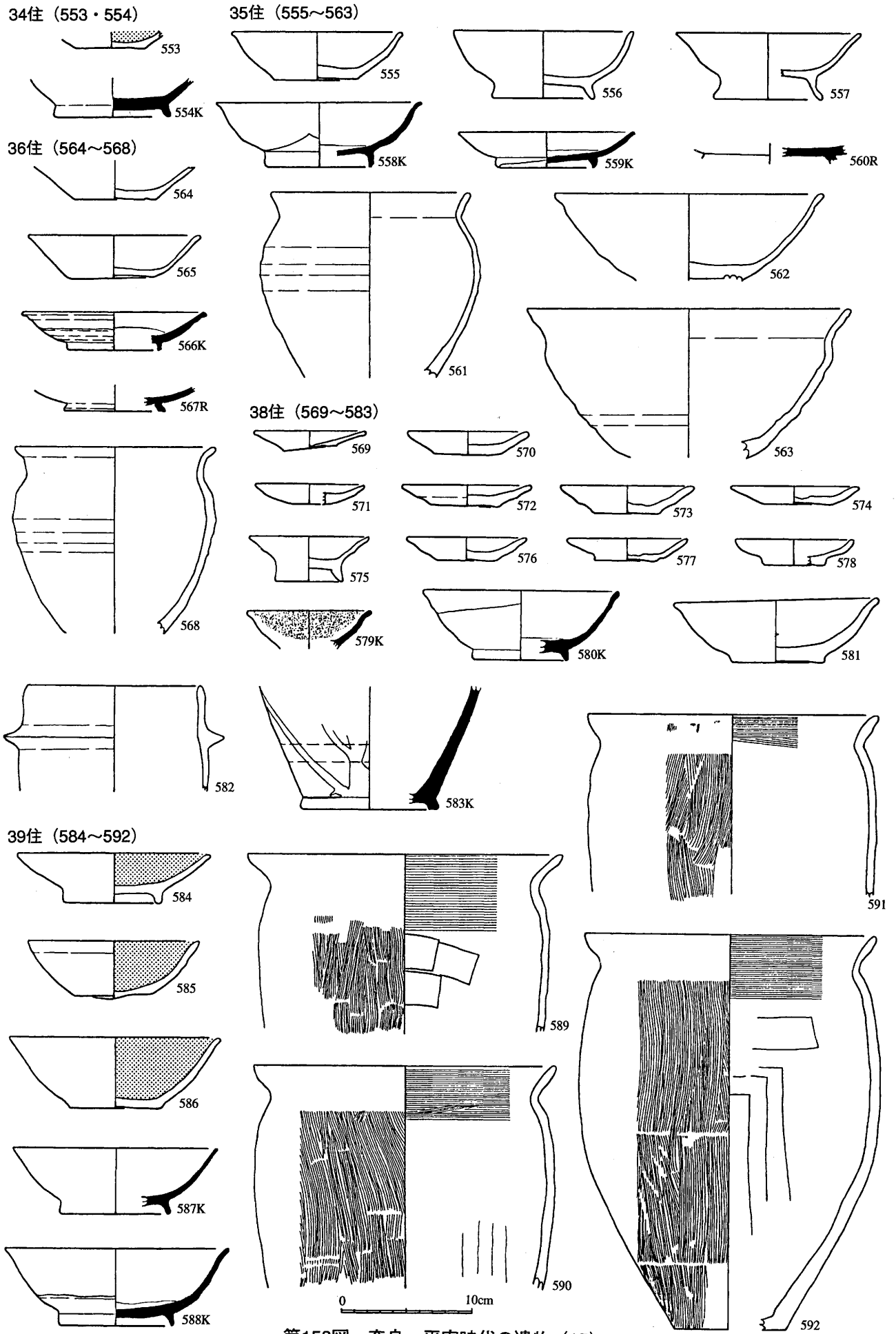
第155図　奈良・平安時代の遺物（12）



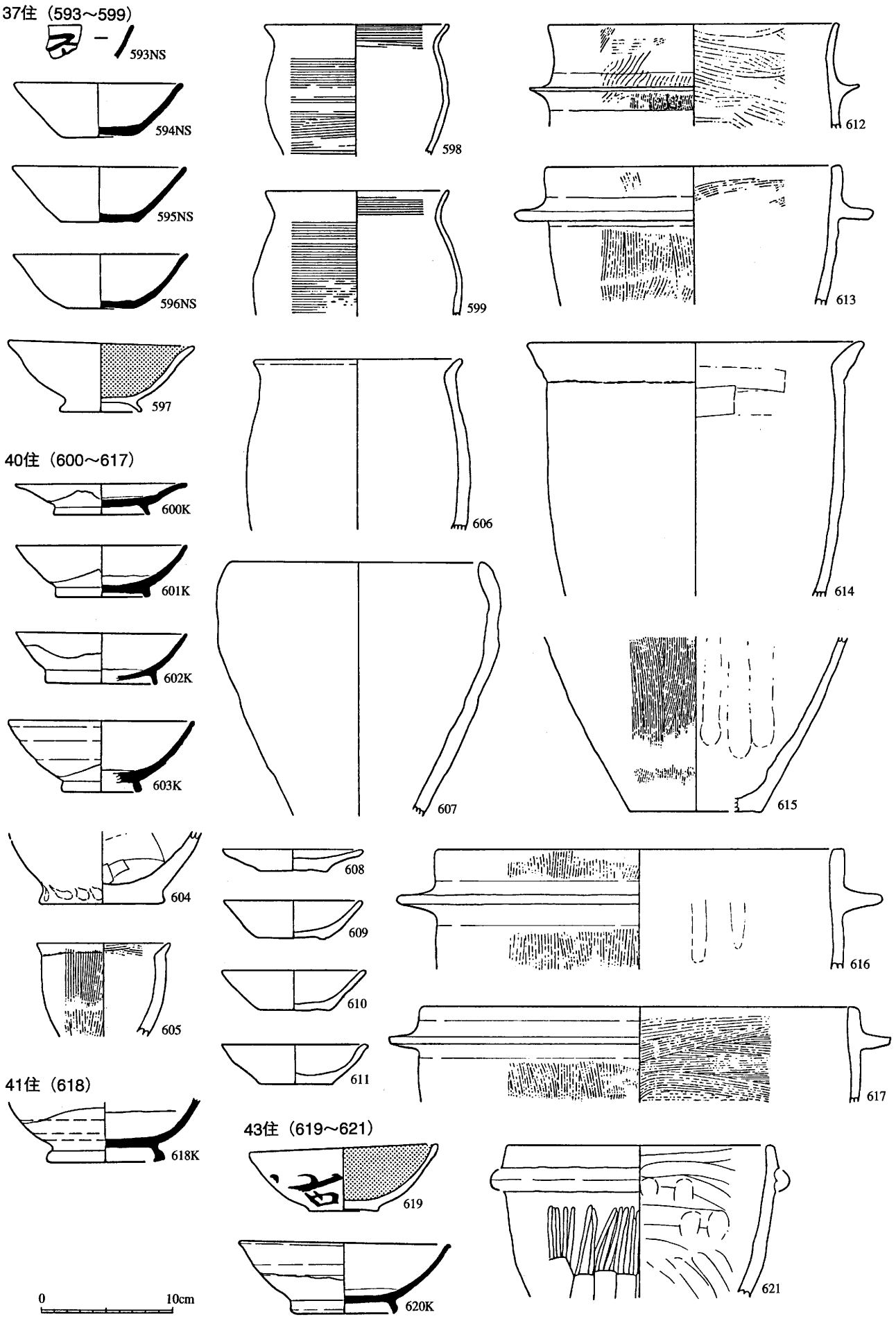
第156図　奈良・平安時代の遺物（13）



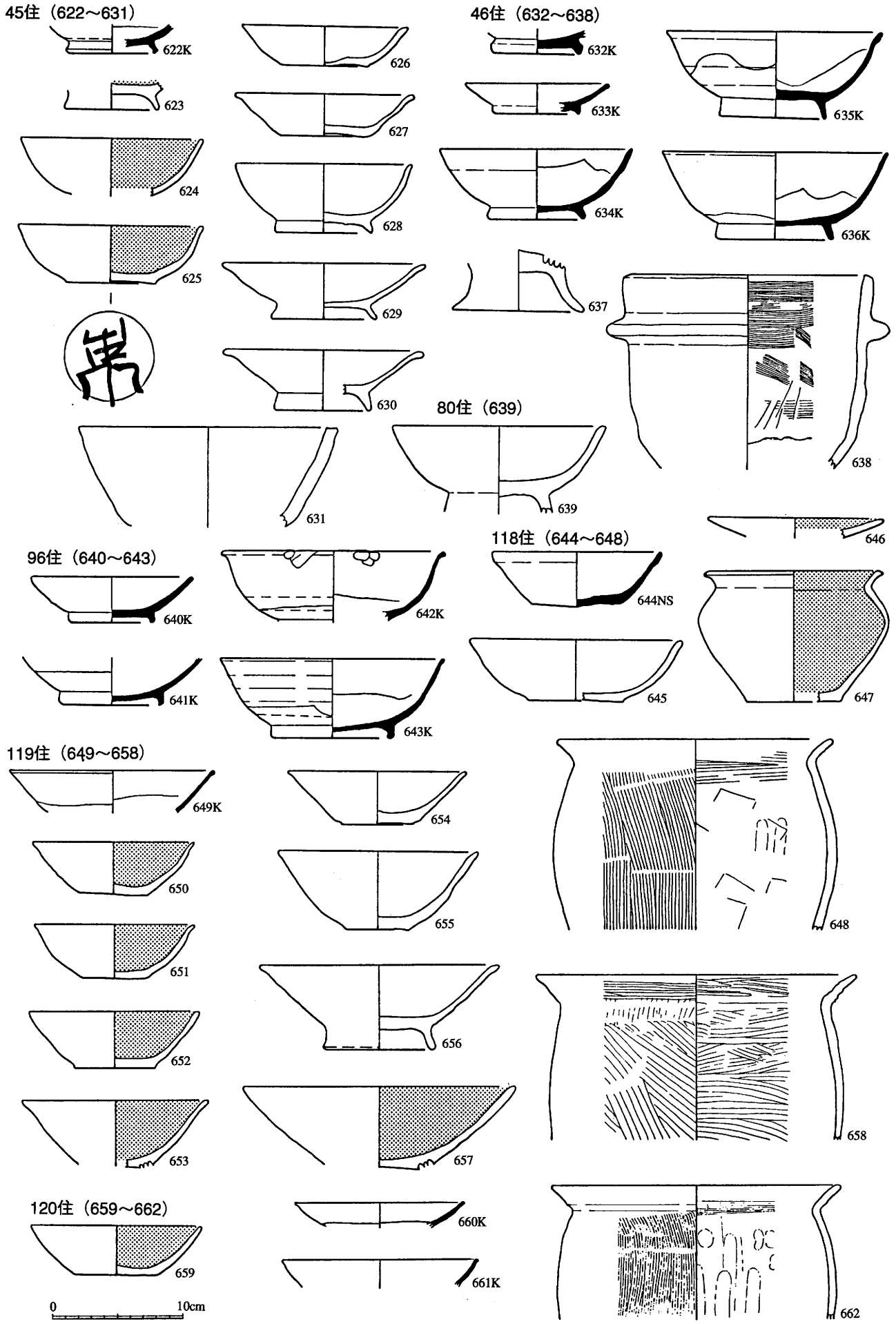
第157図　奈良・平安時代の遺物（14）



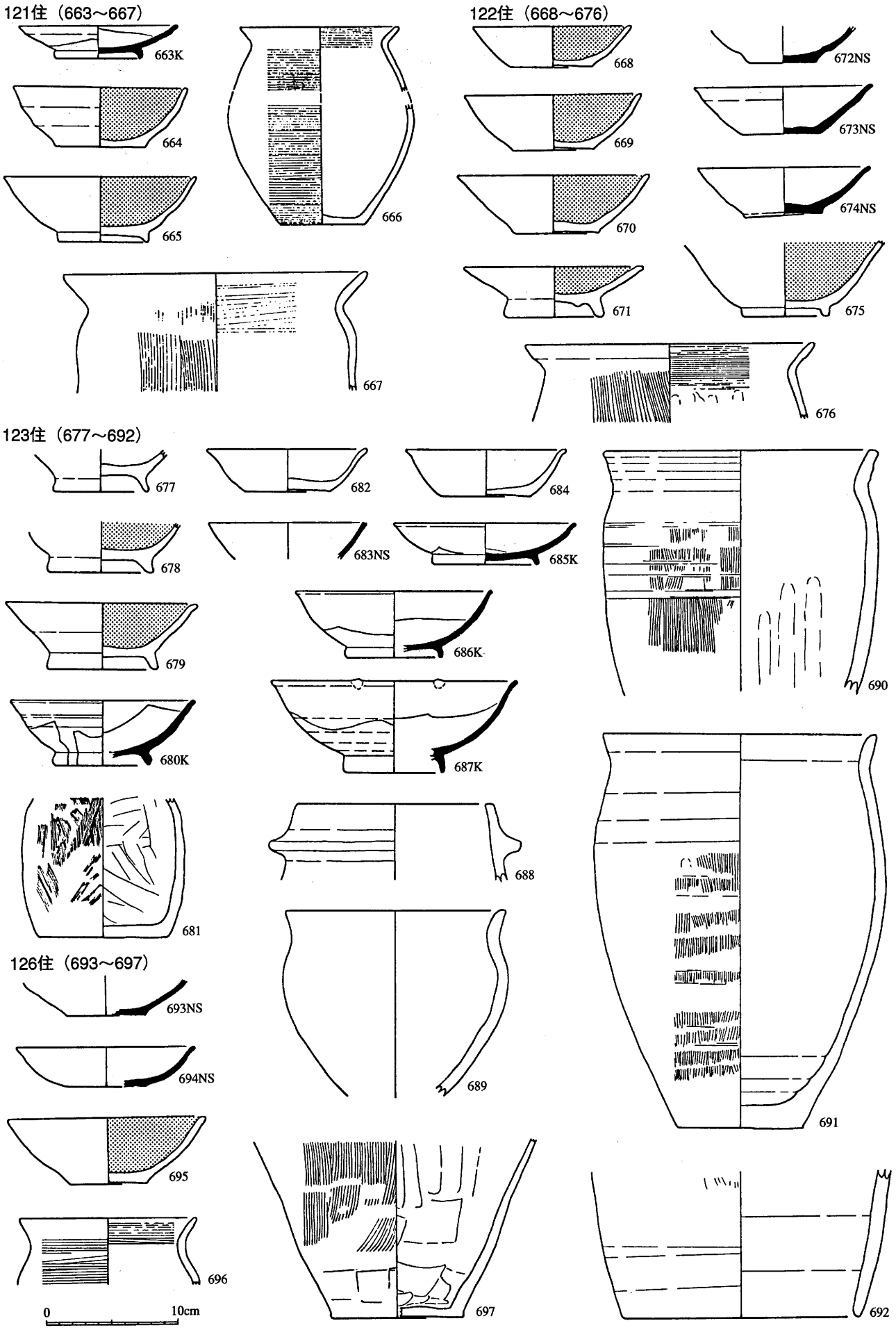
第158図　奈良・平安時代の遺物（15）



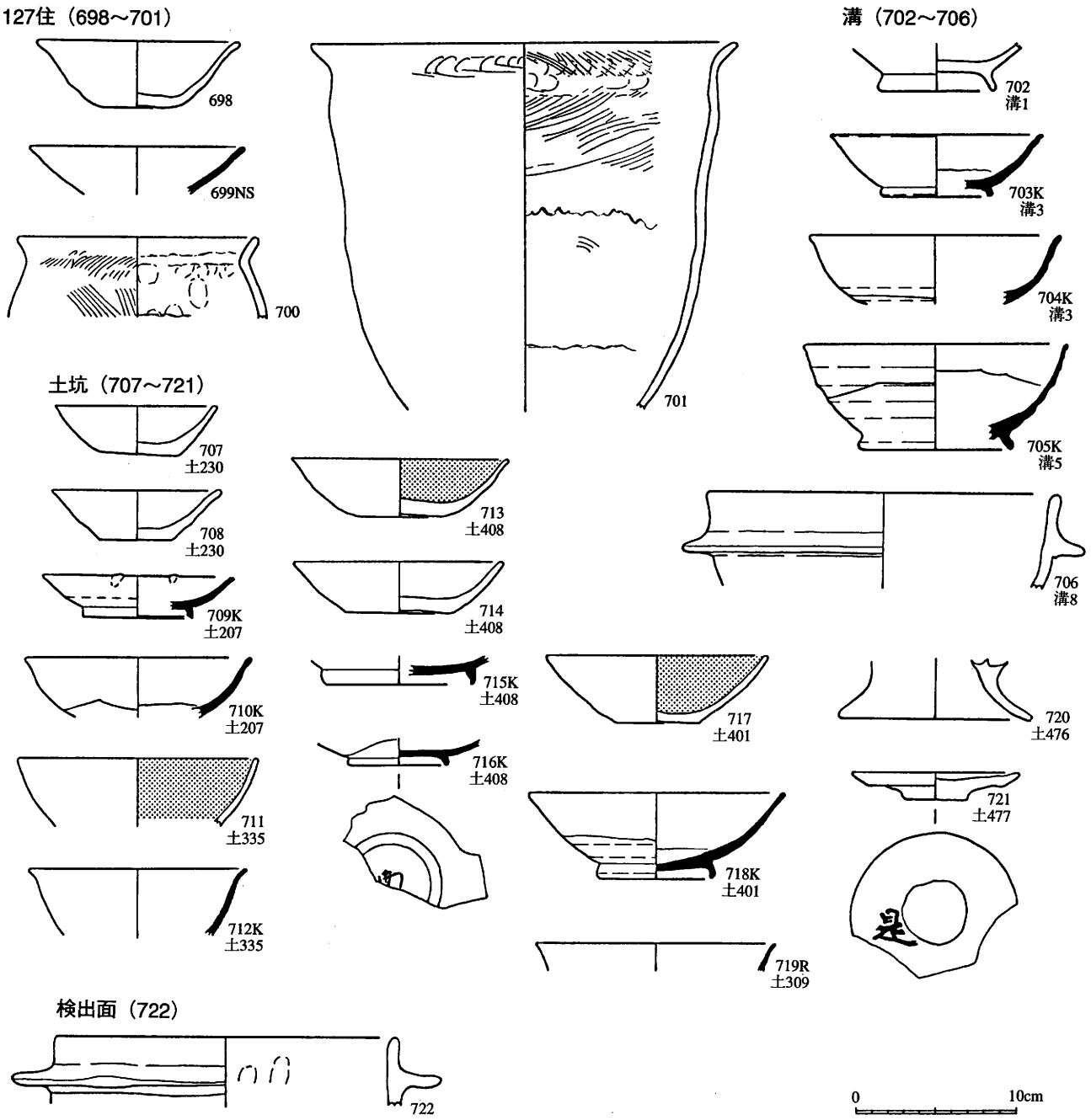
第159図　奈良・平安時代の遺物（16）



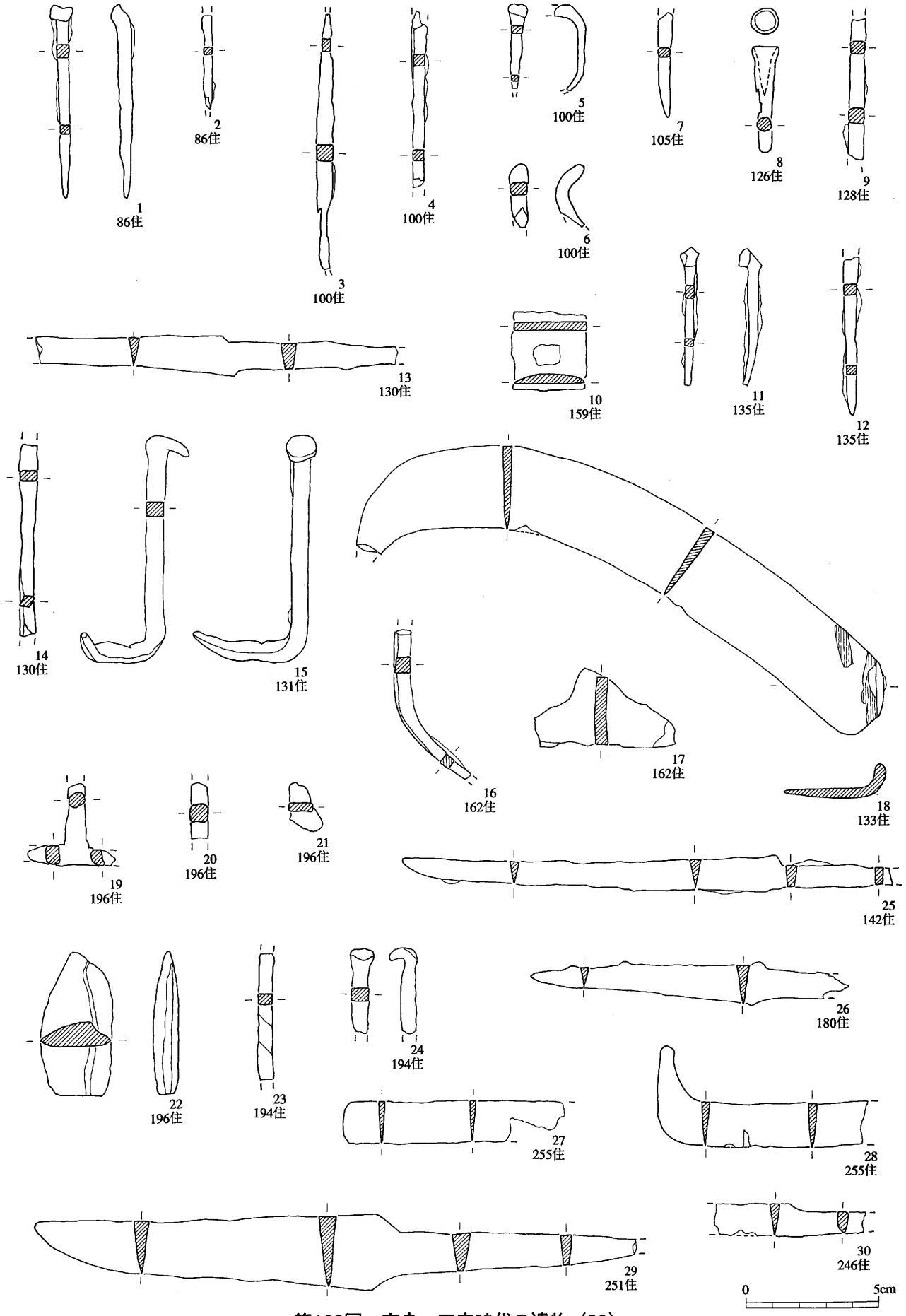
第160図　奈良・平安時代の遺物（17）



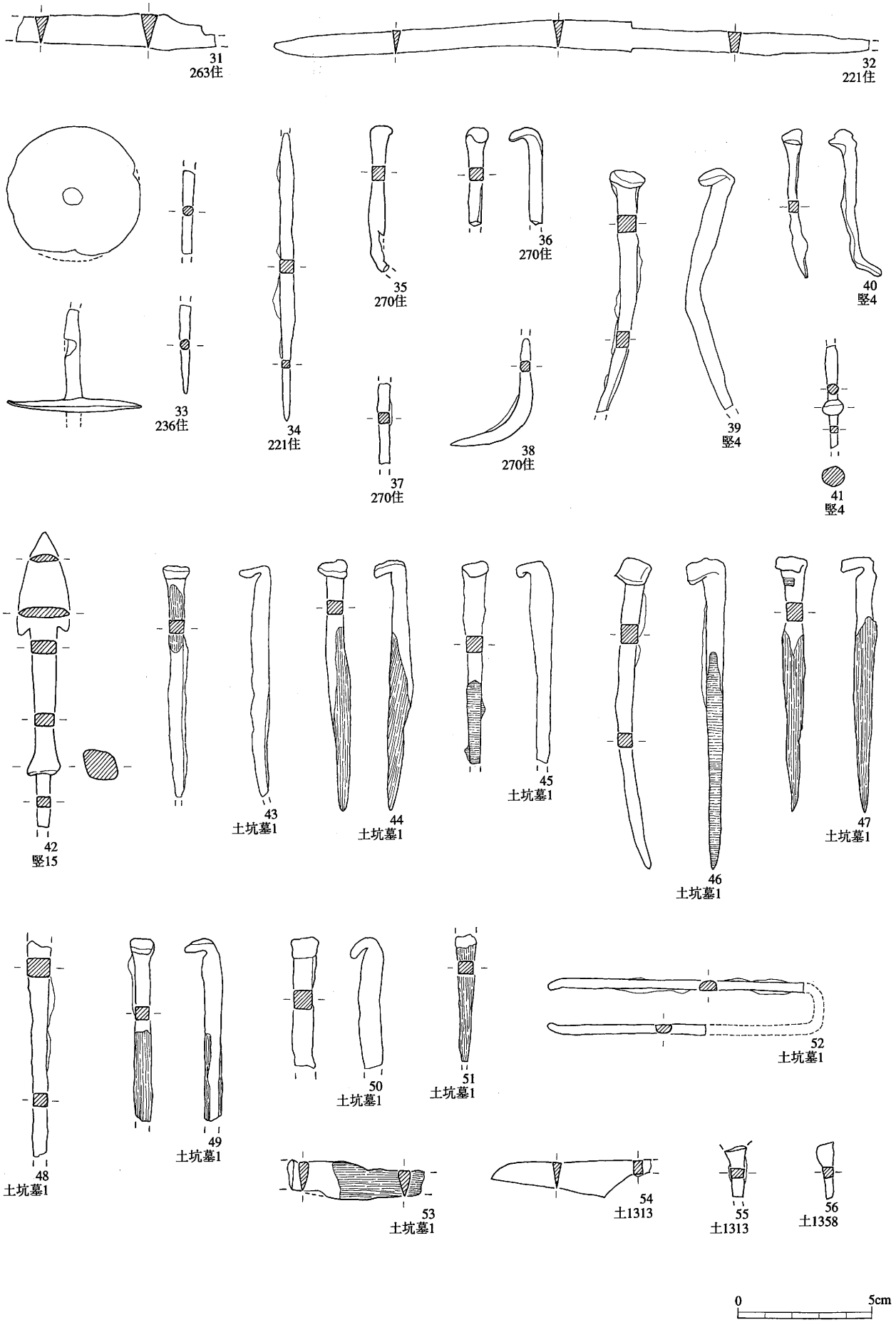
第161図　奈良・平安時代の遺物（18）



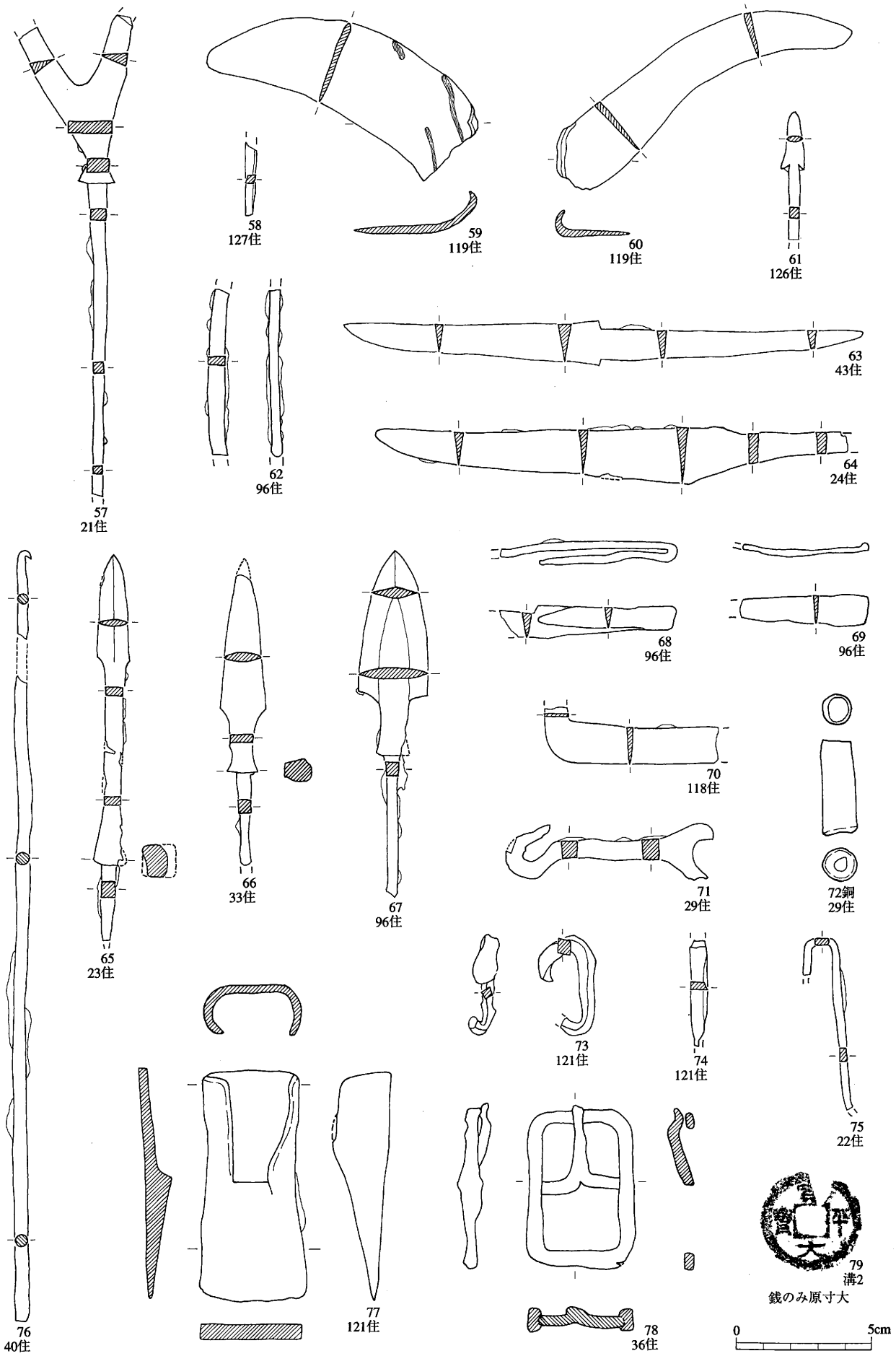
第162図　奈良・平安時代の遺物（19）



第163図　奈良・平安時代の遺物（20）



第164図　奈良・平安時代の遺物（21）



第165図　奈良・平安時代の遺物（22）

4.中・近世の遺物

(1) 土器・陶磁器（第20・21表、第166～168図）

①小池遺跡

中世の土器・陶磁器は、個体識別は容易で総数最低203個体ある。内訳は輸入陶磁器が136個体、古瀬戸系陶器13個体、山茶碗・捏鉢・常滑産壷・三筋壷などの東海系無釉陶器は28個体、中世土師器皿22個体、在地産擂鉢3個体、不明品1個体がある。輸入陶磁器が多いのが最大の特徴である。

近世の遺物はわずかに8点で溝29出土の志野丸皿が遺構からの出土である。17世紀前半に属す。紋様はなく、厚い長石釉がかかる。ほか7点は18世紀後半以降の遺物で、検出時に得られている。

以下、中世の遺物について遺構ごとに触れていくことにする。

85住に蓮弁紋青磁碗、86住に白磁Ⅱ類の碗がある（1）。2軒とも平安の住居で遺物の年代とは合わない。

90住から細めの鎬蓮弁紋が施された青磁碗が出土している。間弁が推定される。

95住から東海産捏鉢（2）と在地産の須恵質の擂鉢（3）が出ている。2は口縁端部に沈線があり、精胎で明るい灰白色を呈す。3は竪13の擂鉢と接合する。捏鉢より13世紀末から14世紀前半の年代が与えられる。

102住で口禿の白磁皿、104住でⅤ類と思われる白磁碗、125住から青磁碗、126住からⅤ類（4）の白磁碗、129住より鎬蓮弁の青磁碗、131住からロクロを使用せず口縁部を横ナデした手捏ね土師器皿、138住からは底部が厚く角高台となる青磁碗、149住から杯かと思われる白磁、160住から鎬蓮弁紋の青磁碗、167住では浅い器形の手捏ねの土師器皿が出ている。102～167住は平安以前の住居である。

183住では29点が出土している。輸入陶磁器（14個体）は青白磁合子の身、白磁碗（5）、Ⅸ類の白磁皿、同安窯系の青磁碗、龍泉窯系の碗が10点ある。5は内側の釉をすべて拭き取り、体部を打ち欠く。龍泉窯系の碗は、劃花紋2点・細めの蓮弁紋6点・無紋・輪花碗がある。7の底部は薄く、高台径も狭い。13世紀中葉までを主体とするが、7やⅨ類の白磁はそれより新しい。東海系無釉陶器は8点ある。6は古手の山茶碗で灰色味を帯びる。もみがら痕はない。捏鉢は4点あり、45と同形態の口縁部片がある。ほかに常滑産の壷3点がある。在地製品は8点あり、7点が土師器皿である。いずれもロクロを使用しない。法量的には、大－1点(9)、小－6点（8など）があり、13世紀前葉くらいに位置づけられる。在地製品ではほかに不明品（10）がある。脚片とすると端部の角が接点となるので、面取りをして平らにした意味がない。口縁部片と理解すると、15世紀以降急増する内耳土鍋に酷似する。外面は丁寧な横ナデをする。本遺構は13世紀前葉から半ばの年代を与えられるが、この時期県内では鍋の出土が乏しく注意しておきたい。

195住から45と口縁形態が酷似する東海系捏鉢、251住から鎬蓮弁紋青磁碗、262住から青磁皿、265住から手捏ね土師器皿、266住で同安窯系青磁碗がある。195住～266住は平安以前の住居である。

267住から細めの鎬蓮弁かと思われる青磁碗の破片資料がある。

竪3から古瀬戸系陶器のおろし皿（12）が出ている。端部をやや厚くし、わずかな凹みをもたせている。14世紀前半の所産である。竪6に古瀬戸系陶器の水注（13）があり、13世紀後半から14世紀前半くらいである。竪8からⅣ類の白磁碗、同安窯系青磁碗、鎬蓮弁紋の青磁碗2点、古瀬戸系陶器の水注（26）の口縁部片、東海系捏鉢と壷があり、捏鉢は明るい灰白色を呈し緻密な胎土である。壷（27）は捏鉢と焼きも胎土も同じである。手捏ね土師器皿（14）が出土し13世紀半ばから後葉におさまる。竪9からⅤ類の白磁碗、鎬蓮弁紋青磁碗3点、蓮弁紋碗（15）、東海系捏鉢2点が出ている。16は灰色の胎土で比較的緻密、端部を厚くして隅丸につくり出す。もう1点は端部が丸く、胎土は粗い。時期的にはどちらも13世紀半ばかその前後で考えられる。竪10には白磁（器種不明）と鎬蓮弁紋をもつ青磁碗がある。竪11の青磁皿（17）は、体部の立ち上がりは外反気味である。ほかに古瀬戸系陶器の水注把手片がある。

竪12に12個体がある。Ⅸ類の白磁皿（19）、鎬蓮弁紋をもつ青磁碗5点、無紋と思われる1点がある。白磁は13世紀後半から14世紀半ば、青磁碗はいずれも13世紀中葉に属す。手捏ねの土師器皿が2点あり、18は口縁端部を面取りし、底部にケズリを入れたようなナデつけがある。28は口縁部付近を横ナデする。2点とも13世紀中葉から後葉にあたる。ほかに須恵質擂鉢（20）がある。底部径は約11cmで、静止糸切りが残る。3や29は粘土板から積み上げていったのに対し、20は粘土柱から切り離していることから、一定の需要にこたえるべく固定された供給地があったことを示す。ほかに時期不明の陶器の皿がある。

竪13から、高台の高さが1cmの東海産捏鉢がある。体部外面にケズリがある。緻密な胎土でやや暗い灰白色を呈す。13世紀前葉から半ばくらいであろうか。ほかに95住と接合した須恵質擂鉢（3）がある。

土1005よりⅤ類の白磁碗、土1045から6点の鎬蓮弁紋の青磁碗、土1046からも同様な青磁碗、土1062から古瀬戸系陶器のおろし皿（22）が出土している。口縁端部を角張らせ、面取りをしたあとごく浅い凹線を施す。土1080に青磁碗、土1098に蓮弁紋の青磁碗、土1103からは尾張産と思われる山茶碗（23）がある。高台にもみがら痕がみられる。12世紀後半あたりに比定したい。土1140からⅨ類の白磁皿、土1226より三筋壷（25）が出土した。体部下半から底部へ縦方向のケズリがある。内面は丁寧な横ナデと指頭圧痕が観察される。底部より直線的に立ち上がり肩部の張りは少ない。土1228よりⅤ類の白磁碗（24）、土1240出土の須恵質擂鉢（29）は、灰白色で胎土はやや粗い。土1310から同法量の土師器皿（98・99）がある。糸切り離し痕があり、右回転ロクロの使用がわかる。時期比定できない。土1507から青白磁水注があり、体部に型押紋がみられる。土1895出土と同一個体と考える。土1529より白磁碗、土1564から手捏ね土師器皿（32）、土1818からも手捏ねの土師器皿（33）がある。32は内面を丁寧に磨く。33は後援を横ナデし、底面付近を指オサエしている。13世紀前葉ころであろう。土1831の青磁皿（34）は体部が「く」状に弱く折れる。土1858から間弁のある鎬蓮弁紋青磁碗、土1873から鎬蓮弁紋青磁碗、土1877から古瀬戸系陶器の花瓶（35）が出土している。鉄釉施釉で、張り出した体部に数条の沈線がある。14世紀前半の所産であろう。土1878から東海産捏鉢があり、高台は1.2cm、断面は細く三角形状で体部最下段にケズリがみられる。土1883に青磁碗、土1889からロクロ土師器皿（36）、土1890から東海産捏鉢（37）、白っぽい胎土で端部を肥厚化し溝をいれる。中津川産で14世紀前半くらいと思われる。土1895から青白磁の水注がでている。土1507出土と同一個体と考えた。

溝25から輸入陶磁器14点、東海産捏鉢2点、土師器皿1点が出土している。Ⅳ類の白磁碗（40）とⅥ類かと思われる白磁皿（43）のほか、器種不明の1点がある。青磁は皿１点のほかは碗である。皿（39）は内面見込みに櫛描状紋を施す。42は紋様がはっきりしない。このほか劃花紋1点、細めの鎬蓮弁紋7点、無紋1点がある。捏鉢は口縁部を弱くナデ締めて端部を外へ出すもの（45）と、器高を平均に保ったまま端部まで成形し四角くおさめるもの（44）の2種類がある。前者は13世紀前半に位置づくと思うが、後者は同じかやや古い。41は口径14.4cmの深めで大きめの土師器皿である。手捏ねで、13世紀前葉である。

溝26より鎬蓮弁紋青磁碗が1点ある。溝27から輸入陶磁器10点、古瀬戸系陶器4点、東海産捏鉢3点がある。Ⅳ類と思われる白磁碗（47）、Ⅴ類の碗4点、輪花のように口縁端部をくぼめる皿1点、Ⅸ類の皿（46）がある。青磁は劃花紋、鎬蓮弁紋、無紋の3点ある。古瀬戸系陶器4点は水注で、胎土、釉調から2個体と考えた。時期的には13世紀後半から14世紀前半におさまると思う。捏鉢（48）は口縁部をナデ締め端部に厚みを持たせ沈線が入れられる。

溝30から17点出土している。輸入陶磁器は白磁の碗（Ⅴ類か?）が1点あるほかは青磁碗11点、杯1点がある。碗は細めの鎬蓮弁紋（53・54）5点、太めの鎬蓮弁紋（52）3点、鎬のない蓮弁紋1点、底部片2点がある。底部片は細めの高台で底面も薄く、13世紀後葉から14世紀中葉の所産である。東海産捏鉢1点は口縁をナデ締めて端部を肥厚化させたのちわずかにくぼませている。土師器皿が3点あり、うち2点はロクロ（51）で、

1点はロクロを使っていない（50）と思われる。

井戸2の出土遺物にはⅤ類の白磁碗と古瀬戸系陶器のおろし皿（11）と丸皿がある。11は14世紀前半で、口縁端部にごく浅いくぼみがある。丸皿は灰釉で大窯期の可能性がある。3点とも時期は合わない。

検出面ではF区に24点あり、Ⅷ類の白磁碗（56）、Ⅸ類皿、青白磁梅瓶、青磁劃花紋碗（55）、細め・太めの蓮弁紋青磁碗がある。G区からも7点あり青磁碗が多い。H区で白磁・青磁碗（57）が出土している。

②一ツ家遺跡

総数にして最低139個体を得ている。個体の識別が難しい。内耳土鍋が半分の72個体、古瀬戸系陶器・大窯製品各20点、輸入陶磁器14点、在地産土師器11点、東海系捏鉢1点、不明1点となる。12点の輸入陶磁器と捏鉢の計13点が14世紀代までの遺物で、ほかはすべて15世紀から16世紀代の遺物である。

竪2から15世紀代の古瀬戸系陶器の縁釉皿、内耳土鍋4点、不明品がある。竪3に内耳土鍋が4個体以上ある。58は口縁部を強く外へ広げたあと直立させる。口縁部幅は4.0cm以内で短めである。16世紀半ばくらいの特徴である。59～61は口縁部内側に3条の凹凸となる横ナデを残し、口縁部幅は4.5cm前後と長い。58より古い様相を示す。竪5の大窯期の皿（62・63）は灰釉施釉で63は底面に輪トチがこびりつく。

26住からⅡ類白磁碗、120住から大窯期の丸皿、124住から龍泉窯系の青磁碗がある。3軒の住居は平安時代以前の住居で、遺物とは合わない。

土坑墓から4枚の手捏ね土師器皿（64～67）が出た。64～66の胎土はきめ細かい胎土ながら混和材として使われる砂は粗い。赤褐色粒子は含まれず、色調も白っぽい。67はやや大きく、口縁部をナデ締めるように横ナデをしている。64～66は13世紀中葉ころに考えられるが、67は色調・技法からそれよりやや先行する。土14の東海系捏鉢（66）は、口縁部を面取りし、鋭く三角形状に尖らせる。緻密で暗灰白色、12世紀後葉から13世紀初頭に位置づけられる。土26からⅤ類白磁碗、土44から3条の横ナデ痕をもつ内耳土鍋（69）、土46と48で接合した古瀬戸系陶器の折縁深皿、土56からも折縁深皿（70）がある。15世紀前半に属す。土61に内耳土鍋、土66に大窯期の丸皿と内耳土鍋、土83からも内耳土鍋、土372にも3個体分の内耳土鍋（72・73）がある。いずれも16世紀前葉から中葉くらいである。ほかに71のロクロ土師器皿もある。

溝1に古瀬戸系陶器の天目茶碗（74）とおろし皿がある。74はやや厚めで口縁部は弱くくびれる。おろし皿は、底部から体部への立ち上がりに横ナデによる弱い締めがある。15世紀後半の所産である。

溝3では46個体中33個体が内耳土鍋である。75・76・78は大窯製品で、ほかに灰釉碗、丸皿2点、天目茶碗、鉢がある。ロクロ土師器皿は9個体ある（77・79・81）。80は輸入陶磁器の青磁碗で、底部は厚く高台は高めである。貫入が多い。明代の所産である。ほかに蓮弁紋の碗がある。内耳土鍋は、82～84のように口縁部を外へ一度クランク状に開く個体と、85のように3条ないし2条の横ナデ痕を残す個体がある。法量の上では口径25cm以下の小（82）と、83～85のように30cm前後ある大の2種存在する。口縁部幅は平均4cm前後しかない。内耳土鍋より16世紀前葉から中葉の年代、大窯製品もそれを裏付けている。

溝4では86を明代の青磁碗と考えた。白磁端反皿、88・89が大窯期の灰釉施釉の丸皿、ほかに擂鉢がある。87はロクロ土師器皿で、溝3出土の79と胎土・器形とも酷似する。内耳土鍋は5個体あり、90を図示した。外へ大きくクランク状に開き立ち上がらせる。口縁部幅は短く3.5cmしかない。ほかの破片資料をみても短く、溝3と同時期か新しい様相を示す。16世紀半ばに位置づけたい。

溝5から42個体が出土する。大窯製品が5点に対し、古瀬戸系陶器は14点あり、溝3・4より古い遺構である。古瀬戸系陶器は91～93に折縁深皿を示した。92・93は口縁部を肥厚させており、14世紀中葉から後葉、91は15世紀半ばである。99は灰釉平碗、97は天目茶碗である。ほかに縁釉皿・壷がある。大窯製品と考えた98などの天目茶碗が5個体ある。94は細めの鎬蓮弁紋青磁碗、95はⅨ類白磁皿で13世紀後葉から14世紀半ばの生産である。ほかに古代末期のⅣ類白磁碗など3点ある。96はロクロ土師器皿で口縁を外反させる。15世紀代